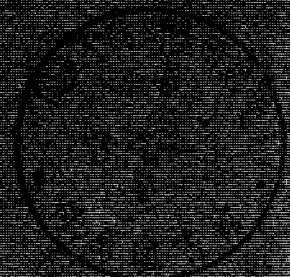


株式会社カーペンタース事業年報



は じ め に

本事業は、近年、新たに問題となっている感染症や、迅速な対応を必要とする感染症を対象として始めてから11年目を迎えますが、現在までに集められ解析されてきた多くの資料は、その時々保健医療現場での活用にとどまらず、学問的にも貴重な情報として注目されています。

しかし、対象疾病、収集情報の内容、還元情報の内容等、今後とも検討すべき点があり、常に点検を加えながら絶えず前進して行かねばならないと考えております。

本事業の推進にあたって、全国でご協力をお願いしている定点医療機関の方々をはじめ、関係各位の皆様の並々ならぬご努力に対して、心より感謝の意を表しますとともに、今後とも引き続きご協力をお願いいたします。

昭和62年1月からオンラインシステムの導入により、本事業が、情報の収集・還元において、わが国の感染症の患者発生状況の迅速な把握及びこれらの疾患に対する有効・的確な予防対策の確立に大きく貢献していくものと確信しております。これもひとえに情報解析小委員会の先生方のご協力のたまものであり、ここに誌上をお借りして厚くお礼申し上げます。

平成3年2月

厚生省保健医療局結核・感染症対策室長
堺 宣 道

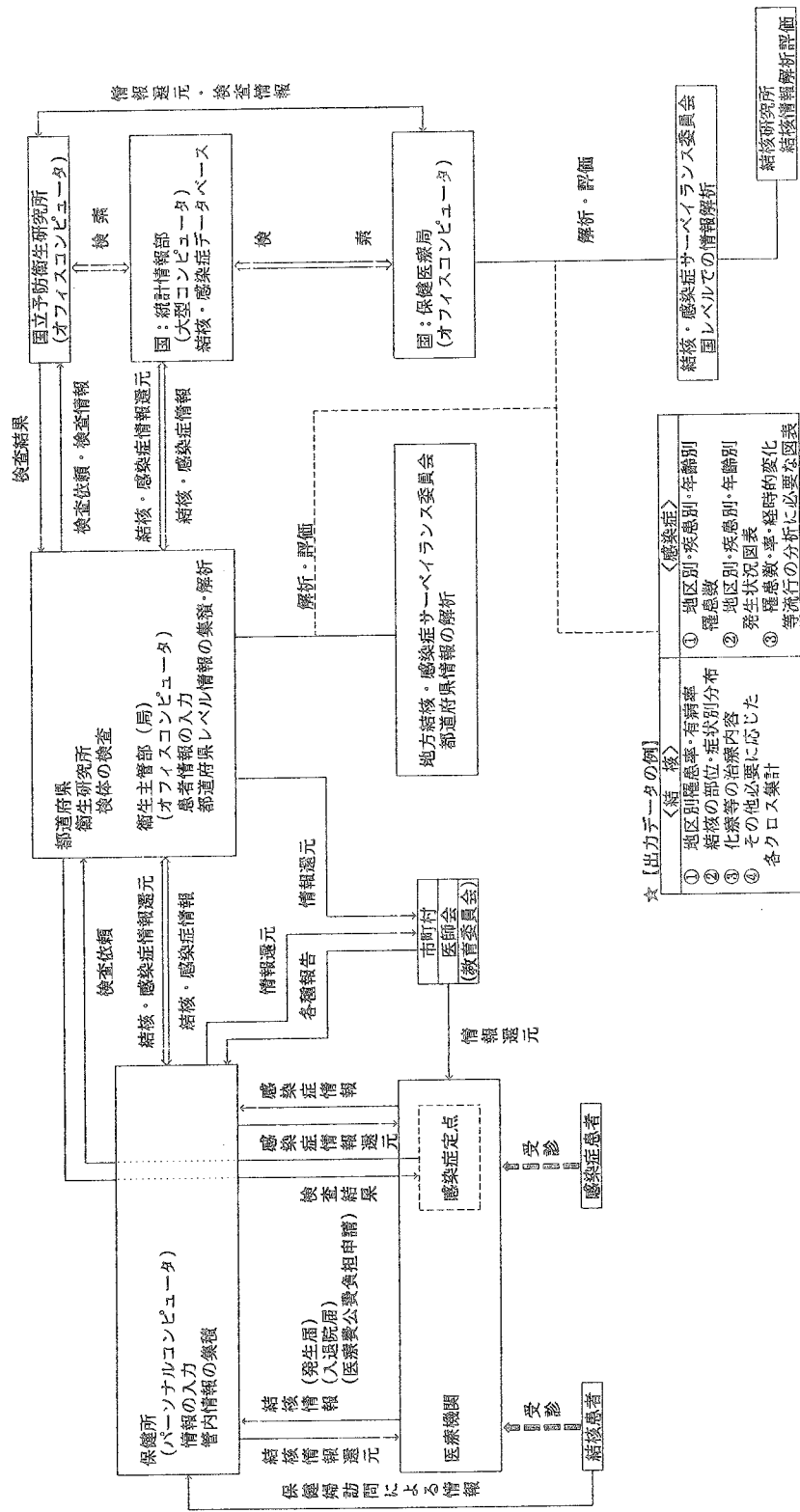
◎情報解析小委員会委員名簿

(アイウエオ順)

班	氏名	所属
小児・内科 眼科班	青木 功喜	日本眼科医会公衆衛生委員
	飯野 四郎	東京大学医学部講師
	大野 重昭	横浜市立大学医学部教授
	神谷 齊	国立療養所三重病院長
	○木村 三生夫	東海大学医学部教授
	鈴木 宏	山梨医科大学副学長
性感染症班 (STD班)	蓑輪 眞澄	国立公衆衛生院疫学部長
	大里 和久	大阪府万代診療所長
	川名 尚	東京大学医学部付属病院教授
	熊本 悦明	札幌医科大学教授
病原体情報班	橋爪 壮	千葉大学看護学部教授
	大橋 誠	東京都立衛生研究所長
	中村 明子	国立予防衛生研究所細菌部 ファージ型別室長
	宮村 紀久子	国立予防衛生研究所ウイルス 中央検査部血清情報管理室長
	柳川 洋	自治医科大学公衆衛生学教授
	山崎 修道	国立予防衛生研究所ウイルス 中央検査部長

○印は委員長

結核・感染症サーベイランスシステムの業務（情報）の流れ



(注) 1 都道府県 (指定都市を含む)
 2 〽は、オンラインによる情報のやりとり

目 次

第1章 各疾病の動向	1
I 小児科・内科定点、病院定点の感染症	6
1. 麻疹様疾患	8
2. 風しん	12
3. 水痘	16
4. 流行性耳下腺炎	20
5. 百日せき様疾患	24
6. 溶連菌感染症	28
7. 異型肺炎	33
8. 感染性胃腸炎	37
9. 乳児嘔吐下痢症	42
10. 手足口病	49
11. 伝染性紅斑	54
12. 突発性発しん	58
13. ヘルパンギーナ	62
14. MC L S(川崎病)	67
15. インフルエンザ様疾患	74
16. 感染性髄膜炎	78
17. 脳・脊髄炎	90
II 眼感染症	106
1. 咽頭結膜熱(P C D)	106
2. 流行性角結膜炎(E K C)	106
3. 急性出血性結膜炎(A H C)	106
III ウイルス肝炎	117
1. A型肝炎	117
2. B型肝炎	117
3. その他のウイルス肝炎	117
IV 性感染症	130
1. 淋病様疾患(淋菌感染症)	130
2. 陰部クラミジア感染症	130
3. 陰部ヘルペス	130
4. 尖圭コンジローム	131
5. トリコモナス症	131

第2章 病原体情報について	151
1. 病原体情報の読み方	151
2. 情報システム	151
3. 集計の概要	153
(1) 細菌	153
(2) ウイルス（リケッチア、クラミジア、マイコプラズマを含む）	159
第3章 患者情報集計	173
1. 元年全国、週別・疾病別報告数及び一定点当たり報告数	173
2. 元年全国、疾病別・月別報告数及び一定点当たり報告数	176
3. 元年都道府県別・疾病別年間報告数及び一定点当たり報告数	178
4. 元年疾病別・ブロック別年間報告数及び一定点当たり報告数	184
5. 元年疾病別・年齢階級別年間報告数及び一定点当たり報告数	186
6. 62年～63年全国、週別・疾病別報告数及び一定点当たり報告数	188
第4章 感染症サーベイランス事業定点数	199
1. 平成元年感染症サーベイランス事業定点数	199
2. 昭和63年感染症サーベイランス事業定点数	200
第5章 病原細菌検出成績	201
1. 病原細菌検出状況総括、由来ヒト、1989年	201
2. 病原細菌検出数の月別集計、由来ヒト、1989年	203
2-1 地研・保健所	203
2-2 医療機関	205
2-3 検疫所	207
2-4 都市立伝染病院	208
3. 病原細菌検出数の報告機関別集計、由来ヒト、1989年	210
3-1 地研・保健所	210
3-2 医療機関	215
3-3 検疫所	218
4. 検出サルモネラの菌型分布、1989年	219
4-1 全国集計（地研・保健所）	219
4-2 全国集計（医療機関）	222
4-3 報告機関別集計、由来ヒト（地研・保健所）	223
4-4 報告機関別集計、由来ヒト（医療機関）	235
4-5 報告機関別集計、由来動物（地研・保健所）	239
4-6 報告機関別集計、由来食品（地研・保健所）	240
4-7 報告機関別集計、由来環境（地研・保健所）	242
5. 検出チフス菌、パラチフスA菌のフェージ型分布、由来ヒト、1989年	247

5-1	検出チフス菌の月別フェージ型分布	247
5-2	検出パラチフスA菌の月別フェージ型分布	247
5-3	検出チフス菌の都道府県別フェージ型分布	248
5-4	検出パラチフスA菌の都道府県別フェージ型分布	249
6.	検出A群レンサ球菌の菌型分布、由来ヒト、1989年	250
6-1	月別全国集計（地研・保健所）	250
6-2	月別全国集計（医療機関）	250
6-3	報告機関別集計（地研・保健所）	251
6-4	報告機関別集計（医療機関）	252
7.	病原細菌検出数の年別集計、由来ヒト、1984～1989年	253
7-1	地研・保健所	253
7-2	医療機関	255
7-3	検疫所	257
7-4	都市立伝染病院	258
第6章	ウイルス、リケッチア、クラミジア、マイコプラズマ検出成績	259
1.	検出月別、由来ヒト、1989年	259
2.	感染年齢、由来ヒト、1989年	260
2-1	年齢別	260
2-2	年齢群別	261
2-3	0歳児の月齢	262
3.	性別、由来ヒト、1989年	263
4.	検体の種類、由来ヒト、1989年	264
5.	臨床診断名、由来ヒト、1989年	265
6.	臨床症状、由来ヒト、1989年	266
7.	検出方法、由来ヒト、1989年	267
8.	検体採取の理由、由来ヒト、1989年	268
9.	検査実施機関、由来ヒト、1989年	269
10.	検体提供者の住所（県・政令市）、由来ヒト、1989年	270
11.	報告機関、由来ヒト、1989年	272
12.	検出年別、由来ヒト、1984～1989年	274
第7章	結核・感染症サーベイランス事業の実施について……局長通知	277
	（結核・感染症サーベイランス事業実施要綱）	278
第8章	結核・感染症サーベイランス事業の実施について ……課長、室長通知	293
	（感染症サーベイランスの対象疾病について）	298
第9章	感染症サーベイランス事業病原体検査指針	303
第10章	<資料編>	309

1. 平成元年都道府県別・男女別人口（日本人人口）	309
2. 平成元年年齢5歳階級・男女別人口（日本人人口）	310
3. 年次別人口	311
4. 伝染病患者数・死者数（法定・指定伝染病）	312
5. 同（届出伝染病）	313
6. インフルエンザ様疾患総患者数（昭和58年～平成2年）	314
7. インフルエンザ様疾患週別発生状況（全国計・昭和59年10月21日 ～平成2年6月23日）	315
8. インフルエンザ様疾患週別発生状況（都道府県・指定都市別、第1報元。9.24 ～第22報2.6.23）	316
9. 平成元年性病患者数・り患率（人口10万対）、病類・年次別	325
10. 平成元年性病患者数、病類別。都道府県別	326
11. 平成元年梅毒発生状況、月別	327

第1章 各疾病の動向

第 1 章 各疾病の動向

1989 年第 1 週から 52 週の動きについて情報解析小委員会の解析評価を報告する。

1989 年の定点数は、小児科・内科定点 2,387、眼科定点 272、病院定点 514、性感染症定点 581、総数 3,754 定点で、小児科・内科定点および眼科定点からは週報、病院定点および性感染症定点からは月報として報告された。

感染症サーベイランス事業(平成元年)における各疾病の患者発生状況(一定点医療機関当たりの報告数)
Weekly reported cases per reporting clinic, Japan, 1989.

図1. 麻疹様疾患、風しん、水痘、流行性耳下腺炎、突発性発しん

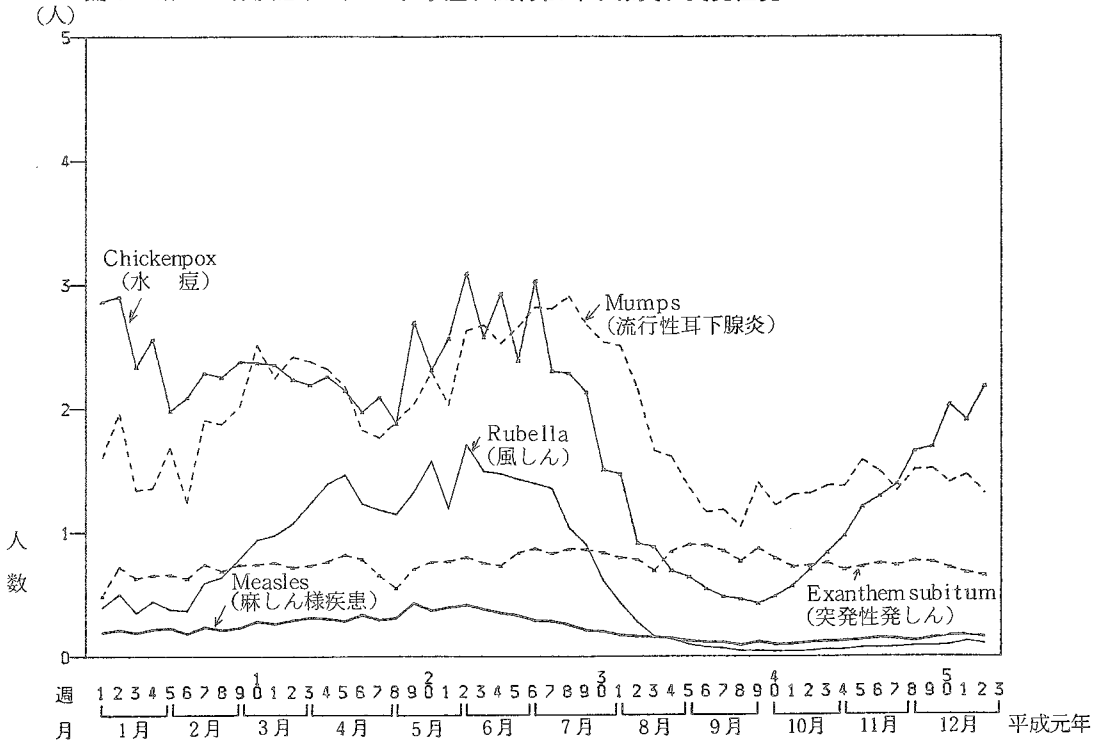


図2. 百日せき様疾患、溶連菌感染症、異型肺炎、伝染性紅斑

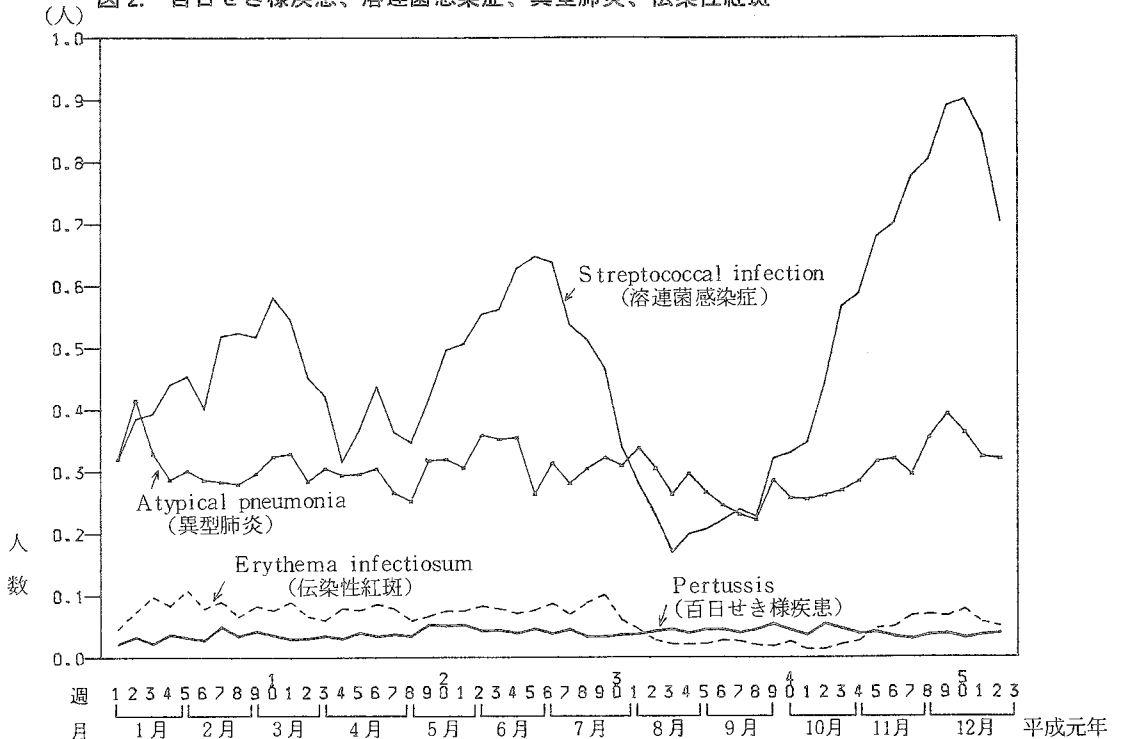


図3. 感染性胃腸炎、乳児嘔吐下痢症、手足口病、ヘルパンギーナ

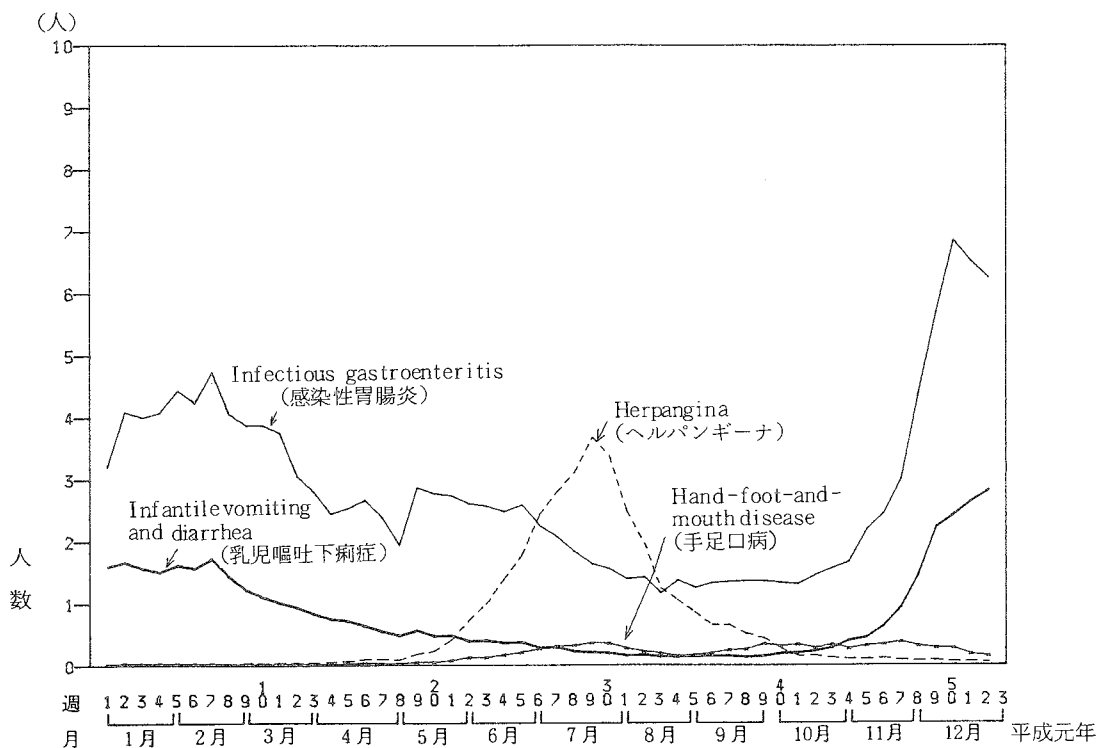


図4. 咽頭結膜熱、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎

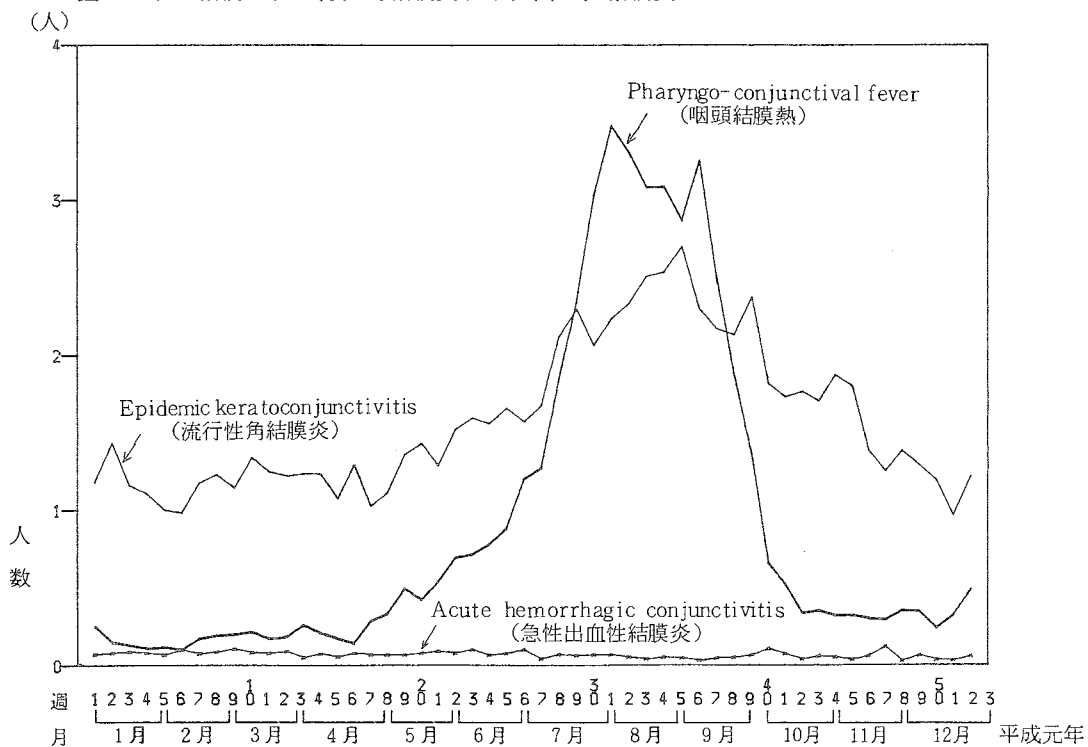


図5. 細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎

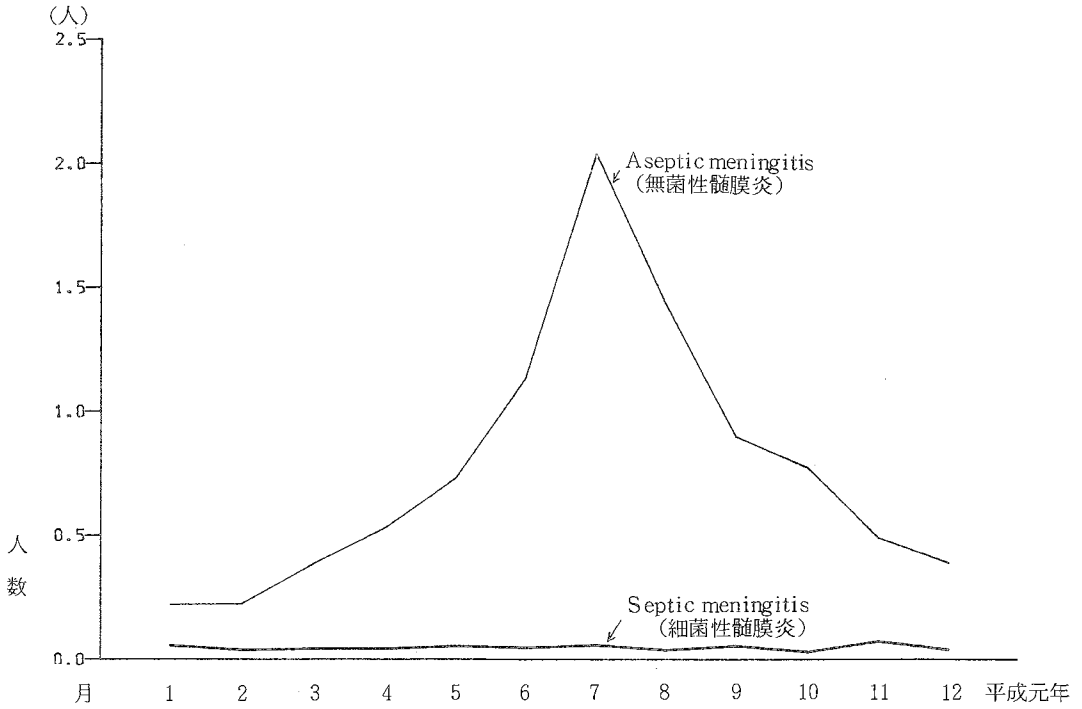


図6. 脳炎、脳症、ライ症候群、脊髄炎

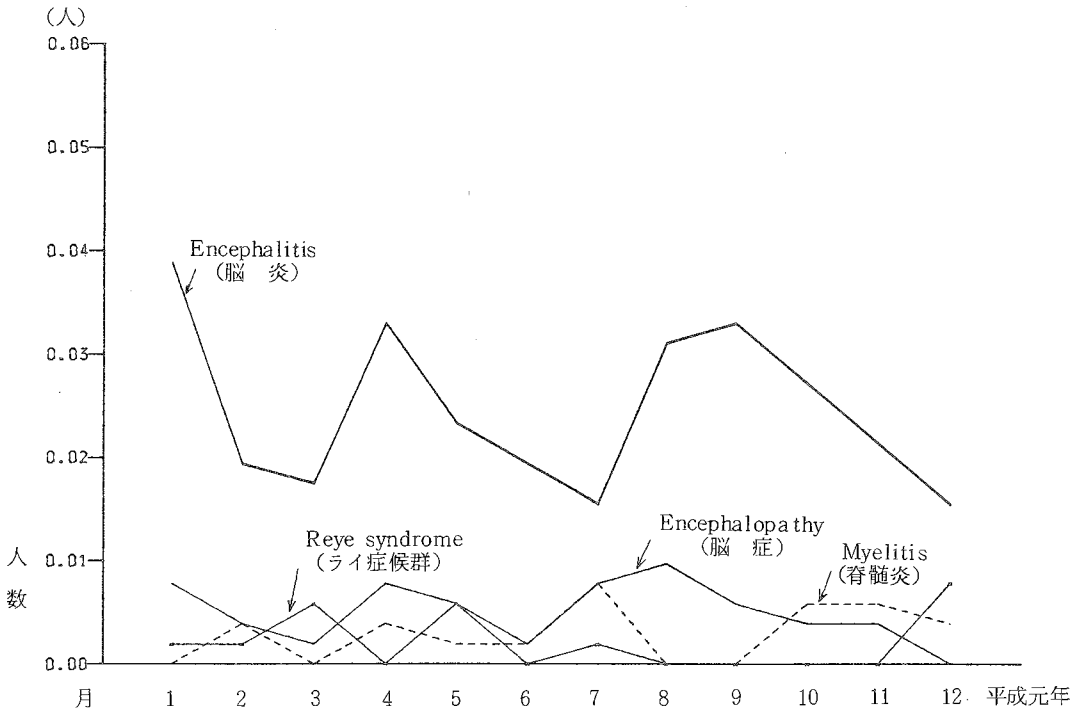


図7. A型肝炎、B型肝炎、その他のウイルス肝炎

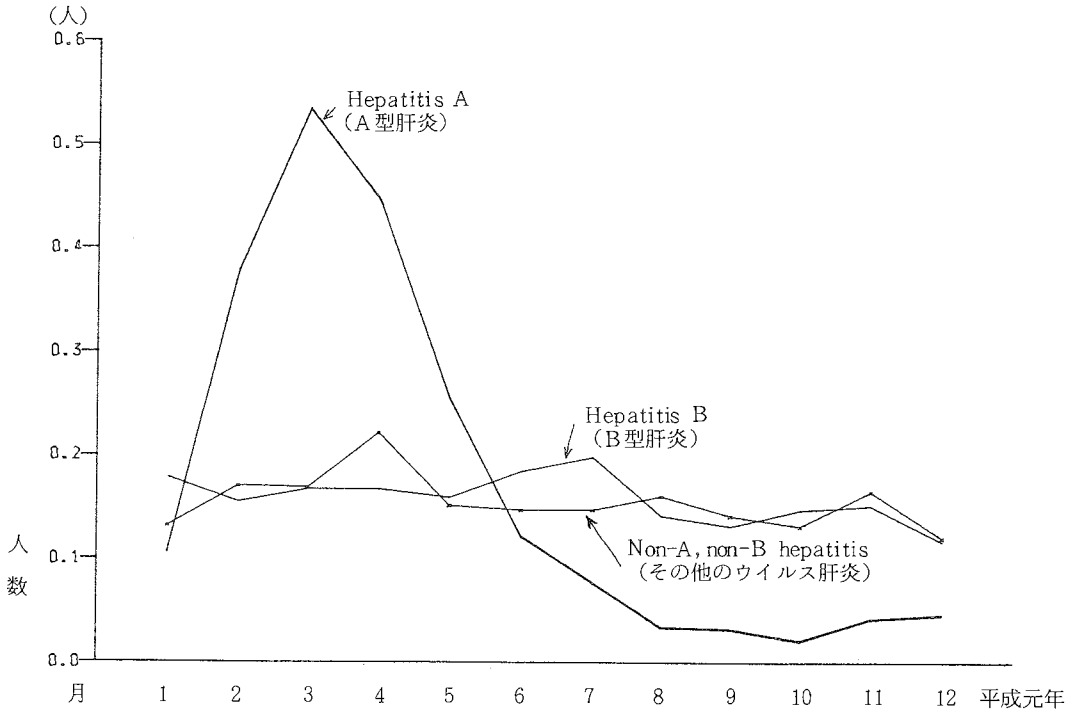
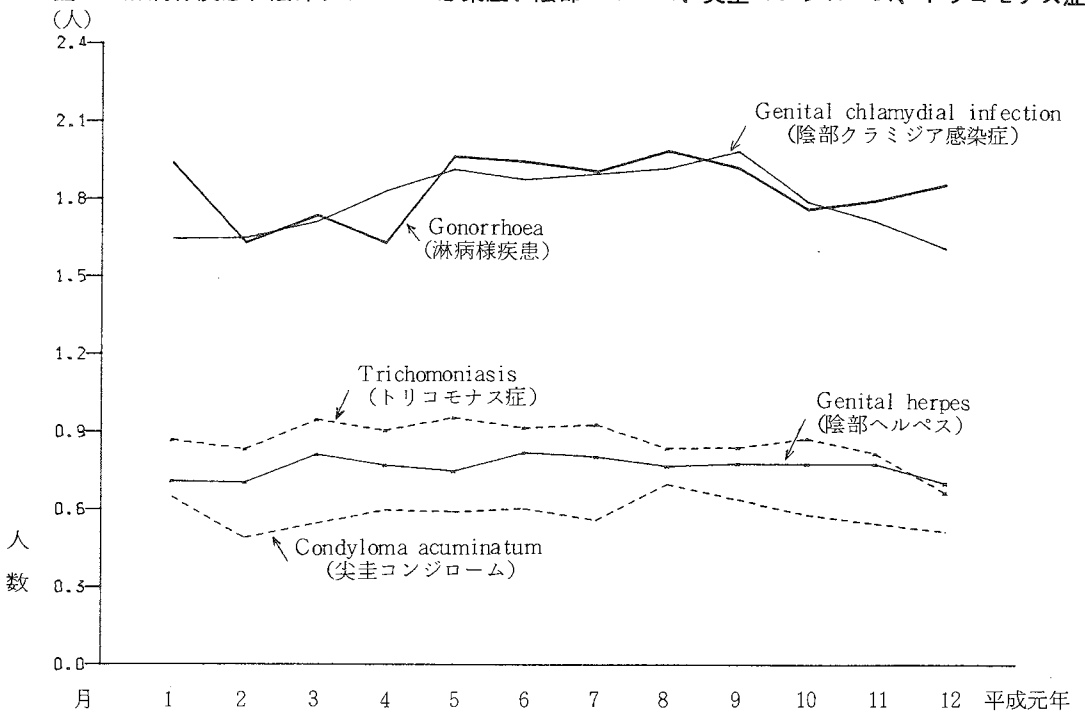


図8. 淋病様疾患、陰部クラミジア感染症、陰部ヘルペス、尖圭コンジローム、トリコモナス症



I. 小児科・内科定点、病院定点の感染症

1989年の主要な動きは、流行性耳下腺炎の4年ぶりの全国流行が第1にあげられる。この流行は7月をピークとして、前回の1985年の流行に匹敵する規模となった。その他の疾病の動きは比較的少なかったといえよう。

麻疹様疾患の発生は少なく、これまでの最低であった1985年と同程度であったが、北海道、東海北陸、中国四国の一部で流行がみられている。

風しんは1987年の全国流行のあと、88年はその約3分の1、89年はさらにその2分の1の発生に減少している。少数県での流行があり、高知県、沖縄県では、特に大きな流行が認められた。その他、北海道、岩手県などの発生が多かった。一方、約3分の1の都府県では、ほとんど流行がみられなかった。

水痘は例年と同様の発生パターンで、年間報告数は前年と同程度の少なめの年であった。

百日せき様疾患は、1987年以降、低下の傾向が著明で、本年は年間報告数定点当たり2.1人と、これまでの最低となった。

溶連菌感染症は、例年同様の発生パターンであるが、発生数は、1987年、88年よりわずかに増加している。

異型肺炎は、1988年11月にピークを作った全国流行からやや低下した発生状況で1989年を迎えた。本年は年間を通じて週別の定点当たり報告数は、ピーク時の約3分の1程度のレベルで終始した。このレベルは非流行時の約2倍の発生である。

感染性胃腸炎は例年同様の発生状況である。1988年12月には特に高いピークを作ったが、本年12月の発生は例年なみであった。

乳児嘔吐下痢症も例年同様の発生状況であったが、11月から12月にかけての立上りがやや遅れた。

手足口病は極めて少なく、年間報告数もこれまでの最低となった。発生カーブも低いレベルであったが、夏のピークから一旦下がったあと、秋に再上昇し、年末まで続いた。

伝染性紅斑は、流行はみられず、年間報告数もこれまでの最低であった。

突発性発しんは、例年同様、一定の発生パターンを示している。

ヘルパンギーナも例年なみのパターンであったが、発生数はやや少なめである。

MCLSは、年間を通じて少数の発生が続いただけで、特別の動きはみられなかった。前回の流行は1985～86年にかけて発生の小さい山があったが、その後、4年以上の経過の間に多発した時期はみられていない。

インフルエンザ様疾患は、1988～89シーズンは、88年末の第52週に定点当たり14.9人、89年第4週に17.85人のピークを作った。この流行は、北海道、東京周辺と近畿の一部で始まり、年があけてから西日本に広がったものである。当初は学級閉鎖の急増から強い流行が心配されたが、小規模の流行に留まった。

1989～90シーズンの流行は、第50週から急増をみた。はじめは、北海道、東北の一部と関東地方で流行が始まり、第52週定点当たり8.47人となり、90年に入って関東以西の流行となった。

病院定点からの髄膜炎、脳・脊髄炎の報告は、無菌性髄膜炎が前年を上回る発生をみたが、その他の疾病は特別の変化はなかった。無菌性髄膜炎は1987年、88年は著しく少ない年であったが、本年は例年なみの発生に近づいた。都道府県別の発生頻度に大きな違いがあり、鳥取県と沖縄県で特に強い流行を認めたのに対して、ほとんど流行のなかった県も18道府県を数えた。

病原微生物検出情報からみた1989年の特徴は、先ずエンテロウイルスについて、特定の型の全国的流行はなかったが、多種類の型が局地的にそれぞれかなりの規模の流行をおこし、各地で無菌性髄膜炎の病因となった。一方、手足口病の主要病原ウイルスであるコクサッキーA16型とエンテロウイルス71型の報告は最低レベルであった。インフルエンザ流行型は1988～1989シーズンはAソ連型(AH1N1)が主流で、後半にA香港型(AH3N2)およびB型が少数分離され、また1988～1989シーズン前半はA香港型が主流だった。年間を通してムンプスウイルスの分離報告が増加した。アデノウイルスは、角結膜炎の病因となる4、8、19、37型が低調であった。病原菌の報告では、夏期に*Salmonella* Enteritidisの分離が増加し、これによる胃腸炎の集団発生が多発した。

1. 麻しん様疾患

麻しん様疾患は1984年に全国的な流行を起こし、定点当たり年間報告数57.77人に達したが、85年には最低の11.40人となった。その後、86年19.22人、87年22.66人と、やや増加したが、88年は16.10人、本年11.72人と下降した。

本年の週別発生状況は第1週定点当たり0.20人から春に向けて増加し、第19週定点当たり0.44人のピークに達したあと、次第に下降し、第40週0.10人と最低となったが、年末にやや増加し、第51週0.18人となっている。ピーク時の発生数は、1987年定点当たり0.88人、88年は0.66人であったので、本年は87年の約2分の1、88年の約3分の2のレベルである。

ブロック別の定点当たり年間報告数は中国四国21.64人、北海道21.49人が20人以上で、東海北陸19.74人、近畿13.50人がこれに次いでいる。その他のブロックは10人以下で、九州沖縄9.32人、東北7.15人、関東甲信越は特に少なく3.89人であった。北海道および西日本が優位の発生といえよう。

ブロック内でも流行の強かった県は限られている。東北、関東甲信越では、年間報告数定点当たり20人以上の県はなく、秋田県11.79人であったほかはすべて10人以下であった。年間報告数定点当たり20人以上は、北海道21.49人、東海北陸では、岐阜29.71人、静岡30.04人、愛知24.14人、名古屋市20.07人、近畿では、滋賀29.45人、大阪22.39人、大阪市22.07人、中国四国では岡山23.36人、広島42.28人、香川55.30人、愛媛20.55人で、九州沖縄ブロックでは佐賀28.78人だけである。また、年間報告数定点当たり10人以下は29県に達し、そのうち5人以下は16県であった。

流行の強かったブロックを年次別にみると、1987年は北海道、近畿、中国四国、九州、1988年は東北、関東甲信越、東海北陸で、1989年は北海道、東海北陸、近畿、中国四国と1年おきの流行の傾向がみられる。

年齢別頻度は1歳32.8%、2歳15.2%、0歳13.0%、3歳8.8%、4歳6.8%の順で、1～4歳63.7%、5～9歳16.9%、10～14歳5.5%、15歳以上1.0%で、この頻度は最近3年間ほとんど変わらない。

図1-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of measles per reporting clinic, Japan, 1982-1989.

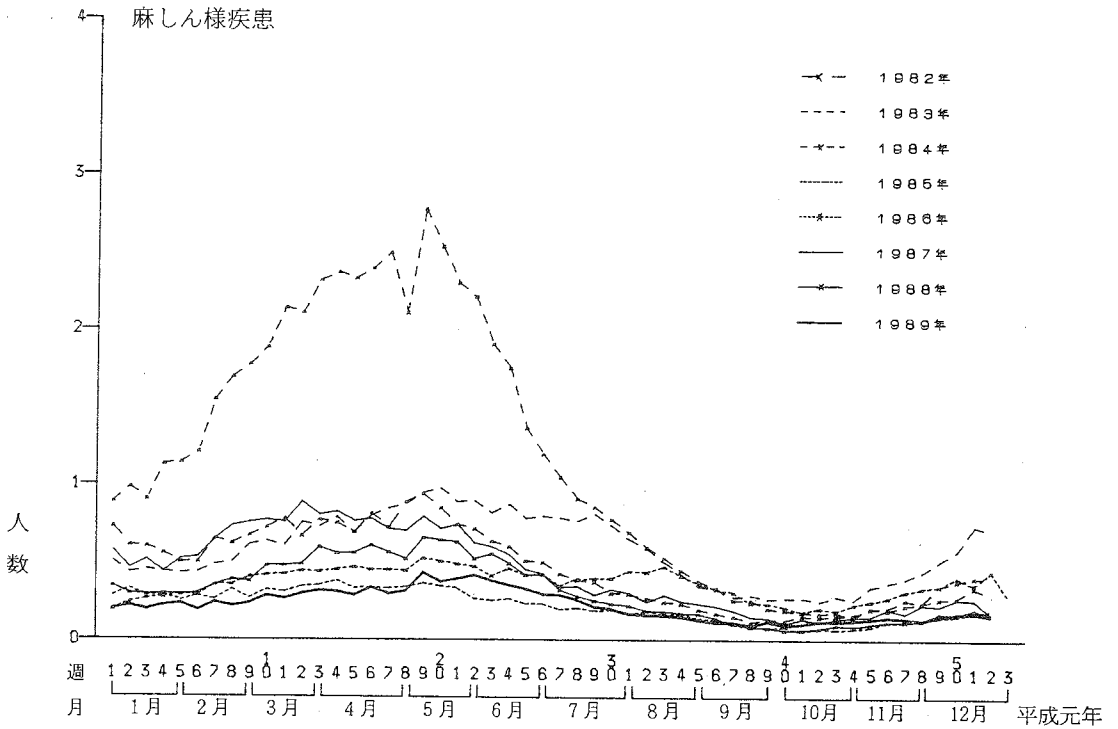


図1-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of measles, Japan, 1987-1989.

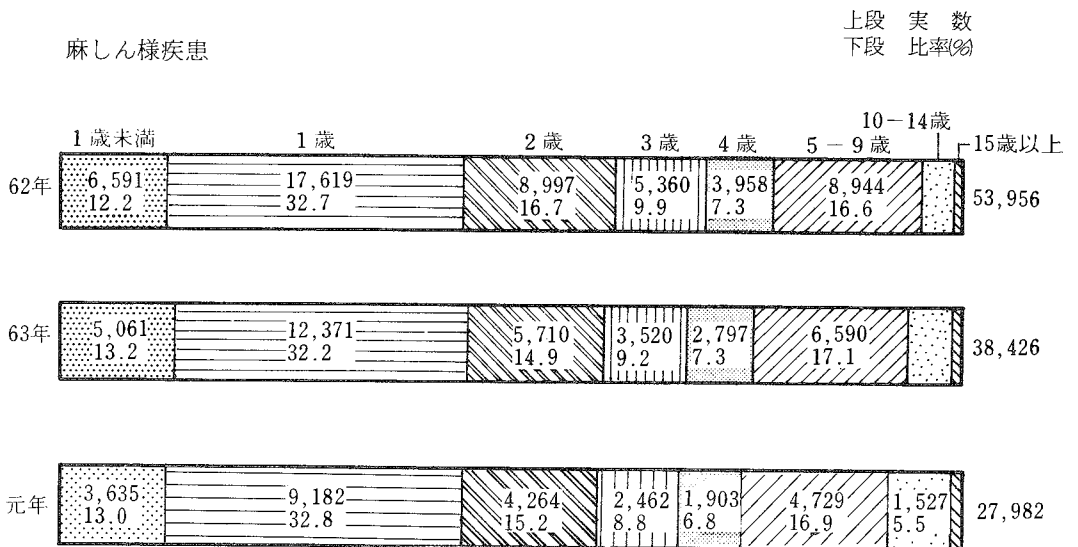


図1-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of measles per reporting clinic, by geographical area, 1989.

麻疹様疾患

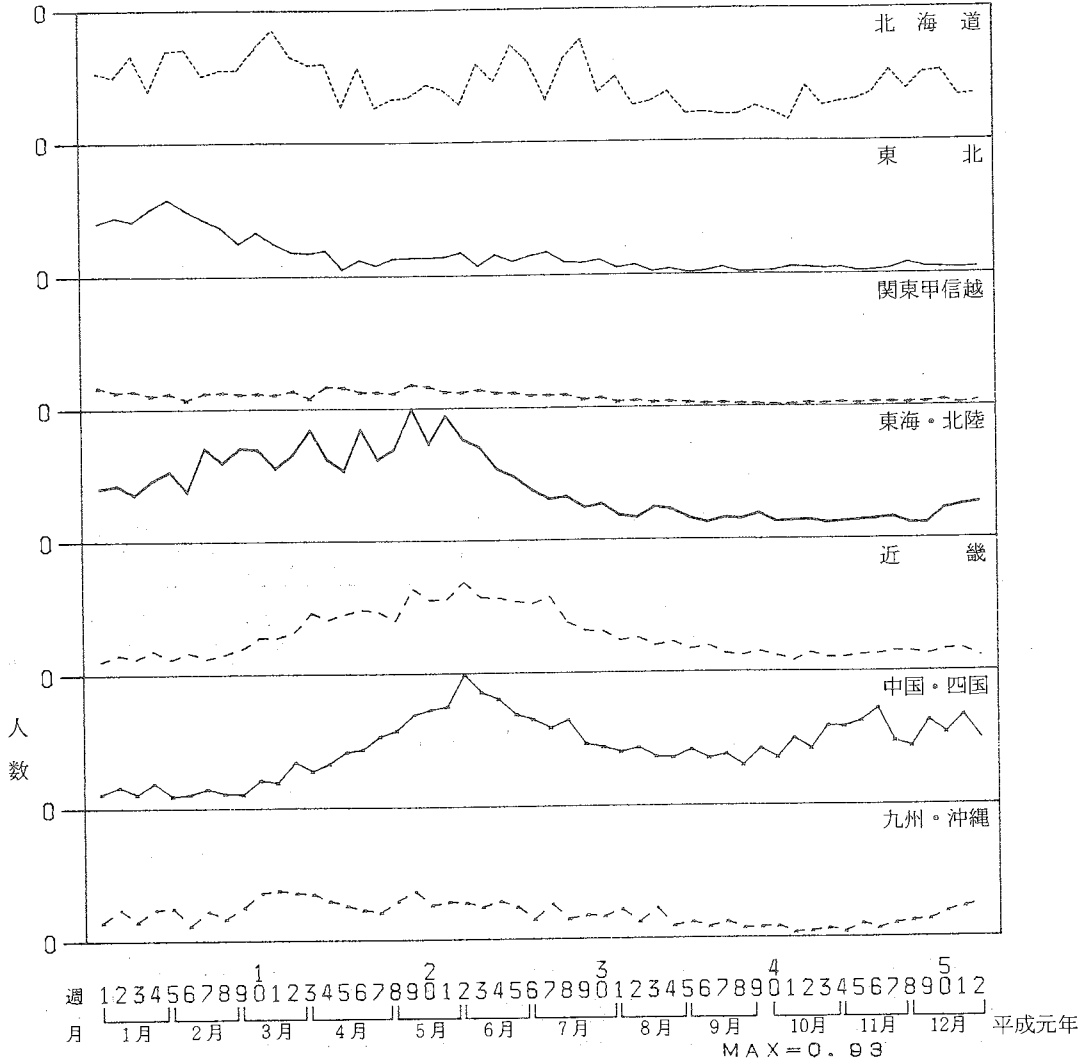
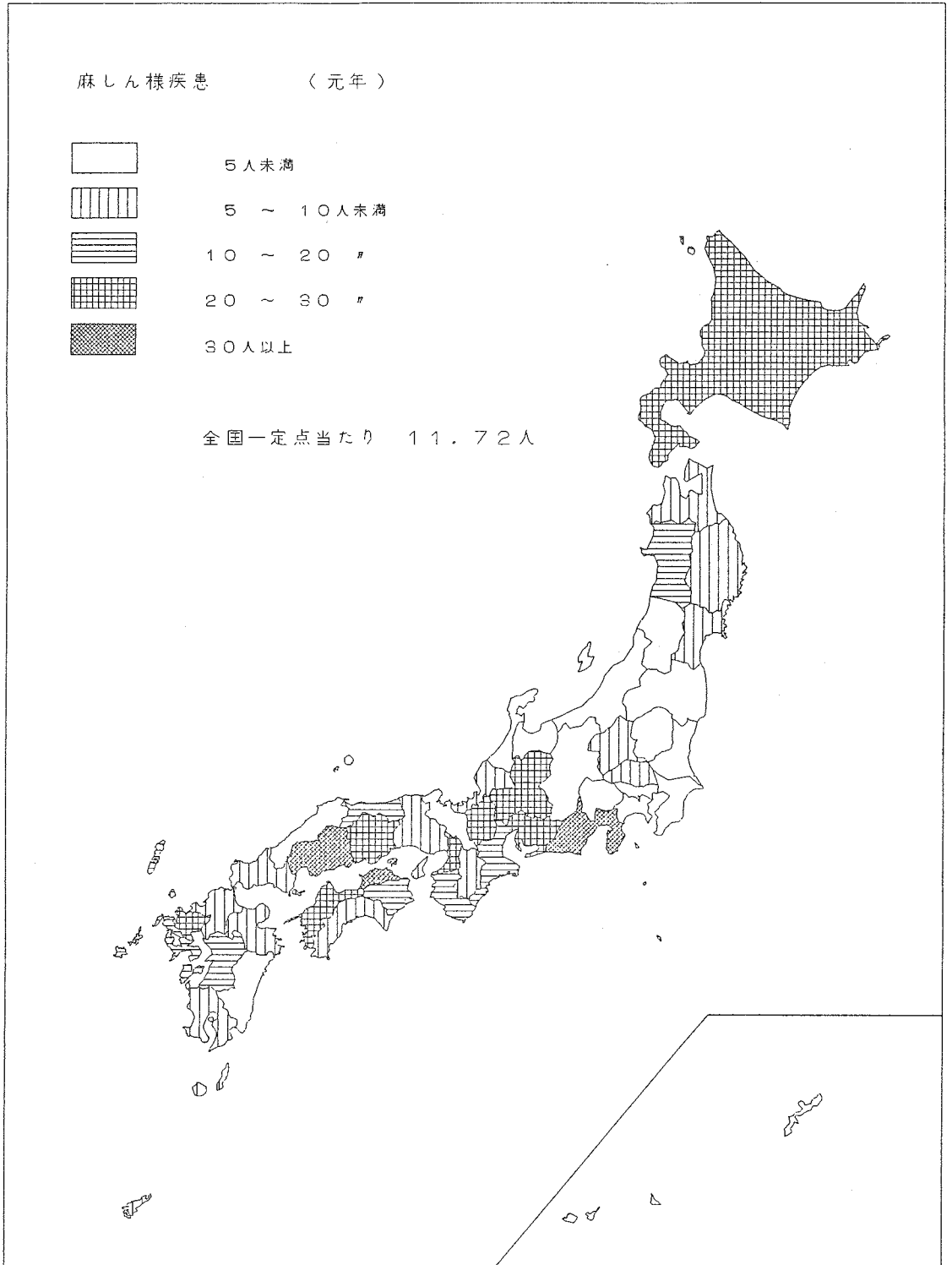


図1-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of measles per reporting clinic, by prefecture, 1989.



2. 風しん

1987年の全国的な流行から、88年、89年と順次流行の山が小さくなっている。1987年は、第22週に定点当たり10.71人のピークで、年間報告数41万、定点当たり172.94人であったのが1988年は、第22週3.78人のピークで、年間報告数16万、定点当たり67.42人となり、1989年は、ピークはやはり第22週で1.71人、年間報告数7万8千、定点当たり32.87人まで低下している。

本年の週別のカーブは、第22週のピークのあと、急速に下降し、第39週には定点当たり0.04人となったが、第51週には0.12人となっている。88年末から89年初めには定点当たり0.40人前後であった。この時期の発生状況は、春の流行規模と関連するので、90年の流行規模は小さいことを推測させた。

本年の流行は、県毎の違いが著しかった。定点当たり年間報告数は、高知261.85人、沖縄200.54人は200人を越え、大流行時に匹敵する発生である。

沖縄と北海道の流行年は、本州とは違った動きをする傾向がある。沖縄は1988年から流行が始まり、88年は定点当たり年間報告数102.27人で、89年にはこれがさらに増加した形となっている。北海道も1988年から増えはじめ、88年に定点当たり年間報告数89.83人で、89年は140.90人、札幌市では152.47人と大きな流行になった。本州では岩手県だけが本年107.29人と流行をみた。岩手の88年の発生は38.22人であった。以上が定点当たり年間報告数100人以上を示した県であるが、一方、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川の東京周辺および徳島は10人以下であった。このような都道府県別の発生を反映して、ブロック別定点当たり年間報告数は、北海道140.90人、九州沖縄57.88人、中国四国48.95人、東海北陸36.11人、東北29.61人、近畿19.77人、関東甲信越9.04人の順となった。

89年末の県別の発生状況を見ると、北海道定点当たり0.37人、岩手0.86人、秋田0.38人、岐阜0.55人、三重0.43人、名古屋市0.37人、熊本0.67人が多い方で、これらの県では90年の発生に注意する必要があるだろう。

年齢別頻度は、5～9歳41.3%、4歳15.5%、3歳11.6%、10～14歳10.8%で、15歳以上も4.6%認められている。これらの頻度は昨年とあまり変わっていない。

図2-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of rubella per reporting clinic, Japan, 1982-1989.

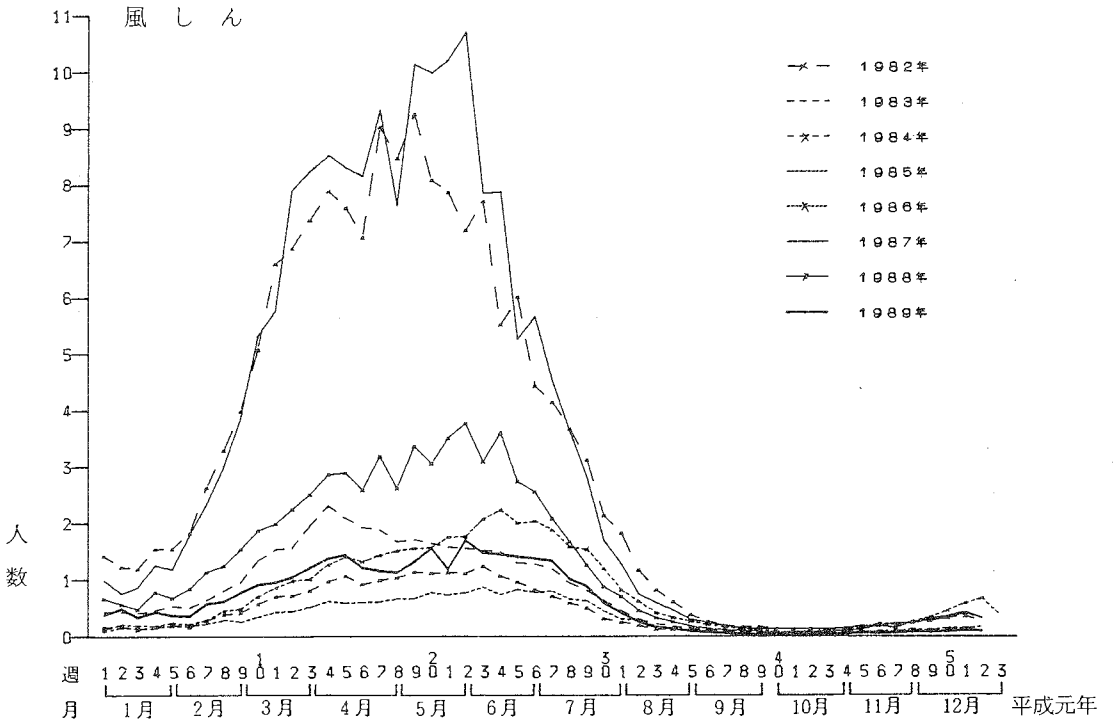


図2-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of rubella, Japan, 1987-1989.

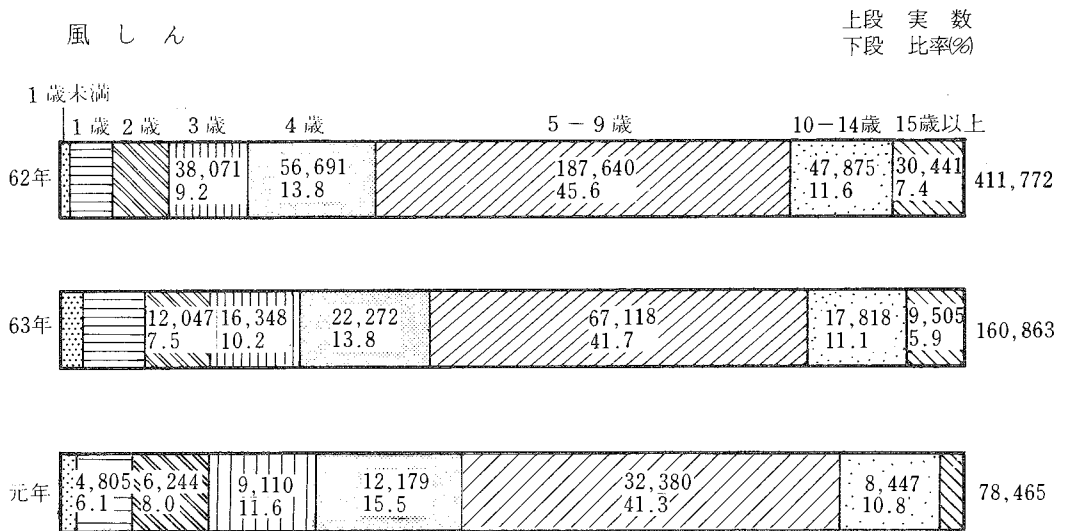


図2-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of rubella per reporting clinic, by geographical area, 1989.

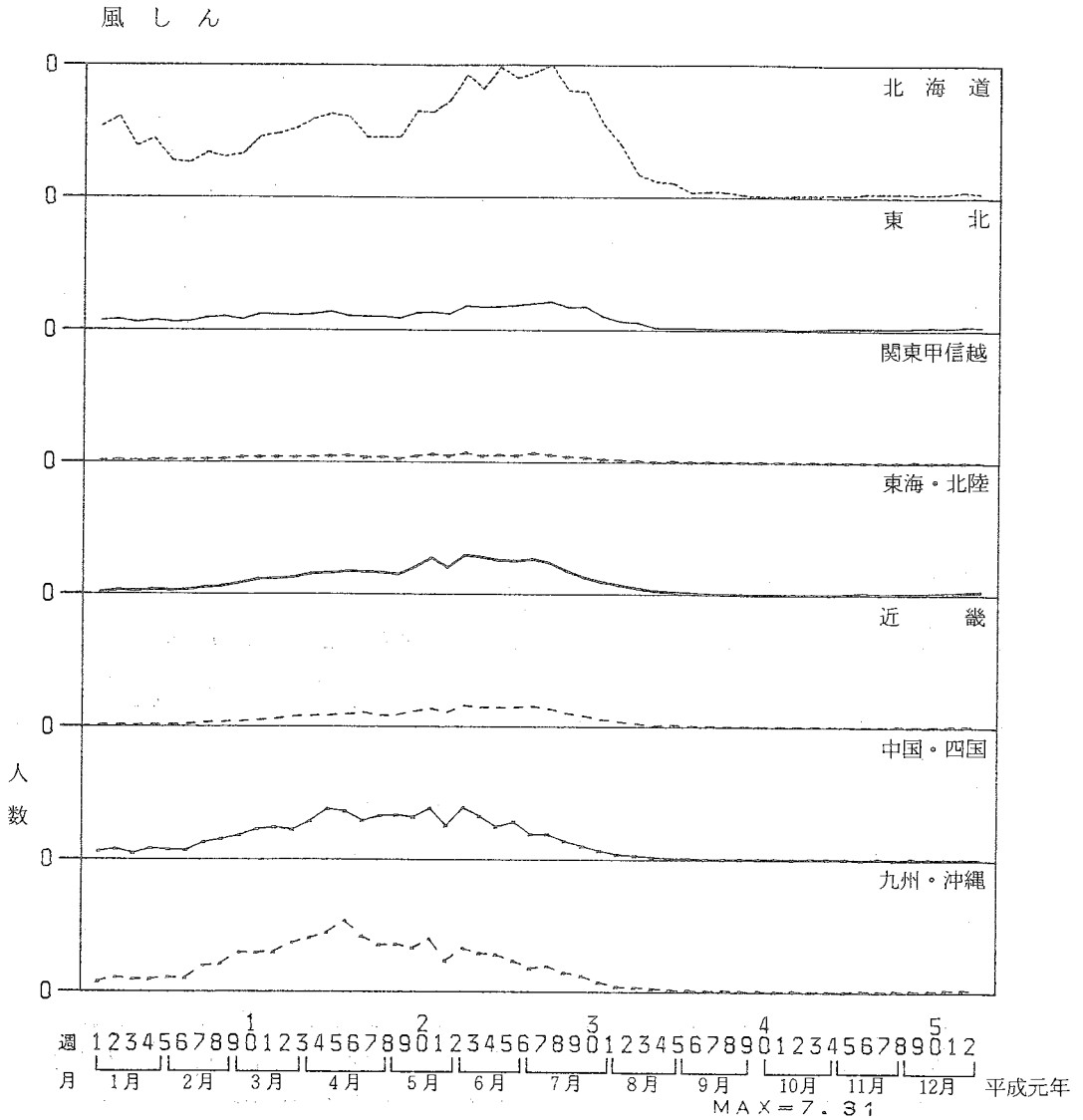
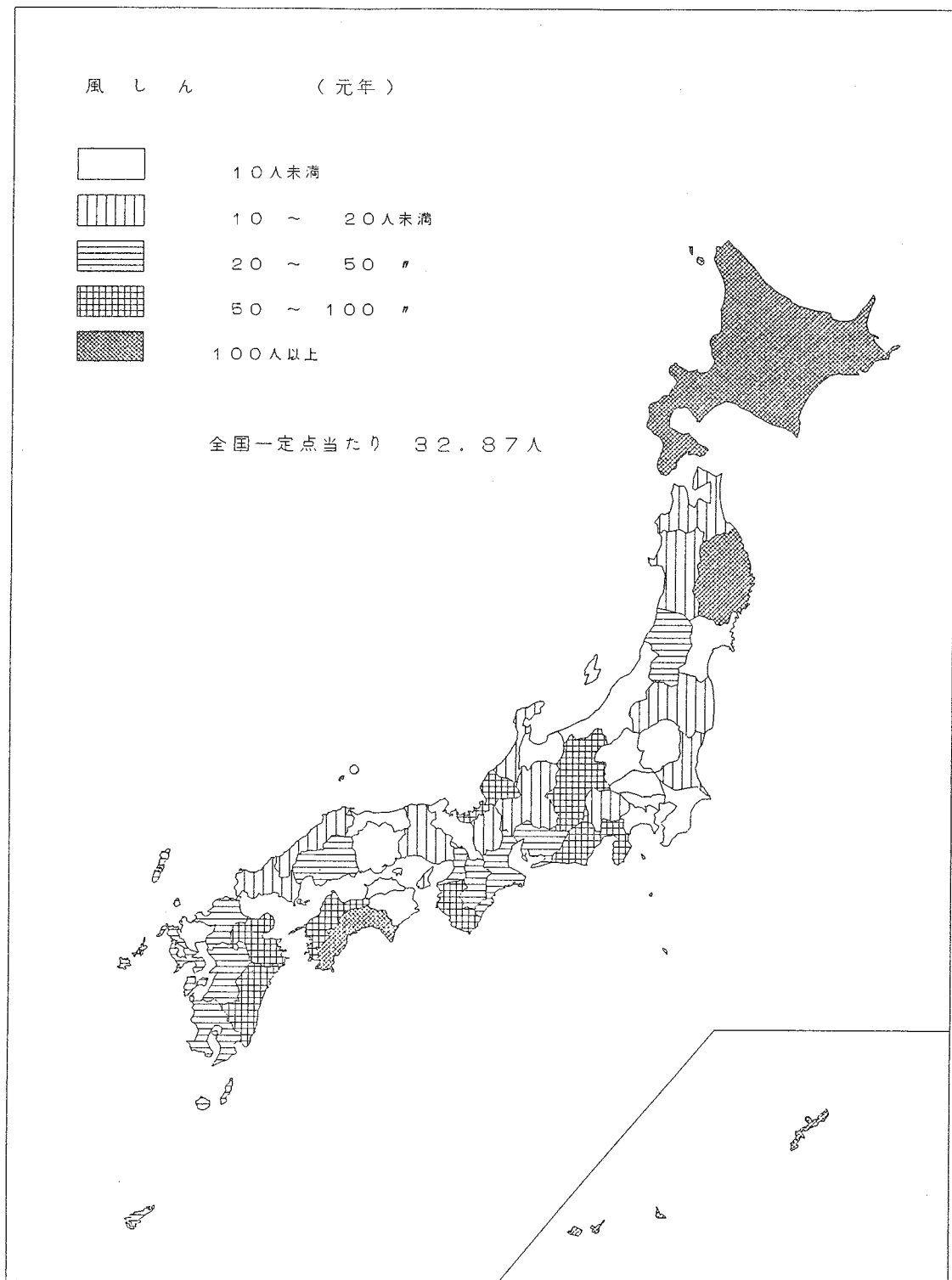


図2-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of rubella per reporting clinic, by prefecture, 1989.



3. 水痘

例年同様の発生パターンを示している。1989年は88年と同じく、春の発生が比較的少なめで、5～6月には平年なみになった。夏に下がったあと、秋から年末にかけての上昇カーブはゆるやかに、第45週で定点当たり1.0人、50週で2.0人と例年よりやや遅れぎみであった。このため、定点当たり年間報告数は94.29人と、これまでの最低であった88年94.35人を下回る数字となった。

ブロック別定点当たり年間報告数は九州沖縄128.40人、東北116.55人、東海北陸109.17人、中国四国107.83人、北海道104.58人の順で、関東甲信越77.00人と近畿71.68人は1983年と同じく少なかった。

年齢別頻度は、0歳8.5%、1～4歳64.9%、5～9歳23.3%、10～14歳2.2%、15歳以上1.1%で、1～4歳では1歳14.5%、2歳15.8%、3歳17.5%、4歳17.1%であった。この頻度も例年とあまりかわっていない。

図3-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of chickenpox per reporting clinic, Japan, 1982-1989.

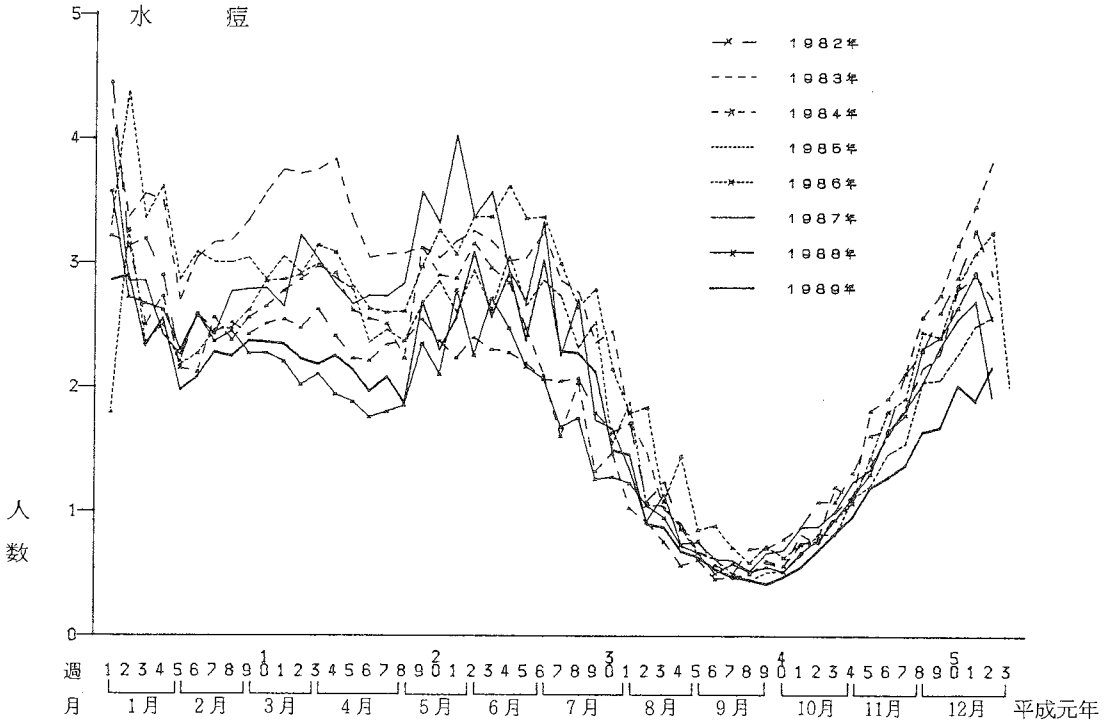


図3-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of chickenpox, Japan, 1987-1989.

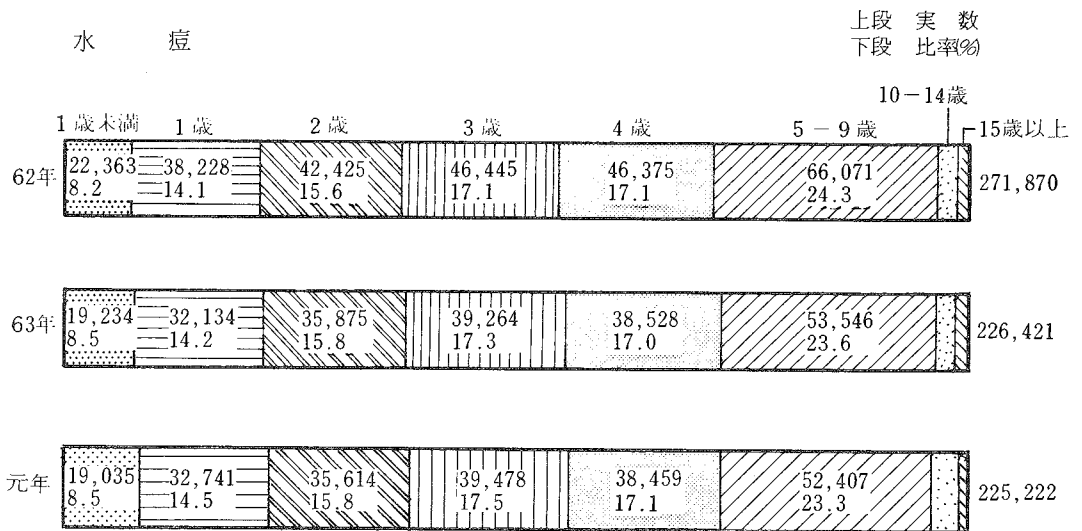


図3-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of chickenpox per reporting clinic, by geographical area, 1989.

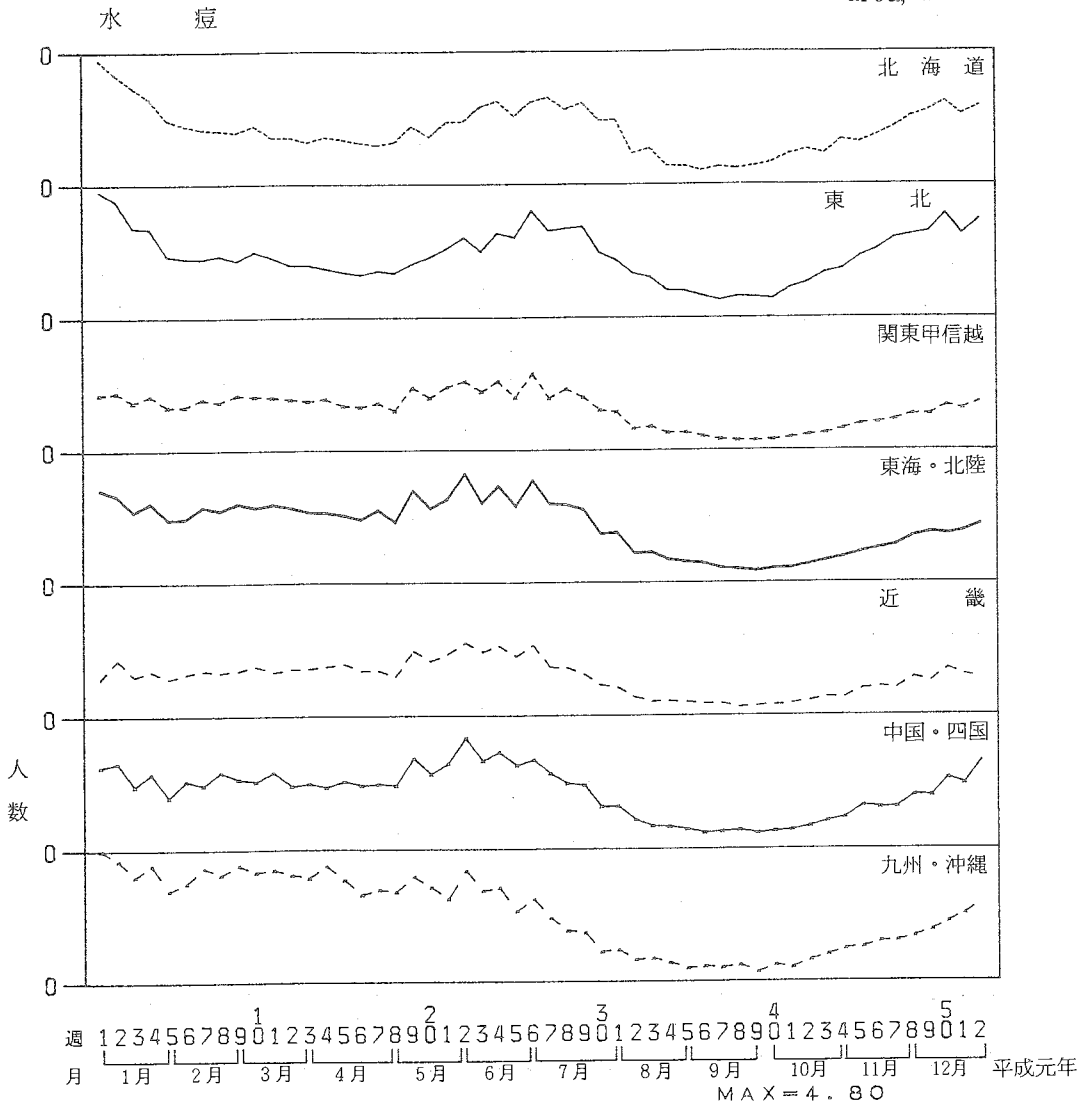
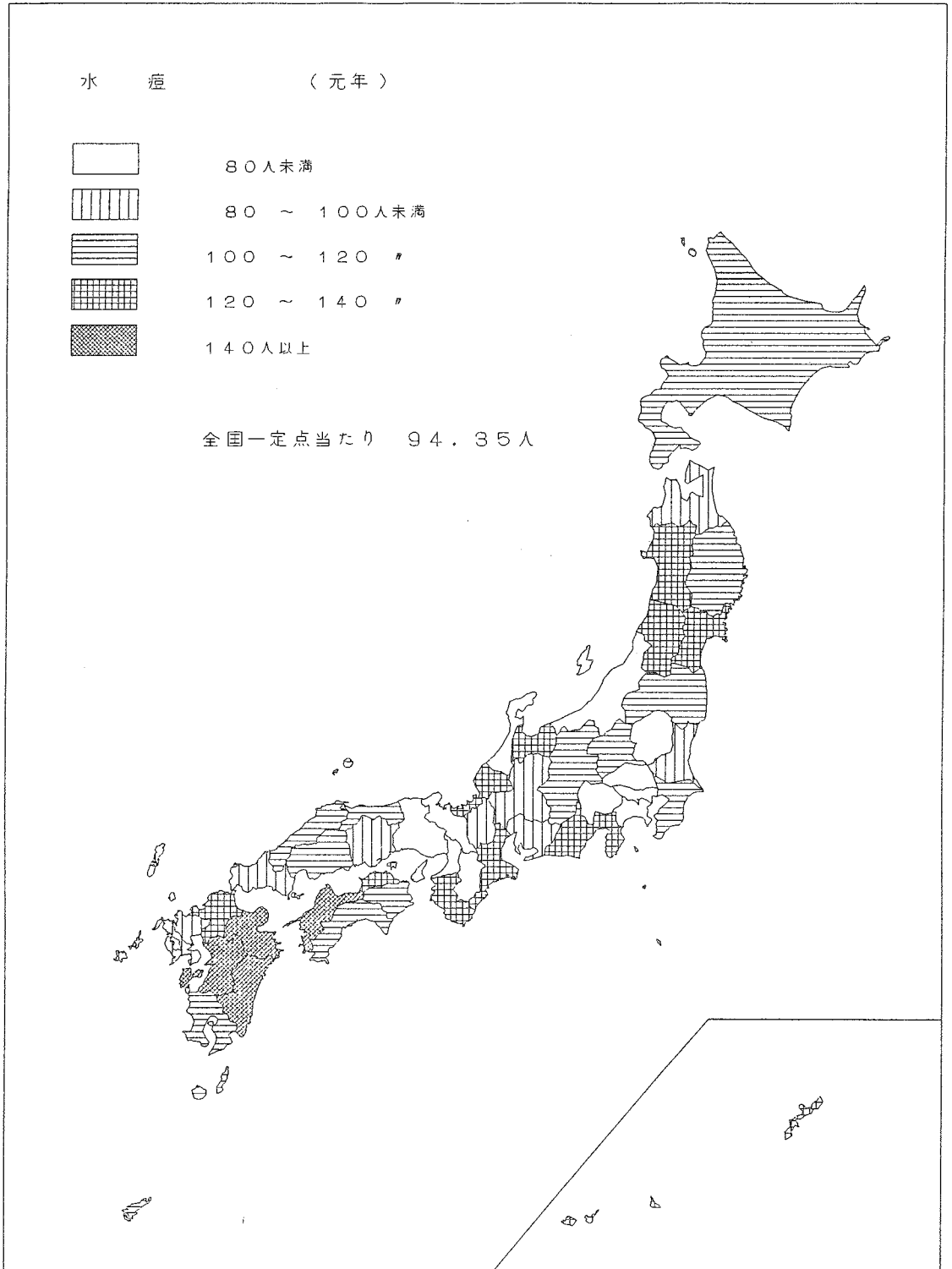


図3-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of chickenpox per reporting clinic, by prefecture, 1989.



4. 流行性耳下腺炎

本年の流行の主力となった。

前回の流行は1985年で、第29週に定点当たり3.30人のピークを作り、定点当たり年間報告数100.89人であった。86年は年間報告数定点当たり73.36人に下がり、87年には25.86人と最低の発生となり、週別定点当たり報告数は年間を通じて0.5人程度に終始した。

その後、88年5月頃から増加が目立つようになり、88年定点当たり年間報告数55.51人で、年末には定点当たり週別報告数1.5人程度となった。1989年に入って、第10週に定点当たり2.51人まで上昇したが、5月の連休前後に中だるみがあって、第22週から2.6人を越え、第28週2.91人のピークとなり、8月に下降した。ピークの時期は前回と同じである。前回の流行では第38週に定点当たり1.4人まで下がったあと、秋に2.7人まで再増加しているのので、今回も再増加に注目された。本年は、やはり第38週に1.05人まで下がったあと、再増加したが、年末1.5人程度でそれほど大きな増加ではなかった。ブロック別にみると、北海道、東北、中国四国、九州沖縄は再増加したが、関東甲信越、東海北陸、近畿はあまり増加をみなかった。

本年年間報告数定点当たり97.38人で、ブロック別には、東北145.89人、九州沖縄145.31人が最も多く、中国四国122.78人、東海北陸108.20人がこれに次ぎ、関東甲信越82.49人、北海道76.72人、近畿54.85人が少なかった。

県別定点当たり年間報告数150人以上の多い県は、岩手162.32人、山形263.93人、富山190.48人、福井207.58人、長野180.46人、愛媛224.52人、高知158.82人、福岡199.80人、北九州市171.80人、福岡市187.77人、宮崎207.63人、沖縄160.46人である。

年齢別頻度は、0歳0.7%、1～4歳47.8%、5～9歳44.6%、10～14歳4.7%で15歳以上の罹患は2.3%に認められている。1～4歳では1歳4.0%、2歳8.3%、3歳14.9%、4歳20.6%である。

図4-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of mumps per reporting clinic, Japan, 1982-1989.

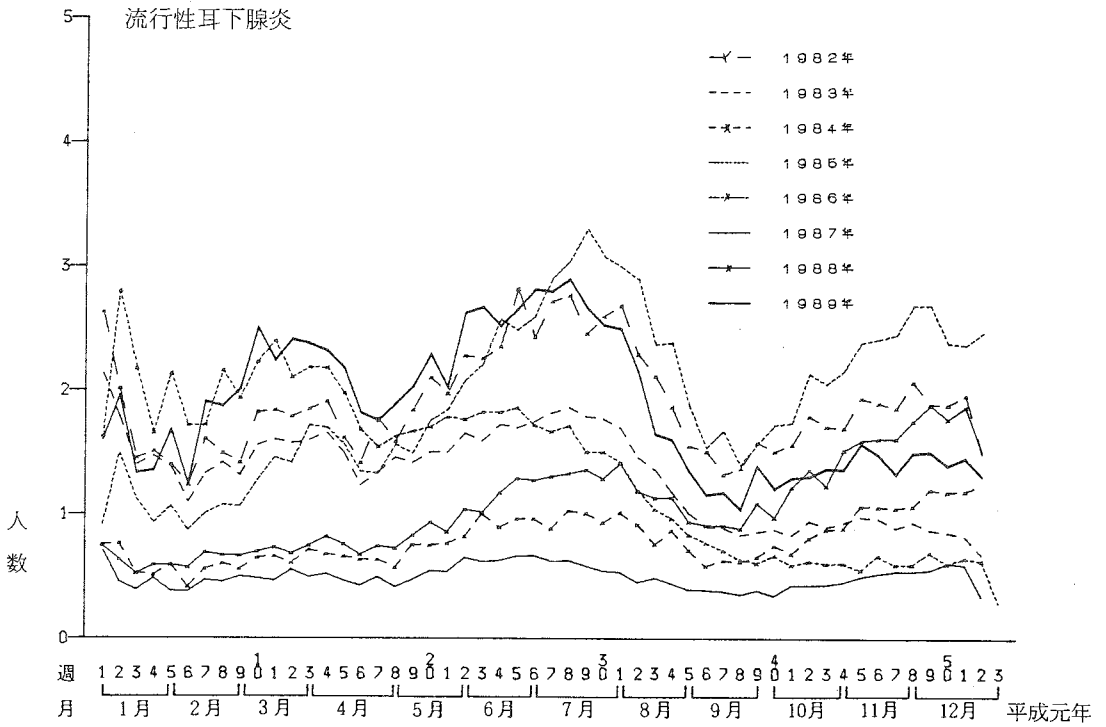


図4-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of mumps, Japan, 1987-1989.

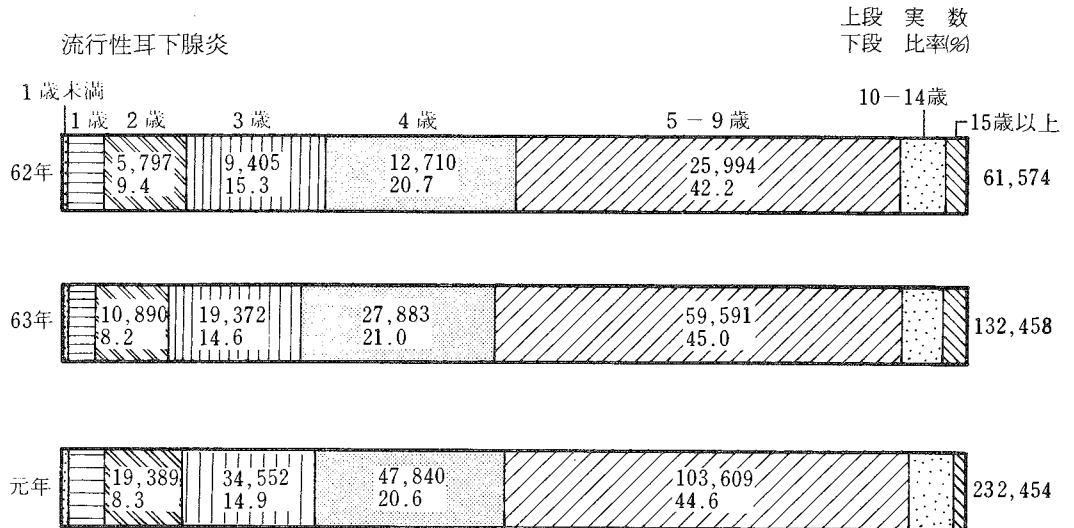


図4-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Weekly reported cases of mumps per reporting clinic, by geographical area, 1989.

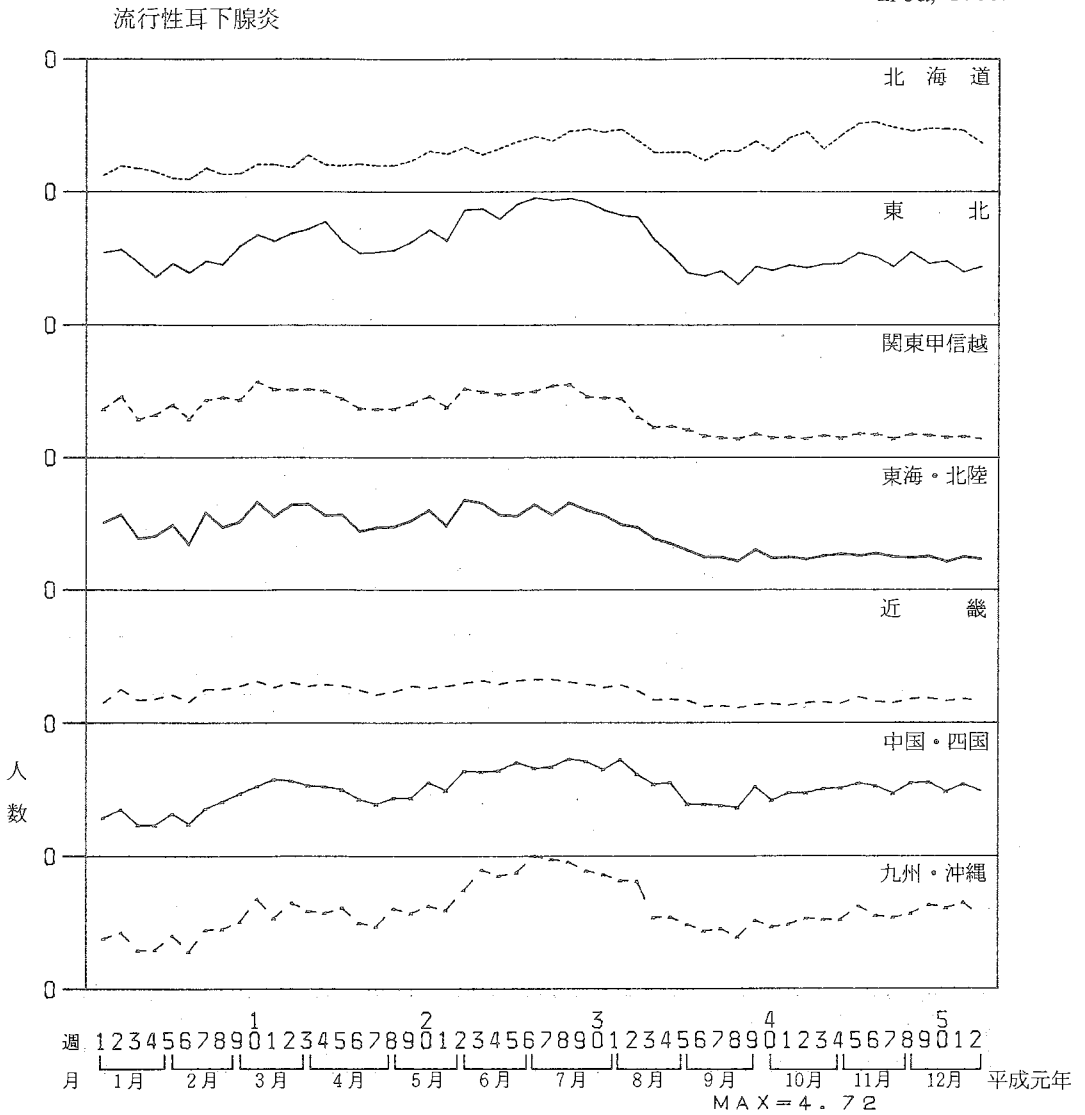
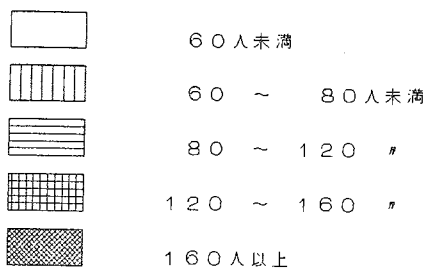
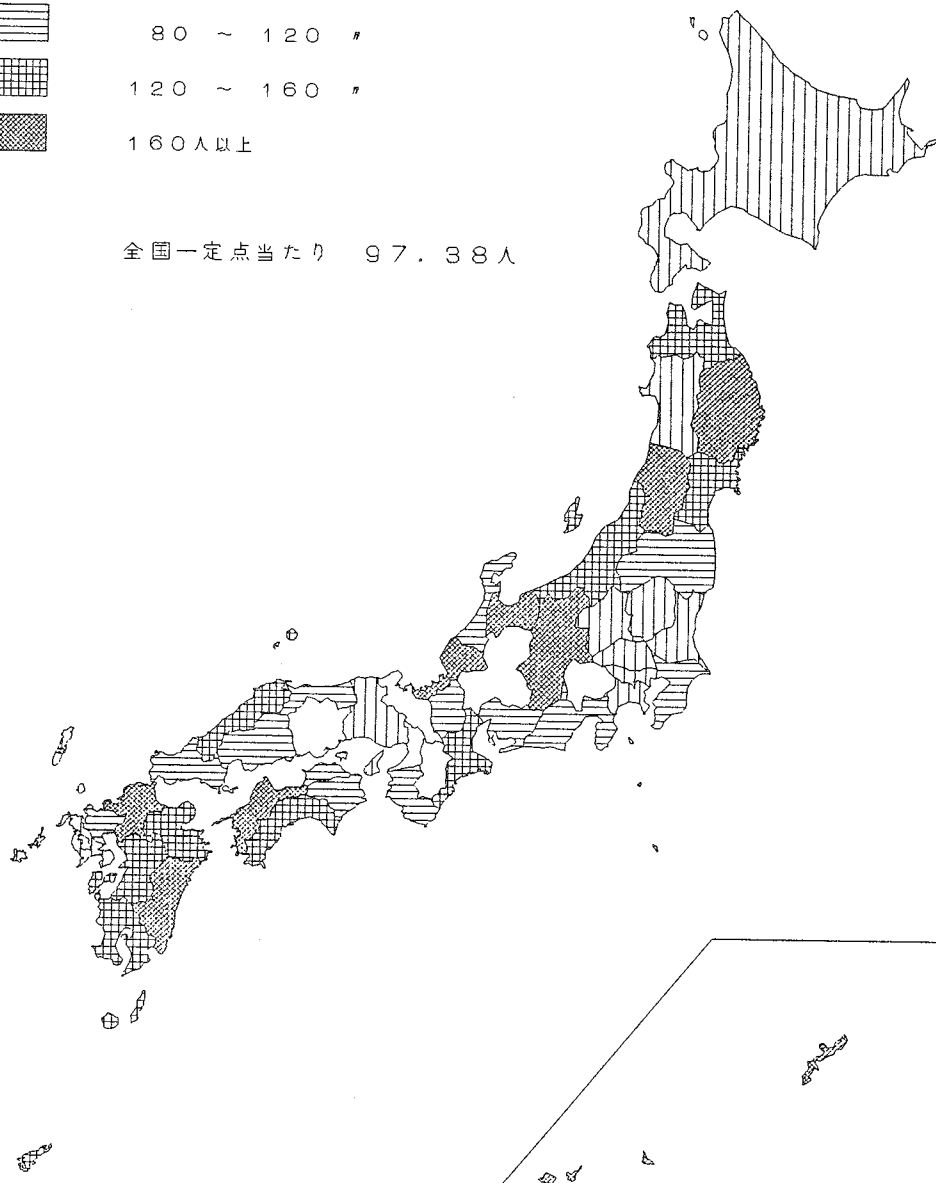


図4-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of mumps per reporting clinic, by prefecture, 1989.

流行性耳下腺炎 (元年)



全国一定点当たり 97.38人



5. 百日せき様疾患

1981年より、ワクチンは改良されて沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチンに切り換えられ、次第に接種率は向上し、百日せき患者の発生も下降している。

定点当たり年間報告数は1982年12.59人、83年10.97人から、84年は5.51人と半減し、その後85年4.38人、86年6.01人、87年4.92人と横ばい状態が続いていたが、88年には2.81人、本年は2.06人とさらに低下し、これまでの最低となった。週別の発生状況は本年はほとんど平坦である。

ブロック別の発生状況をみると、九州沖縄だけが定点当たり年間報告数4.50人と高く、福岡11.67人、大分6.19人、鹿児島7.11人が多い。その他のブロックは定点当たり年間報告数1～2人台で、東海北陸2.28人、東北2.23人、北海道2.19人、中国四国1.85人、近畿1.68人、関東甲信越1.31人、このうち3人以上の県は青森3.80人、福井3.32人、静岡3.60人、岡山3.80人の4県にすぎない。

年齢別頻度は、0歳24.3%、1歳23.1%で、2歳未満が47.4%を占め、2歳13.7%、3歳8.6%、4歳8.7%、5～9歳15.5%、10～14歳3.1%、15歳以上2.9%である。最近の傾向は1歳の頻度が低下し、5歳以上の割合が増えている。

図5-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of pertussis per reporting clinic, Japan, 1982-1989.

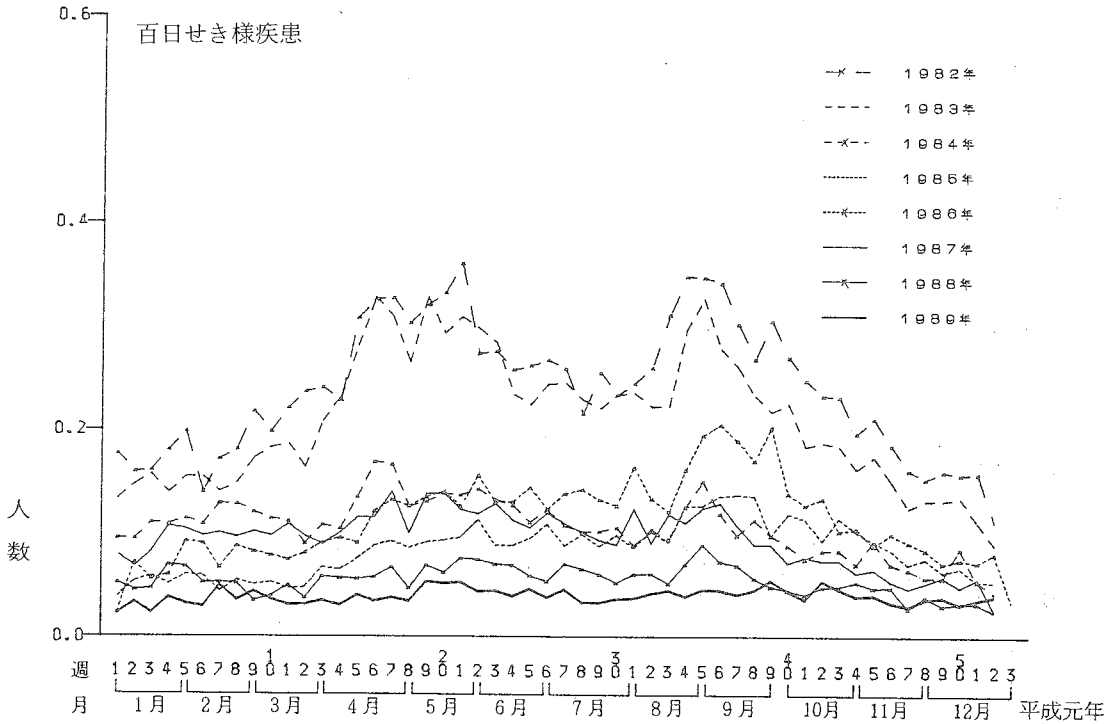


図5-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of pertussis, Japan, 1987-1989.

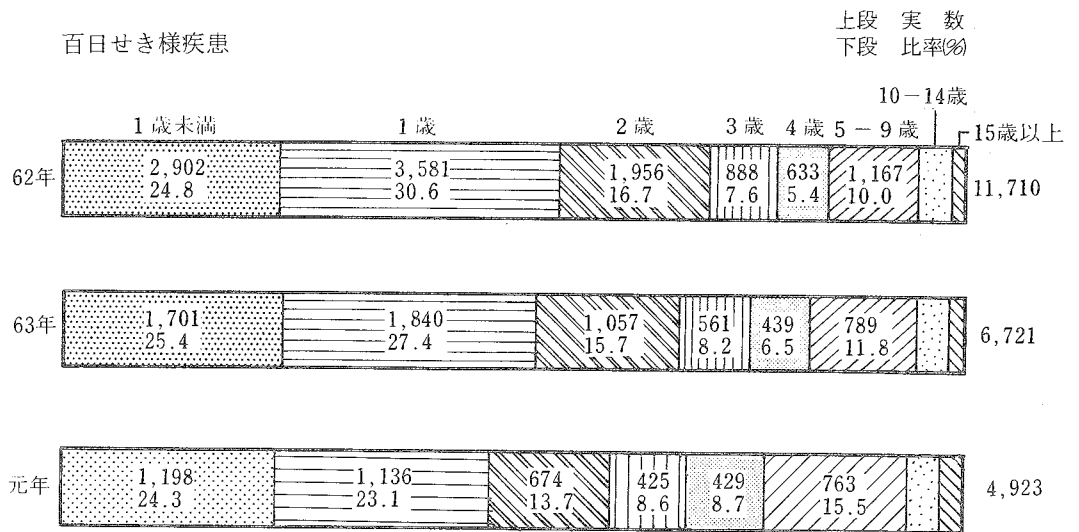


図5-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of pertussis per reporting clinic, by geographical area, 1989.

百日せき様疾患

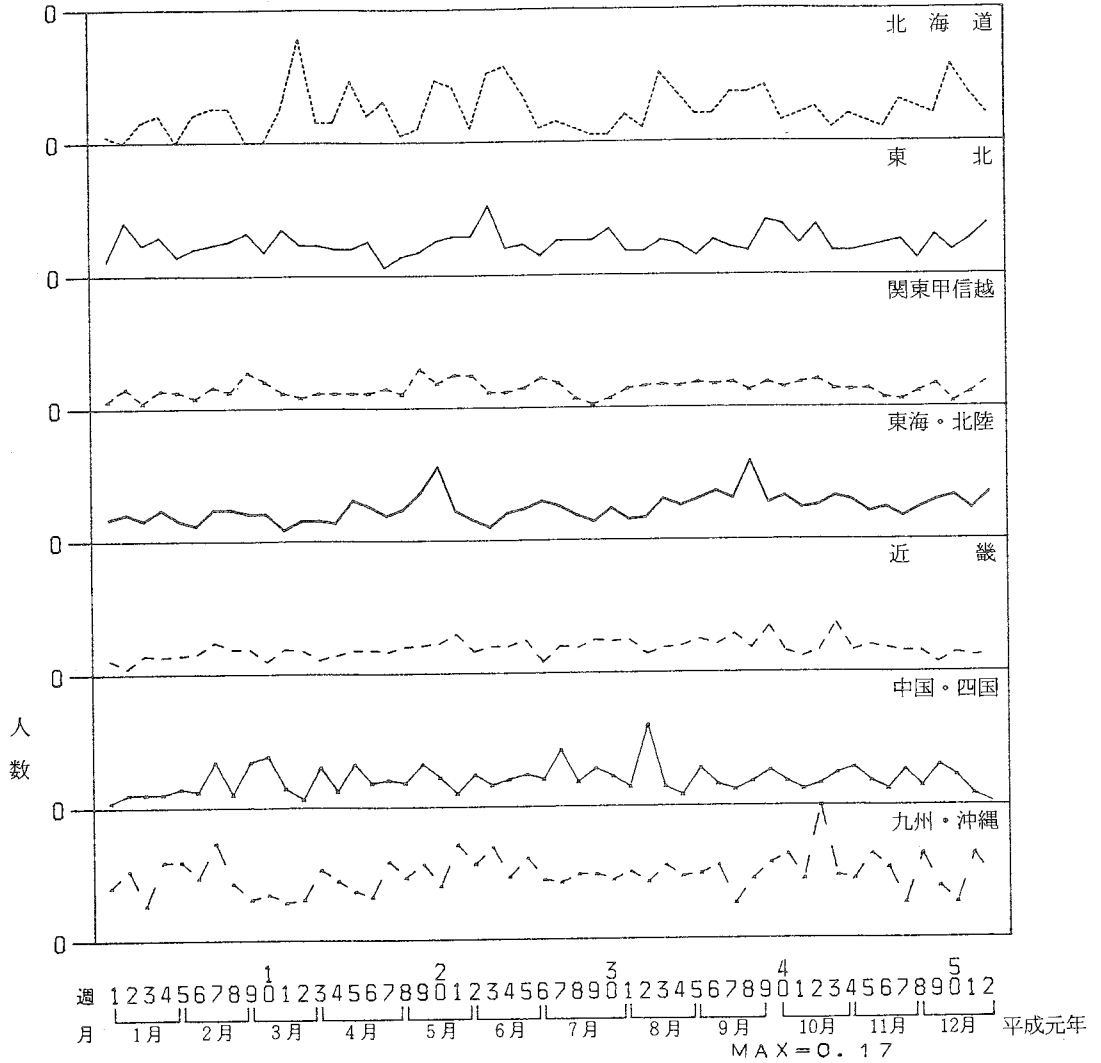
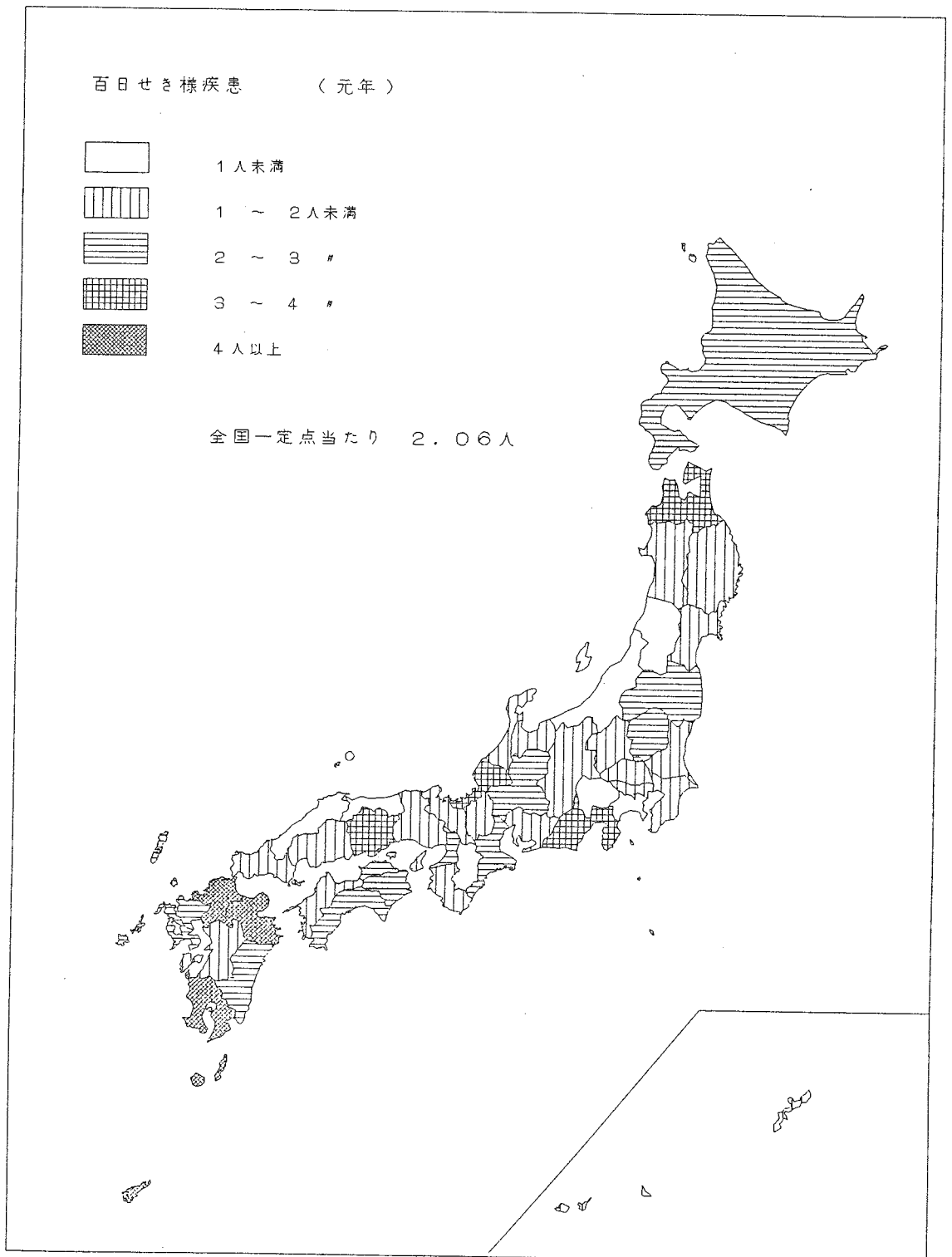


図5-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of pertussis per reporting clinic, by prefecture, 1989.



6. 溶連菌感染症

毎年、同様のパターンで、1～2月の山を作り、4月頃に少し下がって6月に山を作り、8月に低下する。9月から年末に向かって上昇し、12月に高い山を作るという形である。このようなパターンは北日本の動きがはっきりしている。

本年は、3つの山がいずれも例年のうちでは比較的高い方に属するという動きで、定点当たり年間報告数は24.74人となった。

定点当たり年間報告数は、1982～85年は、25～28人程度であったが、86年21.46人、87年21.15人と少なかった。その後は、やや増加の傾向があり、88年22.88人、本年24.72人となっている。

ブロック別定点当たり年間報告数は、東北41.09人、北海道37.60人と北日本に多く、中国四国33.86人が次いでいる。その他は全国平均以下で、東海北陸24.36人、九州沖縄21.03人、関東甲信越19.93人、近畿19.51人である。

県別定点当たり年間報告数が40人以上の発生の多い県は、宮城43.74人、秋田55.08人、山形77.78人と東北ブロックに多く、その他では、山口40.10人、愛媛66.90人、大分51.44人であった。

年齢別頻度は、0歳0.5%と少なく、1～4歳38.8%、5～9歳50.7%、10～14歳6.7%、15歳以上3.3%で、1～4歳では、1歳2.2%、2歳5.4%、3歳11.3%、4歳19.9%であった。

図6-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of streptococcal infection per reporting clinic, Japan, 1982-1989.

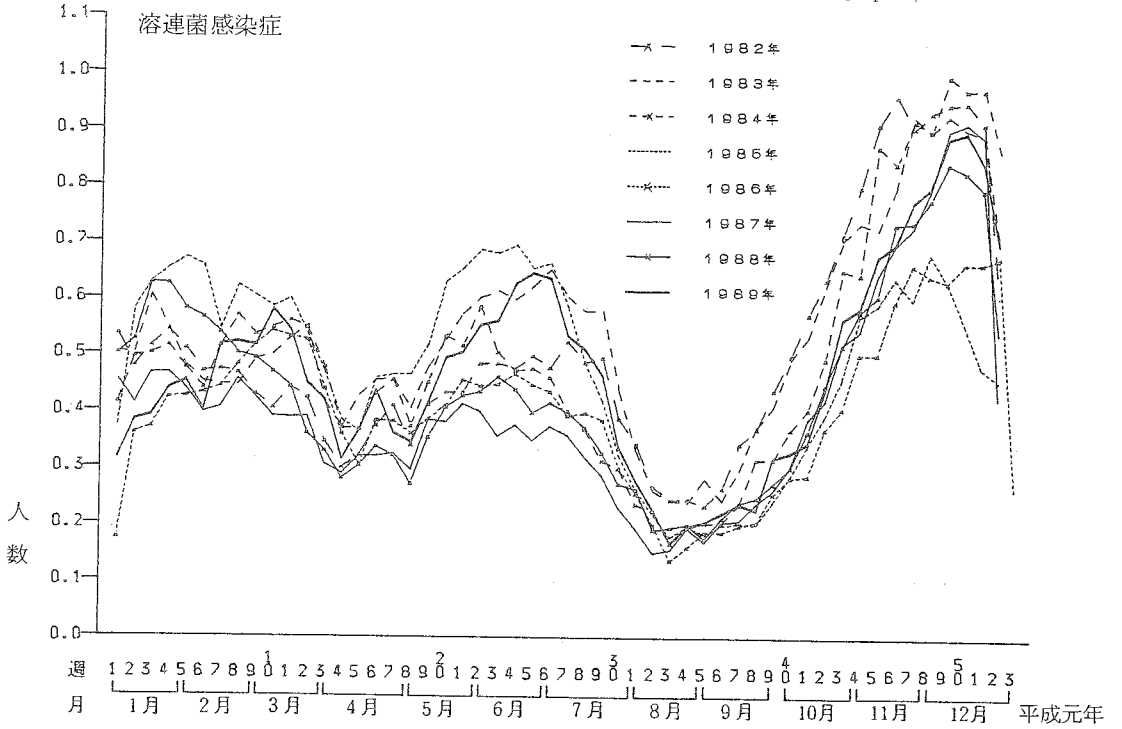


図6-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of streptococcal infection, Japan, 1987-1989.

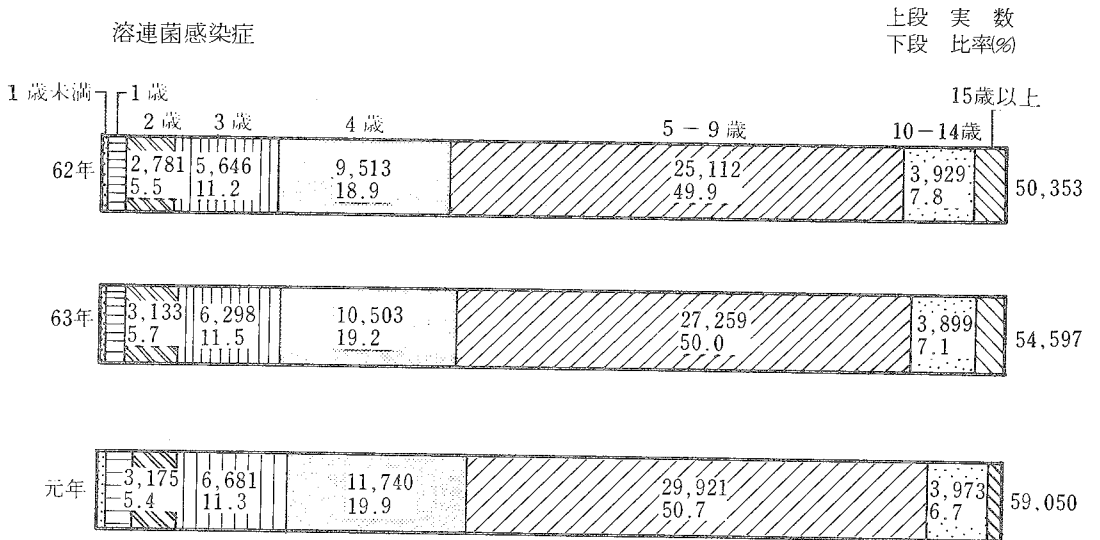


図6-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of streptococcal infection per reporting clinic, by

溶連菌感染症

geographical area, 1989.

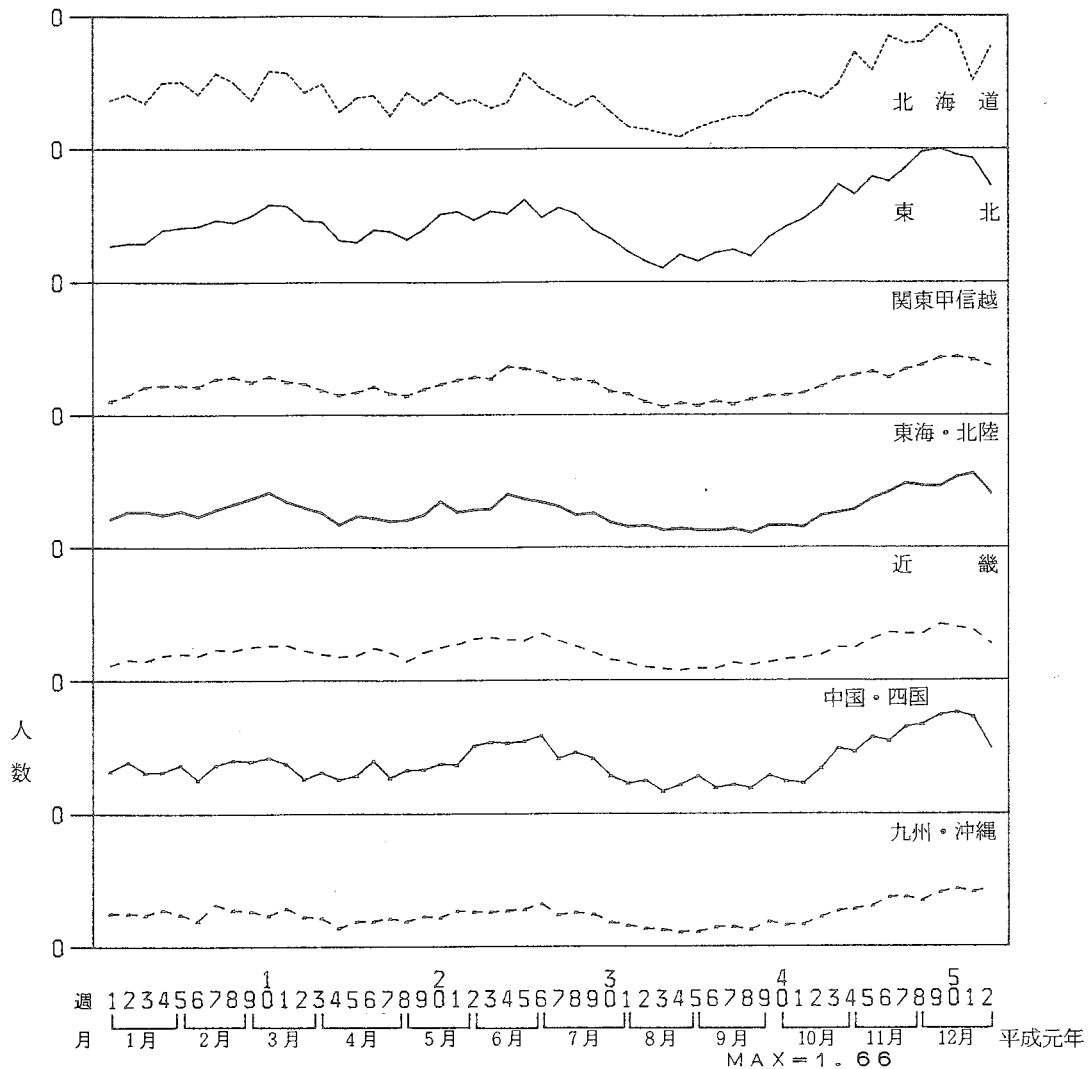


図6-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of streptococcal infection per reporting clinic, by prefecture, 1989.

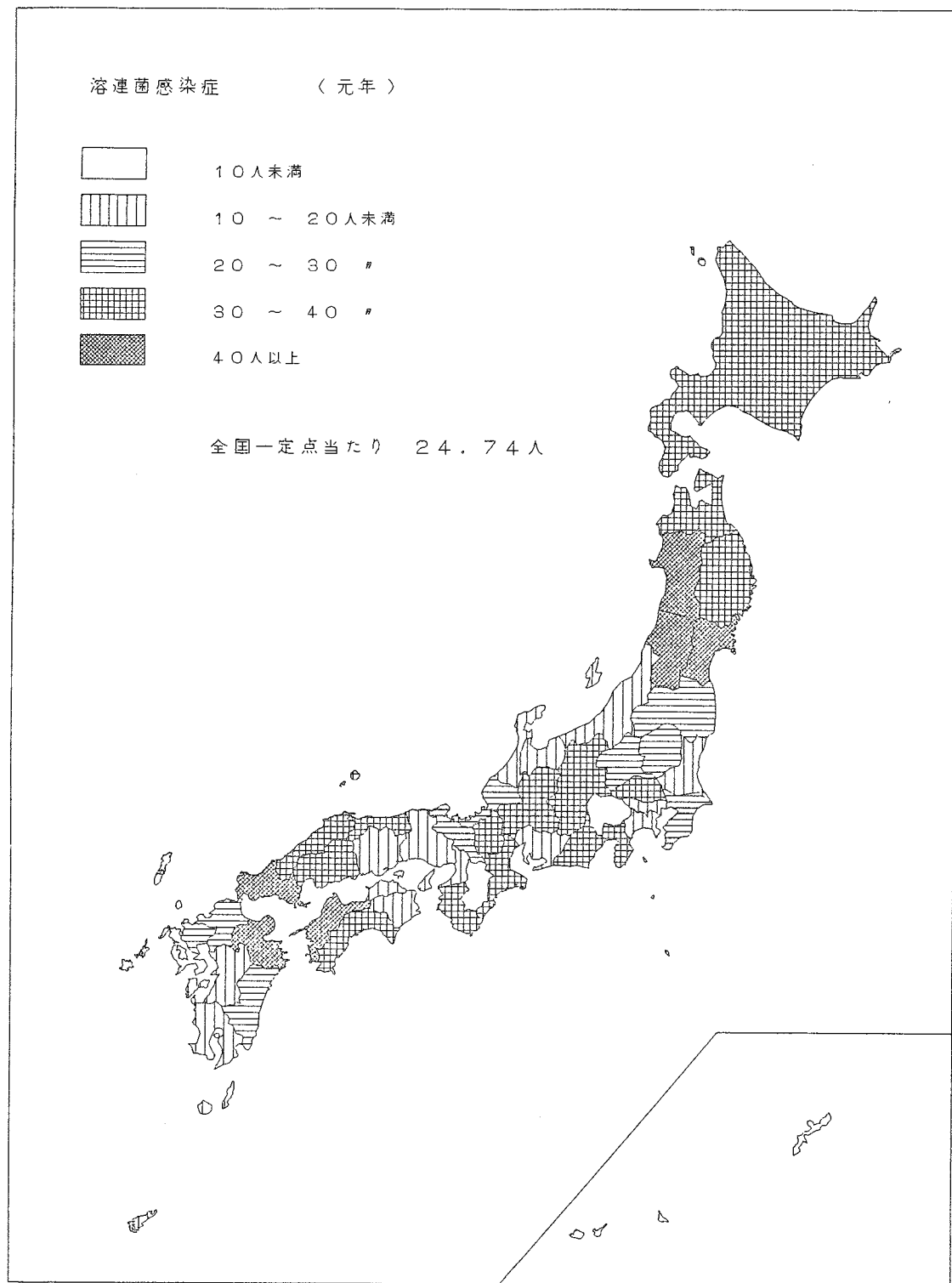
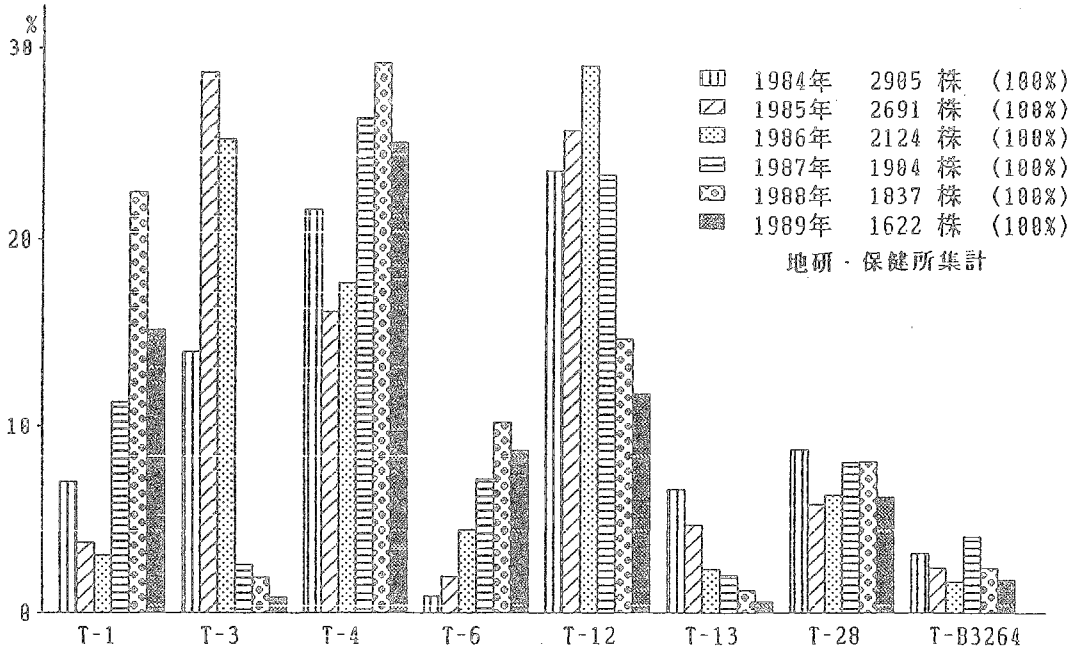


図6-5 A群レンサ球菌T型別検出状況 1984-1989年

Percentage distribution of group A *Streptococcus* serotypes, Japan, 1984-1989.



7. 異型肺炎

1984年に流行があり、その4年後の1988年に流行を起こした。88年は5月以降に明らかな増加を示し、10月から11月にかけて、週別定点当たり0.8人前後の流行の山が続いた。ピークは第45週の0.86人で、年末には0.6人まで下がった。1989年は第1週定点当たり0.32人で、年間を通じて0.25人ないし0.35人と、0.3人前後が続いた。流行の谷間には週別定点当たり0.1人台となるので、それに比べるとやや高く、ピーク時の約3分の1のレベルで終始したことになる。

定点当たり年間報告数は、88年の20.95人から89年は15.72人に低下している。

ブロック別では、中国四国24.99人、東海北陸24.46人、九州沖縄21.25人が多く、その他は、東北13.34人、近畿12.31人、関東甲信越10.56人で北海道は5.75人と少ない、北海道は昨年も9.02人と少なかった。

県別定点当たり年間報告数30人以上の県は、福井37.89人、岐阜40.39人、島根41.33人、広島35.00人、徳島30.53人、福岡市35.38人、佐賀36.00人、大分39.22人、宮崎33.66人で、このうち、福井、岐阜、徳島、福岡市、大分は昨年也多かった。

年齢別頻度は、0歳1.3%、1～4歳37.8%、5～9歳41.7%、10～14歳12.5%、15歳以上6.7%で、1～4歳では、1歳4.5%、2歳7.2%、3歳11.2%、4歳14.9%であった。これらの分布は昨年とあまり変わっていない。

図7-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of atypical pneumonia per reporting clinic,

Japan, 1982-1989.

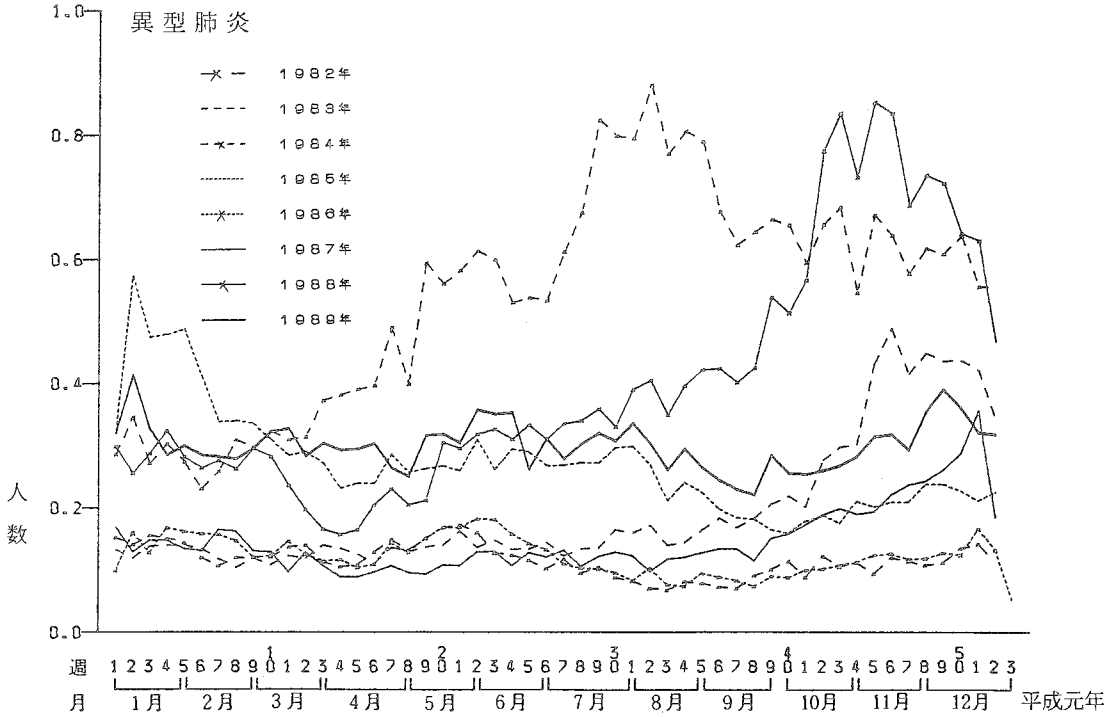


図7-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of atypical pneumonia, Japan, 1987-1989.

異型肺炎

上段 実数
下段 比率%

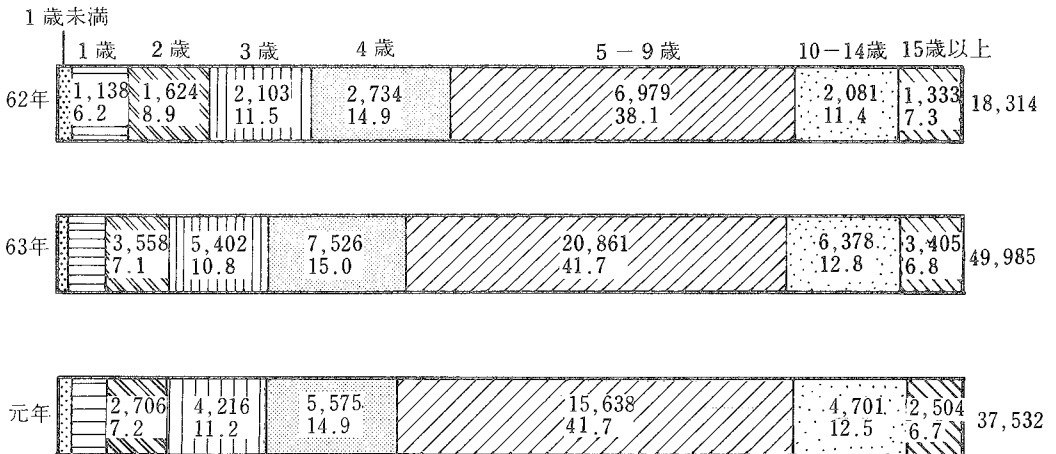


図7-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of atypical pneumonia per reporting clinic, by geographical area, 1989.

異型肺炎

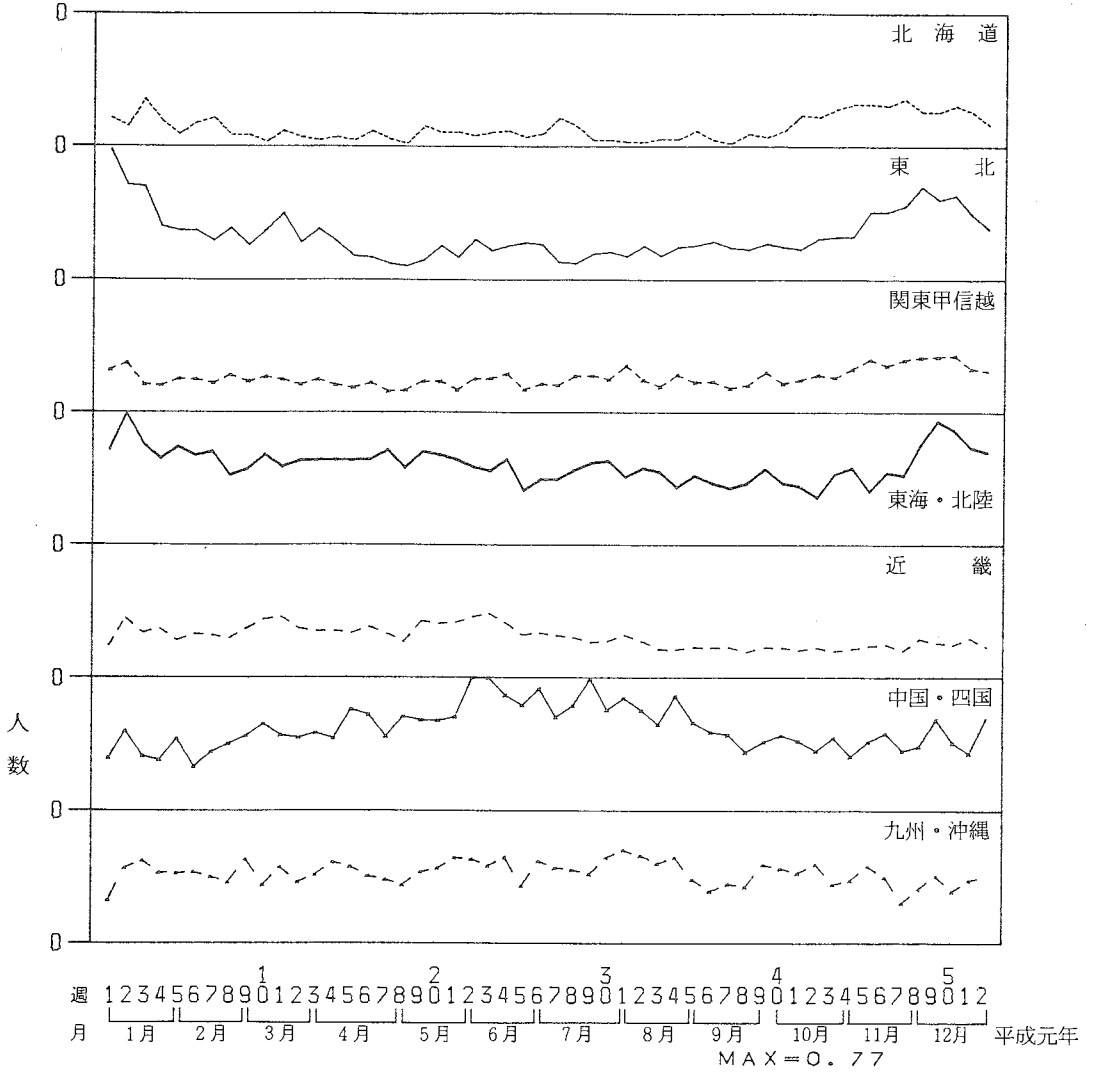
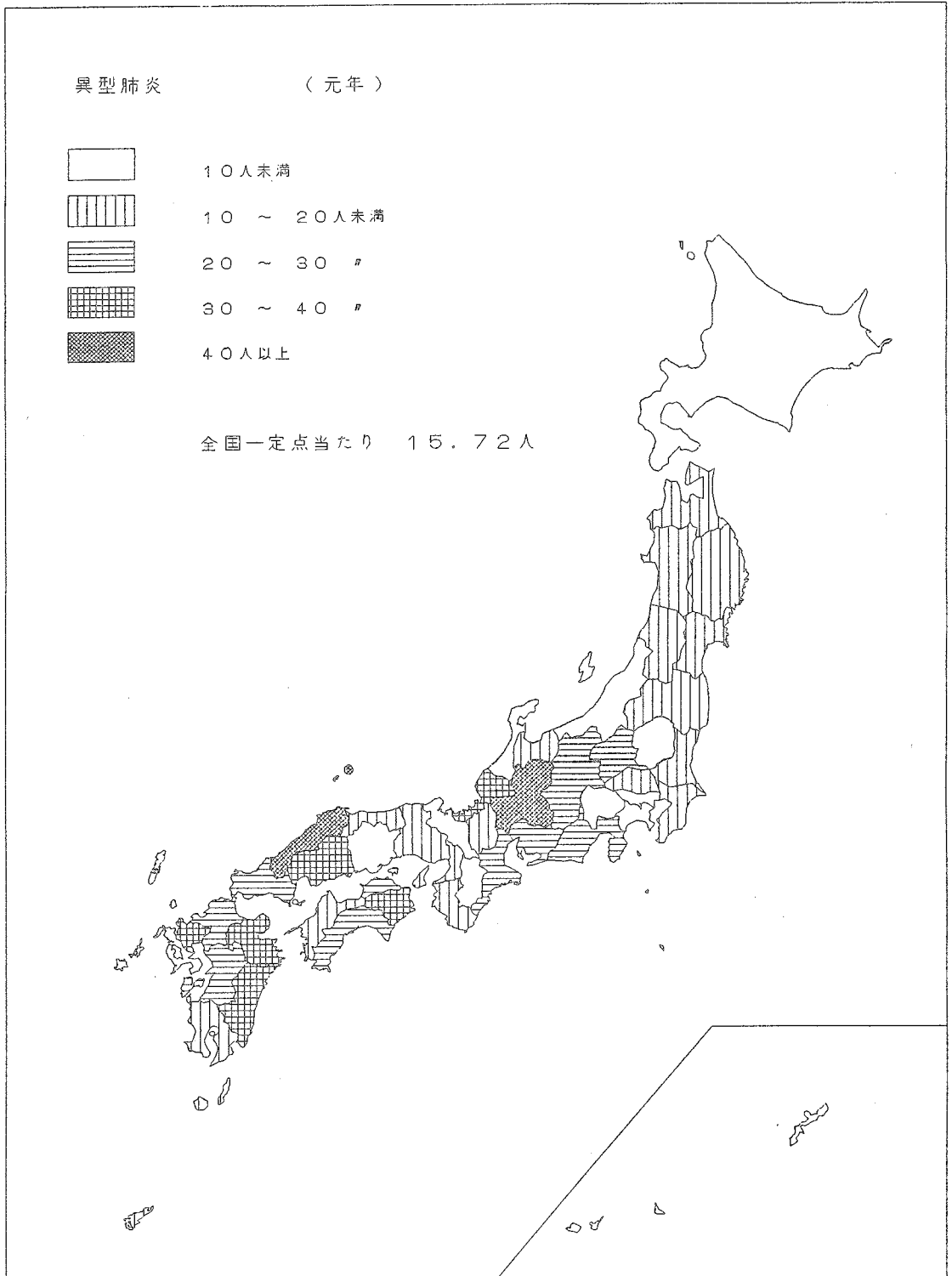


図7-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of atypical pneumonia per reporting clinic, by prefecture, 1989.



8. 感染性胃腸炎

毎年最も報告数の多い疾病である。12月から1月に鋭いピークをもつ一定のパターンを示すが、1988年12月には、これまで以上の高い発生があり、ピーク時の週別定点当たり報告数が例年6～7人台であったのに対して、第50週9.09人に達した。このため、シーズン毎の発生状況を、第40週から翌年の第39週までとして推移をみると、1983～84年のシーズンは定点当たり年間報告数146.67人、84～85年は142.93人、85～86年は135.91人、86～87年137.46人、87～88年152.93人に対して、88～89年シーズンは160.48人となった。89～90年のシーズンでは、第50週のピークは定点当たり6.86人で例年なみである。

1989年の定点当たり年間報告数は146.90人で、これをブロック別にみると、東海北陸183.04人、近畿171.04人、中国四国163.19人、関東甲信越150.86人、九州沖縄124.70人で、東北79.87人と北海道42.72人が少ない。

都道府県別に定点当たり年間報告数200人以上をみると、北海道、東北にはなく、関東甲信越では東京都219.74人、茨城210.96人、東海北陸では三重354.68人、名古屋市213.16人、近畿では京都262.65人、中国四国では鳥取233.57人、島根289.13人、九州では大分312.00人、宮崎245.69人が多かった。

年齢別頻度は、0歳4.6%、1～4歳44.3%、5～9歳26.7%、10～14歳10.7%、15歳以上13.7%で、1～4歳では1歳10.3%、2歳10.6%、3歳11.3%、4歳12.1%であった。

1988年末に感染性胃腸炎患者数がめだって多かったのに対し、乳児嘔吐下痢症報告が例外的に低調だったことから、ロタウイルス以外の冬期胃腸炎ウイルス、つまり、小型下痢ウイルスの流行が考えられた。ウイルス検出報告でみると、小型下痢ウイルスの検出法は電顕だけなので報告数が少ないが、ロタウイルス（このシーズンは報告数が少ない）のピークが2月であるのに対し、小型下痢ウイルスは11月～1月に報告が多く、やはり、1988年末の患者多発の原因として小型下痢ウイルスの関与が大きかったことが示唆されている。一方、病原菌検出情報では1989年8～9月をピークとして *S. Enteritidis*（サルモネラO9群）の流行がめだった。この群の過去の検出報告は年間300以下であったが、1989年には1,000を越え、報告は全国的で、集団発生事例が多数報告された。*S. Enteritidis*の流行は近年英国で大々的に報じられ、卵が汚染の原因とみなされている。

図8-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of infectious gastroenteritis per reporting clinic,
Japan, 1982-1989.

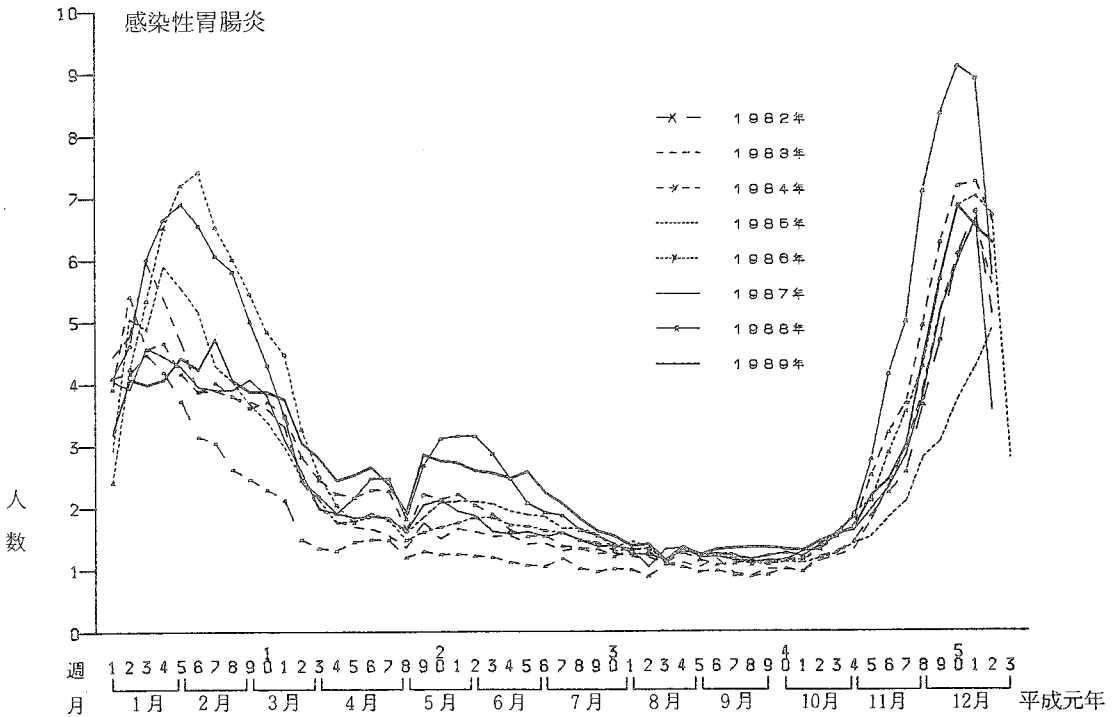


図8-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of infectious gastroenteritis, Japan, 1987-1989.

感染性胃腸炎
上段 実数
下段 比率(%)

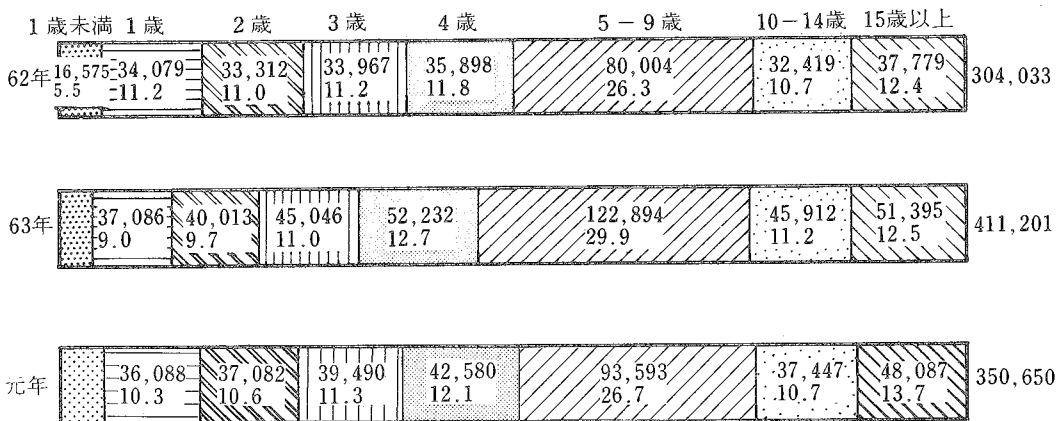


図 8-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of infectious gastroenteritis per reporting clinic,
by geographical area, 1989.

感染性胃腸炎

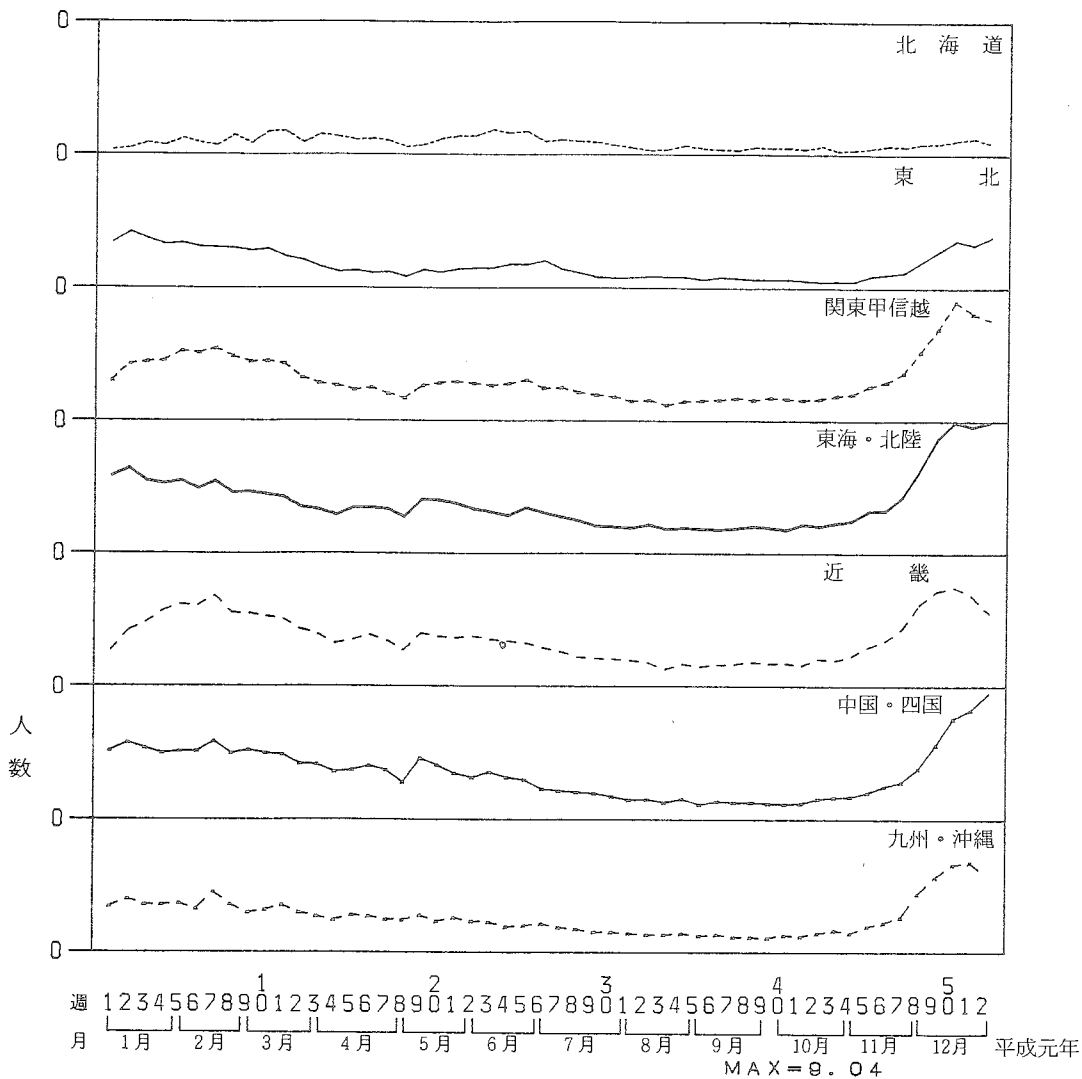


図 8-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of infectious gastroenteritis per reporting clinic, by prefecture, 1989.

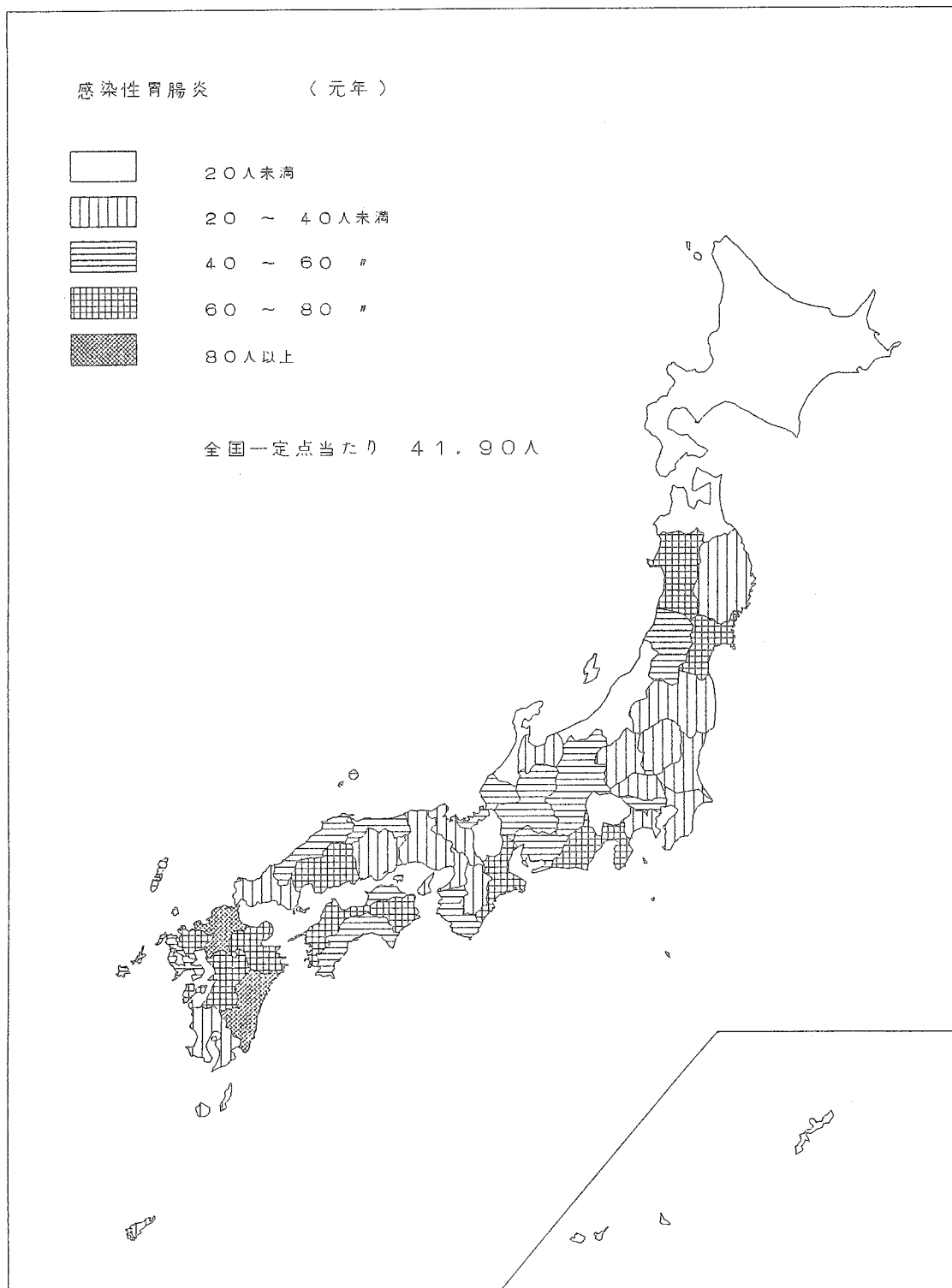
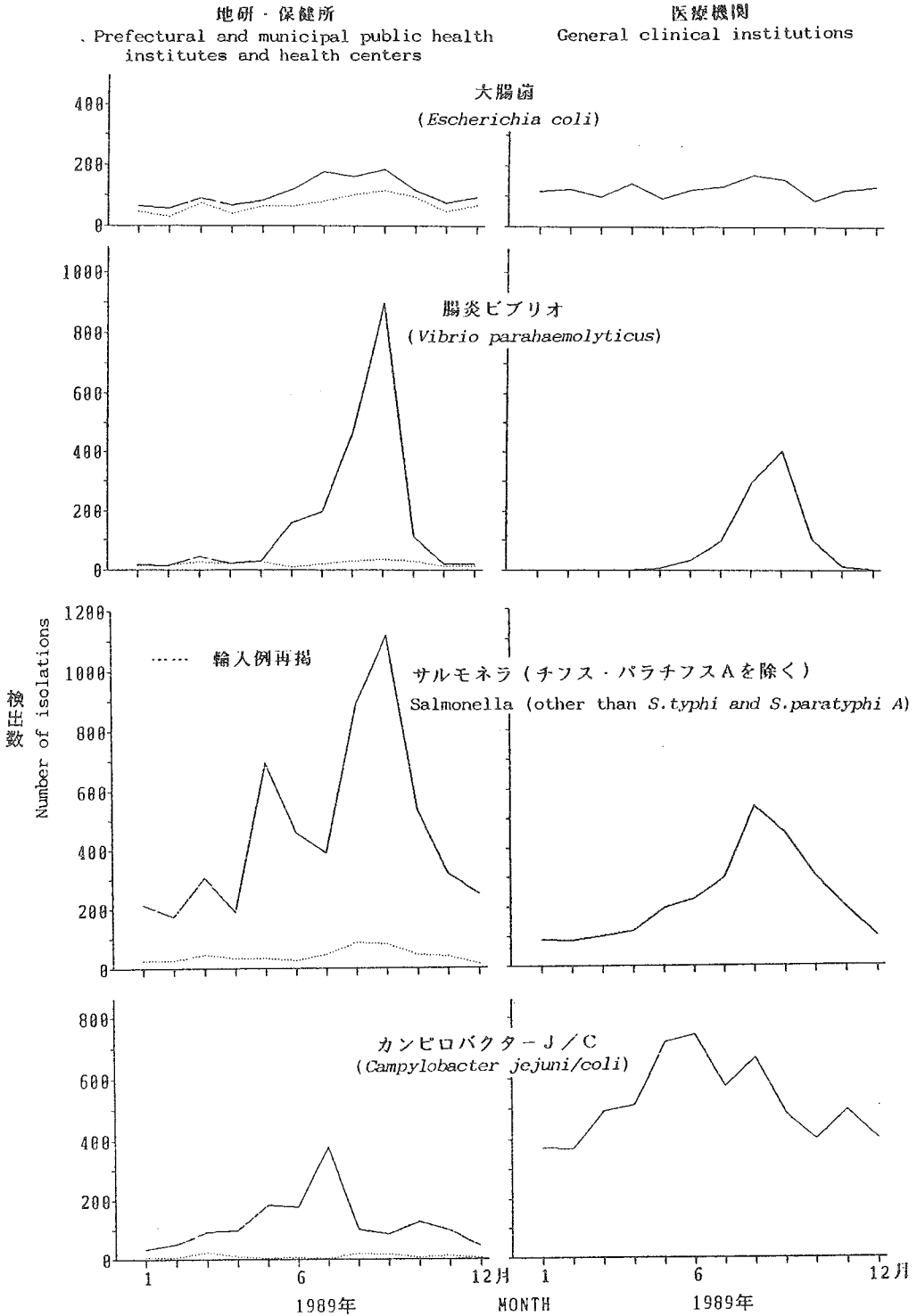


図 8 - 5 主な胃腸炎関連病原菌の月別分離状況、1989年

Monthly reported isolations of major enteropathogenic bacteria, Japan, 1989.



9. 乳児嘔吐下痢症

感染性胃腸炎とほぼ同様のパターンで、12月ないし1月にピークを作る。第40週から翌年第39週までをシーズンとして、定点当たり年間報告数をみると、1981～82年48.5人、82～83年58.2、83～84年63.9人、84～85年53.3人、85～86年58.9人、86～87年54.3人、87～88年は52.2人で、88～89年は40.6人と少ないシーズンであった。89年の第40週から第52週までの発生も定点当たり15.0人、第52週ピーク時定点当たり2.83人で少なめの傾向である。年別の定点当たり年間報告数も1987年47.90人、88年52.45人、89年41.89人で89年は少なかった。

ブロック別定点当たり年間報告数をみると、九州沖縄79.37人、中国四国50.24人、東海北陸48.04人、東北41.06人、関東甲信越32.36人、近畿32.14人、北海道15.08人で、例年通り西日本、特に九州が高い数字を示している。

県別の定点当たり年間報告数は、福岡県142.30人、北九州市114.30人、福岡市185.23人、宮崎県184.54人が100人以上である。

年齢別頻度は、0歳43.8%、1歳37.7%、2歳12.3%、3歳6.2%で、あまり変化はない。

図9-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of infantile vomiting and diarrhea per reporting clinic, Japan, 1982-1989.

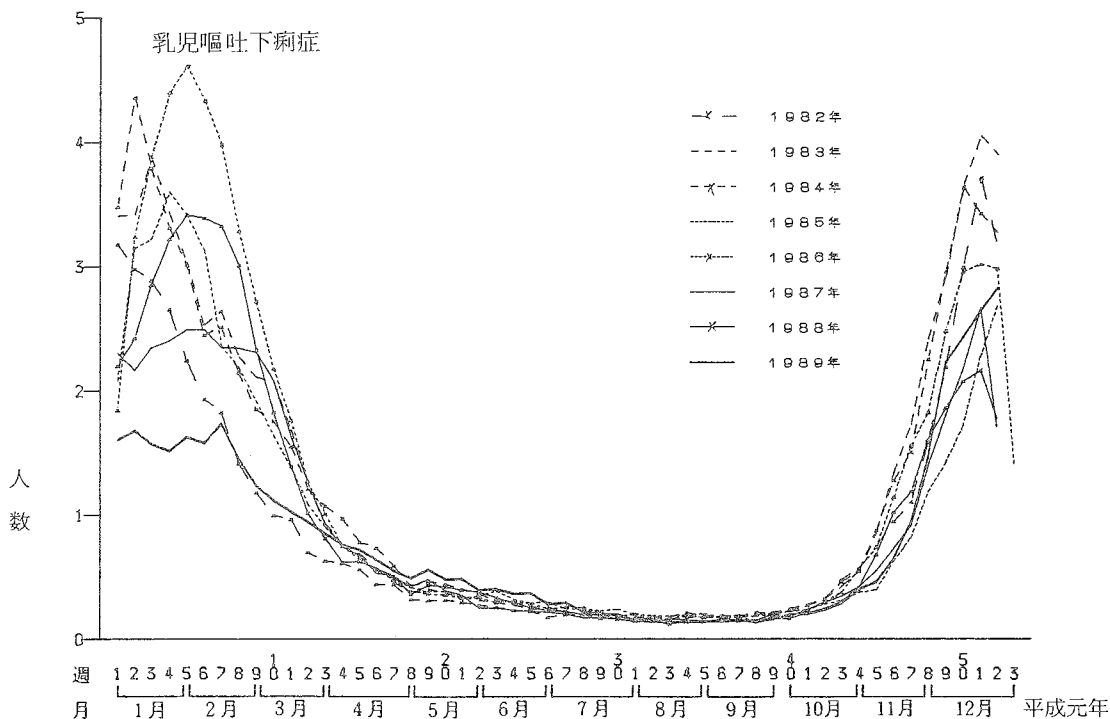


図9-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of infantile vomiting and diarrhea, Japan, 1987-1989.

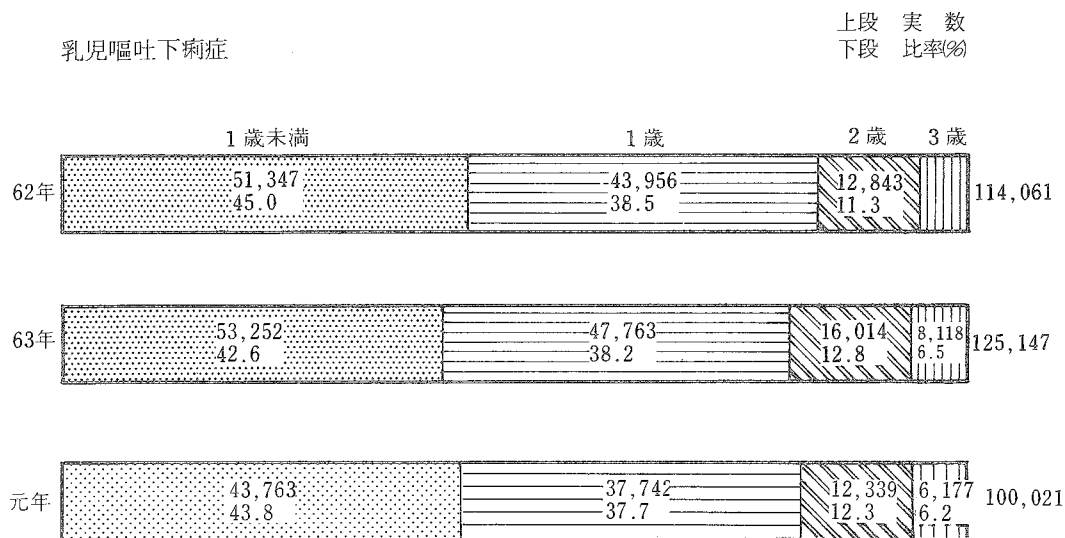


図9-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of infantile vomiting and diarrhea per reporting clinic, by geographical area, 1989.

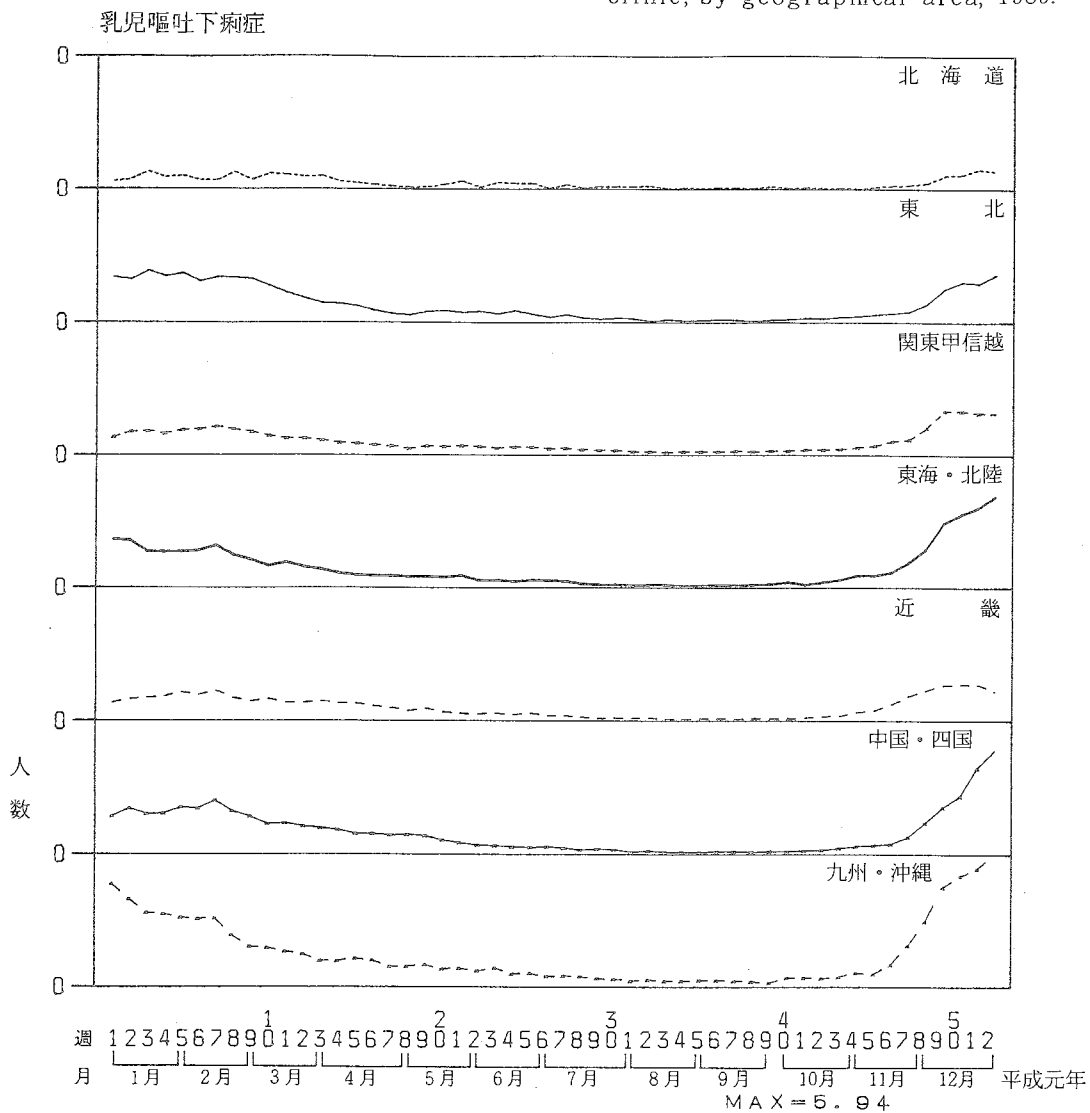


図9-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of infantile vomiting and diarrhea per reporting clinic, by prefecture, 1989.

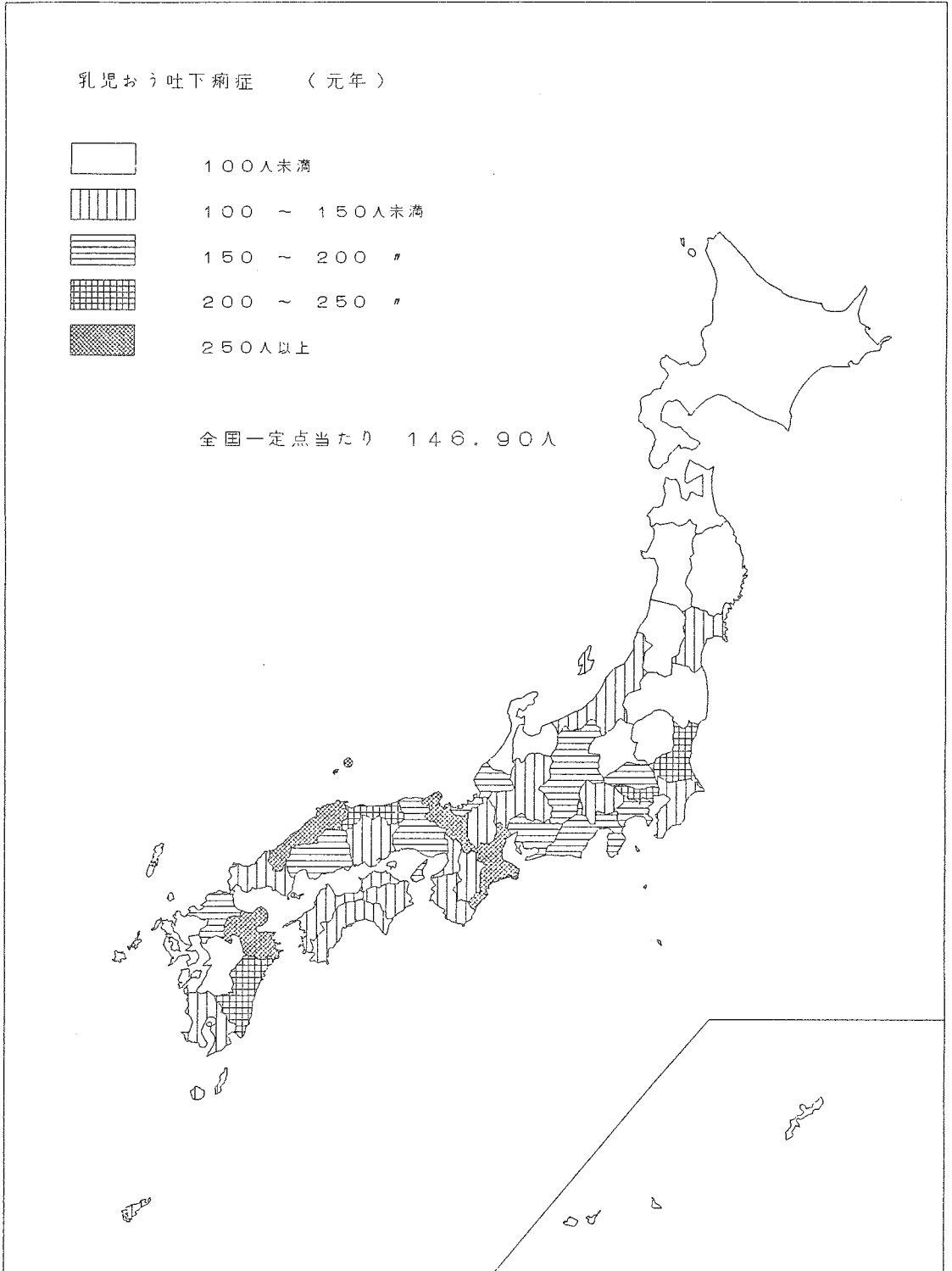


図9-5 胃腸炎の症状のあったものの月別ウイルス検出状況, 1989年
 Monthly reported isolations of viruses associated with gastroenteritis, Japan, 1989.

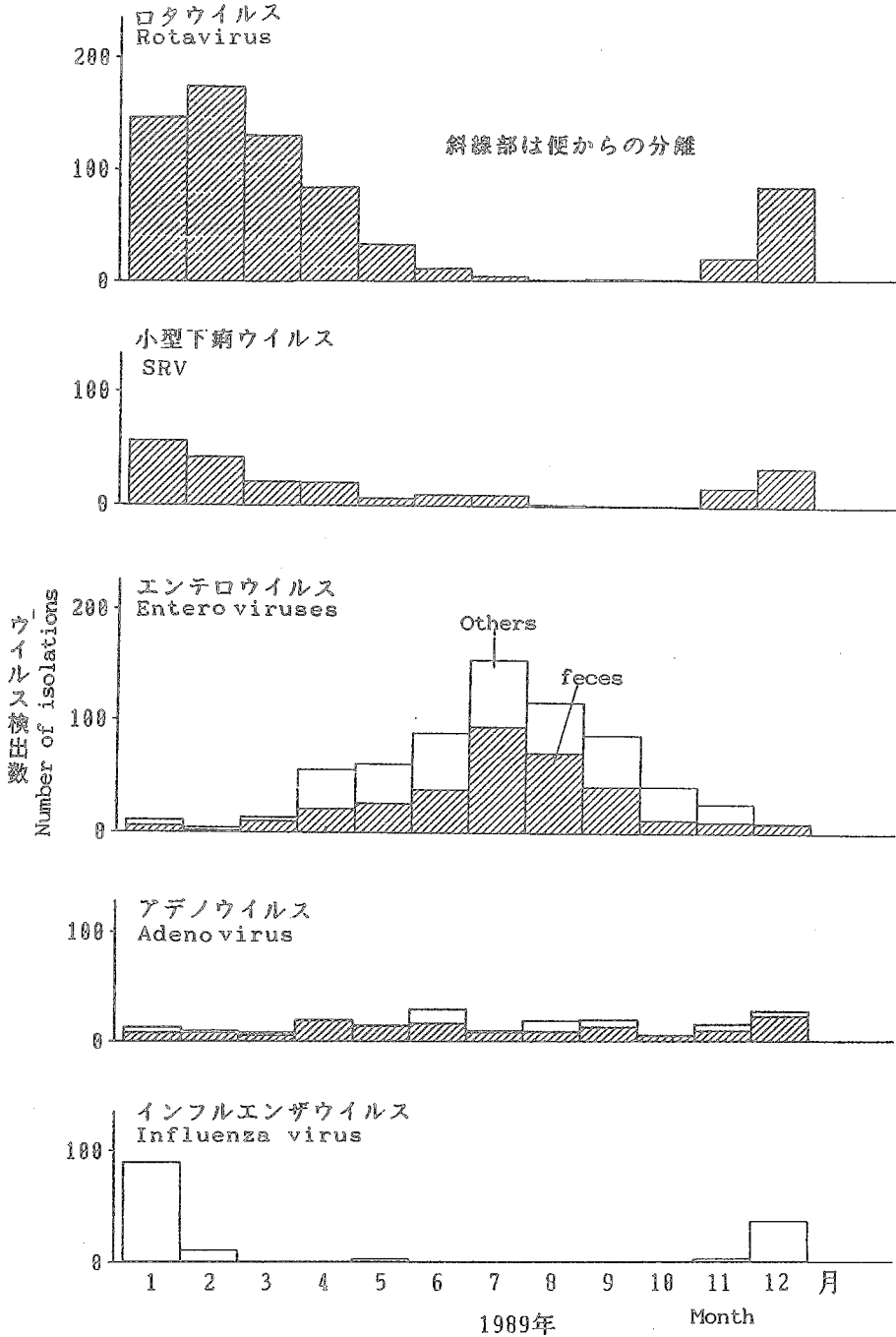
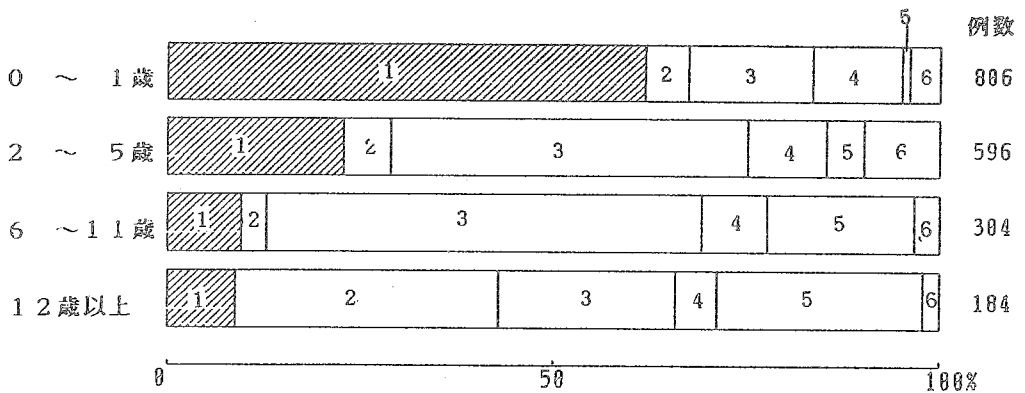
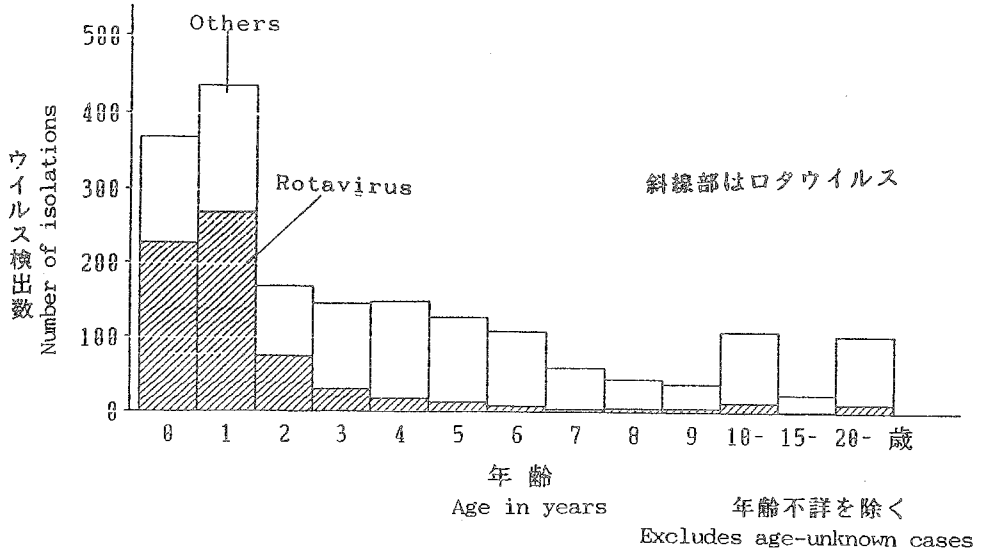


図9-6 胃腸炎の症状のあったものの年齢別ウイルス検出状況, 1989年
 Reported isolations of viruses associated with gastroenteritis, by age, Japan, 1989.



- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. ロタウイルス | Rotavirus |
| 2. 小型下痢ウイルス | SRV |
| 3. エンテロウイルス | Enteroviruses |
| 4. アデノウイルス | Adenovirus |
| 5. インフルエンザウイルス | Influenza virus |
| 6. その他のウイルス | Others |

表 9-1 胃腸炎の症状のあったものからのウイルス検出状況, 1989年

Detection of viruses from patients with gastroenteritis, Japan, 1989.

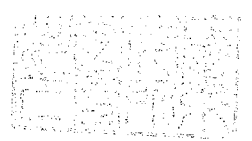
	検出総数 total reported (%)	胃腸炎症状の記載による集計 Detection from (%)		臨床診断名による集計 Clinical diagnosis (%)	
		胃腸炎症状の あったものから の検出数 cases with gastroenteritis	胃腸炎症状の あったものの便か らの検出数 feces from cases with gastroenteritis	「乳児嘔吐下痢症」 患者からの検出数 Infantile vomiting & diarrhea	「感染性胃腸炎」 患者からの検出数 Infectious gastroenteritis
ロタ (Rota)	1,060(11.5)	691(34.2)	691(49.6)	270(86.5)	303(33.8)
小型下痢ウイルス(SRV)	223(2.4)	221(10.9)	221(15.9)	3(1.0)	82(14.6)
エンテロ (Entero)	3,402(36.9)	664(32.8)	339(24.3)	14(4.5)	92(16.4)
アデノ (Adeno)	1,327(14.4)	195(9.7)	140(10.1)	24(7.7)	79(14.0)
インフルエンザ (Influenza)	1,559(16.9)	147(7.3)	-	-	4(0.7)
その他のウイルス(Others)	1,645(17.9)	104(5.1)	2(0.1)	1(0.3)	3(0.5)
合計 (Total)	9,216(100.0)	2,022(100.0)	1,393(100.0)	312(100.0)	563(100.0)

表 9-2 ロタと小型下痢ウイルス検出例の年齢分布, 1989年

Detection of rotavirus and small round viruses, by age, Japan, 1989.

年 齢 Age in years	ロタ Rota (%)	小型下痢ウイルス SRV (%)
0 歳	228 (33.6)	21 (13.5)
1	270 (39.8)	24 (15.5)
2	76 (11.2)	10 (6.5)
3	31 (4.5)	12 (7.8)
4	17 (2.5)	8 (5.2)
5 ~ 9	33 (4.9)	14 (9.0)
10 ~ 19	13 (1.9)	14 (9.0)
20 ~ 29	3 (0.4)	34 (21.9)
30 ~	8 (1.2)	18 (11.6)
合計 (Total)	679 (100.0)	155 (100.0)

年齢不詳を除く
excludes age-unknown cases



10. 手足口病

毎年のように7月にピークを作る発生があるが、年によりその規模はかなり異なる。また、時には秋になっても発生が続くことがある。

年別の発生状況をみると、1982年は定点当たり年間報告数72.81人、83年40.07人、84年26.76人、85年62.67人、86年11.25人、87年35.67人、88年56.94人に対して、89年は8.82人と少なく、これまでの最低の86年を下回った。

本年の週別定点当たり報告数のカーブは低く、7月の第29週のピークも0.36人に留まり、少数の県で発生の増加をみたのみであった。この発生数は、第34週に0.15人まで下がったあとに、秋に再増加し第39週0.35人となり、第48週まで0.3人台が続いたあとに低下し、第52週0.16人となった。

このような秋の再増加の動きは、1987年に明らかにみられており、7月第29週定点当たり0.98人のピークのあと、第32週0.65人まで下がり、第45週に1.99人まで再増加した。

夏のピークが高かったのは静岡と山梨で、週別定点当たり報告数はそれぞれ第29週2.98人、第25、26週3.79人であった。秋は福岡市第47週3.23人と沖縄第39週3.96人が多かった。

ブロック別定点当たり年間報告数は関東甲信越13.77人、東海北陸10.96人、東北9.09人、九州沖縄8.79人で、中国四国4.85人、近畿3.73人と北海道1.21人ではほとんど流行がなかった。

県別定点当たり年間報告数は山梨32.13人、静岡44.85人、沖縄41.65人が特に多かった。その他、15人以上は福島、茨城、群馬、千葉、東京、長野、富山で、関東地方に集中している。

年齢別頻度は、0歳7.4%、1歳23.3%、2歳19.7%、3歳16.4%、4歳14.1%、1～4歳73.5%、5～9歳15.9%、10～14歳1.6%、15歳以上1.5%であった。

病原微生物検出情報において、手足口病の主病原であるコクサッキーウイルスA16型およびエンテロウイルス71型のこの年の分離報告はきわめて低調で、1990年9月30日までの報告でみると、コクサッキーウイルスA16が4～12月合計57例、エンテロウイルス71が4～12月に合計59例報告されたにすぎない。

図10-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of hand-foot-and-mouth disease per reporting clinic,
by geographical area, 1989.

手足口病

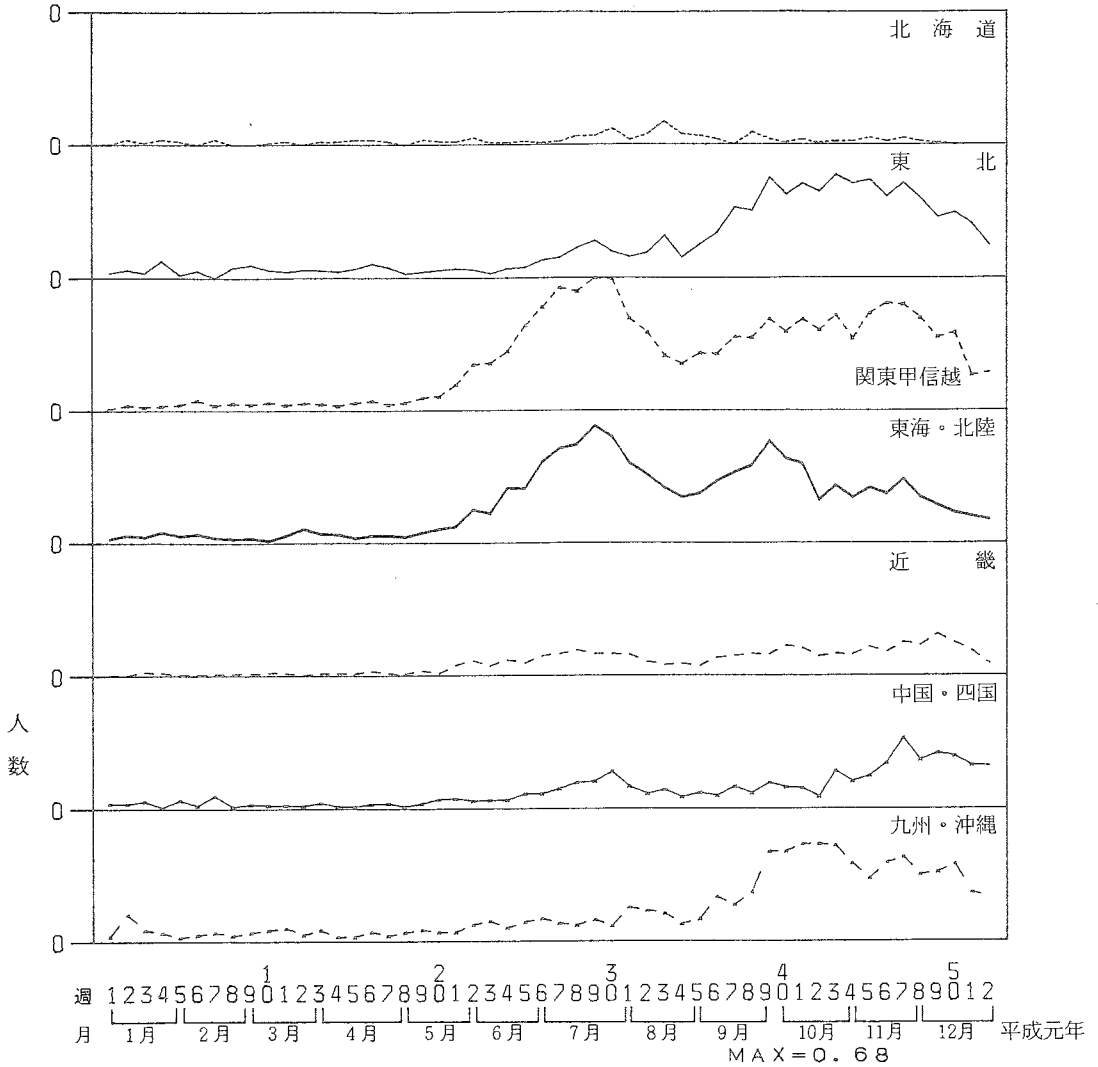


図10-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of hand-foot-and-mouth disease per reporting clinic, by prefecture, 1989.

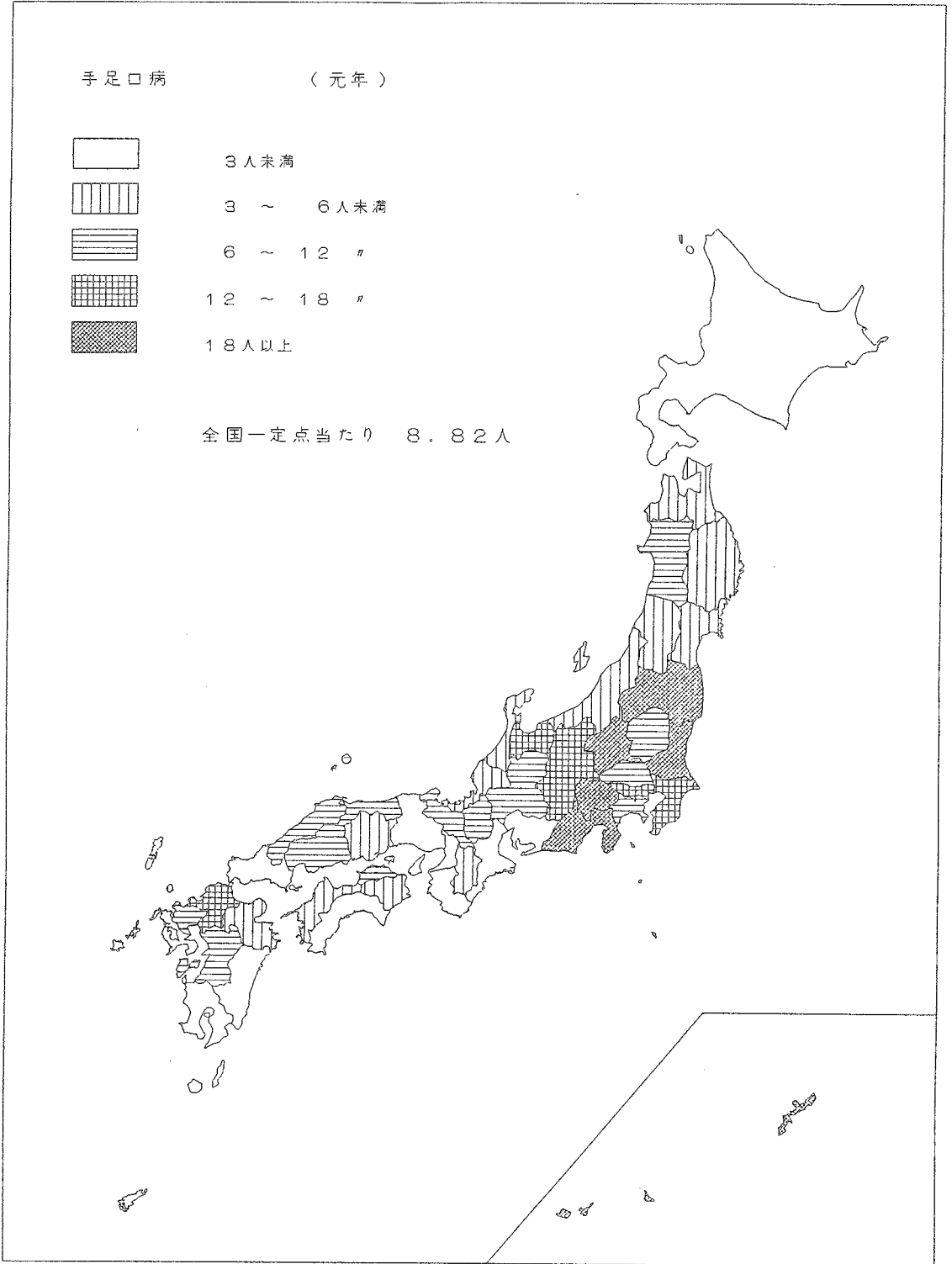
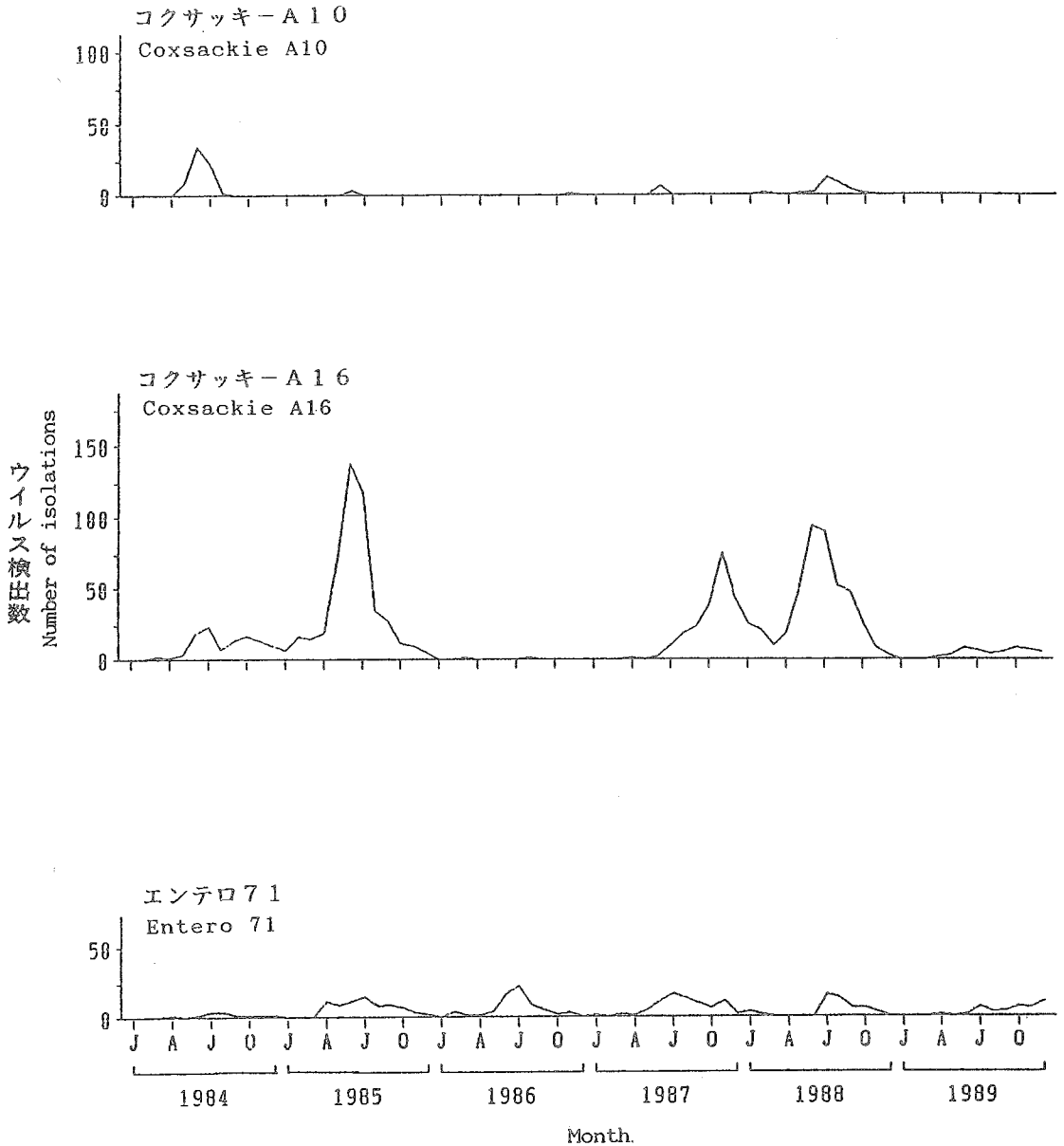


図 10-5 手足口病の症状のあったものからの月別ウイルス検出状況
1984 - 1989年

Monthly reported isolations of viruses associated with hand-foot-and-mouth disease, Japan, 1984-1989.



11. 伝染性紅斑

本症の病原としてヒトパルボウイルス B 19 が明らかとなり、関心の高まっている疾病である。

1986 年から 1987 年にかけて全国流行があり、それが治まったところで 1989 年の発生は少なかった。すなわち、定点当たり年間報告数は 1986 年 22.08 人、87 年 38.50 人から 88 年 6.28 人、89 年 3.14 人と低下したところである。

ブロック別定点当たり年間報告数は北海道 6.96 人、東北 6.13 人、東海北陸 3.65 人、関東甲信越 3.53 人と比較的北日本、東日本に多く、西日本では九州沖縄 2.65 人、中国四国 1.59 人、近畿 1.26 人と、ほとんど流行をみなかった。

県別にみると、定点当たり年間報告数 5 人以上は北海道 6.96 人、札幌市 8.26 人、東北では岩手 6.46 人、宮城 8.72 人、秋田 9.17 人、山形 8.93 人で、その他は新潟 5.64 人と静岡の 13.04 人が目立つ程度であった。これらの県に次いで、横浜市 4.83 人、大分 4.78 人、宮崎 4.17 人および沖縄 4.96 人で、多少の発生の増加が認められている。

年齢別頻度は、0 歳 10.7%、1 歳 5.5%、2 歳 5.7%、3 歳 8.3%、4 歳 11.3%、1～4 歳 30.8%、5～9 歳 46.9%、10～14 歳 10.1%、15 歳以上 1.4% で、流行時に比べて 5～9 歳の割合が低くなっている。

図11-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of erythema infectiosum per reporting clinic, Japan, 1982-1989.

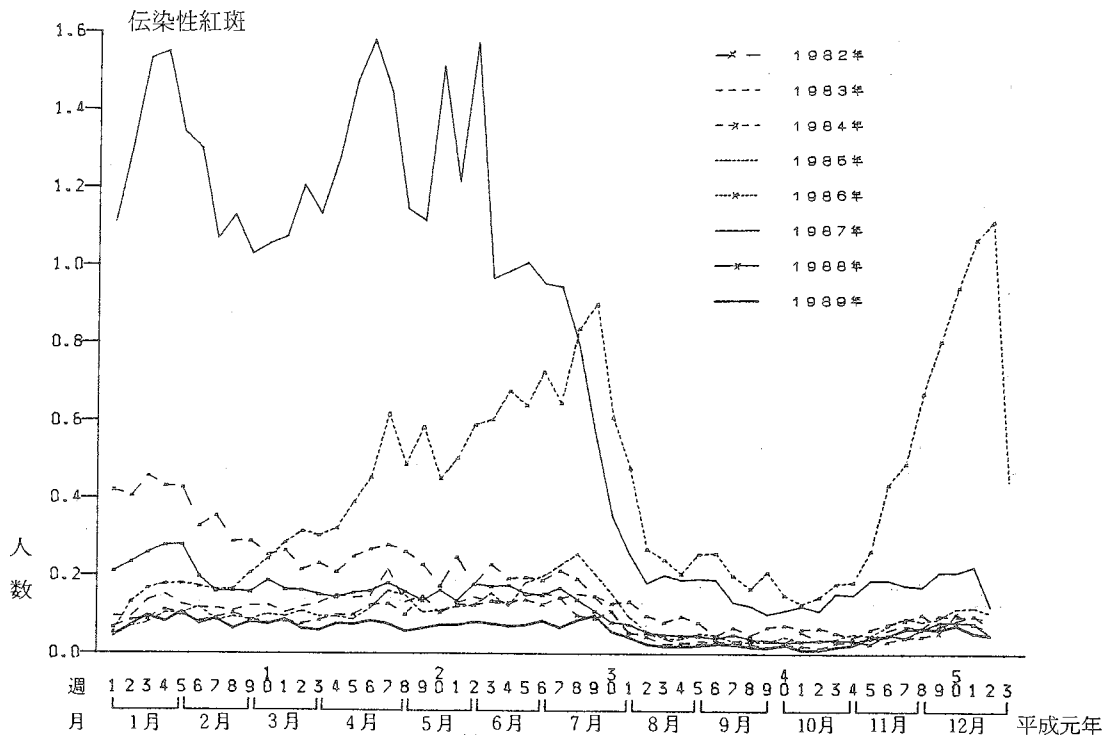


図11-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of erythema infectiosum, Japan, 1987-1989.

伝染性紅斑

上段 実数
下段 比率(%)

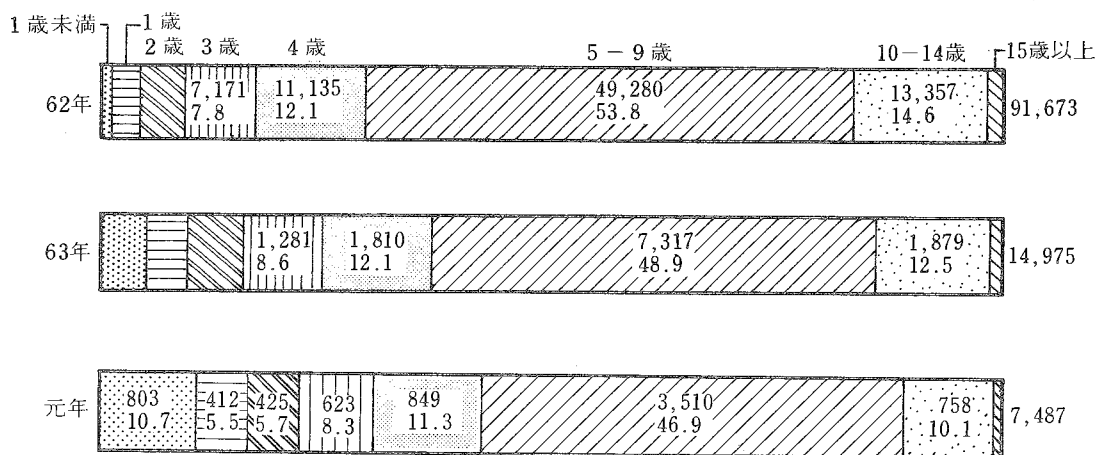


図11-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of erythema infectiosum per reporting clinic,
by geographical area, 1989.

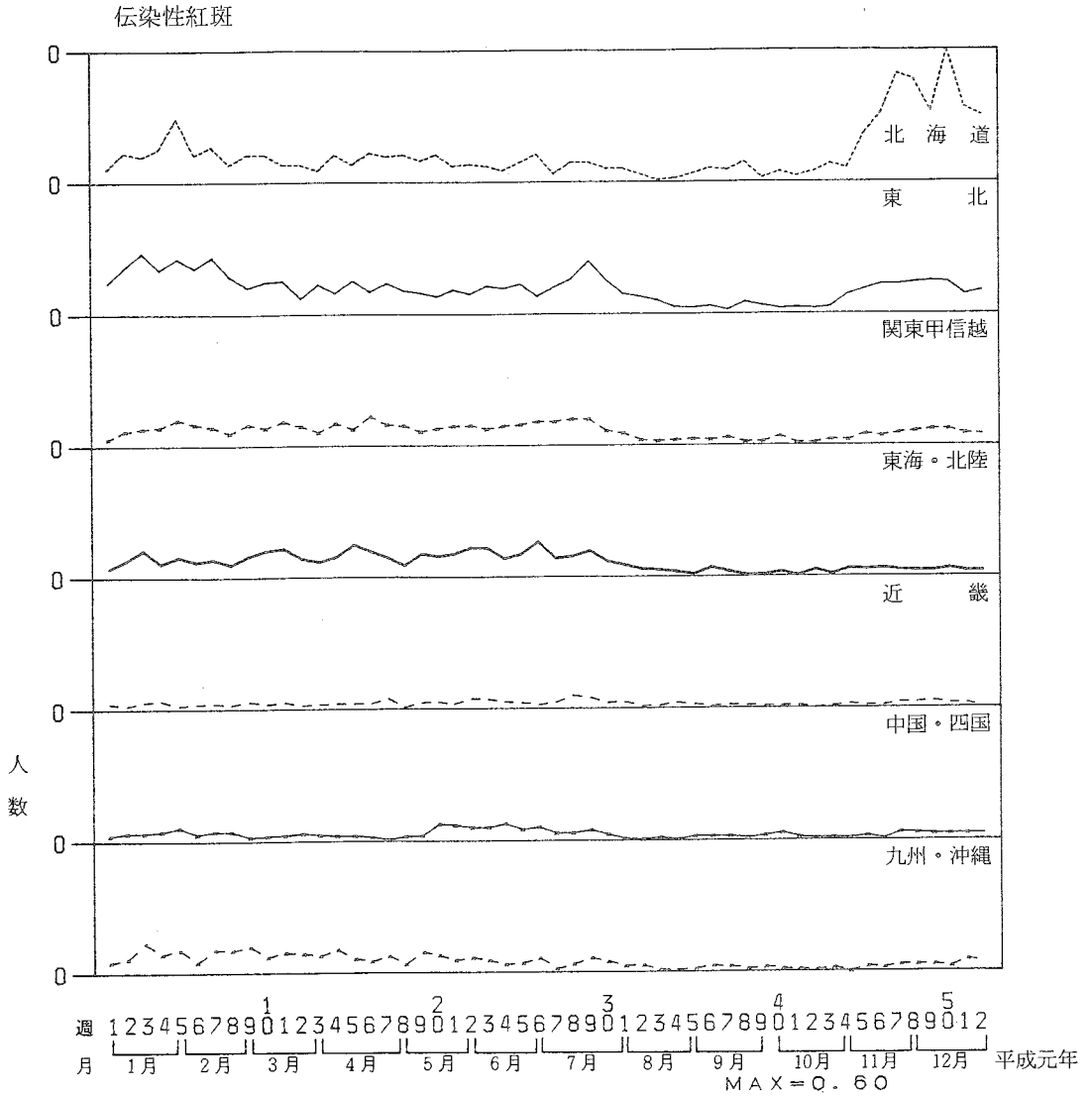
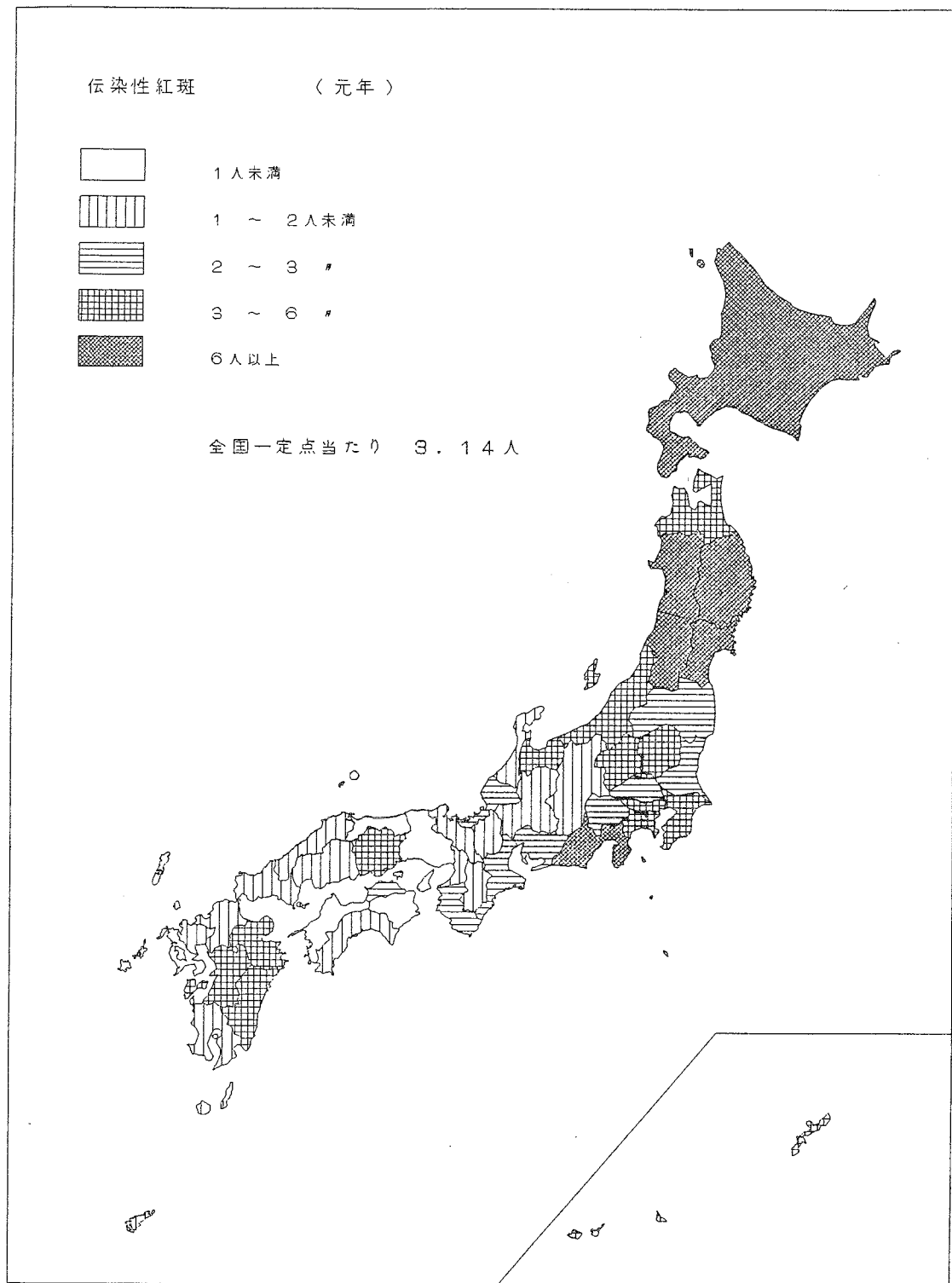


図11-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of erythema infectiosum per reporting clinic, by prefecture, 1989.



12. 突発性発しん

本症の病原は1988年、ヒトヘルペスウイルス6型であることが明らかにされた。

本症は、夏季にわずかに増え、冬季に減る傾向はあるが、年間を通じてほぼ一定の発生を続けるという特徴がある。もう一つの特徴として、年齢別頻度が0歳がほとんどであることがあげられる。このような特徴があるので、サーベイランス対象疾病の解析の指標としても利用しうる。

定点当たり年間報告数も、ほぼ一定で1982年56.25人、83年55.18人、84年51.40人、85年47.72人、86年47.42人、87年45.33人、88年41.56人、89年38.98人であるが、わずかながら低下の傾向がみられている。

ブロック別の定点当たり年間報告数は、北海道28.16人、東北46.57人、関東甲信越34.19人、東海北陸40.23人、近畿33.70人、中国四国45.51人、九州沖縄51.53人と北海道が少なく、東北、中国四国、九州沖縄が多い。

年齢別頻度は、0歳92.1%、1歳7.4%である。

図12-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of exanthem subitum per reporting clinic, Japan, 1982-1989.

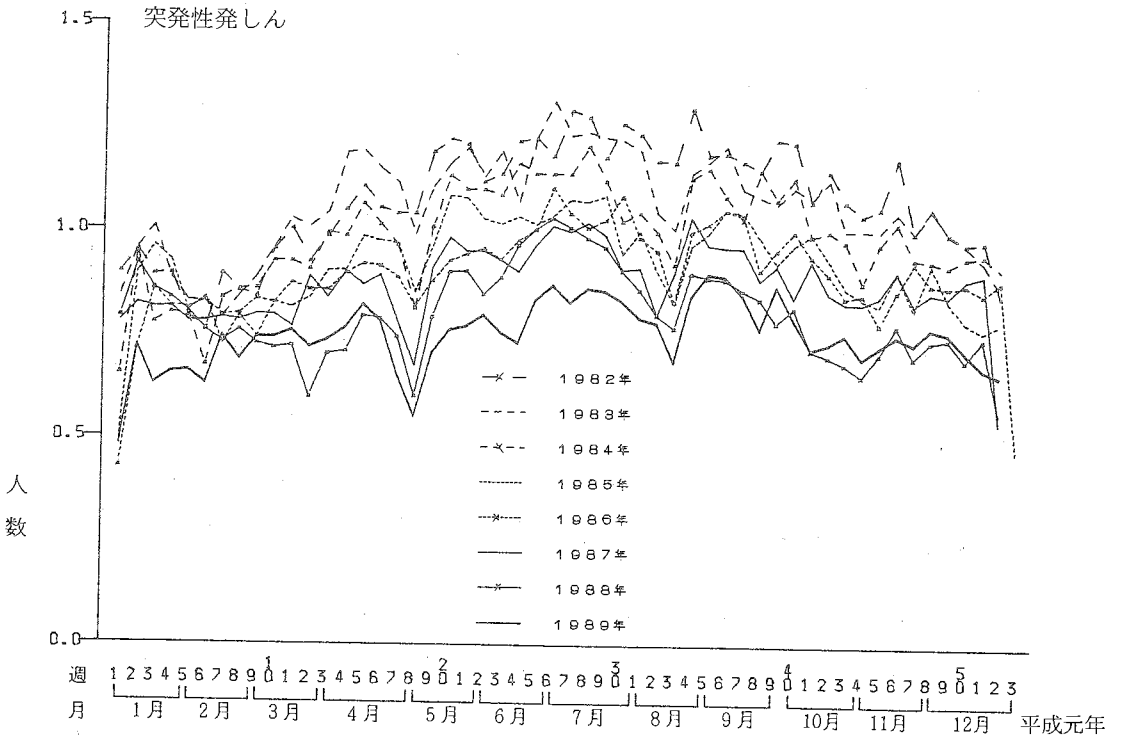


図12-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of exanthem subitum, Japan, 1987-1989.

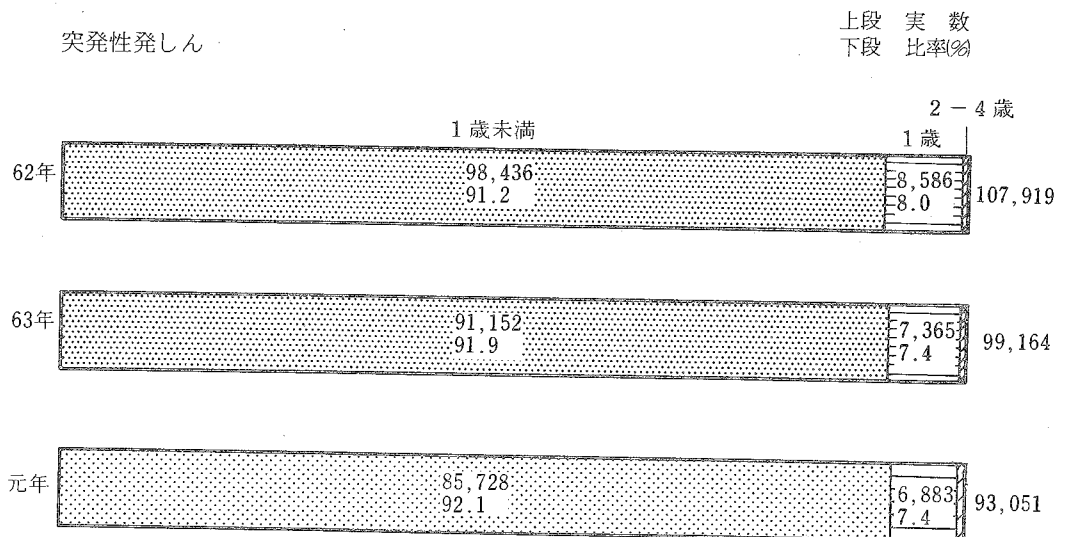


図12-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of exanthem subitum per reporting clinic, by geographical area, 1989.

突発性発しん

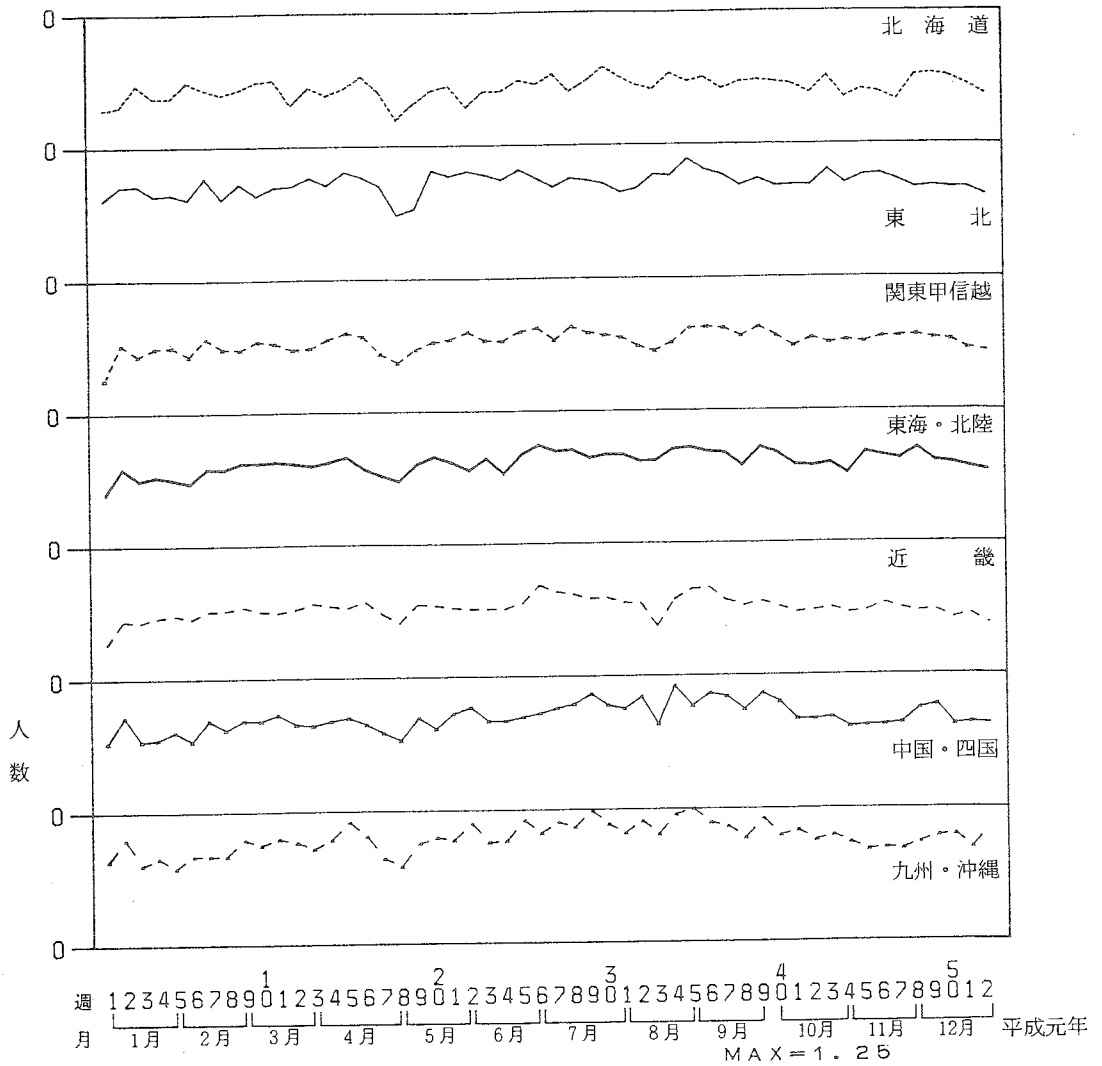
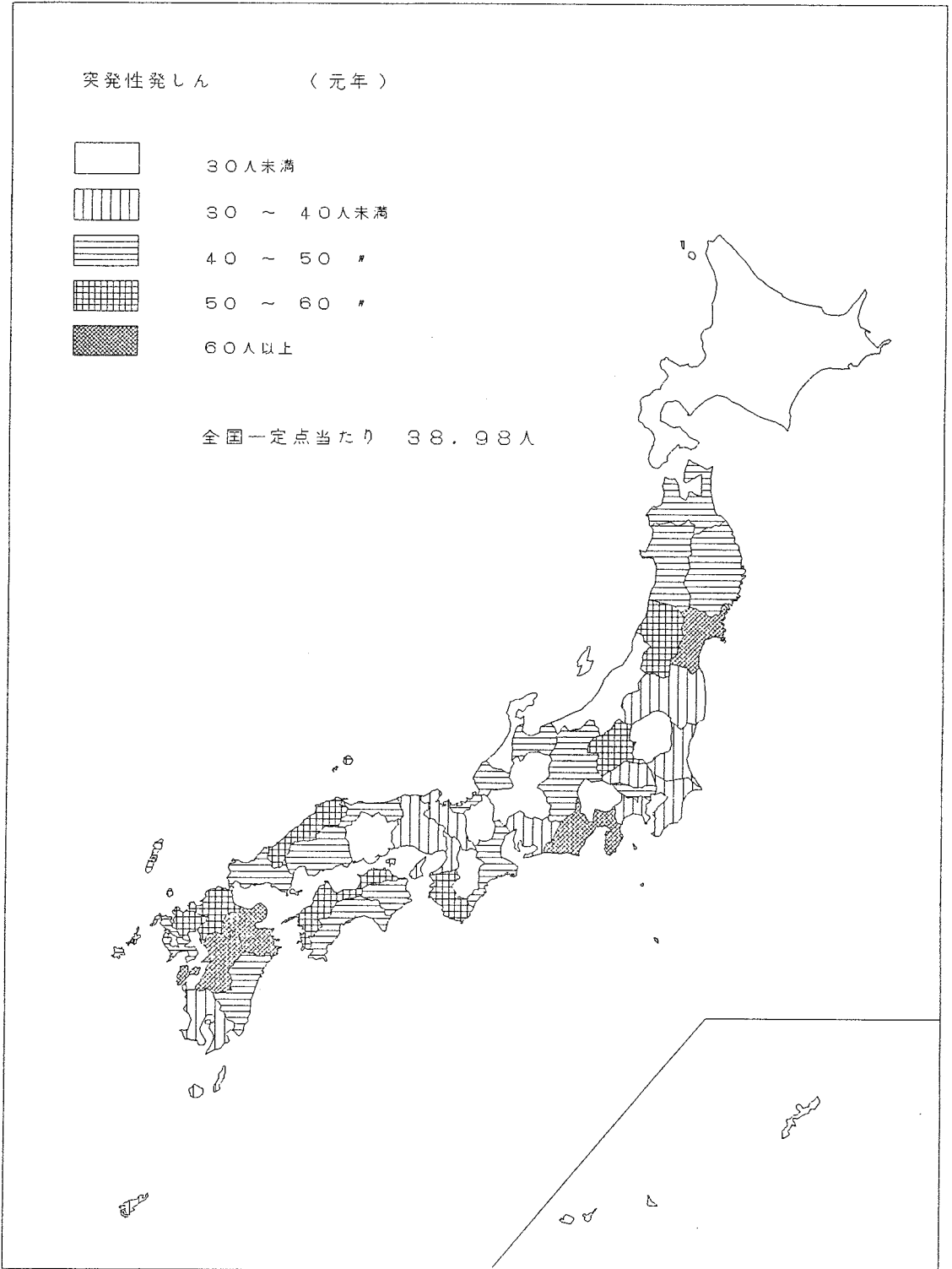


図12-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of exanthem subitum per reporting clinic, by prefecture, 1989.



13. ヘルパンギーナ

毎年7月にピークを作る一峰性の発生パターンであるが、年により多少は発生数、ピークの高さが変わる。

定点当たり年間報告数は、1982年58.98人、83年47.60人、84年97.51人はとくに高い山を作り、その他は85年41.45人、86年43.06人、87年49.78人とほぼ同程度の発生が続いていたが、88年34.61人、89年33.30人は比較的少なかった。89年のピークは第29週、定点当たり3.68人で、例年の平均なみである。

ブロック別定点当たり年間報告数は、東海北陸42.93人、東北42.77人が幾分多く、近畿34.89人、中国四国33.13人、九州沖縄32.87人で、北海道28.40人と関東甲信越26.41人がやや少なかった。

県別定点当たり年間報告数は札幌市55.26人、宮城79.41人、山形51.30人、三重60.02人、鳥取59.79人、大分62.15人が50人以上であった。一方、10人以下は山梨6.55人、沖縄4.50人であった。

年齢別頻度は0歳11.4%、1歳24.9%、2歳20.0%、3歳15.5%、4歳12.2%、1～4歳72.7%、5～9歳13.3%、10～14歳1.5%、15歳以上1.1%であった。

ヘルパンギーナの主病原はコクサッキーA群ウイルスで、多くの血清型のうち、10以下の番号の型（ただし9型は除く）が毎年入れ替わった組み合わせでその年のヘルパンギーナ流行をひきおこしている。1989年夏に多く分離された型ではA4型がめだって多く、これ以外ではA6型とA8型がやや増加した。A4型は最近毎年増減しつつ分離される型で、1989年は増加年であった。前年増加したA2とA10型の分離報告はめだって少なかった。

図13-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of herpangina per reporting clinic, by geographical area, 1989.

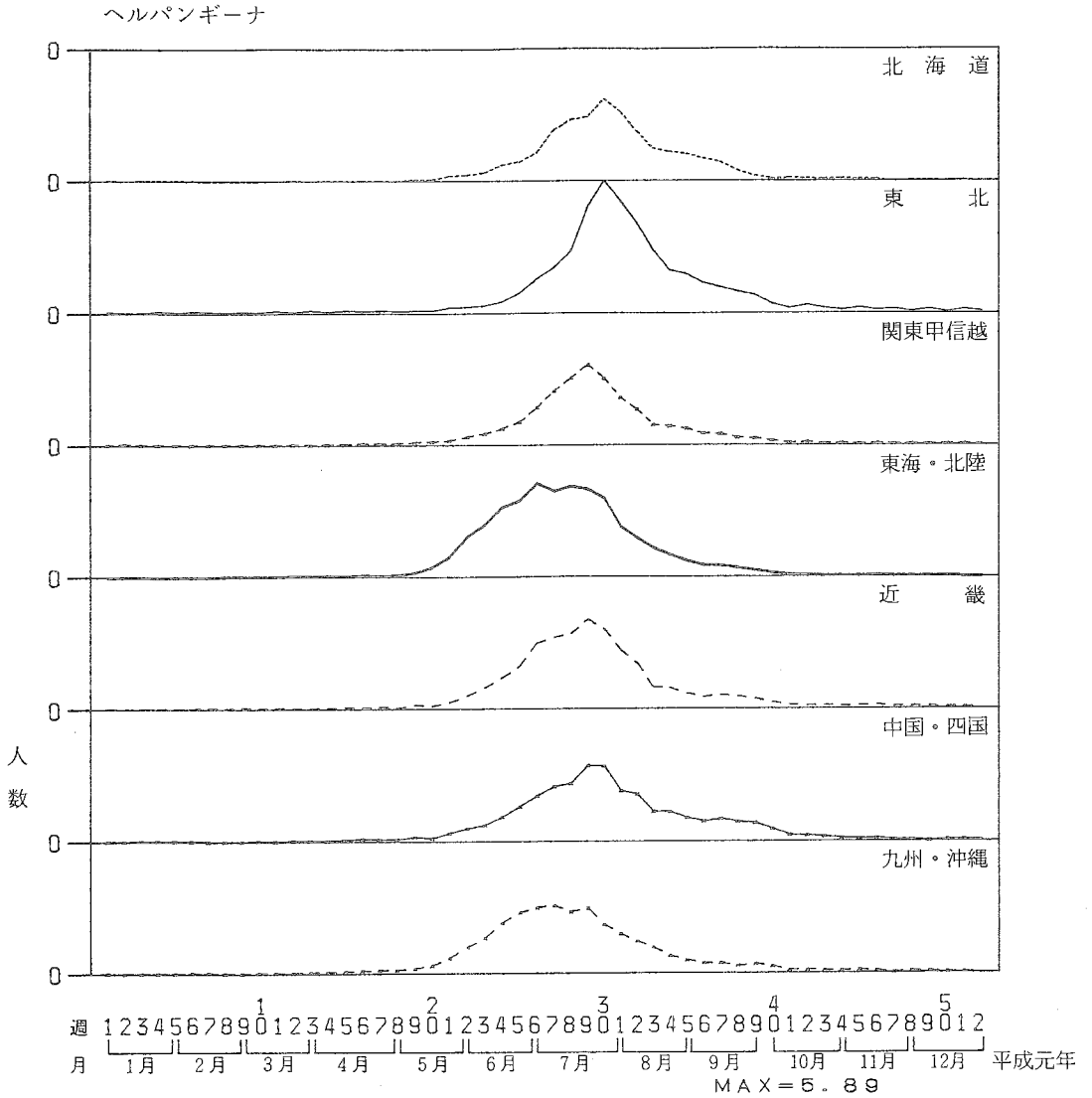


図13-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of herpangina per reporting clinic, by prefecture, 1989.

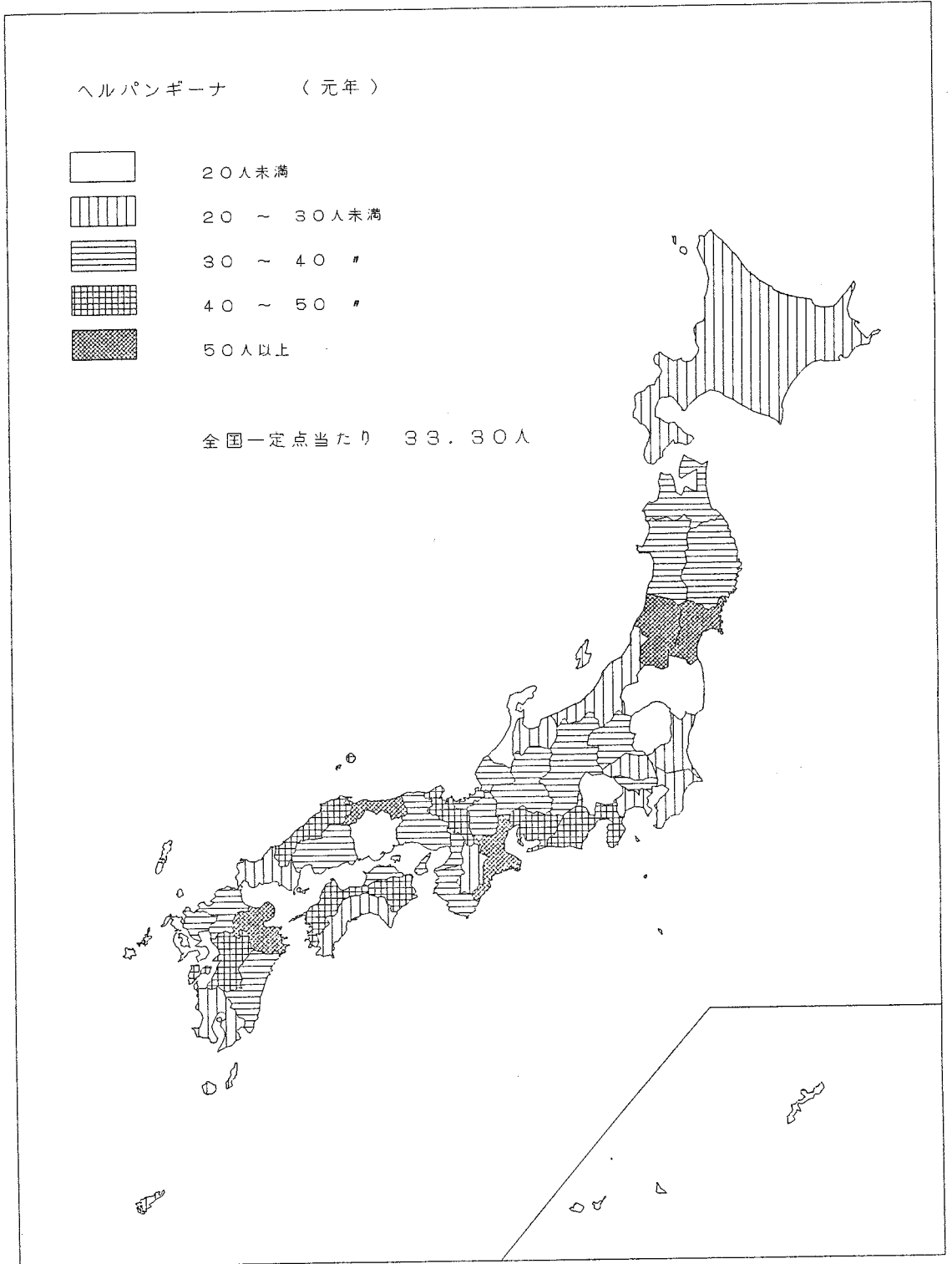
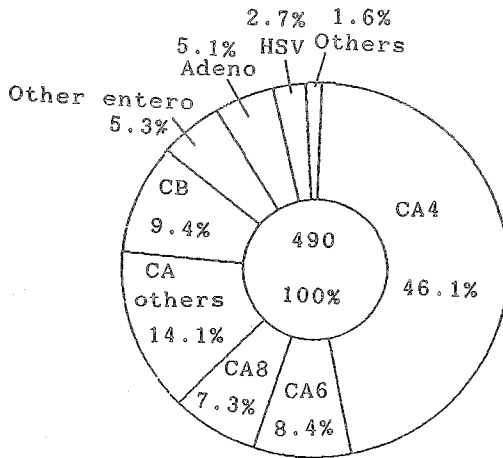


図 13-5 ヘルパンギーナの症状のあったものからのウイルス検出状況、1989年
 Reported isolations of viruses associated with herpangina, Japan, 1989.

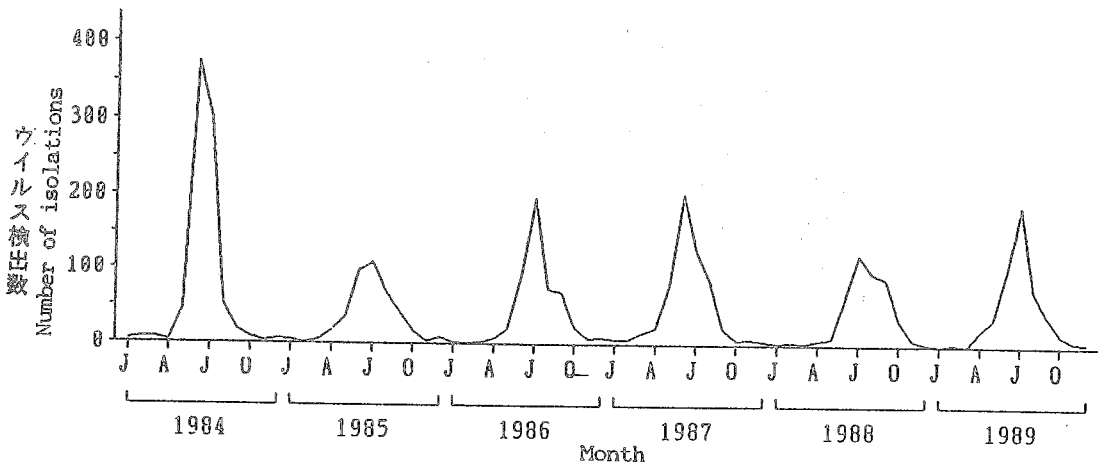


1989年

(CA: コクサッキーA C B: コクサッキーB HSV: 単純ヘルペス)
 Cocksackie A Cocksackie B Herpes simplex

図 13-6 ヘルパンギーナの症状のあったものからの月別ウイルス検出状況
 1984 - 1989年

Monthly reported isolations of viruses associated with herpangina, Japan,
 1984 - 1989.



14. MCLS (川崎病)

小児科・内科定点からの年間報告数は1987年定点当たり0.79人、88年0.65人、89年0.69人、病院定点からの報告は、87年定点当たり3.24人、88年3.06人、89年3.11人と、年による変化はなく、年間を通じて小児科・内科定点では、週別定点当たり0.01～0.03人、病院定点では月別定点当たり0.18～0.35人とほぼ平坦な発生状況が続いた。

本症は、4年おきくらいに多発する傾向があると言われているが、今回は1985年末から86年初めにかけて発生の山があったが、その後は現在まで、特別の増加の兆候はみられていない。

本年ブロック別定点当たり年間報告数は、北海道では小児科・内科定点0.53人、病院定点0.67人、東北はそれぞれ0.62人、2.26人、関東甲信越0.48人、4.76人、東海北陸1.25人、2.94人、近畿0.60人、2.37人、中国四国0.78人、2.43人、九州沖縄0.82人、4.35人で特別の多発をみたブロックはなかった。

県別にみると、病院定点からの年間報告数の多かったのは、群馬、病院定点当たり16.80人、千葉9.38人、東京8.75人、和歌山9.40人、香川9.67人、熊本9.20人、福岡市25.67人であった。一方、小児科・内科定点からの年間報告数の多かったのは、福井定点当たり2.00人、岐阜1.47人、静岡2.62人、三重1.68人、滋賀1.59人、和歌山1.52人、徳島1.00人、長崎1.04人、大分1.41人、宮崎1.03人で、特定の県に多発したという傾向は明らかでなかった。

年齢別頻度は、0歳は小児科・内科定点24.0%、病院定点29.3%、合計26.6%、1歳はそれぞれ26.0%、26.0%、26.0%、2歳17.1%、16.2%、16.7%、3歳13.5%、11.0%、12.3%、4歳8.6%、8.3%、8.4%、5～9歳9.4%、8.7%、9.0%、10～14歳1.1%、0.4%、0.8%、15歳以上0.4%、0.1%、0.2%であった。

図 14-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome per reporting clinic, Japan, 1987-1989.

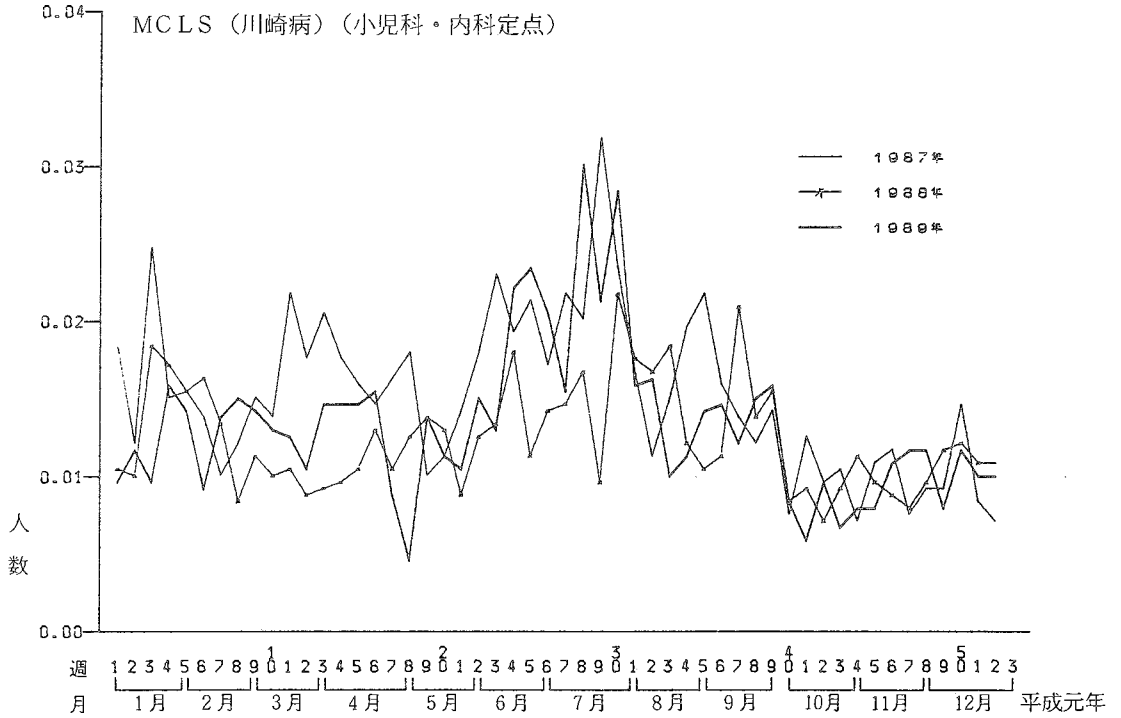


図 14-2 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome per reporting hospital, Japan, 1987-1989.

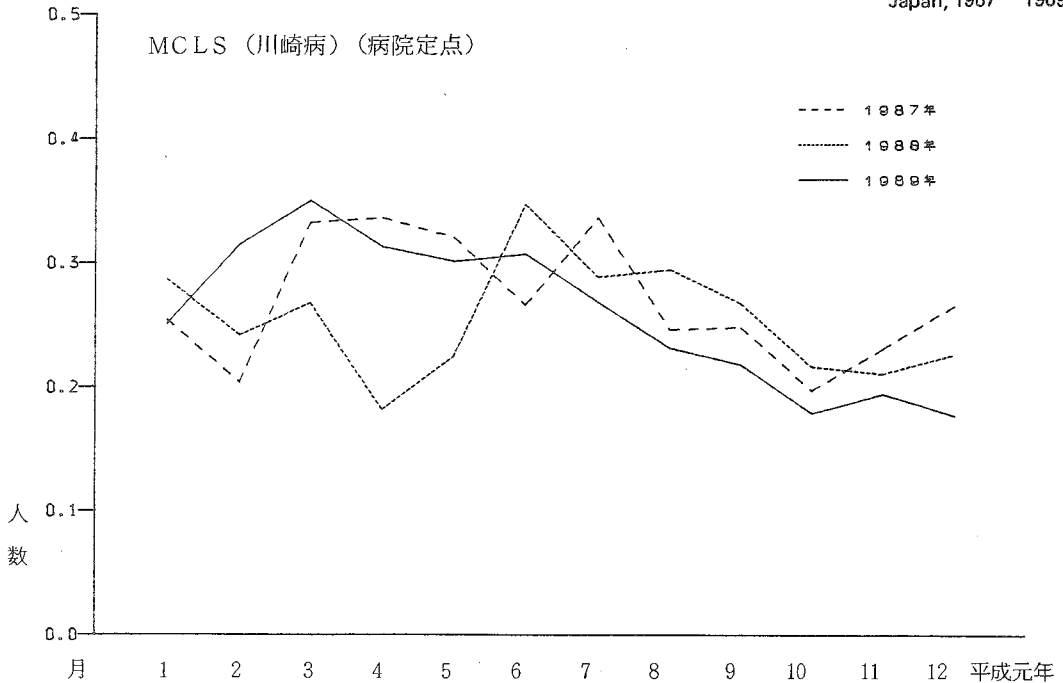


图 14-3 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome, Japan, 1988-1989.

MCLS (川崎病) (総数)

上段 実数
下段 比率(%)

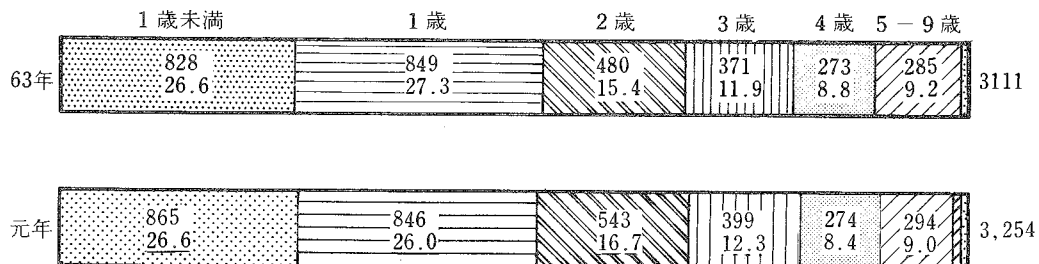


图 14-4 年齢区分別患者発生状況

MCLS (川崎病) (小児科・内科定点)

上段 実数
下段 比率(%)

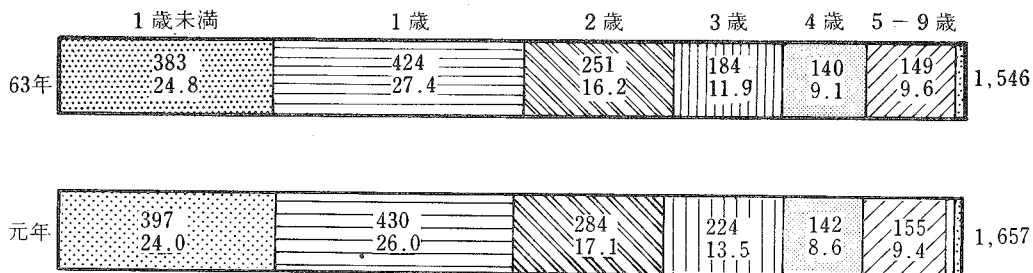


图 14-5 年齢区分別患者発生状況

MCLS (川崎病) (病院定点)

上段 実数
下段 比率(%)

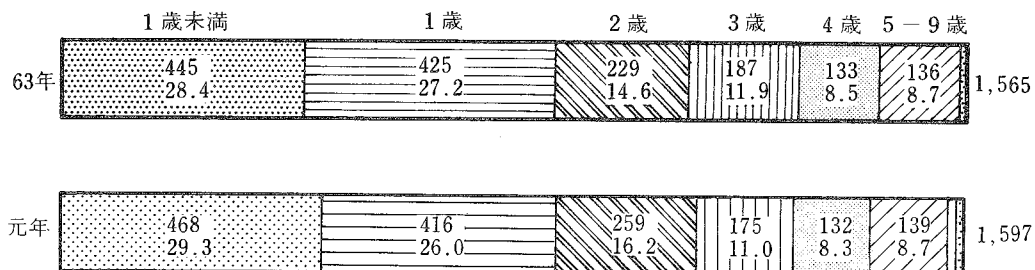


図 14-6 ブロッカー定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Weekly reported cases of acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome per reporting clinic,
 by geographical area, 1989.

MCLS (川崎病) (小児科・内科定点)

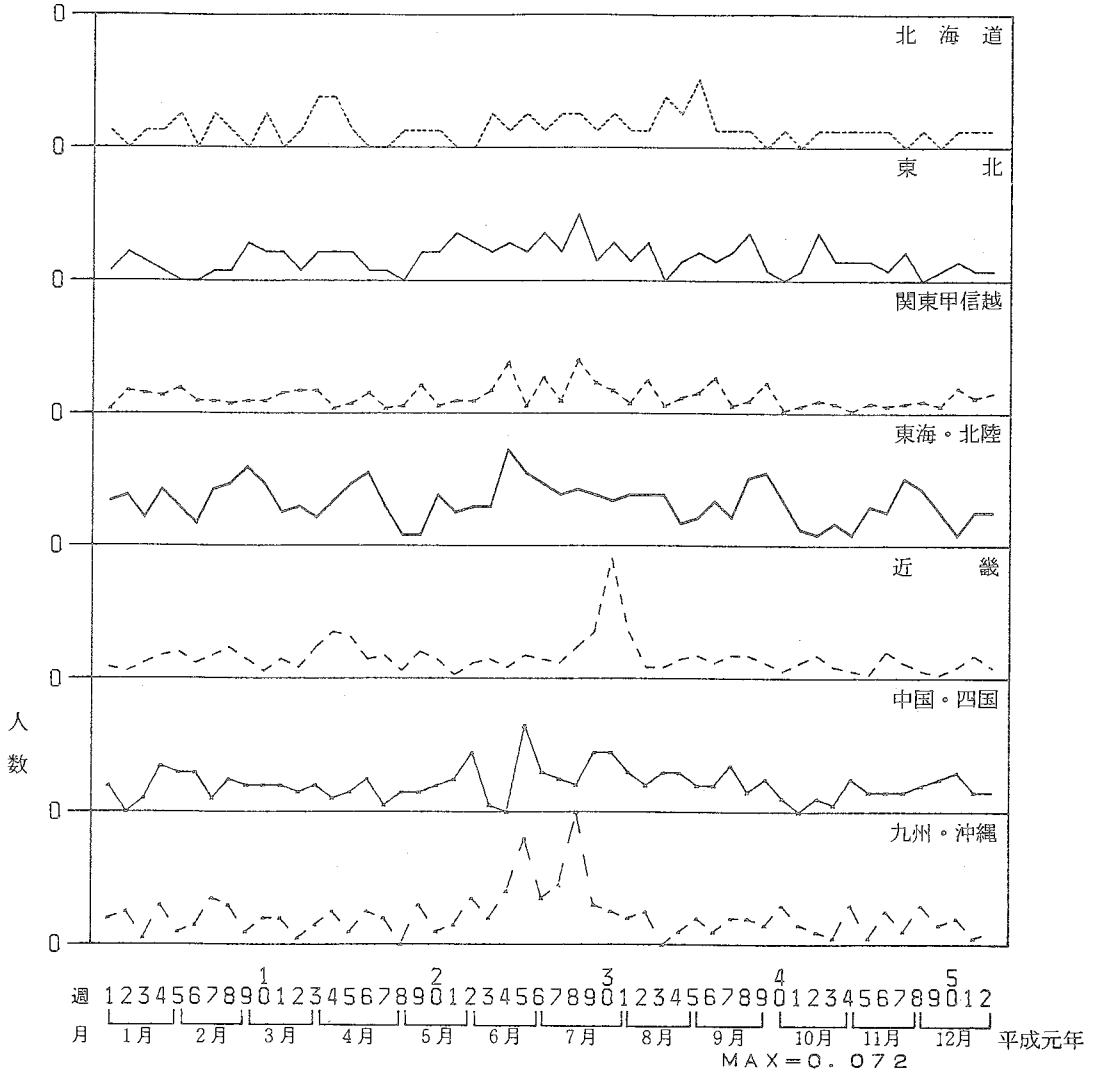
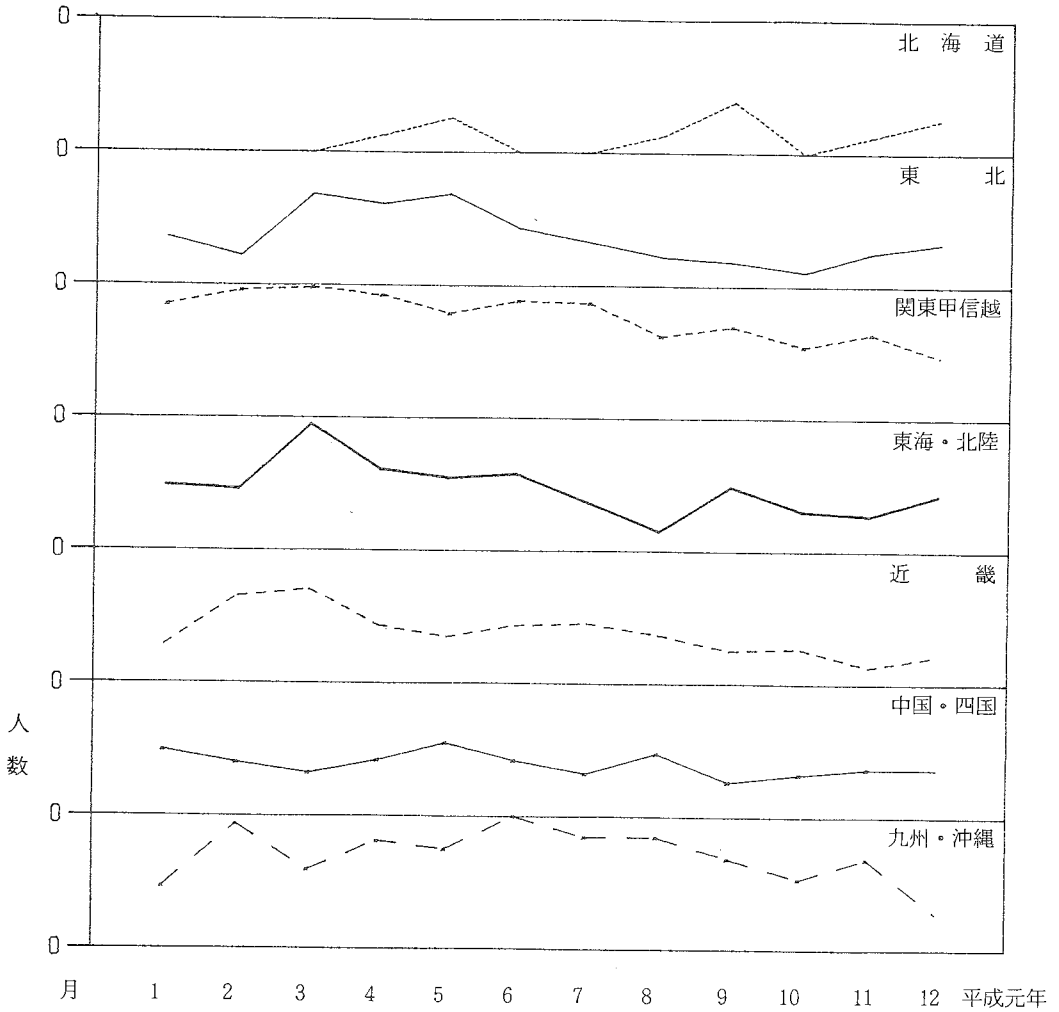


図14-7 ブロッカー定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome per reporting hospital,
 by geographical area, 1989.

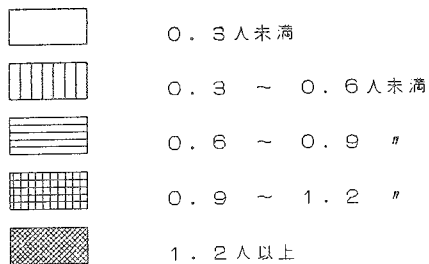
MCLS (川崎病) (病院定点)



MAX=0.516

図 14-8 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome per reporting clinic, by prefecture, 1989.

MCLS (川崎病) (元年)



全国一定点当たり 0.69人

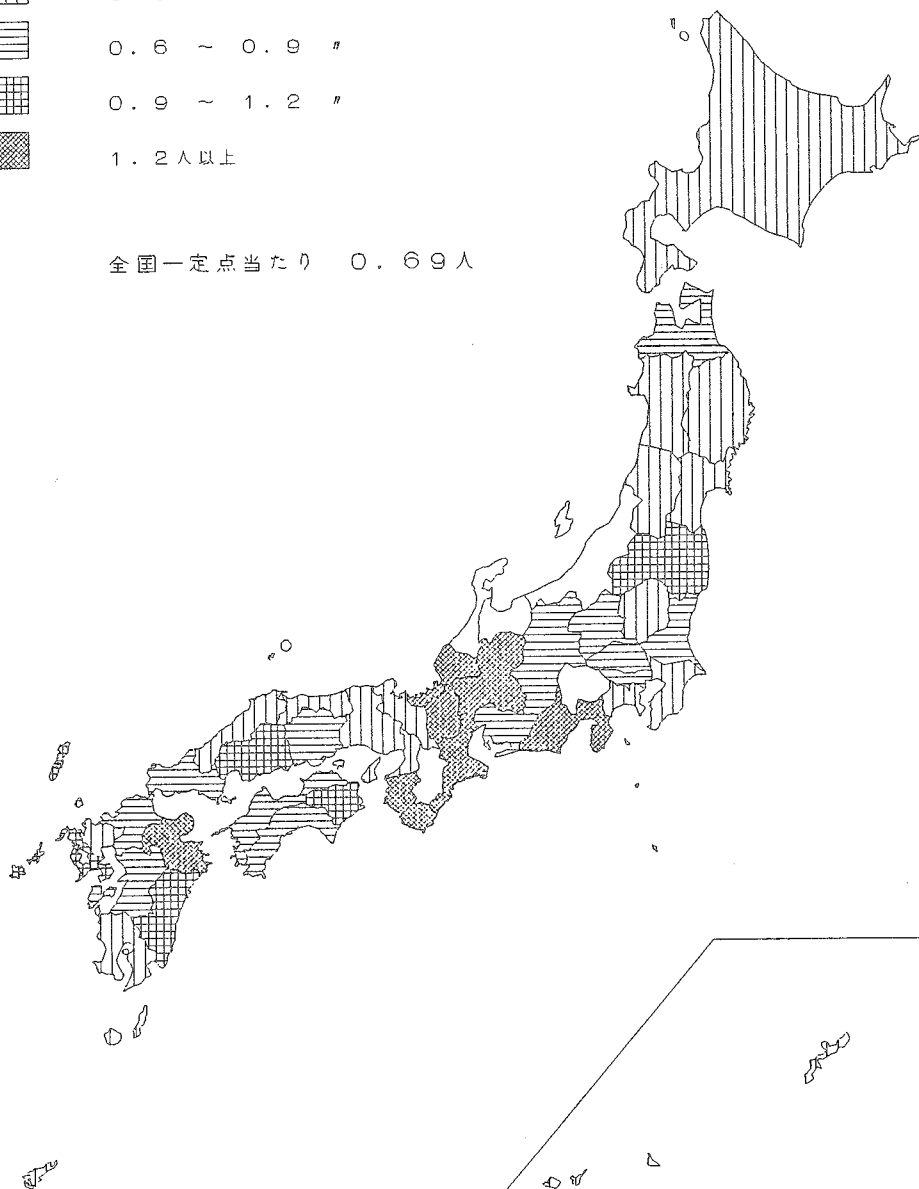
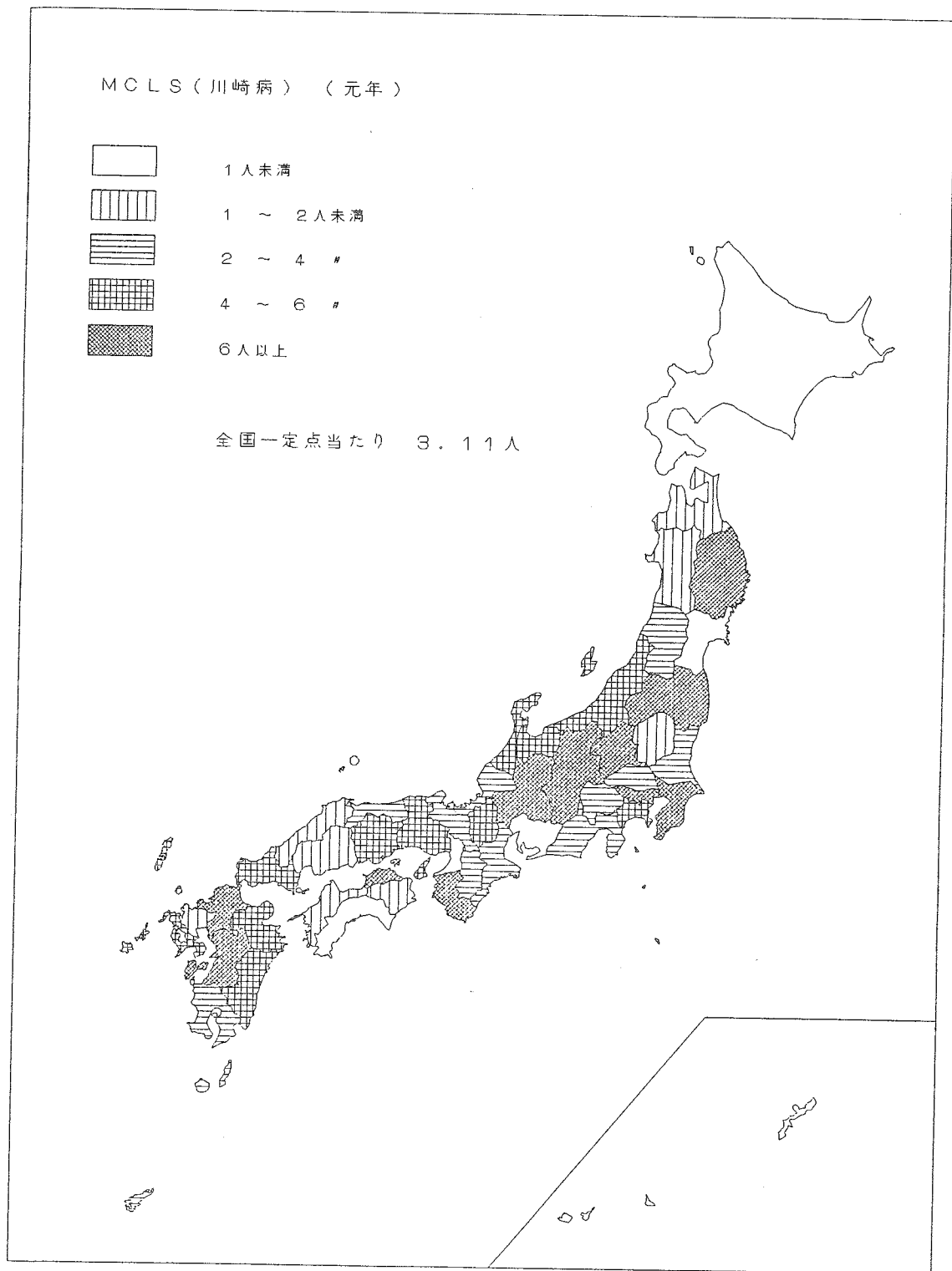


図 14-9 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of acute febrile muco-cutaneous lymphnode syndrome per reporting hospital, by prefecture, 1989.



15. インフルエンザ様疾患

1988～89年シーズンの流行は、1988年第48週から増えはじめ、第52週に定点当たり15.07人に達し、89年第4週に18.06人のピークを作って、以後低下し、第10週に1.0人以下となった。

全国サーベイランスが行われるようになってからのインフルエンザの流行は小規模で、1987年の第4週のピークは定点当たり18.8人、1988年第10週のピークは29.8人で、これに比べても89年4週のピークは小さかった。

この流行はAソ連型が主力で、少数のB型、A香港型が混合していた。初め北海道、東京周辺、近畿の一部で急増したが、年があけてから西日本の流行となった。北海道は第50週に定点当たり9.8人、関東甲信越では第52週に17.3人、近畿は52週に28.2人のピークであった。西日本は第3週に中国四国45.8人、九州沖縄25.4人、第4週に東海北陸30.2人のピークであった。東北ブロックは遅れて第5週に23.5人のピークとなった。

1989～90年シーズンは、89年第50週から上昇しはじめ、第52週定点当たり8.44人となった。この流行は、北海道、青森および東京周辺で始まり、年末に北海道は定点当たり26.72人、札幌市第51週58.53人、青森24.20人、東京21.92人、群馬23.88人、埼玉36.49人、山梨26.18人を示した。流行は年があけてから西日本で急増をみた。流行ウイルス型は、はじめはA香港型、少し遅れてB型が活発になった。

1989年定点当たり年間報告数は114.91人で、ブロック別には中国四国176.77人、東海北陸140.41人、九州沖縄122.42人、北海道119.37人、東北112.88人、関東甲信越102.18人、近畿76.21人であった。県別に多いところは新潟304.18人、三重207.46人、島根256.46人、山口236.96人、福岡県256.10人、北九州市303.50人である。

年齢別頻度は、0歳1.5%、1～4歳24.9%、5～9歳27.0%、10～14歳18.1%、15～19歳7.0%、20～29歳6.5%、30歳以上15.0%であった。

1988～89シーズンのインフルエンザ分離株数の割合は、Aソ連型1,500に対し、A香港型46、B型32であった。1988～89シーズンは正月以前はA香港型が優勢、年明け以降はB型の動きがめだっている。

図 15-3 ブロッケー定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Weekly reported cases of influenza per reporting clinic, by geographical area, 1989.

インフルエンザ様疾患

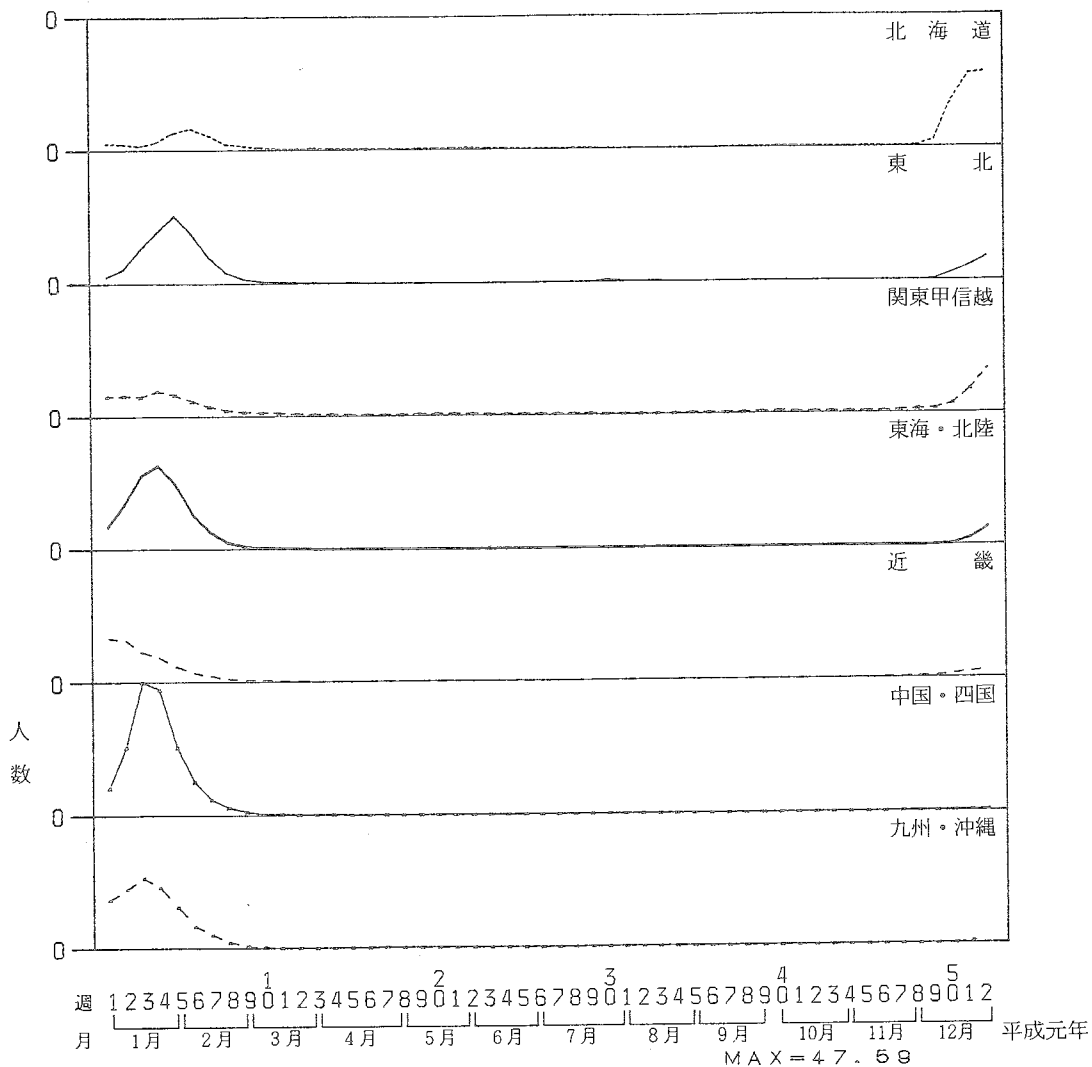
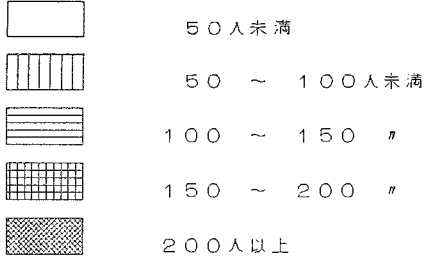
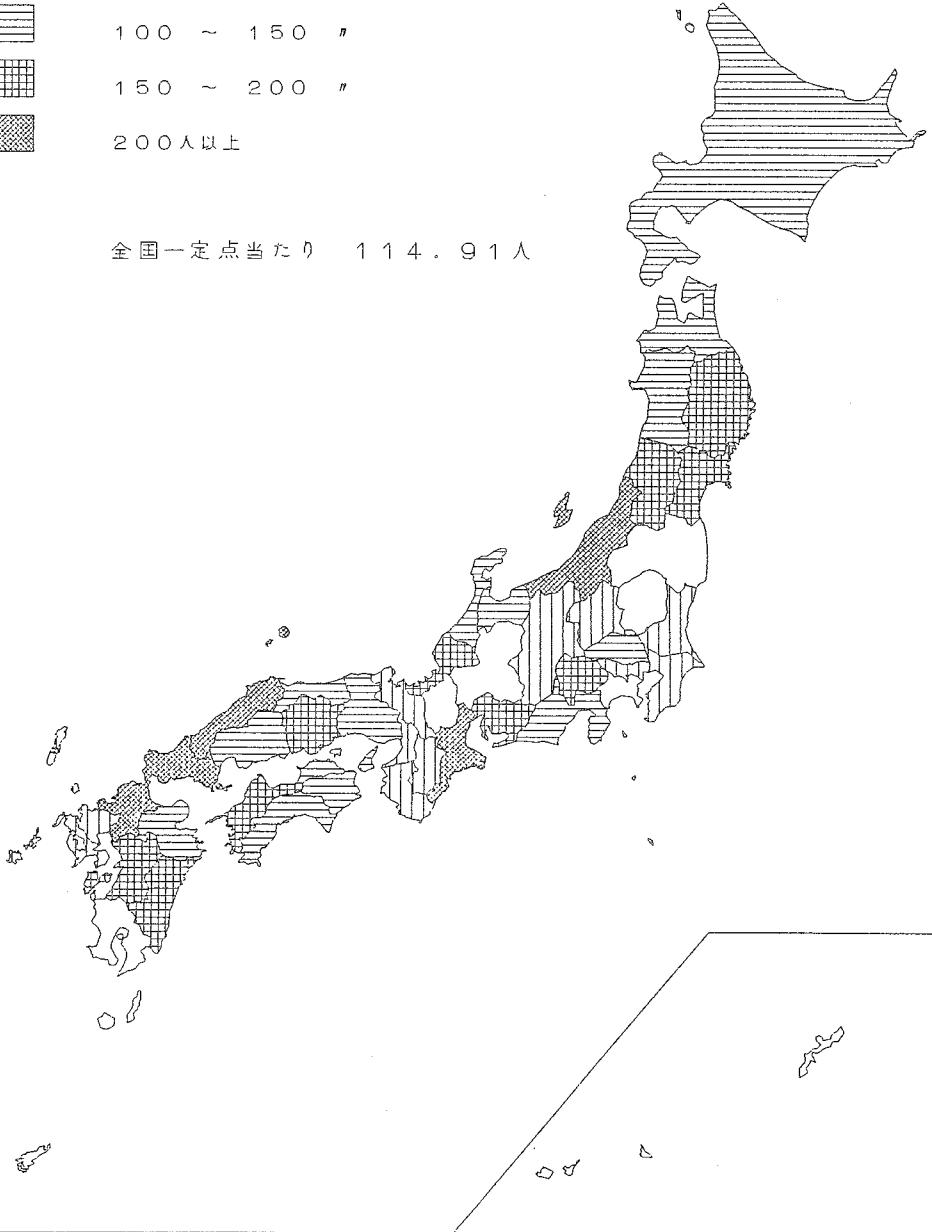


図 15-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of influenza per reporting clinic, by prefecture, 1989.

インフルエンザ様疾患（元年）



全国一定点当たり 114.91人



16. 感染性髄膜炎

(1) 細菌性髄膜炎

年別病院定点当たり報告数は1982年1.65人、83年1.73人、84年1.14人、85年0.94人、86年0.96人であったが、87年は0.64人、88年0.67人、89年0.60人とやや低下傾向がみられる。

ブロック別、県別の報告数に大きな違いはない。月別の報告数は17人から38人、病院定点当たり0.03人～0.07人で、月別の差は明らかではない。

1989年報告数308人で男197人、64.2%、女110人、35.8%であった。

年齢別頻度は、0歳33.4%と最も多く、1歳9.1%、2歳7.8%、3歳5.2%、4歳7.5%、1～4歳29.6%、5～9歳21.4%、10～14歳5.8%、15～19歳0.1%、20歳以上9.1%であった。病原菌としてインフルエンザ菌26、B群連鎖球菌9、肺炎球菌11、その他が報告されている。

(2) 無菌性髄膜炎

病院定点当たり年間報告数は1982年11.82人、83年19.35人、84年11.05人、85年11.66人、86年12.17人と、11～19人が続いていたが、87年は4.01人、88年4.74人と著しく少なかった。本年は9.25人と増加をみた。

月別発生状況は1月に定点当たり0.22人から7月のピークに2.04人となり、12月に0.39人に下がった。

ブロック別、県別発生状況に大きな違いがあり、鳥取と沖縄で特に強い流行を認めた。

県別病院定点当たり年間報告数は、鳥取105.70人、沖縄200.0人が特に多く、その他、定点当たり10～30人台の県は、群馬10.40人、神奈川13.71人、新潟19.83人、富山16.60人、兵庫14.43人、奈良21.00人、広島12.38人、山口15.33人、徳島10.80人、香川38.00人、大分10.67人、宮崎22.50人、鹿児島10.40人であった。

一方、定点当たり5人以下の少ないところは、北海道、青森、岩手、宮城、秋田、福島、茨城、栃木、埼玉、石川、岐阜、大阪府、島根、高知、福岡、佐賀、長崎の17道府県に達している。

このような県別発生状況を反映してブロック別の定点当たり年間報告数は、中国四国20.02人、九州沖縄9.58人で、東海北陸7.68人、近畿6.89人、関東甲信越6.63人で、北海道2.40人と東北2.26人は少なかった。

1989年報告例4,753人のうち、男3,072人、64.6%、女1,681人、35.4%であった。

年齢分布は、0歳5.9%、1歳5.4%、2歳6.0%、3歳8.8%、4歳14.4%、1～4歳34.6%、5～9歳45.2%、10～14歳8.1%、15～19歳1.0%、20歳以上5.1%である。

患者情報に伴ってオンラインシステムで送られる病原報告では、流行の影響によりムンプスが561例報告されている。エンテロウイルスとしてはコクサッキーA9型：1、コクサッキーB：1、コクサッキーB2：2、コクサッキーB5：4、エコー9：1、エコー11：1、エコー18：2、エコー25：1、型別不明83が報告されている。その他、HSV1：1、HSV型別不明：2、VZV：4、CMV：1、マイコプラズマ：4が報告された。

一方、病原微生物検出情報によると、この年の無菌性髄膜炎では、髄膜炎と関連の高いエン

テロウイルスが多種類流行し、しかもそれぞれ地域的流行をひきおこしたのが特徴的であった。このように多くの血清型のエンテロウイルスが髄膜炎に関連してそれぞれにあるていどの規模の流行をおこした例は珍しい。1989年に髄膜炎患者から分離されたウイルス(1990年9月30日までの報告)は、エコー30型(367例)、エコー4型(143例)、エコー11型(89例)、コクサッキーA9型(85例)、コクサッキーB5型(75例)などで、さらにムンプスウイルスの分離が132例報告された。このうち、エコー4型の大部分とエコー30型の半数以上が鳥取県からの報告、また、エコー30型は香川、徳島、奈良県などで多く報告された。またコクサッキーA9型は主に愛知県で報告された。

エンテロウイルスの検出年齢は1歳をピークに低年齢の割合が高いが、髄膜炎患者からの検出例は4～5歳を中心に年長児の方が多い。

図 16-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of meningitis per reporting hospital, Japan, 1987 - 1989.

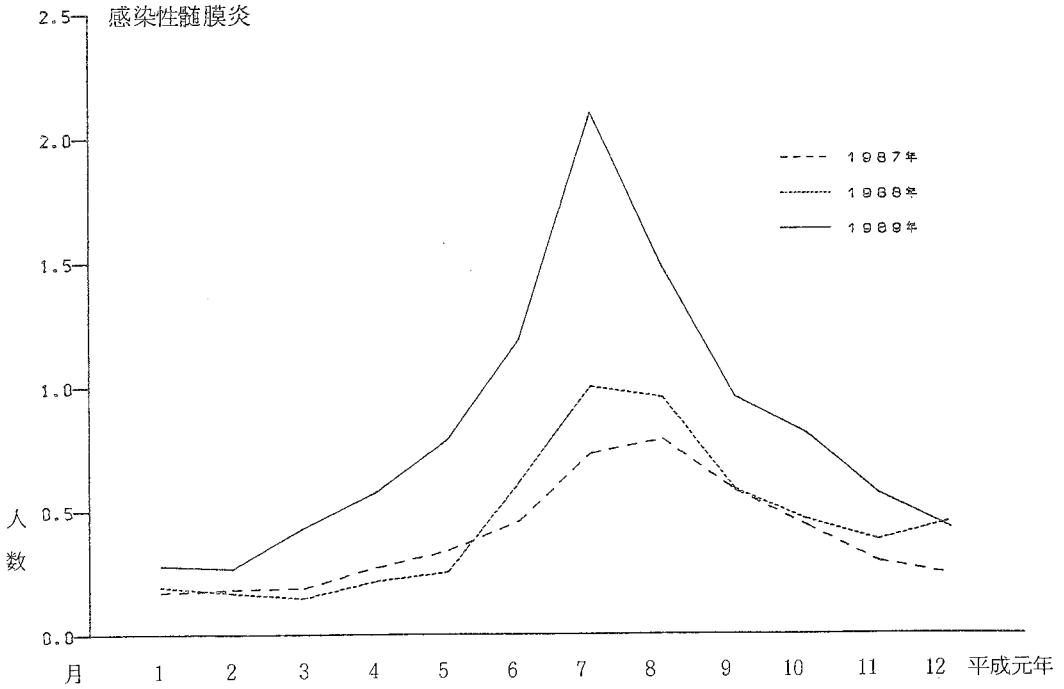


図 16-2 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of septic meningitis per reporting hospital, Japan, 1987 - 1989.

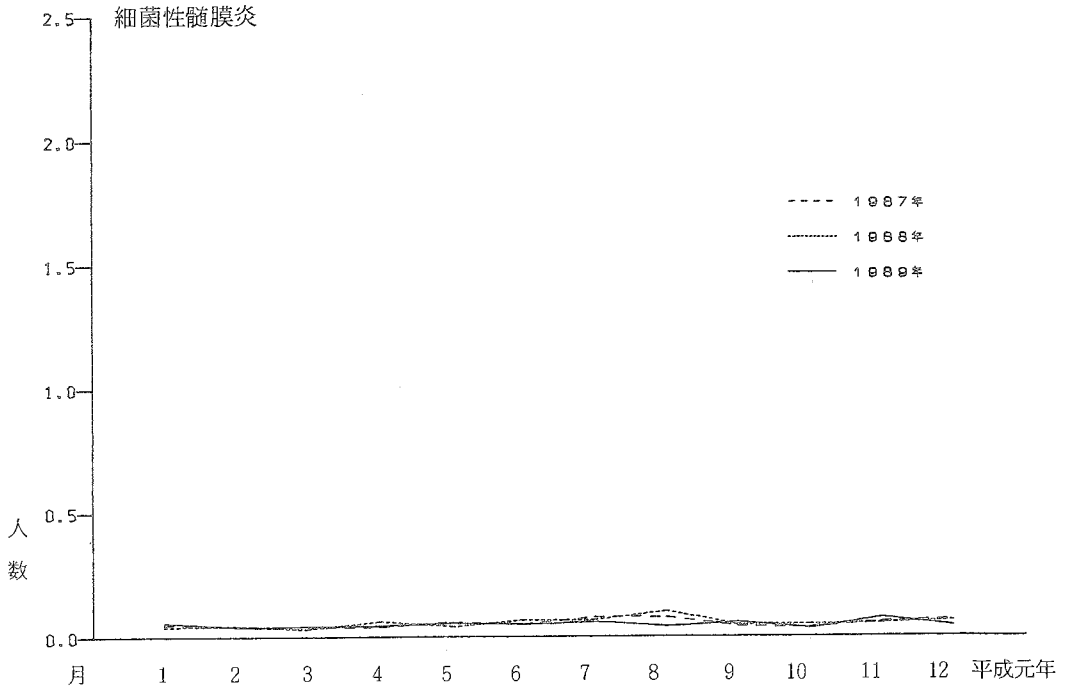


図 16-3 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of aseptic meningitis per reporting hospital, Japan, 1987 - 1989.

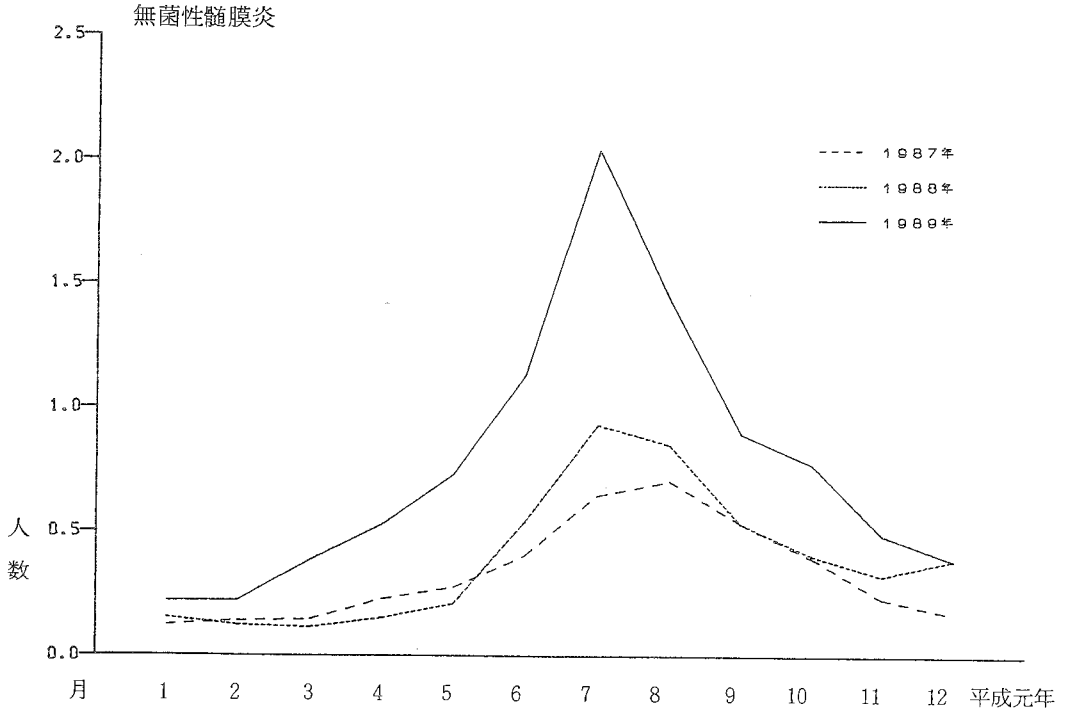


図 16-4 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of meningitis, Japan, 1988 - 1989.

感染性髄膜炎

上段 実数
下段 比率 (%)

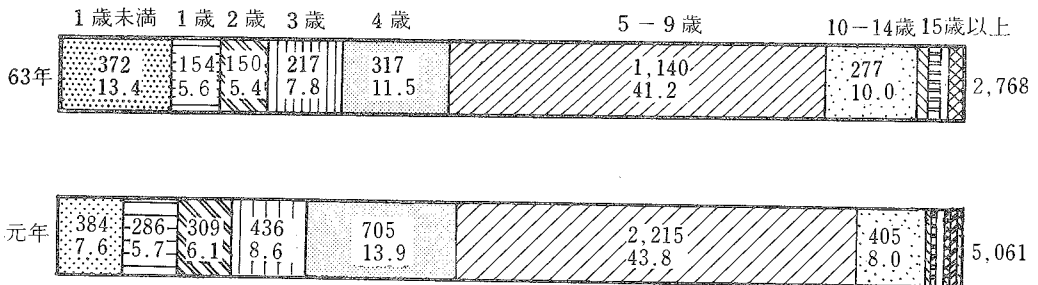


図 16-5 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of septic meningitis, Japari, 1988-1989.

細菌性髄膜炎

上段 実数
下段 比率 (%)

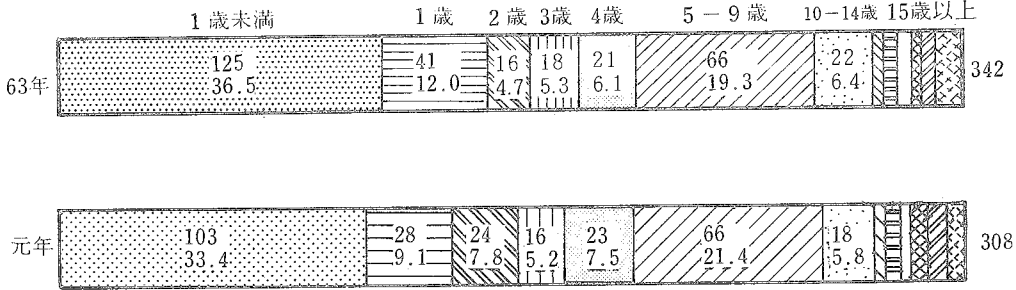


図 16-6 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of aseptic meningitis, Japan, 1988-1989.

無菌性髄膜炎

上段 実数
下段 比率 (%)

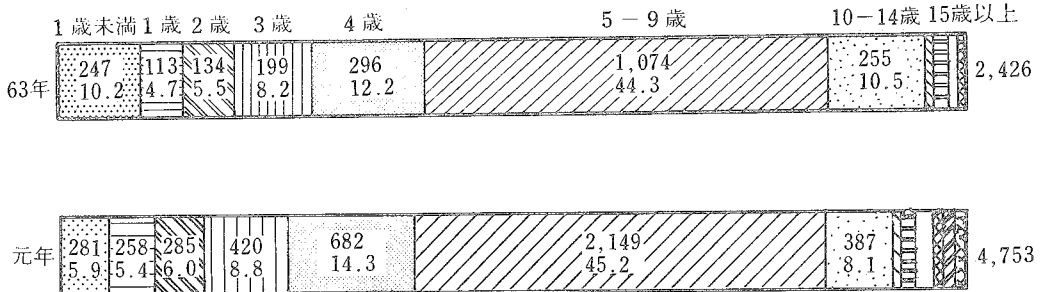
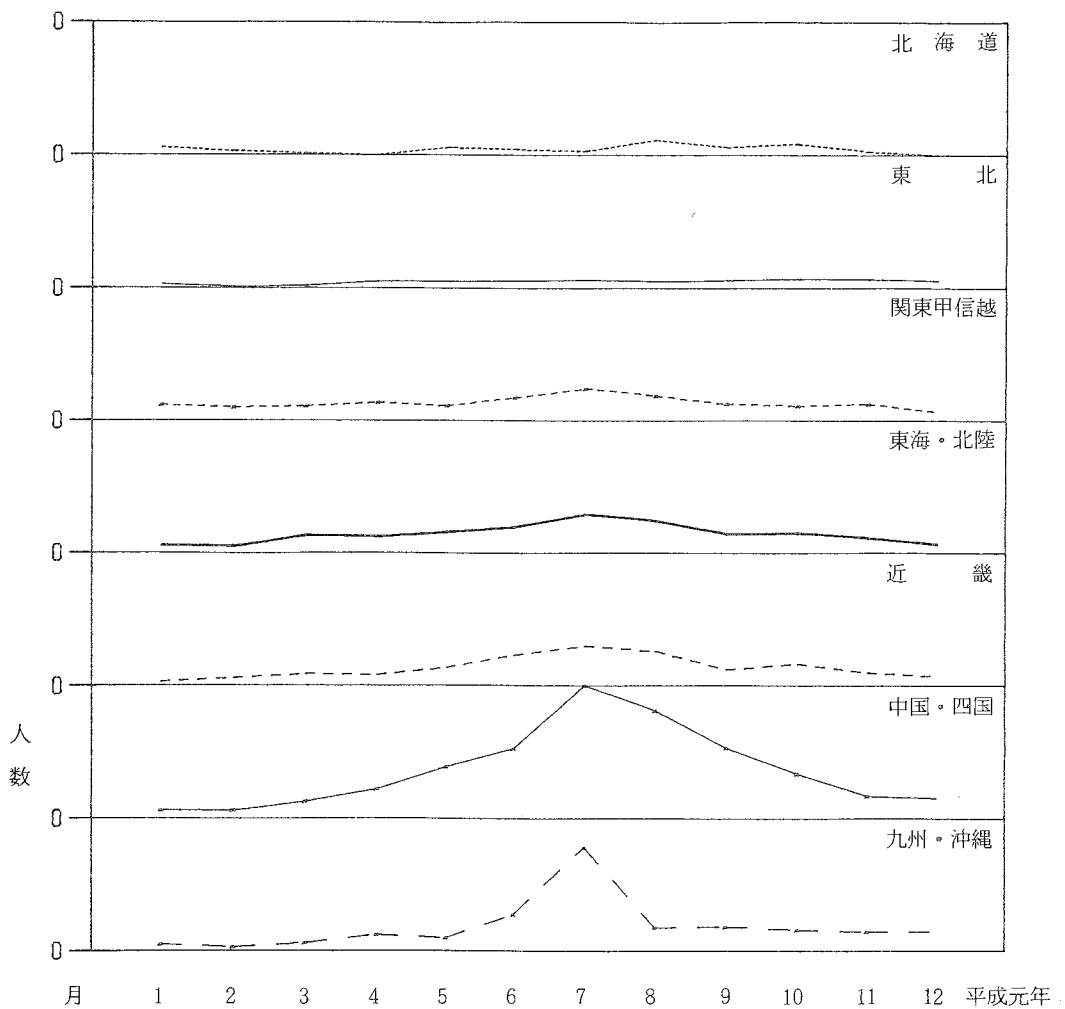
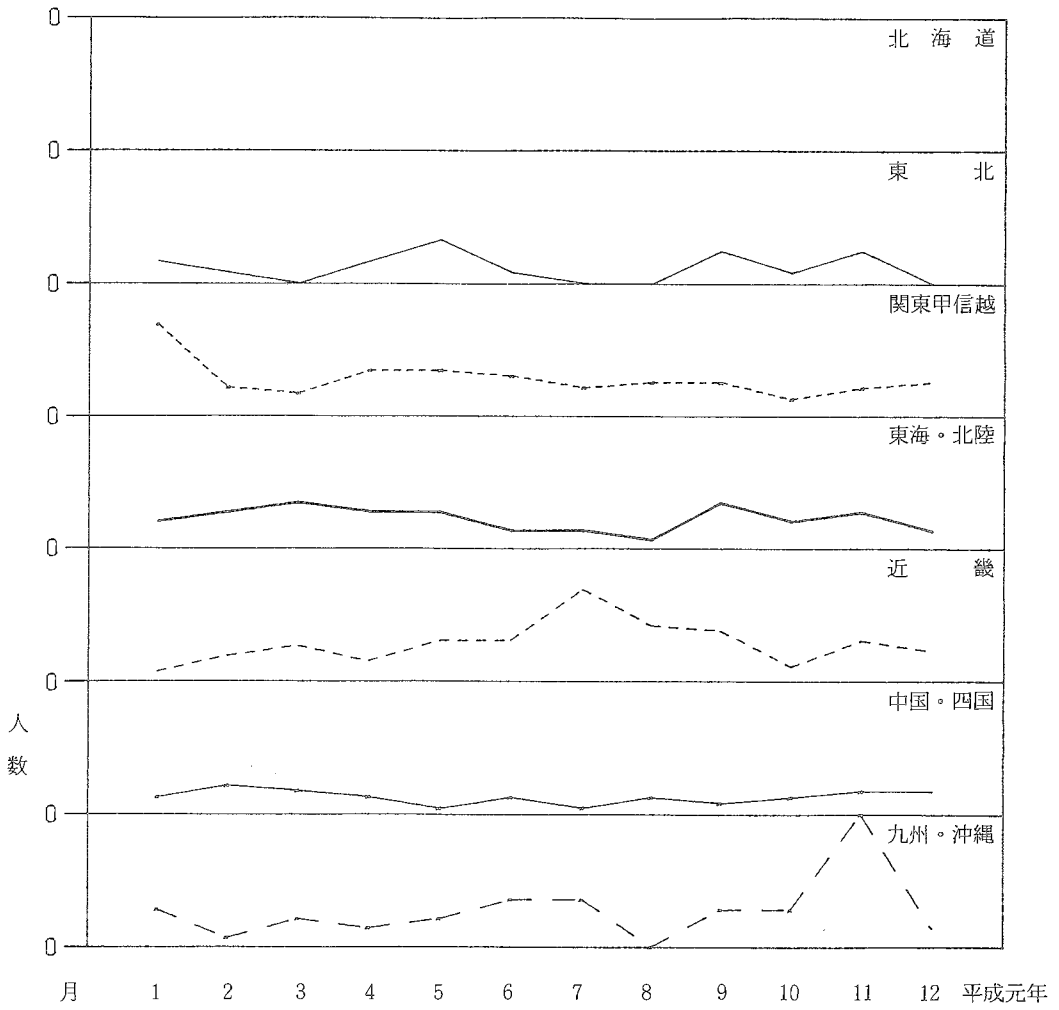


図 16-7 ブロッカー定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of meningitis per reporting hospital, by geographical area, 1989.
 感染性髄膜炎



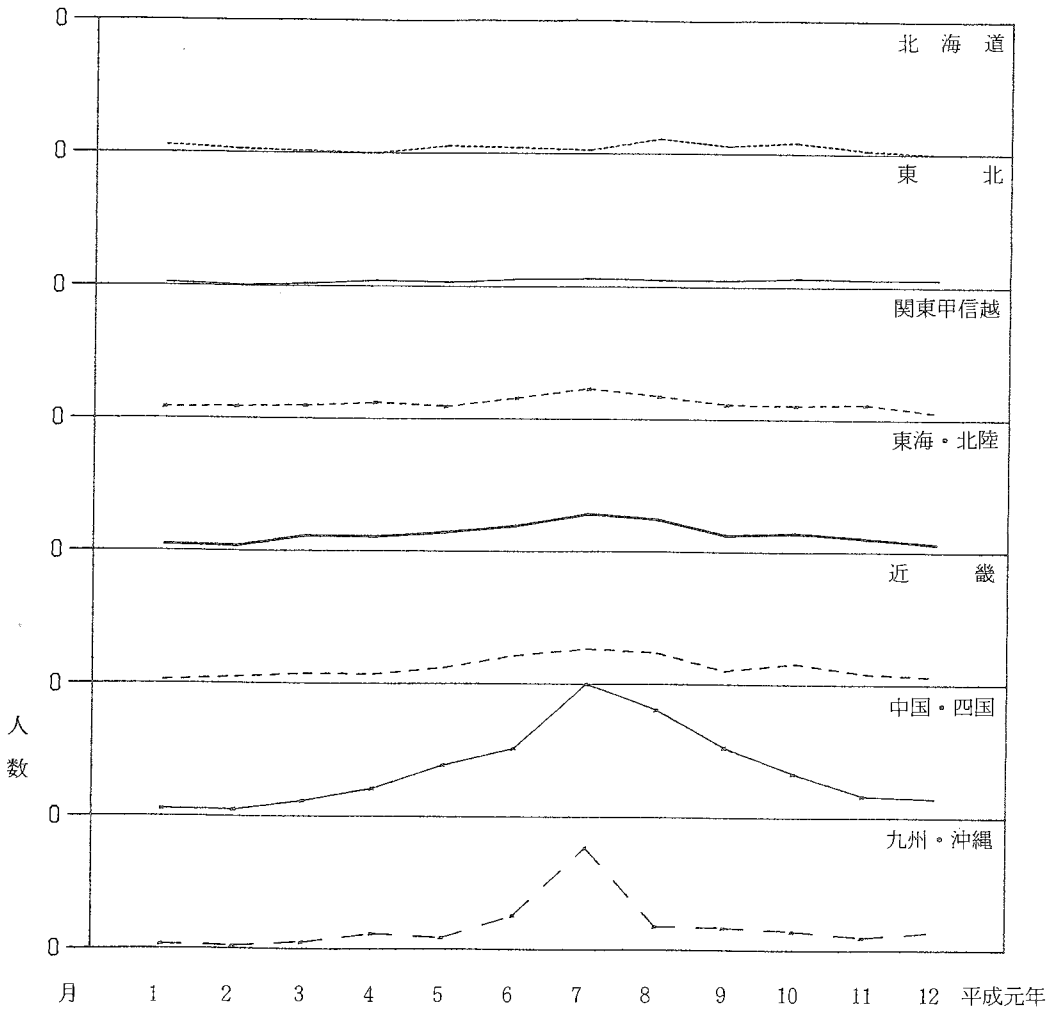
MAX = 4.656

図 16-8 ブロック一定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of septic meningitis per reporting hospital, by geographical area, 1989.
 細菌性髄膜炎



MAX=0.225

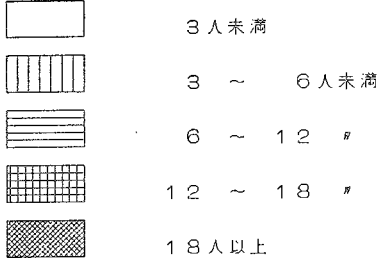
図 16-9 ブロック一定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of aseptic meningitis per reporting hospital, by geographical area, 1989.
 無菌性髄膜炎



MAX = 4.647

図 16-10 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of meningitis per reporting hospital, by prefecture, 1989.

感染性髄膜炎 (元年)



全国一定点当たり 9.85人

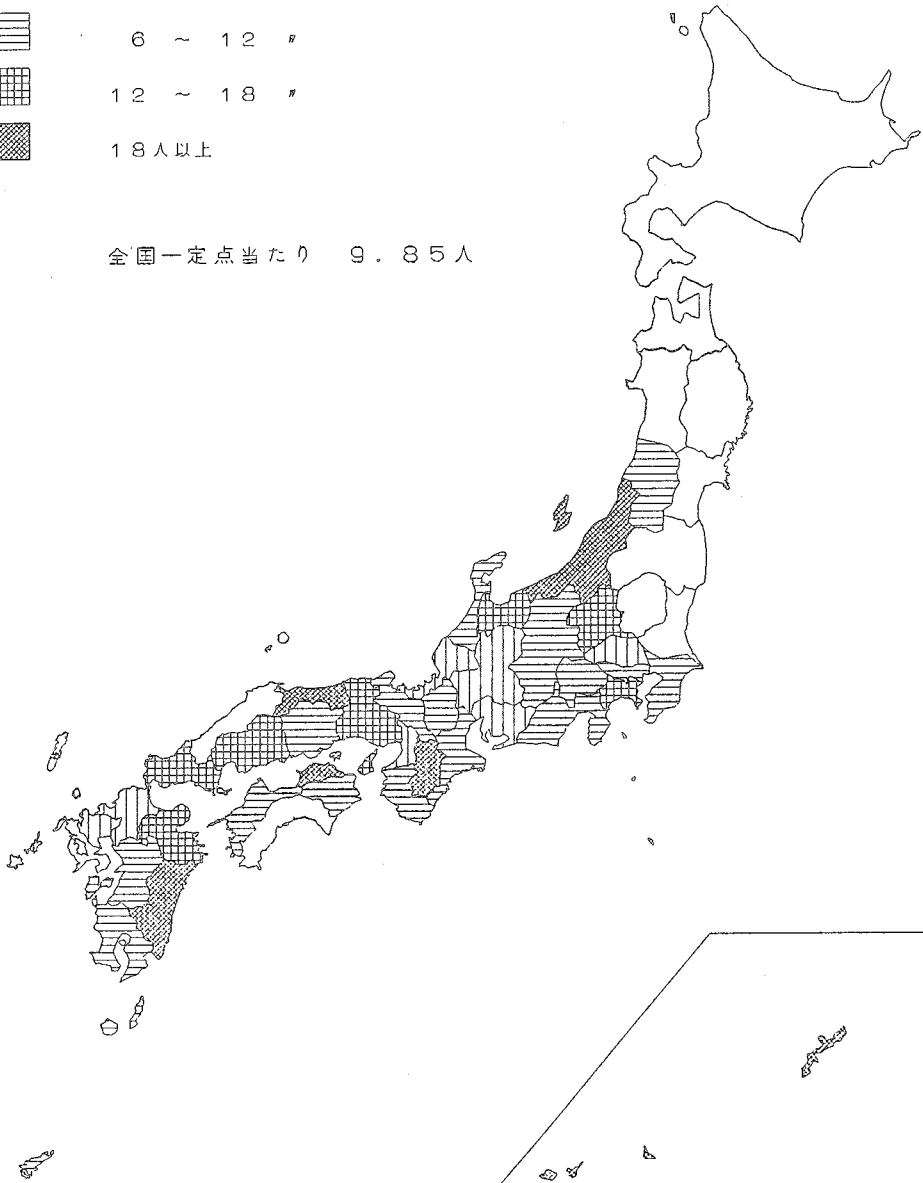
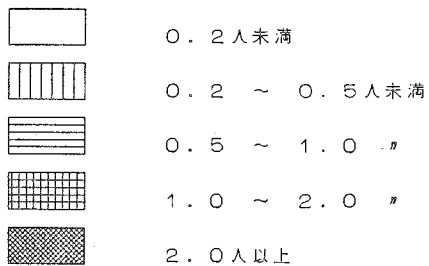


図 16-11 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of septic meningitis per reporting hospital, by prefecture, 1989.

細菌性髄膜炎 (元年)



全国一定点当たり 0.60人

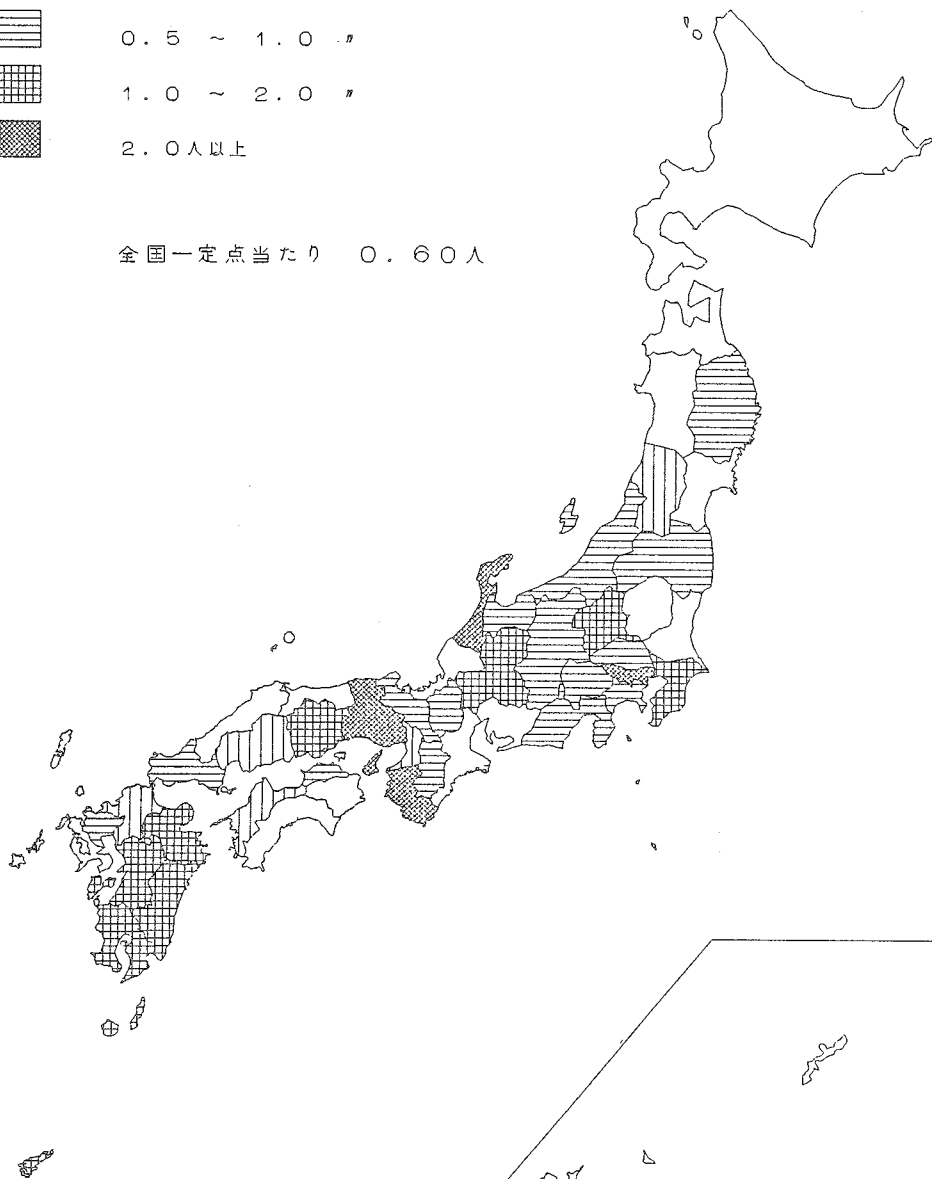
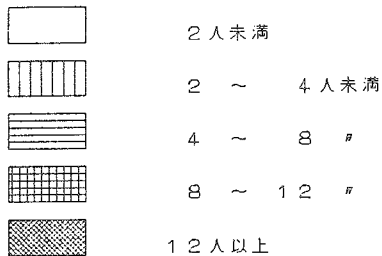


図 16-12 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of aseptic meningitis per reporting hospital, by prefecture, 1989.

無菌性髄膜炎 (元年)



全国一定点当たり 9.25 人

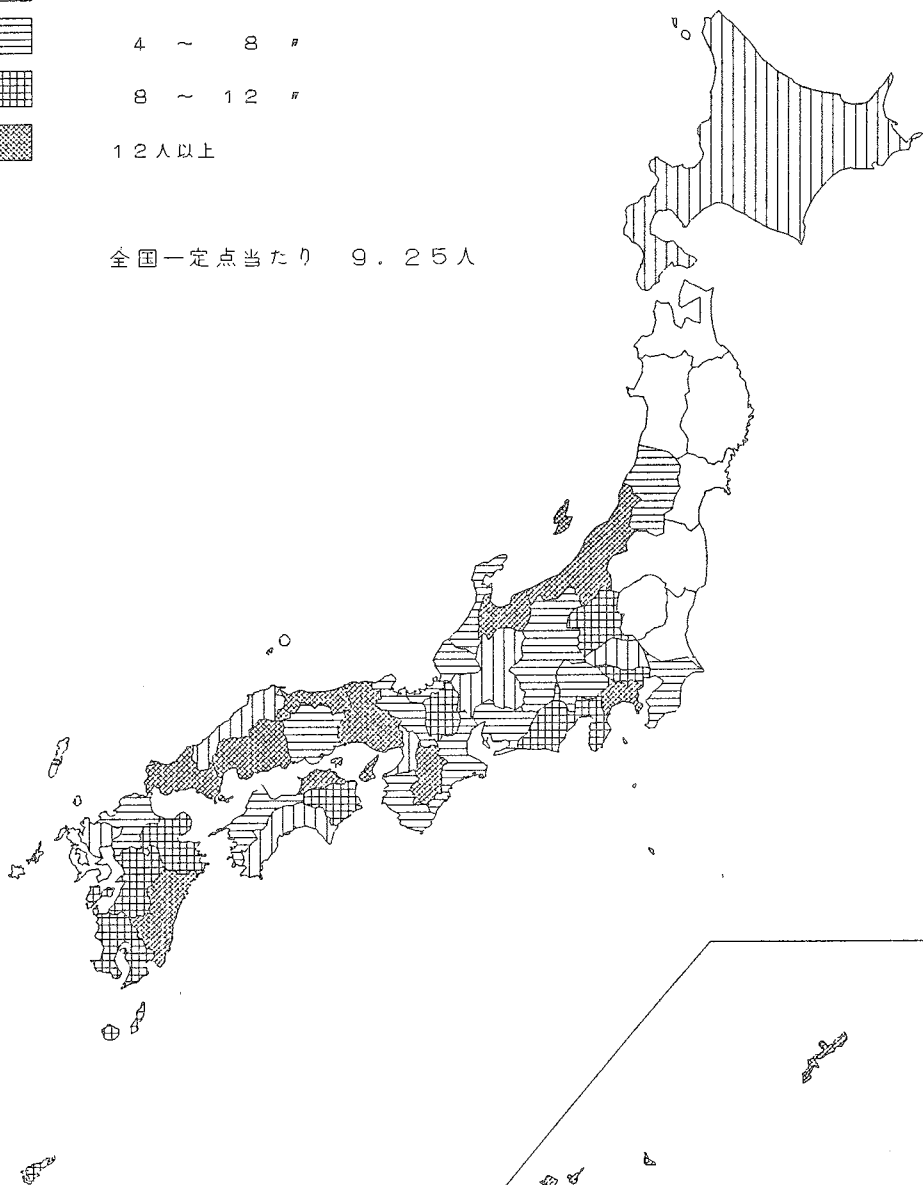


図 16-13 無菌性髄膜炎患者からの月別ウイルス検出状況, 1989年
 Monthly reported isolations of viruses associated with aseptic meningitis, Japan, 1989.

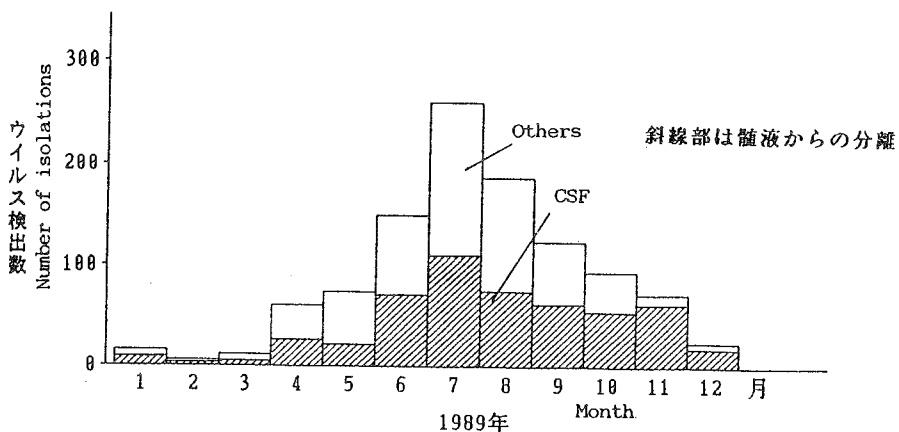
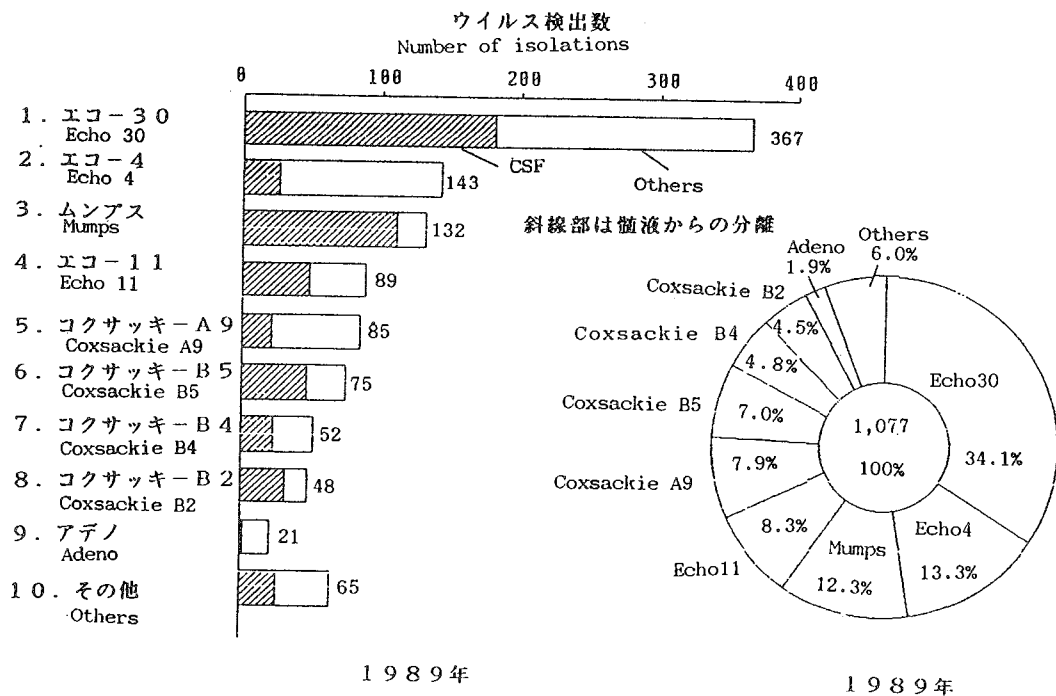


図 16-14 無菌性髄膜炎患者からの型別ウイルス検出状況, 1989年
 Reported isolations of viruses associated with aseptic meningitis, by etiologic agent, Japan, 1989.



17. 脳・脊髄炎

病院定点当たり年間報告数は1982年1.04人、83年0.59人、84年0.48人、85年0.44人、86年0.33人、87年0.64人、88年0.58人、89年0.42人で、風しん流行年に多い傾向がうかがわれる。

1987年から脳炎、脳症等に分けて報告されるようになり、本年は脳炎152人、定点当たり0.30人、脳症31人、0.06人、ライ症候群13人、0.03人、脊髄炎18人、0.04人であった。87年、88年は風しんによる脳炎の増加が認められたが、本年は脳炎が減少している。

脳・脊髄炎の報告数は214人で、性別では、男120人、56.3%、女93人、43.7%である。

年齢分布は脳炎0～4歳37.5%、5～9歳30.9%、10～14歳17.8%、15歳以上13.8%、脊髄炎はそれぞれ22.2%、16.7%、16.7%、44.4%であるが、脳症はそれぞれ74.2%、12.9%、9.7%、3.2%、ライ症候群は0～4歳76.9%、5～9歳23.1%で、脳症、ライ症候群が0～4歳に集中し、脳炎は広く分布し、脊髄炎は15歳以上が多い傾向が認められている。

ブロック別、県別の発生状況は、発生数が少ないので意味付けは難しい。

患者情報に伴ってオンラインシステムで報告された病原として、脳炎ではコクサッキーA10：1、ムンプス：1、麻しん：7、風しん：4、日本脳炎：1、ヘルペス群：2、HSV1：5、VZV：5、マイコプラズマ：3、型別不明ウイルス：2の報告があり、脳症からEV70：1が報告された。

一方、病原微生物検出情報によると、1989年に脳・脊髄炎患者からコクサッキーB5：5、コクサッキーA9：4の他、コクサッキーB2、B4、エコー5、11、16、24、25、30、ポリオ3、インフルエンザA(H3)、RS、ムンプス、ロタ、アデノ1、3型が報告された(表17-1)。

図17-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalomyelitis per reporting hospital, Japan, 1987 - 1989.

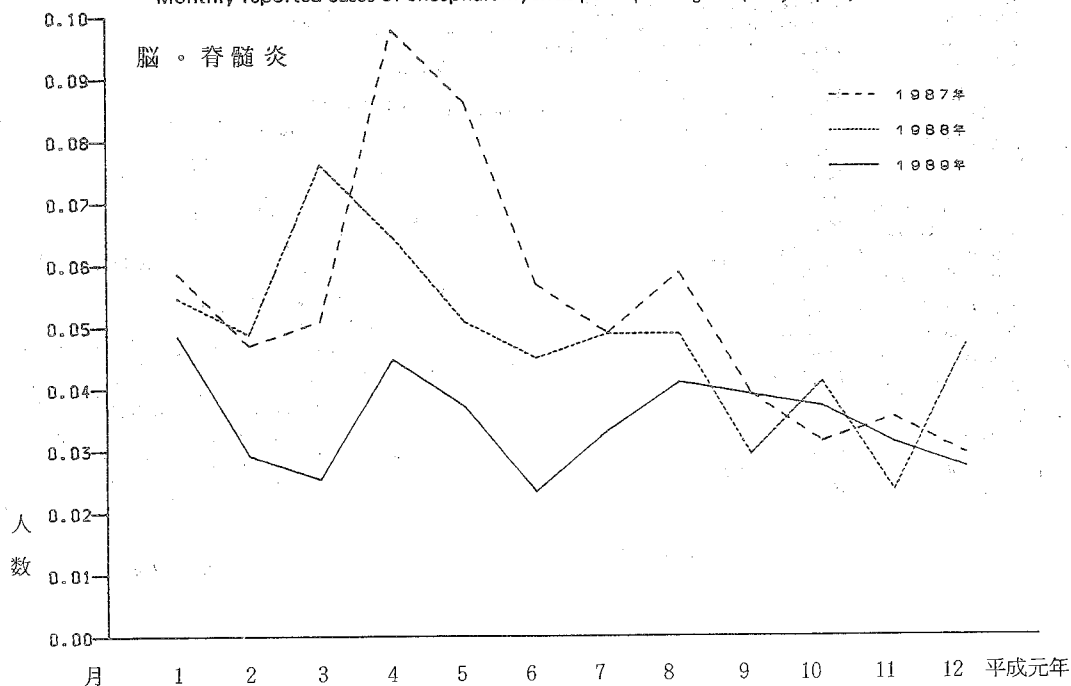


図 17-2 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalitis per reporting hospital, Japan, 1987-1989.

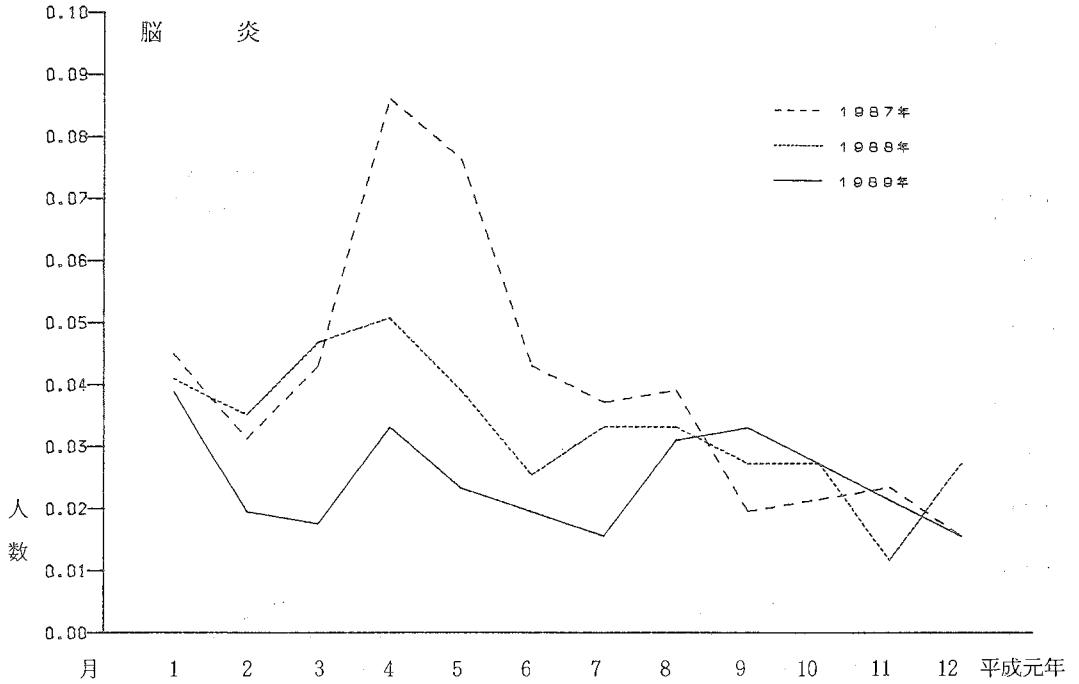


図 17-3 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalopathy per reporting hospital, Japan, 1987-1989.

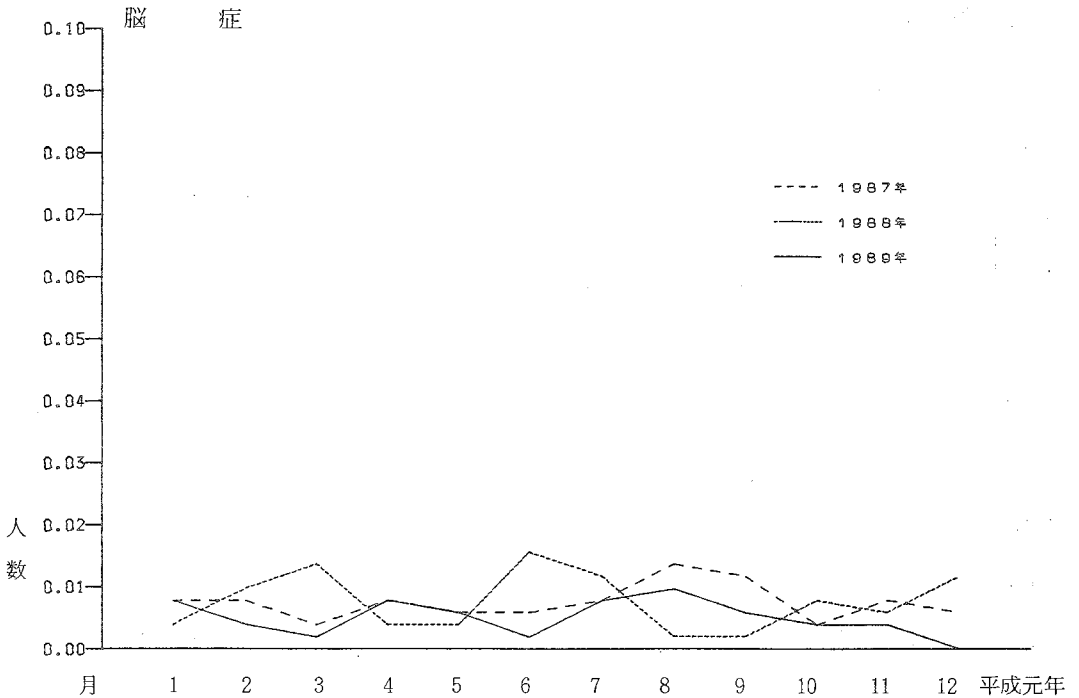


図 17-4 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of Reye syndrome per reporting hospital, Japan, 1987 - 1989.

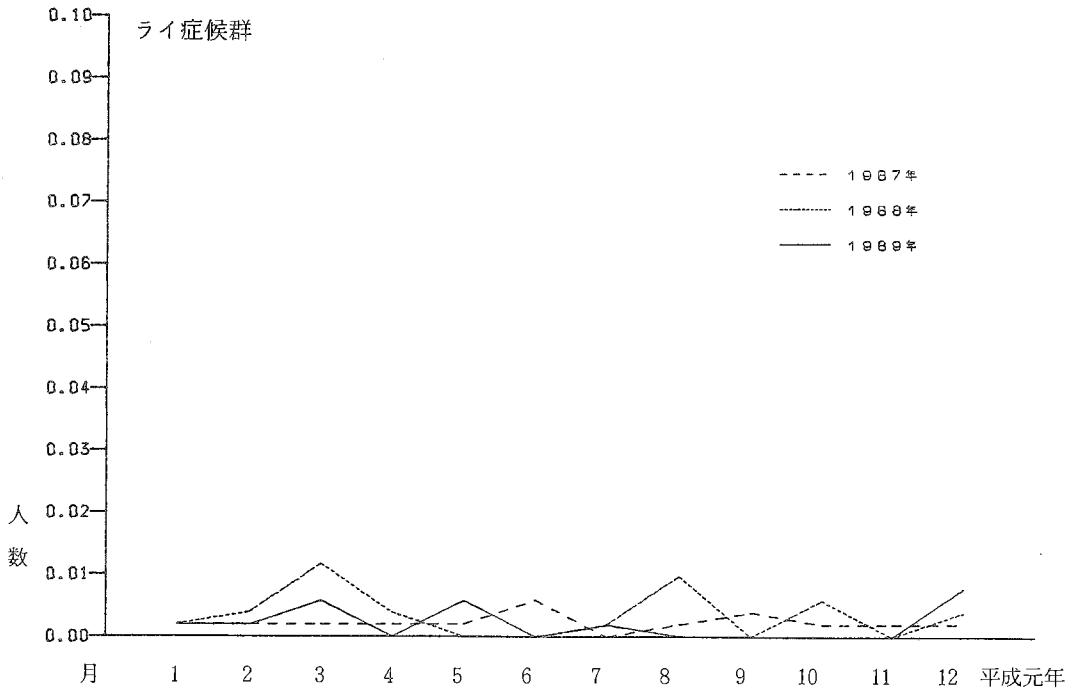


図 17-5 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of myelitis per reporting hospital, Japan, 1987 - 1989.

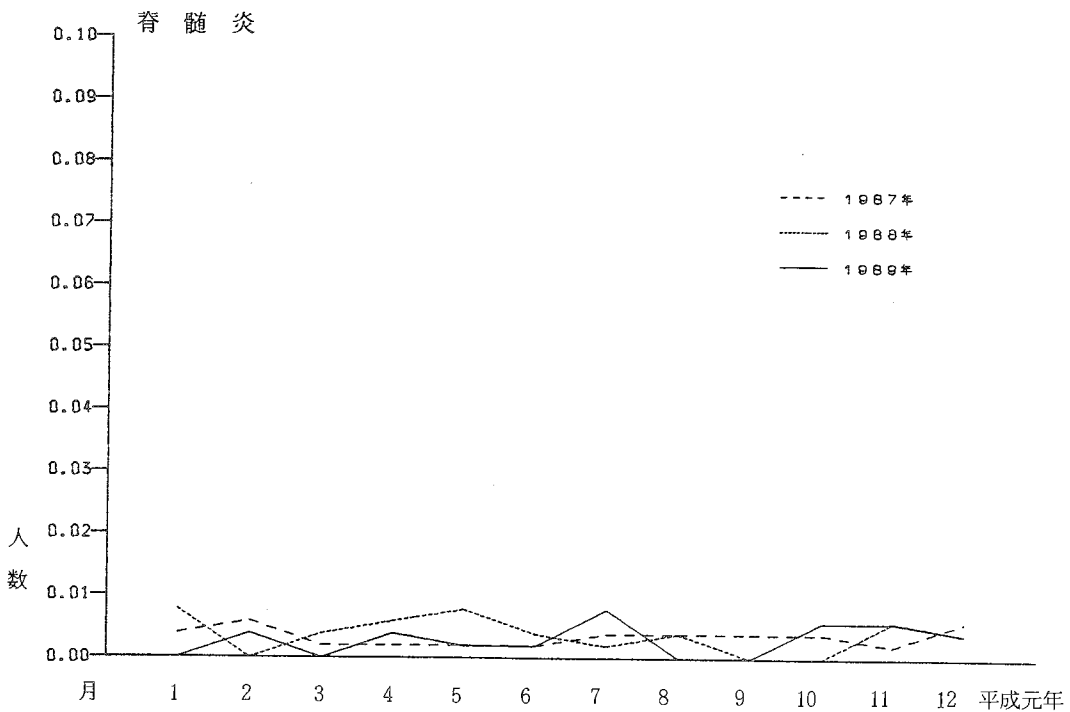


图 17-6 年齡区分別患者発生状况

Age distribution of reported cases of encephalomyelitis, Japan, 1988-1989.

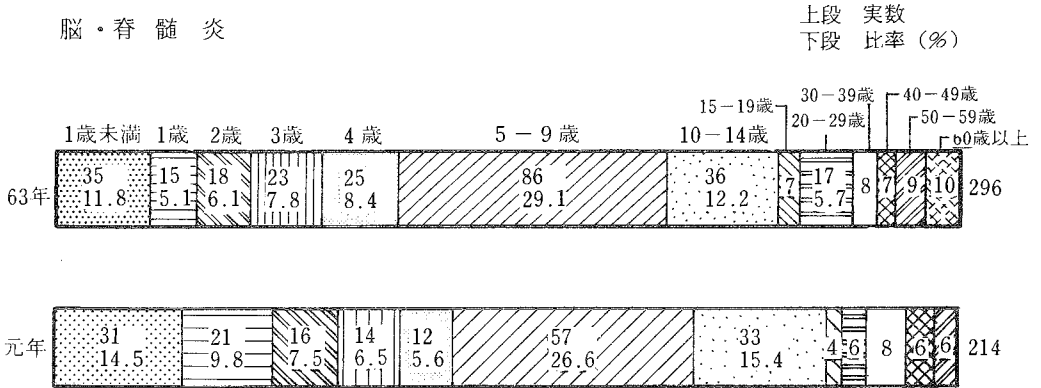


图 17-7 年齡区分別患者発生状况

Age distribution of reported cases of encephalitis, Japan, 1988-1989.

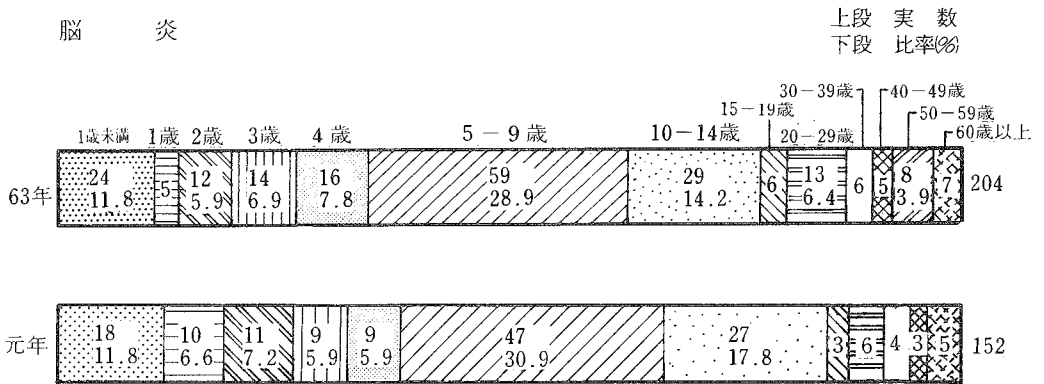


图 17-8 年齡区分別患者発生状况

Age distribution of reported cases of encephalopathy, Japan, 1988-1989.

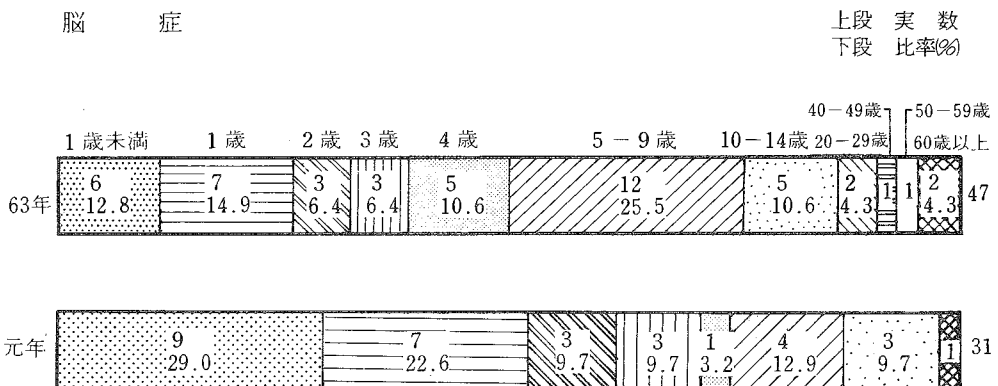


図 17-9 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of Reye syndrome, Japan, 1988-1989.

ライ症候群

上段 実数
下段 比率(%)

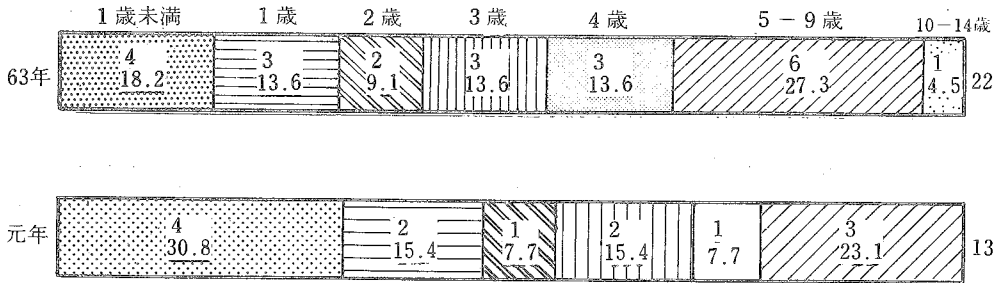


図 17-10 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of myelitis, Japan, 1988-1989.

脊髄炎

上段 実数
下段 比率(%)

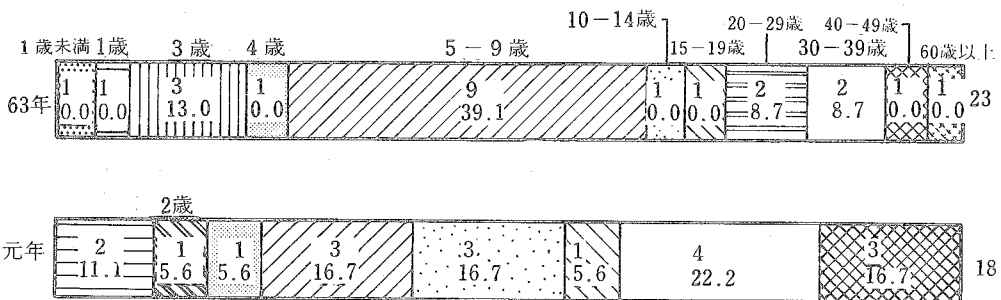
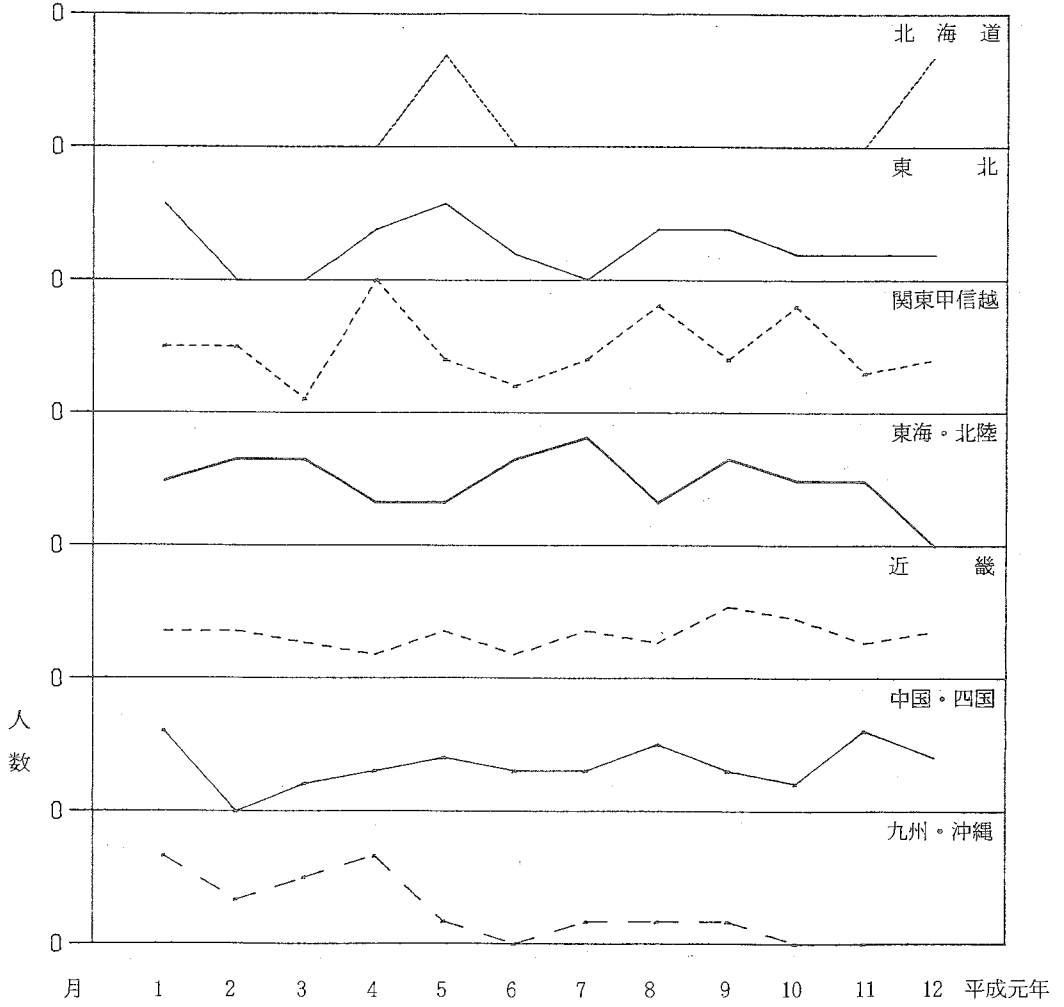


図 17-11 ブロッケー定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of encephalomyelitis per reporting hospital, by geographical area, 1989.

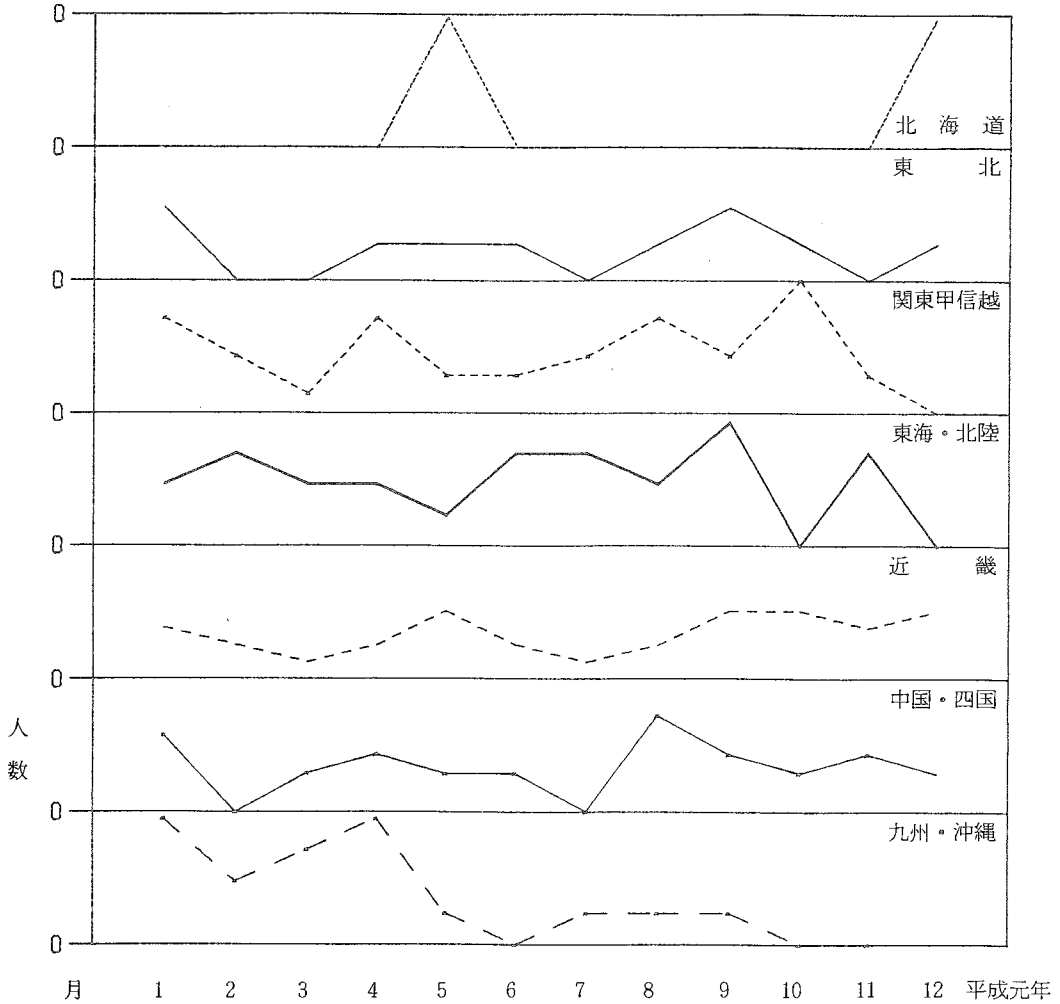
脳・脊髄炎



MAX=0.097

図 17-12 ブロッケー定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of encephalitis per reporting hospital, by geographical area, 1989.

脳 炎



MAX=0.068

図 17-13 ブロッケー定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of encephalopathy per reporting hospital, by geographical area, 1989.

脳 症

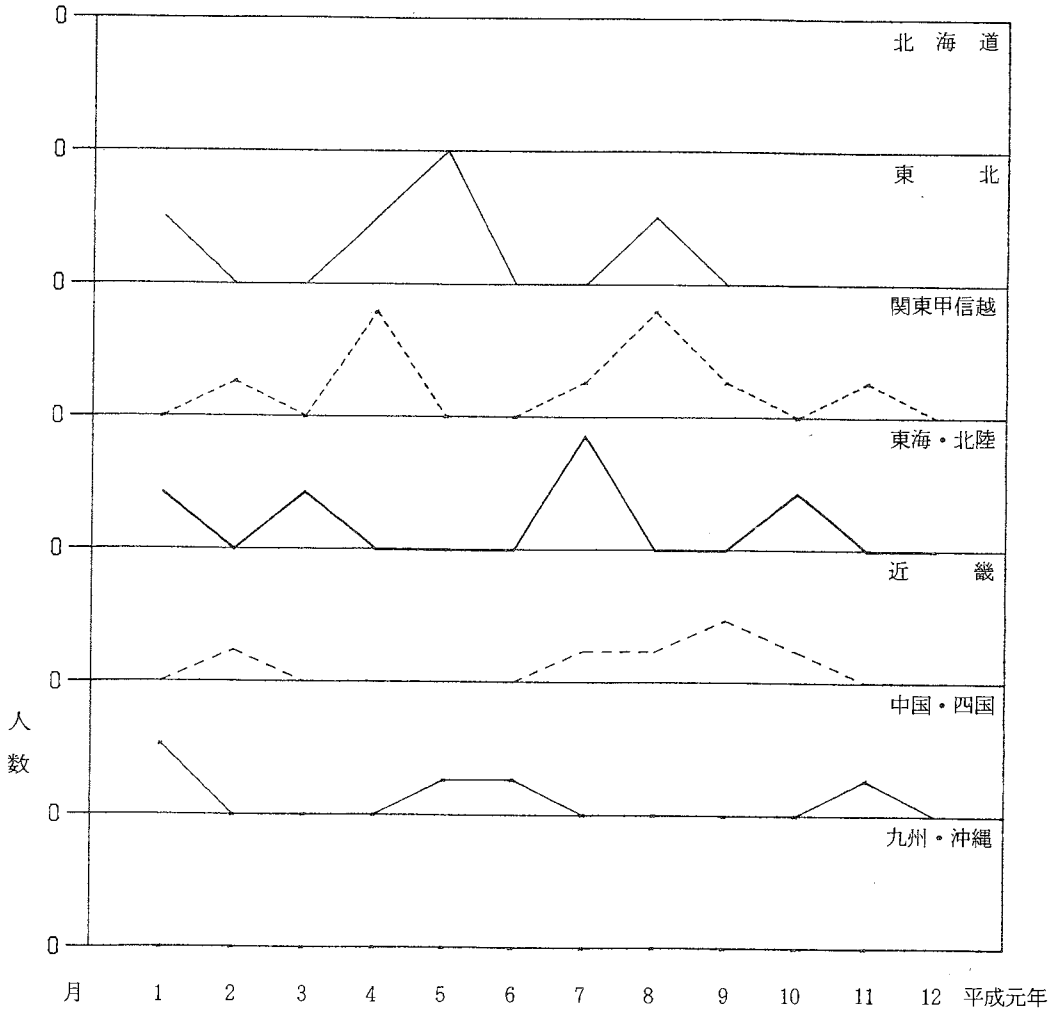


図 17-14 . ブロッカー定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of Reye syndrome per reporting hospital, by geographical area, 1989.

ライ症候群

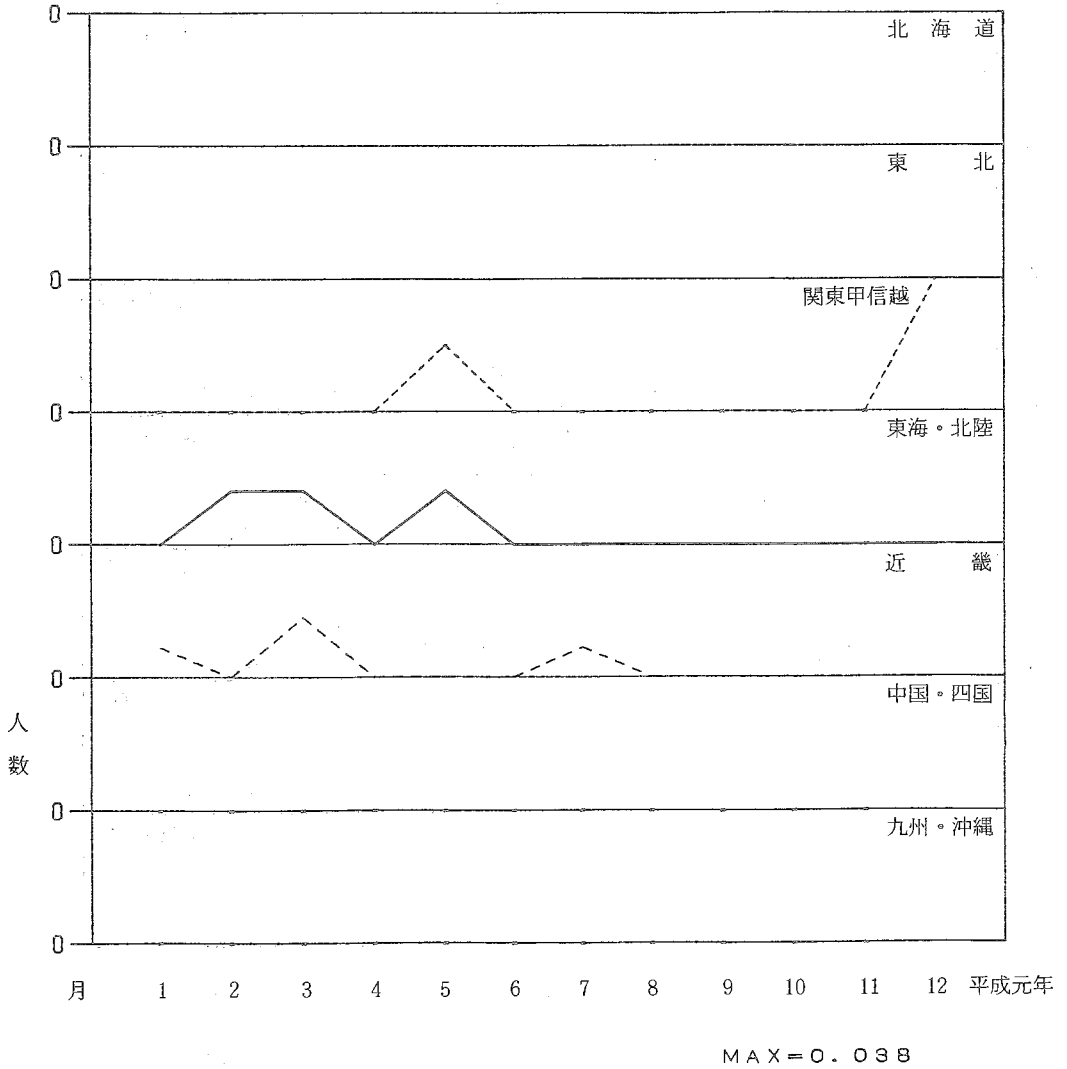


図 17-15 ブロック一定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of myelitis per reporting hospital, by geographical area, 1989.

脊 髄 炎

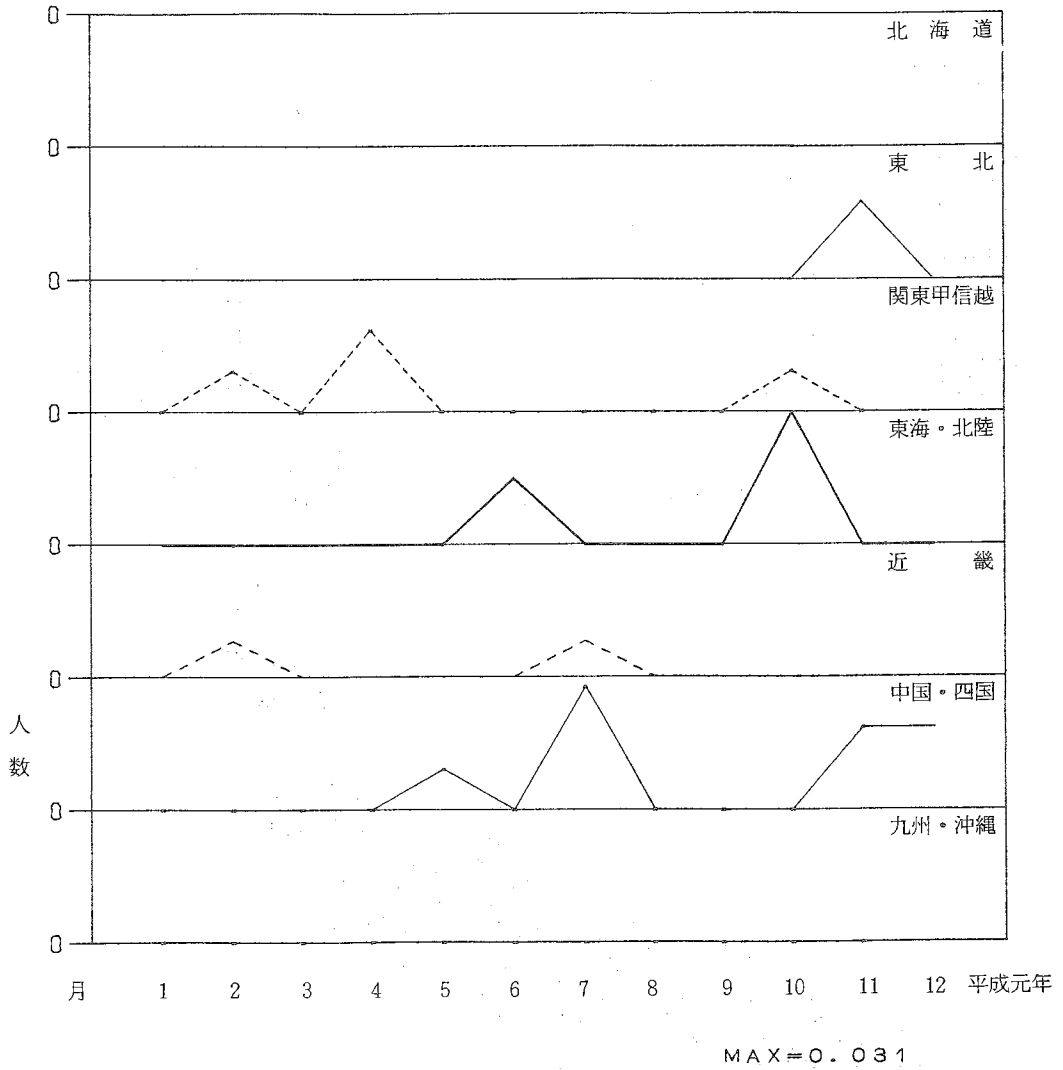
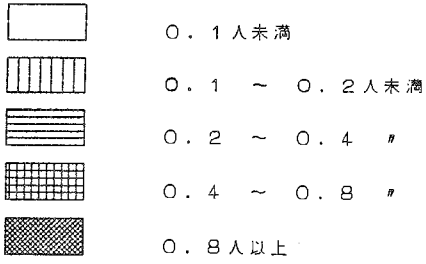


図 17-16 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of encephalomyelitis per reporting hospital, by prefecture, 1989.

脳・脊髄炎 (元年)



全国一定点当たり 0.42人

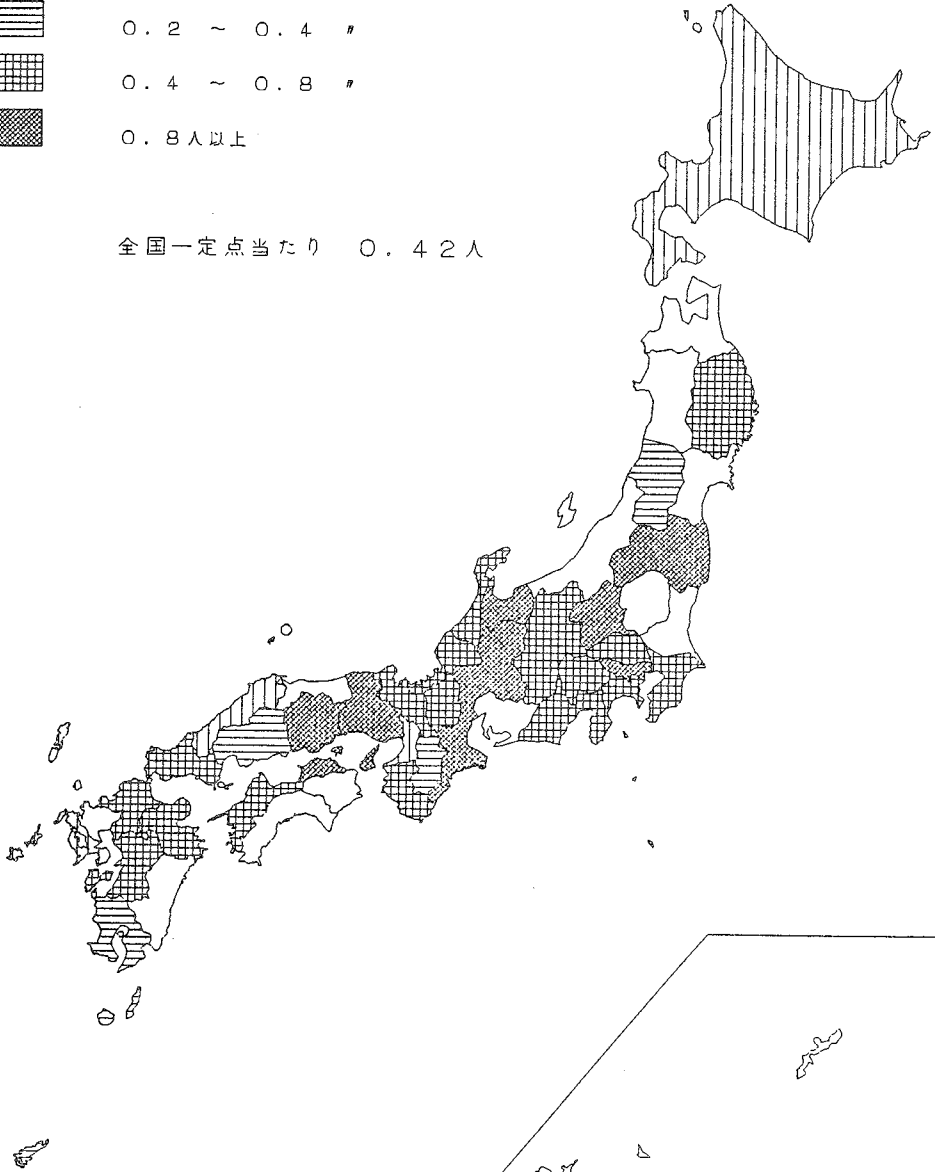
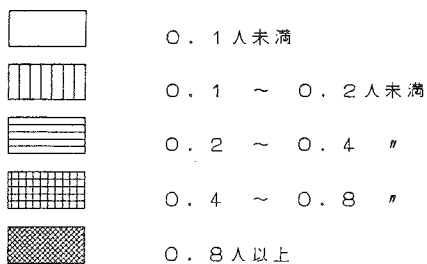


図 17-17 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
Incidence of encephalitis per reporting hospital, by prefecture, 1989.

脳炎

(元年)



全国一定点当たり 0.30人

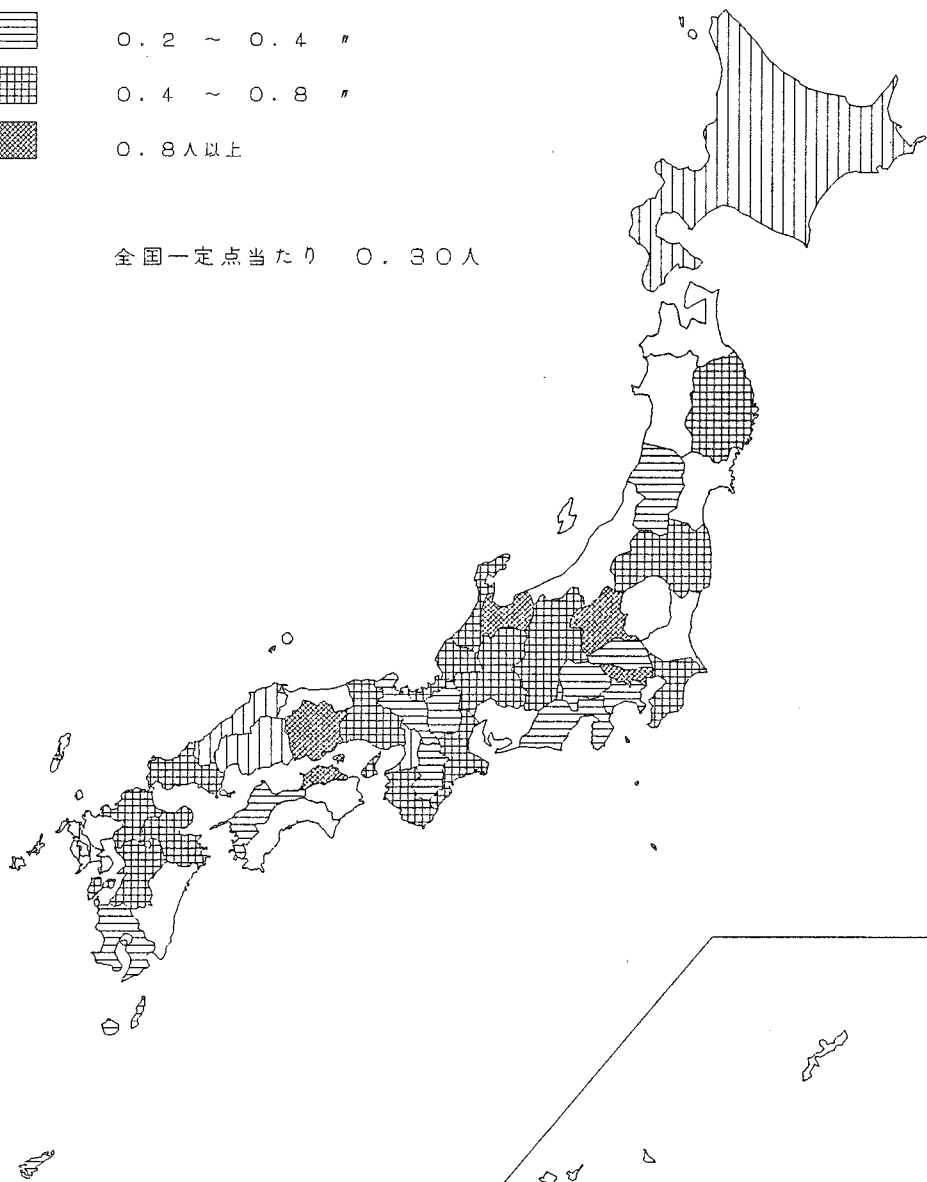


図 17-18 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of encephalopathy per reporting hospital, by prefecture, 1989.

脳症

(元年)



0.02人未満



0.02 ~ 0.10人未満



0.10人以上

全国一定点当たり 0.06人

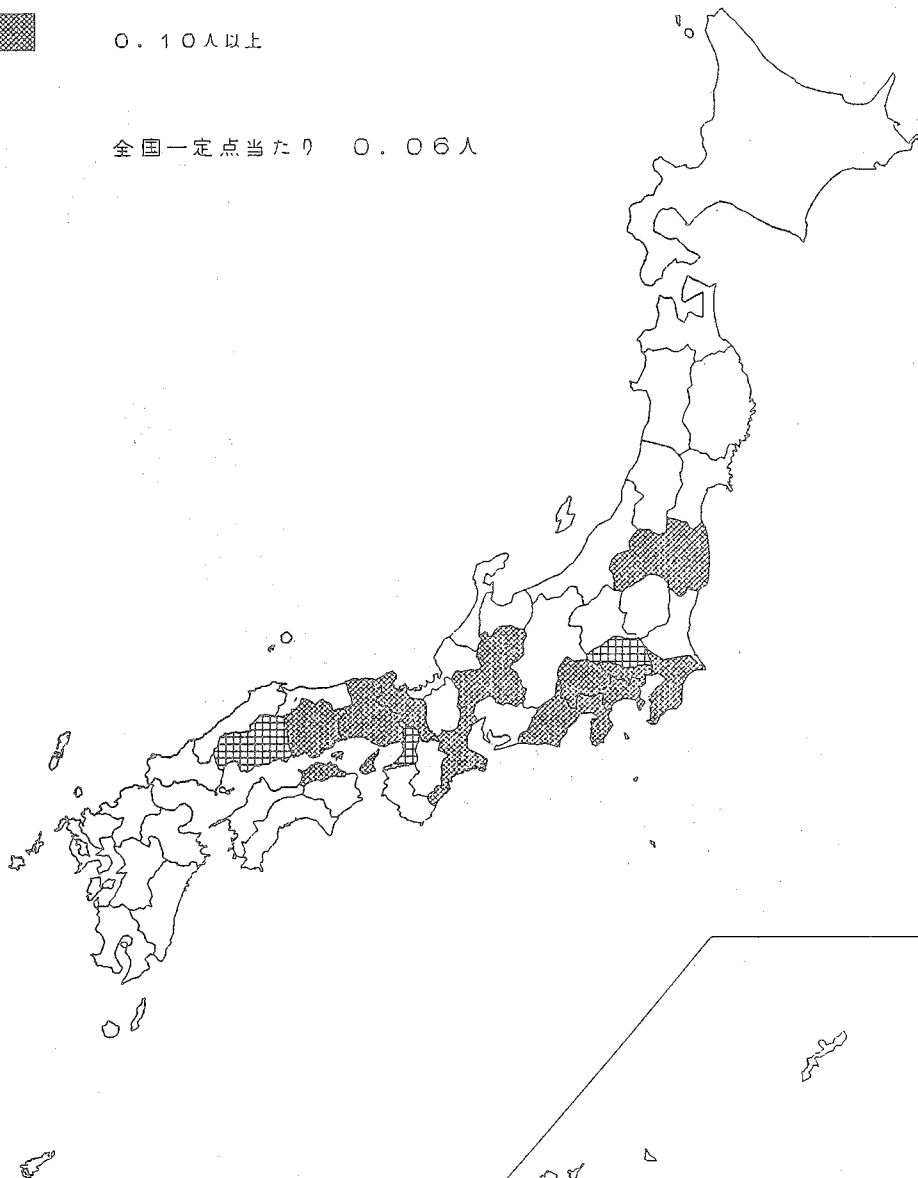





図 17-19 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of Reye syndrome per reporting hospital, by prefecture, 1989.

ライ症候群 (元年)

-  0.02人未満
-  0.02 ~ 0.10人未満
-  0.10人以上

全国一定点当たり 0.03人

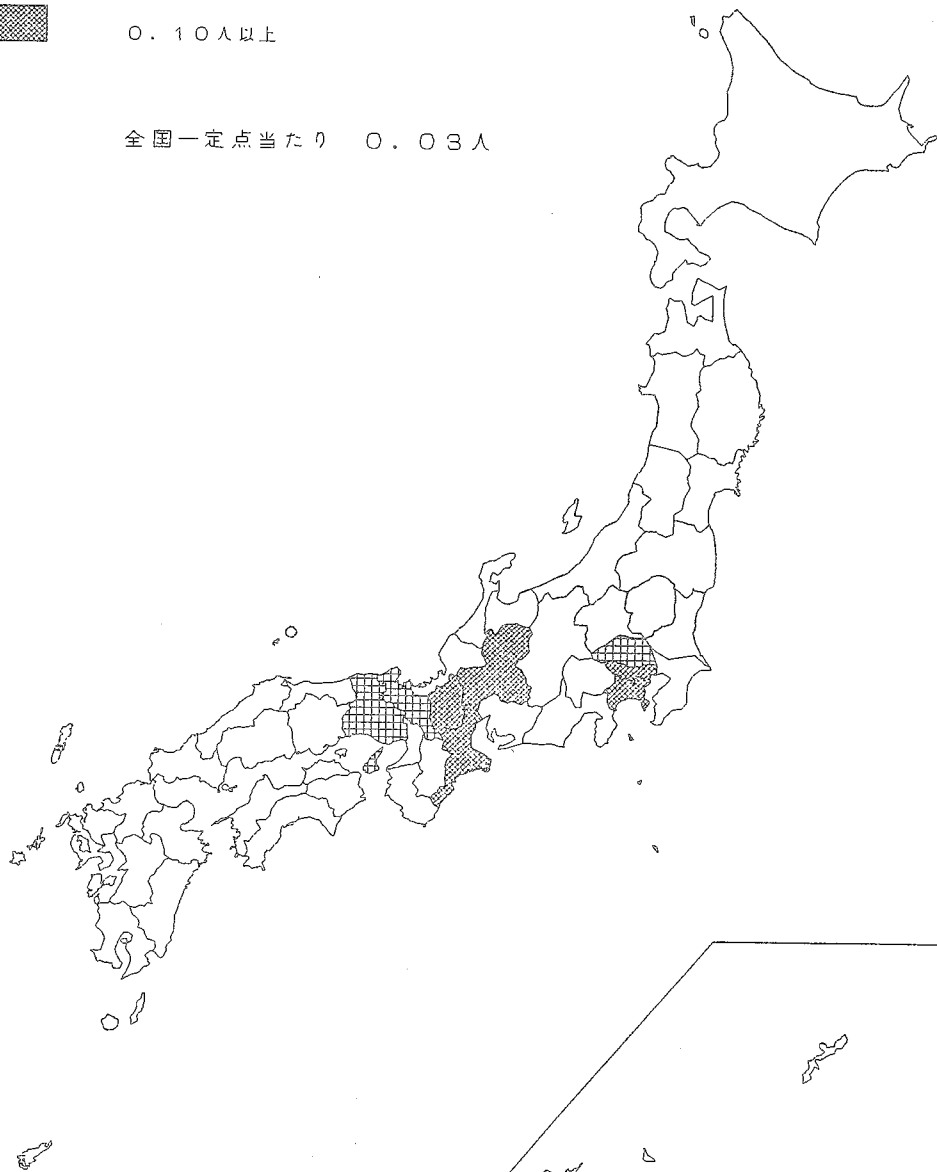
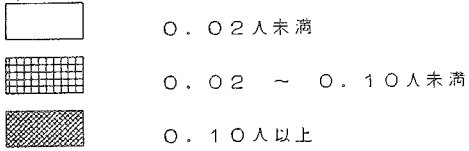


図 17-20 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of myelitis per reporting hospital, by prefecture, 1989.

脊髄炎

(元年)



全国一定点当たり 0.04人

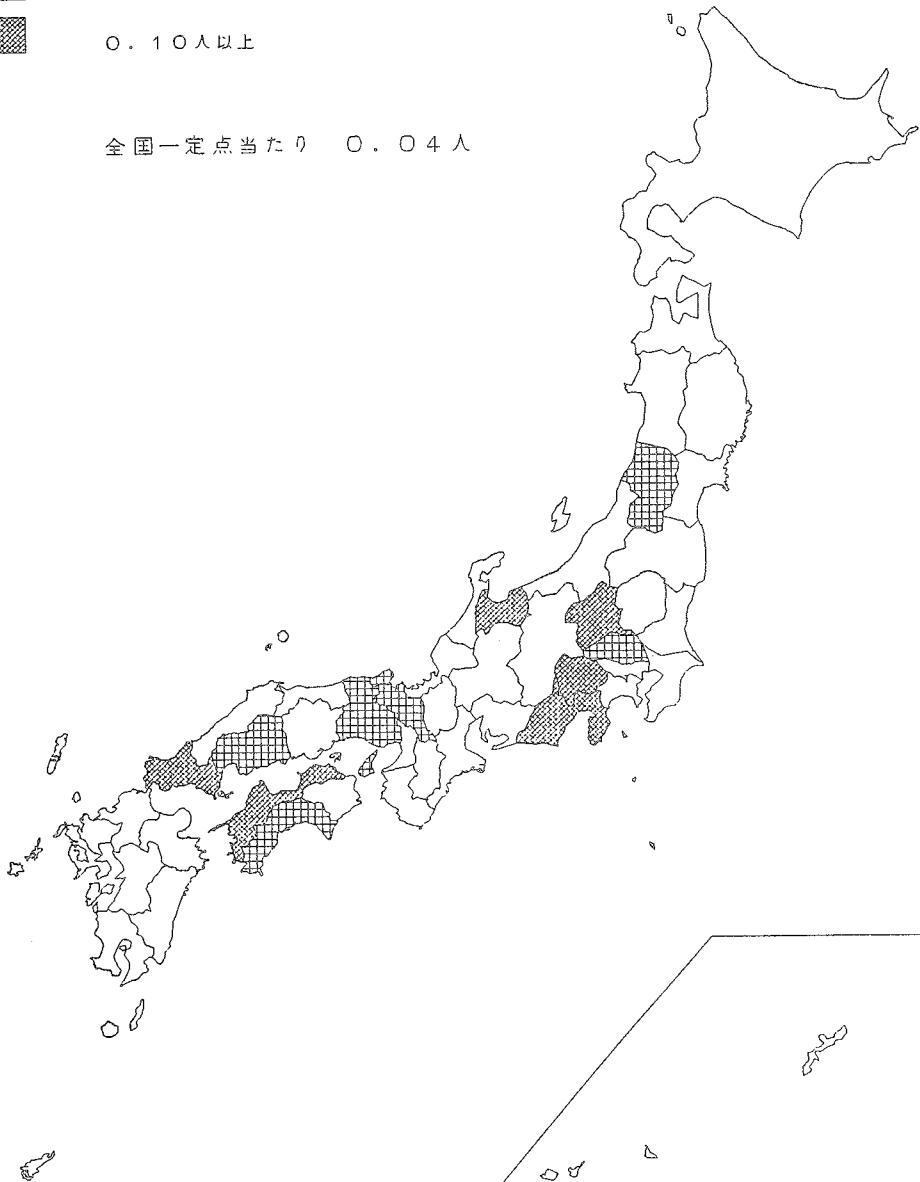


表 17-1 脳炎の症状のあったものから検出されたウイルス, 1989年

Viruses isolated from cases with clinical syndromes of central nervous system other than aseptic meningitis. (Encephalomyelitis, encephalitis, encephalopathy, Reye syndrome, myelitis and paralysis)

ウイルス Virus	検体採取月 Month, specimen collected	検体の種類 Specimen	臨床診断名 Clinical diagnosis	臨床症状 Clinical condition	検体採取の理由 Reason for collection	年齢(歳) Age in years	性別 Sex	住所 Place of residence
1 コクサッキーA9 Coxsackie A9	4月 Apr.	鼻咽ぬぐい液 nasopharyngeal	脳・脊髄炎 encephalomyelitis	脳炎 encephalitis	サーベイランス surveillance	0	男 M	愛知県 Aichi P.
2 "	7月 Jul.	髄液 spinal fluid	小脳失調症 cerebellar ataxia	発熱、麻痺 fever, paralysis	散発 sporadic	5.3	男 M	石川県 Ishikawa P.
3 "	9月 Sep.	髄液 spinal fluid	小脳失調症 cerebellar ataxia	発熱、関節・筋肉痛、その他 fever, disease of muscle & joint, others	サーベイランス surveillance	6	女 F	広島県 Hiroshima P.
4 "	11月 Nov.	髄液 spinal fluid	髄膜炎 meningitis	髄膜炎、脳炎 meningitis, encephalitis	散発 sporadic	0	男 M	不明 Unknown
5 コクサッキーB2 Coxsackie B2	10月 Oct.	便 feces	脳・脊髄炎 encephalomyelitis	脳炎 encephalitis	サーベイランス surveillance	0	男 M	愛知県 Aichi P.
6 コクサッキーB4 Coxsackie B4	6月 Jun.	鼻咽ぬぐい液 nasopharyngeal	脳症 encephalopathy	上気道炎、胃腸炎、髄膜炎、その他 upper respiratory tract infection, gastroenteritis, meningitis, others	特定研究 special study	6	男 M	名古屋市 Nagoya C.
7 "	6月 Jul.	髄液 spinal fluid	脊髄炎 myelitis	発熱、その他 fever, others	サーベイランス surveillance	4	女 F	香川県 Kagawa P.
8 コクサッキーB5 Coxsackie B5	5月 May	髄液 spinal fluid	風疹脳炎 post-rubella encephalitis	発熱、脳炎 fever, encephalitis	サーベイランス surveillance	7	女 F	高知県 Kochi P.
9 "	6月 May	鼻咽ぬぐい液 nasopharyngeal	脳・脊髄炎 encephalomyelitis	胃腸炎、髄膜炎、脳炎 gastroenteritis, meningitis, encephalitis	サーベイランス surveillance	9	女 F	高知県 Kochi P.
10 "	6月 May	鼻咽ぬぐい液 nasopharyngeal	脳・脊髄炎 encephalomyelitis	脳炎 encephalitis	サーベイランス surveillance	9	女 F	高知県 Kochi P.
11 "	6月 May	髄液 spinal fluid	脳・脊髄炎 encephalomyelitis	発熱、水疱、麻痺 fever, vesicle, paralysis	サーベイランス surveillance	1.1	女 F	高知県 Kochi P.
12 "	7月 Jul.	髄液 spinal fluid	髄膜炎 meningitis	発熱、髄膜炎、脳炎、その他 fever, meningitis, encephalitis, others	サーベイランス surveillance	0	男 M	高知県 Kochi P.
13 エコー5 Echo 5	2月 Feb.	髄液 spinal fluid	脳・脊髄炎 encephalomyelitis	発熱、その他 fever, others	サーベイランス surveillance	1	女 F	高知県 Kochi P.
14 エコー11 Echo 11	4月 Apr.	便 feces	脳症 encephalopathy	発熱、その他 fever, others	サーベイランス surveillance	1	男 M	広島市 Hiroshima C.
15 "	6月 May	髄液 spinal fluid	脊髄炎 myelitis	不詳 No data	サーベイランス surveillance	6	女 F	福岡県 Fukuoka C.
16 "	7月 Jul.	便 feces	不詳 No data	発熱、髄膜炎、脳炎 fever, meningitis, encephalitis	サーベイランス surveillance	1	男 M	大阪市 Osaka C.
17 エコー16 Echo 16	1月 Jan.	鼻咽ぬぐい液 nasopharyngeal	小脳失調症 cerebellar ataxia	胃腸炎、その他 gastroenteritis, others	サーベイランス surveillance	6	男 M	高知県 Kochi P.
18 エコー24 Echo 24	2月 Feb.	髄液 spinal fluid	脳・脊髄炎 encephalomyelitis	発熱、胃腸炎 fever, gastroenteritis	サーベイランス surveillance	3	男 M	高知県 Kochi P.
19 "	11月 Nov.	便 feces	脳・脊髄炎 encephalomyelitis	髄膜炎、脳炎 meningitis, encephalitis	サーベイランス surveillance	1	女 F	愛知県 Aichi P.
20 エコー25 Echo 25	6月 Jul.	便 feces	末梢神経炎 peripheral neuritis	発熱、麻痺 fever, paralysis	散発、サーベイランス sporadic, surveillance	2	男 M	大阪市 Osaka C.
21 エコー30 Echo 30	6月 Jul.	髄液 spinal fluid	脊髄炎 myelitis	発熱 fever	サーベイランス surveillance	1.1	女 F	香川県 Kagawa P.
22 ポリオ3 Polio 3	4月 Apr.	便 feces	不詳 No data	麻痺 paralysis	サーベイランス surveillance	0	男 M	大阪府 Osaka P.
23 "	5月 May	鼻咽ぬぐい液 nasopharyngeal	四肢・呼吸筋麻痺 paralysis of upper and lower limbs and breathing muscle	麻痺 paralysis	散発 sporadic	1.6	女 F	石川県 Ishikawa P.
24 インフルエンザA(H3) Influenza A(H3)	12月 Dec.	鼻咽ぬぐい液 nasopharyngeal	ライ症候群 Reye syndrome	発熱、上気道炎、胃腸炎、 肝炎、脳炎、麻痺 fever, upper respiratory tract infection, gastroenteritis, hepatitis, encephalitis, paralysis	サーベイランス surveillance	1	男 M	大阪府 Osaka P.
25 RS RS	1月 Jan.	鼻咽ぬぐい液 nasopharyngeal	脳症 encephalopathy	発熱、脳炎、その他 fever, encephalitis, others	特定研究 special study	1	女 F	愛媛県 Ehime P.
26 ムンプス Muaps	4月 Apr.	髄液 spinal fluid	脳・脊髄炎 encephalomyelitis	発熱、髄膜炎、脳炎 fever, meningitis, encephalitis	特定研究 special study	3	男 M	愛媛県 Ehime P.
27 ロタ Rota	2月 Feb.	便 feces	脳炎 encephalitis	脳炎、麻痺 encephalitis, paralysis	散発、サーベイランス sporadic, surveillance	0	女 F	大阪府 Osaka C.
28 "	4月 Apr.	便 feces	不詳 No data	麻痺 paralysis	サーベイランス surveillance	0	男 M	大阪府 Osaka P.
29 "	4月 Apr.	便 feces	不詳 No data	発熱、胃腸炎、麻痺 fever, gastroenteritis, paralysis	サーベイランス surveillance	0	男 M	大阪府 Osaka P.
30 アデノ1 Adeno 1	4月 Apr.	便、 鼻咽ぬぐい液 feces, nasopharyngeal	脳炎 encephalitis	発熱、水疱、胃腸炎 fever, vesicle, gastroenteritis, encephalitis, paralysis, others	特定研究 special study	6	女 F	名古屋市 Nagoya C.
31 アデノ3 Adeno 3	7月 Jul.	鼻咽ぬぐい液 nasopharyngeal	小脳失調症 cerebellar ataxia	発熱、上気道炎、麻痺 fever, upper respiratory tract infection, paralysis	サーベイランス surveillance	1.1	男 M	広島市 Hiroshiaa C.

* 臨床症状および臨床診断名に中枢神経系疾患(脳炎、髄膜炎、ライ症候群、脊髄炎、麻痺)の記載があった例をあげた。

II. 眼感染症

1. 咽頭結膜熱（PCF）

第3四半期の高知県の如くPCFは小児科・内科定点における報告が多発したときには眼科定点でも報告数が多くある。しかし、眼科定点でPCFはEKCの軽い型と臨床診断される場合があり、これらを鑑別する必要がある。手足口病において結膜炎は一般にPCFの症状を呈すると報告されているが、実際にはEKCと報告されている可能性が強い。沖縄における39週から43週にかけて手足口病の発生が増加しているが、この時期にPCFの報告は0であり、EKCの報告はこの時期に集中している。しかもEKCの中からEV71が分離されたという報告もある。同様な傾向は福島県においてもみられる。

2. 流行性角結膜炎（EKC）

眼感染症の中で最も多いEKCの発生のピークは第3四半期の34週か35週にあるのが一般的傾向であるが、年によりそのピークがずれて発生したり、第3四半期の発生が第4四半期に継続してくる場合がある。福島県と佐賀県において44週と45週が患者数が多く例年より10週遅れてピークがみられた。福岡県、佐賀県、長崎県、福岡市では第4四半期と第3四半期の発生数に差がなく、第3四半期の発生が第4四半期に継続していた。

3. 急性出血性結膜炎（AHC）

AHCは47週に鹿児島県、千葉県は1年間を通して発生している。千葉県のEKCの患者が第4四半期の前期に多数報告されている。その患者がEV70であることがペア血清で証明されている。

咽頭結膜熱の病因は主としてアデノウイルス1～6型である。日本ではこのうち3型の動きが咽頭結膜熱の流行の動きを左右することが多い。1989年に3型は6～9月に増加した。一方、過去に3型に匹敵する流行をみせたことのある4型はなお減少傾向が続いている。流行性角結膜炎の主病原となるのはアデノウイルスのうち、4、8、19、37型で、いずれも1989年は極めて低調である。

低頻度ながら、眼ぬぐい液からエンテロウイルスの分離が報告される。1989年中には、コクサッキーA4型1例、コクサッキーB5型7例、エコー7型1例の分離が報告された。

図 1-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of pharyngo-conjunctival fever per reporting clinic, Japan, 1982-1989.

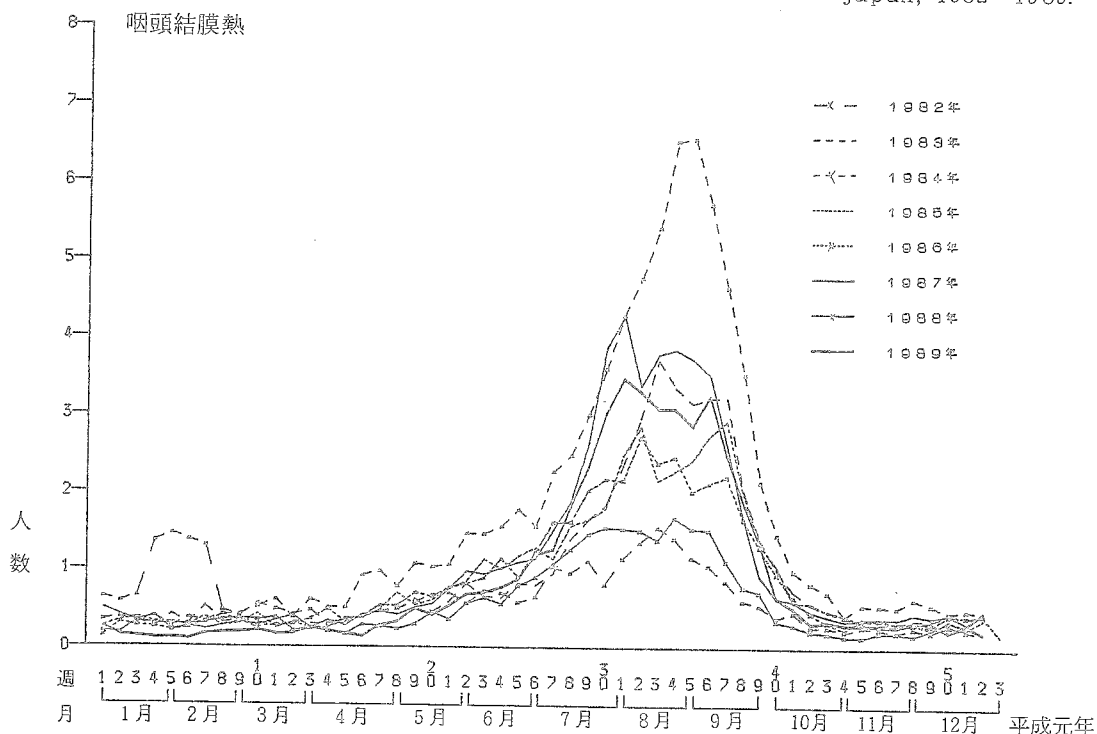


図 1-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of pharyngo-conjunctival fever, Japan, 1987-1989.

咽頭結膜熱 (小児科・内科定点+眼科定点)

上段 実数
下段 比率(%)

	1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5-9歳	10-14歳	15歳以上	
62年	647 4.7	1,703 11.0	1,845 12.0	2,176 14.1	2,443 15.8	4,904 31.8	913 5.9	797 5.2	15,428
63年	438 5.4	1,019 12.6	1,044 12.9	1,140 14.1	1,161 14.4	2,157 26.7	534 6.6	582 7.2	8,075
元年	593 4.6	1,528 11.8	1,686 13.1	1,954 15.1	2,077 16.1	3,829 29.7	672 5.2	563 4.4	12,902

図1-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of pharyngo-conjunctival fever per reporting clinic,
by geographical area, 1989.

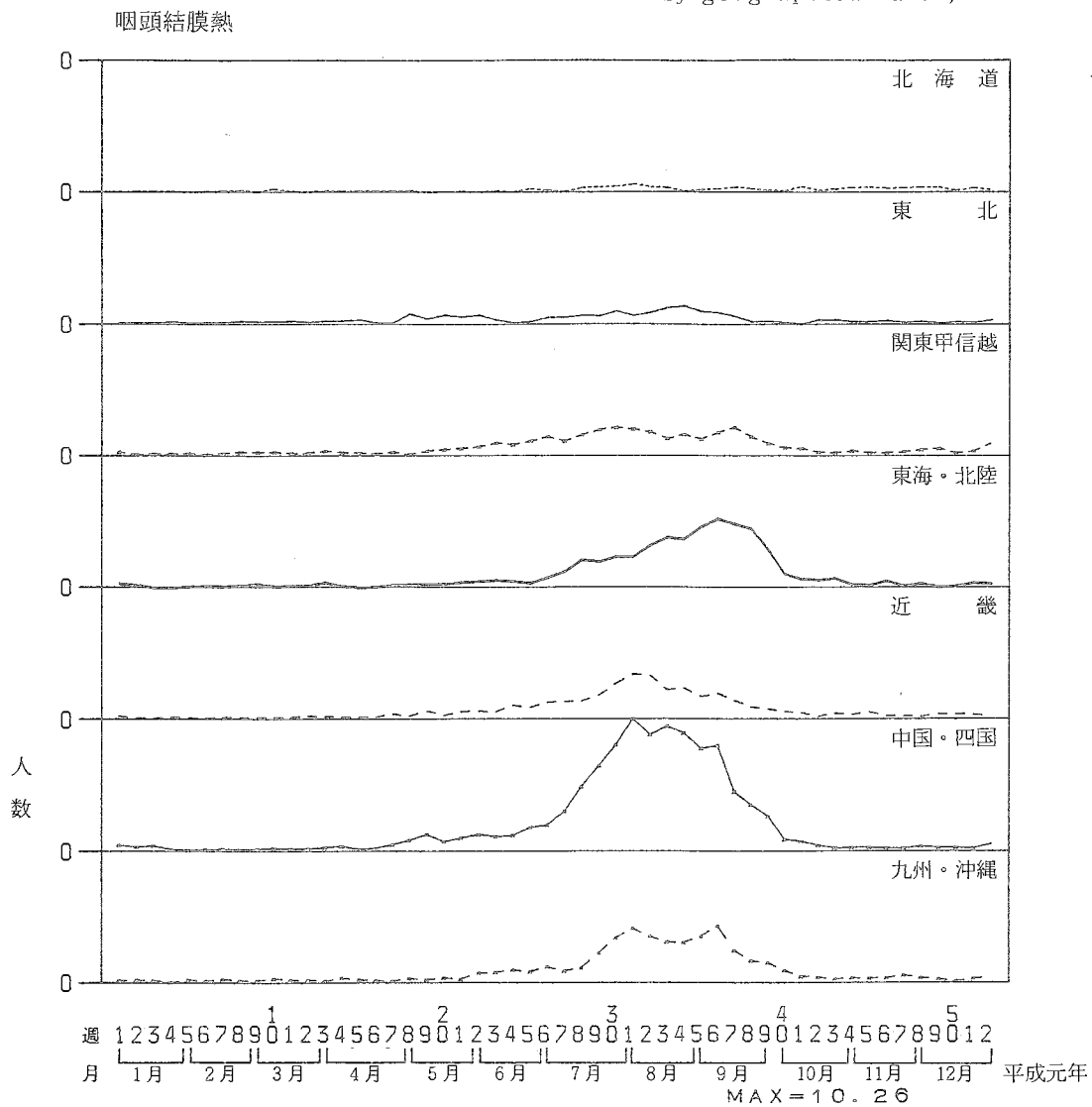


図1-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of pharyngo-conjunctival fever per reporting clinic, by prefecture, 1989.

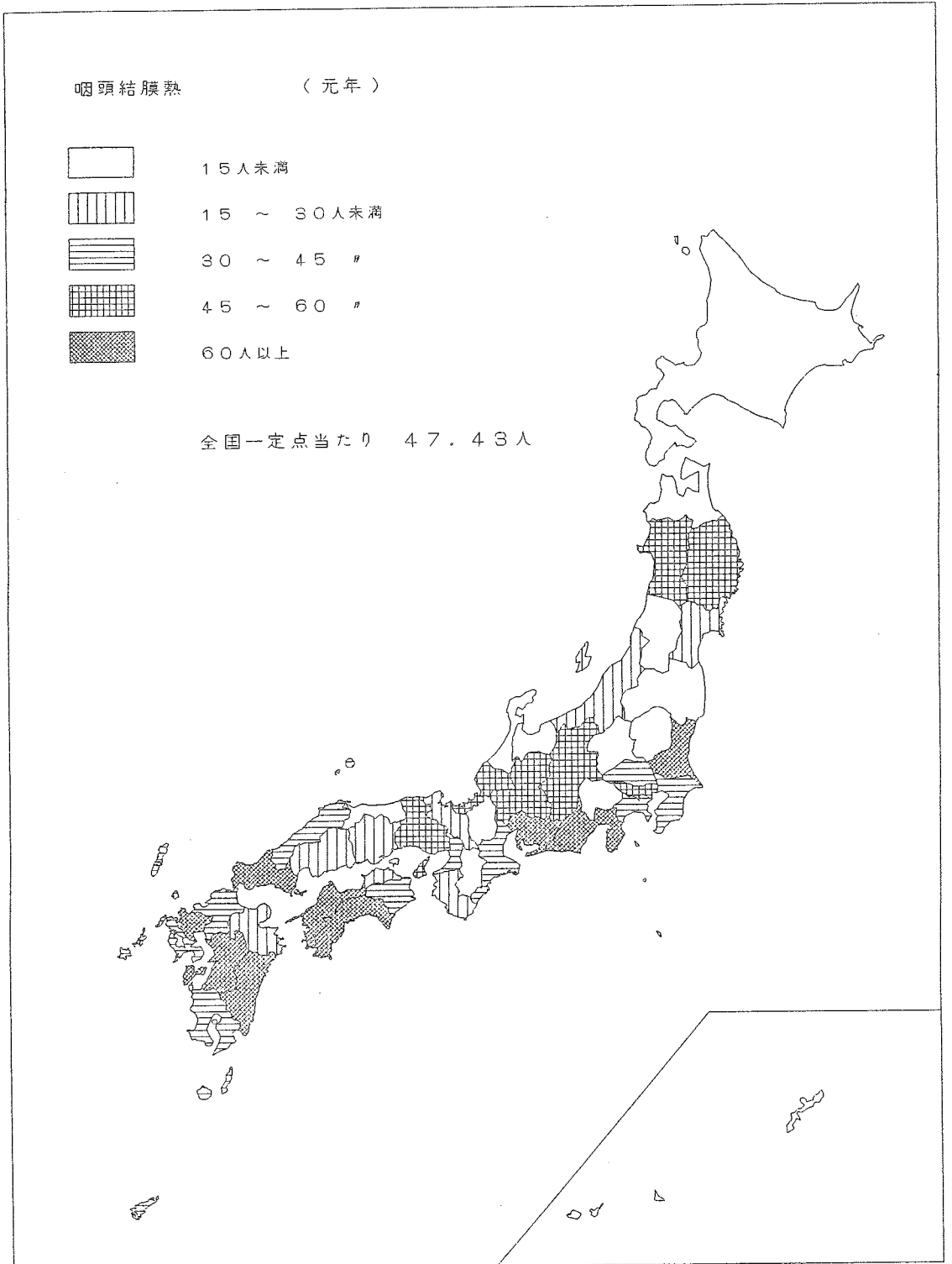


図 2-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of epidemic keratoconjunctivitis per reporting clinic, Japan, 1982-1989.

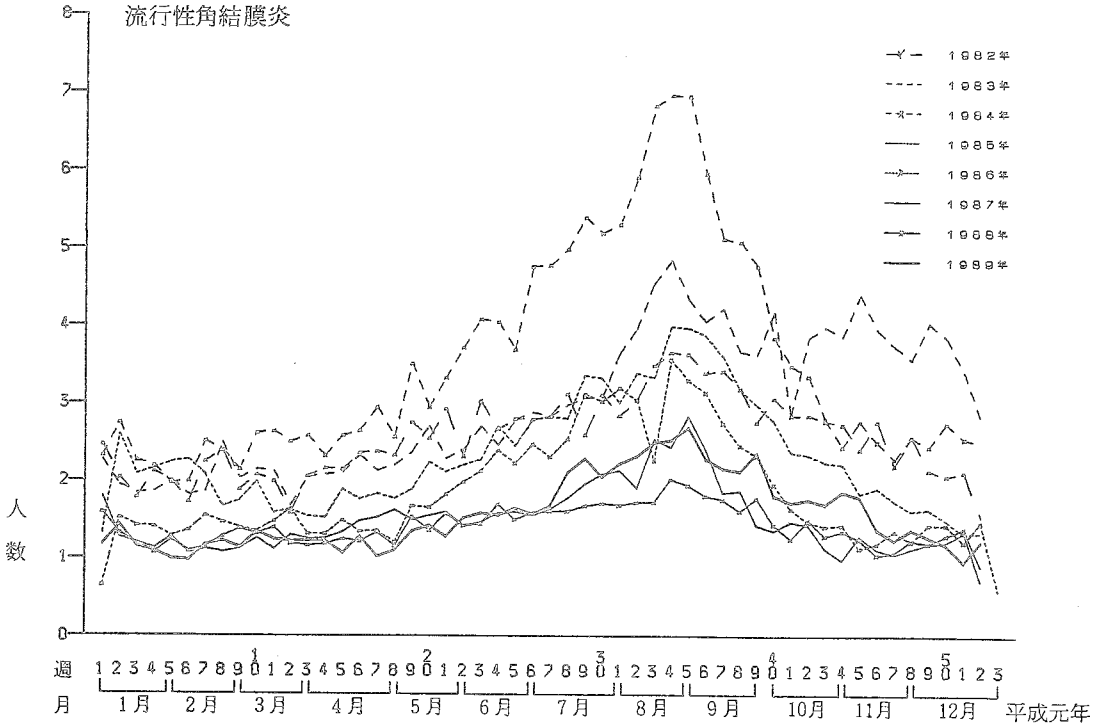


図 2-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of epidemic keratoconjunctivitis, Japan, 1987-1989.

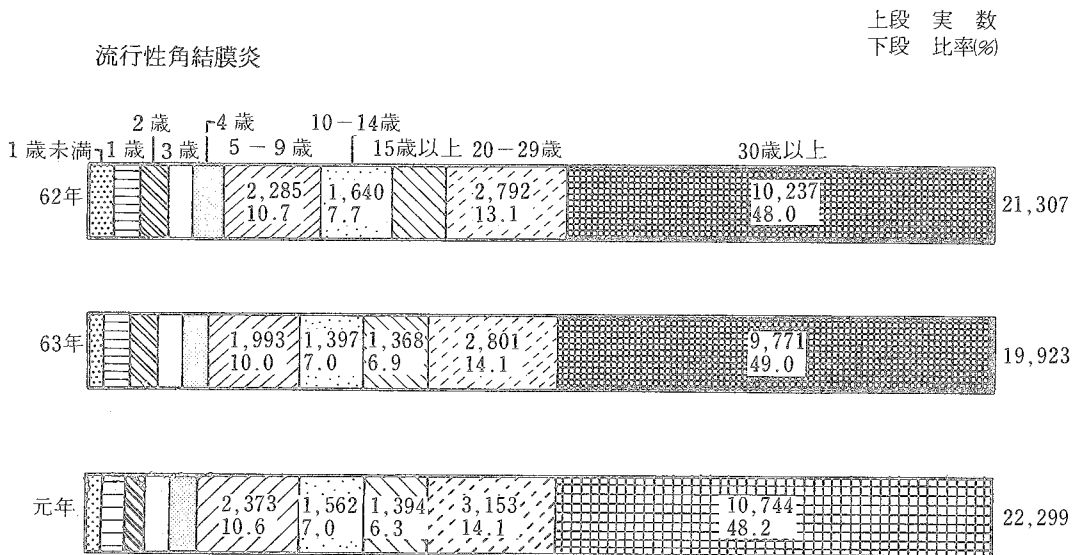


図 2-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of epidemic keratoconjunctivitis per reporting clinic,
by geographical area, 1989.

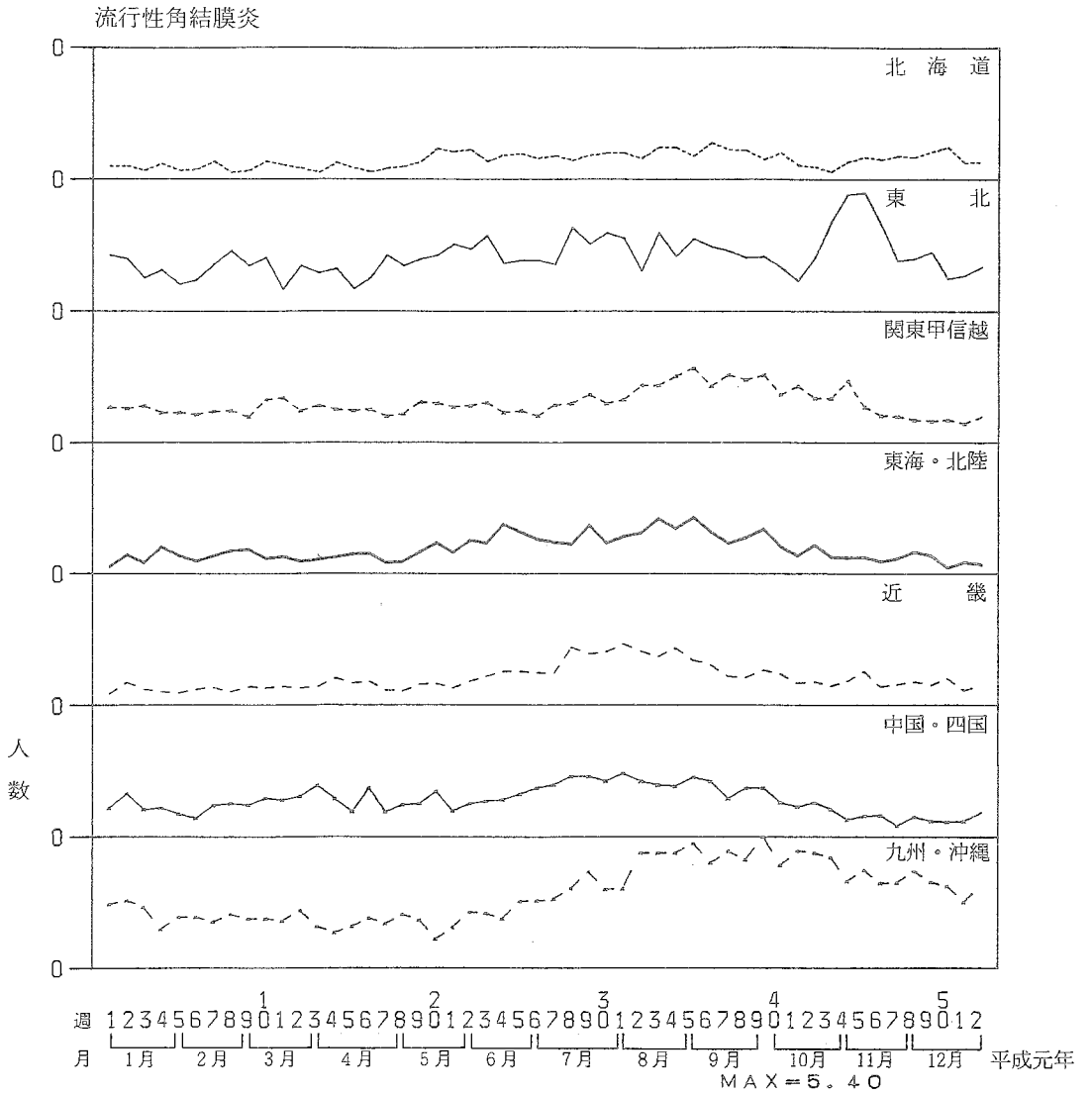


図 2-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of epidemic keratoconjunctivitis per reporting clinic, by prefecture, 1989.

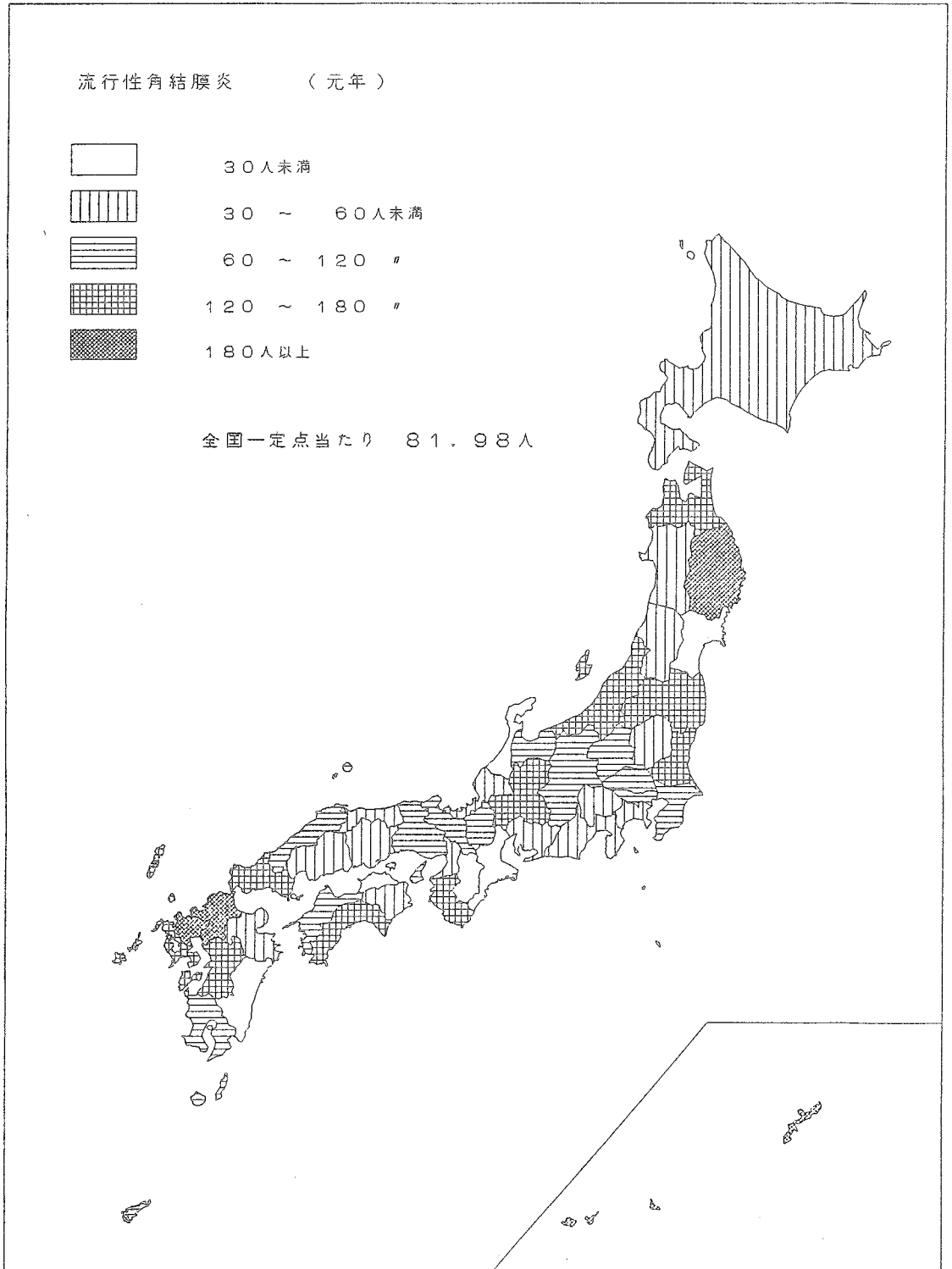


図3-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of acute hemorrhagic conjunctivitis per reporting clinic,
Japan, 1982-1989.

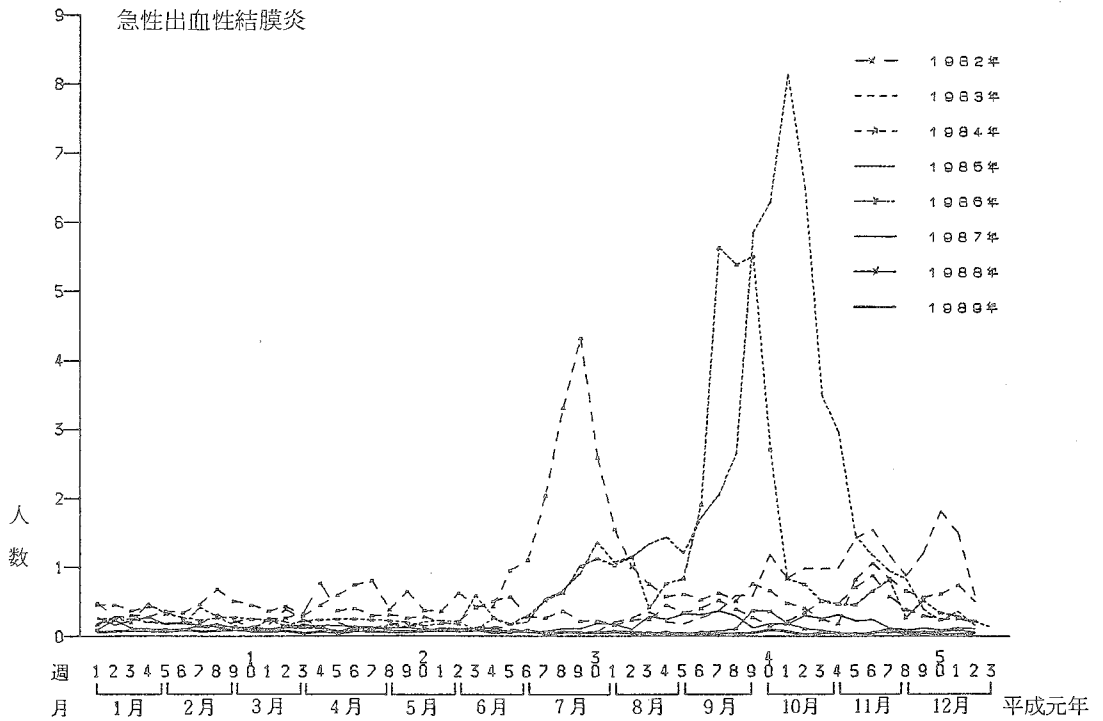


図3-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of acute hemorrhagic conjunctivitis, Japan, 1987-1989.

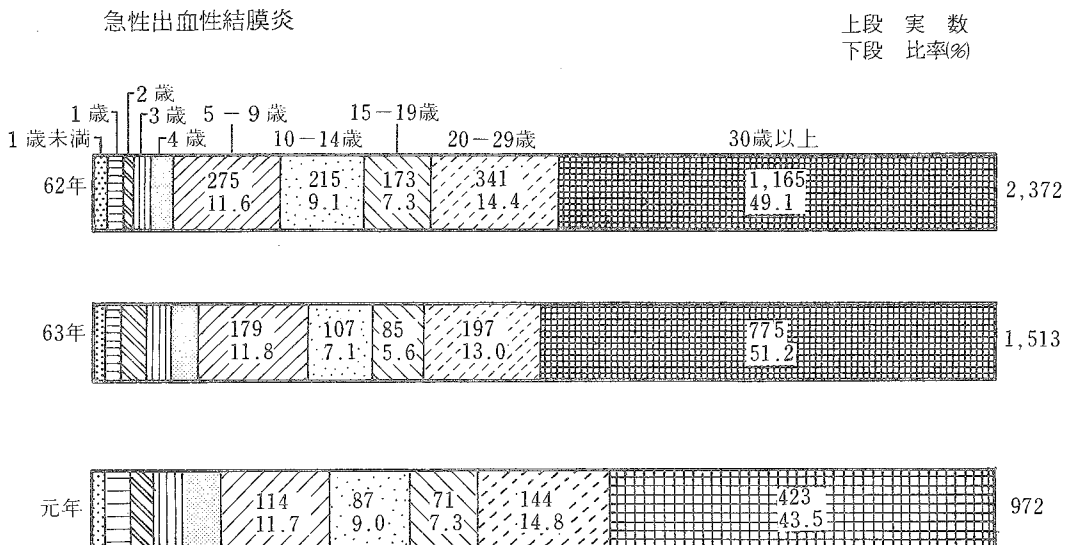


図3-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of acute hemorrhagic conjunctivitis per reporting clinic,
by geographical area, 1989.

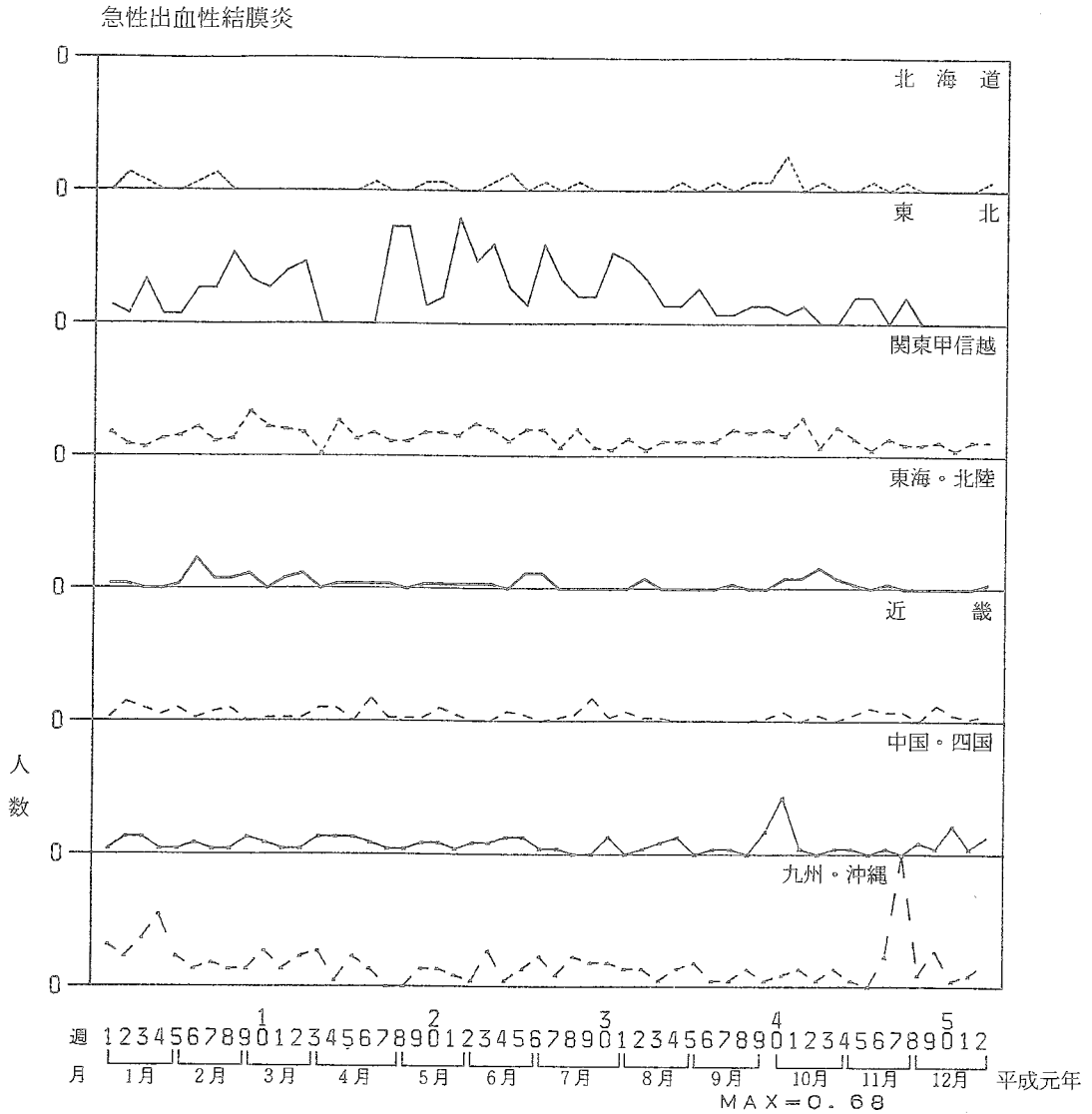
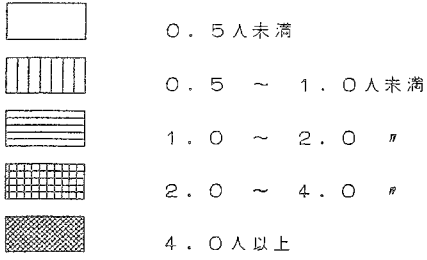


図3-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況

Incidence of acute hemorrhagic conjunctivitis per reporting clinic,
by prefecture, 1989.

急性出血性結膜炎 (元年)



全国一定点当たり 3.57人

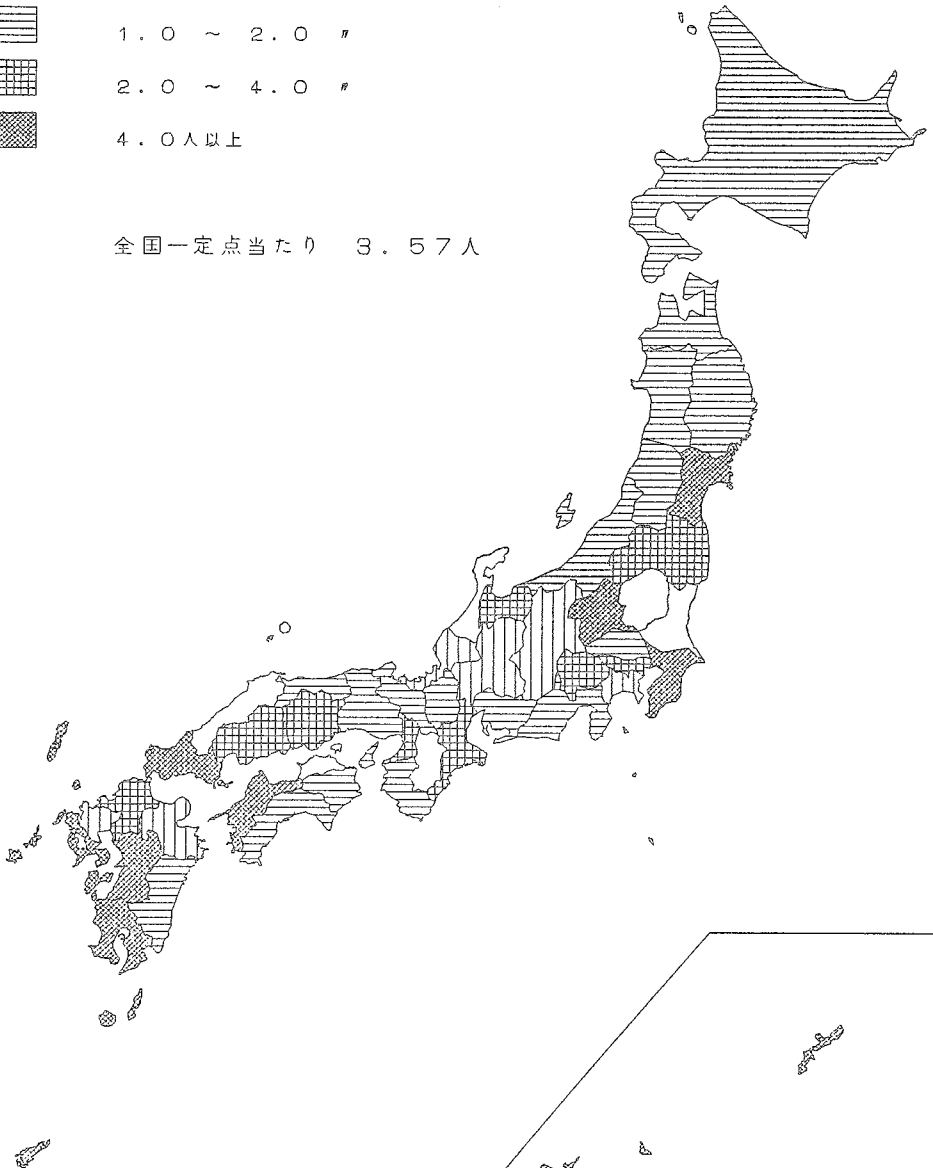
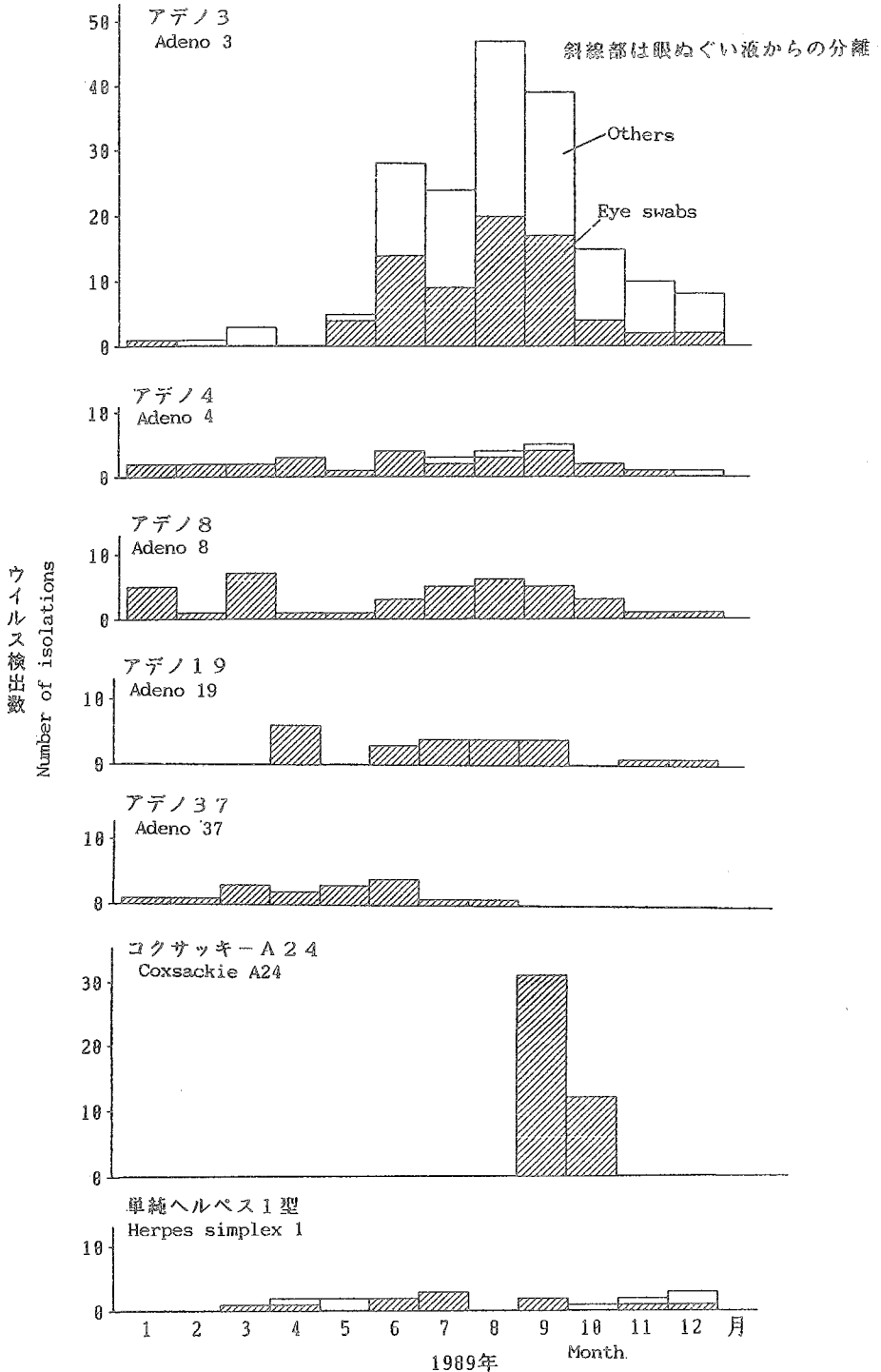


図4 角膜炎・結膜炎の症状のあったものからの主なウイルスの月別検出状況 1989年

Monthly reported isolations of viruses associated with eye disease, Japan, 1989.



Ⅲ. ウイルス肝炎

1. A型肝炎

昨年と同様に1月より7月の間に3月をピークとする発生の増加がみられ、発生数も昨年の1.14倍であった。男女比は0.98で昨年と同様に女性に多かった。なお、本年は昨年にもみられた12月の発生増加はみられなかった。

年齢別発生頻度は昨年に比べて5歳～14歳に明らかな発生増加がみられ、今回の発生数の増加は主としてこの若年者の発生増加によると考えられた。

2. B型肝炎

昨年と同様に月別発生には明らかな相違はなかったが、昨年に比べ3月と7月を除き発生数の減少がみられ、本年は昨年より約8%少なかった。

男女比は1.80と昨年の1.65と大きく上昇した。年齢別分布も昨年とほぼ同様であった。

3. その他のウイルス肝炎

昨年と同様に月別発生に明らかな相違はなく、また発生数は昨年の82.7%と減少がみられた。男女比も1.03で昨年(1.09)とほぼ同様である。

年齢別の発生頻度も昨年と同様であるが、4歳以下が昨年と同様13%を占めている点が注目される。これは肝炎ウイルス以外のウイルス感染による肝炎が含まれていると考えられる。

Chiron社の開発したHCV抗体は我が国の急性非A非B型肝炎のうち、散発性の3分の1、輸血後の4分の3に陽性になることが明らかにされた。将来HCV抗体の測定の導入を考慮する必要がある。

図1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of viral hepatitis per reporting hospital, Japan, 1987 - 1989.

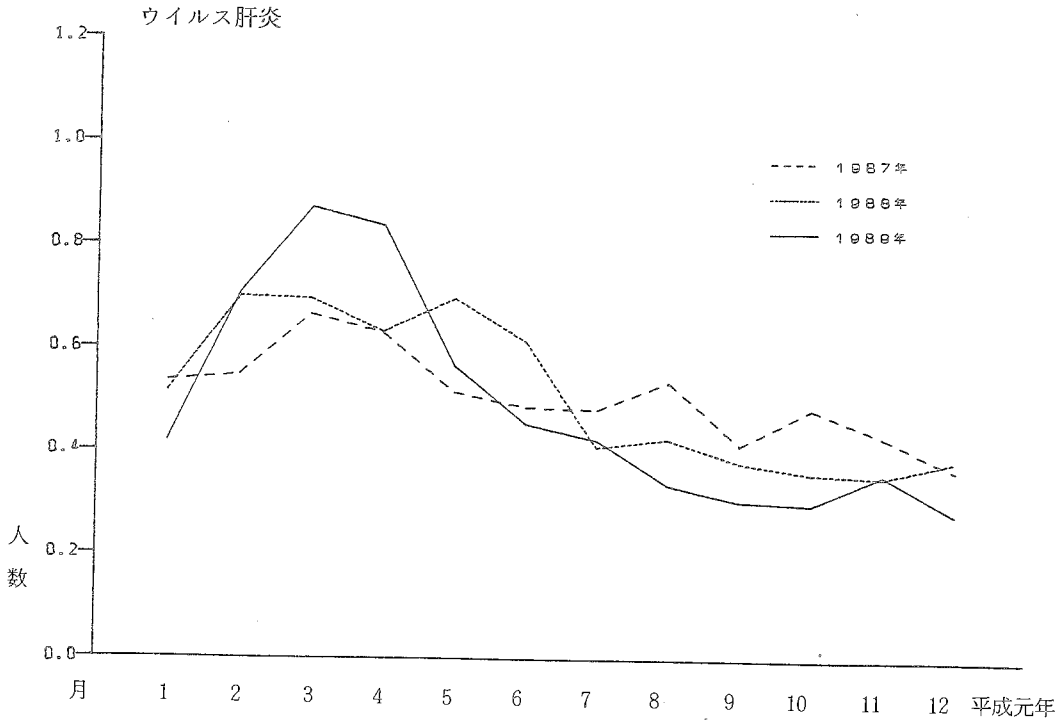


図2 年齢区分別患者発生状況
 Age distribution of reported cases of viral hepatitis, Japan, 1987-1989.

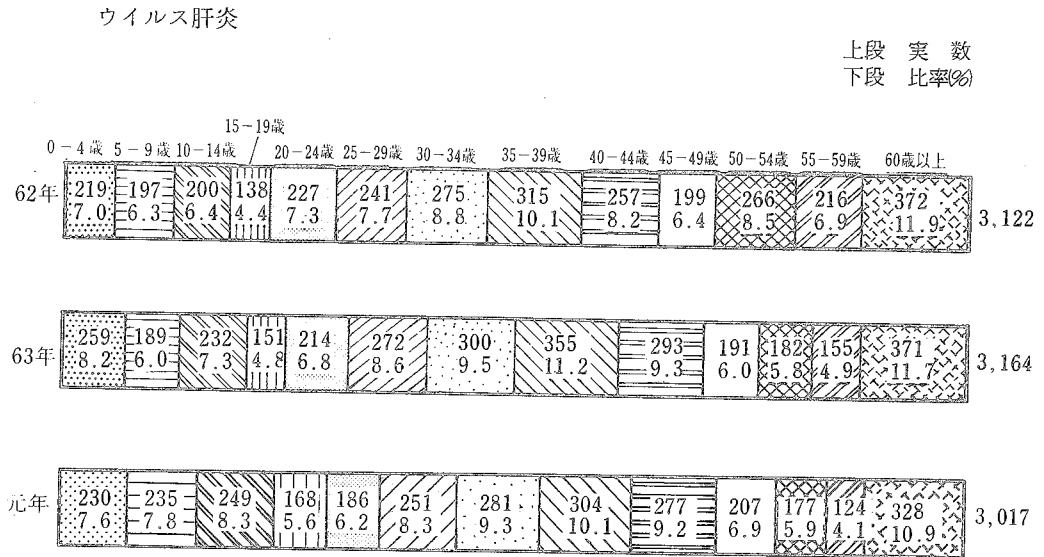
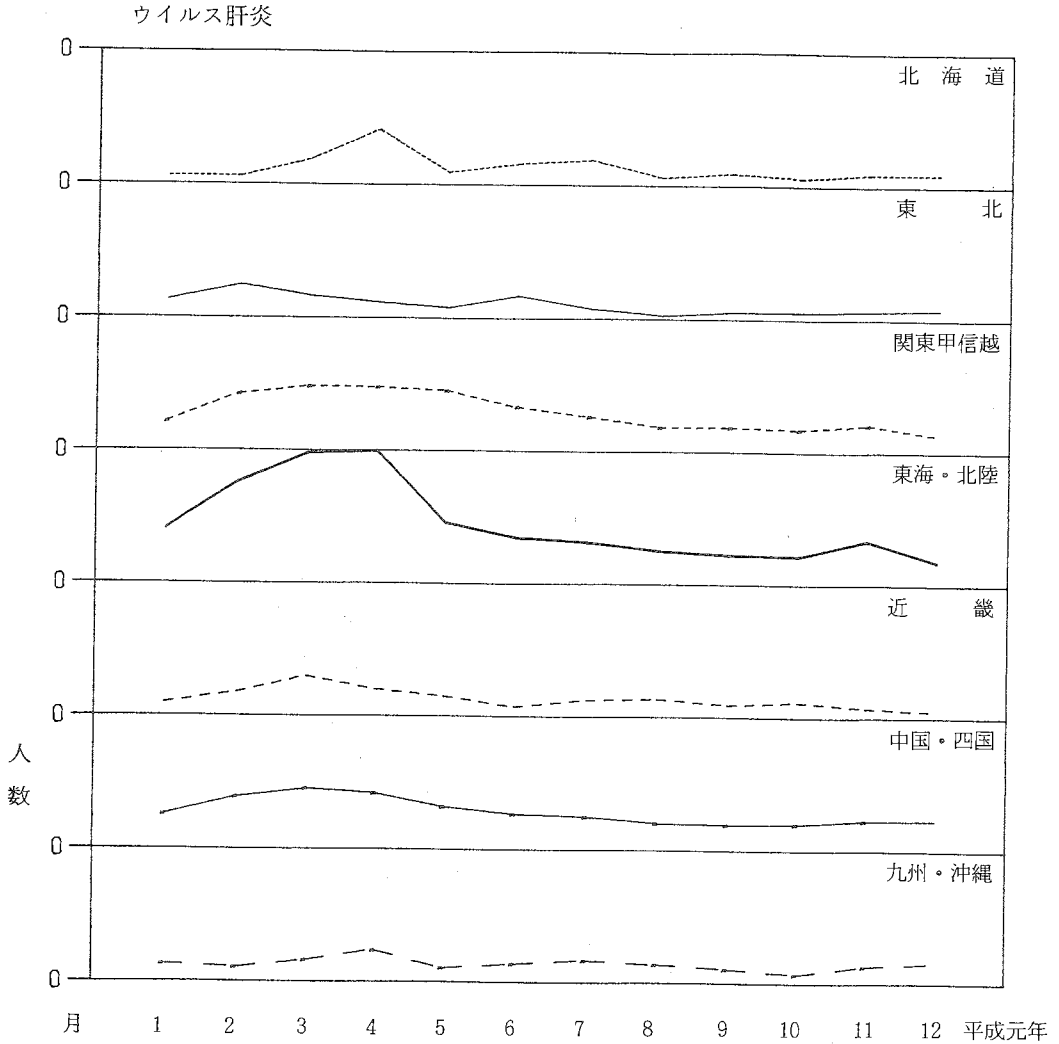


図3 ブロックー定点医療機関当たり患者発生数の推移

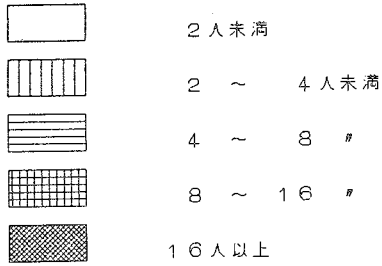
Monthly reported cases of viral hepatitis per reporting hospital, by geographical area, 1989.



MAX=2.095

図4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of viral hepatitis per reporting hospital, by prefecture, 1989.

ウイルス性肝炎 (元年)



全国一定点当たり 5.87人

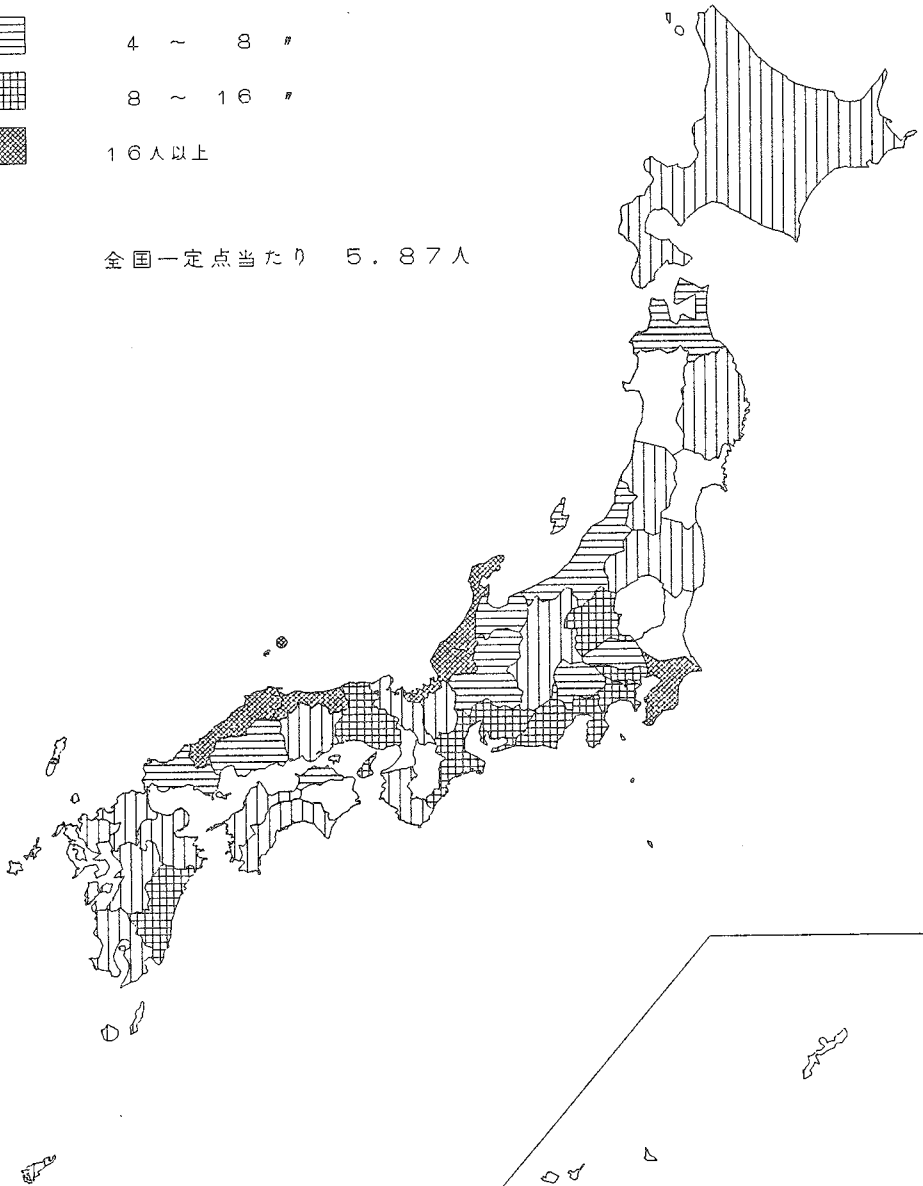


図 1 - 1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of hepatitis A per reporting hospital, Japan, 1987 - 1989.

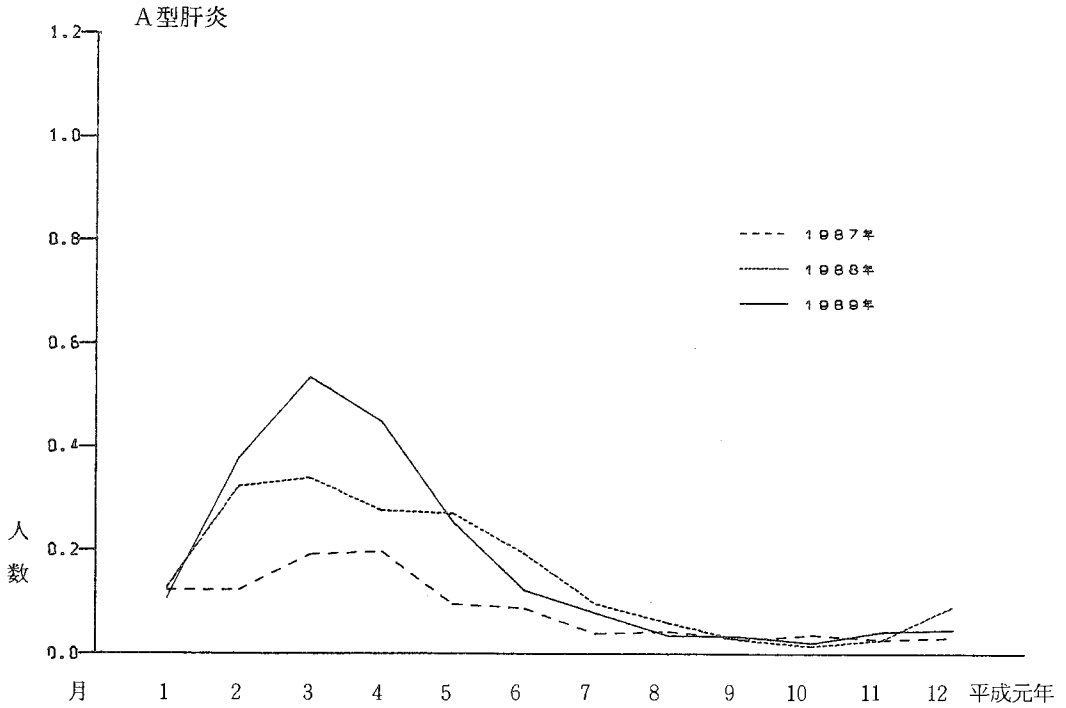


図 1 - 2 年齢区分別患者発生状況
 Age distribution of reported cases of hepatitis A, Japan, 1987 - 1989.

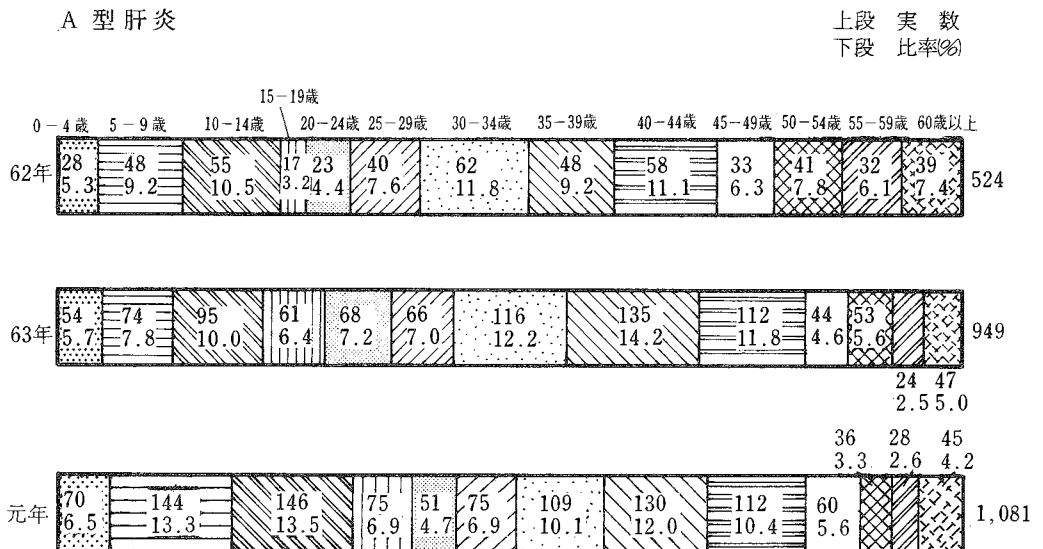


図1-3 ブロック一定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of hepatitis A per reporting hospital, by geographical area, 1989.

A型肝炎

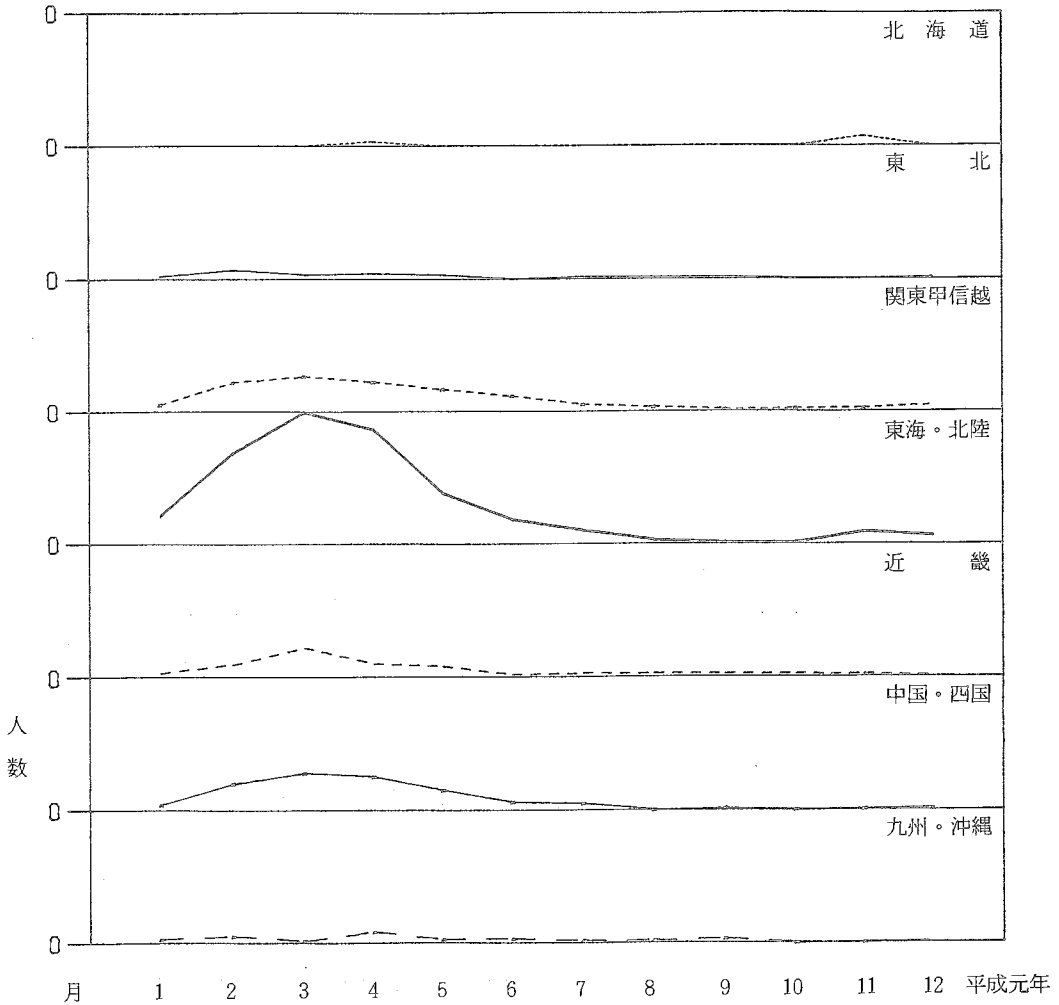


図1-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of hepatitis A per reporting hospital, by prefecture, 1989.

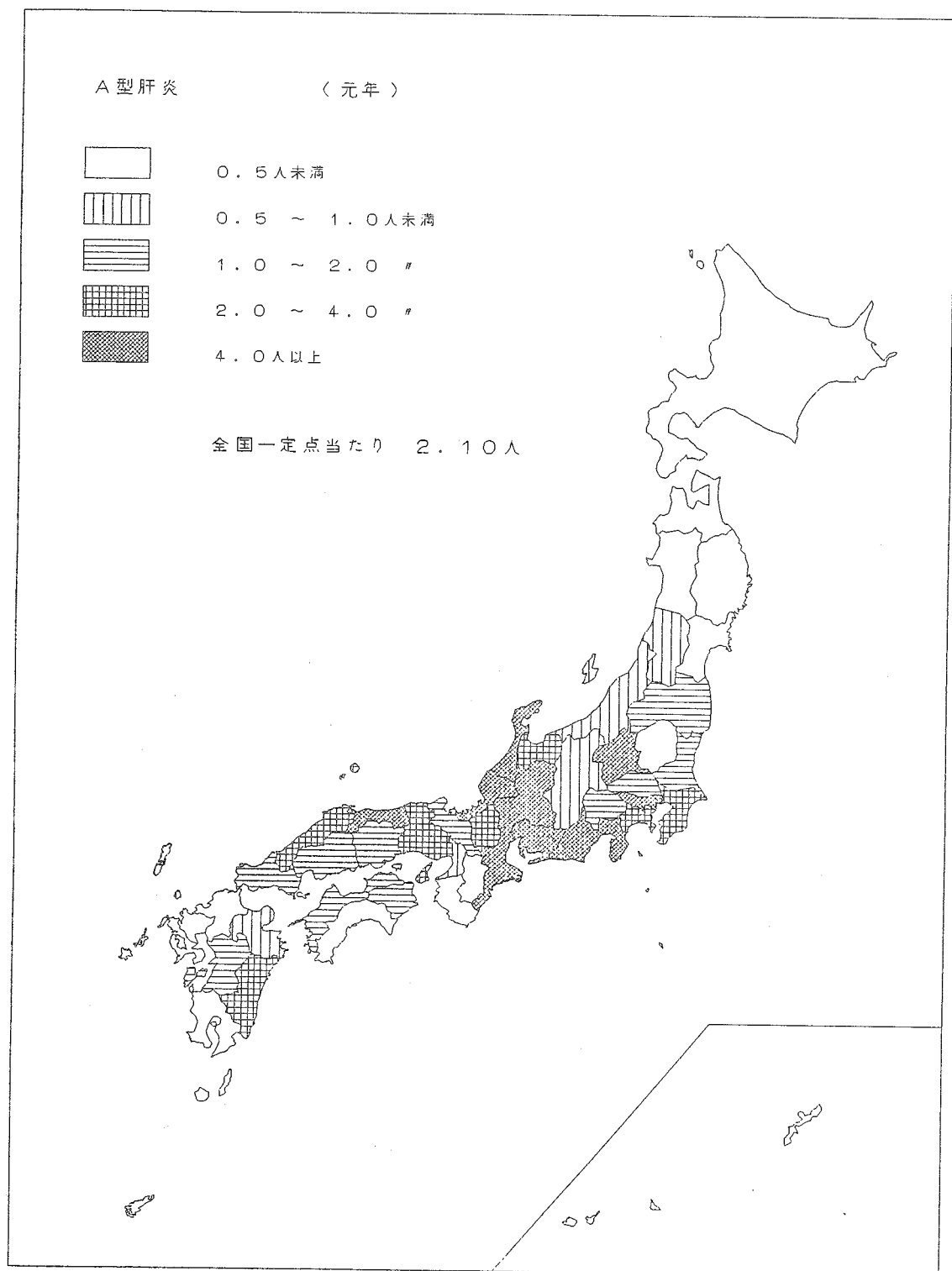


図 2-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of hepatitis B per reporting hospital, Japan, 1987-1989.

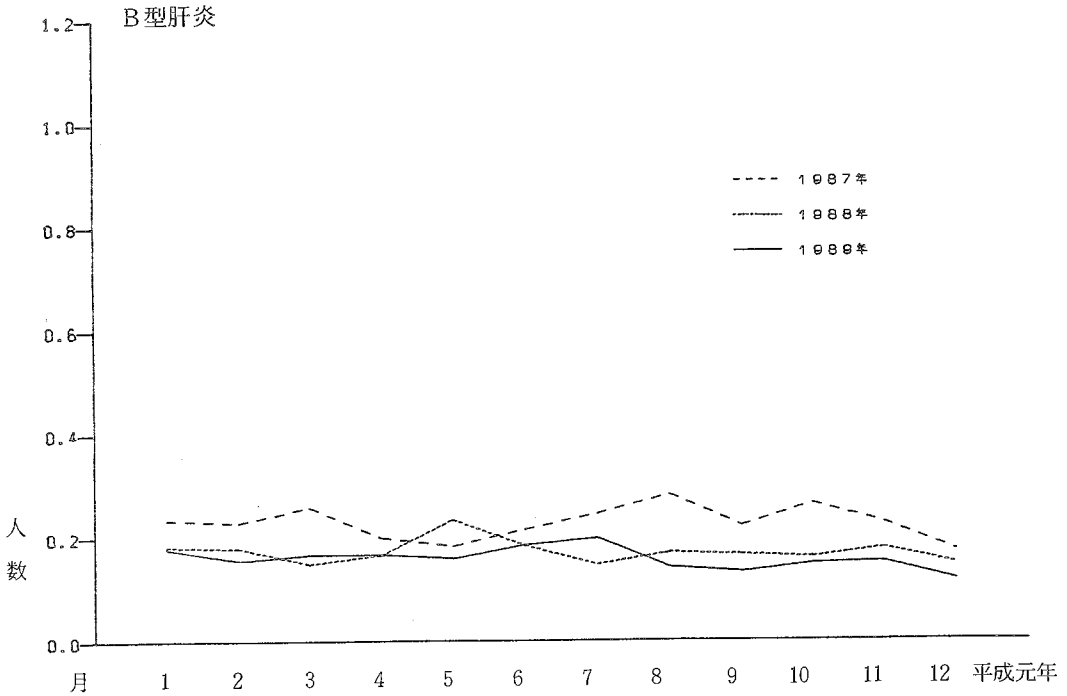


図 2-2 年齢区分別患者発生状況
 Age distribution of reported cases of hepatitis B, Japan, 1987-1989.

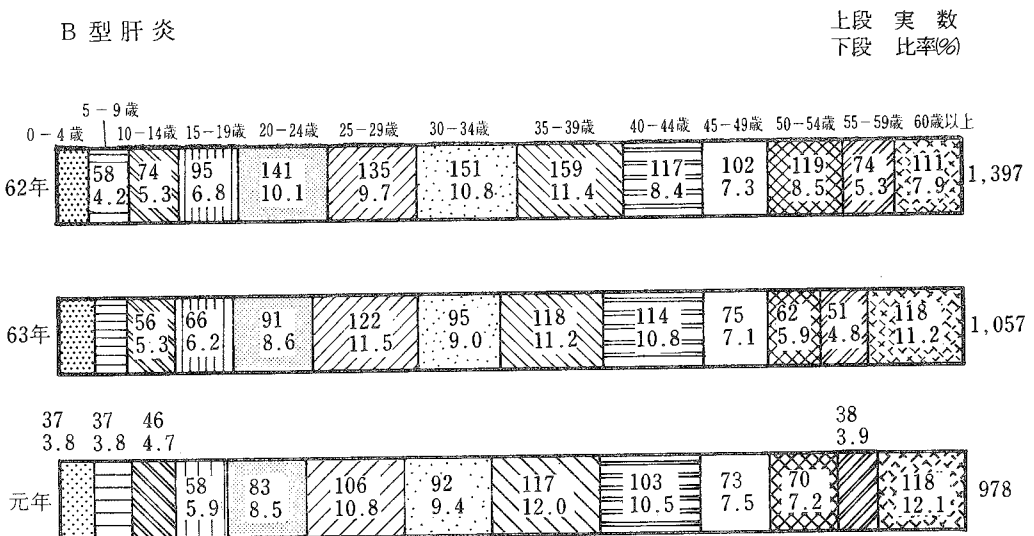


図 2-3 ブロッケー定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of hepatitis B per reporting hospital, by geographical area, 1989.
 B型肝炎

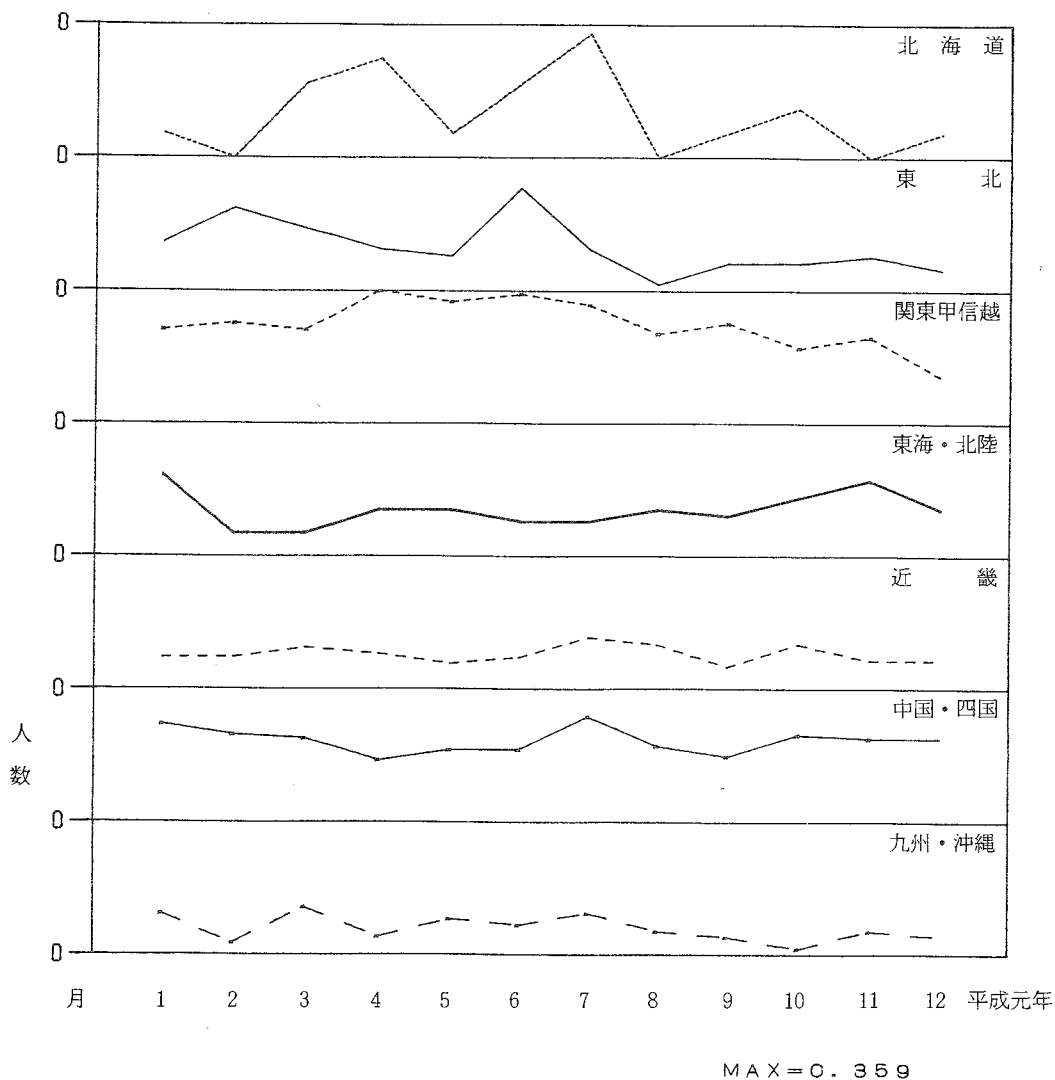
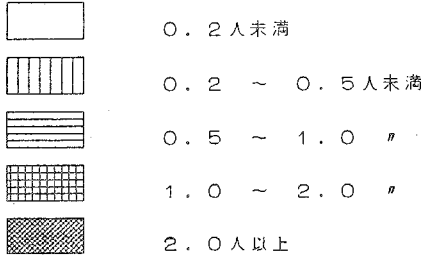


図 2-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of hepatitis B per reporting hospital, by prefecture, 1989.

B型肝炎

(元年)



全国一定点当たり 1.90人

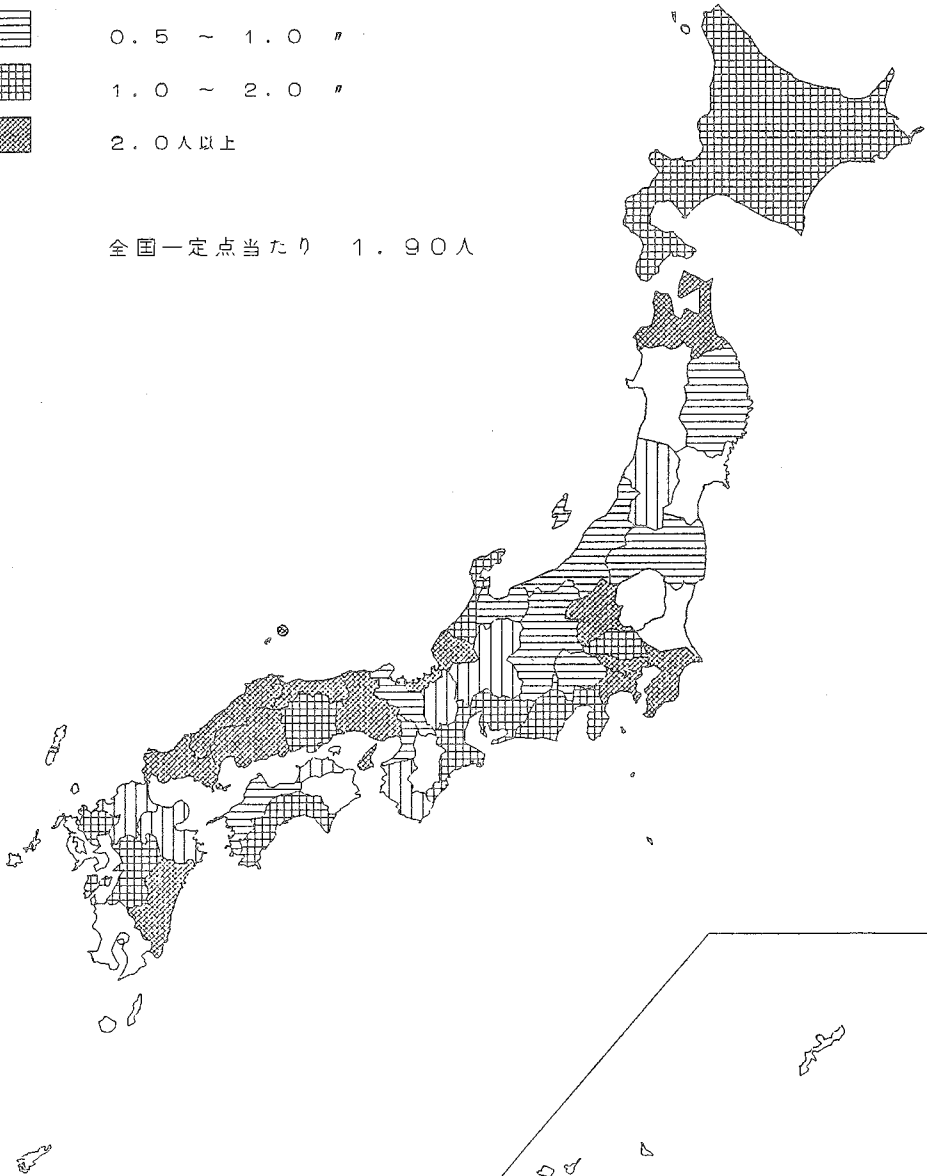


図3-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of non-A,non-B hepatitis per reporting hospital, Japan, 1987-1989.

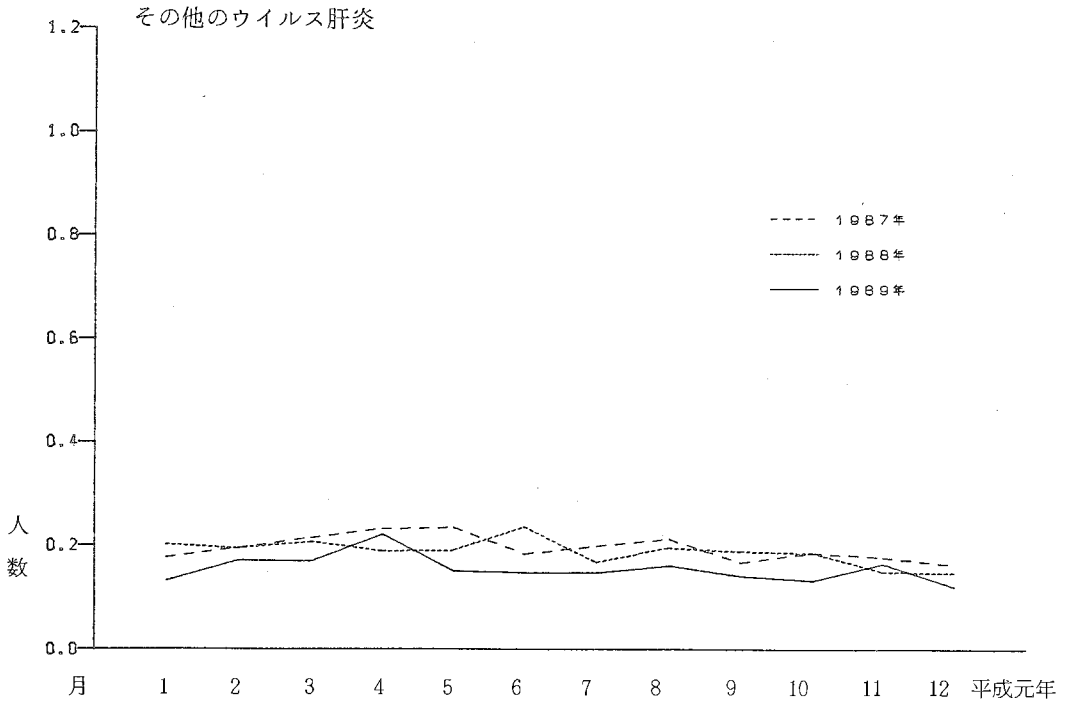


図3-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of non-A,non-B hepatitis, Japan, 1987-1989.

その他のウイルス肝炎

上段 実数
 下段 比率%

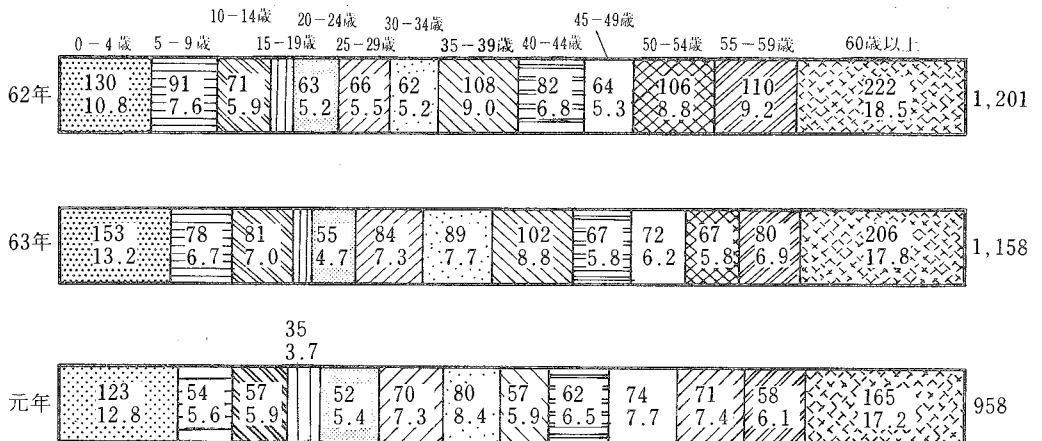


図 3-3 ブロッカー定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of non-A,non-B hepatitis per reporting hospital, by geographical area, 1989.

その他のウイルス肝炎

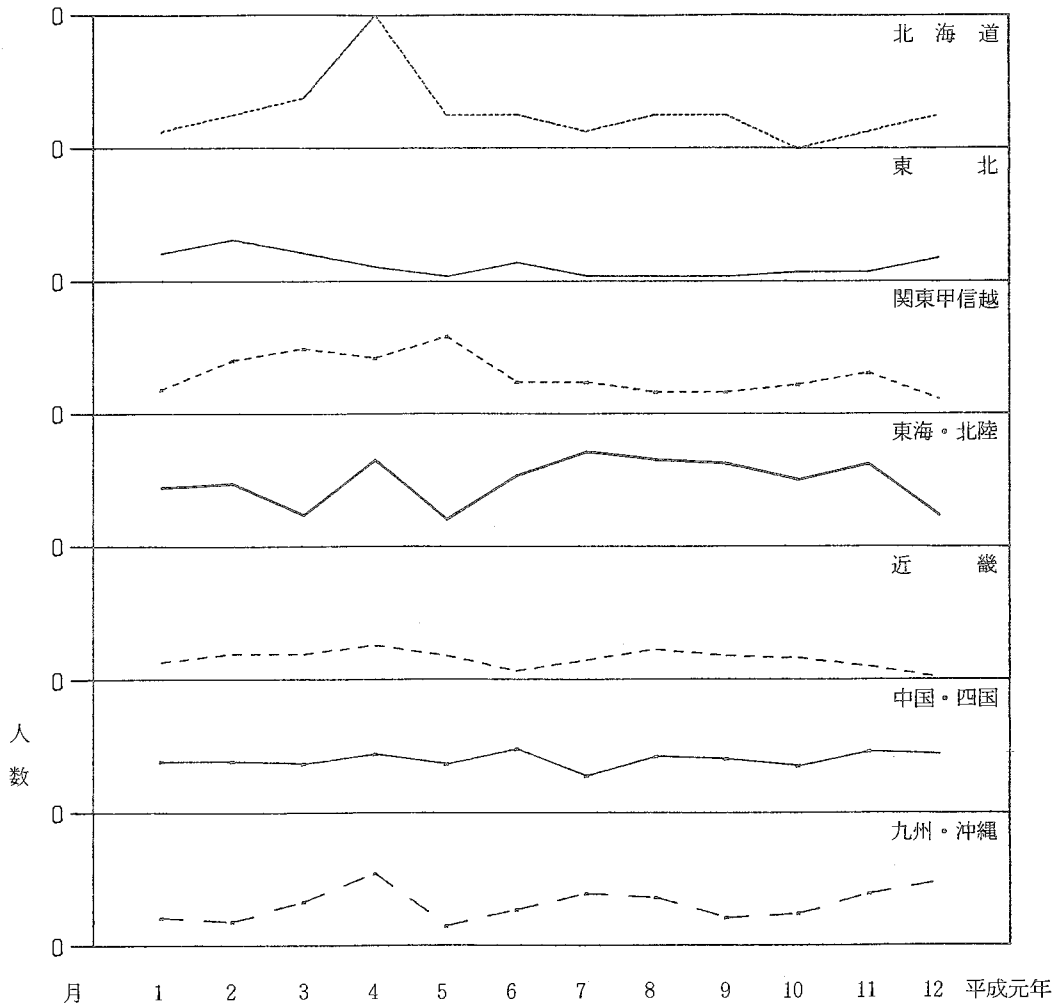
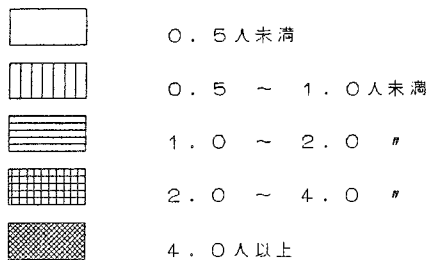
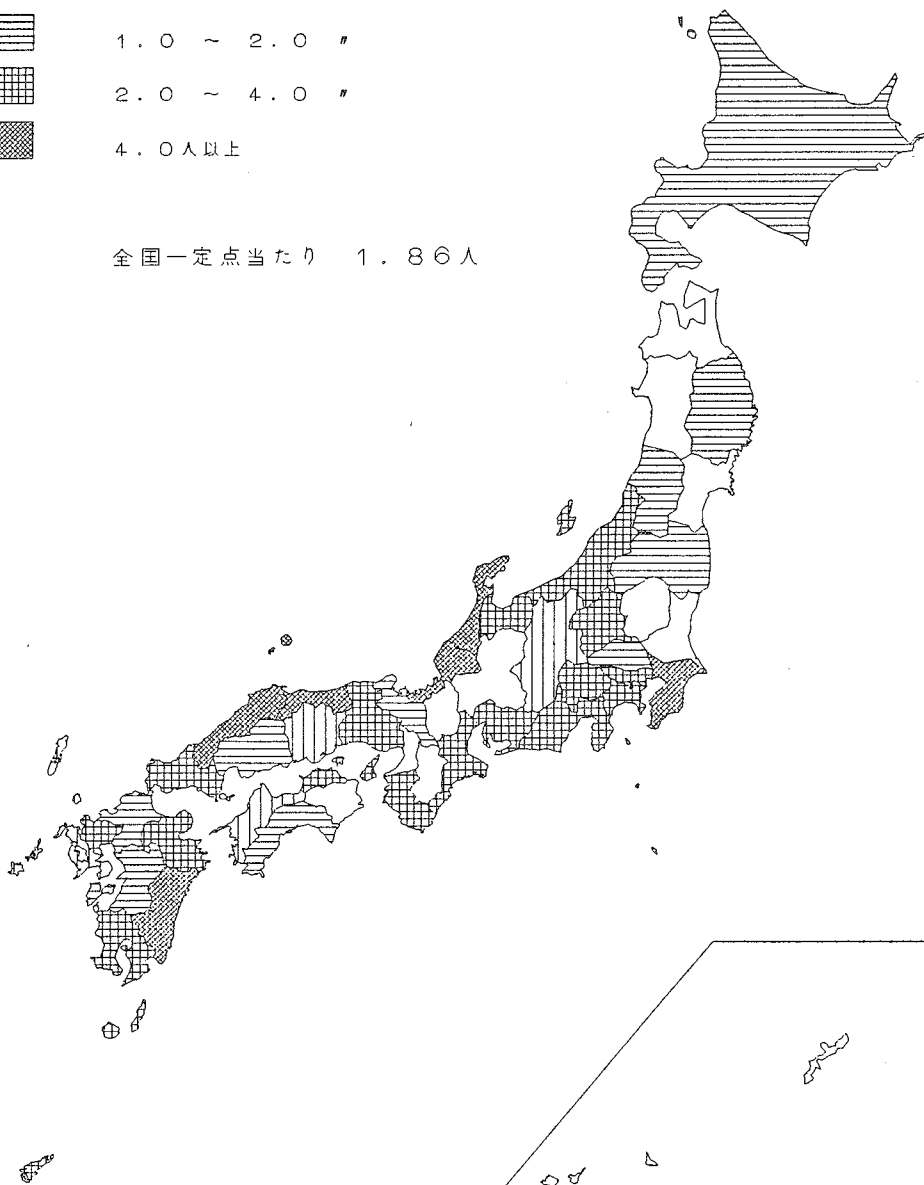


図 3-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of non-A,non-B hepatitis per reporting hospital, by prefecture, 1989.

その他の肝炎 (元年)



全国一定点当たり 1.86人



IV. 性感染症

性感染症は、1989年40,810例報告された。これは88年の41,376の97.8%に相当する。年間を通しての増減はあまりない。

性感染症の中で最も多いのは、淋病様疾患で31.4%、次いで陰部クラミジア感染症30.7%、トリコモナス症14.8%、陰部ヘルペス13.1%、尖圭コンジローム10.0%の順となっている。性感染症における分布を88年と比べてみると、相対百分率で淋病様疾患が0.7%減少したのに対し、陰部クラミジア感染症が2.0%増加し、これらの両疾患がほぼ同数になった。淋病様疾患を1にしたときの相対的な頻度を年次別に見てみると、陰部クラミジア感染症は年々増加の一途をたどり、89年にはほぼ1に近づくようになった。これに対し、トリコモナス症、尖圭コンジロームは、減少傾向にある。陰部ヘルペスは横ばい状態である。

1. 淋病様疾患

淋病様疾患は、全体的に減少し、1989年は88年の96.4%であった。従来と同様に約90%が男であった。定点当たりの報告数は87年に比べ、88年、89年はやや減少している。年齢分布は20～29歳をピークとして、年齢が高くなるにつれて低下傾向がみられるのは、従来と同様である。

2. 陰部クラミジア感染症

陰部クラミジア感染症は着実に増加傾向にある。この傾向は女に著明で、1988年に比べて89年に増加した数の大部分は女の例である。これは、クラミジア検査が一般化してきた結果ではないかと考えられる。陰部クラミジア感染症の73.6%が男であり、88年の77.4%より低下してきている。

年齢分布では、20～29歳をピークとし、30歳以上では減少の傾向にあるのは、淋病様疾患と同じである。

病原微生物検出情報において、皮膚病巣・泌尿生殖器由来*C. trachomatis* 検出報告では、検出数は男女とも20～24歳がピークで19歳以下は男性146例中16、女性78例中7例であった。臨床的に無症状と報告した例は男性1例、女性21例であった。

3. 陰部ヘルペス

陰部ヘルペスは、全体として横ばいかやや増加傾向にある。61.0%が男で、39.0%が女であり、トリコモナスを除く他の性感染症が男が圧倒的に多いのと比べて興味深い。年齢分布は、20～29歳にピークはあるが、トリコモナスを除く他の性感染症に比べて、高年においてもかなりの症例がみられている。

アシクロビルというヘルペスウイルスに対して有効な薬剤が1989年には市販されたものの、症例数は減少するどころか却ってやや増加している。このことは本疾患の撲滅のためには、如何に再発を防止することが重要であるかを示している。

病原微生物検出情報において、皮膚病巣・泌尿生殖器由来ヘルペス検出報告は合計209例（1型113、2型85、型不明11）でこのうち、診断名が陰部ヘルペスと報告された例は93（1型21、2型72）、男性が37（1型8、2型29）、女性が56（1型13、2型43）であった。ウイルス検出報告年齢の分布は上記患者報告をよく反映し、女性では20歳代が多く、また男女とも成人年齢全般

にわたって報告される。

4. 尖圭コンジローム

1988年よりやや減少傾向にある。男が80.7%を占めている。年齢分布では20～29歳にピークがあり、年齢が高くなるにつれて低下している。

5. トリコモナス症

症例は女が多い。その年齢分布は24歳～49歳まで大体同数みられ、他の性感染症とは疫学的な様相が異なっている。1988年より89年はやや減少傾向にある。

定点の地域差について

性感染症の5つの疾患の分布は、前述のような数字になると考えられるが、地域によっては著しい相違がみられる。例えば、相隣接する大阪府と京都府について淋病様疾患対トリコモナス症の比をみると、前者が8.1であるのに対し、後者では0.08と極端に低い。疾患の地域差がこれほどあるとは考えがたく、これは選ばれている定点の差によるものであろう。定点の選択のあり方が今後の課題である。

図1 全国淋病様疾患に対する性感染症発生比率

Ratio of sexually transmitted disease cases to gonorrhoea cases, Japan, 1989.

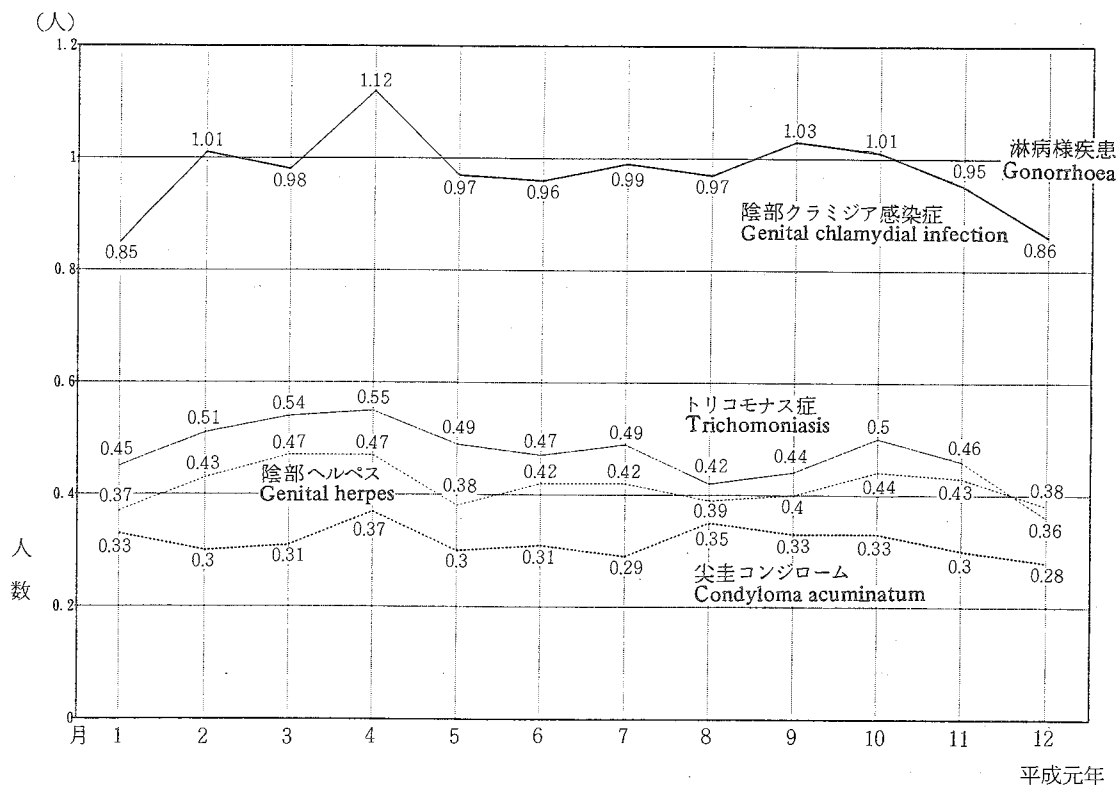
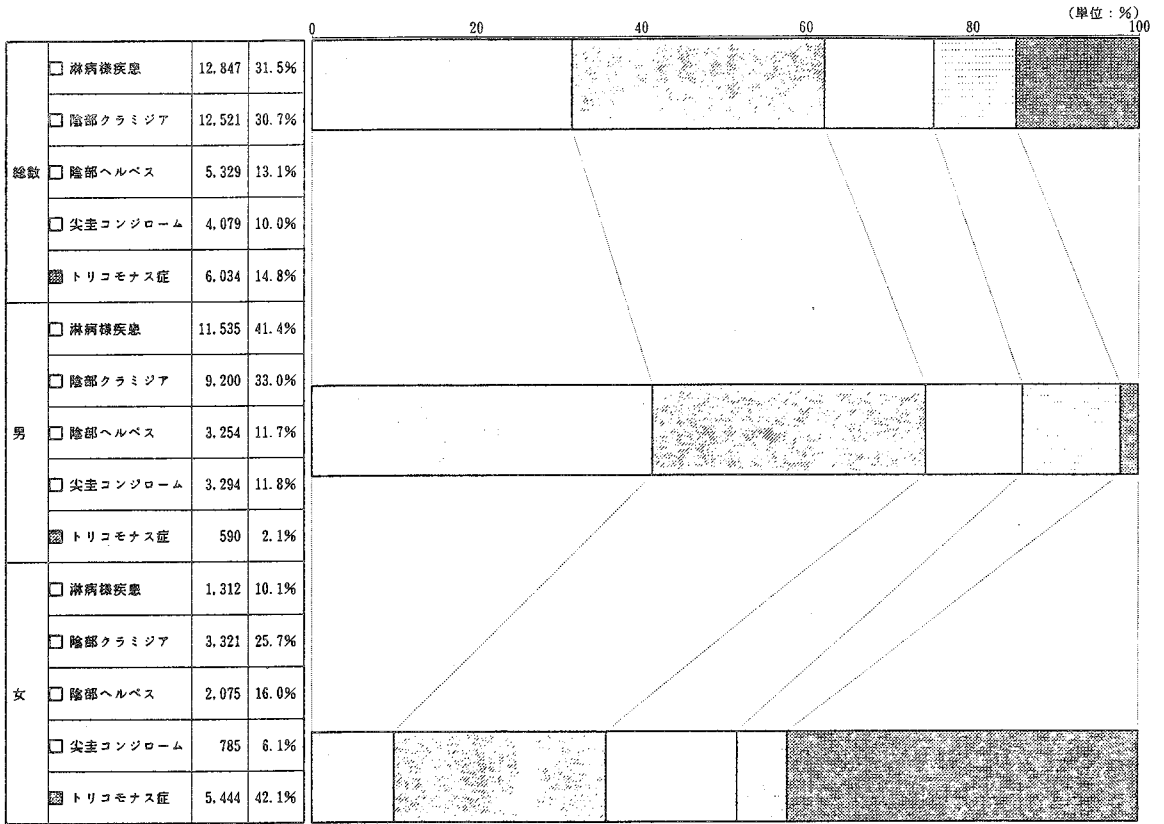


図 2 平成元年、全国性別疾患別発生割合

Proportion of reported cases of sexually transmitted diseases, Japan, 1989.



	総 数	男	女
淋 病 様 疾 患	12,847	11,535	1,312
陰 部 ク ラ ミ ジ ア 症	12,521	9,200	3,321
陰 部 ヘ ル ム ス	5,329	3,254	2,075
尖 圭 コ ン ジ ロ ー ム	4,079	3,294	785
ト リ コ モ ナ ス 症	6,034	590	5,444

図 1 - 1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of gonorrhoea per reporting clinic, Japan, 1987 - 1989.

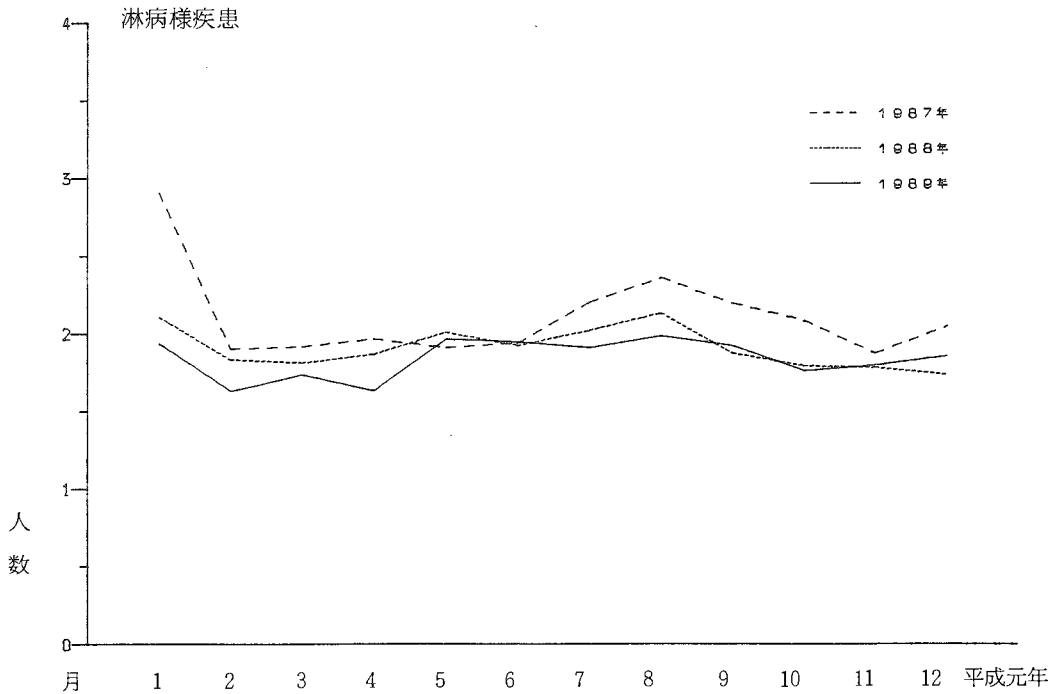


図 1 - 2 年齢区分別患者発生状況
 Age distribution of reported cases of gonorrhoea, Japan, 1988 - 1989.

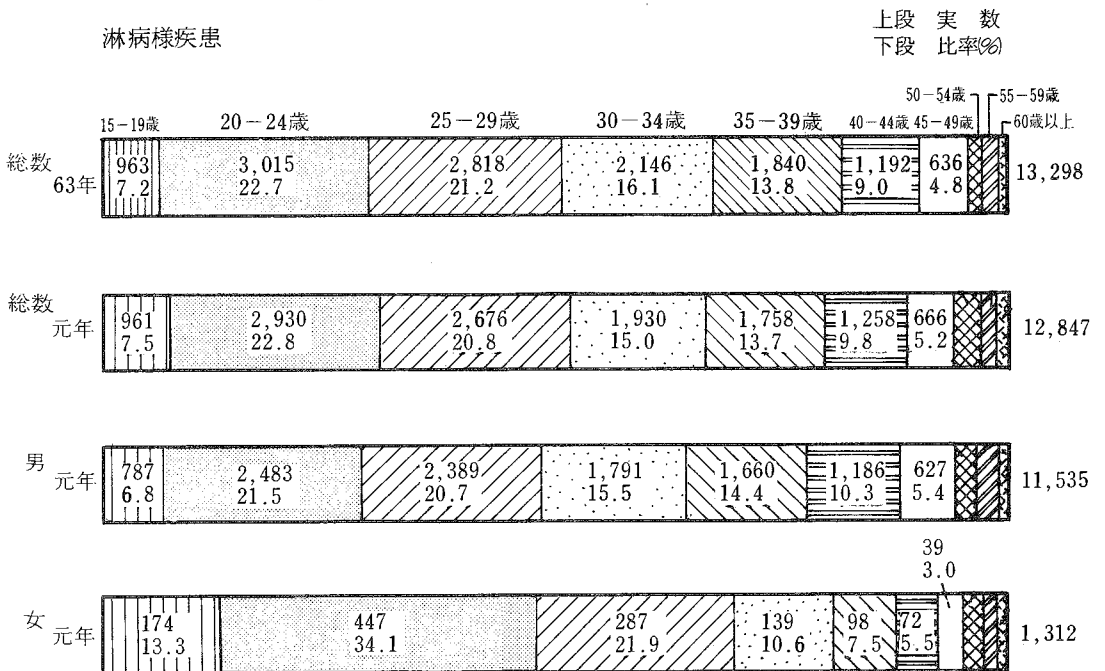
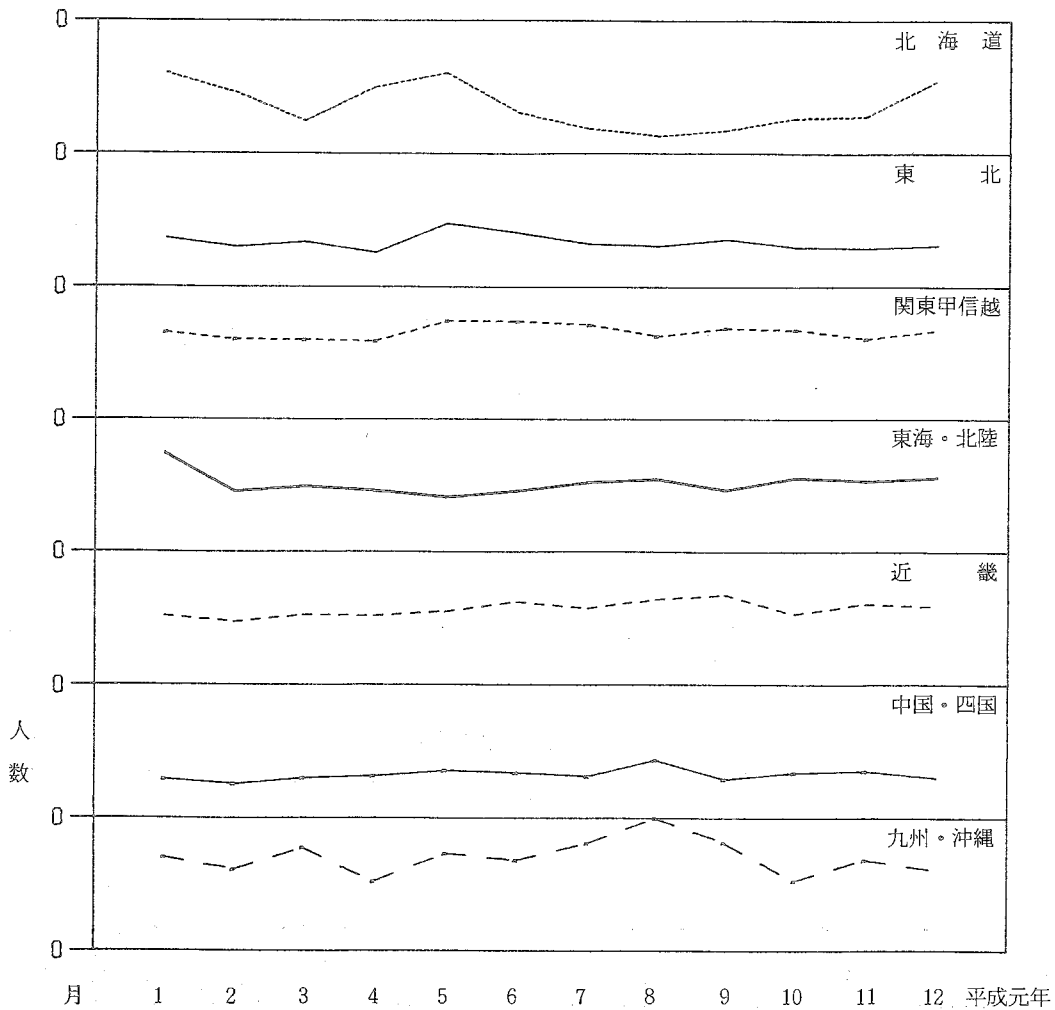


図 1-3 ブロック一 定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of gonorrhoea per reporting clinic, by geographical area, 1989.
 淋病様疾患



MAX = 3.384

図 1-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of gonorrhoea per reporting clinic, by prefecture, 1989.

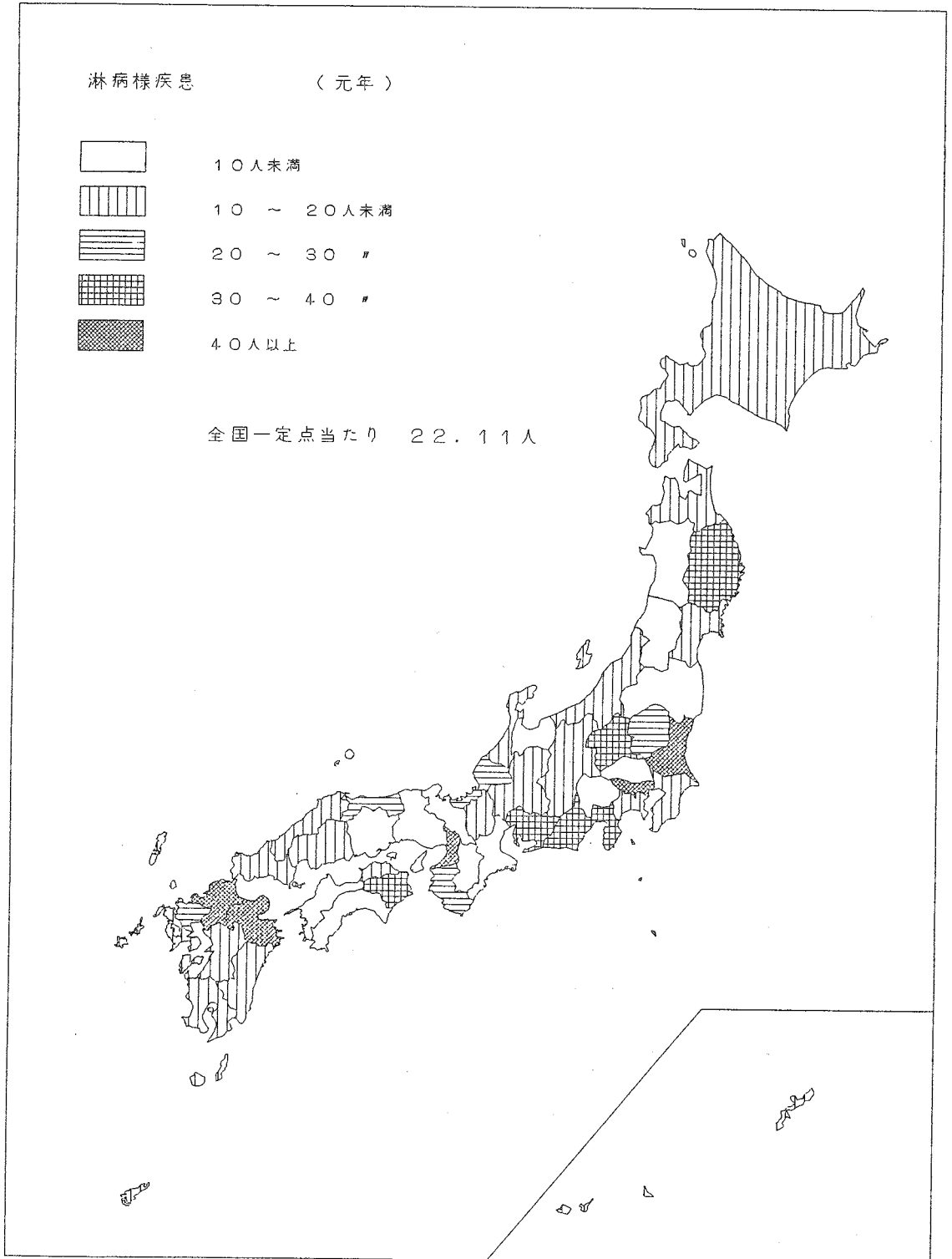


図 2-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of genital chlamydial infection per reporting clinic, Japan, 1987-1989.

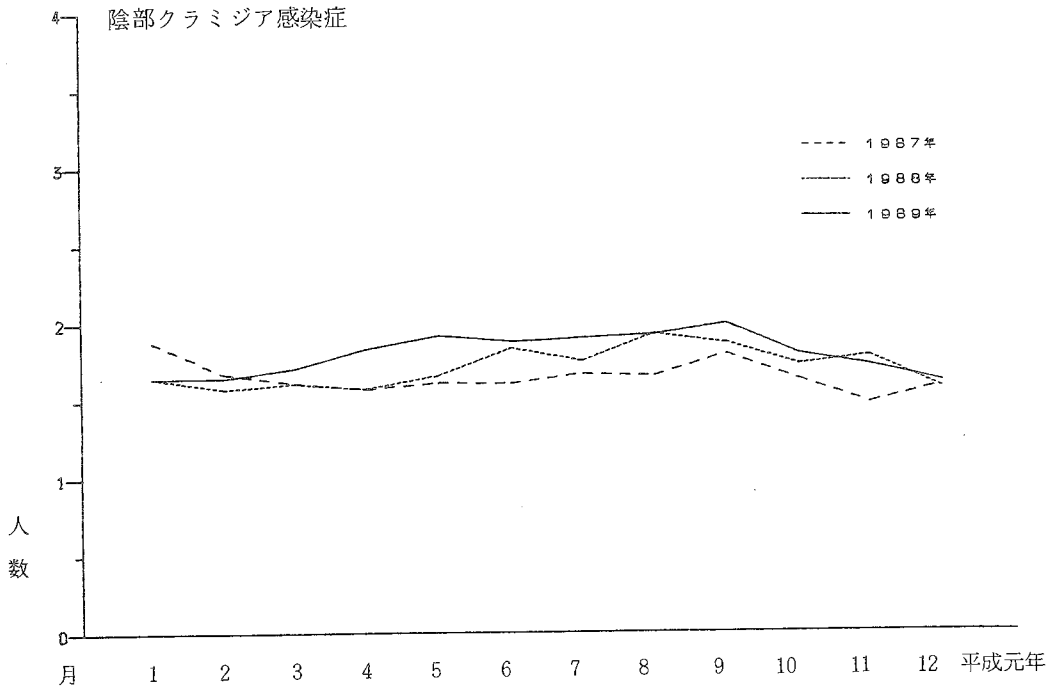


図 2-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of genital chlamydial infection, Japan, 1988-1989.

陰部クラミジア感染症

上段 実数
下段 比率(%)

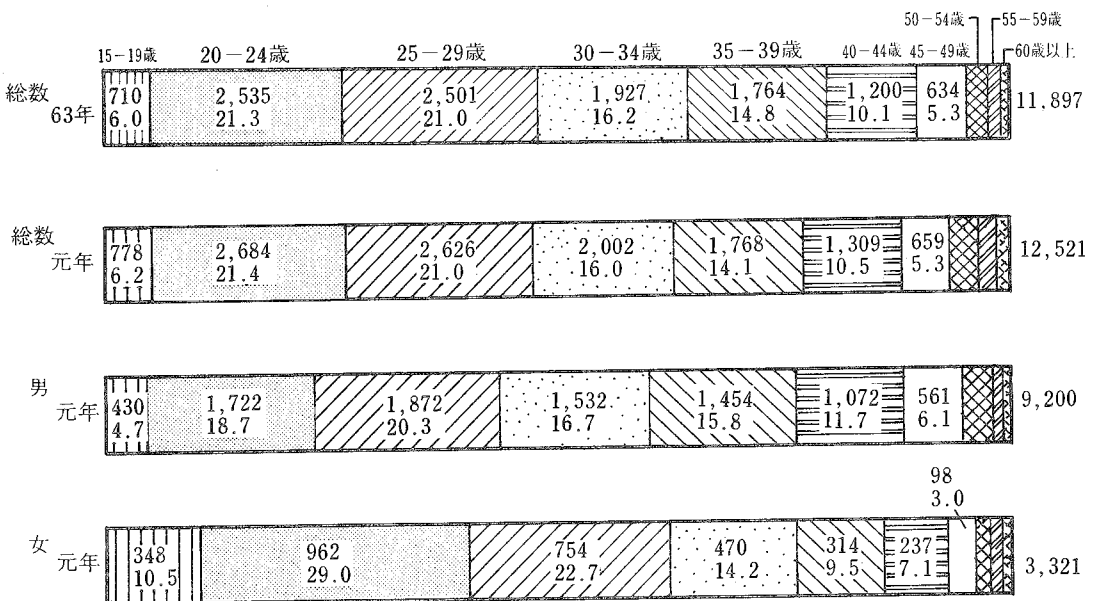
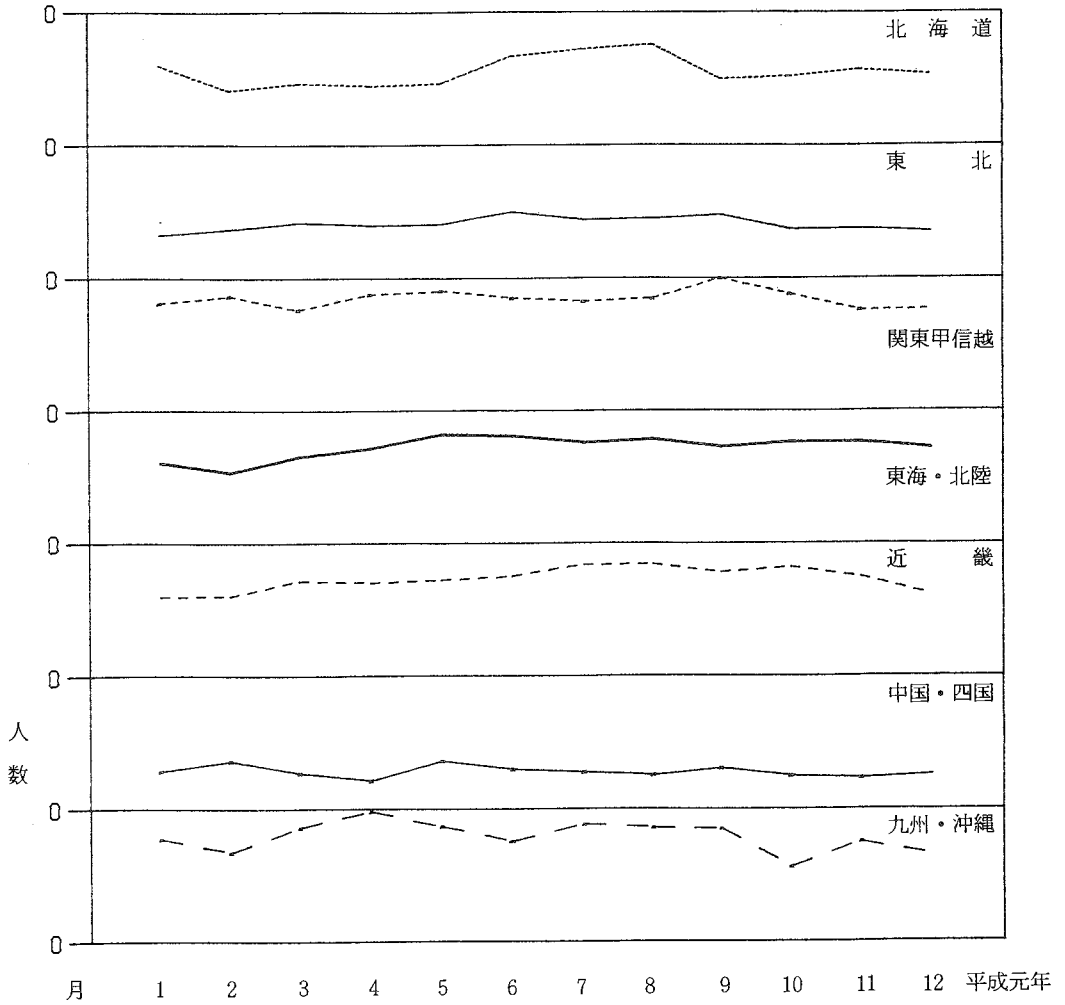


図 2-3 ブロッケー定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of genital chlamydial infection per reporting clinic, by geographical area, 1989.

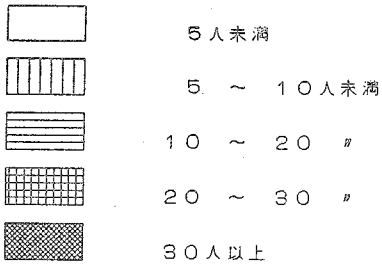
陰部クラミジア感染症



MAX = 2.647

図 2-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of genital chlamydial infection per reporting clinic, by prefecture, 1989.

陰部クラミジア症 (元年)



全国一定点当たり 21.55人

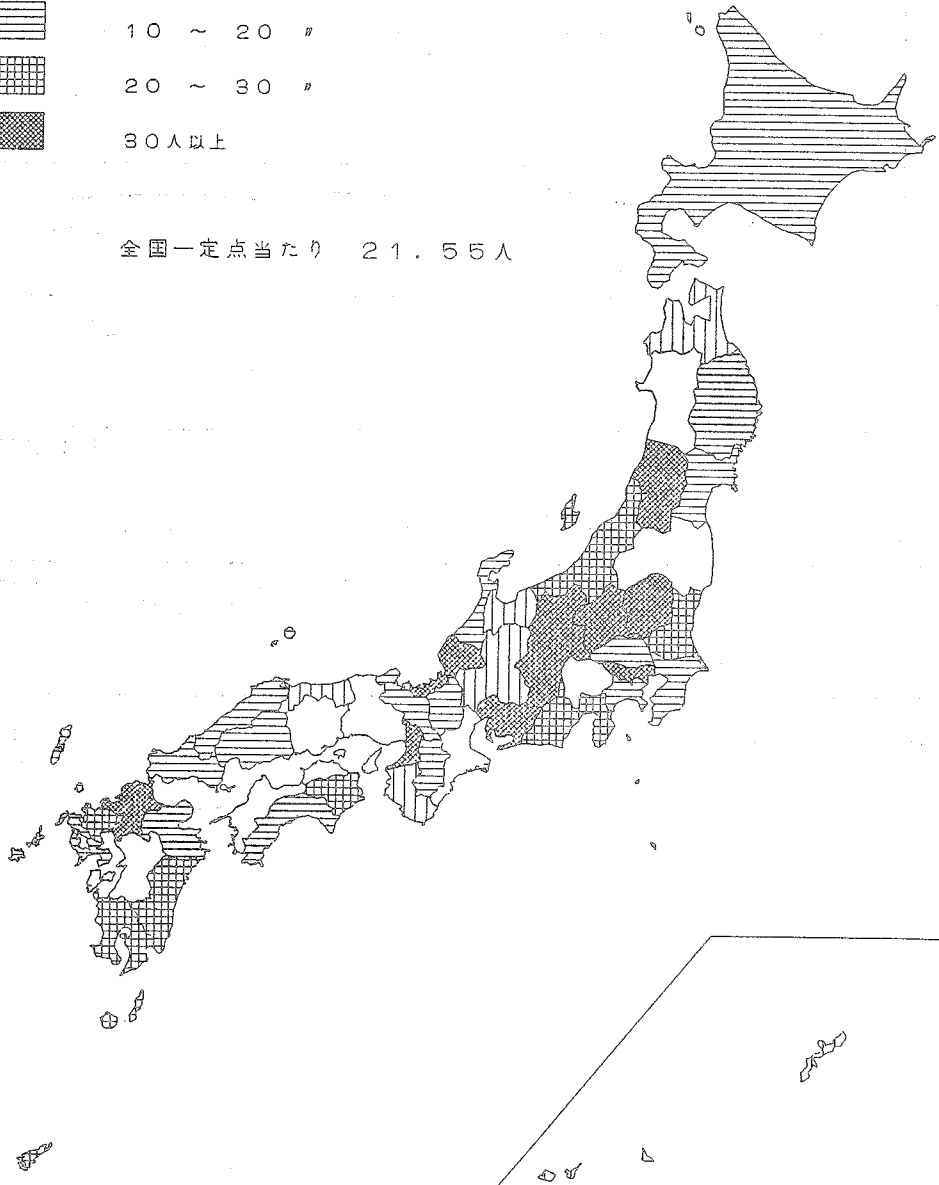
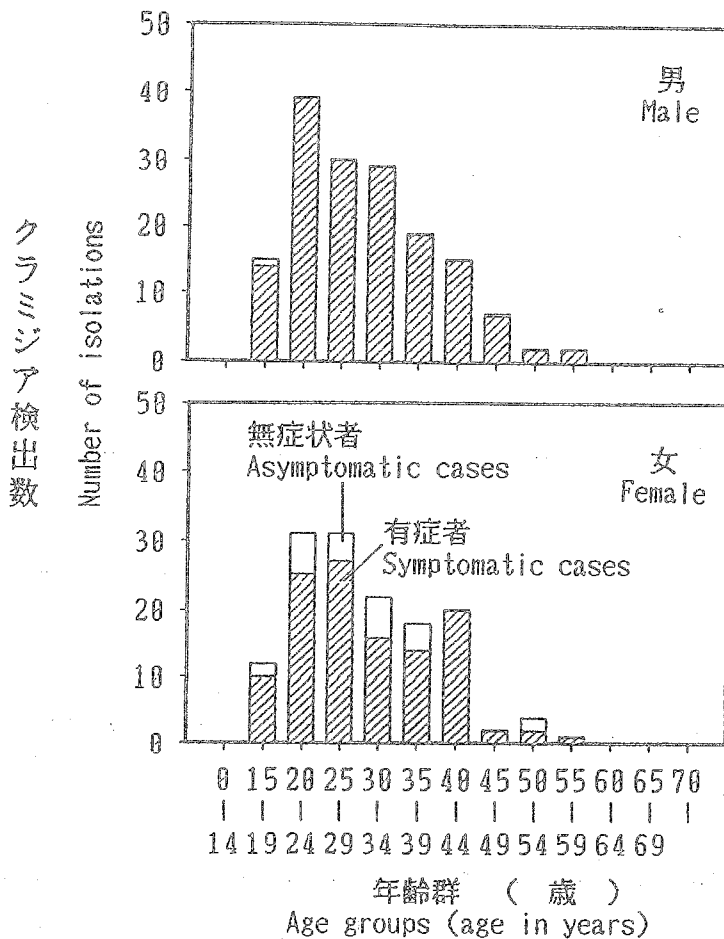


図 2-5 泌尿生殖器由来のクラミジア検出例の性別年齢別分布、1989年
 Age distribution of reported isolation of chlamydiae from genitourinary sources by sex, Japan, 1989.



注) 検体の種類が泌尿生殖器由来の例を集計した。
 年齢不詳を除く。

Chlamydiae isolations from genitourinary sources
 were tabulated.

Excludes age-unknown cases.

図 3-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of genital herpes per reporting clinic, Japan, 1987-1989.

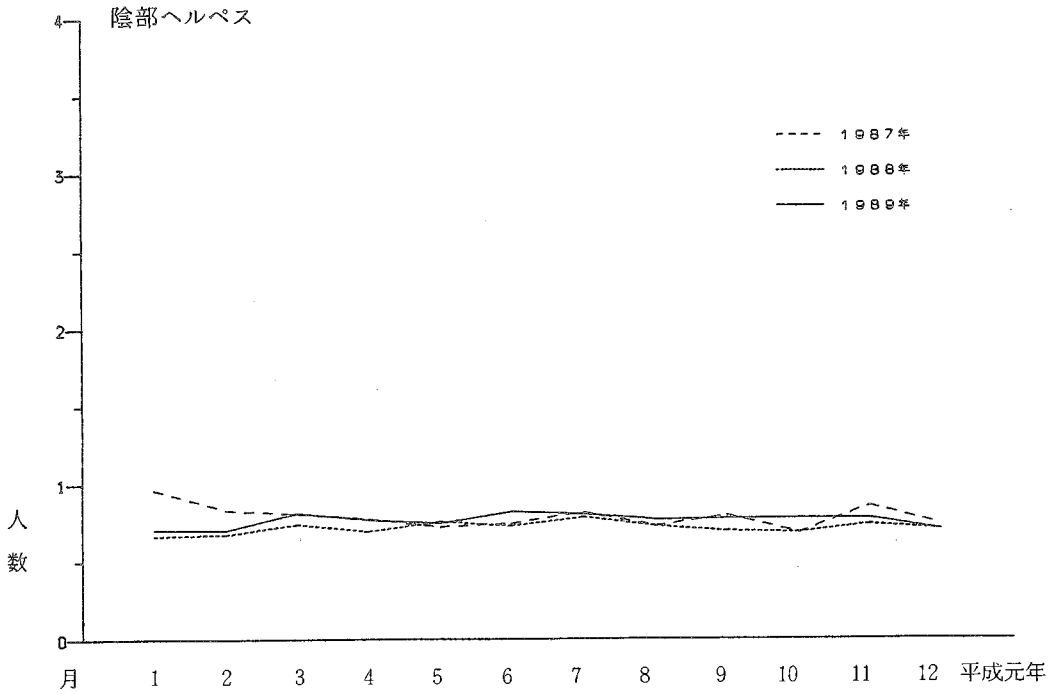


図 3-2 年齢区分別患者発生状況

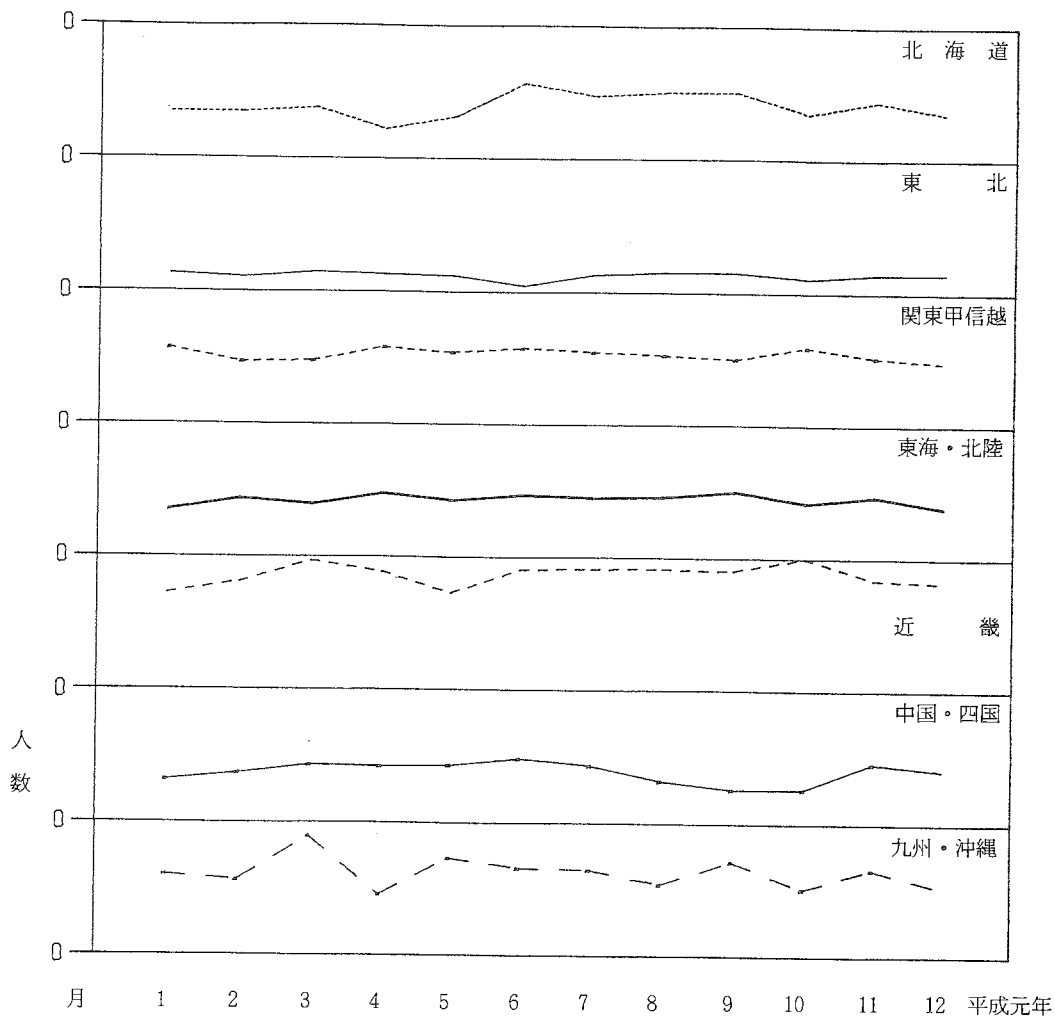
Age distribution of reported cases of genital herpes, Japan, 1988-1989.

陰部ヘルペス

上段 実数
下段 比率(%)

	年齢区別 (Age Groups)										総数 (Total)
	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60歳以上	
総数	180 3.6	897 18.0	863 17.3	688 13.8	572 11.5	523 10.5	352 7.1	315 6.3	209 4.2	356 7.1	4,988
63年											
総数	197 3.7	924 17.3	988 18.5	759 14.2	600 11.3	520 9.8	349 6.5	321 6.0	254 4.8	381 7.1	5,329
元年											
男	82 2.5	433 13.3	556 17.1	485 14.9	436 13.4	400 12.3	250 7.7	211 6.5	166 5.1	222 6.8	3,254
元年											
女	115 5.5	491 23.7	432 20.8	274 13.2	164 7.9	120 5.8	99 4.8	110 5.3	88 4.2	159 7.7	2,075
元年											

図 3-3 ブロッケー定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of genital herpes per reporting clinic, by geographical area, 1989.
 陰部ヘルペス



MAX = 1.445

図 3-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of genital herpes per reporting clinic, by prefecture, 1989.

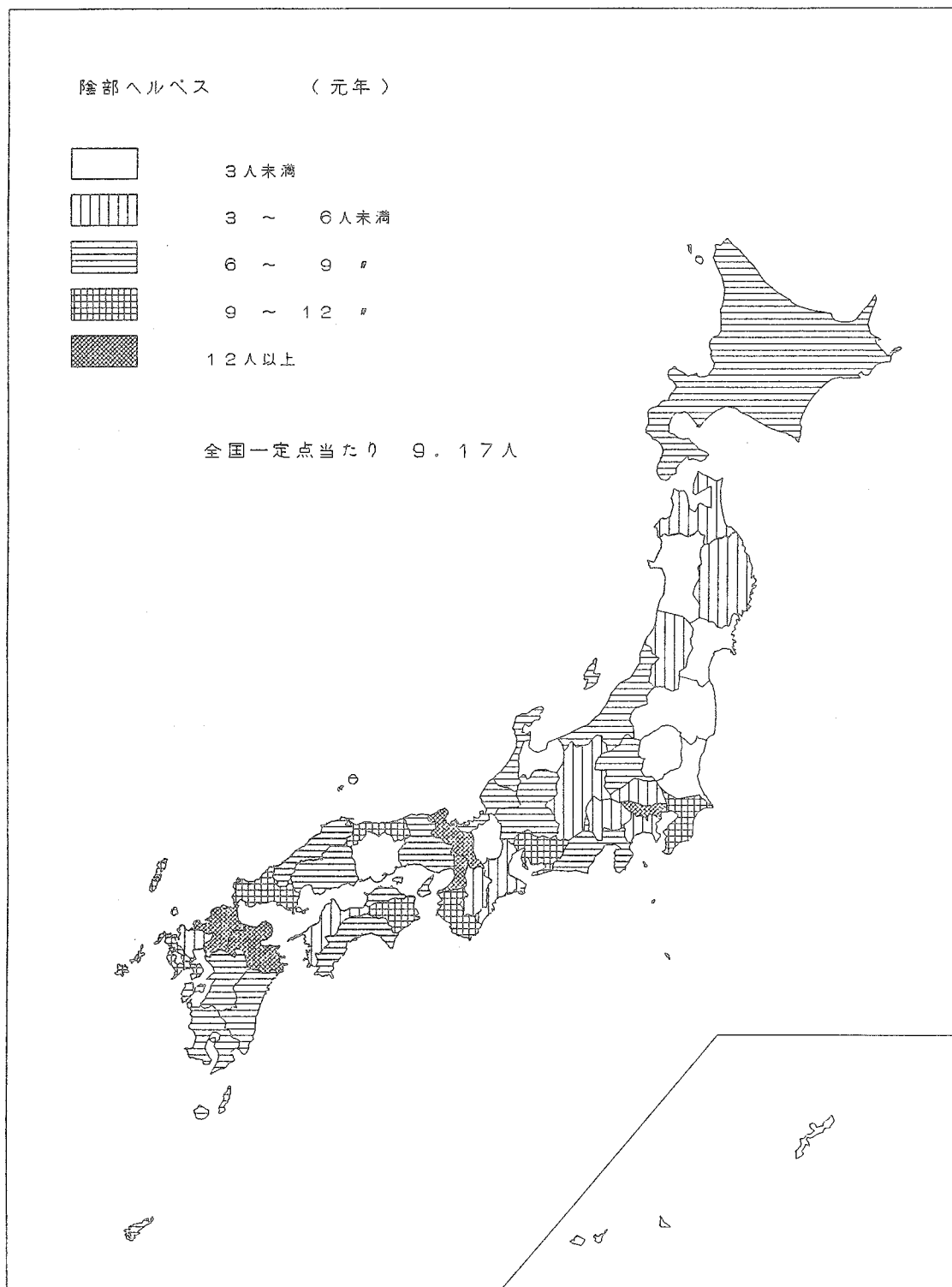
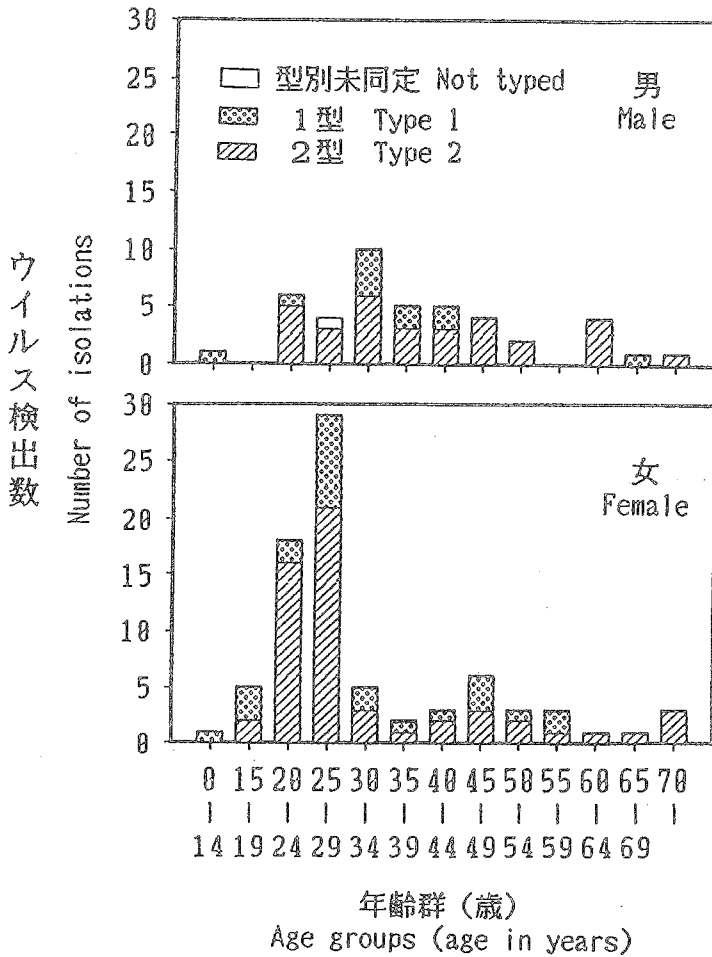


図3-5 単純ヘルペスウイルスが検出された泌尿生殖器疾患例の性別年齢分布、1989年
 Age distribution of reported isolations of herpes simplex viruses associated with genitourinary diseases,
 by sex, Japan, 1989.



注) 臨床症状に”泌尿生殖器疾患”または臨床診断名に”性感染症”の記載があり、かつ検体の種類が皮膚病巣の例を集計した。年齢不詳を除く。
 HSV isolation from skin/vesicle sources of genitourinary diseases and/or sexually transmitted diseases were tabulated. Excludes age-unknown cases.

図 4 - 1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Monthly reported cases of condyloma acuminatum per reporting clinic, Japan, 1987 - 1989.

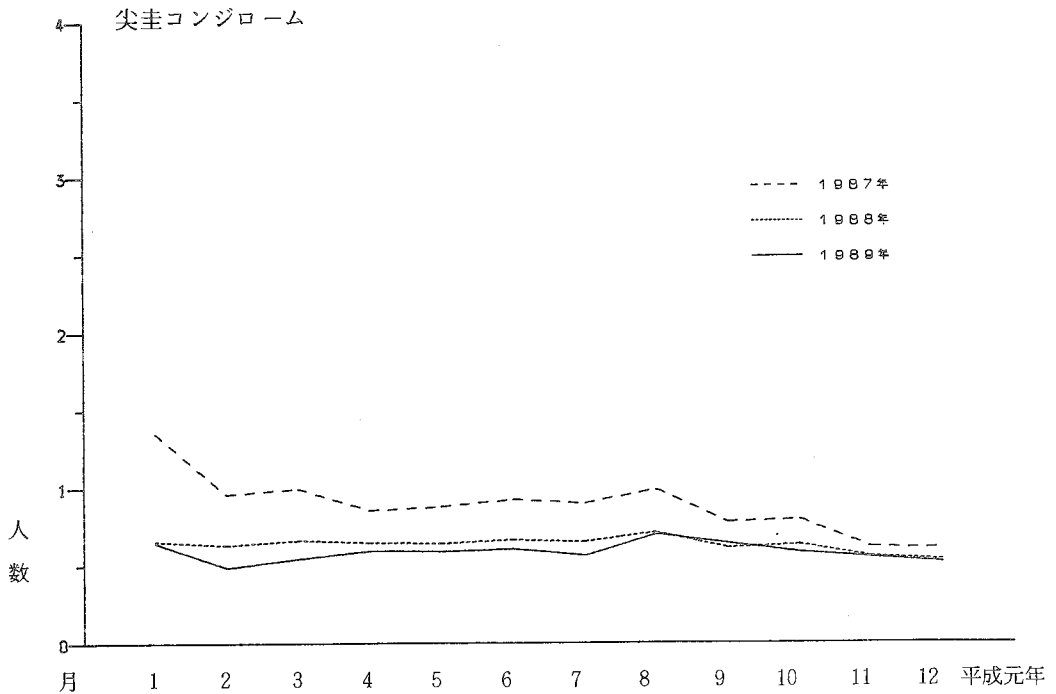


図 4 - 2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of condyloma acuminatum per reporting clinic, Japan, 1988 - 1989.

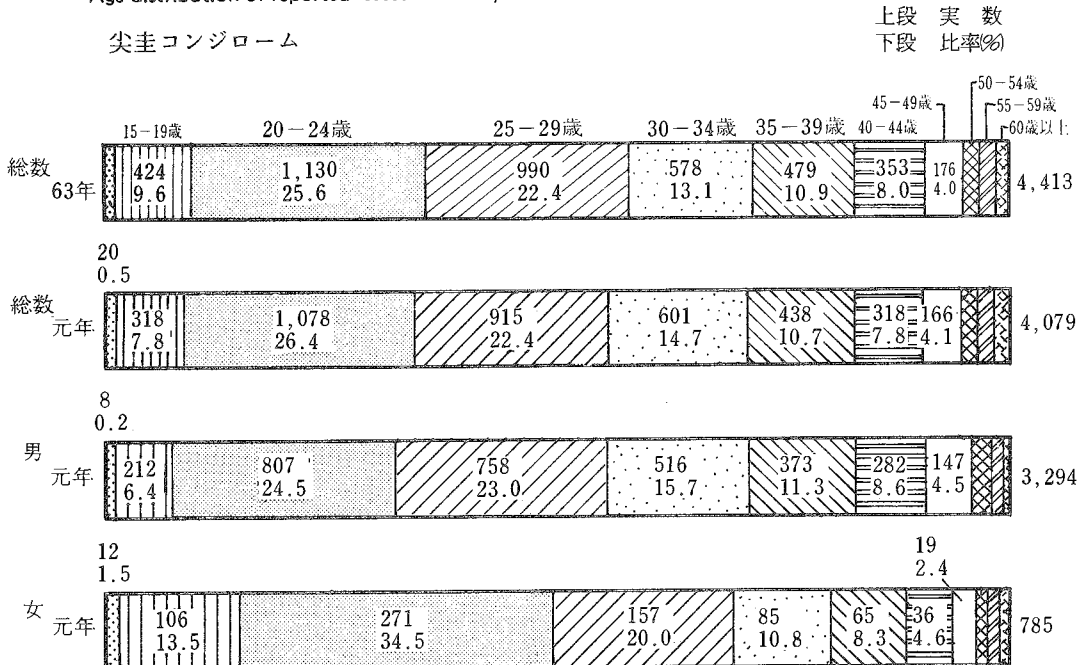


図 4-3 ブロッカー定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of condyloma acuminatum per reporting clinic, by geographical area, 1989.

尖圭コンジローム

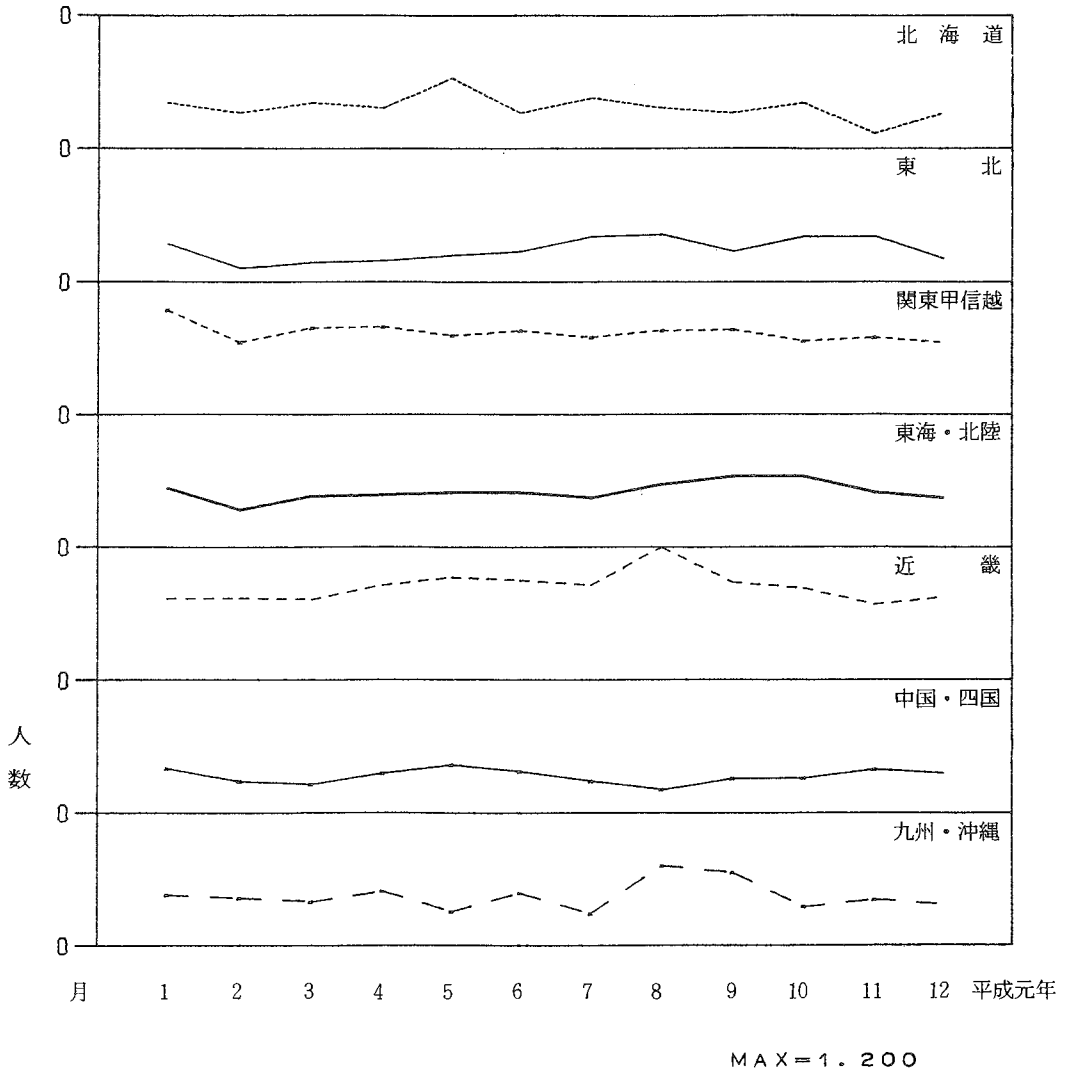
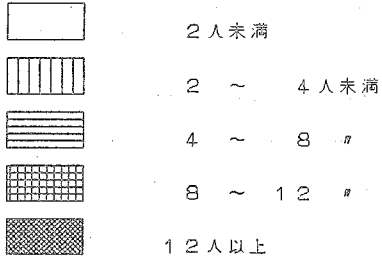


図 4-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of condyloma acuminatum per reporting clinic, by prefecture, 1989.

尖圭コンジローム (元年)



全国一定点当たり 7.02人

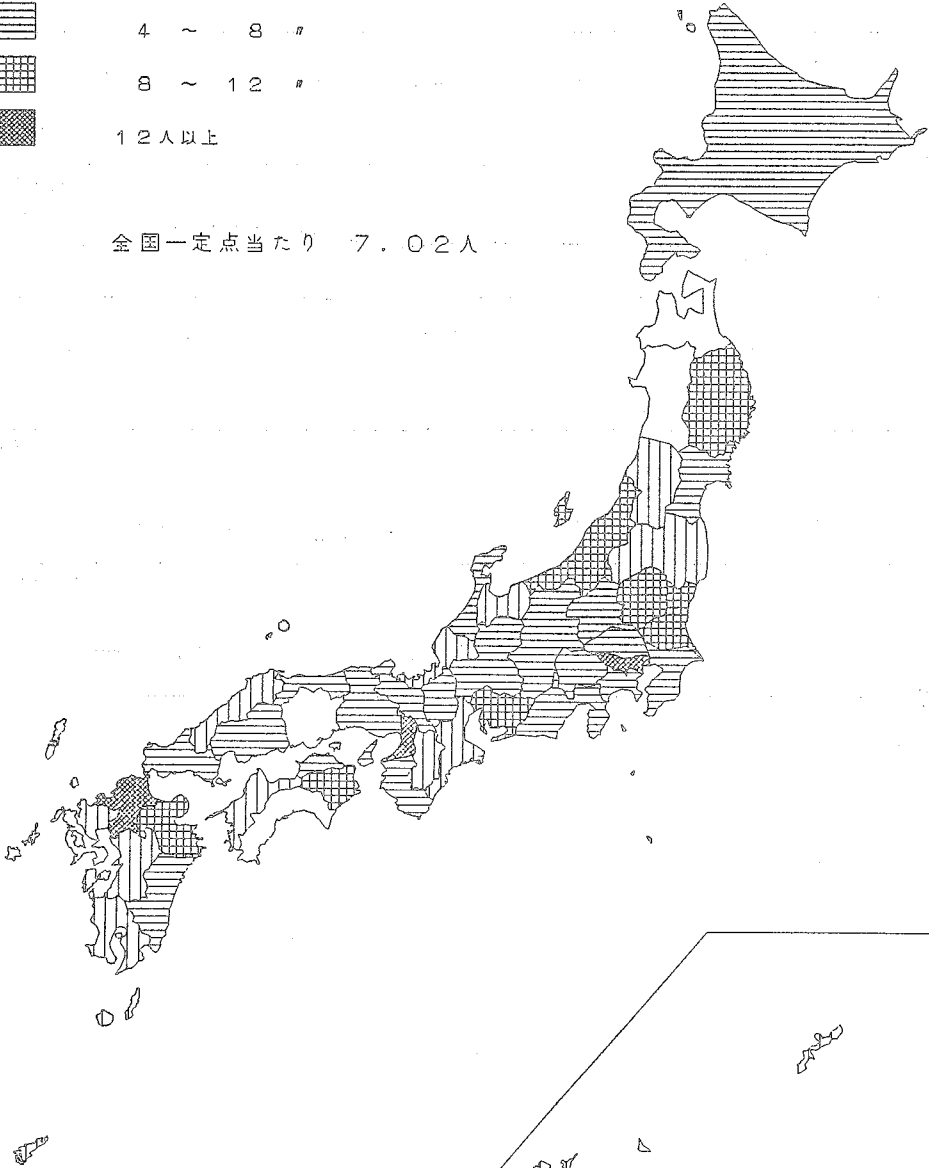


図5-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of trichomoniasis per reporting clinic, Japan, 1987-1989.

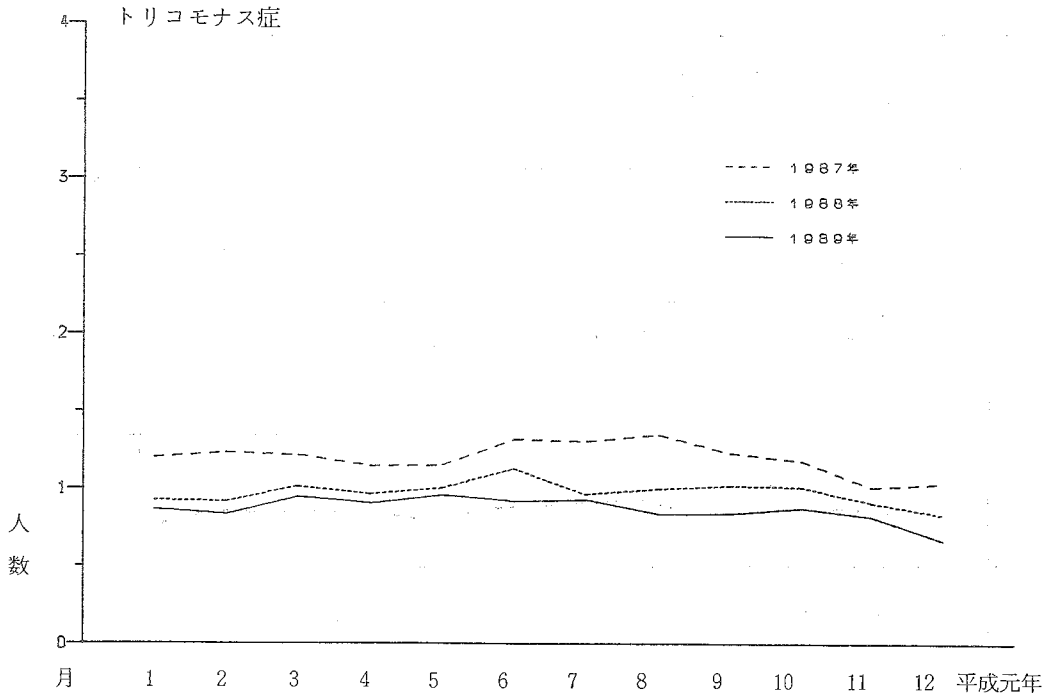


図5-2 年齢区分別患者発生状況
 Age distribution of reported cases of trichomoniasis, Japan, 1988-1989.

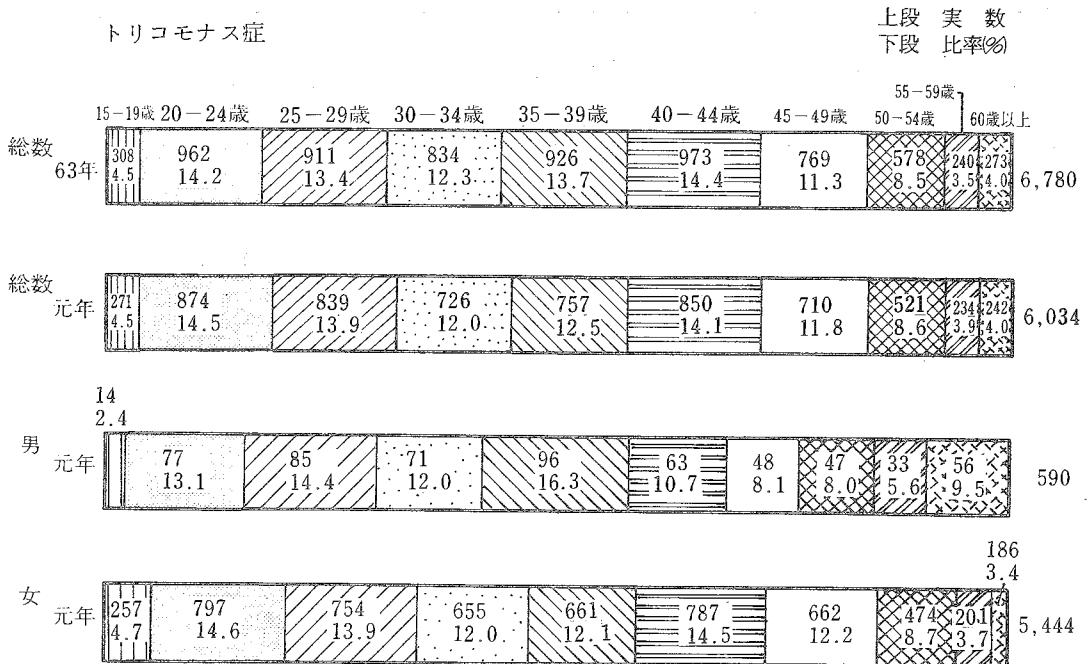
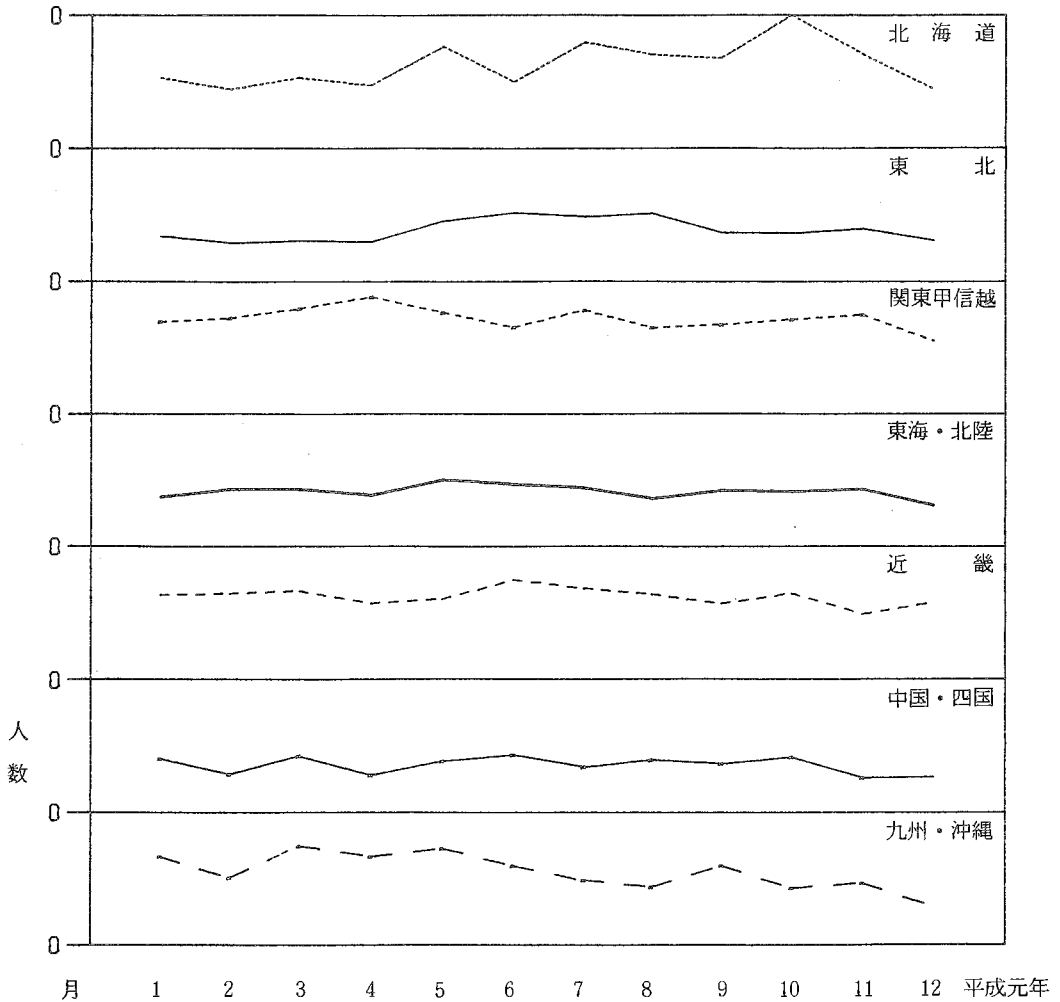


図 5-3 ブロック一定点医療機関当たり患者発生数の推移
 Monthly reported cases of trichomoniasis per reporting clinic, by geographical area, 1989.

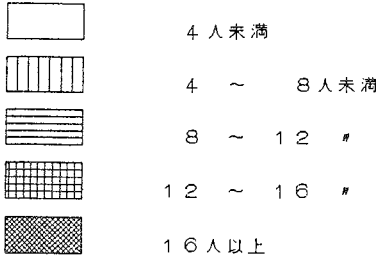
トリコモナス症



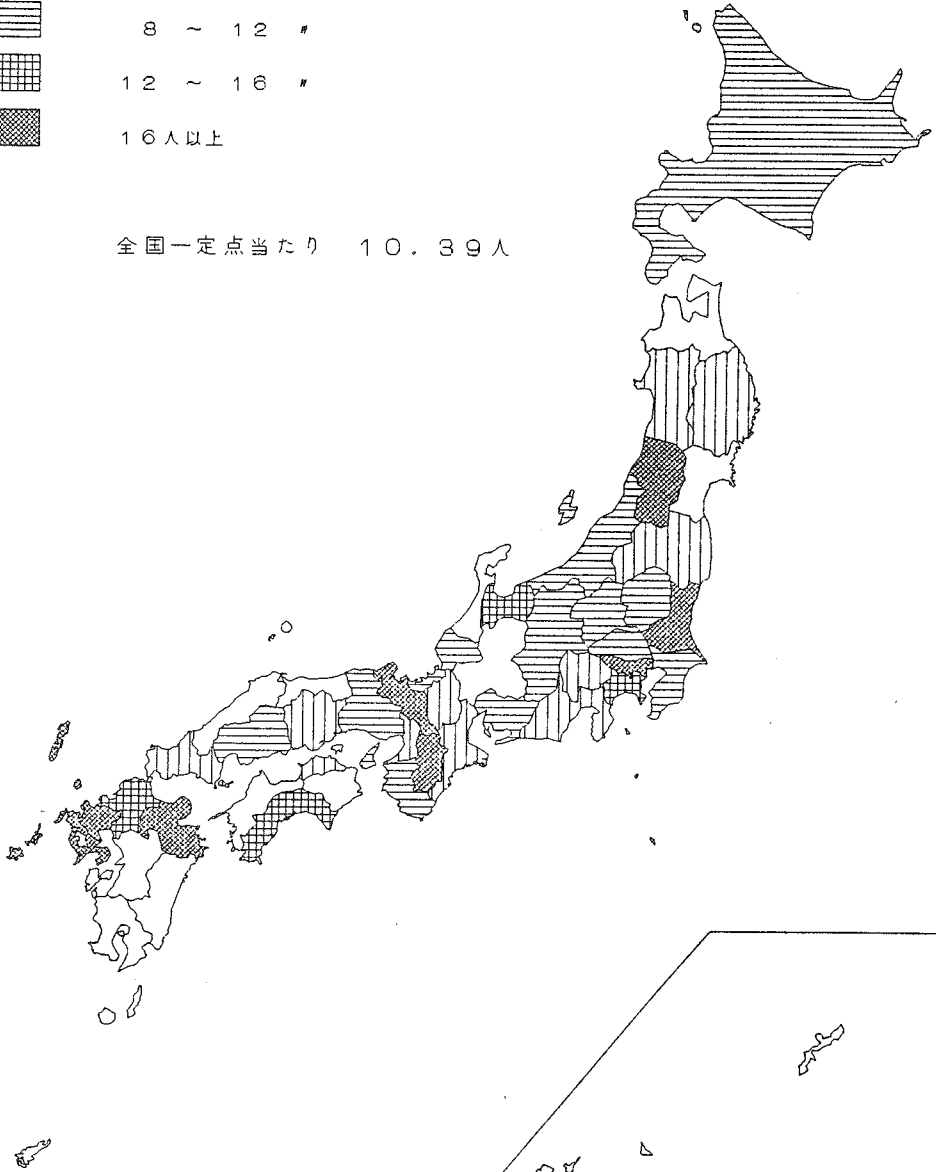
MAX = 1.545

図5-4 地域別一定点医療機関当たりの年間患者発生状況
 Incidence of trichomoniasis per reporting clinic, by prefecture, 1989.

トリコモナス症 (元年)



全国一定点当たり 10.39人



第2章 病原体情報について

1. 病原体情報の読み方

本報告書に集計された病原体情報は、病原診断あるいは公衆衛生上の目的で実施される病原微生物検査において検出された病原体に関するものである。

本システムでは検出陽性例についてのみ報告が収集されているものであって、実施された検査件数、または陰性例に関する情報は収集されていない。したがって、地域別などの比較を行う場合、病原体の種類によっては、報告検出数が実施された検査の総数に依存することを考慮する必要がある。

さらに、検査室診断の一般的問題として、疾病または病原体によっては、検出された病原体が疾病または臨床症状の直接の原因であると特定できない場合がある。一般に、髄液、血液、水疱、生検、剖検材料など、病巣材料から病原体が検出されたときは疾病との関連がほぼ確定的であるが、糞便、咽頭ぬぐい液、尿などからの検出の場合、しばしば当該疾患と直接関係のない潜在感染、不顕性感染、あるいはたまたま居合わせた病原体が検出される場合がある。したがって、検出病原体と疾病または臨床症状との関連は、流行状況および検出材料、検出方法など、その他の検査成績と照合の上、個別に検討を要する事項となる。

病原体情報の解析、引用にあたっては、これらの点を考慮の上、利用する必要がある。

なお、本章の記載においては、過去の年の検出数が引用される場合は各年に発行された「年報」の数字によった。一方、情報センターの集計ファイルは過去の年についても追加情報によって常時更新されているので、本章中の集計数は最新ファイルのそれと一致しないことが多い。この不一致は病原菌関連データでは例外的であるが、ウイルス関連集計についてはほとんどの年の場合にみられている。ただし、全体の動向に影響を与えるほど大きい変更に至ってははいない。参考資料として1990年9月末日における1984～1988年の検出報告更新数を、253～258、274～275ページに掲載した。

2. 情報システム

病原体情報

本報告書に集計された病原体情報は「病原微生物検出情報のシステム化に関する研究」班（1979～1982、班長：井上裕正・愛知県衛生研究所長・当時）によって確立されたシステムによるものである。本システムは、感染症サーベイランス事業の発足にあたって本事業の検査情報を受けもつ部門として位置づけられた。一般に検査情報の報告は患者発生情報より遅れるのがふつうで、またその収集のためには技術的および専門的な対応が要求される。このため本システムは患者情報とは別に、2つの運営委員会、すなわち、国立予防衛生研究所・病原体情報委員会と衛生微生物技術協議会・検査情報委員会のもとで運営され、情報センター業務は国立予防衛生研究所が平常業務の一部として担当している。本報告書は予研・ウイルス中央検査部・血清情報管理室において集計、作表され、上記運営委員会の下部組織である病原体情報委員会編集小委員会において編集されたものである。

情報の内容

本システムに報告される病原体としては、ウイルス、リケッチア、クラミジア、細菌、原虫が含

まれる。集計は便宜上、細菌（スピロヘータ・原虫を含む）とウイルス（リケッチア、クラミジアおよびマイコプラズマを含む）の2群に分けて取り扱っている。後者にマイコプラズマが含まれるのは、マイコプラズマに関して、可能な場合はウイルスと同一の個票を用いて報告されているという技術上の理由によっている。

情報源

本システムでは、細菌の検出について4系統の機関から検出情報が報告され、別々に集計されている。すなわち、1.地方衛生研究所（地研）および保健所、2.一般医療機関、3.伝染病院、4.検疫所である。それぞれの機関は独自の検査目的をもつために、検査対象とされる病原菌の種類に差がある。すなわち、地研・保健所においては公衆衛生の立場から実施される検査が中心となるため、主として伝染病流行や集団食中毒時の調査、健康診断、食品の安全性検査など、行政目的をもっておこなわれるもの、およびサーベイランス事業の検査を含む定点観測など特定の研究的色彩をもつ調査の成績が報告される。これに対し、一般医療機関の成績は疾病の診断および治療を目的とした検査である。伝染病院は感染性腸炎として入院した保菌者を含むすべての症例に対して病原診断を目的として実施された検査結果が報告される。検疫所における検査は法定伝染病、とくに腸管感染症を対象としたものである。これら各機関から提出される検査報告のうち、とくに法定伝染病に関しては、同一人からの病原体検出が複数の機関から重複して報告される場合があり、この重複を除外する作業は行っていない。したがってこれらの病原体については、それぞれの機関からの報告数を合計することは意味がない。

さらに腸チフス・パラチフスA菌に関しては上記システムによる検出報告とは別に、厚生省公衆衛生局長通知「腸チフス対策の推進について」（衛発第788号、1966年11月16日）によって発生情報が収集され、これにもとづいて各機関から提出された菌のフェージ型別試験が予研・フェージ型別室において実施されている。本報告書においてはこの成績が併せて収録されている。

ウイルス検出報告の提供機関は主に地研であるが、これ以外に一部の大学、国立病院および民間検査所が含まれている。地研の報告には病原診断の目的で実施される検査（サーベイランス事業による検査を含む）以外に、定点観測計画、流行予測事業などにもとづくウイルス検出成績も含まれる。

情報提供機関

病原菌およびウイルス検出情報には全国47都道府県の地研および21の指定都市の地研が情報を提供している。さらにウイルス検出情報が1989年中、2国立病院と2民間検査所から報告された。1989年に病原菌検出情報を報告した協力医療機関は35の都府県市における合計212の機関である。協力医療機関数は県または市によって異なるが数機関以下の地域が多い。本システムに参加した伝染病院は11都市における合計14の伝染病院である。各協力機関名は167～171ページに記載した。

情報の収集

病原体情報システムにおいては、地研は地域の検査情報センターとしての役割を担当し、細菌に関して、地研の検出成績だけではなく地区内の保健所および医療機関の検査成績の報告をうけ、それぞれ集計作業をおこない、月ごとに予研に送付する（報告票書式3）。また、サルモネラとA群レンサ球菌についてはさらに型別の成績を年ごとにまとめて送付する。厚生省生活衛生局食品保健

課検疫所業務管理室は各検疫所の検出数を収集し、月ごとに予研へ送付する。ウイルス（報告票書式1）および伝染病院の検出情報については、検出病原体ごとに1枚の個票を作成し、検査終了次第随時、各機関から直接予研に送付される。ウイルス報告では、検体提供者の居住地、年齢、臨床症状、検査材料の種類、検体採取年月日、検査方法などが、また、伝染病院からの検出報告では、年齢、臨床症状、推定感染地、薬剤感受性試験成績など詳細な情報が報告される。

情報の還元と利用

収集された検査情報は予研において集計、作表された上、これにもとづいて「病原微生物検出情報・月報」が編集されて関係各方面に配布されている。また検査情報を感染症サーベイランス事業にもとづく患者発生情報と併せて解析をおこなうために、上記月報を利用して毎月特集記事が組まれている。1979年以降4年間の成績は各年ごとにそれぞれ「病原微生物検出情報年報」として研究班によって編集、印刷され、配布された。1983年からは本感染症サーベイランス年報に掲載されると共に、Japanese Journal of Medical Science and Biology, Supplementとして編集、印刷されている。

さらにウイルス検出情報については、本情報開始以来、WHO腸内ウイルス協力センター（予研・腸内ウイルス部）を通じて毎月、WHO Virus Diseases Unit, Genevaに個別情報が報告された。この報告の送付はWHOがウイルス分離情報の収集を中止するに至った1986年末まで実施され、この間、世界における感染症サーベイランスの一翼をになってきた。現在、インフルエンザウイルスの分離情報は、必要に応じて、WHOインフルエンザ協力センター（予研・ウイルスリケッチャ部）を通じてWHO Influenza Collaborating Center for Influenza, CDC, Atlantaに報告されている。

3. 集計の概要

(1) 細菌

1989年の病原細菌の検出報告数は、地研・保健所集計15,936、医療機関集計97,926、伝染病院集計979、検疫所集計2,364であった。この数は前年と比較すると、それぞれ110.2%、94.7%、99.2%、および125.5%にあたり、地研・保健所集計および検疫所集計で増加した。各機関集計における海外旅行者からの分離数は検疫所を除きそれぞれ、2,565（機関報告総数の16.1%）、49（同0.05%）、564（同57.6%）で、輸入例の報告数は検疫所を除く全ての機関の集計で減少した。

地研・保健所集計において最も多く報告される病原菌はサルモネラで、1989年は全報告数の35.2%（前年は31.3%）であった。ついでレンサ球菌13.1%（同15.1%）、腸炎ビブリオ12.5%（同9.4%）、カンピロバクター9.3%（同13.0%）、病原大腸菌8.1%（同9.4%）である。

地研・保健所の海外旅行者からの分離例、すなわち輸入例についてみると、多い順に、病原大腸菌32.2%（前年は33.5%）、サルモネラ20.4%（同18.9%）、*P. shigelloides* 11.8%（同11.9%）、腸炎ビブリオ9.9%（同9.0%）、赤痢菌9.3%（同8.7%）、*Aeromonas H/S* 7.6%（同7.9%）、カンピロバクター4.9%（同6.1%）、ビブリオ・コレレO1（コレラ菌）およびビブリオ・コレレ非O1 2.9%（同3.1%）であった。

医療機関の集計は地研・保健所集計とは対照的に、腸管感染病原菌よりは呼吸器感染関連細菌の

検出が多く報告される。1989年の報告数の割合は、多い方から、レンサ球菌31.2%（前年は27.3%）、インフルエンザ菌20.4%（同21.2%）、肺炎桿菌15.5%（同16.5%）、肺炎レンサ球菌15.4%（同14.7%）である。腸管系病原菌ではカンピロバクター、サルモネラおよび病原大腸菌がそれぞれこの機関の報告総数の6.4%（前年は7.3%）、2.8%（同2.0%）および1.5%（同1.9%）であった。前年同様この機関の集計で49例報告された輸入例はほとんどが腸管系病原菌で、このうち32例（65.3%）が赤痢菌であった。

伝染病院集計においては腸管系病原菌について入院症例からの検出成績が報告される。1989年の集計では、多い順に、赤痢菌（41.3%）、サルモネラ（19.3%）、カンピロバクター（8.7%）、腸炎ビブリオ（4.8%）、病原大腸菌（4.6%）であった。加えて、赤痢アメーバが6.4%（前年7.9%）報告された。輸入例では赤痢菌がもっとも多く57.1%であった。

検疫所集計においては、腸管系病原菌について海外旅行者からの検出成績が報告される。1989年の集計では、多い順に、腸炎ビブリオ（40.4%）、*P. shigelloides*（17.8%）、サルモネラ（13.3%）、ビブリオ・コレレO1（コレラ菌）およびビブリオ・コレレ非O1（10.4%）、赤痢菌（9.3%）などが報告された。前年同様他の集計と比べて腸炎ビブリオ、*P. shigelloides*、ビブリオ・コレレO1（コレラ菌）およびビブリオ・コレレ非O1の割合が多い。これは検疫所の検査体制が検疫伝染病であるコレラの検出に主力をおいているためであり、結果として、コレラ菌を含むビブリオ属菌の高検出率となって表れたといえよう。

赤痢菌

地研・保健所集計では1989年の赤痢菌の分離数として434が報告された。本集計における赤痢菌報告数としては例年をやや下回る発生といえる。群別にみるとソネ赤痢菌が291（67.1%）、ついでフレクスナー赤痢菌が104（24.0%）、ボイド赤痢菌が26（6.0%）、志賀赤痢菌が13（3.0%）で、ボイド赤痢菌および志賀赤痢菌が前年の16（3.2%）および12（2.4%）を上回ったものの、フレクスナー赤痢菌は大きく減少した。

1989年の赤痢菌の輸入例は239（地研・保健所集計の赤痢菌分離数の55.1%）で、各群の検出数における輸入例の割合は、ソネ赤痢菌で49.1%、フレクスナー赤痢菌で69.2%を占め、検出数の少ない志賀赤痢菌とボイド赤痢菌はそれぞれ92.3%と46.2%であった。例年と異なりボイド赤痢菌の輸入例の割合が大幅に低下した（前年は87.5%）。輸入例のなかで各群の占める割合はソネ赤痢菌59.8%、フレクスナー赤痢菌30.1%、ボイド赤痢菌5.0%、志賀赤痢菌5.0%であった。

伝染病院における分離報告数は、1989年は404件で、1988年401、1987年409と、横ばいの傾向にある。この中で各群の占める割合は、ソネ赤痢菌57.7%、フレクスナー赤痢菌32.7%、志賀赤痢菌4.7%、ボイド赤痢菌4.0%であった。本集計において、本年は志賀赤痢菌の検出数がボイド赤痢菌のそれを上回った。輸入例は合計322で、伝染病院の赤痢菌報告数の79.7%を占めた。

検疫所における赤痢菌検出報告数は219で前年（231）に比べやや減少した。この中に占める各群の割合はソネ、フレクスナー、ボイドおよび志賀赤痢菌の各群がそれぞれ59.4%、30.1%、5.9%、4.6%であった。

サルモネラ

地研・保健所集計におけるチフス菌、パラチフス菌を含めたヒトからのサルモネラ検出報告数は合計5,617で、これは前年(4,520)の124.3%にあたる。また本年のサルモネラ検出報告数は全報告数の35.2%を占め、1985～1988年の平均検出数4,029、平均検出率26.3%をいずれも上回った。

輸入例からの分離は522(サルモネラ報告数の9.3%)であった。月別検出数では例年8～9月を中心に夏季に幅広い大きな山を形成する。これはこの季節におけるサルモネラ食中毒集団事例の多発を反映するもので、1989年の検出数も5～10月に増加し、5月と9月に二峰性のピークをもつ発生を示した。

分離されるサルモネラの群別報告数は、昨年まではO4(B)群がいずれの機関でも最も多かったが、1989年は様相が一変し、地研・保健所集計ではO9(D1)群が26.3%で最も多く、ついでO4群24.5%、O8(C2、C3)群24.4%であった。上位2群の月別検出状況をみるとO4群の検出ピークが5月に、O9群の検出ピークが9月にあり、いずれも従来とは異なった動きを示した。特に1989年にはO9群の異常な増加が目された。

医療機関集計ではO4群が最も多く34.8%、ついでO8群24.0%であった。O9群の報告数は1989年に急増し、22.5%(前年9.1%)であった。

輸入例および検疫所集計においては、他の集計に比べて特にO3,10(E1、E2、E3)およびO1,3,19(E4)群の割合が高く、これらの2群がサルモネラ報告数に占める割合は、地研・保健所集計全体では5.0%であるのに対し、その輸入例では22.0%、検疫所集計では22.9%となった。

1989年に地研・保健所集計において血清型が報告されたヒト由来サルモネラ5,600についてみると、頻度の高い順に上位15血清型が全サルモネラ報告数の75.8%を占めた。圧倒的に多く報告されたのが*S. Enteritidis* 1,347(全サルモネラの24.1%)、ついで*S. Typhimurium* 848(15.1%)、*S. Hadar* (8.6%)、*S. Litchfield* (7.8%)、*S. Thompson* (2.9%)、*S. Tennessee* (2.6%)、*S. Infantis* (2.4%)、*S. Blockley* (2.1%)などが多かった。

1989年は従来検出報告数1位であった*S. Typhimurium*に代わって*S. Enteritidis*が首位を占めた。1982年以降1988年まで*S. Enteritidis*の検出数は平均209、多い年でも267であった。したがって、1989年の発生は平均発生数の6.5倍であった。

1989年に報告された*S. Enteritidis*による集団発生は24事例で、1/3は発生原因が特定されなかった。しかし、原因食に鶏卵が推定される事例もあり、近年、欧米で急増している鶏卵による*S. Enteritidis*食中毒との関連が目された。1989年に分離された612株中349株(57.0%)がファージ型34であったこと、しかも34型は広範に検出されたことから、1989年の*S. Enteritidis*の多発は広域流行であった可能性が示唆された。

チフス菌、パラチフスA菌

上記サルモネラのうち、チフス菌は地研・保健所集計では58(輸入例11)の検出が報告された。これは前年の116.0%にあたる。パラチフスA菌報告数は27(輸入例3)であった。伝染病院集計ではチフス菌47(輸入例31)、パラチフスA菌19(同6)であった。チフス菌、パラチフスA菌の検出には季節性は認められない。本報告に掲載されている厚生省公衆衛生局長通知にもとづく

チフス菌、パラチフスA菌のフェージ型別に関する報告は、日本における腸チフス、パラチフスの発生状況について、保菌者を含め菌検出情報と併せて全国的に収集したものである。この集計による1989年の腸チフス発生数は、患者、保菌者あわせて123例（輸入例47）、パラチフス61例（同12）で、これらはそれぞれ前年の111.8%（輸入例142.4%）、184.8%（同63.2%）にあたり、いずれも増加した。腸チフスはすべて散発例であったが、パラチフスは集団発生をみたため、年間発生数としては十数年来最大となった。関東地区を中心にパラチフスA菌フェージ型1が検出された。

分離菌のうちチフス菌では95.1%、パラチフスA菌では96.7%がフェージ型別に供された。チフス菌では19種のフェージ型が検出された。頻度が高かったのはD2（14.6%）、M1（12.2%）、A（10.6%）、D1（8.9%）、UVS1（8.9%）の各型であった。UVS1を除き、これらはいずれも国内発生例が多い型である。海外旅行者からのチフス菌のフェージ型は14種におよんだが、これらのうちD6、M4、28、43の各フェージ型は輸入例からのみ検出された。このうちM4型は1987年わが国で初めて分離されて以来、毎年検出されるようになった。

パラチフスA菌では5種のフェージ型が検出された。集団発生の影響でフェージ型1が高頻度（43例、70.5%）に分離された。2および5型はいずれも2例（3.3%）に、3型が1例（1.6%）に分離され、型別不能は11例（18.0%）を占めた。これらのうち2型は輸入例からのみ検出された。

1989年に検出された薬剤耐性チフス菌は2株で、いずれもCP・TC・SMの3剤に耐性でフェージ型はOであった。これらの耐性チフス菌はインドからの帰国者から分離されたものである。

ビブリオ・コレレO1およびビブリオ・コレレ非O1

1988年にコレラ菌の取り扱いの一部変更が行われた。「コレラエンテロトキシン非産生性コレラ菌の取り扱い等について」（健医発第1133号、衛検第231号）が、1988年9月28日付で厚生省保健医療局長、厚生省生活衛生局長から各都道府県知事、指定都市市長および各検疫所長、支所長、出張所長宛に通達されたものである。この通達により、1988年10月1日よりコレラ菌の中で行政上の防疫対策の対象となるのは、*V. cholerae* O1で、かつコレラエンテロトキシンを産生する菌のみとすることになった。

1989年には、コレラエンテロトキシン非産生性の検出例は除外されることになったにもかかわらず、患者発生数は大きく増加し、合計102例、事件数にして47件が報告された。これは前年の3倍にあたる。内訳は海外渡航歴のある者38名（真性35、疑似3、保菌者0）に対し、海外渡航歴のない国内発生例が64名（真性60、疑似1、保菌者3）であった。増加の主な原因は、9月に名古屋市を中心とした44名（真性43、保菌者1）の集団発生によるもので、この関係者からの検出菌はすべてエルトル稲葉であった。感染源として食品が疑われたが、特定されるには至らなかった。

病原体情報には、地研・保健所から79（輸入例18）、伝染病院28（同12）、検疫所では22（同22）が報告された（各機関の報告中には同一個体からの重複した検出報告が含まれている場合がある）。

1989年にビブリオ・コレレ非O1の検出が地研・保健所から71（輸入例56）、医療機関17（同2）、伝染病院2（同0）および検疫所225（同225）が報告された。

病原大腸菌

本システムでは急性胃腸炎の原因と考えられた大腸菌に限定して検出数が報告されている。1989年の地研・保健所における検出数は1,290で、これは前年の94.9%である。そのうち輸入例は825(64.0%)で前年(987)より減少した。大腸菌の検出数は地研・保健所集計では、この菌による集団食中毒の発生を反映して主として8月を中心に増加するパターンを繰り返している。1989年は6～10月に発生が増加した。しかし、医療機関では本年も例年同様季節に関係なく検出され、年間1,488件の報告があった。

1989年の地研・保健所集計で報告された内訳では、報告された1,290例中、組織侵入性4.1%(前年は8.8%)、毒素原性48.9%(同56.6%)、病原大腸菌血清型37.1%(同29.1%)で、病原大腸菌血清型の検出数の増加がめだった。輸入例825における上記の割合はそれぞれ3.5%、59.0%、27.0%で、例年同様毒素原性大腸菌の割合が高かった。

腸炎ビブリオ

1989年の地研・保健所報告数は1,999、輸入例は254で、これは前年(1,353、輸入例264)の147.7%および96.2%にあたる。報告は9月をピークに夏季に集中した。本年は、大規模集団食中毒は少なかったものの、中小規模の集団発生が多く、89例が報告された。とくに9月は41例で、8月の19例を上回った。輸入例については例年同様、発生の季節性はみられなかった。

伝染病院における分離数は47、輸入例13で、前年の報告数の92.2%および65.0%である。検疫所からの報告は954で、前年の報告数(850)の112.2%であった。

カンピロバクター

本システムではカンピロバクターのうち腸炎の原因となる *C. jejuni* と *C. coli* が報告されている。1989年の地研・保健所集計では1,477(うち輸入例は126)、医療機関集計では6,244(同0)、伝染病院集計では85(同20)が報告され、報告数はそれぞれ前年の78.8%、82.6%および76.6%であった。カンピロバクターによる胃腸炎の集団発生は学校等の給食に起因する例が多く、食中毒季節の前半、すなわち5～7月に集中して発生している。1989年は7月に東京都で大きな集団発生があったために7月に検出数のピークがみられた。

医療機関からのカンピロバクターの報告は地研・保健所報告の約4倍あり、他の腸管系病原菌と異なる特徴である。これは特に乳幼児において比較的重篤な症状を示すためであろう。医療機関では6月をピークに夏季の検出が多いが、夏季以外でも相当数が常時報告されているので、年間を通じて散発例が多発しているものと思われる。

その他の腸管系細菌

V. fluvialis、*V. mimicus*、*A. hydrophila / sobria*、*P. shigelloides* については1982年3月11日環食第59号、厚生省食品衛生課長通知「ナグビブリオ、カンピロバクター等の食品衛生上の取り扱いについて」をもって行政上食中毒の原因菌として取り扱われるようになった時点で、菌名が報告票に加えられ、正式に収集されることになった。1982年以前の報告数は「その他の細菌」として報告されたものである。

1989年の地研・保健所の分離報告数はそれぞれ *V. fluvialis* 41(輸入例16)、*V. mimicus* 27(9)、*A. hydrophila / sobria* 270(同195)および *P. shigelloides* 349(同302)で、それぞ

れ前年の120.6%、3.9倍、87.7%および94.6%にあたる。

P. shigelloides は地研・保健所集計では86.5%が輸入例であり、また、検疫所集計における報告数421は全検疫所報告数の17.8%を占めた。

Y. enterocolitica は地研・保健所集計で16、医療機関集計で190、伝染病院集計で2の検出が報告された。それぞれ前年の39.0%、104.4%、100%である。輸入例は地研・保健所集計で1例が報告されたのみである。なお、本菌は例年、季節に関係なく検出されている。

黄色ブドウ球菌

1989年には地研・保健所から756が、医療機関集計から976が報告された。いずれの報告でも輸入例はきわめて少ない。地研・保健所集計による月別検出数は食中毒の発生時期と一致して夏季に幅広い山を形成するが、医療機関集計では季節性がみられない。なお、本菌による集団発生は37事例が報告された。

ウエルシュ菌、セレウス菌

ウエルシュ菌の検出報告はそのほとんどが地研・保健所からで、1989年には787が報告された。本菌による食中毒が散見された結果で、特に3月、5月、9月に報告数が増加した。一方、医療機関からの報告は25にとどまった。

セレウス菌の検出は、地研・保健所120、医療機関104で、それぞれ前年の203.3%、162.5%であった。本菌による集団発生の報告は3件のみであったが、いずれも米飯が原因食であった。ウエルシュ菌、セレウス菌ともに、いずれの機関でも輸入例の報告はなかった。

淋菌

1989年に淋菌の検出報告として、地研・保健所集計においては315（輸入例0）、医療機関集計においては736例が報告された。これらはそれぞれ前年の報告数の102.3%、および92.7%にあたる。

レンサ球菌

1989年に地研・保健所集計では合計2,084、医療機関集計では30,527のレンサ球菌の検出が報告された。地研・保健所集計ではA群が圧倒的に多く77.8%を占めた。医療機関集計ではA群、B群がほぼ同数で、それぞれ45.0%、42.3%であった。地研・保健所ではA群レンサ球菌分離株の78.4%について型別試験を実施し、その集計結果を報告している。型別が報告された1,271株中、検出順位はT-4 31.9%（前年29.3%）、T-1 19.5%（前年22.5%）、T-12 15.1%（前年14.8%）、ついでT-6、T-28であった。医療機関集計で型別が報告されたのは1,425株（10.3%）にすぎないが、地研での成績同様、T-4（30.7%）、T-1（14.5%）、T-6（10.0%）、T-28（9.8%）、T-12（8.7%）が高率に検出された。

その他の病原菌

医療機関からはインフルエンザ菌、肺炎桿菌、肺炎レンサ球菌など呼吸器関連菌が多数報告される。1989年はそれぞれ、19,950、15,158および15,065の検出が報告された。それぞれ前年の90.9%、88.9%、99.1%にあたる。

百日せき菌は、前記の病原体に比べて検出数は少なく、地研・保健所集計で36、医療機関集計で30が報告された。それぞれ前年の2.6倍、50.8%、地研・保健所集計で増加した。

髄膜炎菌は、地研・保健所集計で2、医療機関集計で15の検出が報告された。それぞれ前年の100%、25.4%にあたり、医療機関での減少がめだつた。

赤痢アメーバは地研・保健所集計で13、医療機関集計で2（輸入例1）、伝染病院集計で63（同25）の検出が報告された。1988年のそれぞれの報告数42、4、78（同41）に比べて減少した。

(2) ウイルス（リケッチア、クラミジア、マイコプラズマを含む）

1989年にヒトから検出されたウイルスとして1990年9月末日までに事務局に報告された検出数は合計9,216であった。これは前年の報告数（9月までに報告された集計）の94.2%にあたる。報告機関別にみると、全報告のうち地研からの報告が7,704（83.6%）、病院・大学112（1.2%）、民間検査所1,400（15.2%）である。また、厚生省サーベイランス定点から得られた材料についての分離報告は4,940で、これは全報告数の53.6%（前年は44.5%）であった。

報告数の減少は、主にインフルエンザB型とロタウイルスの減少によるものである。インフルエンザは、A（H1N1）型およびA（H3N2）型では合計数が前年とはほぼ同程度になったが、前年報告が多かったB型が減少し、合計報告数は前年の65.7%（1,559）であった。一方、ロタウイルスの報告数1,060は前年の69.2%である。エンテロウイルスの報告数は合計3,402で、これは前年の118.0%にあたる。報告数が多いエンテロウイルスで増加が特にめだつたものは、コクサッキーA4および9、コクサッキーB4および5、さらにエコー4、11および30であった。その他、報告数の割合が多いウイルスとしてはアデノウイルスが合計1,327で、これは前年の104.1%である。したがって、1989年のウイルス報告数は多い順にエンテロウイルス（36.9%）、ついでインフルエンザウイルス（16.9%）、アデノウイルス（14.4%）、ロタウイルス（11.5%）、ヘルペスウイルス群（11.5%）であった。本集計として初めてアデノウイルス14型の検出が報告された。

1989年にヒトからのリケッチア検出報告はなかった。異型肺炎の流行の終息を反映し、*M.pneumoniae* の分離報告は64例に減少した（前年は234）。さらに、1986年に報告が開始されたクラミジアの本年の報告数は302例（前年は384）であった。

エンテロウイルス

1989年のエンテロウイルス分離報告数は合計3,402であった。これは前年の118.0%にあたる。エンテロウイルスは、他のウイルス群に比べてサーベイランス定点からの分離報告の占める割合が最も多く、本年は2,504がサーベイランス定点からの材料から分離された。これは全エンテロウイルス報告数の73.6%にあたる。

群別にみると、本年も前年に引き続きエコー（E）ウイルスが最も多く、エンテロウイルス報告合計数の41.4%を占め、ついでコクサッキーB（CB）ウイルスが27.1%、コクサッキーA（CA）ウイルスが26.7%であった。エンテロウイルス中、めだつて多かった血清型はE30、ついでE11、CB5、CA4、CB4で、それぞれ単独でエンテロウイルス分離合計数の15.4%、13.2%、11.6%、11.1%および10.3%を占めた。

コクサッキーA（CA）ウイルスは合計909が報告された。これは前年（1,127）の80.7%にあたる。減少は主に前年流行したCA16の報告数の減少によるもので、CA16は前年の557例に対し本年は57例のみが報告された。臨床症状が報告された57例中48例に手足口病が報告された。

一方、もう1つの主な手足口病関連ウイルスであるエンテロウイルス71（EV71）は1985年以降毎年一定レベル（85～135）の分離が報告されているが、1989年の分離報告は少なく、59例であった。臨床症状が記載された49例中手足口病が報告されたのは40（81.6%）で、2例（4.1%）に髄膜炎が報告された。

CAの多くの型はヘルパンギーナの主な病因ウイルスで、毎年異なった2～3型の組み合わせで主流を占める。しかし、この年のヘルパンギーナ関連CAウイルスとしてはCA4が単独で大部分（376）を占めた。これ以外のヘルパンギーナ関連CAでは、前年検出されなかったCA8が48例に増加した程度で、前年の流行型CA10は34例（前年は235）に減少した。CA4の臨床症状が報告された374例中226（60.4%）にヘルパンギーナが、2例（0.5%）に手足口病が報告された。

本年はCA9の報告が増加した。ピークは7月で、報告数220は1986年（221例）と同レベルである（1979～88年の他の年は5～95例）。CA9はコクサッキーA群中では例外的に髄膜炎の主病因となるウイルスで、ヘルパンギーナと関連する頻度は非常に低い。臨床症状が報告された208例中、髄膜炎が85（40.9%）、発疹が46、角膜炎／結膜炎が10報告された。ヘルパンギーナは3例のみであった。分離年齢は大部分が低年齢で、0～4歳が150例、5～9歳が53例であるが、さらに10～19歳10例、20歳以上が7例含まれ、最高年齢は53歳（髄液から分離、麻痺、小脳失調症）であった。

前年に引き続き、眼ぬぐい液からCA24の分離が9、10月に千葉県から43例、SRLから1例（千葉県在住者）が報告された。いずれも散发例で、分離年齢は0歳から76歳までに分散している。

コクサッキーB群は毎年きまって相当数の分離が報告され、流行する型は年によって入れ替わる。1989年のCBの合計報告数は921例で、これは例外的に少なかった前年（166例）の5.5倍、全ウイルス報告数の10.0%、全エンテロウイルス報告数の27.1%を占めた。分離報告が多かったのは、CB5（396）とCB4（349）、さらにCB2（117）がめだった。髄膜炎関連例は臨床症状の報告された例についてCB5で19.8%（75/379）、CB4で15.4%（52/338）、CB2で41.4%（48/116）、髄液からの分離はCB全体で143例（15.5%）報告された。1989年のCB分離報告例中5例に脳炎が報告された。CB2の1例（10月愛知、2カ月男児）は便からの分離、CB5の4例はいずれも高知からの報告で、9歳の女児2例は鼻咽喉ぬぐい液から、7歳女児と0カ月男児は髄液から分離された。CB報告中27例に角膜炎／結膜炎が報告され、眼ぬぐい液からの分離7例（いずれもCB5）が報告された。

エコー（E）ウイルスは合計1,410が報告された。これは前年とほぼ同数で、1986年の年間最高報告数に次ぐ大きい数字である。エコーウイルスに属するウイルスのうち大部分は数年以上の間隔をおいて突発的大流行をおこす。1985年はE6、1986年はE7、さらに1988年のE18の大流行ではこのパターンがみられた。これに対し、1989年は複数のエコーウイルスの増加がみられた。増加がめだったのはE30（525）、E11（449）およびE4（247）である。E30とE4は髄膜炎との関連性が高く、それぞれ80.8%（367/454）および76.5%（143/187）に報告された。E11の髄膜炎例は20.9%（89/426）だった。一方、発疹の報告はこれら3型のうちではE4が最も

多く 29.9%、E 11 では 14.3%、E 30 は 2.2% だった。分離年齢は 3 型とも 9 歳以下が 87% 以上を占めるが、いずれも 20 歳以上からの分離が報告されている (2.2~5.6%)。エコーウイルス分離例中、臨床診断名または症状として脳炎/脊髄炎が 6 例、麻痺が 1 例報告された。3 歳以下 5 例、他は 6 歳と 11 歳だった。エコーウイルス分離例中合計 18 例に角膜炎/結膜炎が報告され、このうち 14 例は E 11、他は E 3、E 4、E 7、E 22 が各 1 であった。眼からの分離 4 例中 3 は E 11、1 例は E 7 であった。

エンテロウイルスが分離される材料としては鼻咽喉材料が最も多く、検出陽性者についてみるとエンテロウイルス全体で、鼻咽喉材料からウイルスが検出された例は 66.6%、便材料からの分離は 32.3%、髄液は 14.8% であった (同一人の異なる検体から重複して同一ウイルスが分離される例が含まれている)。これ以外では眼ぬぐい液が 1.6%、皮膚病巣から 0.4%、尿からの分離が 0.5% 報告された。

エンテロウイルスの分離はすべて培養による。CA 群は培養細胞とマウスによる分離が共に報告される。CA ウイルスの多くの型はマウスによる分離が圧倒的に多く、CA 4、5、6、8 および 10 型ではいずれも 82% 以上を示し、細胞による分離は 27% 以下であった (同一検体からマウスおよび細胞で重複して分離された例が含まれている)。しかし、CA 9、CA 16 および CA 24 では逆に、細胞による分離報告が大部分 (98.2~100%) であった。一方、CB ウイルスは大部分培養細胞で検出され、マウスでの分離報告は 921 例中 12 例だった。EV 71 は 57 例中 2 例がマウスで分離された。エコーおよびポリオウイルスはすべてが培養細胞によって分離されている。

エンテロウイルスの流行のピークは夏季であるが、一般に冬季でも少数ながらウイルス分離が報告される。

ポリオウイルスでは例年通り春と秋を中心に 2 峰性の分離パターンがみられた。分離時期がワクチン投与時期と一致しているので、分離株はワクチン株と考えられる。ポリオ 3 型 2 例に麻痺が報告された。1 例は 6 カ月男児 (大阪市) でポリオ生ワクチン投与 5 日後に採取された便および鼻咽喉材料から分離され、同時にロタウイルスも検出された。他の 1 例はワクチン投与歴のある 16 歳女性 (石川県) で髄液からの検出が報告された例であるが、四肢・呼吸筋麻痺の発症 6 カ月以上経過後に分離された報告なので、症状との関連は疑わしい。

ライノウイルス

1989 年にライノウイルスの分離が 2、3 月に 4 例報告された。いずれも徳島県からの報告で、感冒および発疹症各 2 名 (4 カ月児、1、3 および 4 歳児) の鼻咽喉材料から細胞培養によって分離された。

インフルエンザウイルス

1989 年のインフルエンザウイルス分離報告数は合計 1,559 (A 型 1,494、B 型 61、C 型 4) であった。本報告におけるインフルエンザ検出数は 1 月から 12 月までを集計するために、流行期としては 1988/89 シーズンの後半の流行と、1989/90 シーズンの前半の流行を合計した数となる。

1988/89 シーズンのインフルエンザは、1988 年 10 月から始まった A (H1N1) 型 (A ソ連型) の流行が 1989 年に入って全国的に進行し、1 月をピークに 4 月まで合計 932 例の分離が全国的に報告された。この間 A (H3N2) 型 (A 香港型) が 1~2 月に 29 例報告され、一方、B 型は 2 月

以降6月まで少数ながら散発例からの報告が続き、さらに8月に神奈川県から1株の報告があった。

1989/90シーズンについてはA(H3N2)が1989年9月末長崎県で4例分離されたのに始まり、11月24株、12月に入って494例分離され、前年同様シーズン早期からの動きがみられた。一方、B型も11月に5例、12月に25例が報告された。この両型の流行はこの後、1990年1、2月をピークとした流行につながった。

インフルエンザウイルスは幅広く全年齢層からの分離が報告される。1989年の報告では9歳以下の分離例がA(H1N1)では57.4%(528/920)、A(H3N2)では39.0%(215/551)、B型では70.0%(42/60)であった。この年齢群の割合は前年に比べA(H1N1)およびB型では増加(前年は43.1%および55.9%)、A(H3N2)では減少(前年は51.6%)している。

インフルエンザウイルスの分離材料はすべて鼻咽喉材料である。分離には発育鶏卵および培養細胞が用いられる。1989年の分離報告では、発育鶏卵と細胞による分離数は、それぞれ、A(H1N1)では111と843(分離陽性例の11.9%と90.5%)、A(H3N2)では95と475(同じく17.1%と85.6%)、B型では4と59(同じく6.6%と96.7%)であった。下気道炎/肺炎はそれぞれ8.4%、3.7%および15.8%に報告された。

パラインフルエンザウイルス

1989年にパラインフルエンザウイルスは合計59例報告された。これは前年の88.1%にあたる。報告したのは4機関で、長野県が29、横浜市が17、名古屋市が10、SRLが3例を報告した。パラインフルエンザの検出傾向は型によって特徴がある。1型は年間を通じて散発的に分離される型で、本年は夏季を除き合計21株が報告された。2型は年により分離数が変動する型で、本年は減少し、2例のみであった。3型は毎年夏季に規則的に増加する型で、本年は4~7月に合計33例、さらに3例が9~11月に報告された。4型は報告が少なく、本年は0であった。分離年齢は例年4歳以下が主流であるが、1989年はこの年齢が37例(62.7%)にとどまり、5~9歳10例、10~14歳9例、さらに40歳以上から2例の分離が報告された。臨床症状の報告は上気道炎が多く47例(87.0%)、下気道炎/肺炎は7例(13.0%)に報告された。

ムンプスウイルス、RSウイルス、麻疹ウイルス

感染症サーベイランスの患者情報によれば、ムンプスは1985~86年の流行ののち、1988年後半から1989年にかけて再び患者が増加した。1989年中にムンプスウイルスの分離は329例が報告された。このうちサーベイランス定点からの分離報告は177(53.8%)である。132例(51.2%)について髄膜炎症状が報告された。髄液からのムンプスウイルス分離報告は180例(54.7%)であった。1988年以降MMRワクチン接種後の髄膜炎例が問題となったために、本年のムンプスウイルス分離報告中には厚生省保健医療局結核・感染症対策室長通知(平成元年10月25日)による検査例が含まれている。1989年の分離報告中、MMR関連検査例と記載されていたものは52例であった。ムンプスウイルス分離は成人例が少数ながら毎年報告される。15歳以上の分離例として、本年は2例、28歳および29歳の女性からの分離が報告された。

RSウイルスの分離は95例が報告された。このうち54(56.8%)が民間検査所、16(16.8%)は病院・大学、25(26.3%)が地研からの報告である。冬季を中心に4歳以下の分離例が83例(87.4%)を占め、このうち0歳児が40例あった。月齢は0カ月から11カ月までに分散して

いる。さらに成人例として18歳、20歳および30歳各1例が報告された。臨床症状が報告された44例について、上気道炎が22例(50.0%)、下気道炎/肺炎が18例(40.9%)に報告された。RSウイルスは鼻咽喉材料から分離される。本年は肺・気管支からの分離が2例報告された。RSウイルスの分離報告中14(14.7%)はELISAによって検出された。

この年、麻疹ウイルスの分離報告はなかった。

風しんウイルス

1989年、風しんウイルスは3例の分離が報告された。うち2例は4カ月児(4月)および5歳(6月)の眼材料からの分離例で、SRLから報告された。他の1例は秋田県で7月に5歳の鼻咽喉材料から分離された。本年中、成人からの風しんウイルス分離は報告されなかった。

レオウイルス

1989年中にレオウイルスの分離が2型5例、型不明2例、合計7例報告された。2型の5例はいずれも便材料からの分離で、愛知県から、夏季に1歳および3歳児から分離された。報告された臨床診断名はそれぞれ手足口病、不明熱、肺炎、腸重積および不明が各1例であった。型不明は大阪市と愛媛県から各1例が報告された。

ロタウイルス

ロタウイルスの検出は従来の電顕法に加えて新しい検査法が急速に開発され、A群ロタウイルスに関しては検査用キットが入手可能になったために、いろいろな方法によって検出が報告される。1989年の報告総数は1,060例であった。このうち電顕による検出報告は23.0%(前年は40.2%)、ELISA 6.9%(同7.0%)、R-PHA 59.6%(同55.0%)、ラテックス凝集反応またはポリアクリルアミドゲル電気泳動15.9%(同7.6%)で、前年増加した電顕の報告は再び例年なみとなった。

ロタウイルスの検出報告は毎年冬季を中心に規則的な季節性を示し、ピークは1~2月である。しかし、少数ではあるが夏季にも検出が報告される。本年中、6~10月に合計29例の検出が9県およびSRLから報告された。ロタウイルスA群の検出年齢は0歳が378(36.5%)、1歳が400(38.6%)と1歳以下が75.1%を占め、乳幼児が中心であるが、3~4歳に62例、5~14歳に55例の報告があり、さらに20歳以上96歳までの成人が14例報告された。

1989年のロタウイルス検出報告1,060例中、ロタウイルスC群と確認された例が6例報告された。いずれも電顕およびSDS-PAGEによって1~7歳児(胃腸炎)から検出、確認したもので、うち5例は岡山県で2月3例、4月2例、さらに1例は佐賀県で2月に検出報告されたものである。

小型下痢ウイルス

1989年に小型下痢ウイルスの検出が223例報告された。これは前年の81.7%にあたる。合計16機関からの報告で、このうち約半数(110例)は東京都からの報告である。ついで愛媛(37)、兵庫(16)、大阪市(12)、埼玉(10)、岐阜(8)、大阪府(6)、宮城(5)、愛知(5)、富山(4)、さらに千葉、長野、滋賀、広島市から各2、福井、三重から各1例が報告された。小型下痢ウイルス報告のうち、特にカリシ様と報告された例は4、ノーウォーク様147、その他72(SRV/SRSV 57、Astro 14、その他胃腸炎ウイルス1)であった。すべて便材料から電顕によって検出された。検出時期は冬季が中心であるが、それ以外でも検出が報告されている。1989年の集計では年齢がわ

かっている報告の48.4% (75/155) が4歳以下、5～9歳が9.0%、それ以外では10歳以上60代まで幅広い年齢から検出され、特に20代が多く、34例 (21.9%) が報告された。

アデノウイルス

1989年のアデノウイルス分離報告数は1,327例であった。これは、前年の104.1%にあたり、平均的レベルである。本集計開始以来初めてアデノ14型の分離が報告された。これは東京都において7月、下気道炎/肺炎の6歳男子の鼻咽喉ぬぐい液から分離された例である。エンテリックアデノに属するアデノ41型の報告は合計3例で、いずれも胃腸炎児の便材料から、2月に大阪府において1歳男児、愛知県において6月に9カ月齢男児、9月に1歳男児から検出された。

アデノウイルスのうち3型は年によって最も分離数の変動が大きい型であって、アデノウイルス検出総数の変動は主に3型の動きによっている。本年のアデノ3型の分離数は476で前年(283)より増加した。アデノ4型の報告は1984年の流行後減少傾向が続き、本年の報告数58は過去最低であった1887年(48)に近い。アデノ8型も4型と同様、1984年のピーク(192例)以降レベルであったが、前年は131まで増加したのに対し、1989年は70例の検出報告であった。11型は46例で、前年(48例)と同レベル、19型23(前年は54)は減少、37型は27で最近3年間は同レベルである。アデノウイルス分離のピークは主に夏季であるが、これ以外の季節でも、年間を通して常時相当数が分離される。

アデノウイルスの3つの型1、2、5型は感染においてほぼ同様の傾向がみられる。すなわち、発熱、上気道炎の頻度が高く、61～75%に報告され、さらに胃腸炎が比較的高く、ほぼ15～18%に報告された。これを反映してこれらの型が分離される材料としては鼻咽喉材料が最も頻度高く、分離陽性例の75.6～79.3%を示し、ついで便材料からの分離が20.7～26.4%報告された。前年と同様、本年の集計においても、アデノ6型の呼吸器疾患との関連がめだつた。すなわち、アデノ6型においては、臨床症状が報告された65例中、上気道炎が59(90.8%)に対し、胃腸炎が11(16.9%)、分離材料は鼻咽喉62(92.5%)、便材料からの分離は6(9.0%)だった。アデノウイルス3型は上記4つの型と同様、発熱および上気道炎の頻度が高く(それぞれ81.0%および63.9%)、また、鼻咽喉材料からの分離率は77.5%であるのに加え、さらに角膜炎/結膜炎が41.0%、眼材料からの分離が19.1%報告された。これに対し、アデノウイルス4型の感染では角膜炎/結膜炎の頻度が高くなり、したがって眼からの分離報告がめだつて増加する。1989年はアデノウイルス4型分離58例のうち眼材料からの分離は72.4%に対し、鼻咽喉からの分離は16例(27.6%)、さらに便材料からの分離報告は1例のみであった。臨床症状が報告された40例中、角膜炎/結膜炎75.0%、上気道炎30.0%で、胃腸炎の報告は2例であった。

アデノ8型、19型および37型はともに眼疾患と関連の高いウイルスで、臨床症状が報告された例では大部分に角膜炎/結膜炎がみられ、したがって、眼材料から分離される頻度が高く、本年は8型の1例を除きすべて眼からの分離であった。アデノ11型は46報告のうち44(95.7%)が尿からの分離報告である。鼻咽喉および眼材料からの分離はそれぞれ1例および2例で、本年は便材料からの分離報告はなかった。臨床症状を報告したのは46中11例のみで2例に角膜炎/結膜炎、9例に泌尿生殖器疾患、これ以外では発熱、発疹、腎炎が各1例に報告された。

アデノウイルス1、2、5、6型が分離される年齢は主に低年齢層で、0～4歳群からの報告が

68～82%である。3型では0～4歳が46.7%、5～9歳から38.4%が報告された。これとは異なって、4型では10歳以上が53.4%を占めた。また、8、19、37型の感染は主に成人で、15歳以上の割合は、8型では89.9%、19および37型ではそれぞれ95.5%および88.9%であった。11型は子供・成人の両方から分離される傾向を示すが、本年の報告では成人の割合が高く、14歳以下の分離は20%、15歳以上が80%を占めた。アデノウイルスはしばしば下気道炎／肺炎患者からの分離が報告される。本年の集計で下気道炎／肺炎が報告された例は、アデノ1型7、2型11、3型15、4型1、5型5、6型1で、それぞれ臨床症状が報告された例の1.5～6.6%にあたる。また、アデノ14型の1例も下気道炎／肺炎例からの検出であった。

アデノウイルスの検出は大部分細胞培養によるものであるが、アデノ41型の3例はELISAによる検出報告である。また、1989年の検出報告中、電顕による検出が51例、さらに、ラテックス凝集反応による検出が17例報告された。これらはいずれも型未同定である。

単純ヘルペスウイルス

単純ヘルペスウイルスは675例の分離が報告された。このうち458(67.9%)が地研、33(4.9%)が病院・大学、184(27.3%)が民間検査所からの報告である。血清型が決定された報告は579例で、これは単純ヘルペス報告数の85.8%(前年は80.0%)にあたり、毎年少しずつ増加している。このうち1型は466(80.5%)、2型が113(19.5%)であった。分離材料が報告されたのは合計670例で、うち、1型464、2型111、型不明95である。1型は鼻咽喉から276(59.5%)、皮膚病巣から180(38.8%)、眼ぬぐい液から16(3.4%)が分離された。また、髄液、尿、剖検例からの分離が各1例報告された。一方、2型の分離は、皮膚病巣109(98.2%)が大部分を占め、これ以外では眼ぬぐい液および髄液から各1例が報告されたのみで、鼻咽喉からの分離はなかった。臨床症状が報告された1型360例および2型62例についてみると、多く報告された臨床症状は、1型では発熱(58.9%)、口内炎(38.6%)、上気道炎(36.4%)、水疱(25.6%)、ついで発疹(8.3%)、泌尿生殖器疾患(7.8%)、さらに胃腸炎、角膜炎／結膜炎およびヘルパンギーナが3.1～6.1%に報告された。2型では62例中43(69.4%)に泌尿生殖器疾患が報告され、これ以外の臨床症状としては、水疱が32例、発疹が7例、発熱5例などが報告された。本年は単純ヘルペス分離例の髄膜炎は1型に2例、2型に1例報告され、髄液からの分離が1型、2型に各1例ずつ報告された。脳炎の報告はなかった。

現在の病原体情報システムでは検体の種類“皮膚病巣”の中に陰部尿道頸管擦過(分泌)物が他の水疱材料と同一区分で報告されているために、現状では検出材料から陰部ヘルペスを他の感染と区別することは困難である。臨床診断名として陰部ヘルペスが報告された例からの分離をみると、1型33例、2型83例、型不明1例であった。単純ヘルペスウイルス検出報告の主流は細胞培養によるものであるが、1型では53例(11.4%)、2型では57例(50.4%)が蛍光抗体法(F A法)によっている。

水痘・帯状疱疹ウイルス、サイトメガロウイルス

この2つのウイルスの分離はとくに民間検査所から多く報告される。

水痘・帯状疱疹ウイルスの分離は36例(前年は42例)が報告された。1例が地研から、2例が病院・大学から、他は民間検査所からの報告である。分離材料は皮膚病巣から34例、鼻咽喉材料

から2例が分離された。

サイトメガロウイルスは347（前年は437）の分離が報告された。333（96.0％）は民間検査所からの報告である。0歳児の分離が131例（年齢がわかった報告例の37.8％）、1歳児が42例（同12.1％）であった。分離材料は尿254（73.2％）、鼻咽喉91（26.2％）、その他9例が報告された。

リケッチア・ツツガムシ

1989年はヒトからのリケッチア・ツツガムシの分離報告はなかった。

クラミジア

本システムにおけるクラミジアの検出報告は1986年に始まり、この年48例、1987年には488例、1988年には384例が報告された。1989年のクラミジアの報告は302例であった。1989年にクラミジアの検出を報告したのは10機関で、報告数が多かった順に長野県（77）、新潟県（65）、石川県（36）、熊本県（31）、広島市（28）、国立京都病院（26）、大分県（24）、川崎市（10）、京都市（4）、和歌山県（1）である。

検出方法は188（62.3％）がFA、83（27.5％）が細胞培養、31（10.3％）がELISAによる。現在、ELISAによる検出キットはクラミジア・トラコマチスとクラミジア・シッタンの区別はできないが、泌尿生殖器材料からの検出である場合はクラミジア・トラコマチスとみなされる。本年は眼ぬぐい液からの分離が結膜炎例から1件報告された。本年のクラミジアの検出報告はすべて15歳以上（男159例、女143例）で、年齢が報告された例のうち、15～19歳が27例（9.0％）、20～29歳および30～39歳がそれぞれ132例（44.0％）および88例（29.3％）であった。

マイコプラズマ

マイコプラズマによる異型肺炎は4年周期で流行することが知られている。前年（1988年）は流行年にあたり、234件が報告された。本年は流行の終息を反映し、64例に減少した。分離を報告したのは6機関で、報告数は京都市（45）、高知県（7）、川崎市（5）、神奈川県（4）、広島市（2）、静岡県（1）である。報告は1～8月に分散し、9月以降は12月に4例が報告されたのみである。検出年齢は大部分が15歳以下で、1歳が最も多く13例、さらに成人では30代に2例が報告された。臨床症状は発熱が54（84.4％）、上気道炎29（45.3％）、胃腸炎19例（29.7％）、下気道炎／肺炎17（26.6％）などが報告された。

<註> 本報告における1989年のウイルス検出報告数は1990年9月30日までに事務局に報告された集計によるものである。

協力機関一覧

協力地方衛生研究所

List of prefectural and municipal public health institutes participating in the reporting system

Code number	県・市	Prefecture /city	地方衛生研究所	Institute
011	北海道	Hokkaido P.	北海道立衛生研究所	Hokkaido Institute of Public Health
012	札幌市	Sapporo C.	札幌市衛生研究所	Sapporo City Institute of Public Health
013	函館市	Hakodate C.	函館市衛生試験所	Hakodate City Institute of Public Health Research
021	青森県	Aomori P.	青森県環境保健センター	Aomori Prefectural Institute of Public Health
031	岩手県	Iwate P.	岩手県衛生研究所	Iwate Prefectural Institute of Public Health
041	宮城県	Miyagi P.	宮城県保健環境センター	Miyagi Prefectural Institute of Public Health and Environment
042	仙台市	Sendai C.	仙台市衛生研究所	Sendai Municipal Institute of Public Health
051	秋田県	Akita P.	秋田県衛生科学研究所	Akita Prefectural Institute of Public Health
061	山形県	Yamagata P.	山形県衛生研究所	Yamagata Prefectural Institute of Public Health
071	福島県	Fukushima P.	福島県衛生公害研究所	Fukushima Institute of Health
081	茨城県	Ibaraki P.	茨城県衛生研究所	Ibaraki Prefectural Institute of Health
091	栃木県	Tochigi P.	栃木県衛生研究所	Tochigi Prefectural Hygienic Institute
101	群馬県	Gunma P.	群馬県衛生公害研究所	Gunma Prefectural Institute of Public Health and Environmental Sciences
111	埼玉県	Saitama P.	埼玉県衛生研究所	Saitama Institute of Public Health
121	千葉県	Chiba P.	千葉県衛生研究所	Public Health Laboratory of Chiba Prefecture
131	東京都	Tokyo M.	東京都立衛生研究所	Tokyo Metropolitan Research Laboratory of Public Health
141	神奈川県	Kanagawa P.	神奈川県衛生研究所	Kanagawa Prefectural Public Health Laboratory
142	横浜市	Yokohama C.	横浜市衛生研究所	Yokohama City Institute of Public Health
143	川崎市	Kawasaki C.	川崎市衛生研究所	Public Health Research Institute of The City of Kawasaki
144	横須賀市	Yokosuka C.	横須賀市衛生試験所	Yokosuka City Institute of Public Health
151	新潟県	Niigata P.	新潟県衛生公害研究所	Niigata Prefectural Research Laboratory for Health and Environment
152	新潟市	Niigata C.	新潟市衛生試験所	Niigata City Institute of Public Health
161	富山県	Toyama P.	富山県衛生研究所	Toyama Institute of Health
171	石川県	Ishikawa P.	石川県衛生公害研究所	Ishikawa Research Laboratory for Public Health and Environment
181	福井県	Fukui P.	福井県衛生研究所	Fukui Prefectural Institute of Public Health
191	山梨県	Yamanashi P.	山梨県衛生公害研究所	Yamanashi Institute for Public Health
201	長野県	Nagano P.	長野県衛生公害研究所	Nagano Research Institute for Health and Pollution
211	岐阜県	Gifu P.	岐阜県衛生研究所	Gifu Prefectural Institute of Public Health
212	岐阜市	Gifu C.	岐阜市衛生試験所	Hygienic Laboratory of Gifu City
221	静岡県	Shizuoka P.	静岡県衛生環境センター	Shizuoka Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
222	静岡市	Shizuoka C.	静岡市衛生試験所	Shizuoka City Institute of Public Health
231	愛知県	Aichi P.	愛知県衛生研究所	Aichi Prefectural Institute of Public Health
232	名古屋	Nagoya C.	名古屋市衛生研究所	Nagoya City Health Research Institute
241	三重県	Mie P.	三重県衛生研究所	Mie Institute of Public Health
251	滋賀県	Shiga P.	滋賀県立衛生環境センター	Shiga Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
261	京都府	Kyoto P.	京都府衛生公害研究所	Kyoto Prefectural Institute of Hygienic and Environmental Sciences
262	京都市	Kyoto C.	京都市衛生研究所	Kyoto City Institute of Public Health

271	大阪府	Osaka P.	大阪府立公衆衛生研究所	Osaka Prefectural Institute of Public Health
272	大阪市	Osaka C.	大阪市立環境科学研究所	Osaka City Institute of Public Health and Environmental Sciences
273	堺市	Sakai C.	堺市衛生研究所	Sakai City Institute of Public Health
281	兵庫県	Hyogo P.	兵庫県立衛生研究所	Public Health Institute of Hyogo Prefecture
282	神戸市	Kobe C.	神戸市環境保健研究所	Public Health Institute of Kobe City
283	姫路市	Himeji C.	姫路市環境衛生研究所	Himeji City Research Institute of Public Health
284	尼崎市	Amagasaki C.	尼崎市立衛生研究所	Amagasaki City Institute of Public Health
291	奈良県	Nara P.	奈良県衛生研究所	Nara Prefectural Institute of Public Health
301	和歌山県	Wakayama P.	和歌山県衛生公衆研究センター	Wakayama Prefectural Research Center of Environment and Public Health
302	和歌山市	Wakayama C.	和歌山市衛生研究所	Wakayama City Institute of Public Health
311	鳥取県	Tottori P.	鳥取県衛生研究所	Tottori Prefectural Public Health Laboratory
321	島根県	Shimane P.	島根県衛生公衆研究所	Shimane Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
331	岡山県	Okayama P.	岡山県環境保健センター	Okayama Prefectural Institute of Environmental Science and Public Health
341	広島県	Hiroshima P.	広島県衛生研究所	Hiroshima Prefectural Institute of Public Health
342	広島市	Hiroshima C.	広島市衛生研究所	Hiroshima City Institute of Public Health
351	山口県	Yamaguchi P.	山口県衛生公衆研究センター	Yamaguchi Prefectural Research Institute of Health
361	徳島県	Tokushima P.	徳島県環境保健センター	The Tokushima Prefectural Institute of Public Health and Environmental Sciences
371	香川県	Kagawa P.	香川県衛生研究所	Kagawa Prefectural Institute of Public Health
381	愛媛県	Ehime P.	愛媛県立衛生研究所	Ehime Prefectural Institute of Public Health
391	高知県	Kochi P.	高知県衛生研究所	Public Health Institute of Kochi Prefecture
401	福岡県	Fukuoka P.	福岡県衛生公衆センター	Fukuoka Environmental Research Center
402	福岡市	Fukuoka C.	福岡市衛生試験所	Fukuoka City Institute of Public Health
403	北九州市	Kitakyushu C.	北九州市環境衛生研究所	Kitakyushu Municipal Institute of Environmental Health Sciences
411	佐賀県	Saga P.	佐賀県衛生研究所	Saga Prefectural Institute of Public Health
421	長崎県	Nagasaki P.	長崎県衛生公衆研究所	Nagasaki Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
431	熊本県	Kumamoto P.	熊本県衛生公衆研究所	Kumamoto Prefectural Institute of Public Health
432	熊本市	Kumamoto C.	熊本市保健衛生研究所	Kumamoto Municipal Institute of Public Health
441	大分県	Oita P.	大分県公衆衛生センター	Institute of Environmental Pollution and Public Health, Oita Prefecture
451	宮崎県	Miyazaki P.	宮崎県衛生環境研究所	Miyazaki Prefectural Public Health Laboratory
461	鹿児島県	Kagoshima P.	鹿児島県衛生研究所	Kagoshima Prefectural Institute of Public Health
471	沖縄県	Okinawa P.	沖縄県公衆衛生研究所	Okinawa Prefectural Institute for Public Health

P. : Prefecture C. : City M. : Metropolitan

協力検疫所	List of quarantine stations participating in the reporting system
121 成田空港検疫所	Narita Airport Quarantine Station
131 成田空港検疫所東京空港出張所	Tokyo Airport Detached Office, Narita Airport Quarantine Station
234 名古屋検疫所名古屋空港出張所	Nagoya Airport Detached Office, Nagoya Quarantine Station
273 大阪空港検疫所	Osaka Airport Quarantine Station
331 神戸検疫所水島支所	Mizushima Branch Office, Kobe Quarantine Station
341 広島検疫所	Hiroshima Quarantine Station
401 門司検疫所	Moji Quarantine Station

403	博多検疫所福岡空港出張所	Fukuoka Airport Detached Office, Hakata Quarantine Station
424	長崎検疫所長崎空港出張所	Nagasaki Airport Detached Office, Nagasaki Quarantine Station
431	長崎検疫所熊本空港出張所	Kumamoto Airport Detached Office, Nagasaki Quarantine Station
442	門司検疫所六分空港出張所	Oita Airport Detached Office, Moji Quarantine Station
472	那覇検疫所那覇空港支所	Naha Airport Branch Office, Naha Quarantine Station

病院・大学・民間検査所

List of participating laboratories other than prefectural and municipal public health institutes in the virus reporting system

602	国立京都病院	Kyoto National Hospital Virus Research Center
608	国立館江病院	Sabae National Hospital
604	エスアールエル	SRL, Inc.
611	三菱油化ビーシーエル	Mitsubishi Yuka Eic-Clinical Laboratories Inc.

協力都市立伝染病院

List of Infectious Diseases Hospitals participating in the reporting system

市立札幌病院南ヶ丘分院	Sapporo City General Hospital, Minamigaoka Branch
東京都立墨島病院	Tokyo Metropolitan Toshima General Hospital
東京都立駒込病院	Tokyo Metropolitan Komagome General Hospital
東京都立墨東病院	Tokyo Metropolitan Bokuto General Hospital
東京都立荏原病院	Tokyo Metropolitan Chiba General Hospital
川崎市立川崎病院	Kawasaki Municipal Hospital
横浜市立万治病院	Yokohama Municipal Manji Hospital
名古屋市立東市民病院	Nagoya City Higashi General Hospital
京都市立病院	Kyoto City Hospital
大阪市立桃山病院	Osaka Municipal Momoyama Hospital Infectious Diseases Center
神戸市立中央市民病院	Kobe Municipal Central Hospital
広島市立舟人病院	Hiroshima City Funairi Hospital
北九州市立朝日ヶ丘病院	Kitakyushu Municipal Asahigaoka Hospital
福岡市立こども病院感染症センター	Fukuoka Municipal Children's Hospital Infectious Diseases Center

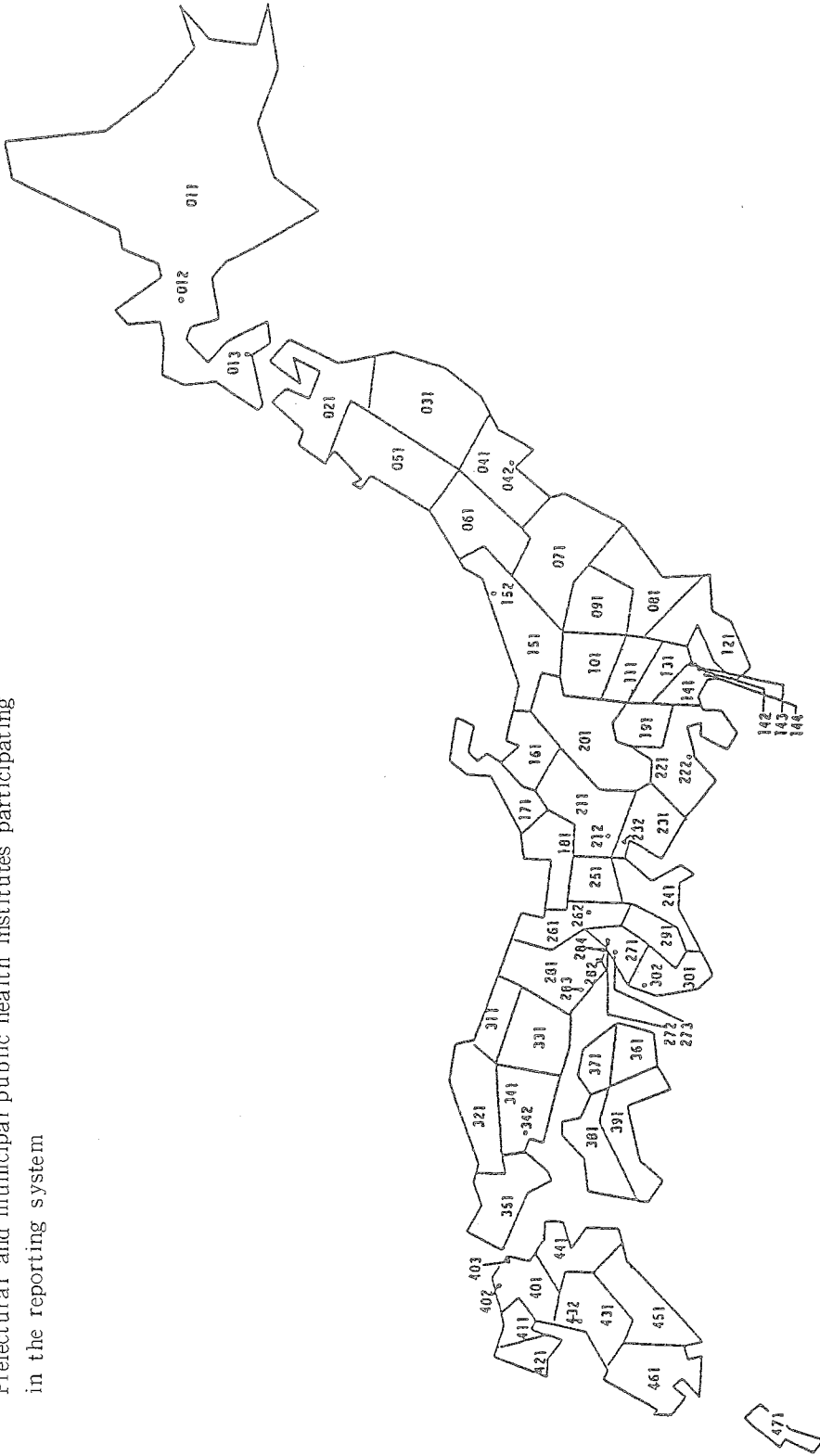
協力医療機関

札幌医科大学病院、北海道大学病院、国立札幌病院、市立札幌病院、札幌臨床検査センター、勤医館中央病院、通信病院、大船臨床検査所、五所川原市立西北中央病院、むつ総合病院、八戸市立市民病院、弘前市医師会成人病検診センター、青森県立中央病院、平鹿総合病院、山本総合総合病院、御阿市立荘内病院、山形県立新庄病院、北村山公立病院、山形県立中央病院、徳田総合病院、至誠堂総合病院、小白川至誠堂病院、東北中央病院、山形市立病院済生徳、山形市医師会市民保健センター、山形大学医学部附属病院、山形県立河北病院、米沢市立病院、長井市立病院、南陽市立総合病院、公立高島病院、三友堂病院、済生会宇都宮病院、がんセンター東毛病院、健林厚生病院、伊勢崎市民病院、前橋赤十字病院、群馬中央総合病院、国立高崎病院、原町赤十字病院、富岡厚生病院、川口市立病院、大宮赤十字病院、千葉市立病院、頸痛病院、長岡赤十字病院、県立ガンセンター新潟病院、新潟市民病院、金沢医科大学病院、社会保険崎和総合病院、石川県立中央病院、公立能登総合病院、金沢市立病院、金沢赤十字病院、国立金沢病院、金沢大学医学部附属病院、石川県医師会臨床検査センター、石川県予防医学協会検査センター、北陸血研研究所検査センター、女医厚生科学研究所検査センター、公立石川中央病院、市立小松総合病院、公立加賀中央病院、福井県立病院、山梨県立中央病院、国立甲府病院、市立甲府病院、甲府共立病院、社会保険山梨病院、巨摩共立病院、山梨県大府農病院、石町立峡東病院、山梨療養所、富士宮

田市立病院、沼津市立病院、国立東静岡病院、富士中央病院、富士宮市立病院、総合病院清水厚生病院、共立蒲原総合病院、県立総合病院、県立こども病院、静岡赤十字病院、焼津市立総合病院、市立島田市民病院、榛原総合病院、共立菊川病院、磐田市立総合病院、浜松赤十字病院、遠州総合病院、聖隷浜松病院、寺林小児科病院、豊橋市民病院、愛知県厚生農業協同組合連合会厚生病院、市立岡崎病院、名古屋市立東市民病院、名古屋市立城北病院、名古屋市立城西病院、名古屋市立緑市民病院、名古屋市立守山市民病院、名古屋市立大学病院、大塚市民病院、済生会滋賀県病院、近江八幡市民病院、長浜赤十字病院、関西医科大学附属病院、大阪府立羽曳野病院、市立東佐野病院、松下記念病院、箕面市立病院、市立吹田市民病院、姫路市立御立病院、県立奈良病院、県立五條病院、土庫病院、県立奈良医大附属病院、天理よろず相談所病院、吉田病院、奈良市医師会検査センター、大和高田市立病院、国立奈良病院、県立三室病院、社会保険紀南総合病院、島根県立中央病院、松江赤十字病院、倉敷中央病院、岡山済生会総合病院、総合病院岡山赤十字病院、広島市立舟入病院、国立呉病院、国立福山病院、広島大学附属病院、県立広島病院、広島赤十字病院、社会保険広島市民病院、広島市立安佐市民病院、厚生連広島総合病院、厚生連府中総合病院、医療生協広島共立病院、東洋病院、日本鋼管福山病院、三菱三原病院、広島市医師会臨床検査センター、福山市医師会臨床検査センター、呉共済病院、福山市立市民病院、厚生連吉田総合病院、公立学校共済中国中央病院、三原赤十字病院、国立療養所賀茂病院、呉市医師会臨床検査センター、広島記念病院、広島鉄道病院、中電病院、厚生連尾道総合病院、中国労災病院、双三中央病院、安芸郡医師会臨床検査センター、山口県立中央病院、香川県立中央病院、高松赤十字病院、高松市民病院、四国鉄道病院、農協組合屋島病院、国立善通寺病院、国立香川小児病院、佐賀県立病院、社会保険佐賀病院、国立佐賀病院、国立嬉野病院、国立療養所佐賀病院、唐津赤十字病院、長崎大学医学部附属病院、長崎市立病院成人病センター、大村市立病院、佐世保共済病院、熊本大学医学部中央検査室、国立熊本病院、熊本市民病院、沖縄県立名護病院、沖縄県立那覇病院、沖縄県立南部病院、沖縄県立宮古病院、沖縄県立八重山病院、那覇市立病院、那覇医師会臨床検査センター、沖縄県立中部病院

協力地方衛生研究所所在地

Prefectural and municipal public health institutes participating in the reporting system



第 3 章 患 者 情 報 集 計

1. 平成元年全国、週別・疾病別報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1939

週 week	1. 肺炎 cases by pneumonia		2. 傷寒 cases by typhoid fever		3. 水痘 cases by chickenpox		4. 流行性下痢症 cases by bacillary dysentery		5. 百日咳 cases by pertussis		6. 溶血性連鎖球菌 cases by streptococcal infection		7. 鼠疫肺炎 cases by septical pneumonia		8. 腸炎 cases by gastroenteritis	
	報告数 reported cases	一定点当り incidence	報告数 reported cases	一定点当り incidence	報告数 reported cases	一定点当り incidence	報告数 reported cases	一定点当り incidence	報告数 reported cases	一定点当り incidence	報告数 reported cases	一定点当り incidence	報告数 reported cases	一定点当り incidence	報告数 reported cases	一定点当り incidence
01週	476	0.22	941	0.39	637	2.35	3834	1.61	54	0.02	758	0.32	767	0.32	761	0.32
02週	522	0.22	1200	0.50	5934	2.90	4681	1.96	81	0.02	919	0.39	991	0.39	915	0.39
03週	464	0.22	936	0.35	3195	1.34	3195	1.34	56	0.02	937	0.39	685	0.33	915	0.33
04週	534	0.22	1064	0.43	6108	2.56	3251	1.36	91	0.04	1050	0.44	785	0.33	974	0.38
05週	561	0.24	912	0.38	4132	1.72	4023	1.69	78	0.03	1084	0.45	720	0.30	1059	0.40
06週	454	0.19	888	0.37	4989	2.09	2977	1.25	70	0.03	958	0.40	684	0.28	1011	0.38
07週	579	0.24	1420	0.59	5469	2.22	4558	1.91	91	0.05	1239	0.48	678	0.28	1318	0.47
08週	525	0.22	1522	0.64	5385	2.26	4470	1.82	86	0.04	1251	0.52	668	0.28	1170	0.40
09週	570	0.24	1880	0.79	5679	2.37	4815	2.05	106	0.04	1236	0.58	710	0.32	1295	0.48
10週	689	0.29	2239	0.94	5658	2.37	5995	2.51	88	0.04	1236	0.58	774	0.32	923	0.38
11週	640	0.27	2329	0.93	5620	2.35	5361	2.25	74	0.03	1301	0.55	785	0.33	897	0.36
12週	713	0.30	2533	1.07	5337	2.24	5776	2.42	76	0.03	1077	0.42	677	0.30	692	0.26
13週	766	0.32	2938	1.23	5333	2.29	5680	2.42	85	0.04	1006	0.42	721	0.30	699	0.26
14週	744	0.31	3329	1.39	5397	2.26	5533	2.37	73	0.03	753	0.37	707	0.30	697	0.26
15週	811	0.34	3425	1.45	5172	2.17	5198	2.22	98	0.04	878	0.44	707	0.30	697	0.26
16週	713	0.30	3281	1.28	4983	2.09	4327	1.97	93	0.04	1044	0.44	726	0.30	697	0.26
17週	751	0.31	3734	1.44	4880	2.08	4524	2.02	93	0.04	867	0.36	726	0.30	697	0.26
18週	751	0.31	3734	1.44	4880	2.08	4524	2.02	93	0.04	867	0.36	726	0.30	697	0.26
19週	900	0.38	3761	1.53	5514	2.31	4873	2.22	124	0.05	962	0.50	765	0.32	699	0.27
20週																
21週	949	0.42	2850	1.19	6233	2.57	4835	2.03	128	0.05	1207	0.51	731	0.31	654	0.27
22週	1003	0.42	3085	1.21	6384	2.59	6288	2.68	168	0.05	1341	0.56	850	0.35	621	0.27
23週	916	0.38	3524	1.38	6143	2.43	6388	2.82	158	0.05	1498	0.63	847	0.35	599	0.27
24週	847	0.33	3417	1.33	5689	2.33	6025	2.66	95	0.04	1544	0.65	828	0.35	619	0.28
25週	797	0.30	3322	1.30	5430	2.22	6348	2.66	92	0.04	1521	0.64	747	0.31	536	0.25
26週	707	0.29	3229	1.35	5436	2.22	6739	2.81	110	0.05	1279	0.54	668	0.28	494	0.21
27週	621	0.26	2470	1.03	5455	2.29	6637	2.91	80	0.03	1222	0.51	668	0.28	436	0.21
28週	519	0.22	2141	0.90	5083	2.15	6937	2.98	80	0.03	1110	0.47	768	0.32	436	0.21
29週	487	0.20	1453	0.61	3589	1.50	6048	2.53	89	0.04	810	0.34	737	0.31	363	0.16
30週																
31週	410	0.17	1026	0.43	2176	1.47	5984	2.51	90	0.04	666	0.28	807	0.34	332	0.15
32週	390	0.16	954	0.41	2048	1.41	5161	2.16	105	0.05	544	0.23	820	0.34	315	0.16
33週	379	0.15	885	0.36	1998	1.40	3945	1.61	95	0.04	476	0.20	628	0.25	299	0.15
34週	363	0.14	833	0.33	1851	1.35	3845	1.61	85	0.04	494	0.22	638	0.25	299	0.15
35週	381	0.15	860	0.34	1904	1.37	3776	1.61	100	0.05	531	0.22	638	0.25	299	0.15
36週	388	0.15	950	0.38	2102	1.48	3826	1.61	99	0.05	570	0.23	651	0.25	319	0.16
37週	297	0.12	1109	0.45	1927	1.40	3342	1.40	92	0.05	543	0.23	581	0.22	306	0.15
38週	297	0.12	1109	0.45	1927	1.40	3342	1.40	92	0.05	543	0.23	581	0.22	306	0.15
39週																
40週																
41週	254	0.11	943	0.38	1343	1.00	3102	1.30	88	0.04	829	0.35	609	0.26	348	0.16
42週	292	0.12	997	0.40	1572	1.19	3129	1.30	131	0.05	1055	0.42	629	0.26	348	0.16
43週	299	0.13	1397	0.56	1997	1.50	3280	1.37	111	0.05	1352	0.57	643	0.28	356	0.16
44週	306	0.13	1315	0.52	2312	1.72	3268	1.37	94	0.04	1402	0.59	678	0.28	399	0.18
45週	337	0.14	1738	0.67	2880	2.12	3774	1.58	97	0.04	1621	0.68	754	0.32	464	0.21
46週	365	0.15	1666	0.61	3085	2.29	3561	1.58	80	0.04	1674	0.74	763	0.32	528	0.24
47週	345	0.14	1777	0.67	3314	2.39	3191	1.34	71	0.04	1853	0.80	704	0.32	588	0.27
48週	312	0.13	1699	0.61	3948	2.99	3591	1.50	89	0.04	1918	0.80	848	0.36	718	0.31
49週	369	0.15	2207	0.88	4029	3.00	3614	1.51	93	0.04	2149	0.90	935	0.36	1046	0.41
50週	416	0.17	2227	0.91	4850	3.40	3350	1.40	77	0.03	2149	0.90	864	0.36	1367	0.51
51週	430	0.18	294	0.12	4544	1.90	3496	1.45	88	0.04	2015	0.84	771	0.32	1567	0.56
52週	389	0.16	254	0.11	4520	1.88	3146	1.32	96	0.04	1676	0.70	763	0.32	1491	0.56

9. 乳児嘔吐下痢症 infantile vomiting and diarrhea 総数	10. 手足口病 hand-foot-and-mouth disease 総数	11. 伝染性紅斑 erythema infectiosum 総数	12. 突発性発疹 exanthema subitum 総数	13. ヘルパンギーナ herpangia 総数	14. MCLS (川崎病) acute febrile mucocutaneous lymphode syndrome 総数	15. 咽頭結核(小・内) pharyngo-conjunctival fever (pediatric and internal medicine) 総数	16. インフルエンザ influenza 総数
発症当たり incidence	発症当たり incidence	発症当たり incidence	発症当たり incidence	発症当たり incidence	発症当たり incidence	発症当たり incidence	発症当たり incidence
01週	1.61	0.02	0.05	0.48	0.03	0.01	0.01
02週	1.68	0.04	0.07	0.72	0.03	0.01	0.01
03週	3767	0.03	0.10	0.63	0.03	0.01	0.01
04週	3624	0.03	0.11	0.66	0.04	0.01	0.01
05週	3897	0.03	0.08	0.65	0.04	0.01	0.01
06週	3780	0.03	0.09	0.65	0.04	0.01	0.01
07週	4149	0.03	0.07	0.62	0.03	0.01	0.01
08週	3482	0.03	0.07	0.69	0.04	0.02	0.02
09週	2957	0.03	0.08	0.74	0.04	0.01	0.01
10週	10021	0.03	0.08	0.74	0.04	0.01	0.01
11週	3843	0.03	0.09	0.76	0.05	0.01	0.01
12週	4021	0.03	0.07	0.72	0.05	0.01	0.01
13週	3767	0.03	0.06	0.74	0.05	0.01	0.01
14週	3624	0.02	0.08	0.77	0.05	0.01	0.01
15週	3897	0.03	0.08	0.82	0.06	0.01	0.01
16週	3780	0.03	0.09	0.88	0.07	0.01	0.01
17週	4149	0.03	0.09	0.88	0.10	0.02	0.02
18週	3482	0.03	0.06	0.65	0.09	0.00	0.00
19週	2957	0.03	0.07	0.55	0.14	0.00	0.00
20週	1156	0.03	0.08	0.76	0.23	0.01	0.01
21週	1165	0.03	0.07	0.77	0.21	0.00	0.00
22週	0.49	0.03	0.08	0.80	0.27	0.01	0.01
23週	0.41	0.03	0.07	0.76	0.41	0.02	0.02
24週	0.37	0.03	0.08	0.80	0.39	0.01	0.01
25週	0.89	0.02	0.09	0.87	0.22	0.02	0.02
26週	0.39	0.03	0.09	0.83	0.29	0.02	0.02
27週	0.32	0.03	0.07	0.86	0.27	0.02	0.02
28週	0.23	0.03	0.09	0.86	0.24	0.02	0.02
29週	0.23	0.03	0.06	0.83	0.21	0.02	0.02
30週	0.20	0.03	0.06	0.83	0.27	0.02	0.02
31週	0.17	0.03	0.05	0.83	0.21	0.02	0.02
32週	0.14	0.03	0.05	0.83	0.21	0.02	0.02
33週	0.14	0.03	0.02	0.85	0.24	0.02	0.02
34週	0.15	0.03	0.02	0.89	0.22	0.02	0.02
35週	0.16	0.03	0.03	0.89	0.24	0.02	0.02
36週	0.16	0.03	0.02	0.85	0.23	0.02	0.02
37週	0.16	0.03	0.02	0.85	0.23	0.02	0.02
38週	0.14	0.03	0.02	0.85	0.23	0.02	0.02
39週	0.14	0.03	0.02	0.85	0.23	0.02	0.02
40週	0.12	0.03	0.02	0.85	0.23	0.02	0.02
41週	0.24	0.03	0.01	0.73	0.16	0.01	0.01
42週	0.24	0.03	0.02	0.75	0.16	0.01	0.01
43週	0.29	0.03	0.02	0.75	0.16	0.01	0.01
44週	0.46	0.03	0.02	0.75	0.16	0.01	0.01
45週	0.46	0.03	0.02	0.75	0.16	0.01	0.01
46週	0.95	0.03	0.02	0.75	0.16	0.01	0.01
47週	0.47	0.03	0.02	0.75	0.16	0.01	0.01
48週	0.47	0.03	0.02	0.75	0.16	0.01	0.01
49週	0.47	0.03	0.02	0.75	0.16	0.01	0.01
50週	0.22	0.03	0.02	0.75	0.16	0.01	0.01
51週	0.24	0.03	0.02	0.75	0.16	0.01	0.01
52週	0.24	0.03	0.02	0.75	0.16	0.01	0.01

17. 咽頭結核炎(眼)		18. 急性病毒性結膜炎		19. 急性出血性結膜炎	
pharyngo-conjunctival fever (ophthalmitis)	急性当たり 報告数	epidemic keratoconjunctivitis	急性当たり 報告数	acute hemorrhagic conjunctivitis	急性当たり 報告数
reported cases	incidence	reported cases	incidence	reported cases	incidence
1208	4.44	2299	81.98	972	3.57
01週	0.04	321	1.18	0	0.07
02週	0.05	389	1.43	224	0.08
03週	0.04	315	1.16	224	0.08
04週	0.06	301	1.11	1	0.00
05週	0.03	273	1.00	27	0.07
06週	0.04	268	0.98	21	0.07
07週	0.05	321	1.18	24	0.08
08週	0.06	311	1.23	29	0.09
09週	0.06	311	1.34	29	0.11
10週	0.07	365	1.34	23	0.08
11週	0.05	339	1.25	25	0.08
12週	0.03	332	1.22	14	0.05
13週	0.03	336	1.24	14	0.05
14週	0.04	335	1.23	15	0.06
15週	0.07	292	1.07	15	0.06
16週	0.01	351	1.29	22	0.08
17週	0.05	280	1.03	19	0.07
18週	0.06	302	1.11	18	0.07
19週	0.06	370	1.36	22	0.08
20週	0.08	390	1.43	22	0.08
21週	0.08	350	1.25	5	0.02
22週	0.09	415	1.53	22	0.08
23週	0.07	434	1.60	8	0.03
24週	0.07	424	1.56	1	0.00
25週	0.10	451	1.67	22	0.08
26週	0.10	456	1.68	22	0.08
27週	0.10	477	1.68	20	0.07
28週	0.10	524	2.29	17	0.06
29週	0.12	560	2.06	18	0.07
30週	0.17	607	2.23	19	0.07
31週	0.15	634	2.33	14	0.05
32週	0.22	682	2.51	11	0.04
33週	0.25	690	2.54	14	0.05
34週	0.16	734	2.70	11	0.04
35週	0.23	625	2.30	9	0.03
36週	0.18	590	2.17	13	0.05
37週	0.14	579	2.13	14	0.05
38週	0.14	579	2.13	18	0.07
39週	0.11	645	2.37	29	0.11
40週	0.07	494	1.82	21	0.08
41週	0.04	471	1.73	16	0.06
42週	0.04	463	1.70	16	0.06
43週	0.09	509	1.87	14	0.05
44週	0.07	490	1.80	16	0.06
45週	0.07	476	1.76	16	0.06
46週	0.08	376	1.38	3	0.01
47週	0.04	376	1.38	3	0.01
48週	0.05	376	1.38	3	0.01
49週	0.04	351	1.29	1	0.00
50週	0.04	325	1.19	1	0.00
51週	0.06	263	0.97	9	0.03
52週	0.06	332	1.22	16	0.06

2. 平成元年全国、疾病別。月別報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by month and disease, 1989

疾病名 disease	報告数 reported cases	今年 今年 今年	1月 1月	2月 2月	3月 3月	4月 4月	5月 5月	6月 6月	7月 7月	8月 8月	9月 9月	10月 10月	11月 11月	12月 12月	一定点当たり	
															報告数 reported cases	今年 今年
1. MCLS (川崎病) acute febrile mucocutaneous lymphoid syndrome	報告数	今年 1597	129	162	180	161	155	178	138	151	112	92	100	91	0.18	0.23
	一定点当たり incidence	昨年 1565	147	124	137	93	115	148	148	151	137	111	108	116	0.22	0.23
2. ウイルス肝炎 viral hepatitis	報告数	今年 3017	215	363	448	430	291	234	218	174	158	155	185	146	0.36	0.39
	一定点当たり incidence	昨年 3164	264	358	356	324	357	314	210	219	196	185	182	199	0.36	0.39
3. A型肝炎 hepatitis A	報告数	今年 1081	55	195	275	230	131	63	40	18	17	11	22	24	0.04	0.05
	一定点当たり incidence	昨年 949	66	166	174	142	139	99	49	31	14	8	14	47	0.03	0.03
4. B型肝炎 hepatitis B	報告数	今年 978	92	80	86	85	82	95	102	73	68	76	78	60	0.17	0.18
	一定点当たり incidence	昨年 1057	94	92	76	85	120	94	75	87	85	82	91	76	0.17	0.18
5. その他のウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	報告数	今年 953	58	88	87	114	78	76	76	83	73	68	85	62	0.15	0.15
	一定点当たり incidence	昨年 1158	104	100	106	97	98	121	86	101	97	95	77	76	0.15	0.15
6. 感染性髄膜炎 meningitis	報告数	今年 5061	143	136	221	295	405	610	1079	758	491	414	290	219	0.19	0.15
	一定点当たり incidence	昨年 2763	98	86	75	110	129	313	511	488	296	235	193	232	0.19	0.15
7. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	報告数	今年 308	30	21	23	32	28	26	31	21	30	17	38	20	0.06	0.06
	一定点当たり incidence	昨年 342	20	23	16	32	21	35	34	52	24	26	27	32	0.06	0.06
8. 菌血症 septic bacteraemia	報告数	今年 4753	113	115	198	272	377	584	1048	737	461	397	252	199	0.05	0.06
	一定点当たり incidence	昨年 2426	78	63	59	78	108	278	477	436	274	209	166	200	0.05	0.06
9. その他	報告数	今年 925	22	22	39	53	73	114	204	143	90	77	49	39	0.04	0.03
	一定点当たり incidence	昨年 474	15	12	12	15	21	54	93	85	54	41	32	39	0.04	0.03

病名・学名英 encephalomyelitis	報告数 reported cases	今年 昨年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
			25 28	15 25	13 39	23 33	19 26	12 23	17 25	21 25	19 20	15 15	19 21	16 12
0. 脳炎 encephalitis	報告数	今年 昨年	0.42 0.58	0.03 0.05	0.03 0.08	0.04 0.06	0.04 0.05	0.02 0.04	0.03 0.05	0.04 0.05	0.04 0.03	0.04 0.04	0.03 0.02	0.03 0.05
	定点当たり incidence	今年 昨年	152 204	10 18	9 24	17 26	12 20	10 13	8 10	17 17	16 17	17 14	14 14	11 6
10. 脳炎 encephalitis	報告数	今年 昨年	0.30 0.40	0.04 0.04	0.02 0.05	0.03 0.05	0.02 0.04	0.02 0.03	0.02 0.03	0.02 0.03	0.03 0.03	0.03 0.03	0.02 0.01	0.02 0.03
	定点当たり incidence	今年 昨年	31 47	4 2	1 7	4 2	3 2	1 8	4 6	5 1	5 1	3 4	2 4	3 3
11. 脳症 encephalopathy	報告数	今年 昨年	0.06 0.09	0.01 0.00	0.00 0.01	0.01 0.00	0.01 0.00	0.00 0.02	0.01 0.01	0.01 0.00	0.01 0.00	0.01 0.00	0.00 0.01	0.01 0.00
	定点当たり incidence	今年 昨年	13 22	1 2	3 6	- 2	3 -	- -	1 1	1 1	5 -	- -	3 -	- -
12. ライム脳炎 Lyme syndrome	報告数	今年 昨年	0.03 0.04	0.00 0.00	0.01 0.01	0.00 0.00	0.01 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.01 0.01	0.00 0.01	0.00 0.01	0.00 0.01
	定点当たり incidence	今年 昨年	18 23	2 -	2 -	2 3	1 4	1 2	4 1	4 1	2 2	3 -	3 -	3 3
13. 帯状疱疹 zoster	報告数	今年 昨年	0.04 0.04	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.01	0.00 0.01	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.01	0.00 0.00	0.01 0.01	0.01 0.01	0.00 0.00
	定点当たり incidence	今年 昨年	18 23	2 -	2 -	2 3	1 4	1 2	4 1	4 1	2 2	3 -	3 -	3 3
14. 淋病 gonorrhoea	報告数	今年 昨年	12847 13298	948 1064	1010 1054	948 1084	1144 1163	1132 1117	1110 1174	1156 1239	1119 1087	1026 1042	1046 1035	1081 1008
	定点当たり incidence	今年 昨年	22.11 22.93	1.63 1.83	1.74 1.82	1.67 2.01	1.97 2.01	1.95 1.93	1.91 2.02	1.99 2.14	1.99 2.14	1.93 1.87	1.77 1.80	1.90 1.78
15. 陰嚢クラミジア症 genital chlamydial infection	報告数	今年 昨年	12521 11897	958 915	994 936	1064 913	1113 962	1091 1064	1103 1016	1116 1116	1154 1080	1041 1001	997 1031	935 915
	定点当たり incidence	今年 昨年	21.55 20.51	1.64 1.58	1.71 1.61	1.83 1.57	1.92 1.66	1.88 1.83	1.90 1.75	1.92 1.92	1.92 1.86	1.99 1.86	1.79 1.73	1.72 1.57
16. 陰嚢ヘルペス genital herpes	報告数	今年 昨年	5329 4988	412 388	472 429	447 403	435 440	477 422	467 454	446 422	452 403	452 396	452 428	409 410
	定点当たり incidence	今年 昨年	9.17 8.60	0.71 0.67	0.81 0.74	0.77 0.69	0.75 0.76	0.82 0.73	0.80 0.78	0.77 0.73	0.77 0.73	0.78 0.69	0.78 0.68	0.78 0.74
17. 尖圭コンジローム condyloa acuminata	報告数	今年 昨年	4079 4413	284 367	317 384	347 376	345 374	352 385	325 377	406 414	372 356	337 366	318 322	300 310
	定点当たり incidence	今年 昨年	7.02 7.61	0.49 0.63	0.55 0.66	0.60 0.65	0.59 0.64	0.61 0.66	0.56 0.65	0.56 0.65	0.70 0.71	0.64 0.61	0.58 0.63	0.55 0.56
18. トリコモナス症 trichomoniasis	報告数	今年 昨年	6034 6780	483 531	549 588	525 559	555 532	533 654	539 558	486 580	488 592	509 587	476 529	388 483
	定点当たり incidence	今年 昨年	11.69 10.39	0.83 0.92	0.94 1.01	0.90 0.96	0.86 1.00	0.92 1.13	0.93 0.96	0.93 0.96	0.84 1.00	0.84 1.02	0.88 1.01	0.82 0.91

3. 平成元年都道府県別・疾病別年間報告数及び一定点当たり報告数

種別	男	女	合計	定点当り		100人当り		1000人当り		人口数	格差調整後		取組状況		感染性疾患		定点当り
				報告数	報告率	報告数	報告率	報告数	報告率		報告数	報告率	報告数	報告率	報告数	報告率	
総数	78465	78465	156930	32.87	94.35	232454	97.38	4923	2.06	59050	37552	350550	146.50	57.72	350550	146.50	
北海道	15358	11790	27148	140.90	104.39	8367	76.73	239	3.19	4098	627	4657	42.72	5.75	4657	42.72	
青森県	4335	17390	21725	117.20	108.74	43845	162.32	1	0.01	872	354	237	21.80	1.64	237	21.80	
岩手県	3004	37069	40073	107.20	108.74	4545	165.43	55	0.79	872	354	237	21.80	1.64	237	21.80	
宮城県	3893	47409	51302	188.42	122.83	15155	263.13	37	1.54	1706	444	1590	182.88	18.38	1590	182.88	
秋田県	81	3732	3813	36.81	117.39	7594	263.98	139	0.96	2109	474	2504	92.97	18.52	2504	92.97	
山形県	199	5470	5669	124.47	97.70	15922	178.45	103	1.82	1049	612	1038	39.16	12.49	1038	39.16	
福島県	169	4790	4959	114.88	106.66	3217	68.45	161	1.59	958	322	835	30.96	7.77	835	30.96	
栃木県	71	3413	3484	2.66	106.66	2125	66.41	151	1.59	958	322	835	30.96	7.77	835	30.96	
群馬県	453	6310	6763	6.63	79.60	5801	72.51	127	1.56	2632	1227	1319	164.24	15.34	1319	164.24	
埼玉県	227	6942	7169	3.49	106.80	5302	80.11	127	1.56	2632	1227	1319	164.24	15.34	1319	164.24	
千葉県	484	6283	6767	4.83	66.87	8581	66.52	144	1.17	1970	1092	2836	219.09	8.47	2836	219.09	
東京都	481	10200	10681	6.44	66.87	10374	67.80	91	0.94	1655	1092	2836	219.09	8.47	2836	219.09	
新潟県	100	6809	6909	4.19	74.35	4000	120.48	27	0.79	349	325	99	3.28	15.48	99	3.28	
富山県	374	2039	2413	14.38	73.21	2544	90.36	46	0.32	364	112	20	0.20	4.31	20	0.20	
石川県	169	1935	2104	16.32	105.95	3944	207.38	63	0.32	364	112	20	0.20	4.31	20	0.20	
福井県	102	4132	4234	53.30	105.95	7038	180.46	57	1.46	1199	353	471	167.62	9.26	471	167.62	
岐阜県	1129	3174	4303	27.71	85.57	2078	59.26	87	0.29	1148	157	30	0.26	4.98	30	0.26	
静岡県	1412	5024	6436	24.14	85.57	3244	98.46	104	0.29	1441	192	69	0.26	4.98	69	0.26	
愛知県	2800	4563	7363	21.64	97.91	9846	184.88	21	1.05	2210	253	25	0.26	4.98	25	0.26	
三重県	648	1300	1948	3.04	85.57	1904	55.97	34	1.63	1838	214	19	0.26	4.98	19	0.26	
京都府	357	5774	6131	4.76	74.29	4198	35.69	122	1.20	2222	278	33	0.26	4.98	33	0.26	
大阪府	3807	41229	45036	22.30	74.29	6014	35.69	122	1.20	2222	278	33	0.26	4.98	33	0.26	
兵庫県	983	2374	3357	15.22	85.57	4968	60.69	22	0.54	1666	186	22	0.26	4.98	22	0.26	
奈良県	201	7259	7460	6.04	85.57	1496	55.04	30	1.20	850	486	22	0.26	4.98	22	0.26	
和歌山県	155	1107	1262	8.43	118.14	1625	119.07	4	0.29	465	165	32	0.26	4.98	32	0.26	
鳥取県	841	2925	3766	12.72	101.71	2075	116.00	23	0.96	826	992	70	0.26	4.98	70	0.26	
徳島県	224	1344	1568	4.72	83.11	2075	127.64	4	0.29	465	165	32	0.26	4.98	32	0.26	
香川県	509	2198	2707	11.04	96.12	5882	110.26	84	1.81	689	304	53	0.26	4.98	53	0.26	
愛媛県	197	33	230	2.29	110.13	1454	93.12	33	1.62	288	109	22	0.26	4.98	22	0.26	
高知県	126	101	227	5.39	122.91	2623	114.04	43	2.23	423	423	18	0.26	4.98	18	0.26	
福岡県	285	8671	8956	21.37	143.68	9241	228.82	38	2.31	1940	537	39	0.26	4.98	39	0.26	
佐賀県	513	8719	9232	7.13	135.82	7992	199.80	461	1.87	1163	984	72	0.26	4.98	72	0.26	
長門県	667	300	967	8.74	87.61	3952	116.39	39	2.17	327	68	4	0.26	4.98	4	0.26	
熊本県	962	1390	2352	7.04	85.01	2952	64.52	39	2.31	456	408	29	0.26	4.98	29	0.26	
大分県	309	2159	2468	9.34	96.01	3939	147.83	167	6.86	1082	1079	85	0.26	4.98	85	0.26	
宮崎県	240	1614	1854	20.94	105.77	7207	240.06	244	7.19	1071	360	4	0.26	4.98	4	0.26	
鹿児島県	285	8671	8956	21.37	143.68	9241	228.82	38	2.31	1940	537	39	0.26	4.98	39	0.26	
沖縄県	513	300	813	7.13	87.61	3952	116.39	39	2.17	327	68	4	0.26	4.98	4	0.26	
指定都市(市)	287	1405	1692	15.27	20.07	1371	62.32	258	1.28	417	135	169	115.37	6.84	169	115.37	
札幌市	287	1405	1692	15.27	20.07	1371	62.32	258	1.28	417	135	169	115.37	6.84	169	115.37	
仙台市	186	2430	2616	4.19	68.47	1929	46.15	109	1.51	540	148	49	3.61	3.77	49	3.61	
宇都宮市	139	219	358	4.76	43.33	2123	24.08	173	2.28	516	278	16	0.26	1.04	16	0.26	
京都市	1324	848	2172	14.13	44.81	1445	48.65	64	0.70	782	429	23	0.26	1.04	23	0.26	
神戸市	162	754	916	9.70	44.15	3224	131.20	26	0.30	349	269	1	0.26	1.04	1	0.26	
広島市	164	754	918	9.70	44.15	3224	131.20	26	0.30	349	269	1	0.26	1.04	1	0.26	
北九州市	164	754	918	9.70	44.15	3224	131.20	26	0.30	349	269	1	0.26	1.04	1	0.26	
福岡市	73	288	361	2.85	17.85	1718	187.17	123	18.23	442	160	289	200.50	3.38	289	200.50	

地区	乳牛飼下頭 繁殖頭数	定産当り 41.90	手配口頭 繁殖頭数	定産当り 8.82	仕込検査 繁殖頭数	3.14	93051	産牛当り 38.98	ヘルメット 繁殖頭数	定産当り 33.30	M.C.L.S 繁殖頭数	(M)検査 定産当り	明頭検査 繁殖頭数	(ハ)内 定産当り	イアップル 繁殖頭数	定産当り 114.91
北海道	1644	15.08	132	8.21	759	6.96	3690	38.16	3946	8.40	53	0.59	19	1.77	1301	19.37
青森県	574	19.93	119	3.43	181	3.94	1299	42.57	1109	9.67	2	0.47	3	0.70	90	13.03
岩手県	2741	20.67	137	3.44	340	6.17	2151	44.49	3008	9.44	2	0.38	4	0.90	202	12.68
秋田県	1480	16.48	115	4.58	224	5.17	1417	46.48	1882	6.70	1	0.00	2	0.20	99	12.08
山形県	1093	19.43	115	4.28	211	4.95	1593	45.89	1881	9.08	1	0.06	3	0.79	100	12.88
福島県	1369	20.13	107	2.21	133	2.71	1575	32.84	1816	2.77	3	0.96	7	1.77	500	24.89
茨城県	1187	25.26	112	1.96	112	3.00	1732	54.13	1137	1.53	2	0.30	2	0.60	27	12.94
埼玉県	2799	34.24	69	7.86	174	2.17	2972	31.15	1744	2.88	5	0.63	3	3.82	927	14.28
千葉県	2676	11.52	113	17.88	210	1.69	2404	36.05	1871	4.98	0	0.00	3	3.82	927	14.28
東京都	3799	6.82	266	16.88	510	3.59	5169	40.05	4716	4.12	0	0.60	3	4.00	975	14.57
神奈川県	1566	20.97	394	4.06	35	1.64	9974	36.33	1264	2.90	5	0.38	5	4.43	904	14.34
静岡県	1245	24.97	354	4.06	70	1.97	1974	41.39	1617	2.28	0	0.28	2	2.09	905	14.34
愛知県	1745	19.77	161	3.21	240	3.32	2404	40.47	3389	1.36	3	0.20	14	7.63	233	16.33
石川県	410	32.62	41	3.26	41	0.62	469	40.71	338	3.88	0	0.00	1	0.63	191	14.34
福井県	391	40.26	21	2.26	86	1.26	1921	49.36	1461	3.74	2	0.69	1	0.64	156	14.34
長野県	2216	16.82	164	3.73	49	1.26	1921	49.36	1461	3.74	2	0.69	1	0.64	156	14.34
岐阜県	1731	45.55	14	11.03	46	1.21	993	31.48	6220	3.25	5	1.47	5	7.28	94	16.40
静岡県	2905	11.81	418	4.93	63	2.04	2824	35.55	1359	5.97	1	2.02	7	3.23	94	16.40
愛知県	5326	45.91	23	2.36	240	0.25	4294	44.30	3696	2.90	1	2.02	6	3.23	94	16.40
三重県	4079	7.84	332	2.36	131	2.41	2524	35.55	1359	5.97	1	2.02	6	3.23	94	16.40
滋賀県	207	9.41	194	1.08	119	1.59	2524	35.55	1359	5.97	1	2.02	6	3.23	94	16.40
京都府	2555	34.34	23	1.99	109	1.29	2524	35.55	1359	5.97	1	2.02	6	3.23	94	16.40
大阪府	2348	22.85	87	2.32	147	1.04	2524	35.55	1359	5.97	1	2.02	6	3.23	94	16.40
兵庫県	4500	33.85	87	2.32	147	1.04	2524	35.55	1359	5.97	1	2.02	6	3.23	94	16.40
和歌山県	601	42.20	44	1.16	31	1.40	1362	25.48	929	2.69	3	0.52	1	0.98	170	16.40
鳥取県	613	49.79	135	9.63	12	0.86	654	46.78	838	7.95	7	0.54	3	6.28	147	16.40
島根県	1433	71.66	160	4.44	143	1.79	1637	19.31	1358	11.88	1	0.86	7	7.57	255	16.40
岡山県	3243	69.52	340	6.42	176	1.43	2133	49.50	16204	3.05	1	0.00	5	2.08	665	16.40
広島県	1199	52.07	164	2.00	61	1.17	2188	41.20	1630	4.83	1	0.75	1	9.83	226	16.40
香川県	2179	57.07	108	6.44	91	0.83	1783	39.17	1431	3.04	2	0.00	5	3.87	353	16.40
愛媛県	2166	77.27	188	3.27	127	0.22	1630	39.26	1296	4.34	1	0.62	2	3.07	353	16.40
高知県	5692	30.730	501	12.92	450	1.25	2000	51.26	1436	2.90	1	0.65	2	6.15	100	16.40
徳島県	1266	70.33	159	8.39	39	0.94	2000	51.26	1436	2.90	1	0.65	2	6.15	100	16.40
長門県	3443	62.94	327	6.44	109	1.62	4794	46.49	5968	0.83	4	0.44	2	1.67	143	16.40
熊本県	3043	69.40	168	6.44	153	1.78	4939	46.49	5968	0.83	4	0.44	2	1.67	143	16.40
大分県	2135	97.07	168	4.94	126	1.44	2629	46.49	5968	0.83	4	0.44	2	1.67	143	16.40
宮崎県	2449	184.54	168	2.41	146	1.78	2629	46.49	5968	0.83	4	0.44	2	1.67	143	16.40
鹿児島県	1193	77.42	103	2.85	69	1.92	2244	46.49	5968	0.83	4	0.44	2	1.67	143	16.40
沖縄県	1193	77.42	103	2.85	69	1.92	2244	46.49	5968	0.83	4	0.44	2	1.67	143	16.40
指定都府(中)																
札幌市	806	42.68	20	15.07	157	8.43	693	21.29	1050	16.05	3	0.00	1	4.00	477	0.80
仙台市	1264	10.68	93	2.74	280	2.38	693	21.29	1050	16.05	3	0.00	1	4.00	477	0.80
仙台市	399	26.68	343	2.48	100	1.43	1829	17.92	1402	3.44	0	0.00	3	1.77	108	1.57
仙台市	269	26.68	343	2.48	100	1.43	1829	17.92	1402	3.44	0	0.00	3	1.77	108	1.57
仙台市	177	26.68	343	2.48	100	1.43	1829	17.92	1402	3.44	0	0.00	3	1.77	108	1.57
仙台市	113	26.68	343	2.48	100	1.43	1829	17.92	1402	3.44	0	0.00	3	1.77	108	1.57
仙台市	113	26.68	343	2.48	100	1.43	1829	17.92	1402	3.44	0	0.00	3	1.77	108	1.57
仙台市	248	26.68	343	2.48	100	1.43	1829	17.92	1402	3.44	0	0.00	3	1.77	108	1.57

投 数	哨威特勝数 累積報告数	(個)	定座当り 旅行予約数	定座当り 旅行報告数	定座当り 累積報告数	定座当り 累積報告数	定座当り 累積報告数	定座当り 累積報告数
北海道	1208	26	1.18	4.44	913	41.50	26	3.57
青森県		1	47.67		154.00	1.00	1.18	
岩手県		13	3.25		278.00	1.33	1.33	
宮城県		67	22.33		24.50	4	37.00	
秋田県		3	0.60		98.33	148	1.00	
山形県		26	5.20		38.60	6	1.72	
福島県		6	2.00		176.50	12	2.40	
茨城県					667.00	2	0.40	
栃木県					37.67	44	14.67	
群馬県					293			
埼玉県		34	4.55		753	11	1.38	
千葉県		46	4.00		824	213	26.63	
東京都		47	4.15		103.00	34	23.40	
神奈川県		65	0.71		961.6	9	0.69	
新潟県		5	0.33		128.86	120	1.33	
富山県		1	2.33		223	1	0.67	
石川県		7	1.50		85	2	2.00	
福井県		6	2.25		146.67	3	2.00	
山梨県					139	8	0.75	
長野県		17	3.40		258	3	0.60	
岐阜県		69	6.27		867	3	1.00	
静岡県		46	6.57		170	14	1.27	
愛知県		3	2.83		384	18	2.57	
三重県		174	3.06		178	4	1.00	
滋賀県		155	3		378	7	2.17	
京都府					409	59	2.33	
大阪府					799	29	0.33	
兵庫県					1489	4	1.33	
奈良県					27			
和歌山県					369	4	1.33	
鳥取県					130	4	1.33	
徳島県					327	1	0.33	
香川県					106.97	1	0.33	
岡山県					31.57	8	2.29	
広島県					47.50	16	4.40	
山口県					156.33	22	1.00	
徳島県					47.00	3	1.00	
高知県					27.00	34	11.33	
福岡県					169.33	3	1.00	
佐賀県					20	15	2.14	
長崎県					26.00			
熊本県					88	2	0.67	
大分県					28.33	18	4.50	
宮崎県					17.50	59	14.75	
鹿児島県					150.50	25	0.50	
沖縄県					53.00	64	1.67	
指定都市(再掲)					243.67	29	16.00	
札幌市					301.67	23	8.33	
仙台市								
さいたま市								
新潟市								
長野市								
大津市								
京都市								
大阪市								
名古屋市								
広島市								
北九州市								
福岡市								

総 数	MCLS 票別報告数	(川崎) 定員当り	ワイルド評定 票別報告数	定員当り	A型野次 票別報告数	定員当り	B型野次 票別報告数	定員当り	その他の野次 票別報告数	定員当り	盛装性暴徒 票別報告数	定員当り	狂性暴徒 票別報告数	定員当り	完全当り 票別報告数	完全当り 票別報告数	延年当り 票別報告数
北海道	197	0.67	50	3.33	3	0.20	21	2.10	26	1.73	36	0.40	3	0.20	0.60	36	2.40
青森県	16	1.00	7	3.75	2	0.67	64	0.67	6	1.40	8	1.40	3	0.60	0.60	8	0.60
岩手県	30	0.70	11	2.20	2	0.40	5	0.40	1	0.20	8	0.20	3	0.60	0.60	5	1.00
宮城県	6	1.20	3	0.60	1	0.60	7	0.60	0	0.00	11	1.10	8	0.44	0.44	5	0.84
秋田県	39	1.20	39	3.40	12	0.20	7	1.43	20	1.60	11	1.60	8	0.14	0.14	12	0.94
山形県	31	2.60	12	3.40	10	1.43	1	0.07	1	0.07	13	0.07	1	0.14	0.14	12	0.94
福島県	166	1.07	112	1.73	10	1.43	7	1.43	1	0.07	61	0.07	9	1.80	1.80	52	10.40
茨城県	116	1.80	70	14.00	46	9.20	13	9.20	11	2.20	61	2.20	9	1.80	1.80	52	10.40
栃木県	84	1.60	70	14.00	46	9.20	13	9.20	11	2.20	61	2.20	9	1.80	1.80	52	10.40
群馬県	52	2.90	113	4.71	38	1.58	37	1.58	34	1.54	73	1.58	14	0.58	0.58	52	16.56
埼玉県	70	3.38	119	17.75	17	2.44	98	2.44	30	4.25	88	2.44	22	0.58	0.58	66	23.52
千葉県	101	5.94	247	14.53	63	3.71	24	3.71	41	8.41	243	3.71	10	0.58	0.58	101	39.84
東京都	229	4.50	260	4.33	4	0.60	5	0.60	15	0.83	122	0.60	3	0.50	0.50	229	19.83
新潟県	27	5.40	31	6.20	19	1.00	5	1.00	37	1.00	36	1.00	13	0.60	0.60	27	16.40
富山県	10	2.00	19	3.80	5	1.00	4	1.00	42	1.00	27	1.00	6	0.60	0.60	10	6.00
石川県	18	2.25	38	4.76	1	0.88	7	0.88	1	0.88	68	0.88	6	0.60	0.60	18	12.40
福井県	31	6.20	11	2.20	4	0.80	3	0.80	1	0.80	40	0.80	6	0.60	0.60	31	21.74
岐阜県	35	6.00	24	4.80	2	0.80	3	0.80	1	0.80	3	0.80	9	1.20	1.20	35	26.56
静岡県	49	2.60	196	12.92	27	4.25	39	4.25	51	1.15	206	4.25	13	0.15	0.15	49	19.56
愛知県	360	3.60	197	13.80	16	2.25	26	2.25	32	1.46	78	2.25	12	0.15	0.15	360	23.60
三重県	31	4.20	197	13.80	16	2.25	26	2.25	32	1.46	78	2.25	12	0.15	0.15	31	19.00
滋賀県	106	2.82	26	3.22	1	0.50	2	0.50	16	0.50	22	0.50	8	0.80	0.80	106	9.20
京都府	166	0.75	105	1.52	1	0.33	38	0.33	64	0.33	33	0.33	4	0.27	0.27	166	14.43
大阪府	106	0.55	22	1.02	1	0.11	1	0.11	1	0.11	13	0.11	4	0.27	0.27	106	9.43
兵庫県	177	2.83	14	10.33	1	2.20	2	2.20	1	4.00	13	2.20	13	2.83	2.83	177	27.43
奈良県	35	6.00	24	4.80	2	0.80	3	0.80	1	0.80	3	0.80	9	1.20	1.20	35	26.56
和歌山県	47	2.90	14	2.20	1	0.80	2	0.80	1	0.80	13	0.80	13	2.83	2.83	47	39.84
鳥取県	31	3.10	165	16.50	70	7.00	40	7.00	55	5.50	105	7.00	1	0.17	0.17	31	105.77
島根県	6	1.00	153	25.50	23	3.83	56	3.83	74	12.17	35	3.83	1	0.17	0.17	6	52.00
岡山県	22	1.68	169	11.41	33	1.60	128	1.60	59	3.46	47	1.60	12	0.20	0.20	22	15.38
広島県	44	1.67	247	7.46	17	1.83	117	1.83	59	2.83	95	1.83	12	0.50	0.50	44	15.80
山口県	8	1.60	8	1.60	1	1.40	1	1.40	1	0.33	5	1.40	1	0.27	0.27	8	10.80
徳島県	28	1.37	29	1.83	1	1.00	29	1.00	16	0.60	29	1.00	4	0.27	0.27	28	36.24
香川県	4	0.67	39	3.23	1	0.42	1	0.42	22	0.33	94	0.42	5	0.31	0.31	4	6.24
愛媛県	28	1.37	39	3.23	1	1.00	1	1.00	22	0.33	94	1.00	5	0.31	0.31	28	36.24
高知県	107	0.69	3	2.44	5	0.31	1	0.31	1	1.81	77	0.31	5	0.31	0.31	107	24.50
福岡県	15	1.04	55	3.66	6	0.40	16	0.40	33	1.07	49	0.40	9	0.60	0.60	15	48.67
佐賀県	25	2.00	16	3.00	6	1.20	6	1.20	26	1.20	47	1.20	1	0.14	0.14	25	20.43
熊本県	39	2.50	25	3.99	6	0.99	6	0.99	6	0.99	47	0.99	1	0.14	0.14	39	20.97
大分県	11	3.20	1	12.20	10	2.50	23	2.50	22	3.75	114	2.50	15	1.60	1.60	11	10.50
鹿児島県	1	3.20	1	12.20	1	2.50	1	2.50	1	2.50	1	2.50	1	1.40	1.40	1	20.50
沖縄県	1	3.20	1	12.20	1	2.50	1	2.50	1	2.50	1	2.50	1	1.40	1.40	1	20.50
鹿児島県	36	0.17	37	7.40	13	2.60	15	2.60	19	1.00	18	2.60	3	0.60	0.60	36	30.99
熊本県	31	0.20	162	32.40	1	1.86	131	1.86	3	0.43	38	1.86	7	1.00	1.00	31	24.99
大分県	21	1.50	10	0.17	10	0.31	10	0.31	10	0.17	59	0.31	14	1.17	1.17	21	16.99
宮崎県	32	3.00	30	4.00	1	0.82	17	0.82	24	1.58	165	0.82	3	0.44	0.44	32	27.82
鹿児島県	62	4.77	52	7.67	1	1.08	14	1.08	1	1.08	165	1.08	3	0.23	0.23	62	37.82
鹿児島県	77	25.67	18	6.00	1	1.67	4	1.67	9	3.00	76	1.67	5	1.67	1.67	77	12.46

指定都市 (市別)

札幌市	1	0.17	37	7.40	13	2.60	15	2.60	19	1.00	18	2.60	3	0.60	0.60	36	30.99
仙台市	3	6.20	162	32.40	1	1.86	131	1.86	3	0.43	38	1.86	7	1.00	1.00	31	24.99
新潟市	9	1.50	10	0.17	10	0.31	10	0.31	10	0.17	59	0.31	14	1.17	1.17	21	16.99
京都市	32	3.00	30	4.00	1	0.82	17	0.82	24	1.58	165	0.82	3	0.44	0.44	32	27.82
神戸市	62	4.77	52	7.67	1	1.08	14	1.08	1	1.08	165	1.08	3	0.23	0.23	62	37.82
広島市	77	25.67	18	6.00	1	1.67	4	1.67	9	3.00	76	1.67	5	1.67	1.67	77	12.46

4. 平成元年疾病別・ブロッケル年間報告数及び一定点当たり報告数

	総数	北海道	東北	関東甲信越	東海・北陸	近畿	中国・四国	九州・沖縄
麻疹様疾患	21,932	2,449	1,394	3,889	19,774	6,412	6,038	2,581
累積報告数	23,422	2,449	1,394	3,889	19,774	13,550	21,664	9,332
一定点当り	11.72	21.49	7.15	3.89	19.74	13.50	21.64	9.32
風しん	78,465	15,358	5,773	6,590	11,662	9,393	13,656	16,033
累積報告数	32,877	140,990	29,611	9,004	36,111	19,777	48,995	57,888
一定点当り	32.87	140.99	29.61	9.04	36.11	19.77	48.99	57.88
水痘	225,222	11,399	22,727	56,133	35,263	34,049	30,085	35,566
累積報告数	94,335	104,588	116,555	77,007	109,117	71,668	107,883	128,400
一定点当り	94.33	104.58	116.55	77.00	109.11	71.66	107.88	128.40
流行性下痢炎	232,454	8,362	28,448	60,135	34,949	26,053	34,255	40,252
累積報告数	97,388	76,772	145,889	82,491	108,202	54,385	122,778	145,311
一定点当り	97.38	76.77	145.89	82.49	108.20	54.38	122.78	145.31
百日咳様疾患	4,923	239	434	955	736	798	515	1,246
累積報告数	2,066	2,119	2,233	1,311	2,228	1,688	1,855	4,500
一定点当り	2.06	2.19	2.23	1.31	2.22	1.68	1.85	4.50
溶連菌感染症	59,050	4,098	8,012	14,531	7,869	9,268	9,446	5,826
累積報告数	24,774	37,660	41,069	19,933	24,336	19,511	33,886	21,003
一定点当り	24.77	37.66	41.06	19.93	24.33	19.51	33.88	21.00
異型肺炎	37,532	627	2,602	7,696	7,901	12,341	6,972	5,886
累積報告数	15,772	5,775	13,334	10,556	24,446	12,341	24,999	21,225
一定点当り	15.72	5.77	13.33	10.55	24.44	12.34	24.99	21.22
感染性髄膜炎	350,650	4,657	15,575	109,978	59,121	81,245	45,531	34,543
累積報告数	146,900	42,772	79,587	150,886	183,064	171,004	163,119	124,770
一定点当り	146.90	42.77	79.58	150.88	183.06	171.00	163.11	124.77
乳児吐下痢症	10,021	1,644	8,007	23,587	15,516	15,266	14,016	21,985
累積報告数	41,900	15,088	41,068	32,336	48,004	32,114	50,224	79,337
一定点当り	41.90	15.08	41.06	32.33	48.00	32.11	50.22	79.33
手足口病	2,1044	1,121	1,772	10,037	3,540	1,774	1,354	2,435
累積報告数	8,882	1,221	1,772	13,777	10,966	3,774	4,385	8,779
一定点当り	8.88	1.22	1.77	13.77	10.96	3.77	4.38	8.77
伝染性紅斑	7,487	759	1,196	2,572	1,179	597	444	740
累積報告数	3,114	6,996	6,113	3,533	3,665	1,266	1,599	2,677
一定点当り	3.11	6.99	6.11	3.53	3.66	1.26	1.59	2.67
免疫性赤痢	9,3051	3,069	9,032	24,928	12,994	16,008	12,696	14,274
累積報告数	38,998	28,116	46,577	34,119	40,223	33,700	45,511	51,533
一定点当り	38.99	28.11	46.57	34.11	40.22	33.70	45.51	51.53
ヘルパンギーナ	79,478	3,096	8,341	19,256	13,865	16,574	9,242	9,104
累積報告数	33,330	28,440	42,777	26,411	42,993	34,889	33,113	32,887
一定点当り	33.33	28.44	42.77	26.41	42.99	34.88	33.11	32.88
MCLS (川崎病)	1,657	58	120	347	404	283	218	227
累積報告数	0,669	0,533	0,622	0,488	1,225	0,600	0,718	0,822
一定点当り	0.66	0.53	0.62	0.48	1.22	0.60	0.71	0.82
咽頭結核熱 (小・内)	11,694	1,190	1,899	2,226	1,885	2,194	3,475	1,535
累積報告数	4,490	1,744	0,997	3,005	5,884	4,622	12,446	5,554
一定点当り	4.49	1.74	0.99	3.00	5.88	4.62	12.44	5.55
インフルエンザ	274,293	13,011	22,012	74,486	45,354	36,201	49,319	33,910
累積報告数	114,911	119,377	112,888	102,118	140,411	76,211	176,777	122,442
一定点当り	114.91	119.37	112.88	102.11	140.41	76.21	176.77	122.44
咽頭結核熱 (外)	1,208	26	234	237	187	192	236	96
累積報告数	4,444	1,118	10,664	3,559	5,005	3,225	6,994	3,000
一定点当り	4.44	1.11	10.66	3.55	5.00	3.22	6.99	3.00
流行性角結膜炎	22,299	913	2,561	5,541	2,053	3,471	2,652	5,108
累積報告数	81,998	41,550	116,411	83,995	55,499	58,883	78,000	159,663
一定点当り	81.99	41.55	116.41	83.99	55.49	58.88	78.00	159.66
急性血結核炎	972	26	175	337	52	101	91	190
累積報告数	3,577	1,118	7,995	5,111	1,441	1,771	2,668	5,944
一定点当り	3.57	1.11	7.99	5.11	1.44	1.77	2.66	5.94

MCLS (川崎市)	総 1597 3.11	北 海 道 0.67	東 北 1.22 2.26	関東甲信越 4.90 4.76	関東・北关 1.85 2.94	近 畿 2.72 2.37	中国・四国 2.48 2.43	九州・沖縄 270 4.35
ウイルス肝炎	累積報告数 5.87 定数当り	50 3.33	141 2.61	760 7.38	729 11.57	391 3.40	731 7.17	215 3.47
A型肝炎	累積報告数 1081 定数当り	3 0.20	23 0.43	236 2.23	434 6.89	146 1.27	202 1.98	37 0.60
B型肝炎	累積報告数 1.90 定数当り	2 1.40	77 1.43	331 3.21	96 1.52	131 1.14	269 2.64	53 0.85
その他のウイルス肝炎	累積報告数 1.86 定数当り	2 1.73	41 0.76	193 1.87	199 3.16	114 0.99	260 2.55	125 2.02
急性性脳膜炎	累積報告数 9.85 定数当り	3 2.40	139 2.57	762 7.40	523 8.30	882 7.67	2078 20.37	641 10.34
細菌性脳膜炎	累積報告数 308 定数当り	-	17 0.31	79 0.77	39 0.62	90 0.78	36 0.35	47 0.76
無菌性脳膜炎	累積報告数 4753 9.25 定数当り	36 2.40	122 2.26	683 6.63	484 7.68	792 6.89	2042 20.02	594 9.58
脳・脊髄炎	累積報告数 214 0.42 定数当り	2 0.13	16 0.30	58 0.56	36 0.57	44 0.38	41 0.40	17 0.27
髄 炎	累積報告数 152 0.30 定数当り	2 0.13	10 0.19	38 0.37	25 0.40	32 0.28	28 0.27	17 0.27
髄 疔	累積報告数 31 0.06 定数当り	-	5 0.09	10 0.10	5 0.08	6 0.05	5 0.05	-
ライム病検出	累積報告数 13 0.03 定数当り	-	-	6 0.06	3 0.05	4 0.03	-	-
脊髄炎	累積報告数 18 0.04 定数当り	-	1 0.02	4 0.04	3 0.05	2 0.02	8 0.08	-
淋病検出	累積報告数 12847 22.11 定数当り	321 14.59	799 13.54	4696 26.68	1735 21.16	2549 23.17	882 13.16	1865 28.69
陰部クラミジア症	累積報告数 12521 21.55 定数当り	387 17.59	757 12.83	4720 26.82	1884 22.98	2546 23.15	597 8.91	1630 25.08
陰部ヘルペス	累積報告数 5329 9.17 定数当り	152 6.91	127 2.15	1615 9.18	626 7.63	1658 15.07	445 6.64	706 10.86
尖圭コンジローラム	累積報告数 4079 7.02 定数当り	98 4.45	203 3.44	1555 8.84	499 6.09	1108 10.07	266 3.97	350 5.38
トリコモナス症	累積報告数 6034 10.39 定数当り	257 11.68	420 7.12	2342 13.31	635 7.74	1273 11.57	442 6.60	665 10.23

5. 平成元年疾病別・年齢階級別年間報告数及び一定点当たり報告数

	総数	年齢階級										15歳以上 (15~19 20~29 30歳以上)
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5~9歳	10~14	15~19 (15~19 20~29 30歳以上)			
麻疹	27982	3635	9182	4264	2462	1903	4729	1527	15~19 (15~19 20~29 30歳以上)	20~29	30歳以上	
定数当り	11.72	1.52	3.85	1.72	1.03	0.80	1.98	0.64	0.12			
風しん	78465	1657	4805	6244	9110	12179	32380	8447	3643			
定数当り	32.87	0.69	2.01	2.62	3.82	5.10	13.57	3.54	1.53			
水痘	225222	19035	32741	35614	39478	38459	52407	4935	2553			
定数当り	94.35	7.97	13.72	14.92	16.54	16.11	21.96	2.07	1.07			
流行性耳下腺炎	232454	1522	9408	19389	34552	47840	103609	10855	5279			
定数当り	97.38	0.64	3.94	8.12	14.48	20.04	43.41	4.55	2.21			
百日せき結核患	4923	1198	1136	674	425	429	763	154	144			
定数当り	2.06	0.50	0.48	0.28	0.18	0.18	0.32	0.06	0.06			
流行性感染症	59050	314	1319	3175	6681	11740	29921	3973	1927			
定数当り	24.74	0.13	0.55	1.33	2.80	4.92	12.53	1.66	0.81			
異型肺炎	37532	494	1698	2706	4216	5575	15638	4701	2504			
定数当り	15.72	0.21	0.71	1.13	1.77	2.34	6.55	1.97	1.05			
感染性肝炎	350650	16283	36088	37082	39490	42580	93593	37447	48087			
定数当り	148.90	6.82	15.12	15.53	16.54	17.34	39.21	15.69	20.15			
乳児型肝下腺症	10021	43763	37742	12339	6177	-	-	-	-			
定数当り	41.90	18.33	15.81	5.17	2.59	-	-	-	-			
手足口病	21044	1566	4902	4151	3450	2974	3352	339	310			
定数当り	8.82	0.66	2.05	1.74	1.45	1.25	1.40	0.14	0.13			
伝染性紅斑	7487	803	412	425	623	849	3510	758	107			
定数当り	3.14	0.34	0.17	0.18	0.26	0.36	1.47	0.32	0.04			
突発性発疹	93051	85728	6883	291	103	46	-	-	-			
定数当り	38.98	35.91	2.88	0.12	0.04	0.02	-	-	-			
ヘルパンギーナ	79478	9042	19803	15899	12356	9707	10552	1220	898			
定数当り	33.30	3.79	8.30	6.66	5.16	4.07	4.42	0.51	0.38			
MCLS (川崎病)	1657	397	430	284	224	142	155	19	6			
定数当り	0.69	0.17	0.18	0.12	0.09	0.06	0.06	0.01	0.00			
咽頭扁桃炎 (ホ・内)	11694	519	1410	1553	1827	1966	3578	583	258			
定数当り	4.90	0.22	0.59	0.65	0.77	0.82	1.50	0.24	0.11			
インフルエンザ	274293	4175	10857	14777	19088	23472	74078	49583	19185			
定数当り	114.91	1.75	4.55	6.19	8.00	9.83	31.03	20.77	8.04			
咽頭扁桃炎 (咽)	1208	74	118	133	127	111	251	89	305			
定数当り	4.44	0.27	0.43	0.49	0.47	0.41	0.92	0.33	1.12			
流行性角結膜炎	22299	371	663	645	684	710	2373	1562	1394			
定数当り	81.98	1.36	2.44	2.37	2.51	2.61	8.72	5.74	5.13			
急血性結膜炎	972	9	24	22	37	41	114	87	71			
定数当り	3.57	0.03	0.09	0.08	0.14	0.15	0.42	0.32	0.26			

MCLS (川崎病)	累積報告数 定数当り	年齢											総数 3.11	60歳以上
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5~9歳	10~14	15歳以上	40~44	45~49	50~54		
ウィルズ肝炎	総数 3017 定数当り 5.87	0~4歳 230 0.45	5~9歳 235 0.46	10~14 249 0.48	15~19 168 0.33	20~24 186 0.36	25~29 251 0.49	30~34 281 0.55	35~39 304 0.59	40~44 277 0.54	45~49 207 0.40	50~54 124 0.34	55~59 124 0.24	60歳以上 328 0.64
A型肝炎	1081 定数当り	70 0.14	144 0.28	146 0.28	75 0.15	51 0.10	75 0.15	109 0.21	130 0.25	112 0.22	60 0.12	36 0.07	28 0.05	45 0.09
B型肝炎	978 定数当り	37 0.07	37 0.07	46 0.09	58 0.11	83 0.16	106 0.21	92 0.18	117 0.23	103 0.20	73 0.14	70 0.14	38 0.07	118 0.23
その他のウィルズ肝炎	958 定数当り	123 0.24	54 0.11	57 0.11	35 0.07	52 0.10	70 0.14	80 0.16	57 0.11	62 0.12	74 0.14	71 0.14	58 0.11	165 0.32
感染症性髄膜炎	総数 5061 定数当り 9.85	0歳 384 0.75	1歳 286 0.56	2歳 309 0.60	3歳 436 0.85	4歳 705 1.37	5~9歳 2215 4.31	10~14 405 0.79	15~19 149 0.10	20~29 87 0.17	30~39 113 0.22	40~49 29 0.04	50~59 29 0.06	60歳以上 21 0.04
細菌性髄膜炎	308 定数当り	103 0.20	28 0.05	24 0.05	16 0.03	23 0.04	66 0.13	18 0.04	2 0.00	3 0.01	5 0.01	2 0.02	8 0.02	10 0.02
無菌性髄膜炎	4753 定数当り 9.25	281 0.55	258 0.50	285 0.55	420 0.82	682 1.33	2149 4.18	387 0.75	47 0.09	84 0.16	108 0.21	20 0.04	21 0.04	11 0.02
脳脊髄炎	214 定数当り	31 0.06	21 0.04	16 0.03	14 0.03	12 0.02	57 0.11	33 0.06	4 0.01	6 0.01	8 0.02	6 0.01	-	6 0.01
脳炎	152 定数当り	18 0.04	10 0.02	11 0.02	9 0.02	9 0.02	47 0.09	27 0.05	3 0.01	6 0.01	4 0.01	3 0.01	-	5 0.01
髄症	31 定数当り	9 0.02	7 0.01	3 0.01	3 0.01	1 0.00	4 0.01	3 0.01	-	-	-	-	-	1 0.00
ライ症候群	13 定数当り	4 0.01	2 0.00	1 0.00	2 0.00	1 0.00	3 0.01	-	-	-	-	-	-	-
脊髄炎	0.04 定数当り	-	0.02 0.00	0.00 0.00	-	1 0.00	3 0.01	3 0.01	1 0.00	-	4 0.01	3 0.01	-	-
淋病感染症	総数 12847 定数当り 22.11	0~4歳 2 0.00	5~9歳 0.00	10~14 4 0.01	15~19 961 1.95	20~24 2930 5.94	25~29 2676 4.61	30~34 1930 3.32	35~39 1758 3.03	40~44 1259 2.17	45~49 669 1.15	50~54 326 0.60	55~59 174 0.30	60歳以上 11 0.24
陰部クラミジア症	12521 定数当り	2 0.00	0.00	12 0.02	778 1.34	2684 4.62	2626 4.52	2002 3.45	1768 3.04	1309 2.25	659 1.13	360 0.62	171 0.29	149 0.26
陰部ヘルペス	5329 定数当り	18 0.03	7 0.01	11 0.02	197 0.34	924 1.59	988 1.70	759 1.31	600 1.03	520 0.90	349 0.60	321 0.55	254 0.44	381 0.66
尖圭コンジローラ	4079 定数当り	10 0.02	3 0.01	7 0.01	318 0.55	1078 1.86	915 1.57	601 1.03	438 0.75	318 0.55	166 0.29	82 0.14	62 0.11	81 0.14
トリコモナス症	6034 定数当り	1 0.00	0.00	8 0.01	271 0.47	874 1.50	839 1.44	726 1.25	757 1.30	850 1.46	710 1.22	521 0.90	234 0.40	242 0.42

6. 62年~63年全国、週別。疾病別報告数及び一定点当たり報告数
6-1. 62年全国、週別。疾病別報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1967

週 数	1. 赤しん病 measles		2. 風しん rubella		3. 水痘 chickenpox		4. 流行性下痢炎 ampy		5. 百日せき病 pertussis		6. 梅毒螺旋感染症 syphilis		7. 肺炎球菌 pneumonia		8. 感染症 infections	
	報告数 reported cases	一定点当たり incidence	報告数 reported cases	一定点当たり incidence	報告数 reported cases	一定点当たり incidence	報告数 reported cases	一定点当たり incidence	報告数 reported cases	一定点当たり incidence	報告数 reported cases	一定点当たり incidence	報告数 reported cases	一定点当たり incidence	報告数 reported cases	一定点当たり incidence
1週	53956	22.66	411772	172.94	271870	114.18	61574	25.86	11710	4.92	50353	21.15	18314	7.69	304033	127.69
2週	3693	0.57	23676	10.76	9542	4.15	1700	0.71	190	0.08	184	0.46	405	0.17	9643	4.00
3週	10235	0.45	30020	0.87	8793	0.39	1982	0.87	1916	0.08	981	0.41	3332	0.14	3332	1.33
4週	1242	0.52	23676	1.26	7793	0.33	1150	0.48	1916	0.08	114	0.47	3332	0.14	3332	1.33
5週	2684	0.52	43677	1.79	3385	0.38	904	0.38	2247	0.10	1046	0.44	3332	0.14	3332	1.33
6週	1333	0.59	23676	1.34	6146	0.34	893	0.38	2247	0.10	949	0.40	3332	0.14	3332	1.33
7週	1739	0.73	23676	1.34	766	0.31	124	0.47	2247	0.10	567	0.41	3332	0.14	3332	1.33
8週	1840	0.77	23676	1.34	6648	0.34	1080	0.45	2247	0.10	1011	0.46	3332	0.14	3332	1.33
9週	1740	0.77	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
10週	1800	0.76	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
11週	2116	0.80	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
12週	1964	0.80	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
13週	3556	0.77	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
14週	3697	0.78	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
15週	3685	0.77	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
16週	3889	0.79	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
17週	3889	0.79	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
18週	3889	0.79	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
19週	3889	0.79	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
20週	1700	0.71	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
1週	1759	0.72	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
2週	1503	0.65	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
3週	1474	0.64	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
4週	1307	0.57	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
5週	1074	0.44	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
6週	1009	0.42	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
7週	820	0.34	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
8週	887	0.37	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
9週	769	0.32	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
10週	717	0.30	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
11週	589	0.25	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
12週	595	0.25	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
13週	595	0.25	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
14週	595	0.25	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
15週	595	0.25	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
16週	595	0.25	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
17週	595	0.25	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
18週	595	0.25	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
19週	595	0.25	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43
20週	595	0.25	23676	1.34	6669	0.34	1153	0.48	2247	0.10	929	0.39	307	0.13	3690	1.43

No.	Disease Name	14.M.C.L.S (川崎病)		13.ヘルパンギーナ		12.突発性発疹		11.伝染性紅斑		10.手足口病		9.乳児嘔吐下痢症		Total
		incidence	reported cases	incidence	reported cases	incidence	reported cases	incidence	reported cases	incidence	reported cases	incidence	reported cases	
01週	pharyngo-conjunctival fever (pediatric and internal medicine)	0.79	13306	0.02	44	0.09	1855	0.09	2643	0.09	204	114061	5490	114061
02週	acute febrile lymphnode syndrome	0.01	97	0.02	213	0.82	1953	0.06	3142	0.06	204	5490	5490	114061
03週	erythema infectiosum	0.03	60	0.07	162	0.81	1931	0.07	3649	0.07	145	5490	5490	114061
04週	herpangina	0.02	78	0.08	186	0.78	1855	0.07	3692	0.07	164	5490	5490	114061
05週	subitua	0.02	37	0.08	186	0.78	1855	0.05	3201	0.05	152	5490	5490	114061
06週	erythema infectiosum	0.01	43	0.09	212	0.79	1856	0.05	3094	0.05	145	5490	5490	114061
07週	erythema infectiosum	0.02	47	0.09	212	0.78	1875	0.06	2544	0.06	154	5490	5490	114061
08週	erythema infectiosum	0.02	56	0.07	176	0.78	1861	0.06	2690	0.06	148	5490	5490	114061
09週	erythema infectiosum	0.03	62	0.01	240	0.80	1893	0.08	2451	0.08	201	5490	5490	114061
10週	erythema infectiosum	0.03	68	0.02	255	0.77	1825	0.08	2552	0.08	183	5490	5490	114061
11週	erythema infectiosum	0.03	83	0.02	333	0.84	2113	0.08	2822	0.08	193	5490	5490	114061
12週	erythema infectiosum	0.02	46	0.02	309	0.84	2194	0.07	3649	0.07	164	5490	5490	114061
13週	erythema infectiosum	0.03	67	0.02	350	0.90	2147	0.07	3692	0.07	162	5490	5490	114061
14週	erythema infectiosum	0.04	86	0.02	411	0.87	2168	0.07	3692	0.07	162	5490	5490	114061
15週	erythema infectiosum	0.04	86	0.02	411	0.87	2168	0.09	3506	0.09	206	5490	5490	114061
16週	erythema infectiosum	0.04	74	0.02	433	0.87	2168	0.09	3506	0.09	206	5490	5490	114061
17週	erythema infectiosum	0.04	78	0.02	433	0.87	2168	0.09	3506	0.09	206	5490	5490	114061
18週	erythema infectiosum	0.04	91	0.01	838	0.67	1865	0.11	3472	0.11	226	5490	5490	114061
19週	erythema infectiosum	0.05	114	0.01	1234	0.98	2362	0.14	3602	0.14	236	5490	5490	114061
20週	erythema infectiosum	0.06	149	0.02	399	0.95	2669	0.22	3752	0.22	232	5490	5490	114061
21週	erythema infectiosum	0.06	225	0.02	572	0.93	2669	0.33	3902	0.33	232	5490	5490	114061
22週	erythema infectiosum	0.09	225	0.04	777	0.96	2909	0.46	3902	0.46	232	5490	5490	114061
23週	erythema infectiosum	0.11	223	0.02	791	0.96	2909	0.60	3902	0.60	232	5490	5490	114061
24週	erythema infectiosum	0.14	269	0.02	958	0.92	3177	0.82	3902	0.82	232	5490	5490	114061
25週	erythema infectiosum	0.19	269	0.02	1069	0.91	3366	0.86	3902	0.86	232	5490	5490	114061
26週	erythema infectiosum	0.28	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
27週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
28週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
29週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
30週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
31週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
32週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
33週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
34週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
35週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
36週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
37週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
38週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
39週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
40週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
41週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
42週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
43週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
44週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
45週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
46週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
47週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
48週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
49週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
50週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
51週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061
52週	erythema infectiosum	0.41	269	0.02	1069	0.91	3366	0.96	3902	0.96	232	5490	5490	114061

日数	17. 咽痛熱感(咽)		18. 流行性角膜炎		19. 急性出血性結膜炎	
	報告数 reported cases	定数当たり incidence	報告数 reported cases	定数当たり incidence	報告数 reported cases	定数当たり incidence
1日	38	0.14	494	1.80	77	0.28
2日	30	0.11	347	1.20	45	0.15
3日	30	0.11	369	1.33	61	0.22
4日	19	0.07	351	1.28	46	0.17
5日	24	0.09	383	1.41	59	0.21
6日	19	0.07	307	1.08	41	0.15
7日	15	0.05	307	1.12	35	0.13
8日	11	0.04	344	1.26	28	0.10
9日	11	0.04	305	1.10	28	0.10
10日	22	0.08	324	1.15	34	0.12
11日	22	0.08	355	1.26	32	0.11
12日	22	0.08	360	1.29	34	0.12
13日	22	0.08	400	1.44	42	0.15
14日	22	0.08	400	1.44	38	0.14
15日	22	0.08	400	1.44	36	0.13
16日	22	0.08	400	1.44	30	0.11
17日	27	0.10	400	1.44	31	0.11
18日	27	0.10	400	1.44	33	0.12
19日	40	0.15	425	1.55	24	0.09
20日	40	0.15	425	1.55	24	0.09
21日	54	0.20	490	1.76	30	0.11
22日	48	0.18	444	1.60	28	0.10
23日	46	0.17	423	1.53	28	0.10
24日	29	0.11	327	1.17	20	0.07
25日	47	0.18	467	1.69	23	0.08
26日	63	0.23	527	1.90	33	0.12
27日	63	0.23	527	1.90	33	0.12
28日	63	0.23	527	1.90	33	0.12
29日	84	0.31	545	2.00	33	0.12
30日	84	0.31	545	2.00	33	0.12
31日	156	0.57	585	2.14	48	0.18
32日	107	0.39	523	1.90	40	0.15
33日	99	0.36	470	1.71	38	0.14
34日	99	0.36	470	1.71	38	0.14
35日	99	0.36	470	1.71	38	0.14
36日	99	0.36	470	1.71	38	0.14
37日	99	0.36	470	1.71	38	0.14
38日	99	0.36	470	1.71	38	0.14
39日	99	0.36	470	1.71	38	0.14
40日	99	0.36	470	1.71	38	0.14
41日	226	0.83	403	1.47	50	0.18
42日	226	0.83	403	1.47	50	0.18
43日	226	0.83	403	1.47	50	0.18
44日	226	0.83	403	1.47	50	0.18
45日	226	0.83	403	1.47	50	0.18
46日	226	0.83	403	1.47	50	0.18
47日	226	0.83	403	1.47	50	0.18
48日	226	0.83	403	1.47	50	0.18
49日	226	0.83	403	1.47	50	0.18
50日	226	0.83	403	1.47	50	0.18
51日	226	0.83	403	1.47	50	0.18
52日	226	0.83	403	1.47	50	0.18

6-2. 62年 全国、疾病別。月別報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by month and disease, 1967

	総数		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	今年	昨年	130	104	170	172	164	136	172	126	127	107	118	136
1. MCLS (川崎病) acute febrile mucocutaneous lymphnode syndrome 報告数 reported cases	今年	昨年	0.25	0.20	0.33	0.34	0.32	0.27	0.34	0.25	0.25	0.20	0.23	0.27
2. ウイルス肝炎 viral hepatitis 報告数 reported cases	今年	昨年	274	280	340	322	263	249	247	275	213	249	221	189
定点当たり incidence	今年	昨年	0.54	0.55	0.67	0.63	0.51	0.49	0.48	0.54	0.42	0.49	0.43	0.37
3. A型肝炎 hepatitis A 報告数 reported cases	今年	昨年	63	63	98	101	49	45	20	22	14	19	14	16
定点当たり incidence	今年	昨年	0.12	0.12	0.19	0.20	0.10	0.09	0.04	0.04	0.03	0.04	0.03	0.03
4. B型肝炎 hepatitis B 報告数 reported cases	今年	昨年	120	117	132	102	94	110	125	144	113	135	116	89
定点当たり incidence	今年	昨年	0.23	0.23	0.26	0.20	0.18	0.22	0.24	0.28	0.22	0.26	0.23	0.17
5. その他のウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis 報告数 reported cases	今年	昨年	91	100	110	119	120	94	102	109	86	95	91	84
定点当たり incidence	今年	昨年	0.18	0.20	0.22	0.23	0.23	0.18	0.20	0.21	0.17	0.19	0.18	0.16
6. 感染性髄膜炎 meningitis 報告数 reported cases	今年	昨年	87	93	96	138	172	233	372	401	295	222	148	122
定点当たり incidence	今年	昨年	0.17	0.18	0.19	0.27	0.34	0.46	0.73	0.78	0.58	0.43	0.29	0.24
7. 細菌性髄膜炎 septic meningitis 報告数 reported cases	今年	昨年	25	21	21	21	30	26	41	40	21	19	29	35
定点当たり incidence	今年	昨年	0.05	0.04	0.04	0.04	0.06	0.05	0.08	0.08	0.04	0.04	0.06	0.07
8. 無菌性髄膜炎 aseptic meningitis 報告数 reported cases	今年	昨年	62	72	75	117	142	207	331	361	274	203	119	87
定点当たり incidence	今年	昨年	0.12	0.14	0.15	0.23	0.28	0.41	0.65	0.71	0.54	0.40	0.23	0.17

	今年 昨年	1月 30	2月 24	3月 26	4月 30	5月 44	6月 29	7月 25	8月 30	9月 20	10月 16	11月 18	12月 15
9. 脳脊髄炎 encephalomyelitis 報告数 reported cases	今年 昨年	327 -	0.64 0.06	0.05 0.05	0.10 0.10	0.09 0.09	0.06 0.06	0.05 0.05	0.06 0.06	0.04 0.04	0.03 0.03	0.04 0.04	0.03 0.03
10. 脳炎 encephalitis 報告数 reported cases	今年 昨年	246 -	23 -	16 -	22 44	39 -	22 -	19 -	20 -	10 -	11 -	12 -	8 -
11. 髄膜炎 encephalopathy 報告数 reported cases	今年 昨年	46 -	4 -	4 -	4 -	3 -	3 -	4 -	7 -	6 -	2 -	4 -	3 -
12. ライネホル症 Reye syndrome 報告数 reported cases	今年 昨年	14 -	1 -	1 -	1 -	1 -	3 -	- -	1 -	2 -	1 -	1 -	1 -
13. 髄膜炎 meningitis 報告数 reported cases	今年 昨年	21 -	2 -	3 -	1 -	1 -	1 -	2 -	2 -	2 -	2 -	1 -	3 -
14. 淋菌性感染症 gonorrhoea 報告数 reported cases	今年 昨年	14159 -	1628 -	1065 -	1073 -	1100 -	1085 -	1231 -	1321 -	1227 -	1166 -	1049 -	1146 -
15. 陰部クラミジア症 genital chlamydial infection 報告数 reported cases	今年 昨年	25.33 -	2.91 -	1.91 -	1.92 -	1.97 -	1.94 -	2.20 -	2.36 -	2.19 -	2.09 -	1.88 -	2.05 -
16. 陰部ヘルペス genital herpes 報告数 reported cases	今年 昨年	11045 -	1051 -	936 -	902 -	879 -	898 -	933 -	923 -	1002 -	911 -	822 -	887 -
17. 尖圭コンジローム condyloa acuminata 報告数 reported cases	今年 昨年	19.76 -	1.88 -	1.67 -	1.61 -	1.57 -	1.61 -	1.67 -	1.65 -	1.79 -	1.63 -	1.47 -	1.59 -
18. トリコモナス症 trichomoniasis 報告数 reported cases	今年 昨年	5292 -	538 -	466 -	451 -	434 -	417 -	457 -	408 -	445 -	381 -	479 -	412 -
19. 尖圭コンジローム condyloa acuminata 報告数 reported cases	今年 昨年	9.47 -	0.96 -	0.83 -	0.81 -	0.78 -	0.75 -	0.82 -	0.73 -	0.80 -	0.68 -	0.86 -	0.74 -
20. トリコモナス症 trichomoniasis 報告数 reported cases	今年 昨年	5954 -	757 -	536 -	557 -	479 -	491 -	502 -	553 -	434 -	443 -	345 -	341 -
21. トリコモナス症 trichomoniasis 報告数 reported cases	今年 昨年	10.65 -	1.35 -	0.96 -	1.00 -	0.86 -	0.88 -	0.90 -	0.99 -	0.78 -	0.79 -	0.62 -	0.61 -
22. トリコモナス症 trichomoniasis 報告数 reported cases	今年 昨年	8028 -	670 -	698 -	677 -	639 -	735 -	729 -	754 -	688 -	659 -	566 -	580 -
23. トリコモナス症 trichomoniasis 報告数 reported cases	今年 昨年	14.36 -	1.20 -	1.23 -	1.21 -	1.14 -	1.31 -	1.30 -	1.35 -	1.23 -	1.18 -	1.01 -	1.04 -

6-3. 昭和63年全国、週別・疾病別報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1988

週 数	1. 肺炎球菌感染症 reported cases	2. 百日咳 reported cases	3. 水痘 reported cases	4. 流行性耳下腺炎 reported cases	5. 百日咳 reported cases	6. 溶連菌感染症 reported cases	7. 異型肺炎 reported cases	8. 感染性胃腸炎 reported cases
01週	38426	1610	67	172	672	282	2288	411201
02週	7058	30	58	153	125	0	0	9790
03週	7009	20	63	146	107	0	0	1058
04週	686	20	63	411	126	0	0	43923
05週	711	20	63	411	166	0	0	15923
06週	841	20	63	358	262	0	0	16456
07週	965	30	64	347	259	0	0	16456
08週	955	30	64	347	263	0	0	14722
09週	1145	38	63	342	123	0	0	13875
10週	1145	48	63	1668	94	0	0	19565
11週	1144	48	64	1758	119	0	0	10266
12週	1168	49	64	1588	119	0	0	8278
13週	1422	50	64	1793	139	0	0	5526
14週	337	56	64	1953	134	0	0	4526
15週	337	56	64	1818	134	0	0	5590
16週	449	56	64	1614	160	0	0	5590
17週	342	56	64	1775	160	0	0	5590
18週	1243	56	64	1781	164	0	0	4488
19週	1568	64	64	1936	147	0	0	4488
20週	1528	64	64	2232	147	0	0	506
21週	1495	63	63	2038	187	0	0	731
22週	1319	59	63	2483	187	0	0	562
23週	1170	41	62	2816	164	0	0	396
24週	988	41	62	2402	134	0	0	374
25週	1003	41	62	3039	134	0	0	4526
26週	1765	41	62	3174	160	0	0	5590
27週	6652	41	62	3274	164	0	0	4488
28週	6601	41	62	3074	147	0	0	4488
29週	1495	41	62	3074	147	0	0	506
30週	1319	41	62	374	187	0	0	731
31週	437	41	62	374	187	0	0	707
32週	410	41	62	2483	164	0	0	780
33週	331	41	62	2816	134	0	0	743
34週	331	41	62	3039	134	0	0	743
35週	261	41	62	3174	160	0	0	743
36週	261	41	62	3274	164	0	0	801
37週	207	41	62	3074	147	0	0	801
38週	157	41	62	374	187	0	0	858
39週	157	41	62	374	187	0	0	858
40週	157	41	62	374	187	0	0	933
41週	185	41	62	374	187	0	0	933
42週	202	41	62	374	187	0	0	933
43週	202	41	62	374	187	0	0	933
44週	202	41	62	374	187	0	0	933
45週	202	41	62	374	187	0	0	933
46週	202	41	62	374	187	0	0	933
47週	202	41	62	374	187	0	0	933
48週	202	41	62	374	187	0	0	933
49週	202	41	62	374	187	0	0	933
50週	202	41	62	374	187	0	0	933
51週	474	41	62	4456	759	0	0	1506
52週	474	41	62	4618	759	0	0	1506

日数	9. 乳児嘔吐下痢症 infantile vomiting and diarrhea 報告数	10. 手足口病 hand-foot-and-mouth disease 報告数	11. 伝染性紅斑 erythema infectiosum 報告数	12. 突発性猩紅熱 scarlet fever 報告数	13. ヘルパンギーナ herpangina 報告数	14. M.C.L.S. (川崎病) acute febrile multifocal cutaneous lymphoid syndrome 報告数	15. 咽頭結核(小・内) pharyngo-conjunctival fever (pediatric) and internal medicines 報告数	16. インフルエンザ様疾患 influenza like illness 報告数	定患当たり incidence	定患当たり incidence	定患当たり incidence	定患当たり incidence	定患当たり incidence	定患当たり incidence	定患当たり incidence	
1週	125147	52.45	135863	56.94	14975	6.28	99164	41.56	82576	34.61	1546	34.61	6649	2.79	496695	208.17
2週	5248	2.40	1489	0.62	505	0.24	1886	0.79	103	0.04	25	0.01	34	0.01	1573	0.66
3週	7815	3.46	1246	0.52	618	0.26	2045	0.82	127	0.05	24	0.01	68	0.03	2193	0.92
4週	7694	3.22	1295	0.54	664	0.28	1995	0.84	114	0.05	44	0.02	56	0.02	2293	0.92
5週	8197	3.43	1154	0.47	668	0.28	1913	0.80	101	0.04	37	0.02	52	0.02	2305	0.91
6週	8037	3.33	1148	0.48	472	0.20	1807	0.76	125	0.05	39	0.02	49	0.02	2370	0.93
7週	7183	3.01	907	0.38	380	0.16	1744	0.73	93	0.04	22	0.01	44	0.02	2340	0.91
8週	7153	3.00	787	0.33	386	0.16	1810	0.76	142	0.06	20	0.01	74	0.03	2167	0.85
9週	4436	1.83	633	0.27	378	0.16	1737	0.72	141	0.06	24	0.01	65	0.03	2122	0.81
10週	4436	1.83	633	0.27	450	0.19	1707	0.72	141	0.06	24	0.01	72	0.03	2122	0.81
11週	315	1.32	415	0.17	393	0.16	1723	0.72	143	0.06	25	0.01	91	0.04	2070	0.80
12週	3235	1.31	378	0.16	391	0.16	1475	0.60	158	0.07	22	0.01	52	0.02	2066	0.80
13週	1484	0.60	334	0.13	344	0.14	1690	0.71	166	0.07	23	0.01	40	0.02	2022	0.79
14週	1484	0.60	334	0.13	373	0.14	1880	0.79	144	0.06	25	0.01	37	0.02	2022	0.79
15週	1357	0.55	306	0.12	386	0.16	1880	0.79	190	0.08	25	0.01	65	0.03	2022	0.79
16週	1653	0.66	334	0.13	363	0.14	1772	0.74	231	0.09	25	0.01	45	0.02	2022	0.79
17週	1004	0.42	209	0.09	390	0.16	1432	0.60	252	0.10	30	0.01	45	0.02	2022	0.79
18週	1004	0.42	209	0.09	390	0.16	1432	0.60	252	0.10	30	0.01	45	0.02	2022	0.79
19週	1004	0.42	209	0.09	390	0.16	1432	0.60	252	0.10	30	0.01	45	0.02	2022	0.79
20週	1004	0.42	209	0.09	390	0.16	1432	0.60	252	0.10	30	0.01	45	0.02	2022	0.79
21週	60	0.23	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
22週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
23週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
24週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
25週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
26週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
27週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
28週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
29週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
30週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
31週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
32週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
33週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
34週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
35週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
36週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
37週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
38週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
39週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
40週	90	0.36	355	0.14	325	0.13	154	0.60	262	0.10	30	0.01	81	0.03	2022	0.79
41週	507	2.10	1374	0.58	81	0.03	1708	0.72	120	0.05	22	0.01	51	0.02	2022	0.79
42週	579	2.30	1067	0.45	86	0.04	1670	0.68	150	0.06	21	0.01	44	0.02	2022	0.79
43週	721	2.80	851	0.36	83	0.03	1628	0.65	158	0.06	22	0.01	43	0.02	2022	0.79
44週	824	3.20	716	0.30	83	0.03	1566	0.61	133	0.05	23	0.01	32	0.01	2022	0.79
45週	1640	6.40	501	0.20	64	0.02	1886	0.78	334	0.13	23	0.01	32	0.01	2022	0.79
46週	2440	9.60	423	0.17	22	0.01	1850	0.74	334	0.13	21	0.01	37	0.02	2022	0.79
47週	2880	11.10	323	0.13	103	0.04	1867	0.75	334	0.13	21	0.01	37	0.02	2022	0.79
48週	3499	13.50	119	0.05	197	0.08	1769	0.71	334	0.13	23	0.01	37	0.02	2022	0.79
49週	4499	17.40	323	0.13	198	0.08	1654	0.69	334	0.13	23	0.01	37	0.02	2022	0.79
50週	4499	17.40	323	0.13	198	0.08	1654	0.69	334	0.13	23	0.01	37	0.02	2022	0.79
51週	5220	20.00	186	0.07	194	0.08	1777	0.75	334	0.13	26	0.01	48	0.03	2022	0.79
52週	5220	20.00	186	0.07	194	0.08	1777	0.75	334	0.13	26	0.01	48	0.03	2022	0.79

日数	17. 咽頭結核熱(咽) pharyngo-conjunctival fever(ophthalmology) 報告数		18. 流行性赤痢 epidemic dysentery 報告数		19. 急性出血性結核炎 acute hemorrhagic conjunctivitis 報告数	
	発症当たり incidence	報告数 reported cases	発症当たり incidence	報告数 reported cases	発症当たり incidence	報告数 reported cases
17	0.06	1426	0.26	1923	0.52	1513
01週	0.06	432	0.52	159	0.10	28
02週	0.08	328	0.32	113	0.24	64
03週	0.08	321	0.07	24	0.11	31
04週	0.08	337	0.24	30	0.10	30
05週	0.10	326	0.09	29	0.11	30
06週	0.05	323	0.29	47	0.15	41
07週	0.08	347	0.31	37	0.18	48
08週	0.08	356	0.31	37	0.13	36
09週	0.08	356	0.39	77	0.11	29
10週	0.08	377	0.18	214	0.15	41
11週	0.04	320	0.18	214	0.17	47
12週	0.04	321	0.25	39	0.15	40
13週	0.06	329	0.25	39	0.06	17
14週	0.06	329	0.34	62	0.14	38
15週	0.06	322	0.34	62	0.11	33
16週	0.06	315	0.16	17	0.08	22
17週	0.07	317	0.16	17	0.07	20
18週	0.07	319	0.16	17	0.07	20
19週	0.10	369	0.36	107	0.08	23
20週	0.10	369	0.36	107	0.08	23
21週	0.06	427	0.42	144	0.09	4
22週	0.09	384	0.44	144	0.09	4
23週	0.10	391	0.70	406	0.13	34
24週	0.07	406	0.58	216	0.06	27
25週	0.09	429	0.58	216	0.04	19
26週	0.08	429	0.58	216	0.07	19
27週	0.08	435	0.58	216	0.07	17
28週	0.08	435	0.58	216	0.06	17
29週	0.09	456	0.58	216	0.06	17
30週	0.14	464	0.58	216	0.06	17
31週	0.07	457	0.93	457	0.08	27
32週	0.12	468	0.77	332	0.06	15
33週	0.18	468	0.24	104	0.06	15
34週	0.35	527	0.24	104	0.05	18
35週	0.37	491	0.24	104	0.05	18
36週	0.32	477	0.24	104	0.06	18
37週	0.20	436	0.24	104	0.06	18
38週	0.20	436	0.24	104	0.06	18
39週	0.20	436	0.24	104	0.06	18
40週	0.10	387	0.43	143	0.37	99
41週	0.26	305	0.59	215	0.18	50
42週	0.04	350	0.59	215	0.09	25
43週	0.04	350	0.59	215	0.05	14
44週	0.04	350	0.59	215	0.04	12
45週	0.06	328	0.08	24	0.05	14
46週	0.06	328	0.08	24	0.05	14
47週	0.06	328	0.08	24	0.06	17
48週	0.06	328	0.08	24	0.06	17
49週	0.09	323	0.30	103	0.07	19
50週	0.09	323	0.30	103	0.07	19
51週	0.06	377	0.39	139	0.10	27
52週	0.06	377	0.39	139	0.10	27

6-4. 昭和63年全国、疾病別。月別報告数及び一定点当たり報告数

Reported cases from clinics and hospitals, by month and disease, 1988

報告数 reported cases	月別報告数											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1. MCLS (川崎病) acute febrile mucocutaneous lymphode syndrome	147 130	124 104	137 170	93 172	115 164	178 136	148 172	151 126	137 127	111 101	108 118	116 136
今年 reported cases	1565											
昨年 reported cases	1656											
定点点当り incidence	3.06 3.24	0.29 0.25	0.24 0.20	0.27 0.34	0.18 0.34	0.22 0.32	0.35 0.27	0.29 0.34	0.25 0.25	0.22 0.20	0.21 0.23	0.23 0.27
2. ウイルス肝炎 viral hepatitis	254 274	358 280	356 340	324 322	357 263	314 249	210 247	219 275	196 213	185 249	182 221	199 189
今年 reported cases	3164											
昨年 reported cases	3122											
定点点当り incidence	6.18 6.11	0.52 0.54	0.70 0.55	0.63 0.63	0.70 0.51	0.61 0.49	0.41 0.48	0.43 0.54	0.38 0.42	0.36 0.49	0.36 0.43	0.39 0.37
3. A型肝炎 hepatitis A	949 524	166 63	174 98	142 101	139 149	99 45	49 20	31 22	14 14	8 19	14 14	47 16
今年 reported cases	949											
昨年 reported cases	524											
定点点当り incidence	1.85 1.03	0.13 0.12	0.34 0.19	0.28 0.20	0.27 0.10	0.19 0.09	0.10 0.04	0.06 0.04	0.03 0.03	0.02 0.04	0.03 0.03	0.09 0.03
4. B型肝炎 hepatitis B	1057 1397	94 120	92 117	85 102	120 94	94 110	75 125	87 144	85 113	82 135	91 116	76 89
今年 reported cases	1057											
昨年 reported cases	1397											
定点点当り incidence	2.06 2.73	0.18 0.23	0.15 0.26	0.17 0.20	0.23 0.18	0.22 0.22	0.15 0.24	0.17 0.28	0.22 0.22	0.17 0.26	0.18 0.23	0.17 0.17
5. その他のウイルス肝炎 non-A non-B hepatitis	1158 1201	104 91	100 110	97 119	98 120	121 94	86 102	101 109	97 86	95 95	77 91	76 84
今年 reported cases	1158											
昨年 reported cases	1201											
定点点当り incidence	2.26 2.35	0.20 0.18	0.20 0.22	0.19 0.23	0.19 0.23	0.24 0.18	0.17 0.20	0.20 0.21	0.19 0.17	0.19 0.19	0.18 0.15	0.16 0.15
6. 腸炎性髄膜炎 meningitis	2768 2379	98 87	86 93	110 138	129 172	313 233	511 372	488 401	298 295	235 222	193 148	232 122
今年 reported cases	2768											
昨年 reported cases	2379											
定点点当り incidence	5.41 4.66	0.19 0.17	0.18 0.19	0.21 0.27	0.34 0.34	0.61 0.46	1.00 0.73	0.95 0.78	0.58 0.58	0.46 0.43	0.38 0.29	0.45 0.24
7. 細菌性髄膜炎 septic meningitis	342 329	20 23	16 21	32 21	21 30	35 26	34 41	52 40	24 21	26 19	27 29	32 35
今年 reported cases	342											
昨年 reported cases	329											
定点点当り incidence	0.67 0.64	0.04 0.05	0.04 0.04	0.06 0.04	0.04 0.06	0.07 0.05	0.07 0.08	0.10 0.08	0.05 0.04	0.05 0.04	0.05 0.06	0.06 0.07
8. 無菌性髄膜炎 aseptic meningitis	2426 2050	78 62	63 72	78 117	108 142	278 207	477 331	436 361	274 274	209 203	166 119	200 87
今年 reported cases	2426											
昨年 reported cases	2050											
定点点当り incidence	4.74 4.01	0.15 0.12	0.14 0.15	0.23 0.23	0.28 0.28	0.41 0.41	0.65 0.65	0.85 0.71	0.54 0.54	0.41 0.40	0.32 0.23	0.39 0.17

9. 脳脊髄炎 encephalomyelitis	報告数 reported cases	今年 今年 incidence	昨年 昨年 incidence	総数													
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
	296	0.58	0.64	28	25	39	33	26	23	25	25	25	26	21	21	24	24
	327	0.64	0.64	30	24	26	50	44	29	25	25	30	44	16	18	15	15
		今年	昨年	0.05	0.05	0.08	0.06	0.09	0.04	0.05	0.05	0.06	0.09	0.04	0.04	0.04	0.05
		今年	昨年	0.06	0.05	0.05	0.10	0.09	0.06	0.05	0.05	0.06	0.09	0.04	0.04	0.04	0.05
10. 脳炎 encephalitis	報告数 reported cases	今年 今年 incidence	昨年 昨年 incidence	21	18	24	26	20	13	17	17	17	39	14	6	14	8
	246	0.40	0.48	23	16	22	44	39	22	19	20	20	44	10	12	14	14
		今年	昨年	0.04	0.04	0.05	0.05	0.04	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.03	0.02	0.02	0.03
		今年	昨年	0.05	0.03	0.04	0.09	0.08	0.04	0.04	0.04	0.04	0.08	0.03	0.02	0.02	0.03
11. 脳症 encephalopathy	報告数 reported cases	今年 今年 incidence	昨年 昨年 incidence	2	5	7	2	2	8	6	1	1	3	1	3	6	3
	46	0.09	0.09	4	4	2	4	3	3	4	7	7	3	2	4	2	3
		今年	昨年	0.00	0.01	0.01	0.00	0.00	0.02	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.01
		今年	昨年	0.01	0.01	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.01
12. ライム病後群 Reye syndrome	報告数 reported cases	今年 今年 incidence	昨年 昨年 incidence	1	2	6	2	1	3	1	5	1	1	3	1	2	2
	14	0.04	0.03	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		今年	昨年	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		今年	昨年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
13. 草薺炎 eyelitis	報告数 reported cases	今年 今年 incidence	昨年 昨年 incidence	4	3	2	3	4	2	2	2	2	4	2	2	2	3
	21	0.04	0.04	2	3	1	3	1	1	1	1	1	1	2	2	2	3
		今年	昨年	0.01	0.01	0.00	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
		今年	昨年	0.00	0.01	0.00	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00
14. 淋菌性膀胱炎 gonorrhoea	報告数 reported cases	今年 今年 incidence	昨年 昨年 incidence	1226	1064	1054	1084	1168	1117	1174	1239	1042	1087	1042	1035	1008	1008
	14159	25.93	25.33	1628	1065	1073	1100	1068	1085	1231	1321	1166	1227	1166	1049	1146	1146
		今年	昨年	2.11	1.91	1.92	1.97	2.01	1.93	2.02	2.14	1.80	1.87	1.80	1.78	1.74	1.74
		今年	昨年	2.91	1.91	1.92	1.97	1.91	1.94	2.20	2.36	2.09	2.19	2.09	1.88	2.05	2.05
15. 淋菌性クラミジア症 genital chlamydial infection	報告数 reported cases	今年 今年 incidence	昨年 昨年 incidence	953	915	936	913	962	1064	1016	1116	1001	1080	911	1031	910	887
	11045	20.51	19.76	1051	936	902	879	901	898	933	923	911	1002	911	822	887	887
		今年	昨年	1.64	1.58	1.61	1.57	1.66	1.83	1.75	1.92	1.73	1.86	1.63	1.78	1.57	1.57
		今年	昨年	1.88	1.58	1.61	1.57	1.61	1.61	1.67	1.65	1.63	1.79	1.63	1.47	1.59	1.59
16. 陰部ヘルペス genital herpes	報告数 reported cases	今年 今年 incidence	昨年 昨年 incidence	388	393	429	403	440	422	454	422	396	403	422	428	410	410
	5292	9.47	8.60	538	466	451	434	404	417	457	408	381	445	381	479	410	410
		今年	昨年	0.67	0.68	0.74	0.69	0.76	0.73	0.78	0.73	0.68	0.69	0.68	0.74	0.71	0.71
		今年	昨年	0.96	0.83	0.81	0.78	0.72	0.73	0.82	0.73	0.68	0.80	0.68	0.86	0.74	0.74
17. 尖圭コンジローム condyloma acuminatum	報告数 reported cases	今年 今年 incidence	昨年 昨年 incidence	382	367	384	376	374	385	377	414	366	356	366	322	310	341
	5954	7.61	10.65	757	536	557	479	491	516	502	553	443	434	443	345	341	341
		今年	昨年	0.66	0.63	0.66	0.65	0.64	0.66	0.65	0.71	0.61	0.61	0.61	0.56	0.53	0.53
		今年	昨年	1.35	0.96	1.00	0.86	0.88	0.92	0.90	0.99	0.78	0.78	0.79	0.62	0.61	0.61
18. トリコモナス症 trichomoniasis	報告数 reported cases	今年 今年 incidence	昨年 昨年 incidence	537	531	588	559	582	654	558	580	587	592	587	529	483	483
	8028	11.69	14.36	670	688	677	639	643	735	729	754	659	686	659	566	580	580
		今年	昨年	0.93	0.92	1.01	0.96	1.00	1.13	0.96	1.00	1.01	1.02	1.01	0.91	0.84	0.84
		今年	昨年	1.20	1.23	1.21	1.14	1.15	1.31	1.30	1.35	1.23	1.23	1.18	1.01	1.04	1.04

第4章 感染症サーベイランス事業定点数

1. 平成元年 感染症サーベイランス事業定点数

總 數	總 數	小児科・内科	眼 科	病 院	性 感 染 症
	3,754	2,387	272	514	581
北海道	168	109	22	15	22
青森県	57	30	3	15	9
岩手県	46	28	3	5	10
宮城県	61	39	4	6	12
秋田県	40	24	3	5	8
山形県	59	27	5	18	9
福島県	67	47	4	5	11
茨城県	79	49	5	7	18
栃木県	77	47	4	15	11
群馬県	54	32	3	5	14
埼玉県	135	80	8	24	23
千葉県	96	65	8	8	15
東京都	177	129	10	8	30
神奈川県	217	153	13	17	34
新潟県	126	97	7	6	16
富山県	35	21	3	5	6
石川県	44	26	3	5	10
福井県	31	19	3	5	4
福山県	54	38	4	8	4
長門県	59	39	4	5	11
岐阜県	62	38	5	5	14
静岡県	75	47	5	20	3
愛知県	172	116	11	13	32
三重県	86	56	7	10	13
滋賀県	38	22	4	5	7
京都府	108	75	6	11	16
大阪府	307	170	25	67	45
兵庫県	224	156	18	21	29
奈良県	40	27	3	6	4
和歌山県	42	25	3	5	9
鳥取県	30	14	3	10	3
島根県	37	24	3	6	4
岡山県	55	36	4	5	10
広島県	116	53	7	37	19
山口県	71	52	5	6	8
徳島県	27	15	3	5	4
香川県	38	23	3	6	6
愛媛県	55	29	3	15	8
高知県	53	33	3	12	5
福岡県	77	40	7	16	14
佐賀県	42	18	3	15	6
長門県	65	47	4	7	7
龍門県	71	48	4	5	14
大分県	45	27	4	9	5
宮崎県	45	35	3	4	3
鹿儿岛県	57	36	4	5	12
沖縄県	34	26	3	1	4
(指定都市再掲)					
札幌市	39	19	7	6	7
横濱市	85	59	5	5	16
川崎市	46	31	3	5	7
名古屋市	96	70	6	7	13
京都市	65	46	3	6	10
大阪市	121	60	12	32	17
神戸市	115	86	9	11	9
広島市	45	20	3	13	9
北九州市	18	10	2	2	4
福岡市	22	13	2	3	4

2. 昭和63年 感染症サーベイランス事業定点数

総 数	小児科・内科	眼 科	病 院	性 感 染 症
3,749	2,386	271	512	580
北海道	109	22	15	22
青森県	30	3	15	9
岩手県	28	3	5	10
宮城県	39	4	6	12
秋田県	24	3	5	8
山形県	27	5	18	9
福島県	47	4	5	11
茨城県	49	5	7	17
栃木県	47	4	15	11
群馬県	32	3	5	14
埼玉県	80	8	24	23
千葉県	65	8	8	15
東京都	129	10	8	30
神奈川県	153	13	17	34
奈良県	96	7	6	16
和歌山県	21	3	5	6
新潟県	26	3	5	10
富山県	19	3	3	4
石川県	38	4	8	4
福井県	39	4	5	11
長野県	38	5	5	14
岐阜県	47	5	20	3
静岡県	116	11	13	32
愛知県	56	7	10	13
三重県	22	4	5	7
滋賀県	75	6	11	16
京都府	170	25	67	45
大阪府	156	17	21	29
兵庫県	27	3	6	4
奈良県	25	3	5	9
和歌山県	14	3	10	3
鳥取県	24	3	6	4
島根県	36	4	5	10
岡山県	53	7	37	19
広島県	52	5	6	8
山口県	15	3	5	4
徳島県	23	3	6	6
香川県	29	3	15	8
愛媛県	33	3	12	5
高知県	40	7	16	14
福岡県	18	3	15	6
佐賀県	47	4	7	7
熊本県	48	4	5	14
大分県	27	4	9	5
宮崎県	35	3	4	3
鹿児島県	36	4	5	12
沖縄県	26	3	1	4
(指定都市再掲)				
札幌市	19	7	6	7
仙台市	59	5	5	16
宇都宮市	31	3	5	7
新潟市	70	6	7	13
名古屋市	46	3	6	10
京都市	60	12	32	17
大阪市	86	8	11	9
神戸市	20	3	13	9
広島市	10	2	2	4
北九州市	13	2	3	4

第 5 章 病原細菌檢出成績

第5章 病原細菌検出成績

1. 病原細菌検出状況総括、由来ヒト、1989年

1. Total number of bacteria isolated from humans, Japan, 1989

() : 海外旅行者分再掲
() : imported cases included in the total

	地 研 保 健 所 PREFECTURAL AND MUNICIPAL PUBLIC HEALTH INSTITUTE**	医 療 機 関 GENERAL CLINICAL INSTITUTION	都 市 立 伝 染 病 院 INFECTIOUS DISEASES HOSPITAL	検 疫 所 QUARANTINE STATION	
コウタイ	TOTAL	15936(2565)	97926(49)	979(564)	2364(2364)
ビロウクワンダ	E.COLI	1290(825)	1488(1)	45(37)	163(163)
セキリキン	SHIGELLA	-	-	-	-
シカセキリキン	S.DYSENTERIAE	13(12)	2(2)	19(16)	10(10)
フレクサーセキリキン	S.FLEXNERI	104(72)	15(9)	132(103)	66(66)
ボイトセキリキン	S.BOYDII	26(12)	2(2)	16(15)	13(13)
ソナセキリキン	S.SONNEI	291(143)	50(19)	233(184)	130(130)
セキリキン グランフメイ	SPECIES UNKNOWN	-	-	4(4)	-
サルモネラ	SALMONELLA	-	-	-	-
アラスキン	S.TYPHI	58(11)	31(3)	47(31)	1(1)
パラチフス Aキン	S.PARATYPHI A	27(3)	9	19(6)	-
04(B)	GROUP 04(B)	1378(95)	949(1)	45(9)	78(78)
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	898(95)	363	14(7)	59(59)
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	1373(128)	654	26(11)	56(56)
09(D1)	GROUP 09(D1)	1476(51)	615	22(2)	17(17)
09,46(D2)	GROUP 09,46(D2)	-	9	2	-
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	196(87)	31(1)	6(4)	52(52)
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	86(28)	7	2(2)	20(20)
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	22(9)	6	1	4(4)
018(K)	GROUP 018(K)	49(9)	8	-	6(6)
ソナ	OTHER GROUPS	40(5)	13	3(2)	16(16)
グランフメイ	GROUP UNKNOWN	14(1)	33	2(1)	5(5)
エルシニア エンテロコリチカ	Y. ENTEROCOLITICA	16(1)	190	2	-
エルシニア シュートツハルコ	Y.PSEUDOTUBERCULOSIS	24	24	1	-
コラソ1 エルト-ルオカワト*	V.CHOL.01 ELTOR.OGAWAT*	15(11)	-	9(9)	12(12)
コラソ1 エルト-ルオカワト*	V.CHOL.01 ELTOR.OGAWAT-	-	-	-	2(2)
コラソ1 エルト-ルオカワク	V.CHOL.01 ELTOR.OGAWA	-	1	-	-
コラソ1 エルト-ルイナト*	V.CHOL.01 ELTOR.INABAT*	64(7)	9	19(3)	6(6)
コラソ1 エルト-ルイナト*	V.CHOL.01 ELTOR.INABAT-	-	-	-	2(2)
ビフアリオ-コレラ E01	V.CHOLERAE, NON O-1	71(56)	17(2)	2	225(225)
チュウエンビフアリオ	V.PARAHAEMLYTICUS	1999(254)	953(3)	47(13)	954(954)
ビフアリオ-フルビアリス	V.FLUVIALIS	41(16)	50	5(1)	25(25)
ビフアリオ-ミミカス	V.MIMICUS	27(9)	12	-	9(9)
イロエナシ-ヒトノフィラ	A.HYDROPHILA	61(14)	215	18(12)	1(1)
イロエナシ-ソフリア	A.SOBRIA	60(36)	74	5(4)	-
イロエナシ H/S フメイ	A.H/S UNKNOWN	149(145)	147	-	-
アレスイロエナシ-シカロイテナス	P.SHIGELLOIDES	349(302)	47(2)	19(16)	421(421)
カンビロ-シエジキョ	C.JEJUNI	1267(99)	2438	83(18)	-
カンビロ-コリ	C.COLI	27(19)	64	2(2)	-
カンビロ J/C フメイ	C.J/C UNKNOWN	183(8)	3742	-	-
オクショクフアトウキョウキン	S.AUREUS	756(1)	976	4	4(4)
オクツリスキン E	C.PERFRINGENS	787	25	-	2(2)
オクツリスキン Eイカイ	C.BOTULINUM,TYPE E	1	-	-	-
オクツリスキン Eイカイ	C.BOTULINUM NON E	1	-	-	-
レクスキン	B.CEREUS	120	104	-	-
リンキン	N.GONORRHOEA	315	736	-	-
スエラウキン	N.MENINGITIDIS	2	15	-	-
レンガキョウキン A	STREPTOCOCCUS, GROUP A	1622	13728	-	-
レンガキョウキン B	GROUP B	321	12920	-	-
レンガキョウキン C	GROUP C	32	625	-	-
レンガキョウキン G	GROUP G	97	1608	-	-
レンガキョウキン グランフメイ	GROUP UNKNOWN	12	1646	-	-
ハイエンレンガキョウキン	S.PNEUMONIAE	11	15065	-	-
ヒョクニチセキキン	B.PERTUSSIS	36	30	-	-
レシオスラ	L.PNEUMOPHILA	-	1	-	-
インフルエンザキン	H.INFLUENZAE	8	19950	-	-
ハイエンカンキン	K.PNEUMONIAE	12	15158	-	-
セキリフメイ*	E.HISTOLYTICA	13	2(1)	63(25)	1(1)
マラリア	MALARIA	1(1)	3(3)	-	-
ソナ*	OTHERS*	95	3066	62(27)	6(6)

* その他の細菌の内訳

Others

** Including health centers

地研・保健所

Prefectural and municipal public health institutes

Aeromonas caviae, *Citrobacter freundii*, *Enterobacter cloacae*, *Klebsiella oxytoca*, *Streptococcus faecalis*, *Mycobacterium tuberculosis*, *Mycobacterium spp.*, *Pseudomonas aeruginosa*, *Clostridium difficile*, *Francisella tularensis*, *Mycoplasma pneumoniae*

医療機関

General clinical institutions

Aeromonas caviae, *Aeromonas spp.*, *Vibrio alginolyticus*, *Vibrio furnissii*, *Vibrio vulnificus*, *Vibrio spp.*, *Campylobacter fetus*, *Campylobacter lariidis*, *Campylobacter spp.*, *Citrobacter diversus*, *Citrobacter freundii*, *Enterobacter aerogenes*, *Enterobacter agglomerans*, *Enterobacter cloacae*, *Enterobacter spp.*, *Klebsiella oxytoca*, *Klebsiella azanese*, *Klebsiella spp.*, *Morganella morganii*, *Proteus mirabilis*, *Serratia liquefaciens*, *Serratia marcescens*, *Serratia spp.*, *Yersinia frederiksenii*, *Streptococcus*, group F, *Streptococcus faecalis*, *Streptococcus faecium*, *Streptococcus spp.*, *Branhamella catarrhalis*, *Listeria monocytogenes*, *Mycobacterium tuberculosis*, *Mycobacterium spp.*, *Pasteurella multocida*, *Pseudomonas aeruginosa*, *Pseudomonas cepacia*, *Pseudomonas maltophilia*, *Pseudomonas putida*, *Haemophilus ducreyi*, *Haemophilus parainfluenzae*, *Haemophilus spp.*, *Gardnerella vaginalis*, *Acinetobacter calcoaceticus*, *Acinetobacter spp.*, *Alcaligenes xylosoxidans*, *Eikenella corrodens*, *Xanthomonas maltophilia*, *Xanthomonas spp.*, *Bacteroides fragilis*, *Clostridium difficile*, *Staphylococcus epidermidis*, *Peptostreptococcus spp.*, *Aspergillus spp.*, *Candida krusei*, *Candida spp.*, *Cryptococcus neoformans*, *Trichomonas vaginalis*, *Chlamydia trachomatis*, *Mycoplasma pneumoniae*, *Mycoplasma spp.*

都市立伝染病院

Infectious diseases hospitals

Aeromonas spp., *Campylobacter spp.*, *Klebsiella oxytoca*, *Pseudomonas aeruginosa*, *Clostridium difficile*, *Ascaris lumbricoides*, *Giardia lamblia*, *Necator americanus*, *Thenia saginata*, *Trichuris trichiura*

検疫所

Quarantine stations

Giardia lamblia

1. Continued

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

病原大腸菌の内訳 *E. coli* categorized by pathogenicity

		地 研 保健所	医療機関	都市立 伝染病院	検疫所
		PREFECTURAL AND MUNICIPAL PUBLIC HEALTH INSTITUTE **	GENERAL CLINICAL INSTITUTION	INFECTIOUS DISEASES HOSPITAL	QUARANTINE STATION
ソシキサンニューセイ	EIEC	53(29)	68	3(3)	10(10)
トクソケンセイ	ETEC	631(487)	35	19(19)	120(120)
EPECケッセイカタ	EPEC	478(223)	989(1)	20(14)	27(27)
ソノタ・カタフメイ	UNKNOWN	128(86)	398	3(1)	6(6)

赤痢菌血清型別の内訳 *Shigella* serovars

		地 研 保健所	医療機関	都市立 伝染病院	検疫所
		PREFECTURAL AND MUNICIPAL PUBLIC HEALTH INSTITUTE **	GENERAL CLINICAL INSTITUTION	INFECTIOUS DISEASES HOSPITAL	QUARANTINE STATION
シカ [*] セキリキン	S. DYSENTERIAE				
1	SEROVAR 1	2(2)	-	3(2)	-
2	SEROVAR 2	7(7)	-	5(5)	3(3)
3	SEROVAR 3	-	-	-	1(1)
4	SEROVAR 4	3(2)	2(2)	7(7)	6(6)
7	SEROVAR 7	-	-	1	-
8	SEROVAR 8	-	-	1(1)	-
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	1(1)	-	2(1)	-
フレクスナーセキリキン	S. FLEXNERI				
1A	SEROVAR 1A	-	-	2(1)	-
1B	SEROVAR 1B	9(6)	2(2)	19(12)	5(5)
2A	SEROVAR 2A	40(24)	6(3)	47(34)	25(25)
2B	SEROVAR 2B	-	-	2(1)	2(2)
3A	SEROVAR 3A	14(10)	1	15(11)	10(10)
3B	SEROVAR 3B	2(2)	-	1(1)	-
4A	SEROVAR 4A	13(9)	-	5(2)	3(3)
4B	SEROVAR 4B	2(1)	-	1(1)	-
4	SEROVAR 4	5(4)	-	4(4)	8(8)
5A	SEROVAR 5A	4(2)	1(1)	3(3)	-
5B	SEROVAR 5B	2(2)	1(1)	1(1)	-
6	SEROVAR 6	6(5)	3(2)	13(13)	10(10)
X	SEROVAR X	-	-	1(1)	-
Y	SEROVAR Y	1(1)	-	1(1)	2(2)
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	6(6)	1	17(17)	1(1)
ボイト [*] セキリキン	S. BOYDII				
1	SEROVAR 1	1(1)	-	1(1)	-
2	SEROVAR 2	3(3)	-	5(5)	4(4)
3	SEROVAR 3	-	-	1(1)	1(1)
4	SEROVAR 4	3(3)	-	2(2)	2(2)
5	SEROVAR 5	13(1)	-	1	1(1)
8	SEROVAR 8	2(1)	1(1)	3(3)	3(3)
10	SEROVAR 10	1	-	-	-
11	SEROVAR 11	2(2)	1(1)	2(2)	1(1)
13	SEROVAR 13	1(1)	-	1	1(1)
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	-	-	1(1)	-
ソンネセキリキン	S. SONNEI	291(143)	50(19)	233(184)	130(130)

** Including health centers

2. 病原細菌検出数の月別集計、由来ヒト、1989年

2. Isolation of bacteria from humans, by month, Japan, 1989

2-1. 地研・保健所

2-1. Prefectural and municipal public health institutes and health centers

	TOTAL	() : 海外旅行者分再掲 () : Imported cases included in the total													
		1		2		3		4		5		6			
		JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC		
コウライ	TOTAL	15936(2565)	721(149)	629(118)	1102(280)	775(171)	1549(196)	1340(144)							
ヒョウクワンダチチロキ	E. COLI	1290(825)	64(48)	57(30)	91(74)	67(41)	83(65)	121(65)							
シカチキリキ	SHIGELLA														
シカチキリキ	S. DYSENTERIAE	13(12)	-	-	1(1)	-	-	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)
フレクサーキリキ	S. FLEXNERI	104(72)	8(6)	2(2)	17(14)	8(7)	9(4)	5(3)							
ボイトキリキ	S. BOYDII	26(12)	1(1)	2(2)	5(5)	4(3)	12								
ソネキリキ	S. SONNEI	291(143)	52(6)	4(2)	25(19)	60(28)	22(20)	4(4)							
サルモネラ	SALMONELLA														
チフスキ	S. TYPHI	58(11)	1	4	4	8(3)	11(4)	6							
パチアキ A	S. PARATYPHI A	27(3)	-	3(1)	12	-	2	1(1)							
04(B)	GROUP 04(B)	1378(95)	59(6)	61(5)	30(6)	37(8)	437(6)	146(7)							
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	898(95)	49(5)	30(1)	33(9)	53(5)	59(7)	72(6)							
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	1373(128)	63(7)	46(6)	199(9)	71(9)	154(16)	180(7)							
09(D1)	GROUP 09(D1)	1476(51)	16(1)	10(5)	9(6)	14(4)	27(2)	27(3)							
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	196(87)	12(4)	13(5)	21(13)	8(3)	9(2)	15(2)							
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	86(28)	5(1)	5(1)	5(2)	-	-	8(2)							
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	22(9)	1(1)	4(2)	3(2)	3(2)	1(1)	2							
018(K)	GROUP 018(K)	49(9)	7(2)	5(1)	1	3(2)	2	1(1)							
ソラ	OTHER GROUPS	40(5)	3(1)	2(1)	2	1(1)	3	6							
カンフメイ	GROUP UNKNOWN	14(1)	-	-	1	-	1	2							
エロシロ	Y. ENTEROCOLITICA	16(1)	1	1	1	2	2(1)	2							
エロシロ	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	24	1	4	2	-	-	-							
コロロ1	V. CHOL. 01 ELTOR, OGAWAT+	15(11)	1	-	-	-	1	1							
コロロ1	V. CHOL. 01 ELTOR, INABAT+	64(7)	-	1(1)	-	-	1(1)	-							
ヒツシロ	V. CHOLERA, NON O-1	71(56)	4(3)	-	5(5)	2(2)	1(1)	4(2)							
チウエロ	V. PARAHAEOMOLYTICUS	1999(254)	17(15)	14(14)	45(28)	23(21)	31(28)	161(9)							
ヒツシロ	V. FLUVIALIS	41(16)	-	1(1)	1(1)	1(1)	2(2)	1(1)							
ヒツシロ	V. MEMICUS	27(9)	1(1)	2(2)	2(2)	-	-	-							
エロシロ	A. HYDROPHILA	61(14)	2(2)	1(1)	3(1)	2	4(1)	3							
エロシロ	A. SOBRIA	60(36)	5(5)	3(2)	1	2(2)	5(4)	4(2)							
エロシロ	A. H/S UNKNOWN	149(145)	8(8)	4(4)	18(17)	5(5)	12(12)	8(7)							
シロシロ	P. SHIGELLOIDES	349(302)	18(17)	21(21)	39(39)	15(15)	16(14)	16(14)							
カンロ	C. JEJUNI	1267(99)	30(8)	35(8)	72(22)	71(6)	170(2)	158(5)							
カンロ	C. COLI	27(19)	-	1	3(1)	2(2)	1(1)	2(2)							
カンロ	C. J/J UNKNOWN	183(8)	6	17	18(3)	24(1)	15(1)	17							
チウシロ	S. AUREUS	756(1)	14(1)	23	21	24	36	51							
チウシロ	C. PERFRINGENS	787	-	15	101	65	172	65							
チウシロ	C. BOTULINUM, TYPE E	1	1	-	-	-	-	-							
チウシロ	C. BOTULINUM, NON E	1	-	-	-	-	-	-							
チウシロ	B. CEREBUS	120	-	2	5	2	49	3							
リンキ	N. GONORRHOEA	315	21	39	26	20	15	34							
スマクエンキ	N. MENINGITIDIS	2	-	-	-	-	-	-							
レンキ	STREPTOCOCCUS, GROUP A	1622	171	155	220	143	118	156							
レンキ	GROUP B	321	35	25	30	18	23	19							
レンキ	GROUP C	32	4	4	4	5	6	2							
レンキ	GROUP G	97	12	6	8	2	11	9							
レンキ	GROUP UNKNOWN	12	1	1	1	-	-	1							
ハインキ	S. PNEUMONIAE	11	-	-	1	-	5	2							
ヒツシロ	B. PERTUSSIS	36	4	1	2	4	3	-							
インキ	H. INFLUENZAE	8	1	1	-	1	2	2							
ハインキ	K. PNEUMONIAE	12	-	-	-	-	1	5							
ヒツシロ	E. HISTOLYTICA	13	-	-	-	-	1	2							
マラ	MALARIA	1(1)	-	-	1(1)	-	-	-							
ソラ	OTHERS	95	21	3	12	1	13	15							
病原大腸菌の内訳															
<i>E. coli</i> categorized by pathogenicity															
シカチキリキ	EIEC	53(29)	6(4)	-	4(2)	3(1)	5(3)	5(3)							
トクワキ	ETEC	631(487)	31(28)	16(14)	47(46)	34(24)	42(41)	56(41)							
EPEC	EPEC	478(223)	19(12)	36(14)	35(22)	19(11)	30(15)	33(13)							
ソラ	UNKNOWN	128(86)	8(4)	5(2)	5(4)	11(5)	6(6)	27(8)							
赤痢菌血清型別の内訳															
<i>Shigella</i> serovars															
シカチキリキ	S. DYSENTERIAE														
1	SEROVAR 1	2(2)	-	-	-	-	-	-							
2	SEROVAR 2	7(7)	-	-	-	-	1(1)	-							
4	SEROVAR 4	3(2)	-	-	-	-	-	-							
カワメイ	SEROVAR UNKNOWN	1(1)	-	-	1(1)	-	-	-							
フレクサーキリキ	S. FLEXNERI														
1B	SEROVAR 1B	9(6)	1(1)	1(1)	1(1)	-	2	-							
2A	SEROVAR 2A	40(24)	3(1)	-	7(6)	4(3)	2	3(1)							
3A	SEROVAR 3A	14(10)	2(2)	-	2(1)	1(1)	2(2)	-							
3B	SEROVAR 3B	2(2)	-	-	2(2)	-	-	-							
4A	SEROVAR 4A	13(9)	-	-	-	-	-	-							
4B	SEROVAR 4B	2(1)	-	-	-	-	-	-							
4C	SEROVAR 4C	5(4)	-	-	-	-	-	-							
5A	SEROVAR 5A	4(2)	-	-	3(2)	-	1(1)	1(1)							
5B	SEROVAR 5B	2(2)	-	-	1(1)	1(1)	-	-							
6	SEROVAR 6	6(5)	-	1(1)	1(1)	1(1)	2(1)	-							
Y	SEROVAR Y	1(1)	-	-	-	-	-	-							
カワメイ	SEROVAR UNKNOWN	6(6)	2(2)	-	-	-	-	-							
ボイトキリキ	S. BOYDII														
1	SEROVAR 1	1(1)	-	-	-	1(1)	-	-							
2	SEROVAR 2	3(3)	-	1(1)	1(1)	1(1)	-	-							
4	SEROVAR 4	3(3)	1(1)	1(1)	1(1)	-	-	-							
5	SEROVAR 5	13(1)	-	-	-	-	12	-							
8	SEROVAR 8	2(1)	-	-	-	1	-	-							
10	SEROVAR 10	1	-	-	-	-	-	-							
11	SEROVAR 11	2(2)	-	-	2(2)	-	-	-							
13	SEROVAR 13	1(1)	-	-	-	1(1)	-	-							
ソネキリキ	S. SONNEI	291(143)	52(6)	4(2)	25(19)	60(28)	22(20)	4(4)							

() : 海外旅行者分再編
() : Imported cases included in the total

	7	8	9	10	11	12	
	J U L	A U G	S E P	O C T	N O V	D E C	
コウタイ	TOTAL	1677(206)	2111(355)	3168(375)	1181(248)	857(166)	826(157)
ビロウカンタマイチロウキン	E. COLI	177(81)	160(99)	186(116)	116(92)	76(47)	92(67)
セキリキン	SHIGELLA						
シカセキリキン	S. DYSENTERIAE	2(1)	1(1)	6(6)	1(1)	-	-
フレクサーセキリキン	S. FLEXNERI	7	10(8)	4(4)	13(7)	7(5)	14(12)
ボイトセキリキン	S. BOYDII	1(1)	-	1	-	-	-
ソネセキリキン	S. SONNEI	12(8)	25(18)	36(16)	16(10)	7(5)	30(7)
サルモネラ	SALMONELLA						
チフスキ	S. TYPHI	1	1	6(2)	4	9(1)	3(1)
パラチフスキ A	S. PARATYPHI A	1	-	1	-	1	1(1)
04(B)	GROUP 04(B)	116(3)	129(15)	157(17)	104(11)	69(9)	33(2)
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	71(7)	127(16)	212(27)	96(6)	64(6)	32
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	82(11)	190(26)	185(14)	87(13)	77(5)	39(5)
09(D1)	GROUP 09(D1)	82(4)	377(7)	492(7)	210(4)	84(5)	128(3)
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	31(19)	281(10)	23(8)	16(10)	12(7)	8(4)
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	2(1)	7(7)	26(5)	13	7(7)	8(2)
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	-	-	5(1)	3	-	-
018(K)	GROUP 018(K)	5(1)	11(1)	7(1)	1	4	2
ソナ	OTHER GROUPS	2(1)	16(1)	4	1	-	-
クワンマイ	GROUP UNKNOWN	-	2(1)	3	4	-	-
エリシニア エンテロコリチ	Y. ENTEROCOLITICA	1	-	-	-	1	-
エリシニア ユーラチウム	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	-	17	-	5	-	-
コレラ01 非ト-ルイバハ	V. CHOL. 01 ELTOR, OGAWAT+	2(1)	4(4)	2(2)	1(1)	2(2)	1(1)
コレラ01 非ト-ルイバハ	V. CHOL. 01 ELTOR, INABAT+	1(1)	1(1)	56	-	4(3)	-
ビフリオ-コレラ CO1	V. CHOLERAEL, NON O-1	6(5)	10(9)	17(9)	12(11)	6(5)	4(4)
パラマヘムリチス	V. PARAHAEMLYTICUS	198(19)	464(30)	898(35)	109(30)	20(12)	19(13)
ビフリオ-フルビリアリス	V. FLUVIALIS	-	16(5)	15(3)	3(1)	-	1(1)
ビフリオ-ミミクス	V. MIMICUS	-	1	5	12	4(4)	-
ヒドロフィラ	A. HYDROPHILA	17(1)	7(4)	15(2)	2(1)	4(1)	1
シロリア	A. SHORRIA	7(4)	11(7)	15(8)	5(2)	1	-
ヒドロフィラ H/S	A. H/S UNKNOWN	8(8)	25(25)	27(26)	8(8)	17(16)	9(9)
フレキシリス	P. SHIGELLOIDES	35(27)	60(40)	58(48)	36(33)	14(14)	21(20)
カンビロ-ジュニ	C. JEJUNI	351(1)	81(16)	71(16)	116(2)	80(8)	32(5)
カンビロ-コリ	C. COLI	3(1)	7(4)	2(2)	2(2)	4(4)	-
カンビロ J/C	C. J/C UNKNOWN	26	12	13	10(3)	13	12
オクシトク	S. AUREUS	191	132	169	25	39	31
ペルリゲン	C. PERFRINGENS	10	45	310	-	3	1
ボツリヌス E	C. BOTULINUM, TYPE E	-	-	-	-	-	-
ボツリヌス E	C. BOTULINUM, NON E	-	-	-	-	-	-
セリウス	B. CERESUS	30	13	6	7	3	-
リネ	N. GONORRHOEA	35	26	22	19	20	38
メニングチチス	N. MENINGITIDIS	-	-	2	-	-	-
ストレプトコッカス A	STREPTOCOCCUS, GROUP A	128	57	42	93	140	199
ストレプトコッカス B	GROUP B	14	24	29	18	37	49
ストレプトコッカス C	GROUP C	1	1	1	1	3	1
ストレプトコッカス G	GROUP G	8	1	16	6	9	9
リンシキ	GROUP UNKNOWN	-	-	5	-	3	-
ハイエリシニア	S. PNEUMONIAE	-	1	-	1	-	-
ペルチス	B. PERTUSSIS	5	2	8	2	2	3
インフルエンザ	H. INFLUENZAE	-	-	-	-	-	1
ハイエリシニア	K. PNEUMONIAE	-	2	1	-	2	1
ヒストリチ	E. HISTOLYTICA	1	3	5	-	1	-
マラリア	MALARIA	-	-	-	-	-	-
ソナ	OTHERS	7	4	5	5	7	2

病原大腸菌の内訳	E. coli categorized by pathogenicity						
ソシキニウシ	ETEC	3(2)	6(3)	2(1)	12(6)	4(3)	3(1)
トウソウシ	ETEC	88(53)	104(62)	96(66)	58(56)	32(30)	27(26)
EPECケツシ	EPEC	79(21)	40(28)	78(39)	37(21)	35(10)	37(17)
ソナ-カタマイ	UNKNOWN	7(5)	10(6)	10(10)	9(9)	5(4)	25(13)

赤痢菌血清型別の内訳	Shigella serovars						
シカセキリキン	S. DYSENTERIAE						
1	SEROVAR 1	-	-	2(2)	-	-	-
2	SEROVAR 2	1(1)	1(1)	4(4)	-	-	-
4	SEROVAR 4	1	-	-	1(1)	-	-
カタマイ	SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-	-	-
フレクサーセキリキン	S. FLEXNERI						
1B	SEROVAR 1B	1	2(2)	-	-	1(1)	-
2A	SEROVAR 2A	3	3(3)	3(3)	7(5)	4(2)	1
3A	SEROVAR 3A	1	2(2)	-	3(1)	1(1)	-
3B	SEROVAR 3B	-	-	-	-	-	-
4A	SEROVAR 4A	2	2(1)	-	-	-	9(8)
4B	SEROVAR 4B	-	1	-	-	1(1)	-
4	SEROVAR 4	-	-	-	1	-	-
5A	SEROVAR 5A	-	-	-	1	-	-
5B	SEROVAR 5B	-	-	-	-	-	-
6	SEROVAR 6	-	-	-	-	-	1(1)
Y	SEROVAR Y	-	-	-	1(1)	-	-
カタマイ	SEROVAR UNKNOWN	-	-	1(1)	-	-	3(3)
ボイトセキリキン	S. BOYDII						
1	SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-
2	SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-
5	SEROVAR 5	-	-	-	-	-	-
8	SEROVAR 8	1(1)	-	-	-	-	-
10	SEROVAR 10	-	-	1	-	-	-
11	SEROVAR 11	-	-	-	-	-	-
13	SEROVAR 13	-	-	-	-	-	-
ソネセキリキン	S. SONNEI	12(8)	25(18)	36(16)	16(10)	7(5)	30(7)

2-2. 医療機関

2-2. General clinical institutions

() : 海外旅行者分再掲

() : imported cases included in the total

	TOTAL	1	2	3	4	5	6	7	8	
	E. COLI	J. A. N.	F. E. B.	M. A. R.	A. P. R.	M. A. Y.	J. U. N.	J. U. L.	A. U. G.	
ゴウ ケイ	TOTAL	97926(49)	7737(2)	6989	8072(7)	8038(8)	8751(8)	8609(6)	9095(6)	8550(3)
ビョウケンダ イチョウケン	E. COLI	1488(1)	116(1)	122	98	142	93	122	133	170
セキリキン	SHIGELLA									
シカセキリキン	S. DYSENTERIAE	2(2)	-	-	1(1)	-	-	-	-	-
フレクスナーセキリキン	S. FLEXNERI	15(9)	-	1	1	3(2)	1(1)	2(1)	1(1)	1(1)
ホイトセキリキン	S. BOYDII	2(2)	-	-	2(2)	-	-	-	-	-
ソンネセキリキン	S. SONNEI	50(19)	10	-	13(4)	6(4)	5(5)	1(1)	2(1)	5(1)
リネネラ	SALMONELLA									
チフスキ	S. TYPHI	31(3)	2(1)	3	2	3(2)	5	4	1	-
ハラチフスキ Aキン	S. PARATYPHI A	9	-	-	4	1	2	1	1	-
04(B)	GROUP 04(B)	949(1)	47	41	46	44	89	96	120	177(1)
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	363	10	5	9	10	18	20	32	73
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	654	23	29	35	49	54	56	87	125
09(D1)	GROUP 09(D1)	615	6	6	8	10	24	36	42	154
09,46(D2)	GROUP 09,46(D2)	9	-	-	2	-	-	-	2	1
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	31(1)	2	1	-	1	2	3	6(1)	4
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	7	-	-	-	-	2	-	-	-
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	6	-	-	-	-	3	1	-	-
018(K)	GROUP 018(K)	8	-	-	-	-	1	1	-	1
ソノタ	OTHER GROUPS	13	-	-	-	2	-	4	-	5
クワンマイ	GROUP UNKNOWN	33	-	-	1	-	2	9	6	27
エルシニア エンテロコリチカ	Y. ENTEROCOLITICA	190	10	8	11	18	14	15	18	27
エルシニア シュートツハルワ	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	24	7	1	5	1	-	-	-	3
コレラ01 エルトルオカワ	V. CHOL. 01 ELTOR, OGAWA	1	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ01 エルトルイナバト	V. CHOL. 01 ELTOR, INABAT	9	-	-	-	-	-	-	-	-
ビフリオコレラ ヒ01	V. CHOLERAEE, NON O-1	17(2)	-	2	-	-	-	2(1)	1	5
チョウエヒフリオ	V. PARAHAEEMOLYTICUS	953(3)	1	-	1	1	8(1)	32(1)	95(1)	295
ビフリオフルビアリス	V. FLUVIALIS	50	1	-	-	-	1	-	10	13
ビフリオミミクス	V. MIMICUS	12	-	-	-	-	-	-	3	4
イモナスヒドロフィラ	A. HYDROPHILA	215	10	9	6	11	9	12	26	46
イモナスソブリア	A. SOBRRIA	74	-	2	1	1	5	1	8	22
イモナスH/S フメイ	A. H/S UNKNOWN	147	-	8	11	13	9	15	22	17
フシシオモナスシカロイテ	P. SHIGELLOIDES	47(2)	-	4	3	-	-	2(1)	11(1)	13
カンビロシエシコ	C. JEJUNI	2438	128	172	201	205	325	286	243	213
カンビロコリ	C. COLI	64	5	2	3	4	1	3	6	1
カンビロJ/C フメイ	C. J/C UNKNOWN	3742	239	197	289	304	392	454	325	456
オウショクワットウキョウケン	S. AUREUS	976	36	47	55	73	67	83	117	101
ウェルシヨキン	C. PERFRINGENS	25	-	4	2	-	2	11	1	3
セルウスキン	B. CEREBUS	104	14	2	4	8	5	7	13	8
リネキン	N. GONORRHOEAEE	736	76	47	69	51	46	53	85	65
ストイマクエンキン	N. MENINGITIDIS	15	2	-	3	3	2	-	1	1
レンシキョウキン A	STREPTOCOCCUS, GROUP A	13728	1181	914	1171	935	1122	1267	1217	847
レンシキョウキン B	GROUP B	12920	1037	954	1011	1080	1067	1005	1221	1112
レンシキョウキン C	GROUP C	625	52	32	50	43	53	55	62	64
レンシキョウキン G	GROUP G	1608	118	123	140	115	112	140	140	147
レンシキョウキン カワフメイ	GROUP UNKNOWN	1646	171	205	135	130	189	117	130	149
ハイエンレンシキョウケン	S. PNEUMONIAE	15065	1386	1207	1415	1513	1623	1277	1509	932
ヒョウニチセキキン	B. PERTUSSIS	30	1	3	-	3	1	11	1	3
リシオネラ	L. PNEUMOPHILA	1	-	1	-	-	-	-	-	-
インフルエンザキン	H. INFLUENZAE	19950	1722	1604	1962	1789	2028	2143	1736	1367
ハイエンカンキン	K. PNEUMONIAE	15158	1040	951	1028	1154	1036	1014	1586	1658
ヒキリアメハ	E. HISTOLYTICA	2(1)	-	-	-	-	1	1(1)	-	-
マラリア	MALARIA	3(3)	-	-	-	-	-	-	1(1)	-
ソノタ	OTHERS	3066	284	280	276	311	331	246	274	262

病原大腸菌の内訳

E. coli categorized by pathogenicity

	EIEC	ETEC	EPEC	UNKNOWN
ソシキシンキョウセイ	68	4	2	6
トキソゲンキョウセイ	35	-	1	2
EPECクセキカタ	989(1)	88(1)	81	63
ソノタ	398	24	38	27

赤痢菌血清型別の内訳

Shigella serovars

	S. DYSENTERIAE	S. FLEXNERI	S. BOYDII	S. SONNEI
シカセキリキン	S. DYSENTERIAE			
4	SEROVAR 4	2(2)	-	-
フレクスナーセキリキン	S. FLEXNERI			
1B	SEROVAR 1B	2(2)	-	-
2A	SEROVAR 2A	6(3)	-	1
3A	SEROVAR 3A	1	-	-
5A	SEROVAR 5A	1(1)	-	-
5B	SEROVAR 5B	1(1)	-	-
6	SEROVAR 6	3(2)	-	1
カワフメイ	SEROVAR UNKNOWN	1	-	-
ホイトセキリキン	S. BOYDII			
8	SEROVAR 8	1(1)	-	-
11	SEROVAR 11	1(1)	-	-
ソンネセキリキン	S. SONNEI	50(19)	10	-

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

		9	10	11	12
		S E P	O C T	N O V	D E C
コウ ケイ	TOTAL	8422(2)	7636(2)	7683(3)	8344(2)
ビョウケンダクイチュウキン	E. COLI	156	86	119	131
セキリン	SHIGELLA	-	-	-	-
シカセキリン	S. DYSENTERIAE	-	-	1(1)	-
フレクサーセキリン	S. FLEXNERI	-	3(2)	-	2(1)
ホイトセキリン	S. BOYDII	-	-	-	-
ソナセキリン	S. SONNEI	3(1)	3	1(1)	1(1)
サルモネラ	SALMONELLA	-	-	-	-
チフス	S. TYPHI	3	4	3	1
ハラチフス Aキン	S. PARATYPHI A	-	-	-	-
04(B)	GROUP 04(B)	118	79	55	37
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	85	47	37	17
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	86	50	40	20
09(D1)	GROUP 09(D1)	139	113	59	18
09,46(D2)	GROUP 09,46(D2)	1	-	-	2
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	6	4	2	-
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	3	-	2	-
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	1	-	-	-
018(K)	GROUP 018(K)	1	2	-	2
ソナ	OTHER GROUPS	2	3	-	-
クンフメイ	GROUP UNKNOWN	7	2	-	1
エルシニア エンテロコリチカ	Y. ENTEROCOLITICA	21	18	16	14
エルシニア ショートツヘルロ	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	1	-	5	-
コレラ01 エルトールオカワ	V. CHOL.01 ELTOR,OGAWA	1	-	-	-
コレラ01 エルトールイナバト+	V. CHOL.01 ELTOR,INABAT+	9	-	-	-
ビフリオ・コレラ E01	V. CHOLERAЕ, NON O-1	6(1)	-	1	-
チウエンセフリオ	V. PARAHAEVOLYTICUS	402	103	12	3
ビフリオ・フルビリアス	V. FLUVIALIS	16	7	2	-
ビフリオ・ミミカス	V. MIMICUS	4	2	-	-
エロプス・ヒドロフィラ	A. HYDROPHILA	45	24	13	4
エロプス・ソブリア	A. SOBRIA	24	7	3	-
エロプス H/S フメイ	A. H/S UNKNOWN	7	8	15	22
フレシオキナス・シグロイテス	P. SHIGELLOIDES	13	-	-	1
カンビロ・シエシユニ	C. JEJUNI	165	150	197	153
カンビロ・コリ	C. COLI	6	27	3	3
カンビロ J/C フメイ	C. J/C UNKNOWN	315	225	297	249
オウショウフットウキョウキン	S. AUREUS	162	107	59	69
ウエルシユキン	C. PERFRINGENS	2	-	-	-
セリウスキン	B. CEREBUS	16	6	15	6
リンキン	N. GONORRHOEAЕ	88	57	49	50
ストイマクエンキン	N. MENINGITIDIS	1	-	1	1
レンツキョウキン A	STREPTOCOCCUS, GROUP A	847	1099	1512	1616
レンツキョウキン B	GROUP B	1151	1092	1038	1152
レンツキョウキン C	GROUP C	58	67	49	40
レンツキョウキン G	GROUP G	170	150	139	114
レンツキョウキン クンフメイ	GROUP UNKNOWN	121	91	97	111
ハイエンレンツキョウキン	S. PNEUMONIAE	796	1078	1069	1460
ヒョクニチセキキン	B. PERTUSSIS	3	1	3	-
レシオネラ	L. PNEUMOPHILA	-	-	-	-
インフルエンザキン	H. INFLUENZAE	1308	1102	1418	1771
ハイエンカンキン	K. PNEUMONIAE	1838	1595	1178	1080
セキリアメーハ	E. HISTOLYTICA	-	-	-	-
マラリア	MALARIA	-	-	1(1)	-
ソナ	OTHERS	215	224	171	192
病原大腸菌の内訳		<i>E. coli</i> categorized by pathogenicity			
ソシキシンキョウセイ	EIEC	10	2	4	7
トクソクンセイ	ETEC	7	-	5	4
EPECケッセイカダ	EPEC	100	44	74	105
ソナ・カタフメイ	UNKNOWN	39	40	36	15
赤痢菌血清型別の内訳		<i>Shigella</i> serovars			
シカセキリン	S. DYSENTERIAE	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	-	-	1(1)	-
フレクサーセキリン	S. FLEXNERI	-	-	-	-
1B	SEROVAR 1B	-	2(2)	-	-
2A	SEROVAR 2A	-	1	-	-
3A	SEROVAR 3A	-	-	-	1
5A	SEROVAR 5A	-	-	-	-
5B	SEROVAR 5B	-	-	-	-
6	SEROVAR 6	-	-	-	1(1)
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-
ホイトセキリン	S. BOYDII	-	-	-	-
8	SEROVAR 8	-	-	-	-
11	SEROVAR 11	-	-	-	-
ソナセキリン	S. SONNEI	3(1)	3	1(1)	1(1)

2-3. 検疫所
2-3. Quarantine stations

		海外旅行者 Imported cases													
		TOTAL	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
		O	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D	
		A	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E	
		L	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C	
コウ ケイ	TOTAL	2364	122	80	197	154	189	130	293	406	297	171	150	175	
ビョウクァンタイチョウキ	E. COLI	163	-	-	2	8	6	5	33	34	23	19	14	19	
セキリキン	SHIGELLA														
シカセキリキン	S. DYSENTERIAE	10	-	-	2	-	1	3	1	-	1	1	-	1	
フレクサーセキリキン	S. FLEXNERI	66	1	1	8	6	7	3	5	11	6	10	3	5	
ボイトセキリキン	S. BOYDII	13	-	-	6	-	1	1	2	1	2	-	-	-	
ソノセキリキン	S. SONNEI	130	9	6	9	19	22	7	13	12	14	3	7	9	
サルモネラ	SALMONELLA														
チフスキ	S. TYPHI	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
04(B)	GROUP 04(B)	78	3	3	9	5	11	4	14	7	5	5	7	5	
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	59	1	1	5	8	5	4	2	19	5	1	7	1	
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	56	2	2	8	5	6	4	7	5	5	4	5	3	
09(D1)	GROUP 09(D1)	17	-	-	1	2	2	1	-	2	6	1	2	-	
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	52	1	1	3	3	3	12	9	7	3	4	3	3	
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	20	-	-	1	1	1	-	3	6	2	1	4	1	
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	4	-	-	-	-	-	2	-	1	1	-	-	-	
018(K)	GROUP 018(K)	6	-	-	1	-	-	1	-	3	-	-	-	1	
ソノ	OTHER GROUPS	16	-	-	-	-	2	1	4	3	4	1	1	-	
クワンメイ	GROUP UNKNOWN	5	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	
コレラ01 エルトールオカワT+	V. CHOL. 01 ELTOR,OGAWAT+	12	-	-	-	-	-	-	-	7	3	1	1	-	
コレラ01 エルトールオカワT-	V. CHOL. 01 ELTOR,OGAWAT-	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
コレラ01 エルトールイナバT+	V. CHOL. 01 ELTOR,INABAT+	6	1	-	1	-	-	-	-	2	1	-	1	-	
コレラ01 エルトールイナバT-	V. CHOL. 01 ELTOR,INABAT-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
ビョウリョウコレラ01	V. CHOLERA, NON O-1	225	15	9	25	14	7	21	25	56	26	12	9	6	
チョウエンビョウリョウ	V. PARAHAEMLYTICUS	954	76	52	95	62	88	42	95	124	120	73	45	82	
ビョウリョウフルビニアリス	V. FLUVIALIS	25	-	-	1	1	3	-	-	6	10	-	2	-	
ビョウリョウミミキス	V. MIMICUS	9	4	-	-	-	-	-	1	1	1	-	2	-	
イロオクス・ヒドロフィラ	A. HYDROPHILA	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
フレクソキナス・シカロイテナス	P. SHIGELLOIDES	421	7	4	17	18	23	19	77	98	55	33	35	35	
オクショクワトウキョウケン	S. AUREUS	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
セキリアメーハ	E. HISTOLYTICA	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
ソノ	OTHERS	6	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	-	-	
病原大腸菌の内訳		E.coli categorized by pathogenicity													
ゾシキシンニョウセイ	EIEC	10	-	-	1	-	1	1	2	5	-	-	-	-	
トクソクソウセイ	ETEC	120	-	-	-	-	1	2	27	24	16	18	13	19	
EPECクセヒカダ	EPEC	27	-	-	1	8	4	2	4	5	1	1	1	-	
ソノタ・カタフメイ	UNKNOWN	6	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	
赤痢菌血清型別の内訳		Shigella serovars													
シカセキリキン	S. DYSENTERIAE														
2	SEROVAR 2	3	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	
3	SEROVAR 3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	SEROVAR 4	6	-	-	1	-	-	3	1	-	-	1	-	-	
フレクサーセキリキン	S. FLEXNERI														
1B	SEROVAR 1B	5	-	1	1	-	1	-	-	1	1	-	-	-	
2A	SEROVAR 2A	25	-	-	2	4	1	2	1	4	4	5	2	-	
2B	SEROVAR 2B	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3A	SEROVAR 3A	10	1	-	-	-	-	1	2	4	-	1	1	-	
4A	SEROVAR 4A	3	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	
4	SEROVAR 4	8	-	-	-	-	3	-	-	-	-	2	-	3	
6	SEROVAR 6	10	-	-	1	2	2	-	2	-	-	1	-	2	
Y	SEROVAR Y	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
ボイトセキリキン	S. BOYDII														
2	SEROVAR 2	4	-	-	1	-	-	-	1	1	1	-	-	-	
3	SEROVAR 3	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
4	SEROVAR 4	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	SEROVAR 5	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
8	SEROVAR 8	3	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	
11	SEROVAR 11	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13	SEROVAR 13	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ソノセキリキン	S. SONNEI	130	9	6	9	19	22	7	13	12	14	3	7	9	

2-4. 都市立伝染病院
2-4. Infectious diseases hospitals in 11 major cities

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

		TOTAL	1	2	3	4	5	6	7	8
		O	J	F	M	A	M	J	J	A
		A	A	E	M	A	M	U	U	A
		L	N	B	R	R	Y	N	L	G
コウ ケイ	TOTAL	979(564)	54(33)	39(21)	84(60)	124(68)	77(42)	71(42)	83(51)	129(80)
ビョウケンダ イテョウケン	E. COLI	45(37)	3(3)	5(4)	3(3)	3(3)	3(1)	2(2)	7(7)	7(4)
セキリケン	SHIGELLA									
シカセキリケン	S. DYSENTERIAE	19(16)	2	-	1(1)	-	1(1)	4(4)	1(1)	2(1)
フレクスターセキリケン	S. FLEXNERI	132(103)	5(4)	4(2)	17(16)	6(6)	11(5)	10(7)	8(5)	18(16)
ホイトセキリケン	S. BOYDII	16(15)	1(1)	2(2)	5(4)	3(3)	-	1(1)	1(1)	1(1)
ソンネセキリケン	S. SONNEI	233(184)	13(11)	6(6)	21(21)	73(32)	26(26)	12(10)	10(10)	20(20)
セキリケン クワンフメイ	SPECIES UNKNOWN	4(4)	-	-	1(1)	-	-	-	-	1(1)
サルモネラ	SALMONELLA									
チフスケン	S. TYPHI	47(31)	5(4)	5(1)	3(1)	7(7)	3(1)	7(4)	2(2)	4(3)
ハチチフス Aケン	S. PARATYPHI A	19(6)	-	3	3(1)	4(2)	1	3(1)	1	1
04(B)	GROUP 04(B)	45(9)	1	-	1	1	5	4	9(1)	8(4)
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	14(7)	-	-	1(1)	-	1	-	3(2)	4(3)
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	26(11)	-	-	2(1)	-	2(1)	1(1)	6(2)	2
09(D1)	GROUP 09(D1)	22(2)	-	1	-	-	2	-	1	7
09,46(D2)	GROUP 09,46(D2)	2	-	-	-	-	-	1	-	1
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	6(4)	-	-	-	-	-	1(1)	4(3)	-
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	2(2)	-	-	-	-	-	-	1(1)	1(1)
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	1	-	-	-	-	-	-	-	-
ソノタ	OTHER GROUPS	3(2)	1(1)	-	1	-	1(1)	-	-	-
クワンフメイ	GROUP UNKNOWN	2(1)	-	-	-	-	-	2(1)	-	-
エルシニア エンテロコリチカ	Y. ENTEROCOLITICA	2	-	-	-	1	-	1	-	-
エルシニア シュートツハルコ	Y. PARATUBERCULOSIS	1	-	-	1	-	-	-	-	-
コレラ01 エルトールイカワト	V. CHOL.01 ELTOR,OGAWAT+	9(9)	-	-	-	-	-	1(1)	-	7(7)
コレラ01 エルトールイカワト	V. CHOL.01 ELTOR,INABAT+	19(3)	1(1)	-	-	-	-	1	-	1(1)
ビョウリョウコレラ01	V. CHOLERAE, NON O-1	2	-	-	-	-	-	-	-	1
チョウエンビョウリョウ	V. PARAHAEMLYTICUS	47(13)	2(2)	1(1)	2(2)	2(2)	3(1)	1	5(3)	6
ビョウリョウフルビョウリス	V. FLUVIALIS	5(1)	-	-	-	-	-	-	-	1
エロモナス ヒトコフイラ	A. HYDROPHILA	18(12)	1	-	3(3)	3(3)	-	1(1)	2(1)	1
エロモナス ソフリア	A. SOBRIA	5(4)	1(1)	-	-	-	1(1)	1(1)	1	-
フレクシモナス シカロイテナス	P. SHIGELLOIDES	19(16)	1(1)	-	1(1)	-	3(3)	1(1)	2(2)	4(2)
カンセロ シェシヨニ	C. JEJUNI	83(18)	4	3(3)	11(2)	10(3)	8	5(1)	6	13(3)
カンセロ コリ	C. COLI	2(2)	-	-	-	1(1)	-	-	-	1(1)
オウショクフストウキョウケン	S. AUREUS	4	-	1	-	-	-	-	-	2
セキリアメーハ	E. HISTOLYTICA	63(25)	5(1)	7(2)	5(1)	6(4)	2	10(4)	3(2)	8(6)
ソノタ	OTHERS	62(27)	8(3)	1	2(1)	4(2)	4(1)	1(1)	10(8)	7(6)
病原六腸菌の内訳	<i>E. coli</i> categorized by pathogenicity									
ソシキシンニューロセ	EIEC	3(3)	-	-	1(1)	-	-	-	-	-
トクソクケンセ	ETEC	19(19)	2(2)	2(2)	1(1)	2(2)	-	-	2(2)	4(4)
EPECケンセイカタ	EPEC	20(14)	1(1)	2(2)	1(1)	1(1)	3(1)	2(2)	5(5)	2
ソノタ・カタフメイ	UNKNOWN	3(1)	-	1	-	-	-	-	-	1
赤痢菌血清型別の内訳	<i>Shigella</i> serovars									
シカセキリケン	S. DYSENTERIAE									
1	SEROVAR 1	3(2)	1	-	-	-	-	-	1(1)	-
2	SEROVAR 2	5(5)	-	-	-	-	1(1)	-	-	-
4	SEROVAR 4	7(7)	-	-	1(1)	-	-	3(3)	-	1(1)
7	SEROVAR 7	1	1	-	-	-	-	-	-	-
8	SEROVAR 8	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	2(1)	-	-	-	-	-	1(1)	-	1
フレクスターセキリケン	S. FLEXNERI									
1A	SEROVAR 1A	2(1)	-	-	-	-	-	-	1(1)	1
1B	SEROVAR 1B	19(12)	1(1)	3(2)	3(3)	-	3	2	1(1)	1(1)
2A	SEROVAR 2A	47(34)	4(3)	1	8(7)	1(1)	5(3)	5(4)	1	5(5)
2B	SEROVAR 2B	2(1)	-	-	1(1)	-	1	-	-	-
3A	SEROVAR 3A	15(11)	-	-	2(2)	2(2)	-	1(1)	2(2)	4(4)
3B	SEROVAR 3B	1(1)	-	-	-	-	1(1)	-	-	-
4A	SEROVAR 4A	5(2)	-	-	-	-	-	-	2	1
4B	SEROVAR 4B	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	1(1)
4	SEROVAR 4	4(4)	-	-	-	-	-	-	-	1(1)
5A	SEROVAR 5A	3(3)	-	-	1(1)	-	-	-	-	1(1)
5B	SEROVAR 5B	1(1)	-	-	-	1(1)	-	-	-	-
6	SEROVAR 6	13(13)	-	-	1(1)	2(2)	1(1)	1(1)	1(1)	2(2)
X	SEROVAR X	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	1(1)
Y	SEROVAR Y	1(1)	-	-	1(1)	-	-	-	-	-
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	17(17)	-	-	-	-	-	1(1)	-	-
ホイトセキリケン	S. BOYDII									
1	SEROVAR 1	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	1(1)
2	SEROVAR 2	5(5)	-	1(1)	1(1)	2(2)	-	-	-	-
3	SEROVAR 3	1(1)	-	-	-	-	-	1(1)	-	-
4	SEROVAR 4	2(2)	1(1)	1(1)	-	-	-	-	-	-
5	SEROVAR 5	1	-	-	1	-	-	-	-	-
8	SEROVAR 8	3(3)	-	-	2(2)	-	-	-	1(1)	-
11	SEROVAR 11	2(2)	-	-	1(1)	1(1)	-	-	-	-
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
ソンネセキリケン	S. SONNEI	233(184)	13(11)	6(6)	21(21)	73(32)	26(26)	12(10)	10(10)	20(20)

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

		9	10	11	12
		S	O	N	D
		E	C	O	E
		P	T	V	C
コウ ケイ	TOTAL	143(66)	69(34)	50(25)	56(42)
ヒョウケンタイショウキン	E. COLI	5(3)	1(1)	2(2)	4(4)
ヒキリキン	SHIGELLA				
シカヒキリキン	S. DYSENTERIAE	4(4)	2(2)	2(2)	-
フレクスナーヒキリキン	S. FLEXNERI	11(9)	16(10)	4(4)	22(19)
ボイトヒキリキン	S. BOYDII	-	1(1)	-	1(1)
ソンネヒキリキン	S. SONNEI	25(25)	8(5)	6(6)	13(12)
ヒキリキン クアンフメイ	SPECIES UNKNOWN	-	2(2)	-	-
サルモネラ	SALMONELLA				
チフスキ	S. TYPHI	2(1)	3(1)	4(4)	2(2)
ハラチフス Aキン	S. PARATYPHI A	-	1	2(2)	-
04(B)	GROUP 04(B)	10(2)	4(2)	2	-
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	3(1)	2	-	-
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	9(4)	3(2)	1	-
09(D1)	GROUP 09(D1)	4	2(1)	4(1)	1
09,46(D2)	GROUP 09,46(D2)	-	-	-	-
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	1	-	-	-
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	-	-	-	-
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	-	-	1	-
ソノタ	OTHER GROUPS	-	-	-	-
クアンフメイ	GROUP UNKNOWN	-	-	-	-
エルシニア エンテロコリチカ	Y. ENTEROCOLITICA	-	-	-	-
エルシニア シュートツヘルクロ	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	-	-	-	-
コレラ01 エルトールオガワT+	V. CHOL. 01 ELTOR, OGAWAT+	1(1)	-	-	-
コレラ01 エルトールイナバT+	V. CHOL. 01 ELTOR, INABAT+	15(1)	1	-	-
ヒフサオ・コレラ 01	V. CHOLERAЕ, NON 0-1	1	-	-	-
チョウエンヒフサオ	V. PARAHAEMOLYTICUS	22(2)	3	-	-
ヒフサオ・フルビアリス	V. FLUVIALIS	3(1)	1	-	-
エロモナス・ヒドロフィラ	A. HYDROPHILA	4(3)	-	1	2(1)
エロモナス・ソブリア	A. SOBRIA	-	1(1)	-	-
フレシオモナス・シゲロイテス	P. SHIGELLOIDES	3(2)	1(1)	2(2)	1(1)
カンヒロ・シエシコ	C. JEJUNI	11(5)	2	8(1)	2
カンヒロ・コリ	C. COLI	-	-	-	-
オウショクブトウキョウキン	S. AUREUS	-	1	-	-
ヒキリアメーハ	E. HISTOLYTICA	5(1)	4(2)	2(1)	6(1)
ソノタ	OTHERS	4(1)	10(3)	9	2(1)
病原大腸菌の内訳		<i>E. coli</i> categorized by pathogenicity			
ソシキシニョウセイ	EIEC	1(1)	1(1)	-	-
トクソクンセイ	ETEC	2(2)	-	2(2)	2(2)
EPECケツセイカタ	EPEC	2	-	-	1(1)
ソノタ・カタフメイ	UNKNOWN	-	-	-	1(1)
赤痢菌血清型別の内訳		<i>Shigella</i> serovars			
シカヒキリキン	S. DYSENTERIAE				
1	SEROVAR 1	1(1)	-	-	-
2	SEROVAR 2	3(3)	1(1)	-	-
4	SEROVAR 4	-	1(1)	1(1)	-
7	SEROVAR 7	-	-	-	-
8	SEROVAR 8	-	-	1(1)	-
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-
フレクスナーヒキリキン	S. FLEXNERI				
1A	SEROVAR 1A	-	-	-	-
1B	SEROVAR 1B	-	3(2)	2(2)	-
2A	SEROVAR 2A	7(5)	5(4)	1(1)	4(1)
2B	SEROVAR 2B	-	4	-	-
3A	SEROVAR 3A	-	-	-	-
3B	SEROVAR 3B	-	-	-	-
4A	SEROVAR 4A	-	1(1)	-	1(1)
4B	SEROVAR 4B	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	1(1)	-	-	2(2)
5A	SEROVAR 5A	-	1(1)	-	-
5B	SEROVAR 5B	-	-	-	-
6	SEROVAR 6	1(1)	1(1)	1(1)	2(2)
X	SEROVAR X	-	-	-	-
Y	SEROVAR Y	-	-	-	-
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	2(2)	1(1)	-	13(13)
ボイトヒキリキン	S. BOYDII				
1	SEROVAR 1	-	-	-	1(1)
2	SEROVAR 2	-	-	-	-
3	SEROVAR 3	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	-	-	-	-
5	SEROVAR 5	-	-	-	-
8	SEROVAR 8	-	-	-	-
11	SEROVAR 11	-	-	-	-
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	-	1(1)	-	-
ソンネヒキリキン	S. SONNEI	25(25)	8(5)	6(6)	13(12)

*上記以外にロタウイルスが 101例報告された
 in addition, 101 rotavirus detections were reported

3. 病原細菌検出数の報告機関別集計、由来ヒト、1989年

3. Isolation of bacteria from humans, by participating laboratory, Japan, 1989

3-1. 地研・保健所

3-1. Prefectural and municipal public health institutes and health centers
(Refer to code map in page 167~171)

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

	TOTAL	011	012	013	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	111	
	合	北	礼	函	岩	宮	仙	秋	山	福	茨	栃	群馬	鹿	埼	
	計	海	海	南	手	城	台	形	島	島	城	城	木	馬	玉	
		道	市	市	県	県	市	市	県	県	県	県	県	県	県	
ゴウケイ	TOTAL	15936(2565)	211	79(19)	10	270	71(4)	129(1)	82	67	125	505(2)	228	386(29)	123(11)	1358(479)
シジキ	E. COLI	1290(825)	15	36(8)	6	21	2(2)	6	11	-	6	6(1)	1	6(3)	1(1)	261(258)
シジキ	SHIGELLA															
シジキ	S. DYSENTERIAE	13(12)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)
シジキ	S. FLEXNERI	104(72)	-	1(1)	2	-	-	1	-	-	-	1	-	2(1)	1(1)	5(4)
シジキ	S. BOYDII	26(12)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	1(1)
シジキ	S. SONNEI	291(143)	-	-	-	16	-	-	-	45	2	-	-	9(2)	-	21(18)
シジキ	SALMONELLA															
シジキ	S. TYPHI	58(11)	-	-	5	1	-	2	1	-	3	-	1	-	-	3(1)
シジキ	S. PARATYPHI A	27(3)	-	-	1	-	-	1	2	1	-	-	-	-	-	3
シジキ	GROUP 04(B)	1378(95)	32	2(1)	-	7	-	3	6	-	11	17	30(2)	3(1)	77(15)	
シジキ	GROUP 07(C1,4)	898(95)	2	-	-	1	30	17	1	-	1	19	29(2)	14	73(13)	
シジキ	GROUP 08(C2,3)	1373(128)	5	-	-	5	-	9	1	-	1	31	66(1)	8(2)	99(20)	
シジキ	K. PNEUMONITIS	1476(51)	-	1(1)	-	2	10	31	9	1	40	17	1	28(2)	18	67(12)
シジキ	GROUP 03,10(E1,2,3)	196(87)	-	1(1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	7(1)	26(15)
シジキ	GROUP 01,3,19(E4)	86(28)	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	6(4)
シジキ	GROUP 013(G1,2)	22(9)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3(1)
シジキ	GROUP 018(K)	49(9)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	-	4(1)
シジキ	OTHER GROUPS	40(5)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4(1)
シジキ	GROUP UNKNOWN	14(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
シジキ	Y. ENTEROCOLITICA	16(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-
シジキ	V. CHOL. 01 ELTOR-OGAWAT+	15(11)	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1(1)	1(1)
シジキ	V. CHOL. 01 ELTOR-INABAT+	64(7)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23(3)	1	1(1)
シジキ	V. CHOLERAE, NON O-1	7(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2(2)	1	9(8)
シジキ	V. PARAHAEOLYTICUS	1999(254)	19	7(4)	-	9	6(1)	19	31	-	3	9	33	127(9)	21(1)	34(22)
シジキ	V. FLUVIALIS	4(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2(2)	1	3(3)
シジキ	V. MIMICUS	27(9)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3(3)
シジキ	A. HYDROPHILA	61(14)	-	-	3	-	-	-	-	-	7	-	-	1(1)	-	4(2)
シジキ	A. SOBRIA	60(36)	-	-	-	-	-	-	-	-	3(1)	-	1	-	-	11(11)
シジキ	A. H/S UNKNOWN	149(145)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	P. SHIGELLOIDES	349(302)	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	60(60)
シジキ	C. JEJUNI	1267(99)	-	3(2)	-	-	1(1)	21	-	6	4	18	8	-	15	3(3)
シジキ	C. COLI	27(19)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	C. J/YC UNKNOWN	183(8)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	S. AUREUS	756(1)	42	11	2	31	3	4	6	-	10	30	24	22	5	7
シジキ	C. PERFRINGENS	787	-	10	-	90	-	-	-	-	-	10	3	67	39	-
シジキ	C. BOTULINUM, TYPE E	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	C. BOTULINUM NON E	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	B. CEREUS	120	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	N. GONORRHOEA	315	-	-	-	93	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	N. MENINGITIDIS	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	STREPTOCOCCUS, GROUP A	1622	95	-	-	-	-	16	13	42	2	358	-	3	7	348
シジキ	GROUP B	321	-	-	-	-	-	-	2	13	-	14	-	-	2	177
シジキ	GROUP C	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
シジキ	GROUP G	97	-	-	-	-	-	-	2	-	13	-	-	-	-	26
シジキ	GROUP UNKNOWN	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
シジキ	S. PNEUMONIAE	11	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
シジキ	B. PERTUSSIS	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-
シジキ	H. INFLUENZAE	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	K. PNEUMONIAE	12	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-
シジキ	E. HISTOLYTICA	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	MALARIA	1(1)	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	OTHERS	95	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-
病状大腸菌の内訳	E. coli categorized by pathogenicity															
シジキ	EIEC	53(29)	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	12(12)
シジキ	ETEC	631(487)	14	29(5)	1	-	-	-	-	-	-	-	2(1)	-	-	135(133)
シジキ	EPEC	478(223)	1	7(3)	2	4	2(2)	6	11	-	5	1	3(1)	1(1)	-	58(58)
シジキ	UNKNOWN	128(86)	-	-	2	17	-	-	-	-	6	-	-	-	-	56(55)
病原細菌血清型別の内訳	Shigella serovars															
シジキ	S. DYSENTERIAE															
シジキ	SEROVAR 1	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	SEROVAR 2	7(7)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)
シジキ	SEROVAR 4	3(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	SEROVAR UNKNOWN	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	S. FLEXNERI															
シジキ	SEROVAR 1B	9(6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	SEROVAR 2A	40(24)	-	1(1)	2	-	-	-	-	-	1	-	-	1(1)	-	2(1)
シジキ	SEROVAR 3A	14(10)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2(2)
シジキ	SEROVAR 3B	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)
シジキ	SEROVAR 4A	13(9)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	SEROVAR 4B	2(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	SEROVAR 4	5(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	SEROVAR 5A	4(2)	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	SEROVAR 5B	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	SEROVAR 6	6(5)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2(1)	-	-	-
シジキ	SEROVAR Y	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	SEROVAR UNKNOWN	6(6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	S. BOYDII															
シジキ	SEROVAR 1	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)
シジキ	SEROVAR 2	3(3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	SEROVAR 4	3(3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	SEROVAR 5	13(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	SEROVAR 8	2(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-
シジキ	SEROVAR 10	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	SEROVAR 11	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	SEROVAR 13	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジキ	S. SONNEI	291(143)	-	-	-	16	-	-	-	45	2	-	-	9(2)	-	21(18)

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

	121	131	141	142	143	144	151	152	161	171	181	191
	千葉 県	東京 都	神奈 川 県	横 浜 市	川 崎 市	横 須 賀 市	新潟 県	新潟 市	富 山 県	石 川 県	福 井 県	山 梨 県
TOTAL	404(73)	4016(1353)	385(2)	354(37)	507(143)	83(44)	437(16)	63(1)	195(17)	234	24(2)	84(1)
E. COLI	18(8)	403(384)	19	57(20)	30(26)	24(24)	36(11)	-	6(2)	-	2(2)	6(1)
SHIGELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. DYSENTERIAE	-	2(2)	-	-	1(1)	1(1)	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI	6(6)	37(24)	-	-	4(1)	3(3)	-	-	-	-	-	-
S. BOYDII	-	5(5)	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-
S. SONNEI	20(6)	73(61)	4(2)	3(3)	10(10)	-	1	-	3(3)	-	-	5
SALMONELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. TYPHI	5(2)	3(2)	-	1	-	-	3	-	-	-	1	2
S. PARATYPHI A	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GROUP 04(B)	40(2)	240(48)	-	14(1)	37(10)	7(1)	26	2	11	30	2	19
GROUP 07(C1,4)	37(4)	240(47)	7	49	7(4)	2(1)	5(1)	5	2	1	-	3
GROUP 08(C2,3)	54(4)	497(70)	6	18(3)	12(6)	2(1)	17(1)	14	6(5)	-	1	14
GROUP 09(D1)	80(3)	567(22)	3	50(1)	85(3)	5(1)	5	3	4	52	-	17
GROUP 05,10(E1,2,3)	2	82(43)	1	2(2)	2(2)	-	-	-	-	-	-	-
GROUP 01,3,19(E4)	3(2)	22(18)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GROUP 01S(G1,2)	-	11(6)	-	-	1(1)	-	1(1)	-	3(1)	-	-	-
GROUP 01B(K)	3(1)	15(5)	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-
OTHER GROUPS	-	17(3)	-	-	1	-	1	1(1)	-	-	-	-
GROUP UNKNOWN	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Y. ENTEROCOLITICA	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V. CHOL. 01 ELTOR,OGAWAT+	3(3)	3(3)	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
V. CHOL. 01 ELTOR,INABAT+	1(1)	2(1)	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
V. CHOLERA, NON O-1	1(1)	31(31)	-	-	5(5)	-	-	-	2(2)	-	-	-
V. PARAHAEEMOLYTICUS	99(17)	419(168)	47	104(1)	36(17)	28(1)	94(1)	11	51(1)	80	7	17
V. FLUVIALIS	2(2)	12(6)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V. MIMICUS	2(2)	-	-	1(1)	-	-	1	-	3(3)	-	-	-
A. HYDROPHILA	-	9(9)	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-
A. SOBRIA	2	12(12)	1	-	11(11)	1(1)	-	-	-	-	-	-
A. H/S UNKNOWN	-	145(145)	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
P. SHIGELLOIDES	13(8)	185(164)	-	1(1)	31(31)	7(7)	-	-	-	-	-	-
C. JEJUNI	1(1)	525(73)	23	13(2)	14(12)	1(1)	57(1)	-	48	1	-	1
C. COLI	-	18(17)	-	3(1)	2(1)	-	1	-	-	-	-	-
C. J/JC UNKNOWN	-	4(3)	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-
S. AUREUS	8	98	3	5	3	-	53	26	21	3	-	-
C. PERFRINGENS	-	327	2	29	-	-	56	-	-	20	-	-
C. BOTULINUM,TYPE E	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
C. BOTULINUM, NON E	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B. CEREBUS	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
N. GONORRHOEA	-	-	52	-	-	-	-	-	-	-	-	-
N. MENINGITIDIS	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-	14	-
STREPTOCOCCUS, GROUP A	-	-	183	-	11	-	25	-	-	-	24	1
GROUP B	-	-	10	-	-	-	16	-	19	-	-	-
GROUP C	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GROUP G	-	-	3	-	-	-	5	-	7	-	-	-
GROUP UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B. PERTUSSIS	-	2	-	-	-	-	3	-	-	-	10	-
H. INFLUENZAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K. PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
E. HISTOLYTICA	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
MALARIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
OTHERS	-	-	1	1	2	-	-	-	1	-	-	-

病原大腸菌の内訳		E. coli categorized by pathogenicity											
ETEC	ETEC	-	12(8)	-	7(4)	3(3)	-	-	-	4	-	-	2
ETEC	ETEC	3(2)	290(284)	3	22(8)	-	12(12)	6(6)	-	-	-	-	1(1)
EPEC	EPEC	15(6)	101(92)	10	28(8)	12(10)	11(11)	26(5)	-	-	-	2(2)	3
UNKNOWN	UNKNOWN	-	-	6	-	15(13)	1(1)	4	-	2(2)	-	-	-

赤痢菌血清型別の内訳		Shigella serovars											
1	S. DYSENTERIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	SEROVAR 2	-	1(1)	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
カワフメイ	SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-
フレクサー-セキリキ	S. FLEXNERI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1B	SEROVAR 1B	-	3(2)	-	-	2	1(1)	-	-	-	-	-	-
2A	SEROVAR 2A	1(1)	17(12)	-	-	2(1)	2(2)	1	-	-	-	-	-
3A	SEROVAR 3A	1(1)	5(3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3B	SEROVAR 3B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4A	SEROVAR 4A	4(4)	4(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4B	SEROVAR 4B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4C	SEROVAR 4C	-	3(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5A	SEROVAR 5A	-	2(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5B	SEROVAR 5B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	SEROVAR 6	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Y	SEROVAR Y	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
カワフメイ	SEROVAR UNKNOWN	-	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ボイト-セキリキ	S. BOYDII	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	SEROVAR 2	-	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	-	1(1)	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-
5	SEROVAR 5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	SEROVAR 8	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	SEROVAR 10	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
11	SEROVAR 11	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	SEROVAR 13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ソネセキリキ	S. SONNEI	20(6)	73(61)	4(2)	3(3)	10(10)	-	1	-	3(3)	-	5	

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

	201	211	212	221	222	231	232	241	251	261	262	271	272	273
	長野県	岐阜県	岐阜県	静岡県	静岡県	愛知県	名古屋市中区	三重県	滋賀県	京都府	京都府	大阪府	大阪府	堺市
TOTAL	229(8)	160	23	254(14)	76(34)	315(38)	112(2)	113(4)	456(20)	21(3)	125	811(119)	143(2)	134(1)
E. COLI	10(1)	14	2	30	19(19)	-	-	4(3)	14(9)	-	5	25(26)	28	1
SHIGELLA	-	-	-	-	1(1)	1(1)	-	-	-	-	-	1(1)	-	-
S. DYSENTERIAE	-	-	-	-	1(1)	1(1)	-	-	-	-	-	1(1)	-	-
S. FLEXNERI	2(2)	-	1	3(3)	7(7)	-	1	4(3)	3(3)	-	-	1(1)	1(1)	1(1)
S. BOYDII	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	1(1)	-	-	1(1)	-	-
S. SONNEI	-	1	-	7(7)	-	11(9)	-	2	1(1)	-	-	14(13)	-	-
SALMONELLA	-	-	-	1(1)	-	2	-	-	-	-	-	7(4)	1(1)	-
S. TYPHI	-	-	-	1(1)	-	2	-	-	-	-	-	7(4)	1(1)	-
S. PARATYPHI A	4	1	-	3(1)	-	2(1)	-	1	2	-	-	1(1)	-	-
GROUP 04(B)	14	23	4	7(2)	3(1)	52(2)	-	5	19	1	1	78(8)	13	13
GROUP 07(C1,4)	12	11	1	11	8(1)	51(12)	2(1)	1	2	-	-	80(7)	31	17
GROUP 08(C2,3)	18	36	4	34(1)	16(2)	77	13(1)	3	37	-	-	60(7)	2	11
GROUP 09(D1)	65(2)	22	4	26	-	88(1)	13	5	67	-	-	22(2)	10	5
GROUP 03,10(E1,2,3)	1	4	1	1	-	13(5)	-	-	-	-	-	17(3)	-	4
GROUP 01,3,19(E4)	1	-	-	-	-	2	-	-	1(1)	-	-	2	-	-
GROUP 013(G1,2)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
GROUP 018(K)	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3(1)	-	1
OTHER GROUPS	1	-	1	2	1(1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-
GROUP UNKNOWN	-	-	-	2	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Y. ENTEROCOLITICA	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V. CHOL. O1 ELTOR-OGAWATA	-	2	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-
V. CHOL. O1 ELTOR-INABATA	-	-	1	-	-	6	16	-	7	-	1	-	-	4
V. CHOLERA-NON O-1	2(1)	-	-	1(1)	2(1)	-	-	-	3(1)	-	-	5(3)	-	4
V. PARAHAEOLYTICUS	7(1)	33	3	35(1)	20(2)	-	40	75(1)	32	10	66	80(19)	57	18
V. FLUVIALIS	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9(2)	-	1
V. HIRVICUS	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	6	4	-	-
A. HYDROPHILA	-	-	2	1(1)	-	-	2	-	-	-	-	17	-	-
A. SOBRIA	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	1	7	-
A. H/S UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
P. SHIGELLOIDES	14(1)	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	20(17)	-	-
C. JEJUNI	24	-	-	16	-	-	-	4	10(3)	-	14	56	-	56
C. COLI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C. J/JC UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. AUREUS	22	9	3	61	-	-	27	-	2	6	18	8	-	1
C. PERFRINGENS	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	3	4	-	-
C. BOTULINUM, TYPE E	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C. BOTULINUM NON E	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B. CEREBUS	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
N. GONORRHOEA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66	-	-
N. MENINGITIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
STREPTOCOCCUS, GROUP A	22	-	-	-	-	-	-	-	175	-	3	145	-	-
GROUP B	-	-	-	-	-	-	-	-	34	-	-	27	-	-
GROUP C	-	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	2	-	-
GROUP G	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	12	-	-
GROUP UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
S. PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
B. PERTUSSIS	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
H. INFLUENZAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K. PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E. HISTOLYTICA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
MALARIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
OTHERS	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	20	-	-
腐敗大腸菌の内訳 B. coli categorized by pathogenicity														
EIEC	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1(1)	-	-
EPEC	1(1)	14	1	29	-	-	-	-	2(1)	-	-	21(21)	-	-
EPEC	9	-	1	1	6(6)	-	-	1(1)	11(8)	-	5	2(2)	28	1
UNKNOWN	-	-	-	-	13(13)	-	-	3(2)	-	-	-	1	-	-
赤痢菌血症型の内訳 Shigella serovars														
S. DYSENTERIAE	-	-	-	-	1(1)	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 1	-	-	-	-	1(1)	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-
SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 1B	-	-	-	-	1(1)	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	1(1)
SEROVAR 2A	-	-	-	-	1(1)	1(1)	-	-	1	-	-	3(2)	-	-
SEROVAR 3A	-	-	1	-	-	2(2)	-	1	-	-	-	1(1)	-	-
SEROVAR 3B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-
SEROVAR 4A	-	-	-	-	-	-	-	-	2(2)	-	-	1(1)	-	-
SEROVAR 4B	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-
SEROVAR 4	-	-	-	-	-	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 5A	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 5B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	1(1)
SEROVAR 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR Y	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	3(3)	-	-	-	-
S. BOYDII	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 4	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 11	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-
SEROVAR 13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-
S. SONNEI	-	1	-	7(7)	-	11(9)	-	2	1(1)	-	-	14(13)	-	-

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

		421	431	432	441	451	461	471
		長崎県	熊本県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
	TOTAL	38	22	24	43(1)	124	38(1)	61
エコーガンタマイチロウキン	E. COLI	13	-	-	2	-	-	-
シカセキリキン	SHIGELLA	-	-	-	-	-	-	-
シカセキリキン	S. DYSENTERIAE	-	-	-	-	-	1(1)	-
フレクサーセキリキン	S. FLEXNERI	-	-	-	-	-	-	-
ボイトセキリキン	S. BOYDII	-	-	-	-	-	-	-
ソナセキリキン	S. SONNEI	-	-	-	-	-	-	4
サルモネラ	SALMONELLA	-	-	-	-	-	-	-
チフス	S. TYPHI	2	-	-	-	-	-	-
パラチフス A 群	S. PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-
04(B)	GROUP 04(B)	3	-	-	-	26	4	-
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	2	-	-	-	10	-	2
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	2	-	-	1	40	2	-
09(D1)	GROUP 09(D1)	-	-	-	-	6	-	-
05,10(E1,2,3)	GROUP 05,10(E1,2,3)	1	-	-	-	10	-	-
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	-	-	-	-	-	-	-
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	-	-	-	-	1	-	-
018(K)	GROUP 018(K)	-	-	-	-	1	-	-
ソノタ	OTHER GROUPS	-	-	-	-	-	-	2
クンフメイ	GROUP UNKNOWN	-	-	-	-	1	-	-
エンテロコリチカ	Y. ENTEROCOLITICA	-	-	-	-	-	-	-
シフトツブシカ	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	V. CHOL. 01	-	-	-	-	-	1(1)	-
コレラ	V. CHOL. 01 ELTOR, OGAWATA	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	V. CHOL. 01 ELTOR, INABATA	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	V. CHOLERA, NON O-1	-	-	-	-	-	-	-
パラハエモリチカ	V. PARAHAEMOLYTICUS	3	-	22	20	-	23	2
フルビア	V. FLUVIALIS	-	-	2	-	-	-	-
ミチシカ	V. MICHIGAN	-	-	-	-	-	-	-
ヒドロフィラ	A. HYDROPHILA	-	-	-	-	-	-	-
ソブリア	A. SOBRIA	-	-	-	-	-	-	-
H/S フメイ	A. H/S UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-
シグロイド	C. SHIGELLOIDES	-	-	-	-	-	-	-
シグロ	C. JEJUNI	-	-	-	-	-	1	-
シグロ	C. COLI	-	-	-	1	-	-	-
J/C フメイ	C. J/C UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-
オウロ	S. AUREUS	11	-	-	18	13	2	-
ペルFRINGENS	C. PERFRINGENS	-	-	-	-	-	3	-
ボツリンム	C. BOTULINUM, TYPE E	-	-	-	-	-	-	-
ボツリンム	C. BOTULINUM, NON E	-	-	-	-	-	-	-
セリス	B. CEREBUS	-	-	-	-	-	7	-
リネン	N. GONORRHOEAE	-	22	-	-	-	-	51
メンチング	N. MENINGITIDIS	-	-	-	-	-	-	-
レンコ	STREPTOCOCCUS, GROUP A	-	-	-	-	-	2	-
レンコ	GROUP B	-	-	-	-	-	-	-
レンコ	GROUP C	-	-	-	-	-	-	-
レンコ	GROUP G	-	-	-	-	-	-	-
レンコ	GROUP UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-
肺炎	S. PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-	-
ヒト	B. PERTUSSIS	-	-	-	-	-	9	-
インフル	H. INFLUENZAE	-	-	-	-	-	-	-
肺炎	K. PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-	-
マラ	M. HISTOLYTICA	1	-	-	-	-	-	-
マラ	MALARIA	-	-	-	-	-	-	-
ソノタ	OTHERS	-	-	-	-	-	-	-
病原大腸菌の内訳		E. coli categorized by pathogenicity						
シキ	EIEC	-	-	-	-	-	-	-
シキ	EIEC	-	-	-	1	-	-	-
シキ	EPEC	13	-	-	1	-	-	-
ソノタ	UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-
赤痢菌血清型別の内訳		Shigella serovars						
シカ	S. DYSENTERIAE	-	-	-	-	-	-	-
1	SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-	-
2	SEROVAR 2	-	-	-	-	-	1(1)	-
4	SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-	-
カ	SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	4	-	-	-
フレク	S. FLEXNERI	-	-	-	-	-	-	-
1B	SEROVAR 1B	-	-	-	-	-	-	-
2A	SEROVAR 2A	-	-	-	-	-	-	-
3A	SEROVAR 3A	-	-	-	-	-	-	-
3B	SEROVAR 3B	-	-	-	-	-	-	-
4A	SEROVAR 4A	-	-	-	-	-	-	-
4B	SEROVAR 4B	-	-	-	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-	-
5A	SEROVAR 5A	-	-	-	-	-	-	-
5B	SEROVAR 5B	-	-	-	-	-	-	-
6	SEROVAR 6	-	-	-	-	-	-	-
Y	SEROVAR Y	-	-	-	-	-	-	-
カ	SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-
ボイト	S. BOYDII	-	-	-	-	-	-	-
1	SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-	-
2	SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-	-
5	SEROVAR 5	-	-	-	-	-	-	-
8	SEROVAR 8	-	-	-	-	-	-	-
10	SEROVAR 10	-	-	-	-	-	-	-
11	SEROVAR 11	-	-	-	-	-	-	-
13	SEROVAR 13	-	-	-	-	-	-	-
ソナ	S. SONNEI	-	-	-	-	-	-	4

3-2. 医療機関

3-2. General clinical institutions

(Refer to code map in page 167~171)

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

	TOTAL	012	021	051	061	091	101	111	121	151	161	171	181	191	221		
	合	札	腎	秋	山	栃	群	埼	千	新	富	石	福	山	静		
	計	幌	泉	田	形	木	馬	玉	葉	島	山	川	井	梨	岡		
		市	県	県	県	県	県	県	県	県	県	県	県	県	県		
ゴウライ	TOTAL	97926(49)	4762(3)	2988	778	9476	1212	3117(4)	965	1177(6)	2901(2)	2120(1)	9671	602	5635	271	
ビョウコウクワンチキョウキン	E. COLI	1488(1)	206	7	-	98	13	216(1)	-	-	2	71	303	2	4	24	
セキリキン	SHIGELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
セキリキン	S. DYSENTERIAE	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
フルクスターセキリキン	S. FLEXNERI	15(9)	-	-	-	-	1(1)	-	-	1(1)	2(1)	-	-	-	1	-	
ボイトセキリキン	S. BOYDII	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ソノセキリキン	S. SONNEI	50(19)	-	1	-	10	2	2(2)	-	-	1(1)	-	-	-	9	-	
サシキ	SALMONELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
チフス	S. TYPHI	31(3)	-	-	-	1	-	-	-	2(2)	3	3	-	-	2	-	
パナマ	S. PARATYPHI A	9	3	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	
04(B)	GROUP 04(B)	949(1)	55	22	3	38	5	6	6	33	44	66	7	40	27	-	
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	363	20	9	4	7	1	10	4	14	14	9	21	-	13	2	
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	654	46	15	4	40	14	18	5	7	49	18	27	-	47	7	
09(D1)	GROUP 09(D1)	615	6	6	1	121	3	14	10	5	21	32	75	1	82	9	
09,46(D2)	GROUP 09,46(D2)	9	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	4	-	-	-	
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	31(1)	3	-	-	-	-	-	-	1	1(1)	2	-	3	-	-	
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	6	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	
018(K)	GROUP 018(K)	8	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	
ソノ	OTHER GROUPS	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	
ソノ	GROUP UNKNOWN	33	10	-	1	4	-	1	-	1	4	-	-	2	1	-	
イビシ	Y. ENTEROCOLITICA	190	1	30	-	7	-	13	1	2	14	11	14	1	8	5	
イビシ	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	24	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
ユソ	V. CHOL. 01 ELTOR, OGAWA	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ユソ	V. CHOL. 01 ELTOR, INABATA	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヒツ	V. CHOLERAE, NON O-1	17(2)	1(1)	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
ヒツ	V. PARAHAEMOLYTICUS	953(3)	5(1)	7	9	49	13	38	14	3(2)	31	90	152	5	64	40	
ヒツ	V. FLUVIALIS	50	-	1	-	2	-	2	-	-	-	2	17	1	1	2	
ヒツ	V. HEMICUS	12	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
イオ	A. HYDROPHILA	215	1	3	15	1	3	11	6	-	-	-	16	-	18	4	
イオ	A. SOBRIA	74	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	2	-	1	5	
イオ	A. H/S UNKNOWN	147	2	14	-	-	-	4	-	-	-	-	5	-	6	-	
カ	P. SHIGELLOIDES	47(2)	2(1)	-	-	1	-	2	1	1(1)	-	9	-	-	2	1	
カ	C. JEJUNI	2438	56	45	13	-	17	85	17	-	115	9	83	50	74	128	
カ	C. COLI	64	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	2	-	-	
カ	C. J/C UNKNOWN	3742	111	159	-	491	-	141	10	30	51	120	82	-	493	-	
カ	S. AUREUS	976	21	23	-	8	-	98	-	-	7	38	37	-	20	4	
カ	C. PERFRINGENS	25	3	11	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	1	-	
カ	B. CEREUS	104	1	1	-	-	61	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
カ	N. GOMORRHOAE	736	66	62	2	53	7	28	35	-	16	20	69	2	1	-	
カ	N. MENINGITIDIS	15	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
カ	STREPTOCOCCUS, GROUP A	13728	519	342	49	2750	36	518	91	134	1172	719	849	49	1080	6	
カ	GROUP B	12920	526	497	157	1131	121	190	295	232	392	298	2003	45	505	2	
カ	GROUP C	625	6	20	-	41	1	27	25	12	17	23	12	2	45	-	
カ	GROUP G	1608	84	60	3	135	15	48	23	25	30	112	88	4	124	-	
カ	GROUP UNKNOWN	1646	21	31	84	263	1	70	111	-	8	7	115	-	80	-	
カ	S. PNEUMONIAE	15065	1026	371	52	877	139	623	123	210	127	382	2086	72	618	1	
カ	B. PERTUSSIS	30	-	-	-	-	1	6	-	-	7	-	-	-	-	-	
カ	L. PNEUMOPHILA	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
カ	H. INFLUENZAE	19950	1217	806	64	1786	450	701	135	474	742	-	873	215	1549	-	
カ	K. PNEUMONIAE	15158	607	441	314	1309	307	215	50	18	41	-	2164	144	742	-	
カ	E. HISTOLYTICA	12(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
カ	MALARIA	3(3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
カ	OTHERS	3066	135	-	3	251	1	2	1	-	-	101	499	-	-	1	
病原大腸菌の内訳	<i>E. coli</i> categorized by pathogenicity																
ソノ	ETEC	68	3	-	-	9	2	5	-	-	-	2	18	1	-	-	
ソノ	ETEC	33	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	4	
ソノ	EPEC	989(1)	41	7	-	27	6	174(1)	-	-	2	15	285	-	4	18	
ソノ	UNKNOWN	398	162	-	-	62	3	36	-	-	-	54	-	-	-	2	
赤痢菌血清型別の内訳	<i>Shigella</i> serovars																
ソノ	S. DYSENTERIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ソノ	SEROVAR 4	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ソノ	S. FLEXNERI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ソノ	SEROVAR 1B	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ソノ	SEROVAR 2A	6(3)	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	
ソノ	SEROVAR 3A	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
ソノ	SEROVAR 5A	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ソノ	SEROVAR 5B	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ソノ	SEROVAR 6	3(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	1	-	
ソノ	SEROVAR UNKNOWN	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ソノ	S. BOYDII	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ソノ	SEROVAR B	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ソノ	SEROVAR 11	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ソノ	S. SONNEI	50(19)	-	1	-	10	2	2(2)	-	-	1(1)	-	-	-	9	-	

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

	231	232	251	271	273	281	282	284	291	301	321	331	341	351	371
	愛知 県	名古屋 市	滋賀 県	大阪 府	堺 市	兵庫 県	神 戸 市	尼 崎 市	奈良 県	和歌 山 県	島 根 県	岡山 県	広島 県	山口 県	香 川 県
TOTAL	6116	1604(111)	2044	2280	461	60(1)	988	143	6902(3)	581	927(1)	2496(3)	12507(110)	494(1)	4093
E. COLI	36	8	-	59	-	4	10	-	137	-	-	15	70	12	142
SHIGELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2(2)	-
S. DYSENTERIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3(2)	-
S. FLEXNERI	1	3(3)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-
S. BOYDII	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-
S. SONNEI	1	5(5)	-	2	-	-	-	-	-	-	1(1)	2(2)	9(6)	-	-
SALMONELLA	-	1(1)	-	1	-	3	1	-	2	-	-	5	4	-	-
S. TYPHI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. PARATYPHI A	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GROUP 04(B)	58	23	11	42	16	8	24	2	137	18	1	15	113	13(1)	64
GROUP 07(C1,4)	26	8	5	30	4	1	2	-	40	34	3	2	30	3	17
GROUP 08(C2,3)	55	16	8	32	10	1	5	-	59	10	6	11	67	5	18
GROUP 09(D1)	27	13	24	38	3	2	5	1	30	40	1	6	21	-	9
GROUP 09.4&(D2)	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
GROUP 03.10(E1,2,3)	1	2	-	1	-	-	1	-	1	1	-	-	5	-	-
GROUP 01.3,19(F4)	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	1
GROUP 013(G1,2)	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GROUP 018(K)	1	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
OTHER GROUPS	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-
GROUP UNKNOWN	4	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	1
Y. ENTEROCOLITICA	47	2	1	1	-	-	-	-	7	3	3	3	4	-	2
Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	-	-	-	-	-	-	3	-	1	1	-	14	3	-	-
V. CHOL. 01 ELTOR, OGAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V. CHOL. 01 ELTOR, INABATA	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
V. CHOLERA, NON O-1	-	-	-	1	-	1(1)	-	-	2	-	-	3	-	-	-
V. PARANAHEOLYTICUS	82	31	45	47	5	1	11	1	36	1	3	6	101	4	12
V. FLUVIALIS	8	1	-	1	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-
V. RHICUS	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
A. HYDROPHILA	57	2	-	5	6	-	2	-	5	6	5	6	11	-	7
A. SOBRIA	47	-	-	2	-	-	4	-	1	-	-	2	-	-	-
A. H/S UNKNOWN	34	39	1	6	5	2	1	-	1	-	-	17	2	2	6
P. SHIGELLOIDES	22	-	1	2	1	-	-	-	4	-	-	2	2	-	-
C. JEJUNI	302	70	54	-	76	35	88	-	476	-	-	-	479	-	21
C. COLI	8	-	3	1	-	-	5	-	3	-	-	-	3	-	-
C. J/C UNKNOWN	103	76	25	249	-	-	37	2	133	73	41	121	526	110	112
S. AUREUS	-	9	-	-	157	2	2	-	10	-	-	29	27	-	52
C. PERFRINGENS	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-
B. CERESUS	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	16	2	-	17
N. GONORRHOEA	25	26	37	48	6	-	4	1	44	1	1	17	137	2	7
N. MENINGITIDIS	1	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	1	-	-
STREPTOCOCCUS	505	215	336	363	34	-	119	5	850	182	97	132	1251	35	215
GROUP A	897	213	196	511	53	-	29	71	846	64	100	319	1323	58	411
GROUP B	37	7	10	-	1	-	47	2	130	1	15	14	20	-	11
GROUP C	126	24	50	-	12	-	5	1	191	11	29	79	107	5	61
GROUP G	91	1	79	-	4	-	27	5	150	12	39	85	77	6	57
GROUP UNKNOWN	1070	286	218	383	14	-	202	31	904	122	124	541	2473	63	514
S. PNEUMONIAE	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1	-	-
B. PERTUSSIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L. PNEUMOPHILA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H. INFLUENZAE	1726	171	136	239	48	-	226	5	1849	-	211	435	1980	104	925
K. PNEUMONIAE	512	240	170	234	-	-	134	16	824	-	231	587	3027	69	910
E. HISTOLYTICA	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
MALARIA	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	2(2)	-	-	-	-	-	-
OTHERS	206	94	633	-	-	-	-	-	3	-	-	-	615	-	521
病原大腸菌の内訳 E. coli categorized by pathogenicity															
EIEC	-	-	-	1	-	-	3	-	3	-	-	-	2	-	19
EPEC	33	8	-	32	4	6	130	-	15	15	15	67	12	60	60
UNKNOWN	1	-	-	3	-	-	-	-	2	-	-	21	-	49	49
赤痢菌血症型別の内訳 Shigella serovars															
S. DYSENTERIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2(2)	-	-
S. FLEXNERI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-
SEROVAR 1B	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-
SEROVAR 2A	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-
SEROVAR 3A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 5A	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 5B	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-
SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. BOYDII	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 8	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 11	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-
S. SONNEI	1	5(5)	-	2	-	-	-	-	-	-	1(1)	2(2)	9(6)	-	-

3-2. Continued-(2)

() : 海外旅行者分再掲
 () : Reported cases included in the total

		411	421	431	441	471
		佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	沖縄県
コウ ケイ	TOTAL	1167(1)	3444(2)	858	278	4808
ビロウカンタチチロフキン	E. COLI	32	18	-	3	3
セキリン	SHIGELLA	-	-	-	-	-
シカセキリン	S. DYSENTERIAE	-	-	-	-	-
フレクスターセキリン	S. FLEXNERI	-	-	-	-	1
ボイトセキリン	S. BOYDII	-	-	-	-	-
ソナセキリン	S. SONNEI	1(1)	1(1)	-	-	3
サルモネラ	SALMONELLA	-	-	-	-	-
チフス	S. TYPHI	-	1	1	1	-
パラチフス Aキ	S. PARATYPHI A	-	-	-	1	-
O4(B)	GROUP O4(B)	7	34	10	5	7
O7(C1,4)	GROUP O7(C1,4)	-	12	3	2	13
O8(C2,3)	GROUP O8(C2,3)	6	34	4	-	10
O9(D1)	GROUP O9(D1)	3	1	1	1	3
O9,46(D2)	GROUP O9,46(D2)	-	-	-	-	-
O3,10(E1,2,3)	GROUP O3,10(E1,2,3)	-	-	-	-	9
O1,3,19(E4)	GROUP O1,3,19(E4)	-	-	-	-	1
O13(G1,2)	GROUP O13(G1,2)	1	-	-	-	-
O18(K)	GROUP O18(K)	-	-	-	-	-
ソノ	OTHER GROUPS	3	-	1	-	-
クンフメイ	GROUP UNKNOWN	-	-	-	-	6
エシニア エンテロコリチカ	Y. ENTEROCOLITICA	-	-	-	1	-
エシニア シュートツハルコ	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	1	-	-	-	-
チロウ1 エルト-ルオガワ	V. CHOL. O1 ELTOR, OGAWA	-	-	1	-	-
チロウ1 エルト-ルオガワT+	V. CHOL. O1 ELTOR, INABAT+	-	-	-	-	-
ビフリア-シロコ1	V. CHOLERAE, NON O-1	1	3	-	-	-
チウエンビフリア	V. PARAHAEMOLYTICUS	4	16	4	-	25
ビフリア-フルビアリス	V. FLUVIALIS	1	-	6	-	-
ビフリア-ミミクス	V. MIMICUS	1	1	1	-	1
ロセリス-ビトロフィラ	A. HYDROPHILA	2	13	-	-	12
ロセリス-ソブリア	A. SOBRIA	2	-	-	-	-
ロセリス H/S フメイ	A. H/S UNKNOWN	1	-	-	-	2
アシロセリス-シゲロイデス	P. SHIGELLOIDES	-	2	1	-	-
カンセロ-シエシキ	C. JEJUNI	53	15	-	42	35
カンセロ-コリ	C. COLI	1	22	-	4	3
カンセロ J/C フメイ	C. J/C UNKNOWN	96	297	34	-	19
オクショクツトウキョウキン	S. AUREUS	186	2	207	13	24
セリフキン	C. PERFRINGENS	-	-	-	-	-
セリフキン	B. CEREBUS	-	-	-	-	-
リンキン	N. GONORRHOEA	1	3	5	-	10
スイアロキン	N. MENINGITIDIS	-	-	-	-	2
レンガキョウキン A	STREPTOCOCCUS, GROUP A	157	255	43	144	476
レンガキョウキン B	GROUP B	27	388	107	52	861
レンガキョウキン C	GROUP C	-	19	45	1	34
レンガキョウキン G	GROUP G	4	56	12	8	76
レンガキョウキン クンフメイ	GROUP UNKNOWN	-	170	-	-	52
ハイレンガキョウキン	S. PNEUMONIAE	146	514	82	-	671
カニチチキキン	B. PERTUSSIS	-	-	-	-	-
シノオウ	L. PNEUMOPHILA	-	-	-	-	-
インフルエンザキン	H. INFLUENZAE	242	1083	122	-	1436
ハイエンカキン	K. PNEUMONIAE	188	483	168	-	1013
ヒリヤマ-ハ	E. HISTOLYTICA	-	1(1)	-	-	-
マラリア	MALARIA	-	-	-	-	-
ソノ	OTHERS	-	-	-	-	-

病原大腸菌の内訳		E. coli categorized by pathogenicity				
ソキシンコウキ	EIEC	-	-	-	-	-
トクソクンキ	ETEC	-	5	-	-	-
EPECケキカタ	EPEC	32	13	-	3	-
ソノ-カクフメイ	UNKNOWN	-	-	-	-	3

赤痢菌血清型別の内訳		Shigella serovars				
シカセキリン	S. DYSENTERIAE	-	-	-	-	-
シカセキリン	SEROVAR 4	-	-	-	-	-
フレクスターセキリン	S. FLEXNERI	-	-	-	-	-
1B	SEROVAR 1B	-	-	-	-	-
2A	SEROVAR 2A	-	-	-	-	-
3A	SEROVAR 3A	-	-	-	-	-
5A	SEROVAR 5A	-	-	-	-	-
5B	SEROVAR 5B	-	-	-	-	-
6	SEROVAR 6	-	-	-	-	-
カクフメイ	SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-	1
ボイトセキリン	S. BOYDII	-	-	-	-	-
ボイトセキリン	SEROVAR 8	-	-	-	-	-
11	SEROVAR 11	-	-	-	-	-
ソナセキリン	S. SONNEI	1(1)	1(1)	-	-	3

3-3. 検疫所
3-3. Quarantine stations
(Refer to code map in page 167~171)

海外旅行者
Imported cases

		T	1	1	2	2	3	3	4	4	4	4	4	4	4
		O	2	3	3	7	3	4	0	0	2	3	4	7	
		T	1	1	4	3	1	1	1	3	4	1	2	2	
		A													
		L													
合		成	東	名	大	水	広	門	福	長	熊	大	那		
計		出	京	古	阪	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空
		港	港	屋	空	島	島	司	空	空	空	空	空	空	空
		港	港	空	港	港	港	港	港	港	港	港	港	港	港
コウ ケイ	TOTAL	2364	1374	3	218	690	1	6	2	58	1	1	2	8	
ビョウクワンタイチョウキン	E. COLI	163	2	-	46	108	1	6	-	-	-	-	-	-	-
セキリン	SHIGELLA														
シカセキリン	S. DYSENTERIAE	10	1	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フレクサセキリン	S. FLEXNERI	66	22	-	5	37	-	-	-	2	-	-	-	-	-
ボイトセキリン	S. BOYDII	13	5	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ソノセキリン	S. SONNEI	130	49	1	8	66	-	-	-	2	-	-	2	2	
サルモネラ	SALMONELLA														
チフス	S. TYPHI	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
04(B)	GROUP 04(B)	78	22	-	11	41	-	-	-	4	-	-	-	-	-
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	59	24	-	14	20	-	-	-	1	-	-	-	-	-
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	56	14	-	14	24	-	-	-	4	-	-	-	-	-
09(D1)	GROUP 09(D1)	17	9	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	52	10	-	12	27	-	-	-	3	-	-	-	-	-
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	20	6	-	6	7	-	-	-	1	-	-	-	-	-
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	4	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
018(K)	GROUP 018(K)	6	4	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ソノタ	OTHER GROUPS	16	9	-	2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クワンマイ	GROUP UNKNOWN	5	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ01 エルトールオカワ	V. CHOL. 01 ELTOR, OGAWAT	12	11	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ01 エルトールオカワ	V. CHOL. 01 ELTOR, OGAWAT	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ01 エルトールイナバ	V. CHOL. 01 ELTOR, INABAT	6	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ01 エルトールイナバ	V. CHOL. 01 ELTOR, INABAT	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ビフリオ・コレラ C01	V. CHOLERAЕ, NON 0-1	225	177	-	16	30	-	-	-	2	-	-	-	-	-
チョウエンビフリオ	V. PARAHAE MOLYTICUS	954	781	2	32	119	-	-	2	16	-	-	2		
ビフリオ・フルビアリス	V. FLUVIALIS	25	10	-	-	14	-	-	-	1	-	-	-	-	-
ビフリオ・ミミカス	V. MIMICUS	9	5	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エロモナス・ヒトロフィラ	A. HYDROPHILA	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
フレシオモナス・シカロイテス	P. SHIGELLOIDES	421	199	-	50	145	-	-	22	1	1	-	3		
オクショクフットウキウキン	S. AUREUS	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セキリアメーハ	E. HISTOLYTICA	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ソノタ	OTHERS	6	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
病原大腸菌の内訳		E. coli categorized by pathogenicity													
ソシキシンニョウセイ	EIEC	10	-	-	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
トクソクニョウセイ	EPEC	120	-	-	13	106	1	-	-	-	-	-	-	-	-
EPECクツセイカク	EPEC	27	2	-	24	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ソノタ・カタマイ	UNKNOWN	6	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
赤痢菌血清型別の内訳		Shigella serovars													
シカセキリン	S. DYSENTERIAE														
2	SEROVAR 2	3	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	SEROVAR 3	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	6	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フレクサセキリン	S. FLEXNERI														
1B	SEROVAR 1B	5	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2A	SEROVAR 2A	25	8	-	2	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2B	SEROVAR 2B	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3A	SEROVAR 3A	10	6	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4A	SEROVAR 4A	3	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	8	-	-	3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	SEROVAR 6	10	2	-	-	7	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Y	SEROVAR Y	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
カタマイ	SEROVAR UNKNOWN	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
ボイトセキリン	S. BOYDII														
2	SEROVAR 2	4	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	SEROVAR 3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	SEROVAR 5	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	SEROVAR 8	3	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	SEROVAR 11	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	SEROVAR 13	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ソノセキリン	S. SONNEI	130	49	1	8	66	-	-	-	2	-	-	2	2	

4. 検出サルモネラの菌型分布、1989年

4. *Salmonella* serovars isolated in Japan, 1989

4-1. 全国集計(地研・保健所)

4-1. *Salmonella* serovars, total, 1989

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

O群 GROUP	血清型 SEROVAR	ヒト HUMAN	動物 ANIMAL	食品 FOOD	環境 ENVIRONMENT
02(A)	S. PARATYPHI A	27(3)	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	27(3)	-	-	-
04(B)	S. TYPHIMURIUM	848(20)	3	35	224
	S. AGONA	111(12)	-	6	55
	S. PARATYPHI B	58	-	8	33
	S. DERBY	48(22)	1	1	20
	S. SCHWARZENGRUND	43	-	4	42
	S. HEIDELBERG	39(6)	-	-	11
	S. STANLEY	30(10)	-	1	28
	S. BRANDENBURG	21	1	-	3
	S. SANDIEGO	18	-	2	6
	S. BREDENEY	17	2	1	15
	S. SAINTPAUL	8(4)	-	2	9
	S. READING	8	-	-	3
	S. CHESTER	7(3)	-	-	4
	S. II [SOFIA]	4(3)	9	50	14
	S. KIAMBU	4	-	-	4
	S. SCHLEISSHEIM	4	-	1	2
	S. HAIFA	3	-	-	1
	S. INDIANA	3(2)	-	-	-
	S. ABONY	1	-	-	-
	S. MONS	1	-	-	-
	S. SALINATIS	1	-	-	-
	S. TRIPOLI	1	-	-	-
	S. ALBERT	-	-	-	2
	S. BREZANY	-	-	-	1
	S. EPPENDORF	-	-	-	1
	S. FYRIS	-	-	-	1
	S. KAAPSTAD	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	92(14)	-	14	56
	SUBTOTAL 小計	1370(96)	16	125	536
07(C1, C4)	S. THOMPSON	161(3)	-	5	50
	S. TENNESSEE	147(5)	-	-	87
	S. INFANTIS	137(7)	4	24	77
	S. MONTEVIDEO	74(18)	-	-	27
	S. BAREILLY	73(6)	-	-	16
	S. POTSDAM	62(5)	-	-	8
	S. VIRCHOW	51(18)	-	-	9
	S. BRAENDERUP	42(7)	-	-	16
	S. MBANDAKA	32(9)	-	-	40
	S. ISANGI	26(1)	-	1	5
	S. ORANIENBURG	17	-	1	21
	S. OTHMARSCHEN	12	-	-	1
	S. LIVINGSTONE	11(2)	2	2	22
	S. OHIO	5(3)	-	-	3
	S. SINGAPORE	3(2)	-	-	6
	S. RISSEN	2(1)	-	-	1
	S. OSLO	2(1)	-	-	-
	S. DJUGU	1	-	7	8
	S. LOCKLEAZE	1	-	-	1
	S. MIKAWASIMA	1	-	-	1
	S. AUGUSTENBORG	1(1)	-	-	-
	S. COLEYPARK	1(1)	-	-	-
	S. RICHMOND	1	-	-	-
	S. AMERSFOORT	-	-	-	3
	S. KIVU	-	-	-	3
	S. LOMITA	-	-	-	2
	NOT TYPED 未同定	28(5)	-	-	48
	SUBTOTAL 小計	891(95)	6	33	455

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

4-1. Continued-(1)

O群 GROUP	血清型 SEROVAR	ヒト HUMAN	動物 ANIMAL	食品 FOOD	環境 ENVIRONMENT	
08(C2,C3)	S.HADAR	479(37)	8	85	229	
	S.LITCHFIELD	434(5)	-	4	46	
	S.BLOCKLEY	119(40)	-	32	16	
	S.NEWPORT	101(6)	-	4	45	
	S.CHAILEY	21	-	2	11	
	S.MANHATTAN	21(2)	-	1	3	
	S.MUENCHEN	16(3)	-	1	20	
	S.KENTUCKY	16(13)	-	-	1	
	S.CHINCOL	6(2)	-	-	-	
	S.EMEK	4(3)	-	-	1	
	S.NAGOYA	3	-	-	15	
	S.BOVISMORBIFICANS	3(3)	-	-	2	
	S.DUESSELDORF	3(2)	-	-	1	
	S.GLOSTRUP	3	-	-	-	
	S.HAARDT	3(1)	-	-	-	
	S.ALBANY	2(1)	-	-	-	
	S.BONARIENSIS	2(1)	-	-	-	
	S.KOTTBUS	2(2)	-	-	-	
	S.MANCHESTER	2	-	-	-	
	S.BARDO	1	-	-	-	
	S.BAZENHEID	1	-	-	-	
	S.CREMIEU	1	-	-	-	
	S.GOLDCOAST	1	-	-	-	
	S.HINDMARSH	1(1)	-	-	-	
	S.ISTANBUL	1	-	-	-	
	S.PAKISTAN	1	-	-	-	
	S.TSHIONGWE	1	-	-	-	
	S.VIRGINIA	1	-	-	-	
	S.NARASHINO	-	-	-	2	
	NOT TYPED 未同定	122(6)	-	7	73	
	SUBTOTAL 小計		1371(128)	8	136	465
	09(D1)	S. ENTERITIDIS	1347(19)	-	18	80
		S.TYPHI	58(13)	-	-	4
S.BERTA		15(13)	-	-	1	
S.JAVIANA		12(9)	-	-	-	
S.PANAMA		9(3)	-	2	14	
S.MIYAZAKI		6	-	-	-	
S.DUBLIN		5(1)	1	-	-	
S.DURBAN		1(1)	-	-	-	
S.EASTBOURNE		1(1)	-	-	-	
S.ITAMI		-	-	-	1	
NOT TYPED 未同定		79(5)	-	-	10	
SUBTOTAL 小計		1533(65)	1	20	110	
09.46(D2)	S.COCHIN	-	-	-	1	
SUBTOTAL 小計		-	-	-	1	
03.10(E1,E2,E3)	S.ANATUM	94(38)	-	1	21	
	S.WELTEVREDEN	39(30)	-	3	7	
	S.LONDON	22(7)	-	1	5	
	S.LEXINGTON	10(7)	-	-	3	
	S.GIVE	7	-	-	8	
	S.MUENSTER	6	-	-	11	
	S.MELEAGRIDIS	4	-	-	1	
	S.AMSTERDAM	2(1)	-	-	2	
	S.UGANDA	2	-	-	1	
	S.ASSINIE	1	-	-	-	
	S.FALKENSEE	1(1)	-	-	-	
	S.REGENT	1(1)	-	-	-	
	S.AMAGER	-	-	-	3	
	S.NEWLANDS	-	-	-	1	
	S.ORION	-	-	-	1	
	NOT TYPED 未同定	5(2)	-	-	15	
	SUBTOTAL 小計		194(87)	-	5	79

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

4-1. Continued-(2)

O群 GROUP	血清型 SEROVAR	ヒト HUMAN	動物 ANIMAL	食品 FOOD	環境 ENVIRONMENT
01.3.19(E4)	S. SENFTENBERG	35 (15)	-	-	10
	S. LIVERPOOL	32	-	-	-
	S. KREFELD	12 (12)	-	-	1
	S. DESSAU	1	-	-	-
	S. FULDA	1	-	-	-
	S. DALLGOW	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	6 (1)	-	-	4
	SUBTOTAL 小計	87 (28)	-	-	16
011(F)	S. ABERDEEN	3	-	3	6
	NOT TYPED 未同定	1 (1)	-	-	-
	SUBTOTAL	4 (1)	-	3	6
013(G1,G2)	S. HAVANA	10 (5)	-	1	18
	S. CUBANA	2	-	-	-
	S. POONA	2 (2)	-	-	-
	S. PUTTEN	2	-	-	-
	S. FARMSSEN	1 (1)	-	-	-
	S. WORTHINGTON	-	-	-	4
	NOT TYPED 未同定	5 (1)	-	-	6
	SUBTOTAL 小計	22 (9)	-	1	28
016(I)	S. GAMINARA	8	-	2	1
	S. SANGERA	1 (1)	-	-	-
	S. VANCOUVER	1 (1)	-	-	-
	S. HVITTINGFOSS	-	-	-	2
	NOT TYPED 未同定	1	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	11 (2)	-	2	4
018(K)	S. CERRO	45 (8)	-	1	26
	S. SINTHIA	1	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	3 (1)	-	1	2
	SUBTOTAL 小計	49 (9)	-	2	28
035(O)	S. EBRIE	1	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	1	-	-	1
039(Q)	S. CHAMPAIGN	18 (1)	-	-	6
	NOT TYPED 未同定	1 (1)	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	19 (2)	-	-	6
040(R)	S. JOHANNESBURG	4	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	4	-	-	-
S. II NOT TYPED 未同定		1	-	7	-
	SUBTOTAL 小計	1	-	7	-
S. III NOT TYPED 未同定		-	-	-	4
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	4
S. III A NOT TYPED 未同定		-	-	-	2
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	2
S. III B NOT TYPED 未同定		1	2	-	6
	SUBTOTAL 小計	1	2	-	6
GROUP UNKNOWN 群不明		15 (1)	1	20	14
	SUBTOTAL 小計	15 (1)	1	20	14
TOTAL 合計		5600 (526)	34	354	1761

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

4-2. 全国集計 (医療機関)

4-2. *Salmonella* serovars, total, 1989
General clinical institutions

O群 GROUP	血清型 SEROVAR	ヒト HUMAN
02(A)	S. PARATYPHI A	9
	SUBTOTAL 小計	9
04(B)	S. TYPHIMURIUM	296
	S. PARATYPHI B	46
	S. AGONA	17
	S. STANLEY	8
	S. SCHWARZENGRUND	7
	S. HEIDELBERG	6
	S. SAINTPAUL	6
	S. DERBY	5
	S. HAIFA	3
	S. SANDIEGO	3
	S. BRANDENBURG	2
	S. BREDENEY	2
	S. CHESTER	2
	S. KUNGUCHI	2
	S. II [SOFIA]	1
	NOT TYPED 未同定	545(1)
	SUBTOTAL 小計	951(1)
07(C1,C4)	S. INFANTIS	31
	S. MONTEVIDEO	23
	S. THOMPSON	17
	S. BAREILLY	10
	S. VIRCHOW	9(1)
	S. TENNESSEE	8
	S. BRAENDERUP	4
	S. ISANGI	4
	S. MBANDAKA	3
	S. LIVINGSTONE	2
	S. ORANIENBURG	2
	S. POTSDAM	2
	S. DJUGU	1
	S. LOCKLEAZE	1
	S. LOMITA	1
	S. OHIO	1
	S. OSLO	1
	S. SINGAPORE	1
	NOT TYPED 未同定	241
	SUBTOTAL 小計	362(1)
08(C2,C3)	S. HADAR	135
	S. BLOCKLEY	38
	S. LITCHFIELD	31
	S. NEWPORT	27
	S. BONARIENSIS	26
	S. CHAILEY	6
	S. MUENCHEN	2
	S. NAGOYA	2
	S. BOVISMORBIFICANS	1
	S. FERRUCH	1
	S. MANHATTAN	1
	S. VIRGINIA	1
	S. ZERIFIN	1
	NOT TYPED 未同定	380
	SUBTOTAL 小計	652
09(D1)	S. ENTERITIDIS	198
	S. TYPHI	31(3)
	S. DUBLIN	5
	S. PANAMA	2
	S. BERTA	1
	NOT TYPED 未同定	416
	SUBTOTAL 小計	653(3)
09.46(D2)	NOT TYPED 未同定	6
	SUBTOTAL 小計	6

O群 GROUP	血清型 SEROVAR	ヒト HUMAN
03,1D(E1,E2,E3)	S. ANATUM	6
	S. MÜNSTER	3
	S. GIVE	1
	S. LONDON	1
	NOT TYPED 未同定	20(1)
	SUBTOTAL 小計	31(1)
01,3,19(E4)	S. SENFTENBERG	2
	NOT TYPED 未同定	5
	SUBTOTAL 小計	7
013(G1,G2)	S. HAVANA	1
	S. PUTTEN	1
	NOT TYPED 未同定	4
	SUBTOTAL 小計	6
016(I)	S. GAMINARA	1
	SUBTOTAL 小計	1
018(K)	S. CERRO	2
	NOT TYPED 未同定	6
	SUBTOTAL 小計	8
S. III NOT TYPED 未同定		1
	SUBTOTAL 小計	1
S. III B NOT TYPED 未同定		1
	SUBTOTAL 小計	1
GROUP UNKNOWN 群不明		39
	SUBTOTAL 小計	39
TOTAL 合計		2727(6)

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

4-3. 報告機関別集計，由来ヒト（地研・保健所）

4-3. *Salmonella* serovars from humans, by participating laboratory, 1989
 Prefectural and municipal public health institutes and health centers
 (Refer to code map in page 167~171)

		011	012	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	111	121	131	141	142
		北海道	札幌市	青森県	岩手県	宮城県	仙台市	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	横浜市
O群	血清型																	
GROUP	SEROVAR																	
02(A)	S. PARATYPHI A	-	-	1	-	-	1	2	1	-	-	-	-	3	3	-	1	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	1	-	-	1	2	1	-	-	-	-	3	3	-	1	-
04(B)	S. TYPHIMURIUM	9	1	4	-	3	-	-	-	-	9	2	-	21	16	101	-	4
	S. AGONA	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	13	-	10	6	30	1	1
	S. PARATYPHI B	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	4	4	15	-	1	
	S. DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	8	3	24	-	1	
	S. SCHWARZENGROUD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	2	16	-	1	
	S. HEIDELBERG	20	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	3	3	7	-	-
	S. STANLEY	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	4	5	1	6	-	-
	S. BRANDENBURG	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	2	5	-	3	
	S. SANDIEGO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	2	-	-	
	S. BREDENEY	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	
	S. READING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	-	-	
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	1	-	
	S. II [SOFIA]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	
	S. KIAMBU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
	S. SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S. INDIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. ABONY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MONS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. SALINATIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. TRIPOLI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	4	-	-	11	-	3	-	7	2	19	-	-
	SUBTOTAL 小計	32	2	7	-	3	4	-	-	11	17	30	3	77	40	240	2	14
07(C1,C4)	S. THOMPSON	-	-	-	26	-	-	-	-	-	4	10	1	19	4	46	2	1
	S. TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	-	9	6	68	-	4
	S. INFANTIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	9	12	34	5	5
	S. MONTEVIDEO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	6	14	-	-
	S. BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	4	-	-
	S. POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	3	3	11	-	39
	S. VIRCHOW	-	-	-	-	17	-	-	-	-	2	3	-	5	-	14	-	-
	S. BRAENDERUP	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	2	2	15	-	-
	S. MBANDAKA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	4	-	13	-	-
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	1	-	4	-	-
	S. ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	5	-	-
	S. LIVINGSTONE	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-
	S. OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
	S. SINGAPORE	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S. OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
	S. RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
	S. AUGUSTENBORG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. COLEYPARK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. DJUGU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S. MIKAWASIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S. RICHMOND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	4	-	3	-	-
	SUBTOTAL 小計	2	-	1	26	17	-	-	1	-	19	29	14	74	37	240	7	49

4-3. Continued-(1)

		143	144	151	152	161	171	181	191	201	211	212	221	222	231	232	241	251	
		川 崎 市	横 須 賀 市	新 潟 県	新 潟 市	富 山 県	石 川 県	福 井 県	山 梨 県	長 野 県	岐 阜 県	岐 阜 市	静 岡 県	静 岡 市	愛 知 県	名 古 屋 市	三 重 県	滋 賀 県	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
02(A)	S. PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	-	3	-	2	-	1	1	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	-	3	-	2	-	1	1	
04(B)	S. TYPHIMURIUM	26	6	25	-	10	30	2	16	8	5	2	3	1	24	-	3	10	
	S. AGONA	-	-	1	1	-	-	-	1	2	4	-	1	2	2	-	-	3	
	S. PARATYPHI B	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	1	1	-	5	-	1	1	
	S. DERBY	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5	-	-	-	
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. STANLEY	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SANDIEGO	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2	-	1	-	
	S. BREDA	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	4	
	S. BREDA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CHESTER	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. II [SOFIA]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S. KIAMBU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. INDIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ABONY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. MONS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SALINATIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. TRIPOLI	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	8	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	7	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	37	7	26	2	11	30	2	19	14	23	4	7	3	52	-	5	19	
07(C1.C4)	S. THOMPSON	1	-	-	-	-	-	-	3	1	4	-	2	2	4	-	-	-	
	S. TENNESSEE	1	-	-	-	1	-	-	4	3	-	6	4	7	-	-	-	-	
	S. INFANTIS	1	-	2	1	-	1	-	2	3	1	-	-	12	-	-	-	-	
	S. MONTEVIDEO	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	2		
	S. BAREILLY	1	-	1	-	-	-	-	3	-	-	-	1	3	-	-	-	-	
	S. POTSDAM	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	
	S. VIRCHOW	1	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. BRAENDERUP	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	4	-	-	-	-	
	S. MBANDAKA	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. ISANGI	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
	S. ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
	S. OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. SINGAPORE	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. AUGUSTENBORG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. COLEYFARK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. DJUGU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MIKAWASIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. RICHMOND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	7	2	5	4	2	1	-	4	12	11	1	11	8	51	2	1	2	

4-3. Continued-(2)

		261	262	271	272	273	281	282	283	284	291	301	311	341	342	351	361	371	
		京 都 府	京 都 市	大 阪 府	大 阪 市	堺 市	兵 庫 市	神 戸 市	姫 路 市	尼 崎 市	奈 良 県	和 歌 山 県	鳥 取 県	広 島 県	広 島 市	山 口 県	徳 島 県	香 川 県	
O群 GROUP	血清型 SEROVAR																		
02(A)	S. PARATYPHI A	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
04(B)	S. TYPHIMURIUM	-	-	51	6	6	-	-	5	-	1	-	1	-	1	-	9	6	
	S. AGONA	-	-	3	-	2	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	7	10
	S. PARATYPHI B	-	1	4	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. DERBY	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
	S. HEIDELBERG	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. STANLEY	-	-	6	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. BRANDENBURG	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. SANDIEGO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. READING	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. SAINTPAUL	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. CHESTER	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. II [SOFIA]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. KIAMBU	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. INDIANA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. ABONY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. MONS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. SALINATIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. TRIPOLI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	1	-	3	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	1	1	77	7	12	-	22	18	-	1	-	1	-	1	3	17	17	-
07(C1,C4)	S. THOMPSON	-	-	9	8	5	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-
	S. TENNESSEE	-	-	23	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. INFANTIS	-	1	10	2	4	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. MONTEVIDEO	-	-	8	-	-	-	-	18	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	S. BAREILLY	-	-	6	21	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. VIRCHOW	-	-	4	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. BRAENDERUP	-	-	4	-	1	-	-	1	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
	S. MBANDAKA	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. ISANGI	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. ORANIENBURG	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
	S. LIVINGSTONE	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. OHIO	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. AUGUSTENBORG	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. COLEYPARK	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. DJUGU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. MIKAWASIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. RICHMOND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	-	-	1	-	-	-	9	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	1	80	31	15	-	9	33	1	1	5	1	-	-	1	5	1	-

		381	391	401	402	403	411	421	441	451	461	471	TOTAL
		愛媛	高知	福岡	福岡	北九州	佐賀	長崎	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	合計
O群	血清型												
GROUP	SEROVAR												
02(A)	S. PARATYPHI A	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	27
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	27
04(B)	S. TYPHIMURIUM	10	10	385	3	-	2	3	-	6	2	-	848
	S. AGONA	-	2	-	-	-	-	-	-	3	-	-	111
	S. PARATYPHI B	-	-	-	2	-	-	-	-	2	-	-	58
	S. DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	48
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	-	43
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39
	S. STANLEY	-	2	-	-	-	-	-	-	3	1	-	30
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
	S. SANDIEGO	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	18
	S. BREDAENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
	S. READING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	8
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
	S. II ISOFIAJ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S. KIAMBU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S. SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3
	S. INDIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. ABONY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. MONS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. SALINATIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. TRIPOLI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	92
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	10	14	385	5	-	2	3	-	26	4	-	1370
07(C1-C4)	S. THOMPSON	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	161
	S. TENNESSEE	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	147
	S. INFANTIS	-	9	6	-	-	-	-	-	2	-	-	137
	S. MONTEVIDEO	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	74
	S. BAREILLY	15	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	73
	S. POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62
	S. VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	51
	S. BRAENDERUP	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	42
	S. MBANDAKA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32
	S. ISANGI	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	26
	S. ORANIENBURG	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
	S. OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	S. SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. AUGUSTENBORG	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	S. COLEYPARK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. DJUGU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. MIKAWASIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. RICHMOND	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	28
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	15	29	6	5	-	-	-	-	10	-	2	891

4-3. Continued-(4)

		011	012	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	111	121	131	141	142	
		北	札	青	岩	宮	仙	秋	山	福	茨	栃	群	埼	千	東	神	横	
		海	幌	森	手	城	台	田	形	島	城	木	馬	玉	葉	京	奈	浜	
		道	市	県	県	県	市	県	県	県	県	県	県	県	県	都	川	市	
0群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
08 (C2,C3)	S.HADAR	2	-	5	-	-	-	-	-	-	19	30	4	43	21	153	-	5	
	S.LITCHFIELD	3	-	-	-	8	-	-	-	-	4	28	1	28	13	215	-	5	
	S.BLOCKLEY	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4	2	1	10	6	50	-	2	
	S.NEWPORT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	2	5	38	-	-	
	S.CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	3	7	-	2	
	S.MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	-	1	
	S.KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	9	-	-	
	S.MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	8	-	-	
	S.CHINCOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	
	S.EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	
	S.BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S.DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	
	S.GLOSTRUP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.HAARDT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	
	S.ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	
	S.BONARIENSIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	
	S.MANCHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BARDO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BAZENHEID	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CREMIEU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.GOLDCOAST	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.HINDMARSH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ISTANBUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.TSHIONGWE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S.VIRGINIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	1	-	1	6	-	1	-	3	4	7	5	-	
SUBTOTAL	小計	5	-	5	-	9	1	-	1	6	30	66	8	99	54	497	6	18	
09 (D1)	S. ENTERITIDIS	-	-	2	10	31	-	1	-	-	28	17	59	77	549	2	49		
	S.TYPHI	-	-	5	1	-	2	1	-	3	-	1	-	3	5	3	-	1	
	S.BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	6	1	1	
	S.JAVIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	5	-	-	
	S.PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	6	-	-	
	S.MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S.DURBAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	NOT TYPED	未同定	-	1	-	-	-	8	-	40	17	-	-	-	-	-	2	-	
	SUBTOTAL	小計	-	1	7	11	31	10	2	40	20	1	29	18	70	85	570	3	51
	03,10 (E1,E2,E3)	S.ANATUM	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	11	-	46	-	2
		S.WELTEVREDEN	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4	1	11	-	-
S.LONDON		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	11	-	-	
S.LEXINGTON		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	8	-	-	
S.GIVE		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	-	-	
S.MUENSTER		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	1	-	
S.MELEAGRIDIS		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
S.AMSTERDAM		-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	
S.UGANDA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	
S.ASSINIE		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
S.FALKENSEE		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
S.REGENT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-		
SUBTOTAL	小計	-	1	1	-	-	-	-	-	2	7	-	26	2	82	1	2		
01,3,19 (E4)	S.SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	14	-	-		
	S.LIVERPOOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S.KREFELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	7	-	-		
	S.DESSAU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-		
	S.FULDA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-			
SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	6	3	22	-	-		
011 (F)	S.ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-		
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-			

		143	144	151	152	161	171	181	191	201	211	212	221	222	231	232	241	251	
		川崎市	横浜賀賀市	新潟県	新潟市	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	岐阜市	静岡県	静岡市	愛知県	名古屋市	三重県	滋賀県	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
08(C2,C3)	S.HADAR	3	-	13	7	1	-	-	1	7	16	1	7	5	27	-	-	24	
	S.LITCHFIELD	5	-	1	4	-	-	1	2	6	10	1	14	8	36	8	-	2	
	S.BLOCKLEY	2	-	-	-	-	-	-	9	2	2	-	8	-	3	4	-	2	
	S.NEWPORT	-	1	-	-	1	-	-	-	2	5	-	2	-	7	-	-	3	
	S.CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	
	S.MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	
	S.KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	
	S.MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	
	S.CHINCOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.EMEK	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.DUESSELDORF	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.GLOSTRUP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.HAARDT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	S.MAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	S.ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BONARIENSIS	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MANCHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.BARDO	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.BAZENHEID	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.CREMIEU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.GOLDCOAST	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
S.HINDMARSH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
S.ISTANBUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S.PAKISTAN	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S.TSHIONGWE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	
S.VIRGINIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
NOT TYPED	未同定	2	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	
SUBTOTAL	小計	12	2	17	14	6	-	1	13	18	36	4	34	16	77	13	3	37	
09(D1)	S. ENTERITIDIS	82	4	5	3	4	52	-	16	64	22	4	26	-	82	13	5	67	
	S. TYPHI	-	-	3	-	-	-	-	1	2	-	-	1	-	2	-	-	-	
	S. BERTA	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. JAVIANA	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	
	S. DURBAN	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	未同定	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	小計	85	5	8	3	4	52	1	19	65	22	4	27	-	90	13	5	67
03,10(E1,E2,E3)	S. ANATUM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	6	-	-	-	
	S. WELTEVREDEN	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	
	S. LEXINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MUENSTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MELEAGRIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. AMSTERDAH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ASSINIE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. FALKENSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. REGENT	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-		
SUBTOTAL	小計	2	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	1	-	13	-	-		
01,3,19(E4)	S. SENFTENBERG	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	-	
	S. LIVERPOOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. KREFELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. DESSAU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. FULDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NOT TYPED	未同定	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
SUBTOTAL	小計	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	1	
011(F)	S. ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-		

		261	262	271	272	273	281	282	283	284	291	301	311	341	342	351	361	371	
		京	京	大	大	堺	兵	神	姫	尼	奈	和	鳥	広	広	山	徳	香	
		都	都	阪	阪	市	庫	戸	路	崎	良	歌	取	島	島	口	島	川	
		府	市	府	市	市	県	市	市	市	県	山	県	県	市	県	県	県	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
08(C2,C3)	S. HADAR	-	-	22	1	8	-	-	-	-	-	-	3	1	1	-	3	10	
	S. LITCHFIELD	-	-	8	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	
	S. BLOCKLEY	-	-	7	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	
	S. NEWPORT	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MANHATTAN	-	-	11	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. KENTUCKY	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MUENCHEN	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CHINCOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S. EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. GLOSTRUP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. HAARDT	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BONARIENSIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MANCHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BARDO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BAZENHEID	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CREMIEU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. GOLDCOAST	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. HINDMARSH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ISTANBUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. TSHIONGWE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
S. VIRGINIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	2	18	62	-	-	-	-	-	-	-	2	-		
SUBTOTAL 小計		-	1	60	2	13	2	18	62	-	2	-	3	1	2	2	6	10	
09(D1)	S. ENTERITIDIS	-	5	20	10	5	-	3	-	2	-	-	-	1	1	2	-		
	S. TYPHI	-	-	7	1	-	-	1	-	-	-	-	2	1	3	1	-		
	S. BERTA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. JAVIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. PANAMA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-		
	S. MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. DURBAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	SUBTOTAL 小計		-	5	29	11	5	-	10	3	-	2	-	-	2	3	4	3	
	03,10(E1,E2,E3)	S. ANATUM	-	-	9	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
		S. WELTEVREDEN	-	-	3	-	1	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	
S. LONDON		-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
S. LEXINGTON		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
S. GIVE		-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
S. MUENSTER		-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
S. MELEAGRIDIS		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
S. AMSTERDAM		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
S. UGANDA		-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
S. ASSINIE		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
S. FALKENSEE		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
S. REGENT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
SUBTOTAL 小計		-	-	17	-	4	-	-	1	-	15	-	-	-	-	-			
01,3,19(E4)	S. SENFTENBERG	-	-	2	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. LIVERPOOL	-	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. KREFELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. DESSAU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. FULDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
SUBTOTAL 小計		-	-	2	-	-	-	3	40	-	-	-	-	-	-	-			
011(F)	S. ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
SUBTOTAL 小計		-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-			

		381	391	401	402	403	411	421	441	451	461	471	TOTAL
		愛媛	高知	福岡	福岡	北九州	佐賀	長崎	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	合計
O群	血清型												
GROUP	SEROVAR												
08(C2,C3)	S. HADAR	-	6	-	-	1	-	-	-	29	-	-	479
	S. LITCHFIELD	-	3	13	-	-	-	-	-	2	-	-	434
	S. BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	119
	S. NEWPORT	8	2	-	-	-	-	-	-	8	-	-	101
	S. CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
	S. MANHATTAN	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
	S. KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	16
	S. MUENCHEN	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
	S. CHINCOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
	S. EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S. BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. GLOSTRUP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. HAARDT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. BONARIENSIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. MANCHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. BARDO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. BAZENHEID	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. CREMIEU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. GOLDCOAST	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. HINDMARSH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. ISTANBUL	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
S. YSHIONGWE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
S. VIRGINIA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	
NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	122
	SUBTOTAL 小計	8	13	13	1	1	-	-	1	40	2	-	1371
09(D1)	S. ENTERITIDIS	-	10	1	1	-	11	-	-	1	-	-	1347
	S. TYPHI	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-	15
	S. BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
	S. JAVIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
	S. MIYAZAKI	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	6
	S. DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	S. DURBAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	79
		SUBTOTAL 小計	-	10	1	1	6	11	2	-	6	-	-
03, 10(E1, E2, E3)	S. ANATUM	-	1	-	1	-	-	-	-	8	-	-	94
	S. WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39
	S. LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	22
	S. LEXINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
	S. GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
	S. MUENSTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
	S. MELEAGRIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S. AMSTERDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. ASSINIE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. FALKENSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. REGENT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	SUBTOTAL 小計	-	1	-	1	-	-	-	-	10	-	-	194
01, 3, 19(E4)	S. SENFTENBERG	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	35
	S. LIVERPOOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32
	S. KREFELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
	S. DESSAU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. FULDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	87
011(F)	S. ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4

4-3. Continued-(8)

		011	012	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	111	121	131	141	142	
		北 海 道	札 幌 市	青 森 県	岩 手 県	宮 城 県	仙 台 市	秋 田 県	山 形 県	福 島 県	茨 城 県	栃 木 県	群 馬 県	埼 玉 県	千 葉 県	東 京 都	神 奈 川 県	横 浜 市	
O群 GROUP	血清型 SEROVAR																		
O13(G1,G2)	S. HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	6	-	-	
	S. CUBANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. POONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. PUTTEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. FARMSSEN NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	11	-	-		
O16(I)	S. GAMINARA	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. SANGERA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. VANCOUVER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	2	-	-		
O18(K)	S. CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	4	3	15	-	-		
	S. SINTHIA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-		
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	1	4	3	15	-	-		
O35(O)	S. EBRIE	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-		
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-		
O39(Q)	S. CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	14	-	-		
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-		
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	15	-	-		
O40(R)	S. JOHANNESBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-		
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-		
S. II	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
S. III B	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
GROUP UNKNOWN	群不明	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-		
	群不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	小計	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-		
	合計	39	4	22	37	60	17	4	44	37	77	165	44	366	228	1702	20	134	

4-3. Continued-(9)

		143	144	151	152	161	171	181	191	201	211	212	221	222	231	232	241	251	
		川 崎 市	横 須 賀 市	新 潟 県	新 潟 市	富 山 県	石 川 県	福 井 県	山 梨 県	長 野 県	岐 阜 県	岐 阜 市	静 岡 県	静 岡 市	愛 知 県	名 古 屋 市	三 重 県	滋 賀 県	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
013(G1,G2)	S. HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. CUBANA	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. POONA	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. PUTTEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. FARMSEN NOT TYPED 未同定	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
016(I)	S. GAMINARA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	S. SANGERA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	S. VANCOUVER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
018(K)	S. CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. SINTHIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	1	-	-	1	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
035(O)	S. EBRIE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
039(Q)	S. CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
040(R)	S. JOHANNESBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. II	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. III B	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GROUP UNKNOWN	群不明	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	-	-	-	-	-
TOTAL 合計		145	17	58	24	26	83	4	55	119	98	15	87	29	287	29	15	127	

		261	262	271	272	273	281	282	283	284	291	301	311	341	342	351	361	371	
		京	京	大	大	堺	兵	神	姫	尼	奈	和	鳥	広	広	山	徳	香	
		都	都	阪	阪	市	庫	戸	路	崎	良	歌	取	島	島	口	島	川	
		府	市	府	市	市	県	市	市	市	県	山	県	県	市	県	県	県	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
O13(G1,G2)	S. HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. CUBANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. POONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. PUTTEN	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. FARMSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O16(I)	S. GAMINARA	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SANGERA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. VANCOUVER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
O18(K)	S. CERRO	-	-	3	-	1	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SINTHIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	3	-	1	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O35(O)	S. EBRIE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O39(Q)	S. CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O40(R)	S. JOHANNESBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. II	NOT TYPED	未同定	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. III B	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP UNKNOWN	不明	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
TOTAL 合計		1	8	271	51	52	2	64	167	1	21	5	5	3	6	10	31	29	

4-3. Continued-(11)

		381	391	401	402	403	411	421	441	451	461	471	TOTAL
		愛	高	福	福	北	佐	長	大	宮	鹿	沖	合
		媛	知	岡	岡	九	賀	崎	分	崎	兒	繩	計
		県	県	県	市	州	県	県	県	県	島	県	
						市							
O群	血清型												
GROUP	SEROVAR												
013(G1,G2)	S.HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
	S.CUBANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.POONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.PUTTEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.FARMSSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	22
016(I)	S.GAMINARA	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	8
	S.SANGERA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.VANCOUVER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	11
018(K)	S.CERRO	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	45
	S.SINTHIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	SUBTOTAL	小計	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	49
035(O)	S.EBRIE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
039(Q)	S.CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
040(R)	S.JOHANNESBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
S.II	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
S.III B	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
GROUP	UNKNOWN	經不明	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	15
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	15
TOTAL		合計	33	68	405	15	10	13	5	1	95	6	4 5600

4-4. 報告機関別集計, 由来ヒト (医療機関)

4-4. *Salmonella* serovars from humans, by participating laboratory, 1989

General clinical institutions
(Refer to code map in page 167~171)

		012	021	051	061	091	101	111	121	151	161	171	181	191	221	231	232	251	
		札幌市	青森県	秋田県	山形県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	静岡県	愛知県	名古屋市	滋賀県	
0群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
02(A)	S. PARATYPHI A	3	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	2	-	
	SUBTOTAL 小計	3	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	2	-	
04(B)	S. TYPHIMURIUM	7	-	-	-	3	-	-	-	12	11	-	-	28	18	-	18	-	
	S. PARATYPHI B	6	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	6	2	-	5	-	
	S. AGONA	1	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	3	2	-	-	-	
	S. STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. SCHWARZENGRUND	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	-	-	
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SANDIEGO	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BRANDENBURG	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BREDA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. KUNDUCHI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. II [SOFIA]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED 未同定		38	22	3	38	-	9	6	6	17	21	66	7	1	1	58	-	11	
SUBTOTAL 小計		55	22	3	38	5	9	6	6	34	46	66	7	40	27	58	23	11	
07(C1,C4)	S. INFANTIS	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	1	-	2	-	
	S. MONTEVIDEO	1	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	2	-	
	S. THOMPSON	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	3	-	
	S. BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	
	S. VIRCHOW	-	-	-	1	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	
	S. TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BRAENDERUP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MBANDAKA	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S. POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S. DJUGU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LOMITA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
S. OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
S. SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED 未同定		12	9	4	7	-	10	4	14	4	2	21	-	2	1	26	-	5	
SUBTOTAL 小計		20	9	4	7	1	10	4	14	13	9	21	-	13	2	26	8	5	
08(C2,C3)	S. HADAR	17	-	-	-	7	-	-	-	7	9	-	-	13	3	-	6	-	
	S. BLOCKLEY	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	1	-	-	-	
	S. LITCHFIELD	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4	-	-	7	-	
	S. NEWPORT	-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-	-	2	2	-	1	-	
	S. BONARIENSIS	-	-	-	-	1	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	
	S. MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. FERRUCH	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. VIRGINIA	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ZERIFIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定		25	15	4	40	-	18	5	7	15	6	27	-	-	-	55	2	8
SUBTOTAL 小計		46	15	4	40	14	18	5	7	49	19	27	-	47	7	55	16	8	
09(D1)	S. ENTERITIDIS	4	-	-	-	3	-	-	-	10	28	-	-	82	5	-	11	-	
	S. TYPHI	-	-	-	-	1	-	-	2	3	3	-	-	2	-	-	1	-	
	S. DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
NOT TYPED 未同定		2	6	1	121	-	15	10	5	11	4	75	1	-	-	27	2	24	
SUBTOTAL 小計		6	6	1	121	4	15	10	7	24	36	75	1	84	9	27	14	24	
09+46(D2)	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	

4-4. Continued-(1)

		271	273	281	282	284	291	301	321	331	341	351	371	411	421	431	441	471	TOTAL	
		大阪府	堺市	兵庫県	神戸市	尼崎市	奈良県	和歌山県	島根県	岡山県	広島県	山口県	香川県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	沖縄県	合計	
O群	血清型																			
GROUP	SEROVAR																			
02(A)	S. PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9
04(B)	S. TYPHIMURIUM	-	15	4	-	2	61	-	-	-	78	-	37	-	-	-	-	2	296	
	S. PARATYPHI B	-	1	-	-	-	5	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	1	46	
	S. AGONA	-	-	1	-	-	3	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	17	
	S. STANLEY	-	-	1	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	1	8	
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	7	
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	6	
	S. SAINTPAUL	-	-	1	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
	S. DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	
	S. SANDIEGO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S. BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S. KUNDUCHI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	
	S. II (SOFIA)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED 未同定	42	-	1	24	-	62	18	1	15	6	13	1	7	34	10	-	7	545	
	SUBTOTAL 小計	42	16	8	24	2	137	18	1	15	113	13	44	7	34	10	6	7	951	
07(C1,C4)	S. INFANTIS	-	-	-	-	-	1	-	-	-	11	-	9	-	-	-	-	-	31	
	S. MONTEVIDEO	-	-	-	-	-	4	-	-	-	6	-	6	-	-	-	-	-	23	
	S. THOMPSON	-	1	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	17	
	S. BAREILLY	-	3	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10	
	S. VIRCHOW	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	9	
	S. TENNESSEE	-	-	-	-	-	5	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	8	
	S. BRAENDERUP	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	
	S. MBANDAKA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S. ORANIENBURG	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S. POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S. DJUGU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	S. LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. LOMITA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	S. OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED 未同定	30	-	-	2	-	17	34	3	2	1	3	-	-	12	3	-	13	241	
	SUBTOTAL 小計	30	4	1	2	-	40	34	3	2	30	3	17	-	12	3	2	13	362	
08(C2,C3)	S. HADAR	-	5	-	-	-	11	-	-	-	48	-	9	-	-	-	-	-	135	
	S. BLOCKLEY	-	1	-	-	-	9	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	38	
	S. LITCHFIELD	-	-	-	-	-	3	-	-	-	6	-	5	-	-	-	-	-	31	
	S. NEWPORT	-	-	-	-	-	3	-	-	-	9	-	3	-	-	-	-	-	27	
	S. BONARIENSIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	
	S. CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
	S. MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	
	S. NAGOYA	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. FERRUCH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. MANHATTAN	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. VIRGINIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. ZERIFIN	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED 未同定	32	-	1	5	-	29	10	6	11	-	5	-	6	34	4	-	10	380	
	SUBTOTAL 小計	32	7	1	5	-	58	10	6	11	67	5	18	6	34	4	1	10	652	
09(D1)	S. ENTERITIDIS	-	7	2	-	-	17	-	-	-	20	-	8	-	-	-	-	1	198	
	S. TYPHI	-	1	-	3	1	-	2	-	-	5	4	-	-	1	1	1	-	31	
	S. DUBLIN	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
	S. PANAMA	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	
	S. BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED 未同定	38	-	-	5	1	12	40	1	6	1	-	-	3	1	1	-	3	416	
	SUBTOTAL 小計	39	8	5	6	1	32	40	1	11	25	-	9	3	2	2	2	3	653	
09.46(D2)	NOT TYPED 未同定	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	

4-4. Continued-(2)

		012	021	051	061	091	101	111	121	151	161	171	181	191	221	231	232	251	
		札幌市	青森県	秋田県	山形県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	静岡県	愛知県	名古屋市	滋賀県	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
O3,1D(E1,E2,E3)	S.ANATUM	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.MUENSTER	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	3	-	-	-	1	1	-	
SUBTOTAL	小計	3	-	-	-	-	-	1	1	2	-	3	-	-	-	1	2	-	
O1,3,19(E4)	S.SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O13(G1,G2)	S.HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.PUTTEN	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	
SUBTOTAL	小計	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	
O16(I)	S.GAMINARA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O18(K)	S.CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	
	SUBTOTAL	小計	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	1	-	
S.III NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
S.III B NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP UNKNOWN	群不明	1	-	1	4	-	2	-	1	-	3	-	2	1	4	1	-	-	
	SUBTOTAL	小計	1	-	1	4	-	2	-	1	-	3	-	2	1	4	1	-	
	TOTAL	合計	135	53	13	211	24	55	26	36	124	114	199	8	189	46	172	68	48

4-4. Continued-(3)

		271	273	281	282	284	291	301	321	331	341	351	371	411	421	431	441	471	TOTAL	
		大	堺	兵	神	尼	奈	和	島	岡	広	山	香	佐	長	熊	大	沖	合	
		阪	市	庫	戸	崎	良	歌	根	山	島	口	川	賀	崎	本	分	繩	計	
		府	市	県	市	市	県	山	県	県	県	県	県	県	県	県	県	県	県	
O群	血清型																			
GROUP	SEROVAR																			
O3,10(E1,E2,E3)	S.ANATUM	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6	
	S.MUENSTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
	S.GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED 未同定	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	20
SUBTOTAL	小計	1	-	-	1	-	1	1	-	-	5	-	-	-	-	-	-	9	31	
O1,3,19(E4)	S.SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	2	
	NOT TYPED 未同定	1	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	1	5	
	SUBTOTAL	小計	1	-	-	-	-	-	-	2	2	1	-	-	-	-	-	1	7	
O13(G1,G2)	S.HAVANA	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.PUTTEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	
SUBTOTAL	小計	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	6	
O16(I)	S.GAMINARA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
O18(K)	S.CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	NOT TYPED 未同定	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
	SUBTOTAL	小計	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	
S.III	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
S.III B	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
GROUP	UNKNOWN 不明	1	-	-	1	-	3	-	-	1	2	-	1	3	-	1	-	6	39	
	SUBTOTAL	小計	1	-	-	1	-	3	-	-	1	2	-	1	3	-	1	-	6	39
TOTAL		合計	147	36	15	41	3	271	103	11	40	245	23	90	20	82	20	10	49	2727

4-5. 報告標聞別集計，由来動物（地研・保健所）

4-5. *Salmonella* serovars from animal, by participating laboratory, 1989
Prefectural and municipal public health institutes and health centers
(Refer to code map in page 167~171)

		121	201	221	371	TOTAL
		千	長	静	香	合
		葉	野	岡	川	計
		県	県	県	県	
O群	血清型					
GROUP	SEROVAR					
04(B)	S. II [SOFIA]	-	-	9	-	9
	S. TYPHIMURIUM	-	-	1	2	3
	S. BREDENENY	-	2	-	-	2
	S. BRANDENBURG	1	-	-	-	1
	S. DERBY	1	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	2	2	10	2	16
07(C1,C4)	S. INFANTIS	-	-	4	-	4
	S. LIVINGSTONE	-	2	-	-	2
	SUBTOTAL 小計	-	2	4	-	6
08(C2,C3)	S. HADAR	-	-	8	-	8
	SUBTOTAL 小計	-	-	8	-	8
09(D1)	S. DUBLIN	-	-	-	1	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	1	1
S. III B NOT TYPED	未同定	-	2	-	-	2
	SUBTOTAL 小計	-	2	-	-	2
GROUP UNKNOWN	群不明	-	-	1	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	1	-	1
	TOTAL 合計	2	6	23	3	34

4-6. 報告菌別集計，由來食品（地研・保健所）
 4-6. *Salmonella* serovars from food, by participating laboratory, 1989
 Prefectural and municipal public health institutes and health centers
 (Refer to code map in page 167~171)

		011	021	031	091	101	111	121	142	151	152	181	191	201	221	222	241	251	
		北海道	青森県	岩手県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	横浜市	新潟県	新潟県	福井県	山梨県	長野県	静岡県	静岡県	三重県	滋賀県	
Q群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
04(B)	S. II (SOFIA)	-	-	-	1	-	-	-	9	-	-	-	-	8	-	22	-	-	-
	S. TYPHIMURIUM	-	2	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	3	6	8	-	-	-
	S. PARATYPHI B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-
	S. AGONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. SANDIEGO	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	S. BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S. SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	S. STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED 未同定		-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	小計	-	15	-	3	-	-	1	11	1	1	-	15	8	39	1	-	-
07(C1,C4)	S. INFANTIS	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	19	-	-	-	
	S. THOMPSON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ORANIENBURG	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	25	-	-	-		
08(C2,C3)	S. HADAR	1	5	-	-	-	-	7	2	-	-	-	11	10	42	-	-	-	
	S. BLOCKLEY	-	-	-	3	-	-	5	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	
	S. LITCHFIELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	
	S. NEWPORT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	
	S. CHAILEY	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. HUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定		-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
SUBTOTAL	小計	1	5	4	3	-	1	12	2	-	-	-	36	11	50	-	-		
09(D1)	S. ENTERITIDIS	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	1	3	
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	1	3		
03,10(E1,E2,E3)	S. WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	
	S. ANATUM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-		
011(F)	S. ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	
013(G1,G2)	S. HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
016(I)	S. GAMINARA	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
018(K)	S. CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-		
S. II	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-		
GROUP UNKNOWN	群不明	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	
	SUBTOTAL	小計	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	
TOTAL 合計		1	21	4	6	2	2	1	25	3	1	2	50	26	156	1	1	3	

4-6. Continued-(1)

		261	272	281	283	291	301	342	403	432	451	TOTAL
		京 都 府	大 阪 市	兵 庫 市	姫 路 市	奈 良 市	和 歌 山 県	広 島 市	北 九 州 市	熊 本 市	宮 崎 県	合 計
0群	血清型											
GROUP	SEROVAR											
04(B)	S. II [SOFIA]	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	50
	S. TYPHIMURIUM	-	1	-	2	4	2	1	-	1	3	35
	S. PARATYPHI B	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	8
	S. AGONA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2
	S. SANDIEGO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. STANLEY	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
	SUBTOTAL 小計	1	1	-	4	19	2	1	-	1	3	125
07(C1,C4)	S. INFANTIS	-	-	-	-	2	-	1	-	-	1	24
	S. THOMPSON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	S. ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	2	-	2	-	-	1	33
08(C2,C3)	S. HADAR	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	85
	S. BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32
	S. LITCHFIELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S. NEWPORT	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
	S. CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. MUENCHEN	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	7
	SUBTOTAL 小計	1	-	1	-	7	-	2	-	-	-	136
09(D1)	S. ENTERITIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
03,10(E1,E2,E3)	S. WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. ANATUM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
011(F)	S. ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
013(G1,G2)	S. HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
016(I)	S. GAMINARA	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
018(K)	S. CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
S. II	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
GROUP	UNKNOWN 群不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
	TOTAL 合計	2	1	1	4	28	2	5	1	1	4	354

4-7. 報告機関別集計, 由来環境 (地研・保健所)

4-7. *Salmonella* serovars from environment, by participating laboratory, 1989
 Prefectural and municipal public health institutes and health centers
 (Refer to code map in page 167~171)

		011	012	021	031	042	051	111	121	142	143	152	161	171	191	201	221	222	
		北海道	札幌市	青森県	岩手県	仙台市	秋田県	埼玉県	千葉県	横浜市	川崎市	新潟市	富山県	石川県	山梨県	長野県	静岡県	静岡市	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
04(B)	S. TYPHIMURIUM	-	44	-	-	-	2	11	-	11	15	-	2	-	11	-	2	-	
	S. AGONA	-	12	-	1	-	-	2	-	3	3	-	-	-	4	-	-	1	
	S. SCHWARZENGRUND	-	3	-	-	-	4	2	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	
	S. PARATYPHI B	-	8	-	-	-	1	-	-	2	-	-	3	-	-	-	1	-	
	S. STANLEY	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	
	S. DERBY	-	9	-	-	-	-	2	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BREDENEY	-	3	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	-	
	S. II [SOFIA]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	
	S. HEIDELBERG	-	8	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SAINTPAUL	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S. SANDIEGO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S. KIAMBU	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S. READING	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. ALBERT	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BREZANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. EPPENDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. FYRIS	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. KAAPSTAD	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED 未同定	-	10	-	-	13	-	3	-	-	8	-	-	-	2	-	-	-		
SUBTOTAL 小計	-	99	-	1	13	8	23	-	23	33	-	7	-	20	-	13	1		
07(C1,C4)	S. TENNESSEE	-	2	-	-	-	-	2	-	6	36	-	4	1	6	-	-		
	S. INFANTIS	-	7	-	-	-	1	1	-	5	15	-	3	-	2	-	3		
	S. THOMPSON	-	9	-	-	-	2	2	-	3	10	-	-	-	-	-	3		
	S. MBANDAKA	-	9	-	-	-	2	-	-	2	7	-	-	-	10	-	-		
	S. MONTEVIDEO	-	1	1	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	1	-	-		
	S. LIVINGSTONE	-	2	-	-	-	-	1	-	-	7	-	1	-	1	-	-		
	S. ORANIENBURG	-	10	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	4	-	-		
	S. BAREILLY	-	1	-	-	-	-	2	-	1	-	-	5	-	1	-	-		
	S. BRAENDERUP	-	1	-	-	-	2	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-		
	S. VIRCHOM	-	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-		
	S. DJUGU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. POTSDAM	-	1	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-		
	S. SINGAPORE	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-		
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1		
	S. AMERSFOORT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. KIVU	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-		
	S. OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-		
	S. LOMITA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		
	S. LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. MIKAWASIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
S. RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
NOT TYPED 未同定	-	2	-	-	22	1	-	-	2	2	1	-	-	2	-	-			
SUBTOTAL 小計	-	49	1	-	22	9	15	-	22	84	1	15	1	27	-	8			
08(C2,C3)	S. HADAR	1	39	-	-	-	-	16	-	16	23	-	2	-	6	-	11		
	S. LITCHFIELD	-	4	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	6	-	5		
	S. NEWPORT	-	2	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	1	2	-	-		
	S. HUENCHEN	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. BLOCKLEY	-	3	-	-	-	-	1	-	2	1	-	-	-	1	-	-		
	S. NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-		
	S. CHAILEY	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-		
	S. MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-		
	S. NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	S. KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	16	25	13	1	-	-	8	-	-	-	-	-	-		
SUBTOTAL 小計	1	50	-	16	25	14	20	-	22	42	-	6	1	21	-	16			

4-7. Continued-(1)

O群 GROUP	血清型 SEROVAR	232	273	291	311	342	371	421	432	TOTAL	
		名古屋 市	堺市	奈良 県	鳥取 県	広島 市	香川 県	長崎 県	熊本 市	合 計	
04(B)	S. TYPHIMURIUM	42	35	2	7	6	33	-	1	224	
	S. AGONA	9	5	-	-	3	12	-	-	55	
	S. SCHWARZENGRUND	17	3	-	1	-	9	-	-	42	
	S. PARATYPHI B	13	-	-	2	-	2	-	1	33	
	S. STANLEY	3	5	-	3	3	12	-	-	28	
	S. DERBY	3	-	-	-	-	2	-	1	20	
	S. BREDENEY	2	1	-	2	-	3	-	-	15	
	S. II (SOFIA)	-	-	-	-	-	4	-	-	14	
	S. HEIDELBERG	2	-	-	-	-	-	-	-	11	
	S. SAINTPAUL	2	1	-	-	-	3	-	-	9	
	S. SANDIEGO	1	2	-	-	-	3	-	-	6	
	S. CHESTER	-	-	2	-	-	-	-	-	4	
	S. KIAMBU	1	-	2	-	-	-	-	-	4	
	S. BRANDENBURG	2	-	-	-	-	-	-	-	3	
	S. READING	1	-	-	-	-	-	-	-	3	
	S. ALBERT	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S. SCHLEISSHEIM	-	-	-	-	-	2	-	-	2	
	S. BREZANY	-	-	-	1	-	-	-	-	1	
	S. EPPENDORF	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	S. FYRIS	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. HAIFA	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	S. KAAPSTAD	-	-	-	-	-	1	-	-	1	
	NOT TYPED 未同定		2	1	1	2	-	14	-	-	56
SUBTOTAL 小計		100	55	7	18	12	100	-	3	536	
07(C1,C4)	S. TENNESSEE	9	3	1	9	-	8	-	-	87	
	S. INFANTIS	9	3	-	1	-	26	1	-	77	
	S. THOMPSON	6	3	-	1	1	10	-	-	50	
	S. MBANDAKA	2	5	-	-	-	3	-	-	40	
	S. MONTEVIDEO	2	-	1	3	1	13	1	-	27	
	S. LIVINGSTONE	2	1	1	1	-	5	-	-	22	
	S. ORANIENBURG	5	-	-	-	-	-	-	-	21	
	S. BAREILLY	-	3	-	-	1	2	-	-	16	
	S. BRAENDERUP	-	10	-	-	-	-	-	-	16	
	S. VIRCHOW	3	-	-	-	1	1	-	-	9	
	S. DJUGU	-	-	-	-	-	8	-	-	8	
	S. POTSDAM	2	-	-	-	2	-	-	-	8	
	S. SINGAPORE	1	-	-	-	1	-	-	-	6	
	S. ISANGI	-	1	-	-	-	-	-	-	5	
	S. AMERSFOORT	-	-	-	-	-	3	-	-	3	
	S. KIVU	1	-	-	-	-	-	-	-	3	
	S. OHIO	-	2	-	-	-	-	-	-	3	
	S. LOMITA	-	-	-	-	-	2	-	-	2	
	S. LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. MIKAWASIMA	-	-	-	1	-	-	-	-	1	
	S. OTHMARSCHEN	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
S. RISSEN	1	-	-	-	-	-	-	-	1		
NOT TYPED 未同定		-	-	-	1	2	13	-	-	48	
SUBTOTAL 小計		43	32	3	17	10	94	2	-	455	
08(C2,C3)	S. HADAR	20	4	2	16	16	55	2	-	229	
	S. LITCHFIELD	17	1	-	1	1	-	-	-	46	
	S. NEWPORT	7	5	2	-	2	19	-	-	45	
	S. MUENCHEN	6	4	-	8	-	1	-	-	20	
	S. BLOCKLEY	1	2	-	2	1	-	-	-	16	
	S. NAGOYA	3	1	1	7	1	-	-	-	15	
	S. CHAILEY	5	-	-	-	-	-	-	-	11	
	S. MANHATTAN	-	2	-	1	-	-	-	-	3	
	S. BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S. NARASHINO	-	-	1	-	-	-	-	1	2	
	S. DUESSELDORF	-	-	-	-	1	-	-	-	1	
	S. EMEK	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. KENTUCKY	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED 未同定		3	-	-	4	-	2	-	1	73
	SUBTOTAL 小計		64	19	6	39	22	77	2	2	465

		011	012	021	031	042	051	111	121	142	143	152	161	171	191	201	221	222	
		北海道	札幌市	青森県	岩手県	仙台市	秋田県	埼玉県	千葉県	横浜市	川崎市	新潟市	富山県	石川県	山梨県	長野県	静岡県	静岡市	
0群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
09(D1)	S. ENTERITIDIS	-	9	-	-	-	3	-	-	2	6	-	4	-	22	1	-	1	
	S. PANAMA	-	1	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. TYPHI	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	
	S. BERTA	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ITAMI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	5	-	2	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	10	-	-	5	4	4	-	4	8	-	7	-	23	1	-	1	
09,46(D2)	S. COCHIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
03,10(E1,E2,E3)	S. ANATUM	-	2	-	-	-	-	4	1	-	-	-	2	-	2	-	-	-	
	S. MÜNSTER	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. GIVE	-	2	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S. WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	
	S. LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	
	S. AMAGER	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LEXINGTON	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. AMSTERDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MELEAGRIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. NEWLANDS	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ORION	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. UGANDA	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	1	-	2	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	7	-	-	1	-	12	1	3	19	-	2	-	2	-	8	-	
01,3,19(E4)	S. SENFTENBERG	-	1	1	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
	S. DALLGOW	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. KREFELD	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	2	1	-	-	-	2	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	
011(F)	S. ABERDEEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
013(G1,G2)	S. HAVANA	-	2	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	
	S. WORTHINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	1	-	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	2	1	-	2	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	
016(I)	S. HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. GAMINARA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
018(K)	S. CERRO	-	2	-	-	-	-	2	-	7	4	-	-	-	8	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	2	-	-	1	1	2	-	7	4	-	-	-	8	-	-	-	
035(O)	NOT TYPED 未同定	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
039(Q)	S. CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

		232	273	291	311	342	371	421	432	TOTAL
		名	堺	奈	鳥	広	香	長	熊	合
		古	市	良	取	島	川	崎	本	計
		屋		泉	泉	市	島	島	市	
		市								
O群	血清型									
GROUP	SEROVAR									
09(D1)	S. ENTERITIDIS	21	2	2	-	3	4	-	-	80
	S. PANAMA	8	-	-	-	2	-	-	-	14
	S. TYPHI	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S. BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. ITAMI	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	10
	SUBTOTAL 小計	30	2	2	-	5	4	-	-	110
09,46(D2)	S. COCHIN	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	1
03,10(E1,E2,E3)	S. ANATUM	5	1	-	-	-	4	-	-	21
	S. MÜNSTER	1	-	-	-	2	3	-	1	11
	S. GIVE	2	1	-	-	-	-	-	-	8
	S. WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	-	-	7
	S. LONDON	-	-	-	-	-	-	1	-	5
	S. AMAGER	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. LEXINGTON	1	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. AMSTERDAM	2	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. MELEAGRIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. NEWLANDS	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. ORION	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	15
	SUBTOTAL 小計	11	2	-	-	2	7	1	1	79
01,3,19(E4)	S. SENFTENBERG	-	3	-	-	-	2	-	-	10
	S. DALLGOW	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. KREFELD	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	1	1	-	-	4
SUBTOTAL 小計	-	3	-	-	1	3	-	-	16	
011(F)	S. ABERDEEN	-	-	-	-	1	-	-	-	6
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	1	-	-	-	6
013(G1,G2)	S. HAVANA	1	-	-	2	-	7	-	-	18
	S. WORTHINGTON	-	-	-	-	-	4	-	-	4
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	1	-	-	-	-	6
	SUBTOTAL 小計	1	-	-	3	-	11	-	-	28
016(I)	S. HVITTINGFOSS	1	-	-	-	1	-	-	-	2
	S. GAMINARA	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	1	-	-	-	1	-	-	-	4
018(K)	S. CERRO	1	-	-	2	-	-	-	-	26
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	SUBTOTAL 小計	1	-	-	2	-	-	-	-	28
035(O)	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	1
039(Q)	S. CHAMPAIGN	5	1	-	-	-	-	-	-	6
	SUBTOTAL 小計	5	1	-	-	-	-	-	-	6

4-7. Continued-(4)

		011	012	021	031	042	051	111	121	142	143	152	161	171	191	201	221	222	
		北 海 道	札 幌 市	青 森 県	岩 手 県	仙 台 市	秋 田 県	埼 玉 県	千 葉 県	横 浜 市	川 崎 市	新 潟 市	富 山 県	石 川 県	山 梨 県	長 野 県	静 岡 県	静 岡 市	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
S. III	NOT TYPED	未同定	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		SUBTOTAL	小計	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. III A	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
		SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
S. III B	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
		SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
GROUP	UNKNOWN	群不明	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-
		SUBTOTAL	小計	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-
TOTAL		合計	1	227	3	17	71	36	78	1	82	202	1	46	2	101	1	61	2

4-7. Continued-(5)

		232	273	291	311	342	371	421	432	TOTAL
		名 古 屋 市	堺 市	奈 良 県	鳥 取 県	広 島 市	香 川 県	長 崎 県	熊 本 市	合 計
O群	血清型									
GROUP	SEROVAR									
S. III	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	4
		SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	4
S. III A	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	2
		SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	2
S. III B	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	6
		SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	6
GROUP	UNKNOWN	群不明	-	1	-	-	-	-	-	14
		SUBTOTAL	小計	-	1	-	-	-	-	14
TOTAL		合計	256	115	18	79	54	296	5	6 1761

5. 検出チフス菌、パラチフスA菌のフェージ型分布、由来ヒト、1989年

5. Phage types of *S.typhi* and *S.paratyphi A* from humans, Japan, 1989

5-1. 検出チフス菌の月別フェージ型分布

5-1. *S.typhi* phage types from humans, by month, 1989

フェージ型別、鏡計：国立予防衛生研究所細菌部
フェージ型別室

Phage typing : Laboratory of Phage Typing, NIH

診定月 Month of diagnosis	チフス菌フェージ型														Phage type of <i>S.typhi</i>					合計 Total		
	A	B1	D1	D2	D6	D8	E1	E2	K1	M1	M4	0	28	39	43	46	53-1	DVS*	UT**		***	****
1月 JAN	1 (1)	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3 (3)	-	-	8 (5)
2月 FEB	-	-	2	1	2 (2)	-	2	-	-	1 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8 (3)
3月 MAR	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1 (1)	-	-	-	-	-	-	-	1 (1)	1	1	8 (2)
4月 APR	1 (1)	-	2	4	(1)	-	1	-	-	1	-	2	1 (2)	1 (1)	-	-	-	1 (1)	1 (1)	-	1 (1)	15 (8)
5月 MAY	2 (1)	-	2	2	-	-	1 (1)	-	1	3	-	-	1 (1)	-	1	-	-	-	2 (2)	1	-	16 (6)
6月 JUN	1 (1)	2 (2)	1	3	(1)	-	1	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1 (1)	14 (4)
7月 JUL	-	1	1	2	-	-	-	-	-	1 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	1 (1)	-	1	7 (2)
8月 AUG	-	1 (1)	-	3	(3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4 (4)
9月 SEP	3 (2)	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2 (2)	-	-	1 (1)	8 (5)
10月 OCT	-	-	1	1	-	-	1	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	8
11月 NOV	3 (1)	-	1	-	-	1	2 (1)	-	-	1	-	-	-	-	3 (3)	2	-	2	-	1 (1)	-	16 (6)
12月 DEC	2	-	-	-	-	-	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	9
不明 Unknown	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2 (2)	-	-	2
合計 Total	13 (7)	5 (3)	11 (1)	18 (5)	2 (2)	1	10 (2)	2 (1)	4	15 (2)	1 (1)	3 (2)	2 (2)	2	3 (3)	3	1	7 (3)	11 (10)	3 (1)	6 (2)	123 (47)

5-2. 検出パラチフスA菌の月別フェージ型分布

5-2. *S.paratyphi A* phage types from humans, by month, 1989

診定月 Month of diagnosis	パラチフスA菌フェージ型					****	合計 Total
	1	2	3	5	UT**		
1月 JAN	-	-	-	-	1 (1)	-	1 (1)
2月 FEB	9	-	-	-	-	-	9
3月 MAR	21 (3)	-	-	-	-	2	23 (3)
4月 APR	5	-	-	1 (1)	1 (1)	-	7 (2)
5月 MAY	2	1 (1)	-	-	1	-	4 (1)
6月 JUN	2 (1)	-	1	-	1 (1)	-	4 (2)
7月 JUL	-	-	-	1 (1)	1	-	2 (1)
8月 AUG	1	1	-	-	-	-	2
9月 SEP	-	-	-	-	1	-	1
10月 OCT	-	-	-	-	1	-	1
11月 NOV	1 (1)	-	-	-	4 (1)	-	5 (2)
12月 DEC	1	-	-	-	-	-	1
不明 Unknown	1	-	-	-	-	-	1
合計 Total	43 (5)	2 (1)	1	2 (2)	11 (4)	2	61 (12)

* DVS : ほとんどすべての型別用フェージに溶菌され、
A-degradedと総称していた
** UT : 既知のすべてのフェージに感受性のないもの
**** NT : 菌の送付がないため、または臨床決定によるため
フェージ型別のできないもの
() : 海外旅行者分再播

* DVS : Degraded Vi positive strains
** UT : Untypable
*** Vi- : Vi negative strains
**** NT : Not tested
() : Imported cases included in the total

5-3. 検出チフス菌の都道府県別ファージ型分布

5-3. *S. typhi* phage types from humans, by place of residence, 1989

都道府県 Prefecture of residence	チフス菌ファージ型 Phage type of <i>S. typhi</i>																	合計 Total					
	A	B1	D1	D2	D5	D8	E1	E2	K1	M1	M4	O	26	39	43	46	53-1	DVS	UT	*** Vi-	**** NT	Total	
北海道 Hokkaido	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森 Aomori	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岩手 Iwate	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城 Miyagi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
秋田 Akita	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形 Yamagata	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島 Fukushima	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	3
茨城 Ibaraki	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木 Tochigi	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
群馬 Gunma	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉 Saitama	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
千葉 Chiba	1	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
東京 Tokyo	(1)	5	1	1	4	2	-	2	-	-	1	1	-	1	-	-	-	2	5	-	-	1	(2)
神奈川 Kanagawa	(3)	(1)	2	2	2	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	(1)	(5)	-	-	(1)	(20)
新潟 Niigata	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	4
富山 Toyama	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
石川 Ishikawa	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井 Fukui	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨 Yamanashi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3
長野 Nagano	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜 Gifu	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡 Shizuoka	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知 Aichi	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
三重 Mie	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀 Shiga	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
京都 Kyoto	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪 Osaka	2	-	2	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	8
兵庫 Hyogo	-	-	(1)	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)
奈良 Nara	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山 Wakayama	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取 Tottori	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根 Shimane	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山 Okayama	2	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
広島 Hiroshima	-	-	1	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
山口 Yamaguchi	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4
徳島 Tokushima	(1)	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)
香川 Kagawa	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛 Ehime	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知 Kochi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡 Fukuoka	-	-	2	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7
佐賀 Saga	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
長崎 Nagasaki	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本 Kumamoto	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
大分 Oita	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎 Miyazaki	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島 Kagoshima	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄 Okinawa	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
合計 Total	13	5	11	18	2	1	10	2	4	15	1	3	2	2	3	3	1	7	11	3	8	123	
	(7)	(3)	(1)	(5)	(2)		(2)	(1)		(2)	(1)	(2)	(2)		(3)		(3)	(10)	(1)		(2)	(47)	

* DVS :ほとんどの型別用ファージに溶菌され、A-degradedと総称していた
 ** UT :既知のすべてのファージに感受性のないもの
 **** NT :菌の送付がないため、または臨床決定によるためファージ型別のできないもの
 () : 海外旅行者分再掲

* DVS : Degraded Vi positive strains
 ** UT : Untypable
 *** Vi- : Vi negative strains
 **** NT : Not tested
 () : Imported cases included in the total

5-4. 検出パラチルスA菌の都道府県別ファージ型分布

5-4. *S. paratyphi A* phage types from humans, by place of residence, 1989

都道府県	Prefecture of residence	パラチルスA菌ファージ型 Phage type of <i>S. paratyphi A</i> ****					合計 Total
		1	2	3	5	UT** NT	
北海道	Hokkaido	1	-	-	1	-	2
					(1)		(1)
青森	Aomori	-	-	-	-	1	1
						(1)	(1)
岩手	Iwate	-	-	-	-	-	-
宮城	Miyagi	-	-	-	-	1	1
秋田	Akita	1	-	-	1	-	2
					(1)		(1)
山形	Yamagata	1	-	-	-	-	1
福島	Fukushima	-	-	-	-	1	1
茨城	Ibaraki	-	-	-	-	-	-
栃木	Tochigi	-	-	-	-	-	-
群馬	Gunma	-	-	-	-	-	-
埼玉	Saitama	3	-	-	-	-	3
千葉	Chiba	2	-	-	-	-	2
東京	Tokyo	9	1	-	-	4	14
		(2)	(1)			(3)	(6)
神奈川	Kanagawa	9	-	-	-	-	9
新潟	Niigata	-	-	-	-	-	-
富山	Toyama	1	-	-	-	-	1
石川	Ishikawa	-	-	-	-	-	-
福井	Fukui	-	-	-	-	-	-
山梨	Yamanashi	2	-	-	-	-	2
長野	Nagano	4	-	-	-	-	4
		(2)					(2)
岐阜	Gifu	-	-	-	-	1	1
静岡	Shizuoka	2	1	-	-	1	4
		(1)					(1)
愛知	Aichi	1	-	1	-	-	2
三重	Mie	1	-	-	-	-	1
滋賀	Shiga	1	-	-	-	-	1
京都	Kyoto	1	-	-	-	-	1
大阪	Osaka	1	-	-	-	-	1
兵庫	Hyogo	1	-	-	-	-	1
奈良	Nara	-	-	-	-	-	-
和歌山	Wakayama	-	-	-	-	-	-
鳥取	Tottori	-	-	-	-	2	2
島根	Shimane	-	-	-	-	-	-
岡山	Okayama	-	-	-	-	-	-
広島	Hiroshima	-	-	-	-	-	-
山口	Yamaguchi	-	-	-	-	-	-
徳島	Tokushima	-	-	-	-	-	-
香川	Kagawa	-	-	-	-	-	-
愛媛	Ehime	-	-	-	-	-	-
高知	Kochi	-	-	-	-	-	-
福岡	Fukuoka	1	-	-	-	1	2
佐賀	Saga	-	-	-	-	-	-
長崎	Nagasaki	-	-	-	-	-	-
熊本	Kumamoto	-	-	-	-	1	1
大分	Oita	1	-	-	-	-	1
宮崎	Miyazaki	-	-	-	-	-	-
鹿児島	Kagoshima	-	-	-	-	-	-
沖縄	Okinawa	-	-	-	-	-	-
合計	Total	43	2	1	2	11	61
		(5)	(1)		(2)	(4)	(12)

** UT : 既知のすべてのファージに感受性のないもの

**** NT : 菌の送付がないため、または臨床決定によるためファージ型別のできないもの

() : 海外旅行者分再掲

** UT : Untypable

**** NT : Not tested

() : Imported cases included in the total

6. 検出A群レンサ球菌の菌型分布、由来ヒト、1989年

6. Group A *Streptococcus* serotypes from humans, Japan, 1989

6-1. 月別全国集計 (地研・保健所)

6-1. Group A *Streptococcus* serotypes from humans, by month, 1989 Prefectural and municipal public health institutes and health centers

血清型	TYPE	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC	TOTAL
A	T-1	23	26	43	28	24	17	18	5	9	16	18	21	248
	T-2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	1	3	-	8
	T-3	-	-	3	1	3	1	1	1	-	-	-	3	13
	T-4	25	41	50	25	30	41	41	11	5	37	40	60	406
	T-6	14	22	32	13	12	24	8	-	2	-	5	9	141
	T-8	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	1	4
	T-9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2
	T-11	-	1	2	-	-	3	2	2	1	-	5	2	18
	T-12	14	15	16	5	17	24	15	7	10	13	27	29	192
	T-13	1	2	-	-	-	1	1	-	-	1	-	3	9
	T-18	-	2	4	3	2	2	5	1	1	2	1	1	24
	T-22	3	2	6	2	4	2	-	1	1	3	8	6	38
	T-28	13	5	15	7	7	9	9	7	6	6	10	7	101
	T-B3264	2	2	1	2	-	7	1	-	1	5	2	5	28
	T-5/27/44	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	T-14/49	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
型別不能	UNTYPABLE	3	5	11	-	4	1	1	2	-	3	3	4	37
型別せず	NOT DONE	71	30	34	57	13	24	26	20	6	5	18	47	351
合計	TOTAL	171	155	220	143	118	156	128	57	42	93	140	199	1622

6-2. 月別全国集計 (医療機関)

6-2. Group A *Streptococcus* serotypes from humans, by month, 1989 General clinical institutions

血清型	TYPE	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC	TOTAL
A	T-1	25	12	18	11	9	20	21	12	3	17	36	23	207
	T-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2
	T-3	4	1	5	7	4	11	15	3	3	5	10	9	77
	T-4	28	24	36	22	22	36	38	20	31	41	72	67	437
	T-6	13	8	16	13	26	15	7	11	7	6	13	8	143
	T-8	-	2	-	1	1	1	2	2	2	1	1	-	13
	T-9	1	1	-	-	2	1	-	1	-	1	1	-	8
	T-11	-	-	1	-	1	1	3	-	1	6	8	5	26
	T-12	9	4	13	12	3	17	21	3	4	10	13	15	124
	T-13	2	-	-	2	2	1	-	5	3	4	4	6	29
	T-18	-	-	2	-	1	-	1	-	-	1	-	1	6
	T-22	5	1	3	4	4	2	17	3	4	8	12	5	68
	T-25	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2
	T-28	9	6	10	14	6	11	14	13	13	11	11	21	139
	T-B3264	3	5	-	2	4	5	2	6	2	6	10	10	55
	T-IMP.19	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	T-14/49	-	-	-	1	-	-	-	1	1	1	-	-	4
型別不能	UNTYPABLE	12	5	6	7	4	7	2	5	10	8	13	5	84
型別せず	NOT DONE	1070	845	1061	838	1033	1139	1074	760	763	971	1308	1441	12303
合計	TOTAL	1181	914	1171	935	1122	1267	1217	847	847	1099	1512	1616	13728

6-3. 報告機関別集計 (地研・保健所)

6-3. Group A *Streptococcus* serotypes from humans, by participating laboratory, 1989
 Prefectural and municipal public health institutes and health centers
 (Refer to code map in page 167~171)

		011	041	042	051	061	071	091	101	111	141	143	151	171	181	201	251	262	
		北 海 道	宮 城 県	仙 台 市	秋 田 県	山 形 県	福 島 県	栃 木 県	群 馬 県	埼 玉 県	神 奈 川 県	川 崎 市	新 潟 県	石 川 県	福 井 県	長 野 県	滋 賀 県	京 都 市	
血清型	TYPE																		
A T-1		23	3	2	14	-	-	-	-	56	25	1	2	2	-	-	49	2	
T-2		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	
T-3		-	2	1	3	-	-	-	-	2	1	-	2	1	-	-	1	-	
T-4		21	8	10	7	-	-	1	-	102	81	4	12	3	-	17	64	-	
T-6		18	-	-	3	-	-	-	-	18	21	1	1	3	-	1	18	-	
T-8		-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	
T-9		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
T-11		-	-	-	-	-	-	1	-	12	1	-	-	1	-	-	1	-	
T-12		12	1	-	7	-	-	-	-	80	13	2	2	5	1	3	10	-	
T-13		-	-	-	1	-	-	-	-	3	2	-	-	-	-	-	2	-	
T-18		2	1	-	4	-	-	-	-	9	2	1	1	1	-	-	1	-	
T-22		1	-	-	1	-	-	-	-	10	6	-	3	-	-	-	2	-	
T-28		15	-	-	1	-	-	-	-	29	18	-	1	2	-	1	18	1	
T-B3264		3	1	-	1	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	
T-5/27/44		-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
T-14/49		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
型別不能 型別せず	UNTYPABLE NOT DONE	-	-	-	-	-	1	-	18	11	1	-	5	-	-	-	-	-	
合計	TOTAL	95	16	13	42	2	338	3	7	348	183	11	25	24	1	22	175	3	

6-3. Continued

		271	342	371	391	461	TOTAL
		大 阪 府	広 島 市	香 川 県	高 知 県	鹿 児 島 県	合 計
血清型	TYPE						
A T-1		36	6	11	16	-	248
T-2		-	-	-	-	-	8
T-3		-	-	-	-	-	13
T-4		44	5	14	13	-	406
T-6		17	6	6	28	-	141
T-8		-	1	-	-	-	4
T-9		-	-	1	-	-	2
T-11		-	-	-	2	-	18
T-12		32	4	8	12	-	192
T-13		-	-	1	-	-	9
T-18		-	-	2	-	-	24
T-22		1	2	10	2	-	38
T-28		8	2	1	4	-	101
T-B3264		6	-	-	10	-	28
T-5/27/44		-	-	-	-	-	1
T-14/49		-	-	-	-	-	1
型別不能 型別せず	UNTYPABLE NOT DONE	1	-	-	-	-	37
合計	TOTAL	145	26	54	87	2	1622

6-4. 報告機関別集計 (医療機関)

6-4. Group A *Streptococcus* serotypes from humans, by participating laboratory, 1989

General clinical institutions

(Refer to code map in page 167~171)

	012	021	051	061	091	101	111	121	151	161	171	181	191	221	231	232	251
	札幌市	青森県	秋田県	山形県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	静岡県	愛知県	名古屋市	滋賀県
血清型 TYPE																	
A T-1	-	-	-	2	-	-	-	-	14	11	-	9	1	1	14	-	-
T-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T-3	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	1	-	-	-	-	-
T-4	-	-	-	14	-	-	-	135	46	-	3	13	3	21	-	-	-
T-6	-	-	-	-	-	-	-	19	29	-	9	4	1	18	-	-	-
T-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-
T-9	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-
T-11	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	1	-	3	-	-	-
T-12	-	-	-	4	-	-	-	45	8	-	-	4	1	9	-	-	-
T-13	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	1	-	-	-
T-18	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
T-22	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	1	-	-
T-25	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T-28	-	-	-	-	-	-	-	35	18	-	2	5	-	12	-	-	-
T-B3264	-	-	-	-	-	-	-	16	8	-	1	3	-	5	-	-	-
T-IMP.19	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T-14/49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
型別不能 型別せず	UNTYPABLE	-	-	-	-	-	-	24	21	-	5	2	-	7	-	-	-
NOT DONE	519	342	49	2730	36	518	91	134	844	569	849	20	1043	-	410	215	336
合計 TOTAL	519	342	49	2750	36	518	91	134	1172	719	849	49	1080	6	505	215	336

6-4. Continued

	271	273	282	284	291	301	321	331	341	351	371	411	421	431	441	471	TOTAL
	大阪府	堺市	神戸市	尼崎市	奈良県	和歌山県	島根県	岡山県	広島県	山口県	香川県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	沖縄県	合計
血清型 TYPE																	
A T-1	31	2	-	-	-	51	-	-	60	-	-	-	-	-	11	-	207
T-2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
T-3	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	77
T-4	5	5	-	-	-	42	-	-	64	-	-	-	-	-	86	-	437
T-6	-	3	-	-	-	5	-	-	46	-	-	-	-	-	9	-	143
T-8	-	5	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	13
T-9	-	2	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
T-11	3	3	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	2	-	26
T-12	24	1	-	-	-	10	-	-	10	-	-	-	-	-	8	-	124
T-13	6	3	-	-	-	1	-	-	7	-	-	-	-	-	8	-	29
T-18	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	6
T-22	6	-	-	-	-	1	-	-	35	-	-	-	-	-	3	-	68
T-25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
T-28	13	3	-	-	-	10	-	-	32	-	-	-	-	-	9	-	139
T-B3264	2	3	-	-	-	3	-	-	11	-	-	-	-	-	3	-	55
T-IMP.19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
T-14/49	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
型別不能 型別せず	UNTYPABLE	-	-	-	-	13	-	-	8	-	-	-	-	-	3	-	84
NOT DONE	207	1	119	5	850	42	97	132	964	35	215	157	255	43	-	476	12303
合計 TOTAL	363	34	119	5	850	182	97	132	1251	35	215	157	255	43	144	476	13728

7. 病原細菌検出数の年別集計、由来ヒト、1984-1989年

7. Isolation of bacteria from humans, by year, Japan, 1984-1989

7-1. 地研・保健所
7-1. Prefectural and municipal public health institutes and health centers

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

		1984	1985	1986	1987	1988	1989
コウ ケ イ	TOTAL	17835(2453)	18149(2355)	15003(2263)	14326(2523)	14458(2948)	15936(2565)
ヒッコウタンダ ^ア イロウキン	E. COLI	1766(792)	1569(776)	1201(766)	1213(829)	1359(987)	1290(825)
セキリキン	SHIGELLA						
シカ ^ア セキリキン	S. DYSENTERIAE	11(10)	10(8)	14(14)	7(7)	12(11)	13(12)
フレクスナー ^ア セキリキン	S. FLEXNERI	184(65)	164(74)	214(94)	172(76)	148(85)	104(72)
ボイト ^ア セキリキン	S. BOYDII	14(10)	30(23)	11(7)	21(19)	16(14)	26(12)
ソソネセキリキン	S. SONNEI	322(160)	336(117)	448(91)	347(168)	322(147)	291(143)
サルモネラ	SALMONELLA						
チフスキン	S. TYPHI	110(8)	132(10)	101(12)	71(12)	50(11)	58(11)
ハ ^ア ラチフス Aキン	S. PARATYPHI A	10(2)	25(14)	16(4)	6	14(4)	27(3)
04(B)	GROUP 04(B)	1536(164)	1445(125)	1280(118)	1082(118)	1437(144)	1378(95)
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	1133(103)	984(97)	780(87)	792(83)	1152(93)	898(95)
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	732(94)	720(98)	676(98)	837(130)	1160(143)	1373(128)
09(D1)	GROUP 09(D1)	274(41)	461(29)	177(25)	368(26)	265(31)	1476(51)
09,46(D2)	GROUP 09,46(D2)	2	1	-	1	2(1)	-
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	231(110)	188(97)	149(82)	189(78)	208(80)	196(87)
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	51(27)	88(42)	50(32)	75(32)	63(23)	86(28)
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	37(5)	32(5)	25(12)	231(5)	40(7)	22(9)
018(K)	GROUP 018(K)	51(16)	65(13)	52(10)	303(5)	62(4)	49(9)
ソノタ	OTHER GROUPS	48(26)	38(15)	48(11)	50(16)	52(14)	46(5)
クワンフメイ	GROUP UNKNOWN	22(3)	15(1)	13(2)	31(1)	15(1)	14(1)
エルシニア エンテロコリチカ	Y. ENTEROCOLITICA	75(21)	67(31)	40(12)	20	41(4)	16(1)
エルシニア シュート ^ア ツヘルコロ	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	2	2	40	9	21	24
コレラ01 エルト ^ア ルカ ^ア ワ ^ア T ^ア	V. CHOL.01 ELTOR,OGAWA+	-	-	-	-	-	15(11)
コレラ01 エルト ^ア ルカ ^ア ワ ^ア	V. CHOL.01 ELTOR,OGAWA	-	-	10(10)	10(5)	12(10)	-
コレラ01 エルト ^ア ルイ ^ア ハ ^ア T ^ア	V. CHOL.01 ELTOR,INABA+	-	-	-	-	-	64(7)
コレラ01 エルト ^ア ルイ ^ア ハ ^ア	V. CHOL.01 ELTOR,INABA	-	-	6(5)	5(5)	9(8)	-
コレラ01 カタフメイ	V. CHOL.01 UNKNOWN	81(77)	28(24)	-	-	-	-
ヒ ^ア フ ^ア リ ^ア コ ^ア コレレ ヒ01	V. CHOLERAELNON O-1	119(70)	82(59)	64(35)	57(53)	79(73)	71(56)
チャウエンヒ ^ア フ ^ア リ ^ア コ ^ア	V. PARAHAEHOLYTICUS	2207(337)	2929(339)	2171(226)	1816(200)	1353(264)	1999(254)
ヒ ^ア フ ^ア リ ^ア コ ^ア フルヒ ^ア アリス	V. FLUVIALIS	55(18)	44(24)	80(31)	49(13)	36(11)	41(16)
ヒ ^ア フ ^ア リ ^ア コ ^ア ミミカス	V. MIMICUS	14	5(4)	2(1)	3(3)	7(4)	27(9)
エロモナス ^ア ヒ ^ア ト ^ア フ ^ア ラ	A. HYDROPHILA	-	-	89(8)	100(15)	63(26)	61(14)
エロモナス ^ア ソ ^ア ブ ^ア ラ	A. SOBRIA	-	-	73(13)	77(22)	77(45)	60(36)
エロモナス H/S フメイ	A. H/S UNKNOWN	83(11)	134(14)	109(94)	199(188)	168(162)	149(145)
ア ^ア ル ^ア シ ^ア キ ^ア カ ^ア ス ^ア シ ^ア カ ^ア ロイ ^ア チ ^ア ス	P. SHIGELLOIDES	140(133)	210(179)	226(200)	286(263)	369(351)	349(302)
カンヒ ^ア ロ ^ア シ ^ア エ ^ア シ ^ア ユ ^ア ニ	C. JEJUNI	-	-	1613(34)	1283(26)	1500(39)	1267(99)
カンヒ ^ア ロ ^ア コ ^ア	C. COLI	-	-	28(9)	17(3)	20(4)	27(19)
カンヒ ^ア ロ ^ア J/C フメイ	C. J/C UNKNOWN	2400(127)	2810(127)	440(104)	330(114)	354(137)	183(8)
オ ^ア シ ^ア ョ ^ア フ ^ア ア ^ア ト ^ア ウ ^ア キ ^ア ョウ ^ア キン	S. AUREUS	925(2)	961	757(6)	718(5)	647	756(1)
フェルシユキン	C. PERFRINGENS	167	142	367(3)	282	336	787
ホ ^ア ツ ^ア リ ^ア ス ^ア キン E	C. BOTULINUM,TYPE E	3	2	-	-	1	1
ホ ^ア ツ ^ア リ ^ア ス ^ア キン Eイ ^ア カ ^ア イ	C. BOTULINUM NON E	7	-	-	2	-	-
ヒ ^ア レ ^ア ウ ^ア ス ^ア キン	B. CEREUS	92	102	102	68	59	120
リンキン	N. GONORRHOEAE	776(12)	686(5)	457(4)	420(2)	308(6)	315
ズ ^ア イ ^ア マ ^ア ク ^ア エン ^ア キン	N. MENINGITIDIS	9	4	13	13	2	2
レンザ ^ア キ ^ア ョウ ^ア キン A	STREPTOCOCCUS, GROUP A	2905	2691	2124	1904	1837	1622
レンザ ^ア キ ^ア ョウ ^ア キン B	GROUP B	575	429	581	245	208	321
レンザ ^ア キ ^ア ョウ ^ア キン C	GROUP C	20	22	33	29	24	32
レンザ ^ア キ ^ア ョウ ^ア キン G	GROUP G	85	102	75	80	74	97
レンザ ^ア キ ^ア ョウ ^ア キン ク ^ア ン ^ア フ ^ア メイ	GROUP UNKNOWN	128	115	48	50	35	12
ハイ ^ア エン ^ア レン ^ア ザ ^ア キ ^ア ョウ ^ア キン	S. PNEUMONIAE	18	5	8	2	2	11
ヒ ^ア ク ^ア ニ ^ア チ ^ア セ ^ア キ ^ア キン	B. PERTUSSIS	17	11	20	46	14	36
レ ^ア シ ^ア ネ ^ア ラ	L. PNEUMOPHILA	-	-	-	1	-	-
イン ^ア フル ^ア エン ^ア ザ ^ア キ ^ア キン	H. INFLUENZAE	5	1	10	5	6	8
ハイ ^ア エン ^ア カン ^ア キン	K. PNEUMONIAE	26	17(2)	30	1	1	12
セ ^ア キ ^ア リ ^ア ア ^ア メ ^ア ハ ^ア	E. HISTOLYTICA	2	1	5(1)	8	42	13
マ ^ア ラ ^ア リ ^ア ア	MALARIA	4(4)	2(2)	2(2)	-	1(1)	1(1)
ソノタ	OTHERS	361(5)	242(1)	125	393(1)	377(3)	95

7-1. Continued

() : 海外旅行者分得割
() : Imported cases included in the total

病原大腸菌の内訳		<i>E. coli</i> categorized by pathogenicity					
		1984	1985	1986	1987	1988	1989
ソシキシンニウクセイ	EIEC	100(32)	32(13)	52(28)	47(25)	119(33)	53(29)
トクソクニウクセイ	ETEC	893(470)	932(447)	599(462)	558(477)	769(675)	631(487)
EPECクッセイカタ	EPEC	633(225)	502(263)	510(237)	524(288)	395(230)	478(223)
ソノタ・カタメイ	UNKNOWN	140(65)	103(53)	40(39)	84(39)	76(49)	128(86)
赤痢菌血清型別の内訳		<i>Shigella</i> serovars					
		1984	1985	1986	1987	1988	1989
シカセキリキン	S. DYSENTERIAE						
1	SEROVAR 1	4(4)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	2(2)
2	SEROVAR 2	4(4)	3(3)	6(6)	3(3)	4(4)	7(7)
3	SEROVAR 3	-	2(1)	2(2)	1(1)	2(2)	-
4	SEROVAR 4	3(2)	1	2(2)	1(1)	1(1)	3(2)
6	SEROVAR 6	-	2(2)	-	-	-	-
7	SEROVAR 7	-	-	2(2)	-	-	-
8	SEROVAR 8	-	-	-	1(1)	1(1)	-
9	SEROVAR 9	-	1(1)	1(1)	-	2(2)	-
11	SEROVAR 11	-	-	-	-	1	-
カタメイ	SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-	-	1(1)
フレクスナーセキリキン	S. FLEXNERI						
1A	SEROVAR 1A	3(3)	-	3(2)	2	1(1)	-
1B	SEROVAR 1B	25(8)	17(8)	57(16)	29(7)	26(6)	9(6)
1	SEROVAR 1	-	1(1)	-	1	1	-
2A	SEROVAR 2A	83(19)	86(28)	84(35)	85(31)	74(44)	40(24)
2B	SEROVAR 2B	20(5)	10(5)	4(3)	1(1)	2(1)	-
3A	SEROVAR 3A	18(11)	8(7)	13(11)	17(12)	18(14)	14(10)
3B	SEROVAR 3B	3(1)	2(1)	3(2)	3(2)	-	2(2)
4A	SEROVAR 4A	4(2)	4(3)	6(4)	3(2)	4(3)	13(9)
4B	SEROVAR 4B	1(1)	2(1)	-	-	-	2(1)
4	SEROVAR 4	1(1)	5(4)	2(2)	2(2)	3(2)	5(4)
5A	SEROVAR 5A	-	-	1(1)	-	-	4(2)
5B	SEROVAR 5B	-	-	-	1(1)	-	2(2)
5	SEROVAR 5	1(1)	-	-	-	-	-
6	SEROVAR 6	23(12)	25(13)	39(16)	24(16)	15(10)	6(5)
X	SEROVAR X	-	2(1)	2(2)	1	2(2)	-
Y	SEROVAR Y	2(1)	1(1)	-	1	1(1)	1(1)
カタメイ	SEROVAR UNKNOWN	-	1(1)	-	2(2)	1(1)	6(6)
ホイトセキリキン	S. BOYDII						
1	SEROVAR 1	1(1)	1	1	2(1)	1(1)	1(1)
2	SEROVAR 2	4(4)	6(5)	3(3)	5(5)	8(7)	3(3)
3	SEROVAR 3	1(1)	2(1)	-	1(1)	-	-
4	SEROVAR 4	4(2)	3	2	3(2)	3(3)	3(3)
5	SEROVAR 5	1	-	-	-	-	13(1)
7	SEROVAR 7	1(1)	1(1)	1	-	-	-
8	SEROVAR 8	-	6(6)	-	-	-	2(1)
10	SEROVAR 10	1(1)	1(1)	-	2(2)	-	1
11	SEROVAR 11	-	2(1)	-	1(1)	2(1)	2(2)
12	SEROVAR 12	1	6(6)	1(1)	-	1(1)	-
13	SEROVAR 13	-	-	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)
14	SEROVAR 14	-	-	-	1(1)	-	-
15	SEROVAR 15	-	-	1(1)	-	-	-
18	SEROVAR 18	-	-	1(1)	3(3)	-	-
カタメイ	SEROVAR UNKNOWN	-	2(2)	-	2(2)	-	-
ソネセキリキン	S. SONNEI	322(160)	336(117)	448(91)	347(168)	322(147)	291(143)

7-2. 医療機関
7-2. General clinical institutions

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

		1984	1985	1986	1987	1988	1989
コウケイ	TOTAL	67723(38)	77432(56)	88966(51)	97098(53)	103352(68)	97926(49)
E. COLI	E. COLI	2095(1)	2248(5)	1486(6)	2112(2)	1999(7)	1488(1)
SHIGELLA	SHIGELLA	-	-	-	-	-	-
S. DYSENTERIAE	S. DYSENTERIAE	-	2(1)	3(2)	4(2)	2(2)	2(2)
S. FLEXNERI	S. FLEXNERI	36(5)	32(7)	62(9)	51(8)	42(11)	15(9)
S. BOYDII	S. BOYDII	5(3)	8(5)	2(1)	5(1)	2(2)	2(2)
S. SONNEI	S. SONNEI	69(10)	32(16)	58(9)	92(16)	23(15)	50(19)
SPECIES UNKNOWN	SPECIES UNKNOWN	-	-	2	1	1(1)	-
SALMONELLA	SALMONELLA	-	-	-	-	-	-
S. TYPHI	S. TYPHI	60(5)	50(4)	52(1)	33(3)	29(1)	31(3)
S. PARATYPHI A	S. PARATYPHI A	2(1)	7(3)	10(2)	8(2)	6	9
GROUP 04(B)	GROUP 04(B)	924(2)	1091(2)	816(2)	1092(1)	884(3)	949(1)
GROUP 07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	276	338	339(1)	290(1)	263	363
GROUP 08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	248(1)	213(1)	219(2)	290	514(2)	654
GROUP 09(D1)	GROUP 09(D1)	156(1)	174	97	102(1)	186	615
GROUP 09,46(D2)	GROUP 09,46(D2)	1	7	3	5	8	9
GROUP 03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	18	52(1)	16(1)	37	51	31(1)
GROUP 01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	4	6	12	11	13	7
GROUP 013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	8	1	3	105	8	6
GROUP 018(K)	GROUP 018(K)	4	5	4	16	9	8
OTHER GROUPS	OTHER GROUPS	26	18	39	36	37	13
GROUP UNKNOWN	GROUP UNKNOWN	32	29	91	51	42	33
Y. ENTEROCOLITICA	Y. ENTEROCOLITICA	187	181	182	184	182	190
Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	21	50	38	26	24	24
V. CHOL. 01 ELTOR, OGAMA	V. CHOL. 01 ELTOR, OGAMA	-	-	2(2)	3(1)	-	1
V. CHOL. 01 ELTOR, INABATA	V. CHOL. 01 ELTOR, INABATA	-	-	-	-	-	9
V. CHOL. 01 ELTOR, INABATA	V. CHOL. 01 ELTOR, INABATA	-	-	-	2(2)	2(2)	-
V. CHOL. 01 UNKNOWN	V. CHOL. 01 UNKNOWN	7(2)	-	-	-	-	-
V. CHOLERAE, NON O-1	V. CHOLERAE, NON O-1	10(1)	19	11	15	15(1)	17(2)
V. PARAHAEEMOLYTICUS	V. PARAHAEEMOLYTICUS	617(1)	950(4)	708(1)	869	531(3)	953(3)
V. FLUVIALIS	V. FLUVIALIS	43	54	35	57	42	50
V. MIMICUS	V. MIMICUS	7	10	10	8	3	12
A. HYDROPHILA	A. HYDROPHILA	-	-	285(1)	271	270	215
A. SOBRIA	A. SOBRIA	-	-	95	74	74	74
A. H/S UNKNOWN	A. H/S UNKNOWN	295	499(1)	137	126	130	147
P. SHIGELLOIDES	P. SHIGELLOIDES	17	39	46	28	39(1)	47(2)
C. JEJUNI	C. JEJUNI	-	-	2290	2137(3)	2477	2438
C. COLI	C. COLI	-	-	53	44	45	64
C. J/C UNKNOWN	C. J/C UNKNOWN	5376(1)	6680(1)	4976(2)	5267(1)	5040(2)	3742
S. AUREUS	S. AUREUS	1770	1754	716	534	709(1)	976
C. PERFRINGENS	C. PERFRINGENS	7	4	16	115	7	25
C. BOTULINUM, TYPE E	C. BOTULINUM, TYPE E	-	-	-	1	-	-
C. BOTULINUM NON E	C. BOTULINUM NON E	2	-	-	-	-	-
B. CEREUS	B. CEREUS	40	18	39	26	64	104
N. GONORRHOEAE	N. GONORRHOEAE	1430	1722	1606(1)	1058	794	736
N. MENINGITIDIS	N. MENINGITIDIS	53	35	43	24	59	15
STREPTOCOCCUS, GROUP A	STREPTOCOCCUS, GROUP A	8132	8815	10142	11308	11851	13728
GROUP B	GROUP B	4954	7427	9525	11361	12550	12920
GROUP C	GROUP C	558	386	451	576	619	625
GROUP G	GROUP G	593	659	1109	1198	1415	1608
GROUP UNKNOWN	GROUP UNKNOWN	1122	1139	2166	1790	1771	1646
S. PNEUMONIAE	S. PNEUMONIAE	9080	9391	10818	12647	15198	15065
C. DIPHTHERIAE	C. DIPHTHERIAE	1	-	-	1	-	-
B. PERTUSSIS	B. PERTUSSIS	64	96	84	75	59	30
L. PNEUMOPHILA	L. PNEUMOPHILA	-	-	-	1	-	1
H. INFLUENZAE	H. INFLUENZAE	15105	17110	20565	20398	21944	19950
K. PNEUMONIAE	K. PNEUMONIAE	13559	15054	17238	18151	17055	15158
LEPTOSPIRA	LEPTOSPIRA	-	-	1	-	1	-
E. HISTOLYTICA	E. HISTOLYTICA	2	4	8	-	4(2)	2(1)
MALARIA	MALARIA	3(3)	2(2)	4(4)	4(4)	6(6)	3(3)
OTHERS	OTHERS	704(1)	1021(3)	2253(4)	4378(5)	6253(6)	3066

7-2. Continued

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

病原大腸菌の内訳		<i>E. coli</i> categorized by pathogenicity					
ソシキシンニュークセイ	EIEC	45	50	74	57	42(1)	68
トクソクゲンセイ	EETEC	27(1)	35(3)	30(2)	28(2)	37(1)	33
EPECケツセイカタ	EPEC	884	1006(2)	899(4)	1087	1068(5)	989(1)
ソノタ・カタフメイ	UNKNOWN	1139	1157	483	940	852	398
赤痢菌血清型別の内訳		<i>Shigella</i> serovars					
シカセキリキン		S. DYSENTERIAE					
1	SEROVAR 1	-	-	-	-	1(1)	-
2	SEROVAR 2	-	2(1)	3(2)	1(1)	1(1)	-
3	SEROVAR 3	-	-	-	1(1)	-	-
4	SEROVAR 4	-	-	-	-	-	2(2)
5	SEROVAR 5	-	-	-	1	-	-
6	SEROVAR 6	-	-	-	1	-	-
フレクスナーセキリキン		S. FLEXNERI					
1B	SEROVAR 1B	9	7	5(2)	10(1)	2	2(2)
2A	SEROVAR 2A	17(1)	16(5)	46(4)	30(3)	26(8)	6(3)
2B	SEROVAR 2B	1	2(1)	1(1)	-	-	-
3A	SEROVAR 3A	3(2)	4	2(1)	1	1(1)	1
3B	SEROVAR 3B	-	2(1)	1	1	-	-
4A	SEROVAR 4A	2(2)	-	3	-	2	-
4B	SEROVAR 4B	-	-	1(1)	-	-	-
4	SEROVAR 4	-	-	-	-	1(1)	-
5A	SEROVAR 5A	-	-	-	-	-	1(1)
5B	SEROVAR 5B	-	-	-	-	-	1(1)
5	SEROVAR 5	1	-	-	-	-	-
6	SEROVAR 6	3	1	-	9(4)	1(1)	3(2)
X	SEROVAR X	-	-	1	-	9	-
Y	SEROVAR Y	-	-	2	-	-	-
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-	-	1
ホイトセキリキン		S. BOYDII					
1	SEROVAR 1	1	-	1(1)	1	-	-
2	SEROVAR 2	1(1)	1(1)	-	-	-	-
3	SEROVAR 3	-	1(1)	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	1(1)	2(1)	-	2	-	-
8	SEROVAR 8	1(1)	1	-	-	-	1(1)
10	SEROVAR 10	-	-	-	1(1)	-	-
11	SEROVAR 11	-	-	-	-	1(1)	1(1)
12	SEROVAR 12	-	1(1)	-	-	-	-
14	SEROVAR 14	-	-	-	1	1(1)	-
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	1	2(1)	1	-	-	-
ソンネセキリキン	S. SONNEI	69(10)	32(16)	58(9)	92(16)	23(15)	50(19)

7-3. 検疫所
7-3. Quarantine stations

海外旅行者
Imported cases

		1984	1985	1986	1987	1988	1989
コウケイ TOTAL		1628	1929	1995	2288	1883	2364
ビョウガンタマイチャウキン セキリキン	E. COLI SHIGELLA	25	8	11	139	77	163
シカセキリキン	S. DYSENTERIAE		2	12	17	9	10
フレクスナーセキリキン	S. FLEXNERI	49	80	62	73	70	66
ホイトセキリキン	S. BOYDII	11	21	13	12	15	13
ソナセキリキン	S. SONNEI	103	113	109	147	137	150
サルモネラ	SALMONELLA						
チフスキン	S. TYPHI	-	-	-	2	2	1
ハパラチフス Aキン	S. PARATYPHI A	-	-	-	2	1	-
04(B)	GROUP 04(B)	184	106	87	90	56	78
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	103	72	74	71	35	59
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	81	67	58	64	35	56
09(D1)	GROUP 09(D1)	31	17	21	16	14	17
09,46(D2)	GROUP 09,46(D2)	3	-	2	3	4	-
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	131	71	70	76	39	52
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	51	36	25	34	22	20
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	6	5	12	11	5	4
01B(K)	GROUP 01B(K)	16	10	6	11	4	6
ソノタ	OTHER GROUPS	23	14	10	10	5	16
クワンメイ	GROUP UNKNOWN	15	39	139	25	3	6
コレラ01 エルト-ルオカワト+	V. CHOL. 01 ELTOR, OGAWAT+	-	-	-	-	-	12
コレラ01 エルト-ルオカワト-	V. CHOL. 01 ELTOR, OGAWAT-	-	-	-	-	-	2
コレラ01 エルト-ルオカワ	V. CHOL. 01 ELTOR, OGAWA	-	-	10	14	7	-
コレラ01 エルト-ルイナト+	V. CHOL. 01 ELTOR, INABAT+	-	-	-	-	-	6
コレラ01 エルト-ルイナト-	V. CHOL. 01 ELTOR, INABAT-	-	-	-	-	-	2
コレラ01 エルト-ルイナト	V. CHOL. 01 ELTOR, INABA	-	-	-	5	4	-
コレラ01 カワメイ	V. CHOL. 01 UNKNOWN	10	11	-	-	-	-
ビョウガンタマイ	V. CHOLERAE NON O-1	95	112	126	192	199	225
チョウクエンビョウ	V. PARAHAEFOLYTICUS	293	632	643	811	850	954
ビョウリョク	V. FLUVIALIS	20	10	13	5	1	25
ビョウリョク	V. MIMICUS	5	2	4	6	2	9
イロモナス	A. HYDROPHILA	-	-	-	1	4	1
イロモナス	A. SOBRIA	-	-	-	-	6	-
イロモナス H/S	A. H/S UNKNOWN	6	3	-	21	4	-
フレキシモナス	P. SHIGELLOIDES	342	477	465	406	271	421
カンセロ J/C	C. J/C UNKNOWN	-	-	-	10	-	-
オウショクフクトウキョウキン	S. AUREUS	-	-	-	-	-	4
セキリアメーハ	E. HISTOLYTICA	-	-	-	-	-	1
ソノタ	OTHERS	23	13	16	23	3	6
病原大腸菌の内訳 E. coli categorized by pathogenicity							
ゾシネシニョウメイ	EIEC	5	4	7	8	3	10
トウソウツセイ	ETEC	16	-	2	125	72	120
EPEC	EPEC	4	4	2	6	2	27
ソノタ	UNKNOWN	-	-	-	-	-	6
赤痢菌血清型別の内訳 Shigella serovars							
シカセキリキン	S. DYSENTERIAE						
1	SEROVAR 1	-	-	1	1	2	-
2	SEROVAR 2	-	4	9	4	1	3
3	SEROVAR 3	-	5	1	1	1	1
4	SEROVAR 4	1	-	1	-	2	6
6	SEROVAR 6	-	1	1	-	1	-
7	SEROVAR 7	-	1	2	1	2	-
9	SEROVAR 9	1	1	2	2	-	-
フレクスナーセキリキン	S. FLEXNERI						
1A	SEROVAR 1A	2	2	2	1	1	-
1B	SEROVAR 1B	3	10	6	7	3	5
1	SEROVAR 1	1	-	-	-	-	-
2A	SEROVAR 2A	11	19	28	26	42	25
2B	SEROVAR 2B	8	8	2	2	1	2
3A	SEROVAR 3A	9	8	9	16	11	10
3B	SEROVAR 3B	1	1	5	-	-	-
4A	SEROVAR 4A	4	11	4	2	3	3
4B	SEROVAR 4B	-	1	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	-	-	-	-	1	8
5B	SEROVAR 5B	-	-	-	2	-	-
5	SEROVAR 5	1	3	-	-	-	-
6	SEROVAR 6	9	16	6	17	7	10
Y	SEROVAR Y	-	-	-	-	1	2
カワメイ	SEROVAR UNKNOWN	-	1	-	-	-	1
ホイトセキリキン	S. BOYDII						
1	SEROVAR 1	3	8	2	4	1	-
2	SEROVAR 2	1	-	3	3	7	4
3	SEROVAR 3	-	3	1	-	-	1
4	SEROVAR 4	-	3	3	1	3	2
5	SEROVAR 5	-	-	-	-	-	1
8	SEROVAR 8	-	5	-	1	1	3
11	SEROVAR 11	-	-	1	1	1	1
12	SEROVAR 12	2	1	-	-	-	-
13	SEROVAR 13	1	-	1	1	1	1
14	SEROVAR 14	2	1	1	-	1	-
15	SEROVAR 15	1	-	-	-	-	-
18	SEROVAR 18	-	-	1	1	-	-
カワメイ	SEROVAR UNKNOWN	1	-	-	-	-	-
ソナセキリキン	S. SONNEI	103	113	109	147	137	130

7-4. 都市立伝染病院
7-4. Infectious diseases hospital in 11 major cities

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

		1984	1985	1986	1987	1988	1989
コウ ケ イ	TOTAL	1191(430)	1205(495)	1083(391)	1012(514)	967(572)	979(564)
ヒョウケンタチエウケン セキリケン	E. COLI SHIGELLA	29(21)	39(27)	49(22)	63(41)	45(33)	45(37)
シカセキリケン	S. DYSENTERIAE	10(10)	10(8)	16(14)	6(6)	12(10)	19(16)
フレクスターセキリケン	S. FLEXNERI	134(86)	138(87)	141(84)	175(90)	141(103)	132(103)
ホイトセキリケン	S. BOYDII	16(7)	19(18)	14(12)	16(15)	16(14)	16(15)
ソナセキリケン	S. SONNEI	276(120)	290(163)	270(108)	209(174)	227(188)	233(184)
セキリケン グラフマイ	SPECIES UNKNOWN	-	-	6(6)	3(3)	5(3)	4(4)
サルモネラ	SALMONELLA	-	-	-	-	-	-
チフスケン	S. TYPHI	62(21)	58(20)	62(19)	42(19)	36(17)	47(31)
ハチチフス Aケン	S. PARATYPHI A	14(8)	14(10)	18(8)	11(9)	19(15)	19(6)
04(B)	GROUP 04(B)	147(6)	140(11)	101(5)	70(9)	63(16)	45(9)
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	21(2)	18(3)	23(4)	15(7)	18(8)	14(7)
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	29(5)	23(6)	12	19(4)	30(7)	26(11)
09(D1)	GROUP 09(D1)	6(1)	12(3)	2	6(3)	5(2)	22(2)
09,46(D2)	GROUP 09,46(D2)	-	-	-	-	-	2
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	2(1)	8(7)	8(8)	2(2)	4(3)	6(4)
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	-	2(2)	2(2)	2(2)	2(1)	2(2)
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	-	2(1)	-	1(1)	-	1
ソナ	OTHER GROUPS	2	-	1	-	1	3(2)
ソナ	GROUP UNKNOWN	1	-	4	-	-	2(1)
エロシニア エンテロコリチ	Y. ENTEROCOLITICA	1	1	1	2	2	2
エロシニア シュートツナホク	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	-	-	-	-	-	1
コレラ01 糞ト-糞チカワ	V. CHOL.01 ELTOR,OGAWA+	-	-	-	-	-	9(9)
コレラ01 糞ト-糞チカワ	V. CHOL.01 ELTOR,OGAWA	-	-	7(7)	5(4)	8(8)	-
コレラ01 糞ト-糞チカワ	V. CHOL.01 ELTOR,INABAT+	-	-	-	-	-	19(3)
コレラ01 糞ト-糞チカワ	V. CHOL.01 ELTOR,INABAT	-	-	6(4)	11(9)	6(6)	-
コレラ01 カワマイ	V. CHOL.01 UNKNOWN	24(24)	14(13)	1(1)	-	-	-
ヒョウリョ-コレラ01	V. CHOLERAE, NON O-1	6(6)	2	1(1)	3	3(2)	2
チョウエンチカワ	V. PARAHAEHOLYTICUS	90(21)	82(21)	61(13)	73(17)	51(20)	47(13)
ヒョウリョ-フルカリス	V. FLUVIALIS	7(2)	3(1)	-	5(1)	2	5(1)
エロシニア ヒドロフィラ	A. HYDROPHILA	-	-	10(3)	34(17)	20(14)	18(12)
エロシニア ソバリア	A. SOBRIA	-	-	1(1)	1	8(3)	5(4)
エロシニア H/S フマイ	A. H/S UNKNOWN	3	17(9)	-	-	-	-
フレクスターセキリケン	P. SHIGELLOIDES	13(11)	12(9)	17(13)	16(15)	17(15)	19(16)
カンビロ-シニエチ	C. JEJUNI	145(25)	129(23)	102(17)	111(21)	105(18)	83(18)
カンビロ-コリ	C. COLI	1	2(1)	3(2)	5	6(2)	2(2)
カンビロ J/C フマイ	C. J/C UNKNOWN	-	-	1	-	-	-
ネフショフアトウキョウケン	S. AUREUS	13	22	11	5(1)	6	4
ウェルシユケン	C. PERFRINGENS	3	3	2	-	1	-
セリクスケン	B. CEREUS	-	-	-	1	-	-
セキリアメ-ハ	E. HISTOLYTICA	67(30)	98(36)	84(22)	53(21)	78(41)	63(25)
ソナ	OTHERS	69(23)	47(16)	48(15)	46(23)	49(23)	62(27)
病原大腸菌の内訳	<i>E. coli</i> categorized by pathogenicity						
ソナシニエチ	EIEC	4(4)	-	4(2)	3(1)	2(1)	3(3)
トウソウシニエチ	ETEC	3(1)	2(1)	8(5)	20(19)	14(11)	19(19)
EPECチカワ	EPEC	18(13)	31(22)	33(14)	35(20)	28(20)	20(14)
ソナ-カワマイ	UNKNOWN	4(3)	6(4)	4(1)	5(1)	1(1)	3(1)
赤痢菌血清型別の内訳	<i>Shigella</i> serovars						
シカセキリケン	S. DYSENTERIAE						
1	SEROVAR 1	2(2)	1(1)	3(3)	1(1)	5(5)	3(2)
2	SEROVAR 2	6(6)	2(2)	7(6)	2(2)	4(3)	5(5)
3	SEROVAR 3	1(1)	2(2)	1(1)	-	-	-
4	SEROVAR 4	-	2(1)	2(2)	1(1)	-	7(7)
6	SEROVAR 6	-	1(1)	1(1)	-	-	1
7	SEROVAR 7	-	-	-	-	2(2)	1
8	SEROVAR 8	-	-	-	-	1	1(1)
9	SEROVAR 9	1(1)	1(1)	1(1)	-	-	-
カワマイ	SEROVAR UNKNOWN	-	1	1	2(2)	-	2(1)
フレクスターセキリケン	S. FLEXNERI						
1A	SEROVAR 1A	5(4)	2(2)	5(4)	-	1(1)	2(1)
1B	SEROVAR 1B	21(9)	23(13)	40(14)	29(10)	15(6)	19(12)
2A	SEROVAR 2A	44(25)	58(29)	50(29)	90(36)	80(59)	47(34)
2B	SEROVAR 2B	7(7)	5(4)	3(3)	3(3)	1(1)	2(1)
3A	SEROVAR 3A	20(15)	7(6)	10(8)	20(14)	14(14)	15(11)
3B	SEROVAR 3B	3(2)	2(2)	2(2)	4(3)	2(2)	1(1)
4A	SEROVAR 4A	-	-	-	3(3)	7(4)	5(2)
4B	SEROVAR 4B	1(1)	1(1)	-	-	-	1(1)
4	SEROVAR 4	6(6)	13(10)	8(7)	2(2)	5(5)	4(4)
5A	SEROVAR 5A	-	-	-	-	-	3(3)
5B	SEROVAR 5B	-	-	-	2(2)	-	1(1)
5	SEROVAR 5	1(1)	4(4)	-	-	-	-
6	SEROVAR 6	20(12)	19(15)	17(15)	17(13)	10(8)	13(13)
X	SEROVAR X	2(1)	3(1)	1(1)	-	1	1(1)
Y	SEROVAR Y	1(1)	-	2	-	2(2)	1(1)
カワマイ	SEROVAR UNKNOWN	3(2)	1	3(1)	5(4)	3(1)	17(17)
ホイトセキリケン	S. BOYDII						
1	SEROVAR 1	1(1)	-	3(2)	6(5)	-	1(1)
2	SEROVAR 2	-	5(4)	3(3)	3(3)	6(6)	5(5)
3	SEROVAR 3	-	2(2)	-	-	-	1(1)
4	SEROVAR 4	9(1)	2(2)	3(3)	-	3(2)	2(2)
5	SEROVAR 5	-	-	-	-	-	1
7	SEROVAR 7	-	1(1)	-	-	-	-
8	SEROVAR 8	-	1(1)	-	-	1(1)	3(3)
10	SEROVAR 10	-	1(1)	-	2(2)	-	-
11	SEROVAR 11	-	-	-	-	2(1)	2(2)
12	SEROVAR 12	1(1)	3(3)	1(1)	-	1(1)	-
13	SEROVAR 13	-	-	1(1)	-	-	-
14	SEROVAR 14	2(2)	1(1)	-	-	-	-
18	SEROVAR 18	-	-	1(1)	4(4)	1(1)	-
カワマイ	SEROVAR UNKNOWN	3(2)	3(3)	2(1)	1(1)	2(2)	1(1)
ソナセキリケン	S. SONNEI	276(120)	290(163)	270(108)	209(174)	227(188)	233(184)

第6章 ウイルス、リケッチア、クラミジア、マイコプラズマ検出成績



第6章 ウイルス、リケッチア、クラミジア、マイコプラズマ検出成績

1. 検出月別、由来ヒト、1989年

1. Isolation of viruses from humans, by month, Japan, 1989

1990年9月30日現在報告数
Data received as of September 30, 1990

T O T A L	計	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												
		J A N	F E B	M A R	A P R	M A Y	J U N	J U L	A U G	S E P	O C T	N O V	D E C	
コウチケイ	TOTAL	9216	1309	704	520	541	563	876	1195	775	701	674	517	1041
コクサッキー-A2	COXSA. A2	6	-	-	-	-	-	2	1	-	1	1	-	-
コクサッキー-A3	COXSA. A3	28	-	-	-	-	2	9	8	6	3	-	-	-
コクサッキー-A4	COXSA. A4	376	-	2	-	10	29	83	162	46	36	7	1	-
コクサッキー-A5	COXSA. A5	36	-	-	-	-	1	5	15	6	2	2	2	3
コクサッキー-A6	COXSA. A6	58	-	1	-	2	4	11	22	13	2	3	-	-
コクサッキー-A7	COXSA. A7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
コクサッキー-A8	COXSA. A8	48	-	-	-	-	1	9	22	11	2	2	1	-
コクサッキー-A9	COXSA. A9	220	1	-	4	7	5	40	74	41	21	16	8	3
コクサッキー-A10	COXSA. A10	34	-	-	-	-	-	4	22	6	1	-	1	-
コクサッキー-A16	COXSA. A16	57	-	-	-	2	3	9	11	6	6	8	7	5
コクサッキー-A21	COXSA. A21	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
コクサッキー-A24	COXSA. A24	44	-	-	-	-	-	-	-	-	31	13	-	-
コクサッキー-B1	COXSA. B1	26	1	-	3	1	-	4	10	3	2	-	-	2
コクサッキー-B2	COXSA. B2	117	-	2	6	-	2	12	19	21	36	8	7	4
コクサッキー-B3	COXSA. B3	28	-	-	-	-	1	2	9	2	6	3	2	3
コクサッキー-B4	COXSA. B4	349	3	3	8	8	10	61	107	54	73	13	7	2
コクサッキー-B5	COXSA. B5	396	1	1	9	24	75	81	120	22	24	23	14	2
コクサッキー-B6	COXSA. B6	5	-	-	1	-	-	-	1	2	-	1	-	-
エコー-3	ECHO-3	40	5	12	5	2	1	8	5	2	-	-	-	-
エコー-4	ECHO-4	247	4	1	1	62	80	50	19	21	5	1	1	2
エコー-5	ECHO-5	4	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エコー-6	ECHO-6	13	4	3	-	-	-	-	5	-	-	1	-	-
エコー-7	ECHO-7	5	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
エコー-9	ECHO-9	15	-	-	-	-	2	2	-	1	2	1	6	1
エコー-11	ECHO-11	449	5	2	3	12	14	68	91	68	77	50	36	23
エコー-12	ECHO-12	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エコー-14	ECHO-14	16	2	1	-	-	3	6	2	-	-	1	1	-
エコー-16	ECHO-16	11	1	-	2	-	2	2	-	-	2	1	-	1
エコー-18	ECHO-18	21	8	1	-	-	2	2	3	4	1	-	-	2
エコー-21	ECHO-21	5	1	-	-	-	1	-	1	1	9	4	-	1
エコー-22	ECHO-22	24	-	-	1	-	-	4	4	1	-	4	1	-
エコー-24	ECHO-24	4	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エコー-25	ECHO-25	30	1	-	-	1	-	2	5	1	18	2	-	-
エコー-30	ECHO-30	525	4	3	10	7	6	62	149	123	97	42	14	8
ポリオ1	POLIO-1	36	6	4	2	10	4	1	-	-	-	3	3	2
ポリオ2	POLIO-2	41	6	4	2	11	8	4	-	-	-	2	3	1
ポリオ3	POLIO-3	26	1	5	3	6	4	3	2	-	-	-	2	-
エンテロ71	ENTERO71	59	-	-	-	2	-	3	15	3	6	10	7	13
ライノ	RHINO-ALL	4	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ	INF. A NT	7	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ(H1)	INF. A(H1)	420	336	77	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ(H1N1)	INF. A. H1N1	512	435	70	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ(H3)	INF. A(H3)	346	2	2	2	-	-	-	-	-	4	-	13	321
インフルエンザ(H3N2)	INF. A. H3N2	209	23	2	-	-	-	-	-	-	-	-	11	173
インフルエンザB	INF. B	41	-	2	10	5	12	1	-	1	-	-	5	25
インフルエンザC	INF. C	4	1	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-
パラインフル1	PARAINF. 1	21	-	9	-	2	3	-	-	-	-	1	5	1
パラインフル2	PARAINF. 2	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
パラインフル3	PARAINF. 3	36	-	-	-	9	20	3	1	-	1	1	1	-
RSウイルス	RS	95	20	12	16	4	6	2	2	-	1	5	9	18
ムンプス	MUMPS	329	10	5	10	17	23	39	34	31	20	49	63	28
рубеラ	RUBELLA	3	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
ロタ NT	RO NT	2	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
ロタ 2	RO-2	5	-	-	-	-	2	1	1	1	-	-	-	-
ロタ	ROTA	1060	211	271	193	129	43	16	6	-	2	5	39	145
コクサッキーウイルス	SRV	223	57	43	21	20	7	10	10	2	1	1	17	34
アデノ NT	ADENO NT	156	7	9	11	12	13	12	8	21	10	8	15	30
アデノ 1	ADENO-1	135	11	8	6	13	16	28	16	4	8	6	10	9
アデノ 2	ADENO-2	178	10	12	9	22	20	29	12	11	8	8	18	19
アデノ 3	ADENO-3	476	9	11	15	7	14	55	56	114	72	41	41	41
アデノ 4	ADENO-4	58	4	5	6	4	1	4	3	6	7	7	5	6
アデノ 5	ADENO-5	87	2	4	8	9	13	9	8	4	6	5	11	8
アデノ 6	ADENO-6	67	12	6	4	4	3	12	6	3	3	4	5	5
アデノ 8	ADENO-8	70	7	4	8	2	2	3	5	9	11	6	12	1
アデノ 11	ADENO-11	46	4	1	2	3	6	1	3	1	4	5	13	3
アデノ 14	ADENO-14	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
アデノ 19	ADENO-19	23	-	-	-	6	-	3	4	4	4	-	1	1
アデノ 37	ADENO-37	27	2	2	3	2	3	5	1	2	1	3	3	-
アデノ 41	ADENO-41	3	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
ヘルペス	HV GROUP	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
ワンションヘルペス NT	HSV NT	96	3	4	6	11	12	7	10	7	5	14	9	8
ワンションヘルペス 1	HSV-1	466	36	37	53	29	42	44	43	35	31	37	32	47
ワンションヘルペス 2	HSV-2	113	7	11	13	10	8	8	14	7	5	14	10	6
サイトメガロウイルス	VZV	36	1	4	1	2	7	3	2	2	-	3	6	5
ライメック	CMV	347	32	42	45	43	20	22	22	23	23	24	26	25
ミトコンドリアウイルス	VIRUS NT	89	-	-	1	1	6	6	19	23	10	9	10	4
クラミジア NT	CHLAMYD. NT	31	-	-	2	3	3	1	6	4	3	3	4	2
トラコマタ NT	C. TRAC. NT	271	16	14	21	26	31	23	25	32	28	16	25	14
ハイエンマイコプラズマ	M. PNEUMON.	64	9	9	8	9	5	6	8	6	-	-	-	4

NT: 未測定
NT: Not typed

2-2. 年齢群別
2-2. Age groups

1990年 9月30日現在報告数
Data received as of September 30, 1990

		年齢(歳) AGE IN YEARS												
		0	5	10	15	20	30	40	50	60	70	不明 UNKNOWN		
合計 TOTAL		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	9
コウケイ	TOTAL	9216	5025	1959	742	195	356	286	123	79	67	34	350	
コウキ-A2	COXSA. A2	6	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウキ-A3	COXSA. A3	28	21	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウキ-A4	COXSA. A4	376	312	56	4	-	-	1	-	-	-	-	3	
コウキ-A5	COXSA. A5	36	28	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウキ-A6	COXSA. A6	58	49	8	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
コウキ-A7	COXSA. A7	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウキ-A8	COXSA. A8	48	44	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウキ-A9	COXSA. A9	220	150	53	9	1	3	3	-	1	-	-	-	-
コウキ-A10	COXSA. A10	34	26	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウキ-A16	COXSA. A16	57	49	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
コウキ-A21	COXSA. A21	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウキ-A24	COXSA. A24	44	3	2	2	13	5	5	5	5	2	2	-	-
コウキ-B1	COXSA. B1	26	16	5	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-
コウキ-B2	COXSA. B2	117	88	26	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-
コウキ-B3	COXSA. B3	28	16	7	1	-	2	-	-	-	-	-	2	-
コウキ-B4	COXSA. B4	349	226	109	9	1	-	-	-	-	-	-	4	-
コウキ-B5	COXSA. B5	396	254	103	24	2	3	3	1	-	-	-	6	-
コウキ-B6	COXSA. B6	5	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エウ-3	ECHO-3	40	25	14	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
エウ-4	ECHO-4	247	73	71	17	-	3	1	-	-	-	-	82	-
エウ-5	ECHO-5	4	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エウ-6	ECHO-6	13	6	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エウ-7	ECHO-7	5	1	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
エウ-9	ECHO-9	15	5	5	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-
エウ-11	ECHO-11	449	296	123	15	2	5	1	1	3	-	-	3	-
エウ-12	ECHO-12	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エウ-14	ECHO-14	16	13	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
エウ-16	ECHO-16	11	9	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エウ-18	ECHO-18	21	11	8	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
エウ-21	ECHO-21	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エウ-22	ECHO-22	24	21	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
エウ-24	ECHO-24	4	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エウ-25	ECHO-25	30	24	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エウ-30	ECHO-30	525	190	206	26	3	11	12	1	-	1	-	75	-
ポリオ 1	POLIO-1	36	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
ポリオ 2	POLIO-2	41	35	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
ポリオ 3	POLIO-3	26	23	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
エンテロ 71	ENTERO71	59	45	10	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-
ライノ	RHINO-ALL	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルA NT	INF. A NT	7	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
インフルA (H1)	INF. A (H1)	420	91	156	127	7	10	5	12	2	2	-	8	-
インフルA H1N1	INF. A H1N1	512	112	169	158	24	15	21	6	3	-	-	4	-
インフルA (H3)	INF. A (H3)	346	53	68	111	45	14	25	6	7	9	4	4	-
インフルA H3N2	INF. A H3N2	209	42	52	72	22	9	8	3	1	-	-	-	-
インフルB	INF. B	61	13	29	12	2	1	-	3	-	-	-	1	-
インフルC	INF. C	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
パラインフル 1	PARAINF. 1	21	6	8	5	-	-	-	1	-	1	-	-	-
パラインフル 2	PARAINF. 2	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
パラインフル 3	PARAINF. 3	36	30	2	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-
RSウイルス	RS	95	83	7	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-
ムンプス	MUMPS	329	205	107	7	-	2	-	-	-	-	-	8	-
ワルシ	RUBELLA	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロタ NT	ROTA NT	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロタ 2	ROTA-2	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロタ	ROTA	1060	964	42	17	-	5	2	3	2	-	2	23	-
コカクテリウイルス	SRV	223	75	14	4	10	34	5	7	4	2	-	68	-
アデノ NT	ADENO NT	156	81	20	10	6	10	15	8	-	2	1	3	-
アデノ 1	ADENO-1	135	109	23	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-
アデノ 2	ADENO-2	178	142	27	3	-	-	1	-	1	-	-	4	-
アデノ 3	ADENO-3	476	219	180	33	5	8	22	2	-	-	-	7	-
アデノ 4	ADENO-4	58	11	16	2	-	8	11	3	3	4	-	-	-
アデノ 5	ADENO-5	87	62	21	1	-	2	-	-	-	-	-	1	-
アデノ 6	ADENO-6	67	43	18	-	-	-	1	-	-	1	-	4	-
アデノ 8	ADENO-8	70	3	2	2	6	17	12	5	10	7	5	1	-
アデノ 11	ADENO-11	46	3	2	4	-	17	11	6	1	1	-	1	-
アデノ 14	ADENO-14	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アデノ 19	ADENO-19	23	1	-	-	1	5	4	3	1	1	6	1	-
アデノ 37	ADENO-37	27	1	-	2	-	8	6	-	4	4	2	-	-
アデノ 41	ADENO-41	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルペスグレン	HV GROUP	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クシトコンヘルペスNT	HSV NT	96	43	11	3	3	15	13	3	-	3	-	2	-
クシトコンヘルペス 1	HSV-1	466	214	59	17	19	55	41	17	18	13	3	10	-
クシトコンヘルペス 2	HSV-2	113	1	-	-	3	54	18	13	10	7	5	2	-
サイトサイトホウホウ	VZV	36	11	4	3	1	4	1	3	1	2	4	2	-
サイトメカロ	CMV	347	212	32	12	11	28	37	10	1	4	-	-	-
サイトサイトウイルス	VIRUS NT	89	54	23	3	3	-	-	1	-	1	-	4	-
クラミジア NT	CHLAMYD. NT	31	-	-	-	2	14	11	-	4	-	-	-	-
トラコチス NT	C. TRAC. NT	271	-	-	-	25	118	77	44	5	-	-	2	-
ハイエンマイコプラズマ	M. PNEUMON.	64	27	23	11	1	-	2	-	-	-	-	-	-

NT: 未同定
NT: Not typed

2-3. 0歳児の月齢
2-3. Infants

1990年 9月30日現在報告数
Data received as of September 30, 1990

		月齢 (月) AGE IN MONTHS													不明 UNKNOWN
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	145	
コウケイ	TOTAL	117	73	60	72	65	58	91	95	127	136	131	150	145	
コウケイ-A2	COXSA. A2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
コウケイ-A3	COXSA. A3	-	1	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	
コウケイ-A4	COXSA. A4	-	1	-	3	-	3	2	3	8	10	7	7	3	
コウケイ-A5	COXSA. A5	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2	-	
コウケイ-A6	COXSA. A6	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1	3	3	
コウケイ-A7	COXSA. A7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
コウケイ-A8	COXSA. A8	-	1	-	1	-	-	1	-	2	2	1	-	-	
コウケイ-A9	COXSA. A9	8	1	1	1	-	1	2	-	2	5	3	3	2	
コウケイ-A10	COXSA. A10	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	3	-	
コウケイ-A16	COXSA. A16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	
コウケイ-A21	COXSA. A21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
コウケイ-A24	COXSA. A24	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
コウケイ-B1	COXSA. B1	-	1	1	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	
コウケイ-B2	COXSA. B2	11	8	6	3	1	1	-	1	1	2	2	1	1	
コウケイ-B3	COXSA. B3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
コウケイ-B4	COXSA. B4	10	6	3	2	5	1	4	2	2	4	3	2	4	
コウケイ-B5	COXSA. B5	16	8	2	3	2	1	8	4	4	3	4	9	8	
コウケイ-B6	COXSA. B6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
エコー 3	ECHO-3	1	-	-	-	1	-	1	-	1	1	3	1	-	
エコー 4	ECHO-4	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	
エコー 5	ECHO-5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エコー 6	ECHO-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
エコー 7	ECHO-7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エコー 9	ECHO-9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
エコー 11	ECHO-11	28	6	7	4	7	2	3	3	5	4	5	12	7	
エコー 12	ECHO-12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エコー 14	ECHO-14	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
エコー 16	ECHO-16	-	-	-	-	2	-	-	1	-	1	-	-	-	
エコー 18	ECHO-18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
エコー 21	ECHO-21	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
エコー 22	ECHO-22	-	-	-	1	-	-	1	-	2	-	-	-	1	
エコー 24	ECHO-24	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
エコー 25	ECHO-25	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	
エコー 30	ECHO-30	1	3	1	-	1	1	2	1	5	-	-	4	-	
ポリオ 1	POLIO-1	-	-	-	2	3	1	5	1	1	2	1	-	-	
ポリオ 2	POLIO-2	-	-	-	1	3	-	5	3	3	4	3	1	-	
ポリオ 3	POLIO-3	-	-	-	-	1	-	1	1	-	4	1	2	-	
エンテロ 71	ENTERO71	1	-	-	-	-	-	1	1	2	-	3	-	-	
ライノ	RHINO-ALL	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ NT	INF. A NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ (H1)	INF. A (H1)	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
インフルエンザ H1N1	INF. A H1N1	-	-	1	1	2	1	-	4	3	3	2	6	-	
インフルエンザ (H3)	INF. A (H3)	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	1	-	
インフルエンザ H3N2	INF. A H3N2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ B	INF. B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
インフルエンザ C	INF. C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
パラインフル 1	PARAINF. 1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
パラインフル 2	PARAINF. 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
パラインフル 3	PARAINF. 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	2	
RSウイルス	RS	4	5	5	3	1	2	1	2	5	3	1	1	7	
ムンプス	MUMPS	2	-	-	-	-	1	-	1	-	2	1	-	1	
рубеラ	RUBELLA	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
レオ NT	REO NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
レオ 2	REO-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ロタ	ROTA	5	6	7	19	16	19	33	30	52	49	50	48	44	
コクサツウイルス	SRV	-	-	1	1	1	1	1	2	3	3	5	2	2	
アデノ NT	ADENO NT	2	2	1	3	2	3	2	6	4	2	2	3	-	
アデノ 1	ADENO-1	1	-	2	2	1	3	2	2	2	4	2	5	-	
アデノ 2	ADENO-2	3	1	2	1	1	3	1	5	4	4	4	13	2	
アデノ 3	ADENO-3	1	-	-	-	-	-	2	2	-	3	2	2	-	
アデノ 4	ADENO-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
アデノ 5	ADENO-5	-	-	-	-	-	1	2	2	-	1	3	2	1	
アデノ 6	ADENO-6	-	-	-	1	-	1	-	5	1	1	2	1	-	
アデノ 8	ADENO-8	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
アデノ 11	ADENO-11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
アデノ 14	ADENO-14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
アデノ 19	ADENO-19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
アデノ 37	ADENO-37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
アデノ 41	ADENO-41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
ヘルペスウイルス	HSV GROUP	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
単純ヘルペス NT	HSV NT	2	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	3	
単純ヘルペス 1	HSV-1	3	-	1	1	1	-	1	2	2	1	8	6	8	
単純ヘルペス 2	HSV-2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
サイトメガロウイルス	VZV	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
サイトメガロ	CMV	4	17	13	12	8	9	7	6	3	8	6	4	34	
エコーウイルス	VIRUS NT	6	3	6	4	1	-	-	1	-	-	-	-	7	
クラミジア NT	CHLAMYD. NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
トラコマタス NT	C. TRAC. NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
肺炎マイコプラズマ	M. PNEUMON.	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	

NT: 未同定
NT: Not typed

3. 性別、由来ヒト、1989年

3. Isolation of viruses from humans, by sex, Japan, 1989

1990年 9月30日現在報告数

Data received as of September 30, 1990

		男性 MALE													性別不明 SEX UNKNOWN													
		TOTAL	年齢群(歳) AGE GROUPS (AGE IN YEARS)											UNKNOWN														
			0	5	10	15	20	30	40	50	60	70																
合計 TOTAL		4	9	14	19	29	39	49	59	69					4	9	14	19	29	39	49	59	69					
コウカイ	TOTAL	9216	5128	2897	1114	396	108	147	141	60	36	35	13	181	4016	2108	842	346	87	209	145	63	43	32	21	120	72	
コウカイ-A2	COXSA. A2	6	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウカイ-A3	COXSA. A3	28	16	12	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	9	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウカイ-A4	COXSA. A4	376	216	180	32	1	-	-	1	-	-	-	-	2	159	132	24	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
コウカイ-A5	COXSA. A5	36	13	11	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	17	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
コウカイ-A6	COXSA. A6	58	32	29	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	20	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
コウカイ-A7	COXSA. A7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
コウカイ-A8	COXSA. A8	48	26	24	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	19	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
コウカイ-A9	COXSA. A9	220	141	95	36	7	-	-	2	-	1	-	-	-	78	54	17	2	1	3	1	-	-	-	-	-	1	
コウカイ-A10	COXSA. A10	34	16	11	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	15	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
コウカイ-A16	COXSA. A16	57	36	32	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	17	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
コウカイ-A21	COXSA. A21	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
コウカイ-A24	COXSA. A24	44	30	2	2	1	11	3	2	3	3	2	1	-	14	1	-	1	2	2	3	2	2	-	1	-	-	
コウカイ-B1	COXSA. B1	28	17	9	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	9	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
コウカイ-B2	COXSA. B2	117	67	49	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50	39	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
コウカイ-B3	COXSA. B3	28	13	7	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	15	9	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
コウカイ-B4	COXSA. B4	349	211	127	74	6	1	-	-	-	-	-	-	-	137	98	35	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
コウカイ-B5	COXSA. B5	396	219	146	56	13	1	-	1	-	-	-	-	-	175	108	46	11	3	2	1	-	-	-	-	-	3	
コウカイ-B6	COXSA. B6	5	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エコー 3	ECHO-3	40	20	14	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	11	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
エコー 4	ECHO-4	247	145	45	50	6	-	1	1	-	-	-	-	-	89	28	21	11	2	-	-	-	-	-	-	-	27	
エコー 5	ECHO-5	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エコー 6	ECHO-6	13	6	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	2	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エコー 7	ECHO-7	5	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
エコー 9	ECHO-9	15	9	4	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	2	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
エコー 11	ECHO-11	449	258	164	77	10	-	1	-	1	3	-	-	-	189	130	46	5	2	4	1	-	-	-	-	-	1	
エコー 12	ECHO-12	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
エコー 14	ECHO-14	16	7	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	9	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
エコー 16	ECHO-16	11	8	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エコー 18	ECHO-18	21	13	7	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	8	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
エコー 21	ECHO-21	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エコー 22	ECHO-22	24	16	13	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	8	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エコー 24	ECHO-24	4	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エコー 25	ECHO-25	30	22	16	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エコー 30	ECHO-30	525	301	103	128	17	3	6	5	-	-	-	-	-	39	206	87	77	9	5	7	1	-	1	-	-	19	
ポリオ 1	POLIO-1	36	22	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
ポリオ 2	POLIO-2	41	22	20	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	15	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ポリオ 3	POLIO-3	26	12	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	12	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
エンテロ 71	ENTERO71	59	35	29	5	-	-	1	-	-	-	-	-	-	24	16	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ライノ	RHINO-ALL	4	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ NT	INF. A NT	7	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ (H1)	INF. A(H1)	420	212	53	78	59	2	6	-	7	1	1	-	5	208	38	78	68	5	4	5	5	1	1	-	-	3	
インフルエンザ (H1N1)	INF. A(H1N1)	512	264	60	85	88	14	7	6	2	-	-	-	2	247	51	84	70	10	8	15	4	3	-	-	-	2	
インフルエンザ (H3)	INF. A(H3)	346	182	26	32	67	27	4	11	1	5	5	1	3	164	27	36	44	18	10	14	5	2	4	3	1	-	
インフルエンザ H5N2	INF. A H5N2	209	112	22	29	39	16	3	1	1	1	-	-	-	97	20	23	33	6	6	7	2	-	-	-	-		
インフルエンザ B	INF. B	61	34	9	16	7	-	-	-	-	-	-	-	-	27	4	13	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ C	INF. C	4	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
パラインフル 1	PARAINF. 1	21	10	2	5	2	-	-	-	1	-	-	-	-	11	4	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
パラインフル 2	PARAINF. 2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
パラインフル 3	PARAINF. 3	36	24	22	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	11	8	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
RSウイルス	RS	95	53	43	6	1	1	1	1	-	-	-	-	-	41	39	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
ムンプス	MUMPS	329	225	140	72	6	-	-	-	-	-	-	-	-	102	64	35	1	2	-	-	-	-	-	-	-	2	
рубеラ	RUBELLA	3	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
レオ NT	REO NT	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
レオ 2	REO-2	5	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ロタ	ROTA	1060	593	545	26	9	-	1	1	2	1	-	1	7	457	418	16	8	-	4	1	1	1	-	1	7	10	
コウカイウイルス	SRV	223	131	45	6	3	6	20	4	3	2	1	-	41	92	30	8	1	4	14	1	4	2	1	-	-	27	
アデノ NT	ADENO NT	156	99	54	14	5	4	7	6	5	-	2	1	1	55	26	6	5	2	3	9	3	-	-	-	-	1	
アデノ 1	ADENO-1	135	84	71	12	-	-	1	-	-	-	-	-	-	51													

4. 検体の種類、由来ヒト、1989年

4. Isolation of viruses from humans, by source of specimens, Japan, 1989

1989年 8月30日現在報告迄
Data received as of September 30, 1989

例 種	鼻 咽 液	眼 液	皮膚 疥 癬	尿 液	血 液	不 明 他 種
NUMBER OF CASES	NOSE/PHARYNG. SOURCE	EYE SWAB	SKIN/VESTICLE SOURCE	SPINAL FLUID	LONG/BORCH BLOOD URINE	OTHERS
コウ ケ 4 TOTAL	9216	2651	5370	373	727	362 357 3 8 6 5
コウ ケ-A2 COXSA. A2	6	-	6	-	-	-
コウ ケ-A3 COXSA. A3	28	7	22	-	1	-
コウ ケ-A4 COXSA. A4	376	60	328	-	-	-
コウ ケ-A5 COXSA. A5	36	3	34	-	-	-
コウ ケ-A6 COXSA. A6	58	14	45	-	-	-
コウ ケ-A7 COXSA. A7	1	-	1	-	-	-
コウ ケ-A8 COXSA. A8	48	2	46	-	-	-
コウ ケ-A9 COXSA. A9	220	141	124	-	28	1
コウ ケ-A10 COXSA. A10	34	16	18	-	-	-
コウ ケ-A16 COXSA. A16	57	2	53	-	3	-
コウ ケ-A21 COXSA. A21	1	1	-	-	-	-
コウ ケ-A24 COXSA. A24	46	-	44	-	-	-
コウ ケ-B1 COXSA. B1	26	3	14	-	7	-
コウ ケ-B2 COXSA. B2	117	45	59	-	35	1
コウ ケ-B3 COXSA. B3	20	10	15	-	2	1
コウ ケ-B4 COXSA. B4	369	105	235	-	34	2
コウ ケ-B5 COXSA. B5	396	92	253	-	7	8
コウ ケ-B6 COXSA. B6	3	-	2	-	-	1
エ 3 ECHO-3	40	3	36	-	1	1
エ 4 ECHO-4	247	73	161	-	40	-
エ 5 ECHO-5	4	1	2	-	1	-
エ 6 ECHO-6	13	2	11	-	-	-
エ 7 ECHO-7	5	4	3	1	1	-
エ 9 ECHO-9	15	4	3	8	-	-
エ 11 ECHO-11	449	159	301	3	62	1 2 1
エ 12 ECHO-12	1	-	1	-	-	-
エ 14 ECHO-14	16	4	11	-	1	-
エ 16 ECHO-16	11	3	6	-	2	-
エ 18 ECHO-18	21	6	10	-	6	-
エ 21 ECHO-21	5	2	3	-	-	-
エ 22 ECHO-22	24	15	10	-	-	-
エ 24 ECHO-24	4	1	3	-	1	-
エ 25 ECHO-25	30	23	9	-	1	-
エ 30 ECHO-30	525	226	333	-	208	1
ポ リオ 1 POLIO-1	36	20	20	-	-	-
ポ リオ 2 POLIO-2	41	22	23	-	-	-
ポ リオ 3 POLIO-3	26	14	14	-	1	-
エン テロ 71 ENTERO 71	59	15	49	-	7	-
リ ン フ ォ ー ALL RHINO-ALL	4	-	4	-	-	-
イ ン フ ル ェ ン ツ A HT INF. A HT	-	-	7	-	-	-
イ ン フ ル ェ ン ツ A (H1) INF. A(H1)	420	-	420	-	-	-
イ ン フ ル ェ ン ツ A H1N1 INF. A H1N1	512	-	512	-	-	-
イ ン フ ル ェ ン ツ A (H3) INF. A(H3)	346	-	346	-	-	-
イ ン フ ル ェ ン ツ A H3N2 INF. A H3N2	209	-	209	-	-	-
イ ン フ ル ェ ン ツ B INF. B	61	-	61	-	-	-
イ ン フ ル ェ ン ツ C INF. C	6	-	6	-	-	-
パ ラ イ ン フ 1 PARAINF. 1	21	-	21	-	-	-
パ ラ イ ン フ 2 PARAINF. 2	2	-	2	-	-	-
パ ラ イ ン フ 3 PARAINF. 3	36	-	36	-	-	-
RS ウ イ ル ス RS	95	-	93	-	-	2
ム ンプ ス NUMPS	329	-	152	-	180	3
ル べ ラ RUBELLA	3	-	1	1	-	-
レ ン テ ー HT REO HT	2	1	1	-	-	-
レ ン テ ー 2 REO-2	5	-	5	-	-	-
ロ タ ROTA	1060	1060	-	-	-	-
サ ー ビ ュ ア イ ル ス SRV	223	223	-	-	-	-
ア デ ノ NT ADENO NT	156	75	21	32	-	28
ア デ ノ 1 ADENO-1	135	35	102	5	1	1
ア デ ノ 2 ADENO-2	178	47	137	1	1	1
ア デ ノ 3 ADENO-3	476	55	369	91	-	1
ア デ ノ 4 ADENO-4	53	-	16	42	-	1
ア デ ノ 5 ADENO-5	87	18	69	-	-	1
ア デ ノ 6 ADENO-6	67	6	62	-	-	1
ア デ ノ 8 ADENO-8	70	-	1	69	-	-
ア デ ノ 11 ADENO-11	46	-	1	2	-	44
ア デ ノ 14 ADENO-14	1	-	1	-	-	-
ア デ ノ 19 ADENO-19	23	-	-	23	-	-
ア デ ノ 37 ADENO-37	27	-	-	27	-	-
ア デ ノ 41 ADENO-41	3	3	-	-	-	-
ヘ ル ペ ス ウ イ ル ス HT GROUP	-	-	-	-	-	1
ヘ ル ペ ス ウ イ ル ス ANT HSV NT	96	-	60	8	1	26
ヘ ル ペ ス ウ イ ル ス 1 HSV-1	666	-	276	16	1	180
ヘ ル ペ ス ウ イ ル ス 2 HSV-2	113	-	1	1	109	-
ス ト リ ッ ト ウ イ ル ス CMV	36	-	2	-	34	-
チ ャ ン ク ウ イ ル ス CHV	347	-	91	-	1	254
ポ ー ク ウ イ ル ス VIRUS NT	89	24	26	-	38	4
チ ル ア ム フ NT CHLAMYD. NT	31	-	-	-	31	-
ト リ コ ン ト NT C. TRAC. NT	271	-	-	1	-	270
パ ン ニ ュ モ ン ツ M. PNEUMON.	64	-	64	-	-	-

* 陰部尿道類管標過 (分泌) 物を含む
Includes genital specimen

** C B 5 は腸間リンパ節、rubella は水晶体、HSV NTは
舌炎潰瘍組織 (剖検例)、HSV-1 は食道びらん・膀胱びらん
(剖検例)、CMVは胃液および移植腎から分離された
Includes mesenteric lymphnode for CB5, lens for rubella,
glossitis ulcer (autopsy) for HSV NT, erosion of esophagus
and urinary cyste (autopsy) for HSV-1, gastric juice and
transplanted kidney for CMV

HT: 未附定
NT: Not typed

複数回答あり Multiple reports in some cases

5. 臨床診断名、由来ヒト、1989年

5. Isolation of viruses from humans, by clinical diagnosis, Japan, 1989

1990年 9月30日現在報告数
Data received as of September 30, 1990

合計	麻しん様疾患	風しん	流行性耳下腺炎	水痘	溶連菌感染症	百日せき感染症	異型肺炎	感染性胃腸炎	乳児嘔吐下痢症	手足口病	変異性発疹	ヘルパンギーナ	川崎病	咽頭結膜熱	インフルエンザ様疾患	流行性角結膜炎	ウイルス性肝炎	感染性髄膜炎	脳脊髄炎	淋病様疾患	陰部クラミジア感染症	陰部ヘルペス	その他の臨床診断名	記載なし

7. 検出方法、由来ヒト、1989年

7. Isolation of viruses from humans, by method of isolation, Japan, 1989

1990年 9月30日現在報告数
Data received as of September 30, 1990

例数	培養	培養の方法				電顕	免疫	酵素沈沈法	R-PTHA	その他
		動物	鶏卵	細胞	人工培養地					
NUMBER OF CASES	CULTURE	ANIMAL	CHICK EMBRYO	CELL CULTURE	CULTURE MEDIUM	ELECTRON MICROSCOPY	IMMUNOPRECIPIENT	ELISA	R-PTHA	OTHER
コウケイ	TOTAL	9216	7741	507	215	7109	-	521	110	90 632 186
コウケイ-A2	COXSA. A2	6	6	4	-	2	-	-	-	-
コウケイ-A3	COXSA. A3	28	28	14	-	17	-	-	-	-
コウケイ-A4	COXSA. A4	376	376	307	-	102	-	-	-	-
コウケイ-A5	COXSA. A5	36	36	30	-	6	-	-	-	-
コウケイ-A6	COXSA. A6	58	58	55	-	9	-	-	-	-
コウケイ-A7	COXSA. A7	1	1	-	-	1	-	-	-	-
コウケイ-A8	COXSA. A8	48	48	48	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A9	COXSA. A9	220	220	1	-	219	-	-	-	-
コウケイ-A10	COXSA. A10	34	34	32	-	2	-	-	-	-
コウケイ-A16	COXSA. A16	57	57	1	-	56	-	-	-	-
コウケイ-A21	COXSA. A21	1	1	-	-	1	-	-	-	-
コウケイ-A24	COXSA. A24	44	44	46	-	44	-	-	-	-
コウケイ-B1	COXSA. B1	26	26	-	-	26	-	-	-	-
コウケイ-B2	COXSA. B2	117	117	1	-	116	-	-	-	-
コウケイ-B3	COXSA. B3	28	28	-	-	28	-	-	-	-
コウケイ-B4	COXSA. B4	349	349	10	-	346	-	-	-	-
コウケイ-B5	COXSA. B5	396	396	1	-	396	-	-	-	-
コウケイ-B6	COXSA. B6	5	5	-	-	5	-	-	-	-
IC-3	ECHO-3	40	40	-	-	40	-	-	-	-
IC-4	ECHO-4	247	247	-	-	247	-	-	-	-
IC-5	ECHO-5	4	4	-	-	4	-	-	-	-
IC-6	ECHO-6	13	13	-	-	13	-	-	-	-
IC-7	ECHO-7	5	5	-	-	5	-	-	-	-
IC-9	ECHO-9	15	15	-	-	15	-	-	-	-
IC-11	ECHO-11	449	449	-	-	449	-	-	-	-
IC-12	ECHO-12	1	1	-	-	1	-	-	-	-
IC-14	ECHO-14	16	16	-	-	16	-	-	-	-
IC-16	ECHO-16	11	11	-	-	11	-	-	-	-
IC-18	ECHO-18	21	21	-	-	21	-	-	-	-
IC-21	ECHO-21	5	5	-	-	5	-	-	-	-
IC-22	ECHO-22	24	24	-	-	24	-	-	-	-
IC-24	ECHO-24	4	4	-	-	4	-	-	-	-
IC-25	ECHO-25	30	30	-	-	30	-	-	-	-
IC-30	ECHO-30	525	525	-	-	525	-	-	-	-
ポリオ 1	POLIO-1	36	36	-	-	36	-	-	-	-
ポリオ 2	POLIO-2	41	41	-	-	41	-	-	-	-
ポリオ 3	POLIO-3	26	26	-	-	26	-	-	-	-
エンテロ 71	ENTERO71	59	59	2	-	57	-	-	-	-
ライ	RHINO-ALL	4	4	-	-	4	-	-	-	-
インフル A NT	INF. A NT	7	7	-	-	7	-	-	-	-
インフル A (H1)	INF. A (H1)	420	420	-	-	62	377	-	-	-
インフル A H1N1	INF. A H1N1	512	512	-	-	49	466	-	-	-
インフル A (H3)	INF. A (H3)	346	346	-	-	50	304	-	-	-
インフル A H3N2	INF. A H3N2	209	209	-	-	45	171	-	-	-
インフル B	INF. B	61	61	-	-	4	59	-	-	-
インフル C	INF. C	4	4	-	-	4	-	-	-	-
パラインフ 1	PARAINF. 1	21	21	-	-	21	-	-	-	-
パラインフ 2	PARAINF. 2	2	2	-	-	2	-	-	-	-
パラインフ 3	PARAINF. 3	36	36	-	-	36	-	-	-	-
RS	RS	95	81	-	-	81	-	-	14	-
ムンプス	MUMPS	329	329	-	-	1	328	-	-	-
рубеラ	RUBELLA	3	3	-	-	3	-	-	-	-
レオ NT	REO NT	2	1	-	-	1	2	-	-	-
レオ 2	REO-2	5	5	-	-	5	-	-	-	-
ロタ	ROTA	1060	-	-	-	-	244	-	-	73 632 169
コルサコフウイルス	SRV	223	-	-	-	-	223	-	-	-
アデノ NT	ADENO NT	156	88	-	-	88	51	-	-	17
アデノ 1	ADENO-1	135	135	-	-	135	-	-	-	-
アデノ 2	ADENO-2	178	178	-	-	178	-	-	-	-
アデノ 3	ADENO-3	476	476	-	-	476	-	-	-	-
アデノ 4	ADENO-4	58	58	-	-	58	-	-	-	-
アデノ 5	ADENO-5	87	87	-	-	87	-	-	-	-
アデノ 6	ADENO-6	67	67	-	-	67	-	-	-	-
アデノ 8	ADENO-8	70	70	-	-	70	-	-	-	-
アデノ 11	ADENO-11	46	46	-	-	46	-	-	-	-
アデノ 14	ADENO-14	1	1	-	-	1	-	-	-	-
アデノ 19	ADENO-19	23	23	-	-	23	-	-	-	-
アデノ 37	ADENO-37	27	27	-	-	27	-	-	-	-
アデノ 41	ADENO-41	3	-	-	-	-	-	-	-	3
ヘルペス	HV GROUP	1	-	-	-	-	1	-	-	-
ワンシオンヘルペス XNT	HSV NT	96	96	-	-	96	-	-	-	-
ワンシオンヘルペス 1	HSV-1	466	417	1	-	417	-	-	53	-
ワンシオンヘルペス 2	HSV-2	113	57	-	-	57	-	-	57	-
サイトメガロウイルス	VZV	36	36	-	-	36	-	-	-	-
サイトメガロ	CMV	347	347	-	-	347	-	-	-	-
エボラウイルス	VIRUS NT	89	89	-	-	89	-	-	-	-
クラマイド NT	CHLAMYD. NT	31	-	-	-	-	-	-	31	-
トラクロモナス NT	C. TRAC. NT	271	83	-	-	83	-	-	188	-
マイコプラズマ NT	M. PNEUMON.	64	64	-	-	64	-	-	-	-

NT:未同定 複数回答あり Multiple reports in some cases
NT: Not typed

8. 検体採取の理由、由来ヒト、1989年

8. Isolation of viruses from humans, by reason for specimen collection, Japan, 1989

1990年 9月30日現在報告数
Data received as of September 30, 1990

	例数	散発	流行・集団発生	流行・季節性	疫学・特定研究	定点サーベイランス	その他
		NUMBER OF CASES	SPORADIC CASE	EPIDEMIC CASE	NATIONAL EPIDEMIOLOGICAL SURVEILLANCE OF VACCINE PREVENTABLE DISEASES	REGIONAL (EPIDEMIOLOGICAL) SURVEILLANCE/SERIAL STUDY	OTHER
コウケン	TOTAL	9216	2174	658	599	1832	4946 3 53
コウケン-A2	COXSA. A2	6	2	-	-	5	2 - -
コウケン-A3	COXSA. A3	28	-	-	-	2	27 - -
コウケン-A4	COXSA. A4	376	58	12	2	73	301 - -
コウケン-A5	COXSA. A5	36	6	-	-	9	31 - -
コウケン-A6	COXSA. A6	58	2	-	-	14	46 - -
コウケン-A7	COXSA. A7	1	-	-	-	-	1 - -
コウケン-A8	COXSA. A8	48	1	-	-	15	46 - -
コウケン-A9	COXSA. A9	220	19	1	-	50	165 - -
コウケン-A10	COXSA. A10	34	11	-	-	12	22 - -
コウケン-A16	COXSA. A16	57	-	-	-	3	55 - -
コウケン-A21	COXSA. A21	1	-	-	-	1	- - -
コウケン-A24	COXSA. A24	44	44	-	-	-	24 - -
コウケン-B1	COXSA. B1	26	-	-	-	-	26 - -
コウケン-B2	COXSA. B2	117	11	-	18	23	72 - -
コウケン-B3	COXSA. B3	20	15	2	5	1	12 - -
コウケン-B4	COXSA. B4	349	47	5	53	62	228 - -
コウケン-B5	COXSA. B5	396	41	4	20	56	303 - -
コウケン-B6	COXSA. B6	5	-	-	-	-	5 - -
エコ-3	ECHO-3	40	1	-	-	22	17 - -
エコ-4	ECHO-4	247	-	-	-	60	209 1 - -
エコ-5	ECHO-5	4	-	-	-	-	4 - -
エコ-6	ECHO-6	13	2	-	-	3	10 - -
エコ-7	ECHO-7	5	-	-	-	-	5 - -
エコ-9	ECHO-9	15	5	1	2	-	11 - -
エコ-11	ECHO-11	449	60	18	29	104	285 1 - -
エコ-12	ECHO-12	1	1	-	-	-	1 - -
エコ-14	ECHO-14	16	2	1	1	1	13 - -
エコ-16	ECHO-16	11	2	-	-	2	9 - -
エコ-18	ECHO-18	21	2	-	1	5	16 - -
エコ-21	ECHO-21	5	1	-	-	2	3 - -
エコ-22	ECHO-22	24	5	1	8	6	4 - -
エコ-24	ECHO-24	4	-	-	-	-	4 - -
エコ-25	ECHO-25	30	3	-	16	5	8 - -
エコ-30	ECHO-30	525	13	52	-	94	439 1 - -
ポリオ 1	POLIO-1	36	2	-	-	13	22 - -
ポリオ 2	POLIO-2	41	2	1	-	9	31 - -
ポリオ 3	POLIO-3	26	3	-	-	8	15 - -
エンテロ 71	ENTERO 71	59	10	-	-	10	40 - -
リゾ	RHINO-ALL	4	-	-	-	-	4 - -
インフル A NY	INF. A NY	7	1	-	-	-	6 - -
インフル A(H1)	INF. A(H1)	420	20	121	91	131	164 - -
インフル A(H1N1)	INF. A(H1N1)	512	22	116	163	58	206 - -
インフル A(H3)	INF. A(H3)	346	9	73	84	85	108 - -
インフル A(H3N2)	INF. A(H3N2)	209	28	56	42	5	114 - -
インフル B	INF. B	61	1	7	1	29	23 - -
パラインフル C	INF. C	4	3	-	-	3	1 - -
パラインフル 1	PARAINF. 1	21	-	-	18	1	2 - -
パラインフル 2	PARAINF. 2	2	-	-	-	1	- - -
パラインフル 3	PARAINF. 3	36	3	-	7	25	1 - -
RSウイルス	RS	95	70	-	-	25	- - -
ムンプス	MUMPS	329	90	13	-	61	177 - 51
ロズ	RUBELLA	3	2	-	-	-	1 - -
ロシ	REO NT	2	-	-	-	1	1 - -
ロシ 2	REO-2	5	-	-	-	5	- - -
ロシ	ROTA	1040	474	29	-	233	502 - -
ロシ	SERV	223	24	133	-	38	46 - -
アデノ NT	ADENO NT	156	89	-	-	30	53 - -
アデノ 1	ADENO-1	135	26	-	9	41	78 - -
アデノ 2	ADENO-2	178	19	-	7	49	121 - 1
アデノ 3	ADENO-3	476	66	2	12	141	299 - -
アデノ 4	ADENO-4	58	24	-	-	16	21 - -
アデノ 5	ADENO-5	87	17	2	7	33	61 - -
アデノ 6	ADENO-6	67	5	-	-	37	30 - -
アデノ 8	ADENO-8	70	41	-	-	-	35 - -
アデノ 11	ADENO-11	46	39	-	-	2	7 - -
アデノ 14	ADENO-14	1	-	-	-	1	- - -
アデノ 19	ADENO-19	23	11	-	-	-	23 - -
アデノ 37	ADENO-37	27	27	-	-	-	16 - -
アデノ 41	ADENO-41	3	-	-	-	-	3 - -
ヘルペス	HSV GROUP	1	1	-	-	-	1 - -
ヘルペス 1	HSV NT	96	64	-	1	-	36 - -
ヘルペス 2	HSV-1	466	161	2	2	90	256 - -
ヘルペス 2	HSV-2	113	25	-	-	37	51 - -
ズリ	VZV	36	35	-	-	-	1 - -
チク	CHV	347	336	-	-	6	3 - -
ウイルス	VIRUS NT	89	82	6	-	1	- 1 -
チル	CHLRYD. NT	31	26	-	-	-	5 - -
トラ	C. TRAC. NT	271	-	-	-	74	197 - -
肺炎	M. PNEUMON.	64	-	-	-	5	59 - -

NT: 未測定
NT: Not typed

複数回答あり

Multiple reports in some cases

9. 検査実施機関、由来ヒト、1989年

9. Isolation of viruses from humans, by institution, Japan, 1989

1990年 9月30日現在報告数
Data received as of September 30, 1990

		合 計 TOTAL	地 前 PUBLIC HEALTH INSTITUTE	病 院 ・ 大 学 HOSPITAL/UNIVERSITY	民 間 検 査 所 PRIVATE CLINICAL LABORATORY
コウケイ	TOTAL	9216	7704	112	1400
コウケイ-A2	COXSA. A2	6	6	-	-
コウケイ-A3	COXSA. A3	28	28	-	-
コウケイ-A4	COXSA. A4	376	375	-	1
コウケイ-A5	COXSA. A5	26	26	-	-
コウケイ-A6	COXSA. A6	58	58	-	-
コウケイ-A7	COXSA. A7	1	1	-	-
コウケイ-A8	COXSA. A8	48	48	-	-
コウケイ-A9	COXSA. A9	220	207	-	13
コウケイ-A10	COXSA. A10	34	34	-	-
コウケイ-A16	COXSA. A16	57	57	-	-
コウケイ-A21	COXSA. A21	1	1	-	-
コウケイ-A24	COXSA. A24	44	43	-	1
コウケイ-B1	COXSA. B1	26	26	-	-
コウケイ-B2	COXSA. B2	117	112	-	5
コウケイ-B3	COXSA. B3	28	21	-	7
コウケイ-B4	COXSA. B4	349	341	1	7
コウケイ-B5	COXSA. B5	396	375	1	20
コウケイ-B6	COXSA. B6	5	5	-	-
エー3	ECHO-3	40	39	-	1
エー4	ECHO-4	247	247	-	-
エー5	ECHO-5	4	4	-	-
エー6	ECHO-6	13	13	-	-
エー7	ECHO-7	5	5	-	-
エー9	ECHO-9	15	13	-	2
エー11	ECHO-11	449	424	4	21
エー12	ECHO-12	1	1	-	-
エー14	ECHO-14	16	16	-	-
エー16	ECHO-16	11	11	-	-
エー18	ECHO-18	21	21	-	-
エー21	ECHO-21	5	5	-	-
エー22	ECHO-22	24	19	-	5
エー24	ECHO-24	4	4	-	-
エー25	ECHO-25	30	29	-	1
エー30	ECHO-30	525	524	1	-
ポリ1	POLIO-1	26	35	1	-
ポリ2	POLIO-2	41	40	1	-
ポリ3	POLIO-3	26	24	-	2
エンテロ71	ENTERO71	59	49	-	10
ライ	RHINO-ALL	4	4	-	-
インフルA NT	INF. A NT	7	6	-	1
インフルA (H1)	INF. A (H1)	420	420	-	-
インフルA H1N1	INF. A H1N1	512	512	-	-
インフルA (H3)	INF. A (H3)	346	346	-	-
インフルA H3N2	INF. A H3N2	209	209	-	-
インフルエンザB	INF. B	61	60	-	1
インフルエンザC	INF. C	6	4	-	2
パラインフル1	PARAINF. 1	21	21	-	-
パラインフル2	PARAINF. 2	2	2	-	-
パラインフル3	PARAINF. 3	36	33	-	3
RSウイルス	RS	95	25	16	54
ムンプス	MUMPS	329	269	1	59
рубеラ	RUBELLA	3	1	-	2
レオ NT	REO NT	2	2	-	-
レオ2	REO-2	5	5	-	-
ロタ	ROTA	1060	719	36	305
コルサリウイルス	SRV	223	223	-	-
アデノ NT	ADENO NT	156	78	-	78
アデノ1	ADENO-1	135	121	3	11
アデノ2	ADENO-2	178	171	-	7
アデノ3	ADENO-3	676	438	8	30
アデノ4	ADENO-4	56	38	-	18
アデノ5	ADENO-5	87	76	-	11
アデノ6	ADENO-6	67	64	1	2
アデノ8	ADENO-8	70	35	-	35
アデノ11	ADENO-11	46	9	-	37
アデノ16	ADENO-16	1	1	-	-
アデノ19	ADENO-19	23	23	-	-
アデノ37	ADENO-37	27	16	-	11
アデノ41	ADENO-41	3	3	-	-
ヘルペスウイルス	HSV GROUP	1	1	-	-
ヘルペスウイルス XNT	HSV NT	96	37	-	59
ヘルペスウイルス1	HSV-1	466	333	30	103
ヘルペスウイルス2	HSV-2	113	68	3	22
ズイカウイルス	VZV	36	1	2	33
サイトメガロ	CMV	347	12	2	333
ミトコンドリアウイルス	VIRUS NT	89	1	1	87
クラミジア NT	CHLAMYD. NT	31	5	26	-
トラコネラ NT	C. TRAC. NT	271	271	-	-
マイコプラズマ	M. PNEUMON.	64	64	-	-

NT: 未同定
NT: Not typed

10. 検体提供者の住所 (県・政令市)、由来ヒト、1989年

10. Isolation of viruses from humans, by place of residence, Japan, 1989

	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	埼玉県	千葉県	東京都	大阪府	兵庫県	
	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	埼玉県	千葉県	東京都	大阪府	兵庫県	
	道	県	県	県	県	県	県	県	県	県	県	都	都	都	都	府	府		
	TOTAL	COXSA. A2	COXSA. A3	COXSA. A4	COXSA. A5	COXSA. A6	COXSA. A7	COXSA. A8	COXSA. A9	COXSA. A10	COXSA. A16	COXSA. A21	COXSA. A24	COXSA. B1	COXSA. B2	COXSA. B3	COXSA. B4	COXSA. B5	COXSA. B6
コウケイ	9216	6	28	36	58	1	68	220	34	37	1	44	26	117	26	349	5	5	
コウケイ-A2		6				1													
コウケイ-A3		28																	
コウケイ-A4		36																	
コウケイ-A5		58				1													
コウケイ-A6		68																	
コウケイ-A7		220																	
コウケイ-A8		34																	
コウケイ-A9		37																	
コウケイ-A10		1																	
コウケイ-A16		44																	
コウケイ-A21		26																	
コウケイ-A24		117																	
コウケイ-B1		26																	
コウケイ-B2		117																	
コウケイ-B3		26																	
コウケイ-B4		349																	
コウケイ-B5		5																	
コウケイ-B6		5																	
エコー 3		40																	
エコー 4		247																	
エコー 5		4																	
エコー 6		13																	
エコー 7		5																	
エコー 9		15																	
エコー 11		469																	
エコー 12		1																	
エコー 14		16																	
エコー 16		11																	
エコー 18		21																	
エコー 21		5																	
エコー 22		24																	
エコー 24		4																	
エコー 25		38																	
エコー 30		57																	
ポリオ 1		56																	
ポリオ 2		41																	
ポリオ 3		26																	
エンテロ 71		59																	
ライノ		6																	
コウケイ NT		7																	
コウケイ (H1)		420																	
コウケイ H1N1		512	36																
コウケイ (H3)		346	1	15															
コウケイ H3N2		209	23	5	8	16													
コウケイ B		61																	
コウケイ C		6																	
パラインフ. 1		21																	
パラインフ. 2		2																	
パラインフ. 3		36																	
RSウイルス		95																	
RSウイルス		329																	
ロベラ		3																	
レオ NT		2																	
レオ 2		5																	
ロタ		1060																	
コウケイ SRV		223																	
アデノ NT		156																	
アデノ 1		135																	
アデノ 2		178																	
アデノ 3		476		5															
アデノ 4		58																	
アデノ 5		87																	
アデノ 6		67																	
アデノ 8		420																	
アデノ 11		46																	
アデノ 14		1																	
アデノ 19		23																	
アデノ 37		27																	
アデノ 41		3																	
ヘルペス NT		7																	
ヘルペス 1		96																	
ヘルペス 2		466																	
ヘルペス 3		113																	
ヘルペス 4		36																	
ヘルペス 5		347																	
ヘルペス 6		89																	
ヘルペス NT		89																	
ヘルペス NT		31																	
ヘルペス NT		271																	
ヘルペス NT		64																	

NT: 未測定
NT: Not typed

12. 検出年別、由来ヒト、1984-1989年

12. Isolation of viruses from humans, by year, Japan, 1984-1989

1990年 9月30日現在報告数
Data received as of September 30, 1990

		1984	1985	1986	1987	1988	1989
コウ ケ イ	TOTAL	8116	10427	9324	7890	9849	9216
コクザツキ-A NT	COXSA. A NT	3	3	2	-	-	-
コクザツキ-A1	COXSA. A1	-	-	-	-	2	-
コクザツキ-A2	COXSA. A2	19	70	38	6	148	6
コクザツキ-A3	COXSA. A3	4	13	3	6	1	28
コクザツキ-A4	COXSA. A4	144	171	104	360	115	376
コクザツキ-A5	COXSA. A5	136	45	114	125	33	36
コクザツキ-A6	COXSA. A6	22	35	216	3	29	58
コクザツキ-A7	COXSA. A7	1	2	3	2	1	1
コクザツキ-A8	COXSA. A8	-	3	3	46	-	48
コクザツキ-A9	COXSA. A9	95	43	224	16	5	220
コクザツキ-A10	COXSA. A10	600	31	29	61	235	34
コクザツキ-A14	COXSA. A14	2	-	-	-	-	-
コクザツキ-A16	COXSA. A16	129	536	8	294	560	57
コクザツキ-A21	COXSA. A21	-	9	-	-	-	1
コクザツキ-A24	COXSA. A24	-	17	11	-	5	44
コクザツキ-B1	COXSA. B1	48	148	86	7	18	26
コクザツキ-B2	COXSA. B2	131	152	135	175	17	117
コクザツキ-B3	COXSA. B3	137	232	109	521	9	28
コクザツキ-B4	COXSA. B4	197	52	101	170	72	349
コクザツキ-B5	COXSA. B5	766	90	21	255	33	396
コクザツキ-B6	COXSA. B6	5	20	12	5	17	5
エコ- 1	ECHO-1	1	2	1	-	1	-
エコ- 3	ECHO-3	24	89	10	21	88	40
エコ- 4	ECHO-4	-	-	3	2	16	247
エコ- 5	ECHO-5	-	-	-	2	2	4
エコ- 6	ECHO-6	14	503	118	4	35	13
エコ- 7	ECHO-7	-	8	1720	8	11	5
エコ- 9	ECHO-9	127	20	36	59	9	15
エコ- 11	ECHO-11	141	79	13	17	46	449
エコ- 12	ECHO-12	2	-	1	-	7	1
エコ- 14	ECHO-14	2	1	33	9	10	16
エコ- 15	ECHO-15	-	-	-	1	-	-
エコ- 16	ECHO-16	67	112	8	8	13	11
エコ- 17	ECHO-17	1	-	-	-	-	-
エコ- 18	ECHO-18	41	3	2	78	1025	21
エコ- 19	ECHO-19	3	3	-	-	1	-
エコ- 20	ECHO-20	21	12	4	1	-	-
エコ- 21	ECHO-21	2	12	2	29	97	5
エコ- 22	ECHO-22	26	28	21	33	18	24
エコ- 23	ECHO-23	-	1	1	-	-	-
エコ- 24	ECHO-24	9	-	2	1	7	4
エコ- 25	ECHO-25	1	10	67	44	11	30
エコ- 27	ECHO-27	2	-	1	-	-	-
エコ- 30	ECHO-30	66	1	102	10	12	525
エコ- 31	ECHO-31	-	1	1	-	-	-
ホリオ 1	POLIO-1	28	37	39	32	39	36
ホリオ 2	POLIO-2	34	47	39	33	47	41
ホリオ 3	POLIO-3	30	30	33	16	23	26
エンテロ 70	ENTERO70	1	-	-	-	-	-
エンテロ 71	ENTERO71	22	102	97	135	87	59
ライノ	RHINO-ALL	10	8	19	1	3	4

NT: 未同定
NT: Not typed

12. Continued

		1984	1985	1986	1987	1988	1989
インフルA NT	INF.A NT	-	-	-	36	2	7
インフルA (H1)	INF.A(H1)	483	-	298	470	358	420
インフルA H1N1	INF.A H1N1	338	2	134	401	215	512
インフルA (H3)	INF.A(H3)	1	995	51	14	470	346
インフルA H3N2	INF.A H3N2	-	612	30	2	233	209
インフルエンザ ^B	INF.B	112	1859	-	23	1093	61
インフルエンザ ^C	INF.C	-	3	1	1	2	4
ハ°ラインフル 1	PARAINF.1	37	18	23	12	7	21
ハ°ラインフル 2	PARAINF.2	5	6	61	5	25	2
ハ°ラインフル 3	PARAINF.3	58	57	84	40	35	36
ハ°ラインフル 4	PARAINF.4	-	4	1	3	-	-
RSウイルス	RS	19	119	142	100	94	95
ムンプス	MUMPS	77	149	203	56	63	329
麻疹	MEASLES	11	2	3	4	4	-
フウシシ	RUBELLA	24	23	9	23	4	3
レオ NT	REO NT	1	-	-	-	-	2
レオ 1	REO-1	1	-	-	-	1	-
レオ 2	REO-2	5	2	1	1	3	5
ロタ	ROTA	984	1523	1797	1109	1570	1060
コカ ^A タケ ^A リウイルス	SRV	94	110	147	167	275	223
アテ ^A ノ NT	ADENO NT	106	121	153	149	147	156
アテ ^A ノ 1	ADENO-1	125	126	179	161	143	135
アテ ^A ノ 2	ADENO-2	142	150	236	196	165	178
アテ ^A ノ 3	ADENO-3	720	154	413	932	284	476
アテ ^A ノ 4	ADENO-4	307	226	122	48	88	58
アテ ^A ノ 5	ADENO-5	80	82	85	116	107	87
アテ ^A ノ 6	ADENO-6	20	23	53	68	72	67
アテ ^A ノ 7	ADENO-7	-	1	1	4	2	-
アテ ^A ノ 8	ADENO-8	193	38	48	27	132	70
アテ ^A ノ 10	ADENO-10	1	1	-	-	-	-
アテ ^A ノ 11	ADENO-11	36	33	49	84	48	46
アテ ^A ノ 13	ADENO-13	-	1	-	1	-	-
アテ ^A ノ 14	ADENO-14	-	-	-	-	-	1
アテ ^A ノ 19	ADENO-19	91	36	29	13	54	23
アテ ^A ノ 22	ADENO-22	-	-	2	4	1	-
アテ ^A ノ 31	ADENO-31	-	1	-	2	-	-
アテ ^A ノ 35	ADENO-35	-	-	-	-	1	-
アテ ^A ノ 37	ADENO-37	19	50	66	26	27	27
アテ ^A ノ 40	ADENO-40	-	-	-	-	2	-
アテ ^A ノ 41	ADENO-41	-	1	-	-	4	3
ヘルペス ^A グ ^A ン	HV GROUP	-	-	1	-	1	1
タンシ ^A ユンヘルペ ^A スNT	HSV NT	275	332	267	153	133	96
タンシ ^A ユンヘルペ ^A ス 1	HSV-1	198	250	313	345	430	466
タンシ ^A ユンヘルペ ^A ス 2	HSV-2	51	90	112	101	104	113
スイトウタイシ ^A ウホウシシ	VZV	80	77	55	53	42	36
サイトメカ ^A ロ	CMV	223	303	504	308	437	347
アカ ^A タカンエン	HEPATITISA	1	-	-	-	-	-
ミト ^A ウテイウイルス	VIRUS NT	84	66	59	36	63	89
ツツカ ^A ムシ	R.TSUTSUG.	4	41	1	1	6	-
クラミシ ^A ア NT	CHLAMYD.NT	-	-	-	60	24	31
トラコマチス NT	C.TRAC.NT	-	-	48	428	360	271
ハイエンマイコ ^A フ ^A ラス ^A マ	M.PNEUMON.	177	36	19	19	234	64

NT:未同定
NT:Not typed

第7章 結核・感染症サーベイランス事業の実施について
(局長通知)

都道府県知事 }
政令市長 } 殿
特別区長 }

厚生省保健医療局長

結核・感染症サーベイランス事業
の実施について

感染症サーベイランス事業の実施については、かねてから御尽力を願っているところであるが、昭和62年1月からは、結核等を対象疾病に追加するとともに、全国的規模のコンピュータ・オンライン・システムを樹立することにより、迅速な情報の収集、解析及び還元を図るため、本事業を実施することとし、別添「結核・感染症サーベイランス事業実施要綱」を定めたので、本事業の実施については格段の御配慮をお願いします。

なお、本事業実施上の細部については、別途当局結核難病感染症課長、感染症対策室長から通知することとしているので申し添える。

結核・感染症サーベイランス事業実施要綱

(昭和61年6月9日)
保健医療局長通知

第1 目 的

近年、公衆衛生の向上、生活環境の変化等により、各種感染症の発生状況は著しく変貌してきた。結核については、かつてに比べ患者数等は減少しているが、近年、減少率の鈍化、地域的偏在、集団発生の散発等がみられ、これらに対応した保健医療体制の確保が要請されていることから、患者発生状況、受療状況等の実態を集中的に把握し、その詳細な分析を行うことにより、効果的な予防対策を講ずるとともに、患者管理の充実を図る必要がある。

また、結核以外の感染症については、法定・指定伝染病は急速に減少してきた反面、風しん、手足口病、ウイルス肝炎、性行為感染症等の流行が社会的に問題となっていることから、医療機関の協力を得て、これら感染症の患者発生状況、病原体検索結果等の流行実態を早期かつ的確に把握することにより、必要な情報を速やかに地域に還元するとともに、予防接種、衛生教育等の適切な予防措置を講ずる必要がある。

このため、結核その他の感染症に関する情報を全国的規模で迅速に収集、解析、還元するコンピュータ・オンライン・システムを樹立し、これらの疾病に対する有効かつ確かな予防対策の確立に資することを目的として、本事業を実施するものとする。

第2 対象疾病

この事業の対象とする疾病は、次のとおりとする。

(1)結核 (2)麻しん様疾患 (3)風しん (4)水痘 (5)流行性耳下腺炎 (6)百日せき様疾患 (7)溶連菌感染症 (8)異型肺炎 (9)感染性(ウイルス性及び細菌性)胃腸炎(乳児嘔吐下痢症を除く。)(10)乳児嘔吐下痢症 (11)手足口病 (12)伝染性紅斑 (13)突発性発しん (14)ヘルパンギーナ (15)インフルエンザ様疾患 (16)MCL S(川崎病) (17)咽頭結膜熱 (18)流行性角結膜炎 (19)急性出血性結膜炎 (20)感染性髄膜炎 ((a)細菌性髄膜炎 (b)無菌性髄膜炎) ①脳・脊髄炎 ((a)脳炎 (b)脳症 (c)ライ症候群 (d)脊髄炎) ②ウイルス肝炎 ((a)A型肝炎 (b)B型肝炎 (c)その他のウイルス肝炎) ③淋病様疾患 ④陰部クラミジア感染症 ⑤陰部ヘルペス ⑥尖圭コンジローム ⑦トリコモナス症

第3 実施主体

実施主体は、国、都道府県及び保健所を設置する市(特別区を含む)とする。

第4 実施体制の整備

情報処理の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制を整備するものとする。

1 結核・感染症情報センター

(1) 中央結核・感染症情報センター(厚生省)

中央結核・感染症情報センターは、地方結核・感染症情報センターから伝送された患者情報及び国立予防衛生研究所から報告された検査情報を集計、解析し、その結果を全国情報として速やかに地方結核・感染症情報センター等に還元するための中心的役割を果たす。

(2) 地方結核・感染症情報センター（都道府県・指定都市衛生主管部局）

地方結核・感染症情報センターは、地域内における患者情報及び検査情報を収集し、全国情報と併せて、これらを速やかに保健所、医師会等関係機関に還元する。

2 定 点

都道府県（指定都市の区域内にあっては指定都市）は、結核以外の対象疾病について、患者情報及び病原体の分離等の検査情報を収集するため、第5の1に従い、患者定点及び検査定点をあらかじめ選定する。

なお、結核については、結核予防法による医療機関からの届出等の情報が保健所に集積されていることから、本事業においては、これらの患者情報のうち広域的な集計、解析に必要なものを保健所から収集するものとする。

3 結核・感染症サーベイランス委員会

(1) 結核・感染症サーベイランス委員会

本事業の適切な運用を図るため、厚生省に結核・感染症対策に関する学識経験者からなる結核・感染症サーベイランス委員会を置き、同委員会に結核・感染症サーベイランスのシステムの検討を行うためのサーベイランス・システム小委員会及び情報の解析評価を行うための情報解析小委員会を置く。

(2) 地方結核・感染症サーベイランス委員会

地方における事業の適切な運用を図るため、都道府県及び指定都市に小児科、内科、眼科、皮膚科、泌尿器科、微生物学、疫学等の専門家（10名程度）からなる地方結核・感染症サーベイランス委員会を置き、必要な情報の解析評価等を行う。

第5 事業の実施

1 定点の選定

(1) 患者定点

結核以外の対象疾病については、患者発生状況を地域的に把握するため、都道府県及び指定都市は、次の点に留意し、関係医師会等の協力を得て、医療機関の中から患者定点を選定する。

ア 人口及び医療機関の分布等を勘案して、できるだけ当該都道府県（市）全体の疾病の発生状況を把握できるよう考慮すること。

イ 対象疾病のうち第2の(2)から(7)までに掲げる疾病については、小児科及び内科の医療機関（主として小児科）を患者定点とし、定点数は別記1に掲げる「保健所の人口規模別による患者定点の算出方法」を参考として算定すること。

ウ 第2の(7)から(9)までに掲げる疾病については、眼科の医療機関を患者定点とし、定点数は前記イにより算定された定点数の概ね10%（その値が3未満である都道府県（市）にあっては、3か所）とすること。

エ 第2の(16)及び(20)から(22)までに掲げる疾病については、対象者がほとんど入院患者であるため病院（主として小児科、内科）を患者定点とし、定点数は前記イにより算定された定点数の概ね10%（その値が5未満である都道府県（市）にあっては、5か所）とすること。

オ 第2の(23)から(27)までに掲げる疾病については、皮膚科及び泌尿器科の医療機関を患者定点として、定点数は別記1に掲げる「保健所の人口規模別による患者定点の算出方法」を参考として算定すること。

(2) 検査定点

病原体の分離等検査情報を収集するため、医療機関を検査定点とし、都道府県及び指定都市は、次の点に留意してこれを選定する。

ア 原則として、患者定点として選定された医療機関の中から選定すること。

イ 第2の(2)から(19)までに掲げる疾病についての検査定点数は、(1)のイ及びウにより選定された患者定点数の概ね30%とすること。

ウ (1)のエにより選定された病院は、第2の(20)から(22)までに掲げる疾病についての検査定点とすること。

エ (1)のオにより選定された医療機関は、第2の(23)から(27)までの疾病についての検査定点とすること。

2 調査単位等

(1) 患者情報のうち、前記1の(1)のイ及びウにより選定された医療機関に関するものについては1週間（日曜日から土曜日まで）を調査単位とし、同エ及びオにより選定された医療機関に関するものについては月を調査単位とする。

(2) 病原体検査情報については、原則として月間を調査単位とする。

(3) 結核については、(1)に定めるところは別に情報の収集を図るものとするが、その結果は、新登録患者に関しては原則として月報、登録除外者に関しては年報、登録者の全体に関しては年末現在につき年報として取りまとめるものとする。

3 実施方法

(1) 患者定点

ア 患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における主として臨床的診断の結果をもって、患者発生状況の把握を行うものとする。

イ 前記1の(1)のイにより選定された小児科、内科の医療機関においては別紙様式1により、同ウにより選定された眼科の医療機関においては別紙様式2により、同エにより選定された病院においては別紙様式3により、同オにより選定された皮膚科、泌尿器科の医療機関においては別紙様式4により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。

ウ 別紙様式1から4までによる患者情報については、調査単位が週単位の場合は翌週の火曜日まで、月単位の場合は翌月の3日までに到着するように、郵送等により提供を図るものとする。この場合において、提供の方法については、患者情報の円滑な収集の観点から、地域の特性に応じた適切な方法を採用することができるものとする。

(2) 検査定点

ア 検査定点として選定された医療機関は、別に定める「病原体検査指針」により、細菌学的及びウイルス学的検査のために検体を採取する。

イ 検査定点で採取された検体は、別紙様式5の検査依頼票を添付して、速やかに地方衛生研究所へ搬送する。

(3) 保健所

ア 保健所は、患者定点から得られた患者情報（別紙様式1～4）の情報項目を、調査単位が週単位の場合は調査対象週の翌週の水曜日まで、月単位の場合は調査対象月の翌月の4日までに、地方結核・感染症情報センターへコンピュータ・オンラインにより伝送する。

なお、別紙様式3及び別紙様式4による調査票のうち原因病原体に関する記載のあるものについては、その写を同時に送付する。

また、対象疾病についての集団発生その他特記すべき情報についても、地方結核・感染症情報センターに報告する。

イ 保健所は、地方結核・感染症情報センターから呼び出した患者情報を速やかに週報（月単位の場合は月報）として、市町村、患者定点その他の関係医療機関、医師会、教育委員会等の関係機関へ配布する。

ウ 保健所は、結核予防法の届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記2に掲げる事項を、新登録患者については所定の情報が得られ次第コンピュータ・オンラインにより、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については翌年の1月20日までにコンピュータ・オンライン又はフロッピー・ディスクにより、地方結核・感染症情報センターへ伝送又は送付する。

なお、結核の患者又は登録者に関する情報のコンピュータ処理に当たっては、患者等のプライバシーの保護に十分な注意を払うものとする。

エ 指定都市以外の保健所設置市（区）の保健所は、本事業により得られた情報について、当該市（区）衛生主管部局と緊密な連絡を図るものとする。

(4) 地方衛生研究所

ア 地方衛生研究所は、前記(2)のイにより搬送された検体を検査し、その結果を保健所を経由して検査定点に通知するとともに、これを検査情報として地方結核・感染症情報センターへ報告する。

イ 検査のうち地方衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じ国立予防衛生研究所へ検査依頼する。

ウ 地方衛生研究所は、別紙様式6により、前記アの検査情報を月単位にとりまとめ、翌月の15日までに国立予防衛生研究所に到着するように報告する。

ただし、ウイルス分離結果については、別紙様式7のマークシートによりその都度報告する。

(5) 国立予防衛生研究所

ア 国立予防衛生研究所は、地方衛生研究所から検査依頼を受けた検体について検査を実施し、その結果を地方衛生研究所へ通知する。

イ 国立予防衛生研究所は、前記(4)のウにより地方衛生研究所から報告された検査情報を集計し、報告を受けた月の翌月の20日までに中央結核・感染症情報センターへ報告する。

ただし、ウイルス分離結果等で特に重要なものについては、その都度報告する。

(6) 地方結核・感染症情報センター

ア 地方結核・感染症情報センターは、管内の患者定点、保健所から得られた患者情報を編集し、調査単位が週単位の場合は調査対象週の翌週の木曜日の午前中まで、月単位の場合は調査対象月の翌月の5日まで、結核の新登録患者については保健所からの情報の伝送があり次第コンピュータ・オンラインにより、結核の年末現在の登録者及び年間の登録除外者については翌年の1月末日までにコンピュータ・オンライン又はフロッピー・ディスクにより、中央結核・感染症情報センターへ伝送又は送付する

また、対象疾病についての集団発生、その他特記すべき情報についても、中央結核・感染症情報センターへ報告する。

なお、別紙様式3及び別紙様式4による調査票のうち原因病原体の記載のあるものについては、その写を同時に送付する。

イ 地方結核・感染症情報センターは、管内の患者定点、保健所から得られた患者情報の集計とあわせて、地方衛生研究所から通報された検査情報及び中央結核・感染症情報センターから呼び出した全国情報の解析評価を行い、速やかに保健所、医師会、市町村等の関係機関へ還元する。

(7) 中央結核・感染症情報センター

ア 中央結核・感染症情報センターは、地方結核・感染症情報センターから伝送された患者情報を速やかに集計し、解析評価を加えた全国情報を、調査単位等の区分に応じ週報、月報又は年報として作成する。

イ 中央結核・感染症情報センターは、国立予防衛生研究所から報告された検査情報の解析評価を行い、速やかに地方結核・感染症情報センターへ送付する。

第6 費 用

国は、本事業に要する費用のうち都道府県、指定都市、政令市、特別区が支弁するものについて、予算の範囲内において別に定めるところにより補助するものとする。

第7 実施時期

この実施要綱は、昭和62年1月1日から施行する。

別記1

保健所の人口規模別による患者定点の算出方法

保健所の区分	患者定点数	
	(2)～(17)の疾病 小児科・内科定点	(23)～(27)の疾病 病院定点
1型 (所管人口25万以上)	5	1
2型(所管人口17万5千 以上25万未満)	4	1
3型(" 12万5千 以上17万5千未満)	3	1
4型(" 7万5千 以上12万5千未満)	2	1
5型(" 3万以上 7万5千未満)	1	
S型 (" 3万未満)	1	

1. 新登録患者

- (1) 患者の生年月、性別及び市町村
- (2) 登録までの状況
- (3) 病状及び治療状況

2. 登 録 者

- (1) 登録者の生年月、性別及び市町村
- (2) 登録当時の状況
- (3) 現在の病状及び治療状況
- (4) 病状等の経過

3. 登録除外者

- (1) 登録除外者の生年月、性別及び市町村
- (2) 登録時以降の経過の概要
- (3) 除外年月日及び除外理由

様式 1. 結核・感染症サーベイランス調査票（小児科・内科用）

調査期間 昭和 年 月 日 ~ 月 日

昭和年 第週 市町村コード 定点コード

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

病名	年齢										合計	合計のうち 予防接種(+)
	0歳	1	2	3	4	5~9	10~14	15~				
麻疹様疾患												
風しん												
水痘												
流行性耳下腺炎												
百日せき様疾患												
溶連菌感染症												X
異型肺炎												X
感染性胃腸炎												X
乳児嘔吐下痢症						X	X	X	X			X
手足口病												X
伝染性紅斑												X
突発性発しん						X	X	X	X			X
ヘルパンギーナ												X
M C L S												X
咽頭結膜熱												X

病名	年齢										合計	合計のうち 予防接種(+)	
	0歳	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~			
インフルエンザ 様疾患													

その他特記事項

様式3. 結核・感染症サーベイランス調査票（病院用）

調査期間 昭和 年 月 1日 ~ 月末日

診療科 （1.小児科, 2.内科, 3.その他）○を記入

病名 \ 年齢	0歳	1	2	3	4	5~9	10~14	15~	合計
M C L S									

病名 \ 年齢	年齢											合計	合計のうち 予防接種付	輸血後 のもの			
	0~4歳	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54				55~59	60~	
A型																	
肝炎																	
女																	
B型																	
肝炎																	
女																	
その他の ウイルス 肝炎																	
男																	
女																	

ID番号	性	年・月・日	病名	検査試料	採取病日	検査結果
			1 2 3 4 5 6			
			1 2 3 4 5 6			
			1 2 3 4 5 6			
			1 2 3 4 5 6			
			1 2 3 4 5 6			
			1 2 3 4 5 6			
			1 2 3 4 5 6			
			1 2 3 4 5 6			
			1 2 3 4 5 6			
			1 2 3 4 5 6			
			1 2 3 4 5 6			
			1 2 3 4 5 6			
			1 2 3 4 5 6			
			1 2 3 4 5 6			
			1 2 3 4 5 6			

- 1: 感染性髄膜炎
(細菌性髄膜炎)
- 2: 感染性髄膜炎
(無菌性髄膜炎)
- 3: 脳・脊髄炎
(脳炎)
- 4: 脳・脊髄炎
(脳症)
- 5: 脳・脊髄炎
(ライ症候群)
- 6: 脳・脊髄炎
(脊髄炎)

その他特記事項

様式 4. 結核・感染症サーベイランス調査票（STD診療科用）

調査期間 昭和 年 月 1 日 ~ 月末日 昭和年 月 市町村コード 定点コード

病名	年齢	0~4歳	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~	合計
		淋病様疾患	男												
	女														
陰部クラミジア感染症	男														
	女														
陰部ヘルペス	男														
	女														
尖圭コンジローム	男														
	女														
トリコモナス症	男														
	女														

その他特記事項

様式 5

感染症サーベイランス検査依頼票

材料採取定点 定点No. _____

機関名 _____

衛研受付番号

担当者(主治医) _____

No. _____

材料送付日	年 月 日	検体番号 No.
-------	-------	----------

患者	氏名	男, 女*	年 月 日生 (歳)
	住所	(市町村名まで記入)	

検査材料	採取日	年 月 日
	材料の種類*	ふん便、咽頭うがい液、鼻咽頭口腔ぬぐい液、結膜ぬぐい液、髄液、皮膚病巣、尿、血液、陰部尿道頸管擦過(分泌)物、穿刺吸引物(部位: _____)、生・剖検材料(臓器: _____) その他(_____)

臨床報告	発病日	年 月 日
	疫学的事項*	散発、流行(幼稚園、保育所、育児所、学校、宿舎、家族内、地域) その他(_____)
	臨床診断名*	麻疹様疾患、風しん、水痘、流行性耳下腺炎、百日せき様疾患、溶連菌感染症、異型肺炎、感染性胃腸炎、乳児嘔吐下痢症、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、インフルエンザ様疾患、MCLS(川崎病)、咽頭結膜炎、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、感染性髄膜炎(細菌性、無菌性)、脳・脊髄炎、(脳炎、脳症、ライ症候群、脊髄炎)、ウイルス肝炎(A型肝炎、B型肝炎、その他のウイルス肝炎)、淋病様疾患(淋菌感染症)、陰部クラミジア感染症、陰部ヘルペス、尖圭コンジローム、トリコモナス症 その他(_____)
	臨床症状・徴候等*	無症状、発熱(最高 ℃)、水疱、発疹、口内炎、関節痛・筋肉痛、上気道炎、下気道炎(肺炎を含む)、胃腸炎、肝炎、腎炎、循環器障害、角膜炎、結膜炎、髄膜炎、脳炎、麻痺、尿路生殖器症状、リンパ節腫脹、唾液腺腫脹、出血傾向、先天性疾患 その他

連絡事項等	
-------	--

検査結果	報告日 年 月 日 検出病原体
------	--------------------

* 印の欄は、該当事項に○印をする。

病原菌検出状況報告書

発行日 年 月 日

報告内容 年 月 分

報告内容 変更 追加 変更

報告機関名

コード番号

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来検出数(°)

Table with columns: コード, 菌種・群・型, ヒト由来検出数(°)

Table with columns: コード, Shigellaの型別(再掲), ヒト由来検出数(°)

Table with columns: コード, Shigellaの型別(再掲), ヒト由来検出数(°)

Table with columns: コード, Escherichia coliの菌株(再掲), ヒト由来検出数(°)

平成 年 月 日

◎ 菌株検出状況
◎◎ 菌株検出状況
◎◎◎ 菌株検出状況

様式6 (書式3-裏)

流行・集団発生に関する情報

No	発生期間	原因施設	摂取場所	推定される		摂食者数	患者数	原因菌(菌株数)*	被験者数	菌陽性者数
				原因食品	発生原因					
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
備考										

*同一人からの同一菌種(同一血清型、生物型)の複数株分離は1株として報告して下さい。

食品検査情報

No	材 料	検 体 数	検出病原菌種(菌株数)
1			
2			
3			
4			
5			
備考			

環境汚染調査(定点観測など)情報

No	場 所(河川水など)	検査箇所数	検出病原菌種(菌株数)
1			
2			
3			
4			
5			
備考			

その他の情報

病原微生物検出報告書 (書式 1) 個票

1982. 9 改正 7.1

検出病原体	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
報告機関名	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
検体番号	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
採取機関名	都道府県 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 機関名 国立 都道府県立 市区町村立 その他 研究所 保健所 病院 大学 検疫所 その他
検体提供者 (場所) 現住所	都道府県 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 市区町村 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
採取理由	散发 流行 厚生 省 監視または 厚生省サーベ 集団発生 流行予調査 検定 研究 イラシ点 輸入 その他
採取年月日	19 年 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 日 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
検体源	ヒト 畜 鳥 トリ 牛 豚 ウマ ウシ その他の動物 環境 その他 性別 男 女 性別不明 年齢不明 年齢 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 歳 (0歳の場合は必ず記入) 月齢 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 月齢不明
検体の由来	便 鼻いんこう 眼ぬぐい液 唾液 皮膚病巣 尿 血液 脳 肝 肺・気管支全器 咽拭 上水 下水 食品 その他
検出方法	培養 (動物 発育 培養 人工 その他) 光顕 電顕 蛍光 ELISA R-PHA その他
記入しないこと	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

報告内容	初動報告 追加 変更 その他	
臨床 床 症 状	臨床診断名	<input type="checkbox"/> 不詳 <input type="checkbox"/> 無症状 <input type="checkbox"/> 発熱 <input type="checkbox"/> 水疱 <input type="checkbox"/> 発疹 <input type="checkbox"/> 口内炎 <input type="checkbox"/> ヘルパンギーナ <input type="checkbox"/> 手足口病症状 <input type="checkbox"/> 関節痛・筋肉痛 <input type="checkbox"/> 上気道炎 <input type="checkbox"/> 下気道炎(肺炎を含む) <input type="checkbox"/> 胃腸炎 <input type="checkbox"/> 肝炎 <input type="checkbox"/> 腎炎 <input type="checkbox"/> 循環器障害 <input type="checkbox"/> 角膜炎・結膜炎 <input type="checkbox"/> 髄膜炎 <input type="checkbox"/> 脳炎 <input type="checkbox"/> 麻疹 <input type="checkbox"/> 泌尿生殖器疾患 <input type="checkbox"/> リンパ節腫脹 <input type="checkbox"/> 唾液腺腫脹 <input type="checkbox"/> 出血傾向 <input type="checkbox"/> 先天性疾患 <input type="checkbox"/> その他

発熱 最高	℃	3 4 7 8 9 0 1 2 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
----------	---	---

本人のポリオワクチン接種歴	無 不明 1回 2回 有回数不明
最近の接種	年 月 日 記入有
当該地区における最近の生ポリオワクチン接種	年 月 日 記入有

本人の今期のインフルエンザワクチン接種歴	無 不明 有
報告機関における株名 () 提出ウイルスH A 価 () 使用細胞名・継代数 ()	
抗原	患者 H I 価 記入有 急性期 回復期

備考欄	(マークした上で本欄に記入すること) 特別記載事項
-----	---------------------------

報告 年 月 日

第8章 結核・感染症サーベイランス事業の実施について
(課長、室長通知)



健医結発第43号
健医感発第68号
昭和61年11月19日

各 { 都道府県
指定都市
政令市(区) } 衛生主管部(局)長 殿

厚生省保健医療局
結核難病感染症課長
感染症対策室長

結核・感染症サーベイランス事業の実施について

標記については、昭和61年6月9日健医第704号をもって厚生省保健医療局長から通知されたところであるが、さらに下記の事項に御留意の上、本事業の円滑な推進を図られるようお願いする。

記

第1 総括的事項

1 本事業の趣旨

本事業の目的は、上記保健医療局長通知による結核・感染症サーベイランス事業実施要綱（以下「実施要綱」という。）の第1に示されたとおりであるが、従来施策との関連で見ると、本事業は、昭和36年以来実施している「結核登録者に関する定期報告」及び56年7月以来実施している「感染症サーベイランス事業」を発展的に統合するとともに、結核・感染症対策に関し地域の保健医療体制の充実を図るためのものである。このような趣旨を踏まえつつ、関係機関の積極的な協力を得て事業の推進に当たられたいこと。

2 今後のシステムの運用と検討

本事業のため昭和62年1月から運用を開始するコンピュータシステムについては、事業開始後の運用実績も踏まえながら、結核に関する情報項目の見直し、感染症に関する対象疾病の追加等の検

討を行うこととするが、おおむね3年間は原則として当初のシステムにより対応する予定であること。

第2 結核のサーベイランスに関する留意事項

1 事業実施時期の取扱い

- (1) 結核に関する情報のうち、新登録患者については昭和62年1月1日から、登録者（全体）については62年12月末日現在から、登録除外者については62年分（同年1月1日から12月末日までの間の登録除外者）から、それぞれ本事業によるサーベイランスを開始するものとする。
- (2) 各月の新登録患者の情報は、当面、保健所から地方結核・感染症情報センターへは翌月10日までに、地方結核・感染症情報センターから中央結核・感染症情報センターへは同月15日までに、オンライン伝送により提供すること。

また、年末現在の登録者（全体）及び年間の登録除外者の情報は、保健所から地方結核・感染症情報センターへは翌年1月20日までに、地方結核・感染症情報センターから中央結核・感染症情報センターへは同月末日までに、オンライン伝送又はフロッピーディスクの送付により提供すること。

- (3) 各月の新登録患者に関する全国情報の中央結核・感染症情報センターからのオンライン還元は、当面、翌月20日までに行うものとする。なお、オンライン還元以外の全国情報については、適宜、書面による月報又は年報（結核の統計）の形で厚生省から提供するものとする。

2 保健所におけるシステムの活用

本事業のため提供されるコンピュータシステムは、結核情報の広域的な収集、解析及び還元の機能にとどまらず、保健所における結核医療対策等の患者管理業務を支援する機能を有しているので、各保健所においてこれらの機能が十分に活用され、結核に関する患者管理の充実が図られるようにすること。

3 プライバシーの保護

結核サーベイランスにおけるプライバシー保護のための措置については、昭和61年11月6日健医結発第39号結核難病感染症課長通知によること。

第3 感染症のサーベイランスに関する留意事項

1 事業実施時期の取扱い

- (1) 感染症に関する患者情報のうち、調査単位を1週間とするもの（小児科・内科定点及び眼科定点）の各年における週の決定方法は、1月1日が日曜日から水曜日の間の曜日である場合にはこの日の属する週を第1週とし、1月1日が木曜日から土曜日の間の曜日である場合には次の日曜日から始まる週を第1週とするもの（三捨四入方式）とすること。このため、昭和62年においては、1月4日から始まる週を第1週として本事業によるサーベイランスを開始すること。

また、調査単位を月間とする患者情報（病院定点及びSTD定点）並びに病原体検査情報については、昭和62年1月1日から本事業によるサーベイランスを開始すること。

(2) 患者情報の提供時期については、実施要綱の第5の3に定めるところに従い、下表のとおりであること。

情報区分	患者定点からの 情報提供	オンライン伝送		全国情報の オンライン還元
		保健所 →	地方結核・感染症 情報センター →	中央結核・感染症 情報センター
週単位の患者情報 (小児・内科・ 眼科)	翌週火曜日まで	水曜日	木曜日午前	金曜日午前
月単位の患者情報 (病院、STD)	翌月3日まで	4日	5日	6日午後

なお、病原体検査情報の提供時期については、実施要綱の第5の3の(2)、(4)、(5)及び(7)のイに定めるところであること。

(3) 感染症に関する全国情報のうち、患者情報については上記(2)の表に掲げるオンライン還元のほか書面による年報として、病原体検査情報については書面による月報及び年報として、それぞれ厚生省から提供するものとする。

2 患者情報等の調査

- (1) 対象疾病の定義、診断方法等については、別添「感染症サーベイランス対象疾病について」によられたいこと。
- (2) 実施要綱で示した調査表の様式1、様式2、様式3及び様式4の「その他特記事項」欄には、対象疾病について実施された検査、対象疾病以外の感染症の流行等に関し特に注目すべき事項があった場合には、その旨を記載すること。
- (3) 調査票の様式1及び様式3の「予防接種+」欄には、患者数の合計のうち過去に当該疾病の予防接種を受けた人数を記入すること。ただし、インフルエンザ様疾患については、過去半年（6ヶ月）間におけるインフルエンザ予防接種歴によること。
- (4) 本事業による患者定点からの情報提供は、伝染病予防法又は性病予防法に基づく医師の届出とは別個のものであること。
- (5) 検査定点における検体の採取は、全例について実施するものではなく、あくまでも患者の診療上必要な場合に限るものであること。
- (6) 地方衛生研究所は、本事業における病原体検査の業務を実施するとともに、各地方における病原体検査情報の拠点となるものであること。

3 都道府県・指定都市の措置

- (1) 地方結核・感染症情報センター（各都道府県・指定都市）において隣接地域等の患者発生状況を詳細に把握する必要がある場合には、都道府県・指定都市別の全国情報の還元とあわせて、その希望する2都道府県・指定都市分の保健所管内別の患者情報を中央結核・感染症情報セン

ターからオンラインで提供を受けることが可能であること。各都道府県・指定都市においてこの情報提供を希望する都道府県・指定都市名については、別紙の申込書により、あらかじめ感染症対策室まで連絡されたいこと。

- (2) 中央結核・感染症情報センターに伝送された患者情報の修正は、週単位の調査情報については前5週間の伝送分、月単位の調査情報については前月の伝送分まで可能であること。
- (3) 各都道府県・指定都市が選定した保健所管内別の患者定点数の変更が必要な場合には、年毎の調査開始の当初において変更を行うものとし、年の途中での患者定点数の変更は生じないようにされたいこと。

第4 その他の留意事項

1 情報提供期限に関する特例

- (1) 第2の1の(2)及び第3の1の(2)の表に掲げる情報提供の期日が土曜日、日曜日若しくは国民の祝日又は12月29日～1月3日の間の日（以下「休日等」という。）である場合には、情報提供期限は、休日等の翌日まで延期するものとする。
- (2) 結核情報の提供期日と感染症患者情報の提供期日が重なる場合には、感染症患者情報の処理を優先し、結核情報の提供期限を翌日まで延期するものとする。
- (3) 上記(1)、(2)により患者定点、保健所又は地方結核・感染症情報センターのいずれかの段階で情報提供期限が延期された場合には、その日数に応じて事後の機関における情報提供期限も延期するものとする。

2 機器の運用・管理

本事業に用いるコンピュータ（オンラインを含む。）の運用・管理については、この通知に定めるところによるほか、別途配布する「結核・感染症サーベイランスマニュアル」を参照されたいこと。

3 その他

本事業の統計法第8条による総務庁への届出は、厚生省から一括して処理する予定であること。

(別 紙)

感染症サーベイランスにおける他都道府県
指定都市分の患者情報の提供申込書

昭和___年___月___日

都道
_____府県(市)___部(局)___課

提供を希望する対象の 都道府県・指定都市名	1. _____ 都道府県市 2. _____ 都道府県市
備 考	1. 提供開始時期 昭和___年___月分から 2. 申込の区分 新規申込 追加申込(______県市分) 変更申込(______県市→______県市)

(別 添)

感染症サーベイランスの対象疾病について

本事業における感染症のサーベイランスは、流行状況の早期把握が診断・治療管理に有効な感染症、発生状況の把握が十分でない新しいタイプの感染症等、その流行・発生の的確な把握が今後の予防対策上特に重要な感染症を対象疾病としている。

以下に26の対象疾病について、把握に際しての基本的な考え方を示す。患者定点医療機関における患者発生件数の把握に際しては、本事業の使命が迅速な情報の収集・還元にあるという観点から、診療時における主として臨床的診断の結果をもって行うことを原則とする。

(1) 麻しん様疾患

麻しん類似の発しん性疾患もしばしばみられるが、本事業の対象とするのは麻しんが目標である。麻しんの疫学的状況は、予防接種の普及により大きく変わりつつあり、その推移を監視する必要がある。診断は臨床状況から通常は容易である。

合併症としての脳炎は、様式3の調査票を使用する病院の患者定点からは20の「脳・脊髄炎」としても報告することとし、様式1の調査票を使用する小児科・内科の患者定点では、「麻しん様疾患」として報告し、特記事項欄に「麻しん脳炎〇件」と記載する。

(2) 風 し ん

我が国の風しんは、数年間隔で全国流行を起こしているが、地域的な流行もかなりみられるようになっているので、発生状況を十分に把握する必要がある。

合併症としての脳炎は、様式3の調査票を使用する病院の患者定点からは20の「脳・脊髄炎」としても報告することとし、様式1の調査票を使用する小児科・内科の患者定点では、「風しん」として報告し、特記事項欄に「風しん脳炎〇件」と記載する。

(3) 水 痘

水痘は幼児学童を中心とする普遍的な感染症であり、診断は臨床症状から容易である。水痘は学校伝染病としても重要であり、また、免疫不全状態にある者が罹患すると重篤となることから、その予防、院内感染の予防が重視され、サーベイランスの意義が大きい。

帯状疱疹は、同じウイルスによるものであるが、当面对象疾病とはしない。

(4) 流行性耳下腺炎

耳下腺腫脹を主症状とするが、ムンプスウイルスの全身感染症であり、各種臓器に多彩な病変をみる。水痘と並んで幼児学童の主要伝染病である。

不顕性感染が多いことが特徴である。生ワクチンによる予防接種が行われるようになったので、今後の疫学状況の変化に注目する必要がある。

診断は、臨床症状から容易である。

合併症としての髄膜炎、脳炎等は、様式3の調査票を使用する病院の患者定点からはそれぞれ(9)の「感染性髄膜炎」、(20)の「脳・脊髄炎」としても報告することとし、様式1の調査票を使用する小児科・内科の患者定点では「流行性耳下腺炎」として報告し、特記事項欄に「ムンプス髄膜炎〇件」

「ムンプス脳炎〇件」と記載する。

(5) 百日せき様疾患

百日せき菌のほか、パラ百日せき菌、アデノウイルス等によっても類似の症状を示すが、百日せき様疾患のほとんどは百日せき菌によるものである。母親からの移行免疫が有効に働かないため、乳児早期から罹患することがある。一般に百日せきの瘰癧期には治療が困難であるが、特に乳児は重篤になりやすく、しばしば肺炎、脳症などを併発するので、早期診断、予防が重要である。改良百日せきワクチンの導入以来、接種率は向上し、患者数も減少しつつあるが、なおかなりの発生が認められるので、その実態を把握する必要がある。

診断は、特徴的な症状及び血液像等の一般検査により容易であるが、菌分離による菌型決定等の検索を進めることも必要である。

(6) 溶連菌感染症

溶連菌感染症のほとんどはA群溶連菌によるもので、多彩な病像を示すが、本事業の対象は咽頭炎、アンギーナ（発しんを伴わないものを含む。）を主体とする。溶連菌感染か否かを臨床的に判定することは困難な場合が多いので、なるべく菌の培養検査により確実な診断をつけることが望ましい。

(7) 異型肺炎

異型肺炎の病原体としては、肺炎マイコプラズマのほか、ウイルス、クラミジア（オーム病）等も挙げられるが、現在の我が国の一般診療においては、異型肺炎の大部分はマイコプラズマ肺炎と考えられ、本事業の対象もマイコプラズマ肺炎を目標とするものである。

マイコプラズマ肺炎と診断するには病原体の分離培養又は抗体検査が必要であるが、早期の情報収集の目的から異型肺炎という病名を取り上げているものである。

(8) 感染性胃腸炎

ウイルス又は細菌による感染性胃腸炎を一括したものであるが、そのうち乳児嘔吐下痢症は(9)でとりあげることとし、本項目には含まないこととする。ウイルスによるものとしては、従来、流行性嘔吐症、流行性下痢症あるいは伝染性下痢症等と呼ばれていた急性胃腸炎があり、病原ウイルスの研究も急速な進歩をみているところである。細菌性のもとしては、サルモネラ、カンピロバクター、エルシニア、病原大腸菌（組織侵入性、毒素原性、血清型）、腸炎ビブリオ等によるものがある。本症については、特に、病原体分離により実態を明らかにすることが望まれる。

(9) 乳児嘔吐下痢症

乳幼児、特に6カ月から18カ月くらいの月齢に好発する急性の胃腸炎で、従来、仮性小児コレラ、白色便性下痢症、白痢あるいは晩秋嘔吐下痢症等と呼ばれていたものがこれに当たる。病原はロタウイルスによるものが大部分とみられ、特に11月から3月にかけて流行することが多い。

(10) 手足口病

1958年に世界で初めて報告された新しい感染症である。我が国では、1963年に初めての報告があり、1967～68年頃から注目されるようになり、1969～70年の全国的な流行から次第に一般に知られるようになった。最近の我が国では、コクサッキーA群16型又はエンテロウイルス71型によるものが1～2年おきに交互に流行をくりかえし、これにコクサッキーA群10型によるものも少数混じっ

ている。新しい感染症として、今後の流行の推移を十分に監視する必要がある。

診断は特徴的な臨床所見から容易であるが、病原ウイルスの分離、型別等の検査も望まれる。

(11) 伝染性紅斑

最近数年間にわたって全国的に流行がみられ、関心を呼んでいる。このため、本症は軽症の疾病であり合併症もないが、対象疾病として取り上げられたものである。診断は、特徴的な病像から容易である。病原体はまだ分離されていないが、ヒトバルボウイルスが疑われている。

(12) 突発性発しん

2才未満の乳幼児にみられる予後良好の急性発しん性疾患である。病原体は不明であり、流行性に発生することも少ないが、小児の代表的な発しん性疾患ということから対象疾病に取り上げられたものである。

(13) ヘルパンギーナ

コクサッキーウイルスA群による夏期の急性熱性疾患であり、特徴的な口腔内所見をみる。エンテロウイルス感染症は数多くあるが、その代表的な疾病として対象疾病に取り上げられたものである。

(14) インフルエンザ様疾患

インフルエンザはかぜ症候群の代表的疾患で、インフルエンザウイルスの上気道感染によって生じ、急激な発熱、強い全身反応及び咳、咽頭痛等の上気道症状を特徴とする。短期間に、速やかに流行が拡大し、小学生を中心とする小児の罹患率が高く、老人、特に基礎疾患を有する者では、しばしば肺炎などの合併症を起し重篤となることから重視される。

インフルエンザは、他のウイルスによるかぜ症候群と区別し離い点があるが、流行状況や発熱を伴う特徴的かつ急激な症状から、これが疑われるものをインフルエンザ様疾患として対象疾病に取り上げられたものである。

インフルエンザウイルスは変異しやすく、特にA型は10～15年毎に大きな変異を起し、世界的な流行となるので、ウイルス分離による検索が望まれる。

(15) MCLS (川崎病)

本症は、主として4才以下の小児に好発し、発熱、四肢末端の腫脹、不定型発しん、眼球結膜の充血、口唇の紅潮、頸部リンパ節腫脹等を主症状とする疾病である。

本症の原因は不明であるが、我が国における発生が多く、冠状動脈瘤から心血管後遺症（心筋硬塞、弁膜症、心筋炎、心膜炎等）を起し、また、しばしば流行を起すことから重視され、対象疾病に加えられたものである。

本症の診断は、厚生省川崎病研究班の診断の手引き（改訂4版、昭和59年9月）を参考とされたい。

なお、心血管後遺症の治療、管理に関する手引き（日本小児科学会誌90巻6号1399-1401頁）も発表されている。

(16) 咽頭結膜熱

アデノウイルスの感染により、発熱、咽頭炎、結膜炎を三主徴とし、夏期に多発する。しばしばプールを介して流行し、プール熱の別名がある。最近のわが国ではアデノウイルス3型、4型、19型が多い。

診断は、通常臨床症状により容易であるが、病原ウイルスの分離に努めることが望まれる。

(17) 流行性角結膜炎

アデノウイルス感染による急性結膜炎で、さらに角膜炎を起こす。最近の我が国では、アデノウイルス4型、8型が多く、その他3型、19型、37型、11型等も分離されている。

診断は、通常臨床症状により容易であるが、病原ウイルスの分離に努めることが望まれる。

(18) 急性出血性結膜炎

エンテロウイルス70型の感染による急性結膜炎で、結膜下出血が高頻度に起こる。アポロ11別の別名がある。数週後、稀に麻痺を起こすことがある。

本症は新しい感染症であり、1969年ガーナに初発し、我が国では1971年の流行以来、発生がみられる。

東南アジアでは、同様の結膜炎をきたす別の病原としてコクサッキーA群24型変異株の存在が知られていたが、1985年我が国にも侵入し沖縄で大流行を起こし、1986年にはその他の地域でも分離報告がみられるようになったので、今後の警戒が必要である。

診断は、通常臨床症状により容易であるが、病原ウイルスの分離に努めることが望まれる。

(19) 感染性髄膜炎（細菌性、無菌性）

臨床所見及び髄液検査により、細菌性髄膜炎と無菌性髄膜炎に区分して報告する。病院における検査で病原体が判明したものは、その結果を添える。検査を院内で実施できない場合は、衛生研究所に検体を送付する等により、積極的に病原体を明らかにすることが望まれる。

原発性のものを対象とし、術後感染あるいは免疫不全状態に併発したものは除外する。

(20) 脳・脊髄炎

脳炎は、日本脳炎や単純ヘルペスウイルス等の直接侵襲によって起こる一時的脳炎と、麻しん等の感染症又は予防接種後に生ずる感染後若しくは接種後脳炎に大別される。

脳症は、諸種の刺激に対する脳の急激な反応といえることができる。感冒等の感染を先行疾患として認めることもあるが、明らかな原因を見出し得ないものも多く、原因不明の急性脳症として一括される。

小児急性脳症の特殊な形としてライ症候群があり、これは肝臓等の諸臓器に著名な脂肪変性を伴う。ライ症候群の診断は、厚生省心身障害研究小児急性脳症研究班の診断の手引き（日本小児科学会誌82巻11号）を参考とされたい。

脳炎と脳症は、臨床的に区別し難いことが多いが、髄液の炎症所見の有無を考慮して判断する。

脊髄炎としては、脊髄症状のみ症例のほか、脊髄症状が主体である脳脊髄膜炎も対象とする。これらの疾病については、十分な病原ウイルス検査を行うことが望まれる。

(21) ウイルス肝炎

肝炎ウイルスが原因と考えられるA型肝炎、B型肝炎及び非A非B型肝炎が対象である。

診断は、既往歴、臨床症状及び抗原・抗体検査により、通常容易である。

なお、B型肝炎、非A非B型肝炎については、感染後短期間のうちに急性症状を呈する症例のほかに、キャリアが経過中に急性肝炎様症状を呈する症例があるが、これらについても対象に含める。

(22) 淋病様疾患（淋菌感染症）

淋病様症状を呈する疾患には非淋菌感染症もあるが、本事業の対象とするのは淋菌感染症が目標である。淋菌感染症としては、女兒の外陰部腫炎、新生児結膜炎等の非性行為感染症もあるが、本事業では性行為感染症としての淋菌感染症を対象としている。

通常、自覚症状が強く、診断は容易であるが、淋菌の検出により確実な診断を行うことが望ましい。

(23) 陰部クラミジア感染症

クラミジア・トラコマチスによる陰部感染症を対象とする。

非淋菌性尿道炎の原因の多くがクラミジア・トラコマチスによるものといわれているが、淋菌と同時感染があることにも注意を要する。

一般に自覚症状は軽微なため、症状だけでは診断が困難な場合が多いので、クラミジアの分離あるいは陰部擦過物の塗抹染色等による検索を行うことが望ましい。

(24) 陰部ヘルペス

単純ヘルペスウイルス1・2型により引き起こされる陰部感染症である。

単純ヘルペスウイルスによる感染症には、陰部以外の感染症もあるが、本事業では近年注目されている性行為感染症の実態把握を目的としているため、陰部感染症のみを対象とする。

一般的には問診や症状等から診察は容易であるが、硬性下かん、軟性下かん、ベーチェット病との鑑別を要する。ヘルペスウイルスの分離に努めることが望まれる。

再発傾向が強い疾病であるが、再発の場合は再度報告する。

(25) 尖圭コンジローム

ヒト乳頭腫ウイルスによって引き起こされる。診断は、問診、臨床症状から十分可能である。

ウイルスの分離方法はまだ確立されていない。

(26) トリコモナス症

膣トリコモナスにより引き起こされる陰部感染症を対象とする。一般的に自覚症状は軽微なことが多いため、直接鏡検等による診断が有用である。

第 9 章 感染症サーベイランス事業病原体検査指針



病原体検査指針

1. 病原体検査の対象疾病

結核・感染症サーベイランス事業において病原体検査の対象となる疾病は、(6)百日せき様疾患、(7)溶連菌感染症、(8)異型肺炎、(9)感染性胃腸炎、(10)乳児嘔吐下痢症、(11)手足口病、(14)ヘルパンギーナ、(15)インフルエンザ様疾患、(17)咽頭結膜熱、(18)流行性角結膜炎、(19)急性出血性結膜炎、(20)感染性髄膜炎((a)細菌性、(b)無菌性)、(21)脳・脊髄炎((a)脳炎、(b)脳症、(c)ライ症候群、(d)脊髄炎)、(23)淋病様疾患(淋菌感染症)、(24)陰部クラミジア感染症、(25)陰部ヘルペス及び(27)トリコモナス症であり、検査定点医療機関では、これらの疾病の患者から必要に応じて細菌学的及びウイルス学的検査のために検体を採取すること。

なお、(2)麻疹様疾患、(3)風しん、(4)水痘、(5)流行性耳下腺炎、(12)伝染性紅斑、(13)突発性発しん、(16)MCL S(川崎病)、(22)ウイルス肝炎((a)A型肝炎、(b)B型肝炎、(c)その他のウイルス肝炎)及び(26)尖圭コンジロームについては、主として臨床診断、必要に応じて抗原抗体検査等によること。

2 検査材料及び病原体

病原体検査のために採取すべき検査材料及び対象となる病原体は、次表に示す。

対象疾病名	病原体検出	検査材料	対象となる病原体
(2) 麻疹様疾患	×	咽頭ぬぐい液	麻疹ウイルス
(3) 風しん	×	咽頭ぬぐい液	風しんウイルス
(4) 水痘	×	咽頭ぬぐい液、水疱内容	水痘、带状疱疹しんウイルス
(5) 流行性耳下腺炎	×	唾液、咽頭ぬぐい液	ムンプスウイルス
(6) 百日せき様疾患	○	鼻咽頭ぬぐい液、喀痰	百日せき菌、パラ百日せき菌
(7) 溶連菌感染症	○	咽頭ぬぐい液	レンサ球菌（A、C、G群）
(8) 異型肺炎	○	喀痰、うがい液	マイコプラズマ・ニューモニエ
(9) 感染性胃腸炎	○	糞便	アデノ、エンテロ、ノーウオーク、ロタ等のウイルス、サルモネラ、カンピロバクター、エルシニア大腸菌、コレラ菌非O1、腸炎ビブリオ等
(10) 乳児嘔吐下痢症	○	糞便	ロタウイルス等
(11) 手足口病	○	咽頭ぬぐい液、糞便、水疱内容	コクサッキーウイルスA16、コクサッキーウイルスA10、エンテロウイルス71
(12) 伝染性紅斑	×	—	—
(13) 突発性発しん	×	—	—
(14) ヘルパンギーナ	○	咽頭ぬぐい液、糞便	コクサッキーウイルスA、B
(15) インフルエンザ様疾患	○	咽頭ぬぐい液、うがい液	インフルエンザウイルス
(16) MCLS（川崎病）	×		
(17) 咽頭結膜熱	○	咽頭ぬぐい液、糞便、結膜ぬぐい液	アデノウイルス（3、7型）
(18) 流行性角結膜炎	○	結膜ぬぐい液	アデノウイルス（4、7、8、11、19型）
(19) 急性出血性結膜炎	○	結膜ぬぐい液	エンテロウイルス70、コクサッキーウイルスA24

対象疾病名	病原体検出	検査材料	対象となる病原体
(20) 感染性髄膜炎 (細菌性、無菌性)	○	髄液、血液、糞便 脳脊髄組織 (剖検時)	エンテロ、ムンプス、ヘルペス、麻疹、日本脳炎、ポリオ等のウイルス、細菌、真菌、レプトスピラ等
(21) 脳・脊髄炎	○		
(22) ウイルス肝炎			
(a) A型肝炎	×	糞便	A型肝炎ウイルス
(b) B型肝炎	×	血液	B型肝炎ウイルス
(c) その他のウイルス肝炎	×	血液	—
(23) 淋病様疾患 (淋菌感染症)	○	陰部尿道頸管擦過物・ 分泌物、肛門直腸ぬぐい液・分泌物	淋菌
(24) 陰部クラミジア感染症	○	陰部尿道頸管擦過物	クラミジア・トラコマチス
(25) 陰部ヘルペス	○	陰部擦過物	単純ヘルペス (1、2型)
(26) 尖圭コンジローム	×		
(27) トリコモナス症	○	陰部尿道頸管擦過物・ 分泌物	腔トリコモナス

○ 病原体検査の対象となる疾病 × 主として臨床的診断による疾病

3. 検体採取法

検査定点医療機関において患者から検体を採取する場合は、次の方法による。

(1) 糞便

ア 排泄直後の糞便を採取する。

イ 細菌学的検査用には、抗生物質投与前の糞便を採取するようにする。

ウ ウイルス検査用には約 2g (2ml)、電子顕微鏡法による検査のためには 5～10g 採取することが望ましい。

エ 細菌学的検査のためには、材料をキャリア・プレイヤー培地又は 1%食塩加グリセリン保存液に採取する。

(2) 咽頭うがい液

5～10%脱脂乳、生理食塩水等を用い咽頭の奥でよくうがいさせる。生理食塩水を用いた時は、吐き出させた後に等量の普通ブイヨン、0.5%ウシアルブミン加 Veal infusion broth 又は 0.5%ゼラチン加 Hanks 液を加える。

(3) 鼻咽頭ぬぐい液

滅菌綿棒で鼻腔あるいは咽頭をよくぬぐい、滅菌容器に分注した保存液（0.5%ウシアルブミン加 Veal infusion broth 約 2 ml 又は 0.5%ゼラチン加 Hanks 液）にその綿棒を浸す。綿棒の柄の部分をはさみ等で切りおとして密栓するか、あるいはよくしぼった後、綿棒をとり除いて密栓する。

(4) 結膜ぬぐい液

結膜を綿棒で強くこすり、前記の鼻咽頭ぬぐい液と同様に処理する。

(5) 水疱内容液

水疱又は膿疱の表面をアルコール綿等で消毒し、毛細管、ツベルクリン注射器等で局所を突き穿し内容を吸引するか、又は局所を綿棒でこすり、前記ぬぐい液と同様に処理する。

(6) 陰部分泌物及び擦過物

ア 分泌物中の白血球や淋菌などを鏡検するためには、外尿道口にスライドグラスを当てて分泌液をつけ、グラム染色用の標本とする。

淋菌の分離培養には、尿道、頸管、肛門、直腸ぬぐい液等を用いる。

イ クラミジアの検出には、綿棒を尿道又は頸管に挿入し、ゆっくり回転させて粘膜上皮を擦過する。蛍光抗体法による抗原検出のためには、スライドグラスの直径 1 cm 以内の狭い範囲に綿棒を回転させながら検体をこすりつけ、風乾後、冷アセトンで 10~15 分間固定する。直ちに染色しない場合は、固定後 -20℃ で保存する。分離培養又は ELISA 法による抗原検出のためには、擦過した綿棒を 1.5 ml の保存液（SPG 又は 2SP）に浸し、前記の鼻咽頭ぬぐい液と同様に処理して容器を密栓する。

ウ ヘルペスの検出には、水疱患部より擦過物を得た上で、前記のクラミジアの場合と同様、蛍光抗体法又は分離培養法によって検査する。ただし、分離培養のための検体保存液は、鼻咽頭ぬぐい液の場合と同じ緩衝液を使用する。

(7) 髄液

無菌的に 1~5 ml 髄液を採取して、滅菌容器に入れ密栓する。

4. 検体の保存法

(1) 短時間（2~3 時間）の保存であれば、氷冷（冷蔵庫）して保存する。

(2) 長時間の保存であれば、-25℃以下（できれば -70℃以下）で凍結保存する。

(3) キャリー・ブレイヤー培地又は 1%食塩加グリセリン保存液に採取された糞便は、凍結してはならない。採取当日に検査を行うことが望ましいが、やむを得ず遅れる場合は、氷冷（冷蔵庫）保存する。

(4) ウイルス材料については、ドライアイスアセトン又はドライアイスアルコールで急速に凍結した後、ドライアイス又は超低温庫（-70℃以下）で保存することが望ましい。ドライアイスを使用する場合は、CO₂ ガスが容器内部に浸入するのを防ぐため、密栓し、ビニールテープでシールする。

5. 検体の搬送法

- (1) 検体は、できるだけ速やかに検査機関に搬送する。
- (2) 密封及び凍結可能な容器を用い、搬送用コンテナに入れ、前記の保存温度条件に従い、冷却又は凍結して搬送する。
- (3) 凍結の場合は、ドライアイス又は寒剤（例えば氷75%+食塩25%）を使用する。

(注) 1 凍結検査材料は、保存、搬送の間に融解しないようにすること。

(注) 2 ドライアイスによる検体のPH低下を防ぐため、検体容器は完全に密封するよう十分注意すること。

(注) 3 ウイルス材料取扱の詳細については、下記を参照すること。

厚生省監修「微生物検査必携 ウイルス・リケッチア検査第2版」（1978年日本公衆衛生協会）

厚生省微生物検査におけるレファレンスシステムに関する研究班作成

「検査マニュアル」（国立予防衛生研究所ウイルス中央検査部）

6. 検査情報報告書の記入要領

病原微生物検出情報事務局作成「病原微生物検出報告書記入の手引き」（国立予防衛生研究所ウイルス中央検査部）を参照する。

第10章 <資料編>

1. 平成元年都道府県別・男女別人口（日本人人口）
2. 平成元年年齢5歳階級・男女別人口（日本人人口）
3. 年次別人口
4. 伝染病患者数・死者数（法定・指定伝染病）
5. 同（届出伝染病）
6. インフルエンザ様疾患総患者数（昭和58年～平成2年）
7. インフルエンザ様疾患週別発生状況（全国計・昭和59年10月21日～平成2年6月23日）
8. インフルエンザ様疾患週別発生状況（都道府県・指定都市別・第1報元。9.24～第26報2.6.23）
9. 平成元年性病患者数・り患率（人口10万対）、病類・年次別
10. 平成元年性病患者数、病類別・都道府県別
11. 平成元年梅毒発生状況、月別

1. 平成元年都道府県別・男女別人口（日本人人口）

都道府県	総数	男	女	都道府県	総数	男	女
全 国	122,460,000	60,171,000	62,289,000	徳 島 県	834,000	398,000	436,000
北 海 道	5,660,000	2,739,000	2,921,000	香 川 県	1,025,000	493,000	532,000
青 森 県	1,498,000	715,000	784,000	愛 媛 県	1,523,000	723,000	800,000
岩 手 県	1,417,000	680,000	736,000	高 知 県	831,000	392,000	439,000
宮 城 県	2,231,000	1,097,000	1,134,000	福 岡 県	4,763,000	2,282,000	2,481,000
秋 田 県	1,233,000	587,000	645,000	佐 賀 県	878,000	415,000	463,000
山 形 県	1,259,000	608,000	652,000	長 崎 県	1,572,000	744,000	829,000
福 島 県	2,096,000	1,019,000	1,077,000	熊 本 県	1,843,000	873,000	970,000
茨 城 県	2,816,000	1,404,000	1,411,000	大 分 県	1,240,000	586,000	654,000
栃 木 県	1,912,000	948,000	964,000	宮 崎 県	1,175,000	555,000	619,000
群 馬 県	1,952,000	963,000	988,000	鹿 児 島 県	1,807,000	849,000	959,000
埼 玉 県	6,276,000	3,179,000	3,097,000	沖 縄 県	1,216,000	600,000	616,000
千 葉 県	5,457,000	2,752,000	2,705,000	(再 掲)			
東 京 都	11,692,000	5,893,000	5,799,000	東京都区部	8,278,000	4,147,000	4,131,000
神 奈 川 県	7,818,000	4,013,000	3,805,000	札 幌 市	1,649,000	799,000	849,000
新 潟 県	2,478,000	1,203,000	1,274,000	横 浜 市	3,191,000	1,638,000	1,553,000
富 山 県	1,120,000	539,000	581,000	川 崎 市	1,157,000	608,000	549,000
石 川 県	1,158,000	560,000	599,000	名 古 屋 市	2,150,000	1,074,000	1,075,000
福 井 県	819,000	397,000	421,000	京 都 市	1,471,000	715,000	755,000
山 梨 県	847,000	416,000	432,000	大 阪 市	2,635,000	1,298,000	1,337,000
長 野 県	2,151,000	1,046,000	1,104,000	神 戸 市	1,462,000	705,000	757,000
岐 阜 県	2,050,000	996,000	1,054,000	広 島 市	1,080,000	531,000	548,000
静 岡 県	3,643,000	1,794,000	1,849,000	北 九 州 市	1,034,000	493,000	542,000
愛 知 県	6,575,000	3,292,000	3,283,000	福 岡 市	1,218,000	594,000	624,000
三 重 県	1,777,000	862,000	915,000				
滋 賀 県	1,201,000	591,000	609,000				
京 都 府	2,564,000	1,251,000	1,312,000				
大 阪 府	8,577,000	4,239,000	4,338,000				
兵 庫 県	5,308,000	2,578,000	2,730,000				
奈 良 県	1,364,000	660,000	703,000				
和 歌 山 県	1,076,000	512,000	563,000				
鳥 取 県	616,000	296,000	321,000				
島 根 県	787,000	378,000	409,000				
岡 山 県	1,924,000	927,000	996,000				
広 島 県	2,832,000	1,378,000	1,454,000				
山 口 県	1,572,000	746,000	826,000				

注：11大都市については総人口。

資料：「平成元年10月1日現在推計人口」
 （平成2年3月総務庁統計局刊）。11大都市
 については、「人口推計月報平成2年3月」
 （総務庁統計局刊）による。

2. 平成元年年齢5歳階級。男女別人口（日本人人口）

年齢階級	総数	男	女
総数	122,460,000	60,171,000	62,289,000
0～4歳	6,698,000	3,438,000	3,260,000
5～9	7,559,000	3,871,000	3,688,000
10～14	8,805,000	4,513,000	4,292,000
15～19	9,963,000	5,110,000	4,853,000
20～24	8,729,000	4,463,000	4,266,000
25～29	7,845,000	3,979,000	3,866,000
30～34	7,835,000	3,952,000	3,883,000
35～39	9,466,000	4,759,000	4,708,000
40～44	10,011,000	5,022,000	4,989,000
45～49	9,175,000	4,562,000	4,613,000
50～54	8,018,000	3,967,000	4,052,000
55～59	7,558,000	3,706,000	3,852,000
60～64	6,548,000	3,122,000	3,426,000
65～69	4,874,000	2,049,000	2,825,000
70～74	3,648,000	1,507,000	2,141,000
75～79	2,938,000	1,169,000	1,770,000
80～84	1,725,000	643,000	1,082,000
85～89	797,000	265,000	532,000
90歳以上	269,000	76,000	193,000

3. 年次別人口

昭和22年	*	78,101,473
23		80,002,500
24		81,772,600
25	*	83,199,637
26		84,573,000
27		85,852,000
28		87,033,000
29		88,293,000
30	*	89,275,529
31		90,259,000
32		91,088,000
33		92,010,000
34		92,971,000
35	*	93,418,501
36		94,285,000
37		95,178,000
38		96,156,000
39		97,186,000
40	*	98,274,961
41		99,056,000
42		99,637,000
43		100,794,000
44		102,022,000
45	*	103,119,447
46		104,345,000
47		105,742,000
48		108,079,000
49		109,410,000
50	*	111,251,507
51		112,420,000
52		113,499,000
53		114,511,000
54		115,465,000
55	*	116,320,358
56		117,204,000
57		118,008,000
58		118,786,000
59		119,523,000
60	*	120,265,700
61		120,946,000
62		121,535,000
63		122,026,000
平成元年		122,460,000

注：*印は国勢調査人口。昭和41年までは総人口。昭和42年以降は日本人人口。
昭和48年以降は沖縄県を含む。

4. 伝染病罹患数・死者数（法定・指定伝染病）

疾病 年次	コレラ		赤痢		腸チフス		パラチフス		痘		麻疹		ジフテリア		流行性脳脊髄膜炎		急性腸炎		急性灰白髄炎(ポリオ)		トウモロコシ熱		計	
	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者
1945	20	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
46	21	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
47	22	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
48	23	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
49	24	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
50	25	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
51	26	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
52	27	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
53	28	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
54	29	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
55	30	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
56	31	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
57	32	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
58	33	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
59	34	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
60	35	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
61	36	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
62	37	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
63	38	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
64	39	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
65	40	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
66	41	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
67	42	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
68	43	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
69	44	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
70	45	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
71	46	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
72	47	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
73	48	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
74	49	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
75	50	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
76	51	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
77	52	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
78	53	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
79	54	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
80	55	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
81	56	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
82	57	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
83	58	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
84	59	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
85	60	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
86	61	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
87	62	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
88	63	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
89	64	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
90	65	1	245	560	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

(注) ベストについては、患者・死者ともなし。
 ・昭和47年から沖縄県分を含む。
 ・パラチフスについては、昭和60年11月より「パラチフスA」のみを対象とした。
 (資料) 昭和20、21年は患者数、死者数とも厚生省「衛生年報」により、昭和22年
 以降の患者数は厚生省「伝染病統計」、死者数は厚生省「人口動態統計」による。
 ・患者数は真数のみで、死者数は推定値を含む。
 ・計数が不明が「-」、計数が無い場合は「0」である。

5. 伝染病患者数・死者数 (届出伝染病)

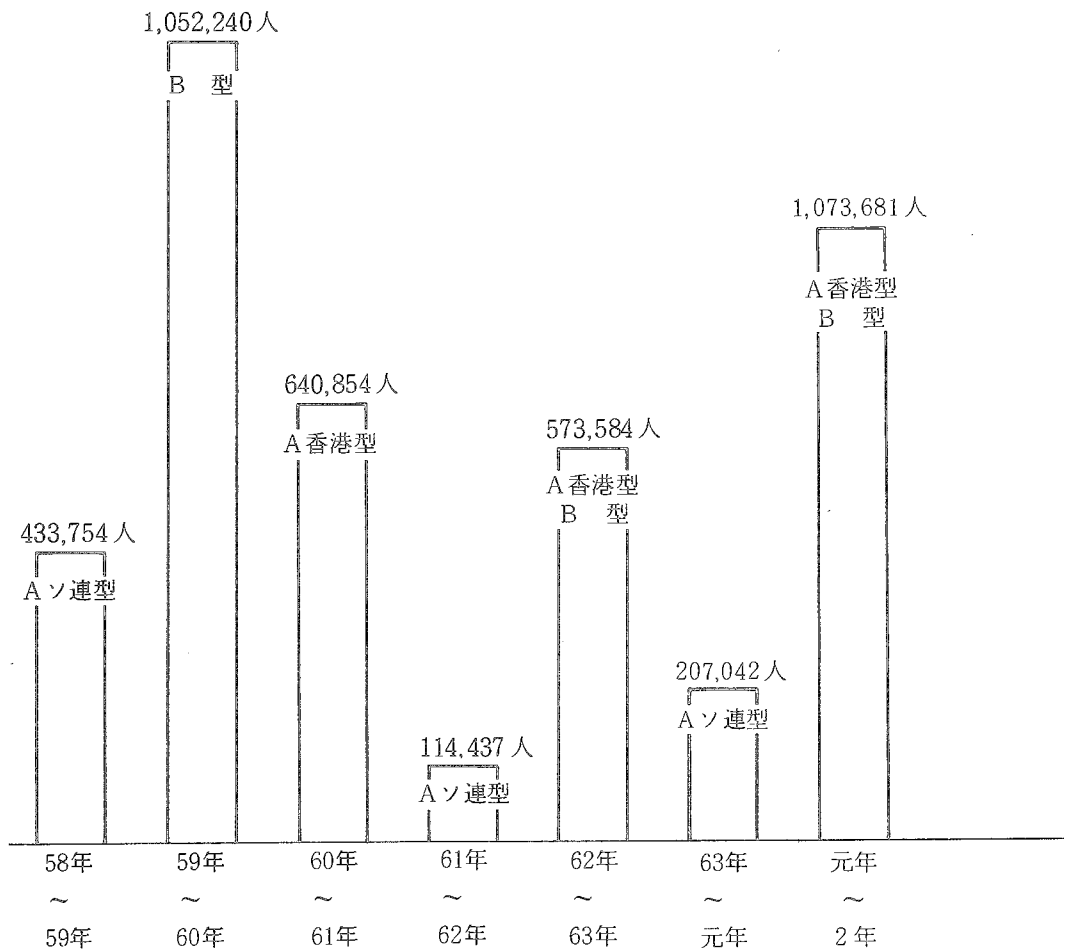
疾病 年次	インフルエンザ		狂犬病		炭疽		その他伝染性下痢症		百日せき		ましん		破傷風		マラリア		つがひ虫病		フィラリア症		回帰熱		計	
	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者
昭和1945	20
46	21
47	22	16,898	1,903	22	16	13	2	152,072	17,001	181,303	20,939	1,625	2,221	28,210	456	28,210
48	23	2,848	515	46	40	4	..	53,508	4,746	55,234	5,598	1,978	2,138	11,825	224	10	363,758
49	24	2,927	524	74	79	11	..	126,110	9,105	156,646	12,389	2,168	1,958	4,953	18	119,220
50	25	39,324	1,250	57	63	2	..	122,786	6,426	166,236	3,745	1,915	1,558	3,716	4	300,421
51	26	5,958	747	13	13	2	..	78,612	3,905	181,856	9,036	1,775	1,439	1,016	5	106	231,659
52	27	1,634	298	6	6	56,868	2,422	57,502	3,063	1,436	1,353	262	1	71	15,178
53	28	89,942	2,658	3	3	3	..	45,262	1,400	127,723	5,880	1,243	1,168	38	38	40	15,243
54	29	4,444	300	1	1	67,028	1,830	171,605	3,208	1,044	1,020	337	19	74	270,347
55	30	18,639	536	3	3	14,134	401	60,271	2,258	900	887	66	26	144,832
56	31	24,991	543	1	1	18,524	332	68,153	2,361	998	869	66	26	94,261
57	32	983,105	7,735	20,112	34	65,886	2,772	945	755	47	12	4,160
58	33	32,944	1,973	29,948	478	29,351	974	853	648	33	14	113,275
59	34	19,401	1,001	9,742	178	75,417	1,882	853	633	26	13	1,070,220
60	35	142,882	4,012	3,890	65	48,385	1,346	820	605	16	10	93,329
61	36	111,830	1,593	5,225	46	38,192	976	760	586	22	6	105,644
62	37	474,723	7,014	11,552	117	63,809	1,112	707	498	18	5	196,364
63	38	774	226	4,132	61	38,141	778	667	485	16	10	157,267
64	39	110,204	606	1,167	11	52,494	947	641	448	10	5	3,247
65	40	408,391	5,024	2,362	23	37,786	598	542	384	6	3	582,477
66	41	41,457	383	3,136	15	52,991	671	453	318	15	4	165,176
67	42	55,321	365	820	7	21,157	210	410	300	18	28	450,241
68	43	138,961	2,003	450	6	43,050	563	338	248	15	19	98,062
69	44	122,806	1,918	1,078	6	22,179	321	320	231	15	14	1,420
70	45	173,371	3,707	655	5	31,248	556	243	160	17	7	77,759
71	46	38,474	631	206	4	22,153	315	217	152	13	6	183,870
72	47	58,294	856	269	4	27,096	378	183	136	23	5	2,840
73	48	201,034	1,503	364	4	22,416	367	175	123	23	5	146,472
74	49	22,203	1,151	393	42	6	2,485
75	50	36,250	1,381	1,094	5	28,092	417	155	105	33	7	205,575
76	51	321,601	2,654	2,500	20	31,647	268	90	82	30	1	4,447
77	52	198,427	682	5,420	20	18,061	138	72	79	24	2	1,681
78	53	119,812	707	9,626	34	34,305	181	74	63	23	4	52,721
79	54	12,524	136	1,310	41	18,866	90	59	51	29	1	355,914
80	55	66,744	718	5,033	13	21,9	50	50	45	55	222,068
81	56	19,910	193	3,868	12	21,471	52	41	50	41	931
82	57	72,180	802	2,832	14	6,716	24	36	26	48	163,906
83	58	26,143	751	2,459	17	7,281	47	56	44	54	85,335
84	59	17,882	191	1,144	5	17,268	90	42	31	68	45,223
85	60	63,572	523	336	5	2,610	36	43	28	885	82,334
86	61	14,296	286	1,037	5	6,323	68	62	22	54	36,724
87	62	5,759	121	906	6	5,872	96	50	19	45	32,350
88	63	17,859	192	480	5	3,199	78	53	17	55	602
89	64	11,508	121	228	5	1,753	34	42	14	57	22,535
90	65	13,443
91	66	247
92	67	12,184
93	68	297
94	69	169

(注) 資料については、死者・患者ともなし。昭和47年からの県限を含む。
 (資料) 昭和20、21年は患者数・死者数とも厚生省「衛生年報」により、昭和22年は
 以降の患者数は厚生省「伝染病統計」、死者数は厚生省「人口動態統計」による。
 ・患者数は其数のみで、死者数は「..」、計数がない場合は「-」である。

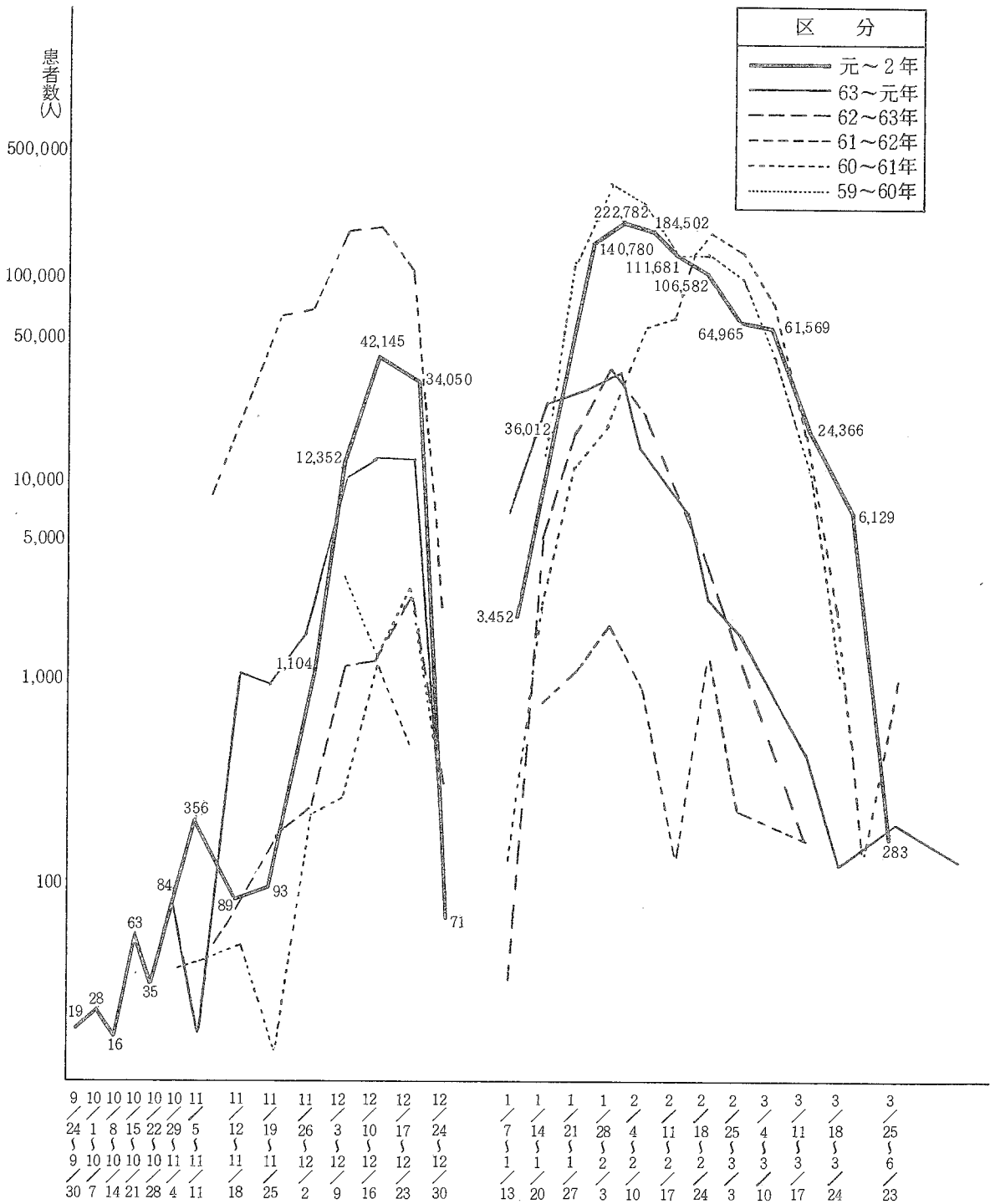
6. インフルエンザ様疾患総患者数（昭和58年～平成2年）

（対象施設
 保育所・幼稚園
 小学校・中学校・その他）

は総患者数



7. インフルエンザ様疾患週別発生状況（全国計・昭和59年10月21日～平成2年6月23日）



8. インフルエンザ様疾患週別発生状況（都道府県・指定都市別）

1. (今週元. 9. 24 ~ 元. 9. 30)
累計元. 9. 24 ~ 元. 9. 30)

2. (今週元. 10. 1 ~ 元. 10. 7)
累計元. 9. 24 ~ 元. 10. 7)

3. (今週元. 10. 8 ~ 元. 10. 14)
累計元. 9. 24 ~ 元. 10. 14)

	在籍者数		患者数		在籍者数		患者数		在籍者数		患者数	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
北海道					28	28	20	20	30	58	16	36
青森												
岩手												
宮城												
秋田												
山形												
福島												
茨城												
栃木												
群馬												
埼玉												
千葉												
東京都	33	33	19	19	8	41	8	27		41		27
神奈川県												
新潟												
富山												
石川												
福井												
山梨												
長野												
岐阜												
静岡県												
愛知県												
三重												
滋賀												
京都												
大阪												
兵庫県												
奈良												
和歌山												
鳥取												
島根												
岡山												
広島												
山口												
徳島												
香川												
愛媛												
高知												
福岡												
佐賀												
長門												
熊本												
大分												
宮崎												
鹿児島												
沖縄												
計	33	33	19	19	36	69	28	47	30	99	16	63
昨年同期												
再掲	札幌											
	仙台											
	横浜											
	川崎											
	名古屋											
	京都											
再掲	大阪											
	神戸											
	広島											
	北九州											
福岡												

4. (今週元. 10. 15 ~ 元. 10. 21)
累計元. 9. 24 ~ 元. 10. 21)

5. (今週元. 10. 22 ~ 元. 10. 28)
累計元. 9. 24 ~ 元. 10. 28)

6. (今週元. 10. 29 ~ 元. 11. 4)
累計元. 9. 24 ~ 元. 11. 4)

	在籍者数		患者数		在籍者数		患者数		在籍者数		患者数	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
北海道	119	177	63	99	55	232	35	134	25	257	10	144
青森												
岩手												
宮城												
秋田												
山形												
福島												
茨城												
栃木												
群馬												
埼玉												
千葉												
東京都		41		27		41		27	38	79	30	57
神奈川県												
新潟												
富山												
石川												
福井												
山梨												
長野												
岐阜												
静岡県												
愛知県												
三重												
滋賀												
京都												
大阪												
兵庫県												
奈良												
和歌山												
鳥取												
島根												
岡山												
広島												
山口												
徳島												
香川												
愛媛												
高知												
福岡												
佐賀												
長崎									68	68	44	44
熊本												
大分												
宮崎												
鹿児島												
沖縄												
計	119	218	63	126	55	273	35	161	131	404	84	245
昨年同									192	192	84	84
再掲	札幌											
	仙台											
	横浜											
	川崎											
	名古屋											
	京都											
	大阪											
神戸												
広島												
北九州												
福岡												

7. (今週元. 11. 5 ~ 元. 11. 11)
累計元. 9. 24 ~ 元. 11. 11)

8. (今週元. 11. 12 ~ 元. 11. 18)
累計元. 9. 24 ~ 元. 11. 18)

9. (今週元. 11. 19 ~ 元. 11. 25)
累計元. 9. 24 ~ 元. 11. 25)

	在籍者数		患者数		在籍者数		患者数		在籍者数		患者数	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
北海道	336	593	180	324		593		324	83	676	41	365
青森												
岩手												
宮城												
秋田												
山形												
福島												
茨城												
栃木												
群馬												
埼玉												
千葉												
東京	190	269	176	233	76	345	52	285	38	383	26	311
神奈川					69	69	37	37	42	111	26	63
新潟												
富山												
石川												
福井												
山梨												
長野												
岐阜												
静岡												
愛知												
三重												
滋賀												
京都												
大阪												
兵庫												
奈良												
和歌山												
鳥取												
徳島												
岡山												
広島												
山口												
徳島												
香川												
愛媛												
高松												
福岡												
佐賀			68	44		68		44		68		44
長門												
熊本												
大分												
宮崎												
鹿児島												
沖縄												
計	526	930	356	601	145	1,075	89	690	163	1,238	93	783
昨年同期	33	225	13	97	1,944	2,169	1,162	1,249	2,078	4,247	1,042	2,291
再掲	札幌											
	仙台											
	横濱					30	30	23	23	30		23
	川崎											
	名古屋											
	京都											
	大阪											
神戸												
掲	広島											
	北九州											
	福岡											

10. (今週元. 11. 26 ~元. 12. 2)
累計元. 9. 24 ~元. 12. 2)

11. (今週元. 12. 3 ~元. 12. 9)
累計元. 9. 24 ~元. 12. 9)

12. (今週元. 12. 10 ~元. 12. 16)
累計元. 9. 24 ~元. 12. 16)

	在籍者数		患者数		在籍者数		患者数		在籍者数		患者数		
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
北海道	1,512	2,188	904	1,269	15,480	17,668	11,227	12,496	52,100	69,763	36,607	49,103	
青森					80	80	62	62	5,372	5,452	2,606	2,668	
岩手									338	338	271	271	
宮城													
秋田													
山形													
福島									48	48	35	35	
茨城									41	41	16	16	
栃木									230	230	108	108	
群馬					318	318	152	152	490	808	323	475	
埼玉													
千葉													
東京	98	481	52	363	531	1,012	369	732	2,373	3,385	1,073	1,805	
神奈川	150	261	72	135	153	414	114	249	500	914	312	561	
新潟													
富山													
石川													
福井													
山梨									137	137	84	84	
長野													
岐阜	14	14	12	12		14		12		14		12	
静岡					42	42	13	13	126	168	90	103	
愛知									20	20	13	13	
三重	26	26	22	22		26		22	130	156	74	96	
滋賀									81	81	56	56	
京都					96	96	53	53		96		53	
大阪					648	648	331	331	586	1,234	359	690	
兵庫	74	74	34	34	37	111	17	51	67	178	30	81	
奈良					16	16	14	14	43	59	26	40	
和歌山	9	9	8	8		9		8	20	29	14	22	
鳥取													
島根													
岡山													
広島									36	36	28	28	
山口													
徳島													
香川													
愛媛													
高知									21	21	20	20	
福岡													
佐賀													
長崎		68		44		68		44		68		44	
熊本													
大宮													
鹿兒島													
沖縄													
計	1,883	3,121	1,104	1,887	17,401	20,522	12,352	14,239	62,759	83,281	42,145	56,384	
昨年同期	3,161	7,408	1,903	4,194	18,286	25,694	12,031	16,225	26,275	51,969	17,335	33,560	
再掲	札幌					13,194	13,194	9,632	9,632	39,070	52,264	27,416	37,048
	仙台												
	横浜		30		23		30		23	72	102	43	68
	川崎												
	名古屋												
	京都												
	大阪								92	92	73	73	
神戸													
広島													
北九州													
福岡													

13. (今週元. 12. 17 ~ 元. 12. 23)
(累計元. 9. 24 ~ 元. 12. 23)

14. (今週元. 12. 24 ~ 元. 12. 31)
(累計元. 9. 24 ~ 元. 12. 31)

15. (今週 2. 1. 7 ~ 2. 1. 13)
(累計元. 9. 24 ~ 2. 1. 13)

	在籍者数		患者数		在籍者数		患者数		在籍者数		患者数		
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
北海道	43,150	112,918	29,765	78,868		112,918		78,868		112,918		78,868	
青森	3,492	8,944	1,905	4,573		8,944		4,573		8,944		4,573	
岩手	29	367	28	299		367		299		367		299	
宮城													
秋田													
山形	400	400	191	191		400		191		400		191	
福島									32	32	29	29	
茨城		48		35		48		35		48		35	
栃木	80	121	40	56		121		56		121		56	
群馬	89	319	44	152	62	381	32	184		381		184	
埼玉	577	1,385	339	814		1,385		814	36	1,421	23	837	
千葉									32	32	18	18	
東京都	1,838	5,223		3,036		5,223		3,036	964	6,187	400	3,436	
神奈川県	182	1,096	136	697		1,096		697	454	1,550	314	1,011	
新潟									77	77	49	49	
富山													
石川									34	34	21	21	
福井													
山梨		137		84		137		84		137		84	
長野	78	78	33	33		78		33		78		33	
岐阜		14		12	60	74	39	51	89	163	71	122	
静岡県		168		103		168		103		168		103	
愛知		20		13		20		13		20		13	
三重	75	231	55	151		231		151	436	667	262	413	
滋賀	65	146	47	103		146		103	103	249	74	177	
京都		96		53		96		53	77	173	24	77	
大阪	268	1,502	148	838		1,502		838	817	2,319	452	1,290	
兵庫県	27	205	11	92		205		92	149	354	73	165	
奈良		59		40		59		40	39	98	13	53	
和歌山		29		22		29		22		29		22	
鳥取													
島根						90		46	59	149	33	79	
岡山									329	329	198	198	
広島		36		28		36		28	389	425	235	263	
山口									31	31	22	22	
徳島													
香川													
愛媛													
高知	34	55	31	51		55		51	690	745	503	554	
福岡									124	124	93	93	
佐賀													
長門		68		44		68		44	355	423	229	273	
熊本									234	234	150	150	
大分													
宮崎									82	82	52	52	
鹿児島									90	90	64	64	
沖縄									77	77	50	50	
計	50,384	133,665	34,004	90,388	122	133,877	71	90,505	5,799	139,676	3,452	93,957	
昨年同期	25,528	77,675	16,489	50,135	155	77,830	97	50,232	14,775	92,605	7,226	57,458	
再掲	札幌	15,650	67,914	11,207	48,255		67,914		48,255		67,914		48,255
	横濱		102		66		102		66		102		66
	川崎												
	名古屋												
	京都												
	大阪		92		73		92		73		92		73
	神戸									33	33	20	20
広島													
北九州													
福岡									89	89	63	63	

16. (今週 2. 1.14 ~ 2. 1.20)
累計元. 9.24 ~ 2. 1.20)

17. (今週 2. 1.21 ~ 2. 1.27)
累計元. 9.24 ~ 2. 1.27)

18. (今週 2. 1.28 ~ 2. 2. 3)
累計元. 9.24 ~ 2. 2. 3)

	在籍者数		患者数		在籍者数		患者数		在籍者数		患者数		
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
北海道		112,918		78,868	2,208	115,126	1,529	80,397	16,224	131,350	14,074	94,471	
青森		8,944		4,573		8,944		4,573	1,027	9,971	419	4,992	
岩手		367		299		367		299	735	1,102	494	793	
宮城	564	564	261	261	877	1,441	370	631	1,126	2,539	480	1,132	
秋田					1,063	1,063	251	251	7,880	8,943	2,659	2,910	
山形		400		191		400		191	22,092	22,492	8,718	8,909	
福島		32		29		32		29	205	237	169	198	
茨城		48		35	190	238	119	154	1,498	1,736	849	1,003	
栃木	33	154	25	81	930	1,084	378	459	1,126	2,210	636	1,095	
群馬	484	865	267	451	937	1,802	514	965	5,732	7,534	2,689	3,654	
埼玉	2,242	3,663	1,047	1,884	9,653	13,316	5,135	7,019	29,545	42,861	16,437	23,456	
千葉	447	479	277	295	4,182	4,661	1,963	2,258	17,801	22,462	8,489	10,747	
東京	6,875	13,062	4,218	7,654	8,976	22,038	17,101	24,755	91,869	113,907	47,239	71,994	
神奈川	4,315	5,865	1,967	2,978	33,235	39,100	17,577	20,555	85,486	124,586	33,218	53,773	
新潟	1,923	2,000	861	910	14,238	16,238	6,469	7,379	21,513	37,751	10,462	17,841	
富山					724	724	133	133	1,849	2,573	736	869	
石川	13	47	9	30	1,151	1,198	717	747	528	1,726	412	1,159	
福井	685	685	477	477	3,554	4,239	2,352	2,829	2,348	6,587	1,190	4,019	
山梨		137		84		137		84	1,240	1,377	862	946	
長野	2,625	2,703	952	985	603	3,306	541	1,526		3,306		1,526	
岐阜	557	720	389	511	2,630	3,350	1,752	2,263	4,652	8,002	3,108	5,371	
静岡	147	315	102	205	743	1,058	450	655	1,591	2,649	923	1,578	
愛知	17	37	15	28	157	194	115	143	101	295	65	208	
三重	2,356	3,023	1,463	1,876	6,731	9,754	4,287	6,163	8,075	17,829	5,199	11,362	
滋賀	585	834	385	562	4,019	4,853	2,766	3,328	4,028	8,881	2,735	6,063	
京都	1,347	1,520	666	743	3,531	5,051	2,349	3,092	3,738	8,789	2,231	5,323	
大阪	2,893	5,212	1,366	2,656	18,673	23,885	10,708	13,364	22,225	46,110	11,963	25,317	
兵庫	4,068	4,422	1,416	1,581	18,126	22,548	8,587	10,168	18,673	37,558	9,164	19,332	
奈良	3,272	3,370	1,303	1,356	11,219	14,589	5,621	6,977	6,665	21,254	4,135	11,112	
和歌山	930	959	559	581	7,522	8,481	4,828	5,409	5,408	13,899	3,512	8,921	
鳥取	196	196	119	119	811	1,007	520	639	1,503	2,510	885	1,524	
島根	2,040	2,189	1,055	1,134	5,554	7,743	3,518	4,652	7,014	14,757	4,238	8,890	
岡山	6,139	5,468	3,760	3,958	14,958	21,426	8,798	12,756	5,623	27,049	2,362	15,118	
広島	4,679	5,104	2,064	2,327	7,311	12,415	4,610	6,937	2,689	13,493	1,675	8,324	
山口	506	537	308	330	5,348	5,885	3,460	3,790	4,611	10,496	2,775	6,565	
徳島									116	116	58	58	
香川	78	78	42	42		78		42	776	854	405	447	
愛媛					2,106	2,106	1,275	1,275	6,597	8,703	3,900	5,175	
高知	11,400	12,145	7,405	7,959	12,192	24,337	8,177	16,136	5,621	29,958	3,980	20,116	
福岡	1,658	1,782	993	1,086	14,259	16,041	9,495	10,581	9,732	25,773	6,398	16,979	
佐賀					26	26	23	23	148	174	117	140	
長崎	149	572	100	373	2,336	2,908	1,656	2,029	170	3,078	142	2,171	
熊本	1,455	1,689	696	846	2,103	3,792	1,453	2,299	1,633	5,378	1,068	3,341	
大分	1,275	1,275	994	994	1,309	2,584	840	1,834	721	3,305	459	2,293	
宮崎	533	615	400	452	179	794	124	576	60	854	45	621	
鹿児島	69	159	51	115	270	429	197	312	75	504	59	371	
沖縄		77		50	38	115	22	72	129	244	88	160	
計	66,555	206,231	36,012	129,969	224,672	430,903	140,780	270,749	432,198	857,752	221,911	492,367	
昨年同期	66,611	159,618	34,641	92,333	72,320	235,883	37,683	132,400	74,354	311,838	38,384	171,864	
再	札幌		67,914		48,255	39	67,953	33	48,288	396	68,349	249	48,537
	仙台					92	92	16	16	69	133	33	70
	横浜	179	281	96	162	1,885	2,166	1,219	1,381	3,792	5,958	2,273	3,654
	川崎												
掲	名古屋												
	京都					41	41	37	37		41		37
	大阪		92		73	299	391	128	201	397	788	233	434
	神戸	1,278	1,278	26	26	3,025	4,303	195	221	1,665	2,305	576	797
	広島	1,946	1,979	418	438	372	2,351	204	642	410	1,150	279	633
	北九州	729	729	408	408	4,460	5,189	2,893	3,301	4,252	9,441	2,705	6,006
福岡		89		63	2,350	2,439	1,395	1,458	1,213	3,652	723	2,181	

19. (今週 2. 2. 4 ~ 2. 2. 10)
(累計元. 9. 24 ~ 2. 2. 3)

20. (今週 2. 2. 11 ~ 2. 2. 17)
(累計元. 9. 24 ~ 2. 2. 17)

21. (今週 2. 2. 18 ~ 2. 2. 24)
(累計元. 9. 24 ~ 2. 2. 24)

	在籍者数		患者数		在籍者数		患者数		在籍者数		患者数		
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
北海道	31,539	162,269	20,022	114,493	37,315	200,204	26,838	141,331	63,131	263,335	40,205	181,536	
青森		9,971		4,992	2,578	12,549	1,432	6,424	2,418	14,967	1,444	7,868	
岩手	173	1,275	134	927	512	1,787	334	1,261	751	2,538	485	1,746	
宮城	179	2,718	62	1,194	81	2,799	20	1,214	512	3,311	294	1,498	
秋田	7,445	16,308	3,359	6,269	10,300	26,418	4,304	10,573	14,727	41,145	6,022	16,595	
山形	929	23,421	384	9,293	1,583	25,004	433	9,726	3,452	28,456	1,595	11,321	
福島	302	539	229	427	66	605	47	474	300	905	224	698	
茨城	1,353	3,099	853	1,856	920	4,009	633	2,499	752	4,761	473	2,962	
栃木	2,020	4,230	1,071	2,166	1,070	5,300	633	2,799	2,044	7,344	1,163	3,952	
群馬	7,049	14,593	3,713	7,367	7,816	22,399	3,990	11,357	5,648	28,047	2,922	14,279	
埼玉	33,420	76,281	17,216	40,672	14,546	90,827	7,773	48,445	7,530	98,357	3,623	52,068	
千葉	12,580	35,042	7,404	18,151	1,746	36,768	1,063	19,214	380	37,168	209	19,423	
東京	85,777	199,684	54,655	126,649	62,271	261,955	32,576	159,225	5,923	267,333	9,599	168,824	
神奈川	41,030	167,966	21,043	75,687	8,470	176,436	4,870	80,557	2,596	179,032	1,563	82,120	
新潟	13,231	50,982	6,482	24,323	9,495	60,477	5,245	29,598		60,477		29,568	
富山	1,128	3,701	417	1,286	1,274	4,975	463	1,749	4,222	9,197	1,185	2,934	
石川	1,789	3,515	1,389	2,548	873	4,388	549	3,097	1,613	6,001	1,016	4,113	
福井	1,349	7,936	852	4,871	150	8,086	94	4,965	582	8,668	340	5,305	
山梨	1,078	2,455	697	1,643	861	3,316	552	2,195	760	4,076	515	2,710	
長野	584	3,890	131	1,657	981	4,871	183	1,840	2,853	7,724	976	2,816	
岐阜	4,845	12,247	3,346	8,717	3,142	15,989	2,124	10,841	4,316	20,305	2,723	13,564	
静岡	283	2,932	174	1,752	49	2,981	25	1,777		2,981		1,777	
愛知	1,405	1,700	686	894	241	1,941	147	1,041	420	2,361	282	1,323	
三重	3,129	20,958	2,000	13,362	1,715	22,673	1,066	14,428	3,293	25,966	2,000	16,428	
滋賀	2,441	11,322	1,326	7,389	927	12,249	581	7,970	1,288	13,537	839	8,809	
京都	2,863	11,652	1,813	7,136	1,169	12,821	685	7,821	2,310	15,131	1,330	9,151	
大阪	24,744	70,854	13,182	38,499	10,749	81,603	4,949	43,448	25,259	106,862	12,326	55,774	
兵庫	8,181	45,739	4,185	23,517	3,666	49,405	1,893	25,410	5,329	54,734	2,693	28,103	
奈良	2,701	23,955	1,606	12,718	459	24,414	323	13,041	290	24,704	150	13,191	
和歌山	2,455	16,344	1,564	10,485	207	16,551	131	10,616	733	17,284	394	11,910	
鳥取	1,351	3,861	632	2,156	649	4,510	455	2,611	781	5,291	471	3,082	
島根	2,722	17,479	1,695	10,585	3,326	20,805	1,798	12,383	1,964	22,769	1,147	13,530	
岡山	469	27,518	316	15,434	322	27,840	184	15,618	528	28,368	329	15,947	
広島	1,434	14,927	739	9,063	71	14,998	51	9,114	225	15,223	164	9,278	
山口	1,386	11,882	911	7,476		11,802		7,476	261	12,143	174	7,650	
徳島		116		58		116		58		116		58	
香川	97	951	39	486		951		486	652	1,603	415	901	
愛媛	3,034	11,737	1,912	7,087	423	12,160	305	7,392	1,111	13,271	643	8,035	
高知	647	30,605	497	20,613	426	31,031	300	20,913	1,644	32,675	1,219	22,132	
福岡	10,561	36,334	6,762	23,741	6,479	42,813	4,207	27,948	8,113	50,926	5,047	32,995	
佐賀	87	261	64	204	25	286	13	217	263	549	148	365	
長門	107	3,185	84	2,255	24	3,209	21	2,276		3,209		2,276	
熊本	808	6,186	389	3,730	148	6,334	100	3,890	118	6,452	97	3,927	
大分	445	3,750	368	2,661	390	4,140	278	2,939	139	4,279	100	3,039	
宮崎		854		621		854		621		854		621	
鹿児島	86	590	61	432		590		432		590		432	
沖縄	79	323	38	198	33	356	23	221	27	383	22	243	
計	319,315	1,179,417	184,502	677,740	197,278	1,376,695	111,691	789,431	179,263	1,555,958	106,556	895,987	
昨年同 期	34,135	347,209	19,597	192,320	11,833	357,916	7,185	198,827	4,798	362,714	3,995	202,822	
再 掲	礼 儀 台	1,932	70,281	1,340	49,877	1,702	71,983	1,149	51,026	4,818	76,801	3,146	54,172
	仙 儀 台		133		70		133		70	35	168	20	90
	横 浜 台	1,888	7,846	1,041	4,695	546	8,392	347	5,042		8,392		5,042
	川 崎 台	810	3,160	298	1,169	326	3,486	104	1,273	33	3,519	19	1,292
	名 古 屋 台	836	836	445	445	128	964	84	529	420	1,384	282	811
	京 都 台		41		37	160	201	71	108		201		108
	大 阪 台	592	1,380	443	877	947	2,327	321	1,195	1,156	3,483	868	2,066
	神 戸 台	338	2,643	108	905	82	2,725	30	935	87	2,812	35	970
	広 島 台	1,150	1,150		633		1,150		633		1,150		633
北 九 州 台	6,404	15,845	4,126	10,132	3,705	19,550	2,419	12,551	3,668	23,218	2,268	14,819	
福 岡 台	217	3,889	138	2,319	138	4,007	80	2,399		4,007		2,399	

22. (今週 2. 2. 25 ~ 2. 3. 3)
累計元. 9. 24 ~ 2. 3. 3)

23. (今週 2. 3. 4 ~ 2. 3. 10)
累計元. 9. 24 ~ 2. 3. 10)

24. (今週 2. 3. 11 ~ 2. 3. 17)
累計元. 9. 24 ~ 2. 3. 17)

	在籍者数		患者数		在籍者数		患者数		在籍者数		患者数		
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
北海道	49,593	312,928	30,804	212,340	47,480	360,408	30,452	242,792	18,336	378,744	11,842	254,634	
青森	1,076	16,043	642	8,510	2,421	18,464	1,272	9,782	906	19,370	521	10,303	
岩手	1,011	3,549	736	2,482	1,233	4,782	812	3,294	62	4,844	53	3,347	
宮城	201	3,512	74	1,572	150	3,662	31	1,603		3,662		1,603	
秋田	3,345	44,490	1,087	17,682	822	45,312	357	18,039	544	45,856	181	18,220	
山形	2,760	31,216	891	12,212		31,216		12,212		31,216		12,212	
福島		905		698		905		698		905		698	
茨城	158	4,919	112	3,074	169	5,088	95	3,169	39	5,127	19	3,188	
栃木	646	7,990	410	4,372	365	8,355	168	4,540		8,355		4,540	
群馬	1,123	29,175	524	14,803	311	29,486	169	14,972	38	29,524	31	15,003	
埼玉	2,430	100,787	1,265	53,333	639	101,426	310	53,643	557	101,983	195	53,838	
千葉		37,168	1	19,423		37,168		19,423		37,168		19,423	
東京都	6,067	273,950	3,553	172,377	853	274,803	478	172,855	424	275,227	257	173,112	
神奈川県	257	179,289	157	82,277	63	179,352	47	82,324	39	179,391	25	82,349	
新潟		60,477		29,568	10,458	70,935	5,322	34,890		70,935		34,890	
富山	988	10,185	441	3,375		10,185		3,375		10,185		3,375	
石川	1,058	7,059	561	4,674	330	7,389	197	4,871	73	7,462	47	4,918	
福井	195	8,863	137	5,442	69	8,932	38	5,480	194	9,126	125	5,605	
山梨	850	4,926	551	3,261	938	5,864	597	3,858		5,864		3,858	
長野	867	8,591	181	2,997	848	9,439	173	3,170		9,439		3,170	
岐阜	1,731	22,036	944	14,508	1,040	23,076	569	15,077	733	23,809	433	15,510	
静岡		2,981		1,777		2,981		1,777		2,981		1,777	
愛知	72	2,433	55	1,378	269	2,702	170	1,548	33	2,735	24	1,572	
三重	1,136	27,102	688	17,116	1,018	28,120	656	17,772	452	28,572	280	18,052	
滋賀	1,557	15,094	902	9,711	3,137	18,231	1,854	11,565	2,934	21,165	1,592	13,157	
京都	1,163	16,294	762	9,913		16,294		9,913		16,294		9,913	
大阪	17,646	124,508	8,117	63,891	16,350	140,858	8,377	72,268	7,382	148,240	4,138	76,406	
兵庫県	7,019	61,753	2,931	31,034	6,535	68,288	2,763	33,797	3,607	71,895	1,722	35,519	
奈良	727	25,431	491	13,682	663	26,094	455	14,137	432	26,526	240	14,377	
和歌山	374	17,658	218	11,228	385	18,043	238	11,466	154	18,197	104	11,570	
鳥取	426	5,717	244	3,326	509	6,226	350	3,676	312	6,538	223	3,899	
島根	2,528	25,297	1,509	15,039	2,544	27,841	1,472	16,511	1,169	29,010	728	17,239	
岡山	178	28,546	112	16,059	339	28,885	227	16,286	295	29,180	191	16,477	
広島	107	15,330	64	9,342	182	15,512	146	9,488	391	15,903	235	9,723	
山口	652	12,795	411	8,061	440	13,235	248	8,309		13,235		8,309	
徳島	33	149	18	76		149		76		149		76	
香川	45	1,648	29	930	33	1,681	21	951		1,681		951	
愛媛	871	14,142	481	8,516	1,163	15,305	570	9,066	116	15,421	80	9,166	
高知	757	33,432	510	22,642	376	33,808	265	22,907	407	34,215	289	23,196	
福岡	6,759	57,885	3,852	36,847	3,755	61,440	2,257	39,104	967	62,407	601	39,705	
佐賀		549		365		549		365		549		365	
長崎	32	3,241	24	2,300	77	3,318	54	2,354	55	3,373	35	2,389	
熊本	294	6,746	182	4,109	155	6,901	103	4,212	98	6,999	62	4,274	
大分	316	4,595	237	3,276	486	5,081	245	3,521	139	5,220	93	3,614	
宮崎		854		621	19	873	11	632		873		632	
鹿児島	40	630	31	463		630		463		630		463	
沖縄	38	421	27	270		421		270		421		270	
計	117,131	1,673,089	64,965	960,952	106,624	1,779,713	61,569	1,022,521	40,888	1,820,601	24,366	1,046,887	
昨年同期	4,693	367,407	2,559	205,381	1,779	369,186	803	206,184	1,060	370,246	671	206,855	
再掲	札幌	9,191	85,992	5,741	59,913	15,110	101,102	9,850	69,763	6,176	107,278	4,107	73,870
	仙台		168		90		168		90		168		90
	横浜		8,392		5,042		8,392		5,042		8,392		5,042
	川崎		3,519		1,292		3,519		1,292		3,519		1,292
	名古屋	72	1,456	55	866		1,456		866		1,456		866
	京都		201		108		201		108		201		108
	大阪	389	3,872	282	2,348	449	4,321	284	2,632	396	4,717	220	2,852
	神戸	68	2,880	22	992	137	3,017	52	1,044	200	3,217	75	1,119
	広島		1,150		633		1,150		633		1,150		633
	北九州	2,174	25,392	1,210	16,029	758	26,150	477	16,506		26,150		16,506
福岡		4,007		2,399	507	4,514	350	2,749		4,514		2,749	

25. (今週 2. 3. 18 ~ 2. 3. 24)
累計元. 9. 24 ~ 2. 3. 24)

26. (今週 2. 3. 25 ~ 2. 6. 23)
累計元. 9. 24 ~ 2. 6. 23)

	在籍者数		患者数		在籍者数		患者数		
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
北海道	2,623	381,367	1,650	256,284	189	381,556	135	256,419	
青森	22	19,392	17	10,320		19,392		10,320	
岩手		4,844		3,347		4,844		3,347	
宮城		3,662		1,603		3,662		1,603	
秋田		45,856		18,220		45,856		18,220	
山形		31,216		12,212		33,819		13,158	
福島		905		698		905		698	
茨城		5,127		3,188		5,127		3,188	
栃木		8,355		4,540		8,355		4,540	
群馬		29,524		15,003		29,524		15,003	
埼玉		101,983		53,838		101,983		53,838	
千葉		37,168		19,423		37,168		19,423	
東京都		275,227		173,112		275,227		173,112	
神奈川県		179,391		82,349		179,391		82,349	
新潟		70,935		34,890		108,235		52,494	
富山		10,185		3,375		10,185		3,375	
石川		7,462		4,918		7,462		4,918	
福井		9,126		5,605	36	9,162	28	5,633	
山梨		5,864		3,858		5,864		3,858	
長野		9,439		3,170		9,439		3,170	
岐阜		23,809		15,510		23,809		15,510	
静岡		2,981		1,777		2,981		1,777	
愛知		2,735		1,572		2,735		1,572	
三重	26	28,598	16	18,068		28,598		18,068	
滋賀	61	21,226	34	13,191		21,226		13,191	
京都		16,294		9,913	34	18,897	17	11,633	
大阪	7,205	155,445	4,231	80,637		155,445		80,637	
兵庫	93	71,988	51	35,570		71,988		35,570	
奈良		26,526		14,377		26,526		14,377	
和歌山		18,197		11,570		18,197		11,570	
鳥取		6,538		3,899		6,538		3,899	
島根	208	29,218	108	17,347	59	29,277	44	17,391	
岡山		29,180		16,477		29,180		16,477	
広島		15,903		9,723		15,903		9,723	
山口		13,235		8,309		13,235		8,309	
徳島		149		76		149		76	
香川		1,681		951		1,681		951	
愛媛		15,421		9,166		15,421		9,166	
高知	43	34,258	22	23,218		34,258		23,218	
福岡		62,407		39,705		62,407		39,705	
佐賀		549		365		716		494	
長崎		3,373		2,389	101	3,474	59	2,448	
熊本		6,999		4,274		6,999		4,274	
大分		5,220		3,614		5,220		3,614	
宮崎		873		632		873		632	
鹿児島		630		463		630		463	
沖縄		421		270		421		270	
計	10,281	1,830,882	6,129	1,053,016	419	1,873,940	283	1,073,681	
昨年同期	222	370,468	159	207,014		370,501		207,042	
再掲	礼儀	933	108,211	608	74,478		108,211		74,478
	仙台		168		90		168		90
	横浜		8,392		5,042		8,392		5,042
	川崎		3,519		1,292		3,519		1,292
	名古屋		1,456		866		1,456		866
	京都		201		108		201		108
	大阪		4,717		2,852		4,717		2,852
	神戸		3,217		1,119		3,217		1,119
掲	広島		1,150		633		1,150		633
	北九州		26,150		16,506		26,150		16,506
	福岡		4,514		2,749		4,514		2,749

9. 平成元年性病患者数・り患率（人口10万対）、病類・年次別

昭和25年～平成元年

年次	総数		梅毒		りん病		軟性下かん		そけいりんぱ 肉芽しゅ症	
	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率
1950 昭和25年	316,044	379.9	121,461	146.0	178,273	214.3	15,820	19.0	490	0.6
51 26	271,024	320.5	77,044	91.1	177,774	210.2	15,903	18.8	303	0.4
52 27	224,315	261.3	50,528	58.9	158,670	184.8	14,909	17.4	208	0.2
53 28	191,856	220.4	38,721	44.5	140,458	161.4	12,514	14.4	163	0.2
54 29	184,115	208.5	33,829	38.3	141,416	160.2	8,745	9.9	125	0.1
55 30	167,950	188.1	28,673	32.1	134,571	150.7	4,636	5.2	70	0.1
56 31	144,273	159.9	24,323	26.9	116,842	129.5	3,068	3.4	40	0.0
57 32	106,447	116.9	18,011	19.8	86,195	94.6	2,216	2.4	25	0.0
58 33	38,324	41.7	13,211	14.4	24,367	26.5	733	0.8	13	0.0
59 34	21,710	23.4	11,468	12.3	9,970	10.7	266	0.3	6	0.0
1960 35	19,086	20.4	10,126	10.8	8,736	9.4	214	0.2	10	0.0
61 36	13,889	14.7	7,313	7.8	6,364	6.7	207	0.2	5	0.0
62 37	11,687	12.3	6,301	6.6	5,125	5.4	256	0.3	5	0.0
63 38	10,154	10.6	5,761	6.0	4,166	4.3	221	0.2	6	0.0
64 39	9,540	9.8	5,326	5.5	4,041	4.2	169	0.2	4	0.0
65 40	10,849	11.0	6,001	6.1	4,663	4.7	179	0.2	6	0.0
66 41	18,071	18.2	10,821	10.9	6,951	7.0	288	0.3	11	0.0
67 42	24,125	24.1	11,755	11.8	11,874	11.8	490	0.5	6	0.0
68 43	18,758	18.5	8,848	8.7	9,592	9.5	316	0.3	2	0.0
69 44	17,641	17.2	7,767	7.6	9,645	9.4	226	0.2	3	0.0
1970 45	14,641	14.0	6,138	5.9	8,349	8.0	151	0.1	3	0.0
71 46	12,547	11.8	5,105	4.8	7,299	6.9	137	0.1	6	0.0
72 47	12,707	11.9	5,449	5.1	7,097	6.7	157	0.1	4	0.0
73 48	12,795	11.8	5,281	4.9	7,375	6.8	138	0.1	1	0.0
74 49	10,340	9.4	4,165	3.8	6,047	5.5	126	0.1	2	0.0
75 50	8,860	7.9	3,635	3.2	5,127	4.6	97	0.1	1	0.0
76 51	8,392	7.4	3,284	2.9	5,037	4.5	69	0.1	2	0.0
77 52	7,949	7.0	3,026	2.7	4,858	4.3	63	0.1	2	0.0
78 53	8,083	7.0	2,874	2.5	5,130	4.5	76	0.1	3	0.0
79 54	9,114	7.8	2,444	2.1	6,581	5.7	88	0.1	1	0.0
1980 55	9,819	8.4	2,081	1.8	7,661	6.5	75	0.1	2	0.0
81 56	10,490	8.9	1,627	1.4	8,777	7.4	86	0.1	-	-
82 57	12,166	10.2	1,668	1.4	10,409	8.8	89	0.1	-	-
83 58	14,055	11.8	1,687	1.4	12,291	10.3	74	0.1	3	0.0
84 59	15,268	12.7	1,642	1.4	13,511	11.2	106	0.1	9	0.0
85 60	13,446	11.1	1,904	1.6	11,443	9.5	94	0.1	5	0.0
86 61	12,609	10.4	2,598	2.1	9,915	8.1	95	0.1	1	0.0
87 62	9,529	7.8	2,928	2.4	6,528	5.3	72	0.1	1	0.0
88 63	8,503	6.9	2,530	2.1	5,931	4.8	34	0.0	8	0.0
89 平成元年	7,610	6.2	2,108	1.7	5,439	4.4	54	0.0	9	0.0

注：昭和47年以前には沖繩県を含まない。

資料：厚生省「伝染病統計」

10. 平成元年性病患者数、病類別。都道府県別

		総 数	梅 毒	り ん 病	軟性下かん	そけいりんぱ 肉芽しゅ症
全	国	7,610	2,108	5,439	54	9
北	海	321	61	260	—	—
青	森	158	26	131	1	—
岩	手	103	14	88	1	—
宮	城	1	1	—	—	—
秋	田	1	1	—	—	—
山	形	44	1	43	—	—
福	島	2	2	—	—	—
茨	城	1	1	—	—	—
栃	木	194	12	181	1	—
群	馬	188	43	145	—	—
埼	玉	149	38	109	1	1
千	葉	555	112	434	9	—
東	京	2,116	502	1,593	15	6
神	川	527	159	367	1	—
奈	瀧	132	18	114	—	—
新	山	9	—	9	—	—
富	川	13	3	10	—	—
石	井	8	1	7	—	—
福	梨	36	28	8	—	—
山	野	146	16	129	1	—
長	阜	29	6	23	—	—
岐	岡	2	1	1	—	—
静	知	160	46	113	1	—
愛	重	1	—	1	—	—
三	賀	6	2	4	—	—
滋	都	116	44	72	—	—
京	阪	631	374	257	—	—
大	庫	11	9	2	—	—
兵	良	1	—	—	1	—
奈	山	54	20	30	4	—
和	取	6	3	3	—	—
鳥	根	4	—	4	—	—
島	山	148	24	123	1	—
岡	島	128	39	86	3	—
広	口	154	46	108	—	—
山	島	7	7	—	—	—
徳	川	9	—	8	1	—
香	媛	117	68	48	1	—
愛	知	15	6	9	—	—
高	岡	757	247	508	2	—
福	賀	9	1	8	—	—
佐	崎	5	4	1	—	—
長	本	89	41	47	—	1
熊	分	161	23	134	4	—
大	崎	16	1	14	1	—
宮	島	140	20	114	5	1
鹿	縄	130	37	93	—	—
沖						

資料：厚生省「伝染病統計」

11. 平成元年梅毒発生状況、月別

		初 期	第 2 期	早期潜伏	後期潜伏	晩 期	先天性	不 詳	総 数
1月	男	47	39	25	32	17	2	9	171
	女	19	23	24	15	12	4	9	106
	計	66	62	49	47	29	6	18	277
2月	男	23	25	13	4	12	1	7	85
	女	17	15	16	7	4	1	4	64
	計	40	40	29	11	16	2	11	149
3月	男	25	19	18	5	7	5	10	89
	女	11	6	13	3	7	1	8	49
	計	36	25	31	8	14	6	18	138
4月	男	48	24	8	11	30	2	15	138
	女	17	8	12	10	8	—	15	70
	計	65	32	20	21	38	2	30	208
5月	男	33	25	10	18	10	1	8	105
	女	22	12	9	9	9	2	14	77
	計	55	37	19	27	19	3	22	182
6月	男	35	32	14	7	14	2	9	113
	女	19	14	24	6	7	2	10	82
	計	54	46	38	13	21	4	19	195
7月	男	48	33	18	3	13	5	5	125
	女	14	8	21	5	12	1	7	68
	計	62	41	39	8	25	6	12	193
8月	男	31	21	13	10	9	—	12	96
	女	13	10	10	2	11	1	10	57
	計	44	31	23	12	20	1	22	153
9月	男	31	25	8	6	9	—	7	86
	女	17	13	11	8	5	—	9	63
	計	48	38	19	14	14	—	16	149
10月	男	45	14	10	5	4	1	10	89
	女	11	16	7	10	8	3	10	65
	計	56	30	17	15	12	4	20	154
11月	男	29	13	9	3	15	—	12	81
	女	17	14	15	2	5	3	12	68
	計	46	27	24	5	20	3	24	149
12月	男	37	17	17	6	9	—	11	97
	女	15	9	11	4	14	1	10	64
	計	52	26	28	10	23	1	21	161
総数	男	432	287	163	110	149	19	115	1,275
	女	192	148	173	81	102	19	118	833
	計	624	435	336	191	251	38	233	2,108

資料：厚生省「伝染病統計」